沼津市文化財調査報告書　第 115 集

芝　荒　遺　跡
芝 荒 古 墳 群

愛鷹スマートインターチェンジ事業に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

２０１７

沼 津 市 教 育 委 員 会
中日本高速道路株式会社

沼津市文化財調査報告書　第 115 集

芝　荒　遺　跡
芝 荒 古 墳 群

愛鷹スマートインターチェンジ事業に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

２０１７

沼 津 市 教 育 委 員 会
中日本高速道路株式会社

巻頭カラー図版①

芝荒遺跡全景

芝荒２号墳と３号墳

巻頭カラー図版②

芝荒２号墳出土　単鳳環頭大刀柄頭

芝荒３号墳出土　装飾付大刀と小刀

例　　言

1．本書は沼津市宮本字元野 74 － 8 他に所在する、芝荒遺跡・芝荒古墳群の発掘調査報告書である。

2．芝荒遺跡・芝荒古墳群の発掘調査は、東名高速道路愛鷹パーキングエリア上下線におけるスマートインターの設置および、現市道の拡幅と付け替え工事に伴い、ＮＥＸＣＯ中日本と沼津市との協定に基づいて沼津市が受託し実施された。当該地は、現地踏査により埋蔵文化財包蔵地の可能性が高いと判断されたことから確認調査を実施したところ、新規の埋蔵文化財包蔵地であることが判明したため、「芝荒遺跡」として登録されたものである。芝荒古墳群については、明確な分布範囲が判明していないことから、古墳群としての遺跡登録は見送っている。

3．本調査は、確認調査の結果に基づき実施された。現地調査の期間は次のとおりである。

確認調査：平成 24 年 10 月 2 日～ 10 月 5 日

本調査：（平成 25 年度）平成 25 年 9 月 5 日～平成 26 年 3 月 28 日

（平成 26 年度）平成 26 年 4 月 7 日～平成 27 年 3 月 27 日

（平成 27 年度）平成 27 年 6 月 1 日～平成 27 年 8 月 5 日

4．発掘調査の関係者は以下のとおりである。

事業委託者	ＮＥＸＣＯ中日本	代表取締役社長	宮池 克人
事業受託者	沼　津　市	市　長	栗原 裕康
調査主体者	沼津市教育委員会	教 育 長	工藤 達朗
		教育次長	工藤 浩史（H25・26）　井原 正利（H27）
事業担当者	沼津市教育委員会	文化振興課	
		文化振興課長	勝又 惠三
		課長補佐	高橋 清一（H25）　山本 惠一（H25・H26）
			山内 良太（H26・H27）
調査担当者		主幹兼文化財調査係長	池谷 信之
		学 芸 員	木村 聡(H25)　主　事　原田 雄紀(H27)
		指導主事	前嶋 秀張（H26・H27）

5．整理事業は平成 27・28 年度に実施し、本報告書を刊行した。主要な剥片石器については株式会社ラングへの業務委託によって実測図を作成し、その他の遺物については、整理補助員が実測を行った。また、現場で取得したデジタルデータについては、株式会社シン技術コンサルへの業務委託（担当：東誠二）によって編集を行った。金属製品の保存処理作業やＸ線写真の撮影については、株式会社吉田生物研究所へ業務委託を行い、保存処理後のＸ線写真の撮影については、静岡県埋蔵文化財調査研究所の協力を得ている。

整理事業の関係者は以下のとおりである。

事業委託者	日本道路公団静岡建設局		
事業主体者	沼　津　市	市　長	栗原 裕康
	沼津市教育委員会	教 育 長	工藤 達朗（H27）　服部 裕美子（H28）

		教育次長	井原 正利
事業担当者	沼津市教育委員会	文化振興課	
		文化振興課長	勝又 惠三（H27） 中島 康司（H28）
		課長補佐	山内 良太
		主幹兼文化財調査係長	池谷 信之（H27）
		文化財調査係長	鶴田晴徳（H28）
整理担当者		主　　任	小崎　晋　指導主事　前嶋 秀張
		臨時嘱託	北 佳奈子

6．整理作業の実務は、前嶋・小崎・北が担当し、沼津市文化財センターにて行った。遺物図版・遺構図版・観察表などの作成には、整理補助員の井上真帆・笹原伊津子・目黒上子・守屋智子の補助を得た。事務処理は、事務補助員の土屋周子が担当した。

7．本文の執筆分担については、以下のとおりである。また全体の編集は北が行い、その際、整理補助員の守屋から補助を得ている。

・第Ⅲ章第２節・第Ⅳ章第２節・第Ⅴ章旧石器時代 ……前嶋
・第Ⅲ章第３節と第Ⅳ章第３節の土器・第Ⅴ章縄文時代 ……小崎
・第Ⅰ章・第Ⅱ章・第Ⅲ章第１節・第２節のうち遺構と石器・第４節・第Ⅳ章第１節・第２節のうち遺構と石器・第４節・第Ⅴ章古墳時代 ……北

8．本書の作成にあたり、以下の方々にご指導、ご教示をいただいた。記して感謝の意を表す。
大谷宏治、佐藤祐樹、滝沢誠、田村隆太郎、渡井英誉 （五十音順、敬称略）

9．本書に係わる芝荒遺跡・芝荒古墳群の発掘調査資料および出土遺物は、沼津市教育委員会事務局文化振興課文化財調査係（沼津市文化財センター　〒410-0873　沼津市大諏訪 46-1　℡ 055-952-0844）で保管している。

凡　　例

1．遺構実測図中の水糸高は、標高を示す。

2．土層および土器胎土の色調については、『新版標準土色帳』に基づいて記載している。

3．遺物実測図の挿図縮尺は次のとおりである。
土器：1/3 または 2/5、石器：4/5（剥片石器）、1/3・1/2・2/3（石核石器）、1/3（石斧類）、1/4（敲石・ハンマー・磨石・凹石）、1/6・1/4（石皿・台石）、金属製品：原寸（両頭金具）、1/2（鉄鏃・刀子・刀装具）、1/4・1/2・原寸（大刀・小刀）

4．本書で用いる石器・礫・層位の略語、縄文土器の分類は、以下のとおりである。また、石器の実測図には、図版番号に続いて「遺物番号・遺構名・石材・出土層位・接合番号」の順に遺物のデータを表 記している。

石材略語

岩　石　名	岩石英名	略語	デイサイト	Dacite	Da	赤玉石	Red Jasper	RJa
黒曜石	Obsidian	Ob	安山岩	Andesite	An	黄玉石	Yellow Jasper	YJa
ガラス質黒色安山岩	Glassy Black Andesite	GBA	玄武岩	Basalt	Ba	石英	Quartz	Qt
チャート	Chert	Ch	石英閃緑岩	Quarts Diorite	QD	水晶	Rock Crystal	RC
赤色チャート	Red Chert	RCh	凝灰岩	Tuff	Tu	メノウ	Agate	Ag
頁岩	Shale	Sh	緑色凝灰岩	Green Tuff	GT	玉髄	Chalcedony	Cha
珪質頁岩	Siliceous Shale	SSh	粘板岩	Slate	Sl	花崗岩	Granite	Gr
ホルンフェルス	Hornfels	Hor	泥岩	Mudstone	Mu	花崗閃緑岩	Granodiorite	Gd
Ｆ．ホルンフェルス	F.Hornfels	F.H	砂岩	Sand Stone	SS	滑石	Talc	Ta
流紋岩	Rhyolite	Rhy	礫岩	Conglomerate	Co	蛇紋岩	Serpentine	Se
珪質岩	Siliceous Rocks	SR	珪岩	Quartzite	Qu	軽石	Pumice	Pu
角閃石岩	Hornblendite	Ho	緑泥片岩	Chlorite Schist	CS			

Ｆ．ホルンフェルスは、富士川系ホルンフェルスの略

旧石器時代出土石器 器種名略語

石　器　名	石器英名	略語	石錐	Stone awl	Sa	砕片	Chip	Ch
ナイフ形石器	Backed blade	Bb	抉入石器	Notche	No	石核	Core	Co
尖頭器	Point	Po	石刃	Blade	Bl	細石刃石核	Microbladecore	Mc
掻器	End scraper	Es	加工痕のある剥片	Retouched flake	Rf	磨石	Polishing stone	Ps
削器	Side scraper	Ss	使用痕のある剥片	Utilized flake	Uf	台石	Anvil stone	As
彫器	Burin	Bu	細石刃	Microblade	Mb			
楔形石器	Piece esquillee	Pe	剥片	Flake	Fl			

山本忠尚 2001『和英対照 日本考古学用語辞典』東京美術　参照

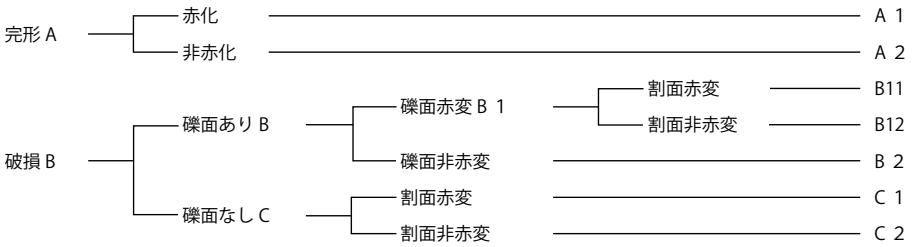
黒曜石産地略語

黒曜石産地名	略語	和田　土屋橋南	WDTM	蓼科　冷山	TSTY	箱根　上多賀	HNKT
和田　フヨーライト	WDHY	和田　古峠	WDHT	蓼科　双子山	TSHG	箱根　芦ノ湯	HNAY
和田　鷹山	WDTY	和田　高松沢	WOTM	天城　柏峠	AGKT	神津島　恩馳島	KZOB
和田　小深沢	WDKB	和田　ブドウ沢	WOBD	箱根　畑宿	HNHJ	神津島　砂糠崎	KZSN
和田　土屋橋北	WDTK	和田　牧ヶ沢	WOMS	箱根　鍛冶屋	HNKJ	神津島　砂糠崎Ｘ	KZSX
和田　土屋橋西	WDTN	諏訪　星ヶ台	SWHD	箱根　黒岩橋	HNKI	高原山　甘湯沢	THAY

層位略語

新期スコリア層	新ＳＣ	栗色土層	ＫＵ	富士黒土層	ＦＢ	漸移層	ＺＮ
休場層上位	ＹＬＵ	休場層中位	ＹＬＭ	休場層下位	ＹＬＬ	休場層下部黒色帯	ＢＢ０
第Ⅰスコリア層	ＳＣⅠ	第Ⅰ黒色帯	ＢＢⅠ	ニセローム層	ＮＬ	第Ⅱ黒色帯	ＢＢⅡ
第Ⅱスコリア層	ＳＣⅡ	第Ⅲ黒色帯	ＢＢⅢ	第Ⅲスコリア帯スコリア１	ＳＣⅢｓ１	第Ⅲスコリア帯黒色帯１	ＳＣⅢｂ１
第Ⅲスコリア帯スコリア５	ＳＣⅢｓ５	第Ⅳ黒色帯	ＢＢⅣ	第Ⅶ黒色帯	ＢＢⅦ		

礫群一覧表中の略号



縄文土器型式分類

Ⅰ群　早期前半
- １類　撚糸系土器
- ２類　駿豆撚糸文系土器
- ３類　押型文土器
- 早期中葉撚糸文土器
- ４類　無文土器
- ５類　田戸上層式

Ⅱ群　早期後半
- １類　清水柳Ｅ類土器
- ２類　判ノ木山西式
- ３類　野島式
- ４類　鵜ヶ島台式
- ５類　茅山下層式
- ６類　茅山系土器（条痕文土器）
- ７類　八ッ崎Ⅰ式
- ８類　粕畑式

Ⅲ群　早期末
- １類　神之木台式
- ２類　早期末葉の土器

Ⅳ群　中期中葉

Ⅴ群　その他

5．本書で用いる古墳の用語については、第８回東海考古学フォーラム三河大会および静岡県考古学会2007 年度シンポジウムにおける定義を参照し、以下のとおりに規定した。また、石室の分類については井鍋（2003・2009）、 墓坑形態については菊池（2007）の分類・呼称を基本とする。石室展開図中に示す石材は断面を斜線で表し、それ以外は見通しで表している。埋葬施設における各部位の名称と計測位置については、下記の図に示した。

【玄室入口の構造】

無袖式：側壁では玄室と羨道の区別が付けがたい（袖が形成されない）もの。

段構造：玄室の床面が、開口部より低い場合の段差部分。

【埋葬施設の部位名称】

玄室：遺骸の埋葬施設となる部分。

羨道：玄室と石室外をつなぐ部分（原則、天井が架構される）。

前庭：羨道や玄室に続いて墳丘外に向けて構築された部分。

墓道：石室へ至る通路部分。

墓坑：埋葬施設を構築するために掘削された土坑。掘り方とも呼ばれる。

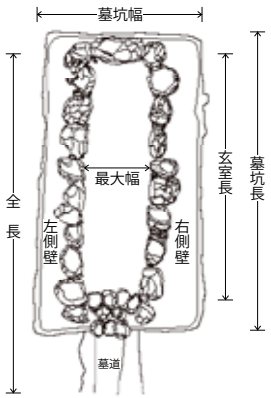
基底石：石室を構築するにあたり最下段に据えられた石材。

鏡石：奥壁の最下段に用いられた非常に大きな石材。

框石:玄室の床面が羨道より低い場合に、段差部分に立てて置かれた石材。

梱石：玄室の床面と羨道がほぼ同じ高さである場合に、両者を区画するために置かれた石材。

間仕切石：玄室の床面にあって、空間利用の違いからこれを分割する石材。



部位名称と計測位置

埋葬施設の左右については、文化庁文化財部記念物課 2013『発掘調査のてびき－各種遺跡調査編－』に従い、手前側から奥側を望んだ場合の見方で、右側・左側とする。

6．本書の古墳を扱ううえで目安とする時期区分は、本書を執筆する際に参考とした各種文献に示されている年代観を参照し、おおよそ下記のように設定した。ただし副葬遺物については、各副葬遺物ごとに作成されている編年を用いたことから、須恵器の型式区分とはずれの生じる場合がある。特に装飾付大刀については、示された年代が必ずしも古墳に副葬された時期と対応するわけではない。

おおよその年代	550		600		650		700	
陶邑編年	MT15	TK10	TK43	TK209 / TK217		TK46	TK48	MT21
飛鳥編年				飛鳥Ⅰ	飛鳥Ⅱ	飛鳥Ⅲ	飛鳥Ⅳ	飛鳥Ⅴ
遠江編年	Ⅱ期	Ⅱ期前葉	Ⅱ期中葉	Ⅱ期後葉 / Ⅱ期末葉	Ⅳ期前半	Ⅳ期後半 / Ⅳ期末葉		Ⅴ期新葉
	後期前半		後期後半		終末期前半	終末期後半		
鉄鏃編年	後Ⅰ期		後Ⅱ期		後Ⅱ期	終末Ⅰ期	終末Ⅱ期	
大刀編年	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ							

田辺陶邑編年と飛鳥編年を基準とし、静岡県において用いられる遠江須恵器編年を対応させている。さらに、古墳の年代を推考するうえで重要となる、鉄鏃および装飾付大刀編年とのおおよその対応関係を示した。鉄鏃は大谷宏治（大谷 2003）、装飾付大刀は新納泉（新納 1987）を参考としている。あくまで古墳の年代観を示すための目安であり、文章中では遺物相互の時期関係を対応させやすいよう、各遺物の編年に加え陶邑編年または遠江編年を表記した。

【文献】 田辺昭三　1981『須恵器大成』角川書店
鈴木敏則　2004『有玉古窯』浜松市教育委員会
大谷宏治　2003『静岡県埋蔵文化財研究所研究紀要』第 10 号　(財)静岡県埋蔵文化財調査研究所
新納　泉　1987『考古学研究』第 34 巻第 3 号

7．古墳時代出土遺物の欠損部分や錆に覆われた部分のうち、想定可能な部位については破線で示している。

8．沼津市が導入している遺構・遺物データベースである遺跡管理システムに基づく調査を行うため、調査対象地を網羅するように南西角を原点（000 － 000）とし、東方向にＸ軸、北方向にＹ軸となる 10 m方眼の座標を設定し、ＸＹ交点に測量の基準となる方眼坑を設置した。

目　　次

巻頭カラー図版
例　言
凡　例

第Ⅰ章　調査経過 …… **1**

第１節　調査に至る経緯 …… 3
第２節　発掘調査事業の経過 …… 3
第３節　整理事業の経過 …… 8

第Ⅱ章　遺跡の環境 …… **9**

第１節　遺跡の位置と地理的環境 …… 11
第２節　周辺遺跡と歴史的環境 …… 13
第３節　遺跡の土層 …… 17
第４節　調査区の環境と設定 …… 19

第Ⅲ章　芝荒遺跡・芝荒古墳群　北調査区の調査 …… **29**

第１節　北調査区の概要 …… 31
第２節　旧石器時代の遺構と遺物 …… 32
第３節　縄文時代の遺構と遺物 …… 173
第４節　古墳時代の遺構と遺物－芝荒古墳群－ …… 216

第Ⅳ章　芝荒遺跡・芝荒古墳群　南調査区の調査 …… **225**

第１節　南調査区の概要 …… 227
第２節　旧石器時代の遺構と遺物 …… 228
第３節　縄文時代の遺構と遺物 …… 246
第４節　古墳時代の遺構と遺物－芝荒古墳群－ …… 306

第Ⅴ章　調査成果 …… **345**

第１節　芝荒遺跡の性格 …… 347
第２節　各時代の概略と評価および考察 …… 347

写真図版
報告書抄録

挿　図　目　次

第１図　愛鷹スマートインターチェンジ位置図 ……4
第２図　トレンチ・テストピット設定図 ……6
第３図　遺跡位置図 ……12
第４図　周辺主要遺跡分布図 ……14
第５図　愛鷹ローム層基本層序柱状図 ……18
第６図　周辺地形図 ……20
第７図　北調査区土層セクション図 ……21・22
第８図　南調査区土層セクション図 ……23・24
第９図　南調査区標準土層 ……25
第 10 図　グリッド設定図 ……26
第 11 図　石器分類図 ……28
第 12 図　芝荒遺跡北調査区の土層柱状図と文化層 ……31
第 13 図　北調査区第Ⅰ文化層石器実測図 ……33
第 14 図　北調査区第Ⅰ文化層配石・石器分布図 ……34
第 15 図　北調査区第Ⅱ文化層石器実測図 ……35
第 16 図　北調査区第Ⅱ文化層配石・石器分布図 ……36
第 17 図　北調査区第Ⅲ文化層礫群・配石分布図 ……38
第 18 図　北調査区第Ⅲ文化層第１号～第４号礫群実測図 …39
第 19 図　北調査区第Ⅲ文化層第５号～第９号礫群実測図 …41
第 20 図　北調査区第Ⅲ文化層第 10 号礫群実測図 ……42
第 21 図　北調査区第Ⅲ文化層第 11 号～第 14 号
　礫群実測図 ……43
第 22 図　北調査区第Ⅲ文化層第 15 号礫群実測図 ……44
第 23 図　北調査区第Ⅲ文化層
　第 16 号・第 17 号・第 21 号礫群実測図 ……45
第 24 図　北調査区第Ⅲ文化層第 18 号～第 20 号・
　第 22 号・第 23 号礫群実測図 ……47
第 25 図　北調査区第Ⅲ文化層第 24 号礫群実測図 ……48
第 26 図　北調査区第Ⅲ文化層第 25 号・第 27 号
　礫群実測図 ……49
第 27 図　北調査区第Ⅲ文化層第 28 号礫群実測図 ……50
第 28 図　北調査区第Ⅲ文化層第 29 号～第 32 号
　礫群実測図 ……51
第 29 図　北調査区第Ⅲ文化層第 33 号～第 36 号
　礫群実測図 ……53
第 30 図　北調査区第Ⅲ文化層第 37 号～第 40 号
　礫群実測図 ……54
第 31 図　北調査区第Ⅲ文化層第 41 号～第 45 号
　礫群実測図 ……56
第 32 図　北調査区第Ⅲ文化層石器分布図 ……58
第 33 図　北調査区第Ⅲ文化層第１号石器ブロック実測図　59
第 34 図　北調査区第Ⅲ文化層第２号石器ブロック実測図　60
第 35 図　北調査区第Ⅲ文化層第３号石器ブロック実測図　61
第 36 図　北調査区第Ⅲ文化層第４号・第５号
　石器ブロック実測図 ……62
第 37 図　北調査区第Ⅲ文化層第６号石器ブロック実測図　63
第 38 図　北調査区第Ⅲ文化層第７号石器ブロック実測図　64
第 39 図　北調査区第Ⅲ文化層第８号石器ブロック実測図　65
第 40 図　北調査区第Ⅲ文化層第９号石器ブロック実測図　66
第 41 図　北調査区第Ⅲ文化層第 10 号石器ブロック実測図　67
第 42 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（１）……71
第 43 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（２）……73
第 44 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（３）……75
第 45 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（４）……77
第 46 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（５）……79
第 47 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（６）……81
第 48 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（７）……82
第 49 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（８）……82
第 50 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（９）……84
第 51 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（10）……85
第 52 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（11）……86
第 53 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（12）……87
第 54 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（13）……88
第 55 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（14）……89
第 56 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（15）……90
第 57 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（16）……91
第 58 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（17）……92
第 59 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（18）……93
第 60 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（19）……94
第 61 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（20）……95
第 62 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（21）……96
第 63 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（22）……96
第 64 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（23）……97
第 65 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（24）……98
第 66 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（25）……100
第 67 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（26）……101
第 68 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（27）……102
第 69 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（28）……103
第 70 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（29）……104
第 71 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（30）……105
第 72 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（31）……106
第 73 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（32）……107
第 74 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（33）……108
第 75 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（34）……109

第 76 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（35）……110
第 77 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（36）……111
第 78 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（37）……112
第 79 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（38）……113
第 80 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（39）……114
第 81 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（40）……115
第 82 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（41）……116
第 83 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（42）……117
第 84 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（43）……118
第 85 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（44）……119
第 86 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（45）……120
第 87 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（46）……121
第 88 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（47）……122
第 89 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（48）……123
第 90 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（49）……124
第 91 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（50）……125
第 92 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（51）……126
第 93 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（52）……127
第 94 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（53）……128
第 95 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（54）……129
第 96 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（55）……130
第 97 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（56）……131
第 98 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（57）……132
第 99 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（58）……133
第 100 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（59）……134
第 101 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（60）……135
第 102 図　北調査区第Ⅲ文化層石器実測図（61）……136
第 103 図　北調査区第Ⅳ文化層遺物分布図……138
第 104 図　北調査区第Ⅳ文化層石器実測図……139
第 105 図　北調査区縄文時代遺構分布図……174
第 106 図　北調査区縄文時代石器分布図……175
第 107 図　北調査区縄文時代土器分布図（1）……176
第 108 図　北調査区縄文時代土器分布図（2）……177
第 109 図　北調査区縄文時代土器分布図（3）……178
第 110 図　北調査区縄文時代土坑実測図……179
第 111 図　北調査区縄文時代集石実測図（1）……180
第 112 図　北調査区縄文時代集石実測図（2）……181
第 113 図　北調査区縄文時代遺構内出土遺物実測図……182
第 114 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（1）183
第 115 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（2）184
第 116 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（3）186
第 117 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（4）186
第 118 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（5）187
第 119 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（6）188
第 120 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（7）189
第 121 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（8）191
第 122 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（9）192
第 123 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（10）193
第 124 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（11）194
第 125 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（12）194
第 126 図　北調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（13）195
第 127 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（1）196
第 128 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（2）197
第 129 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（3）198
第 130 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（4）199
第 131 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（5）200
第 132 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（6）201
第 133 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（7）202
第 134 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（8）203
第 135 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（9）204
第 136 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（10）205
第 137 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（11）206
第 138 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（12）207
第 139 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（13）208
第 140 図　北調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（14）209
第 141 図　北調査区古墳時代遺構分布図……217
第 142 図　芝荒 4 号墳全体図……218
第 143 図　芝荒 4 号墳石室展開図……219
第 144 図　芝荒 4 号墳基底石・墓坑実測図……220
第 145 図　芝荒 4 号墳遺物検出状況図および出土遺物実測図 221
第 146 図　芝荒 5 号墳全体図および遺物検出状況図　222
第 147 図　芝荒 5 号墳石室展開図……223
第 148 図　芝荒 5 号墳基底石・墓坑実測図……224
第 149 図　芝荒遺跡南調査区の土層柱状図と文化層……227
第 150 図　南調査区第Ⅰ文化層礫・配石・石器分布図……230
第 151 図　南調査区第Ⅰ文化層第 11 号・第 12 号
石器ブロック実測図……231
第 152 図　南調査区第Ⅰ文化層第 13 号・第 14 号
石器ブロック実測図……232
第 153 図　南調査区第Ⅰ文化層第 15 号
石器ブロック実測図……233
第 154 図　南調査区第Ⅰ文化層石器実測図……235
第 155 図　南調査区第Ⅱ文化層第 47 号礫群実測図　237
第 156 図　南調査区第Ⅱ文化層礫群・石器分布図……238
第 157 図　南調査区第Ⅱ文化層石器実測図（1）……240
第 158 図　南調査区第Ⅱ文化層石器実測図（2）……241
第 159 図　南調査区第Ⅲ文化層石器実測図……242
第 160 図　南調査区第Ⅲ文化層遺物分布図……243

第 161 図　南調査区縄文時代遺構分布図 ……247
第 162 図　南調査区縄文時代石器分布図 ……248
第 163 図　南調査区縄文時代土器分布図（１）……249
第 164 図　南調査区縄文時代土器分布図（２）……250
第 165 図　南調査区縄文時代土坑実測図 ……251
第 166 図　南調査区縄文時代集石実測図（１）……252
第 167 図　南調査区縄文時代集石実測図（２）……253
第 168 図　南調査区縄文時代遺構内出土遺物実測図　253
第 169 図　南調査区縄文時代集石実測図（３）……254
第 170 図　南調査区縄文時代焼土址実測図 ……254
第 171 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（1）256
第 172 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（2）257
第 173 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（3）258
第 174 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（4）259
第 175 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（5）260
第 176 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（6）261
第 177 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（7）262
第 178 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（8）263
第 179 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（9）264
第 180 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（10）264
第 181 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（11）265
第 182 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（12）266
第 183 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（13）267
第 184 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（14）269
第 185 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（15）270
第 186 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（16）271
第 187 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（17）272
第 188 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（18）273
第 189 図　南調査区縄文時代遺構外出土土器実測図（19）273
第 190 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（1）274
第 191 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（2）275
第 192 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（3）276
第 193 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（4）277
第 194 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（5）279
第 195 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（6）280
第 196 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（7）281
第 197 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（8）282
第 198 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（9）283
第 199 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（10）284
第 200 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（11）285
第 201 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（12）286
第 202 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（13）287
第 203 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（14）288
第 204 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（15）289
第 205 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（16）290
第 206 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（17）291
第 207 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（18）292
第 208 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（19）293
第 209 図　南調査区縄文時代遺構外出土石器実測図（20）294
第 210 図　南調査区古墳時代遺構分布図 ……307
第 211 図　芝荒２号墳全体図 ……309・310
第 212 図　芝荒２号墳石室展開図（閉塞石あり）311・312
第 213 図　芝荒２号墳石室展開図（閉塞石なし）……314
第 214 図　芝荒２号墳基底石・墓坑実測図 ……315
第 215 図　芝荒２号墳遺物検出状況図 ……316
第 216 図　単鳳環頭柄頭部分名称 ……317
第 217 図　芝荒２号墳出土金属製品実測図（１）
　　単鳳環頭大刀柄頭① ……319
第 218 図　芝荒２号墳出土金属製品実測図（２）
　　単鳳環頭大刀柄頭② ……320
第 219 図　芝荒２号墳出土金属製品実測図（３）大刀・小刀 …321
第 220 図　芝荒２号墳出土金属製品実測図（４）両頭金具 321
第 221 図　芝荒２号墳出土金属製品実測図（５）鉄鏃 323
第 222 図　芝荒２号墳出土金属製品実測図（６）刀子 324
第 223 図　芝荒３号墳全体図 ……327
第 224 図　芝荒３号墳石室展開図（天井石あり）……329
第 225 図　芝荒３号墳石室展開図（天井石なし）……330
第 226 図　芝荒３号墳基底石・墓坑実測図 ……331
第 227 図　芝荒３号墳遺物検出状況図 ……332
第 228 図　装飾付大刀部分名称 ……333
第 229 図　芝荒３号墳出土金属製品実測図（１）装飾付大刀334
第 230 図　芝荒３号墳出土金属製品実測図（２）小刀 335
第 231 図　芝荒３号墳出土金属製品実測図（３）刀子 335
第 232 図　芝荒６号墳全体図 ……338
第 233 図　芝荒６号墳石室展開図 ……339
第 234 図　芝荒６号墳基底石・墓坑実測図 ……340
第 235 図　芝荒６号墳遺物検出状況図 ……341
第 236 図　芝荒６号墳出土土器実測図 ……342
第 237 図　芝荒７号墳全体図 ……343
第 238 図　芝荒７号墳礫床実測図 ……344
第 239 図　芝荒７号墳出土金属製品実測図 ……344
第 240 図　芝荒遺跡周辺における茅山系土器出土の遺跡 350
第 240 図　東駿河地域における単鳳環頭大刀の出土事例 352
第 241 図　東駿河地域の単鳳環頭大刀出土分布図 ……352
第 242 図　装飾付大刀想定図 ……354
第 243 図　棺台と想定される石材とその周辺状況 ……355
第 244 図　南北調査区における古墳の分布状況 ……357

挿 表 目 次

第１表　周辺主要遺跡一覧表（１）……15
第２表　周辺主要遺跡一覧表（２）……16
第３表　芝荒遺跡北調査区旧石器時代文化層概要……32
第４表　芝荒遺跡北調査区旧石器時代文化層別
　　配石・礫群・礫組成表……32
第５表　芝荒遺跡北調査区旧石器時代文化層別
　　石器組成表……32
第６表　北調査区第Ⅰ文化層出土遺物一覧表……33
第７表　北調査区第Ⅱ文化層出土遺物一覧表……35
第８表　北調査区第Ⅲ文化層出土遺物一覧表……37
第９表　北調査区第Ⅲ文化層第１号石器ブロック出土状況　67
第 10 表　北調査区第Ⅲ文化層第２号石器ブロック出土状況　67
第 11 表　北調査区第Ⅲ文化層第３号石器ブロック出土状況　68
第 12 表　北調査区第Ⅲ文化層第４号石器ブロック出土状況　68
第 13 表　北調査区第Ⅲ文化層第５号石器ブロック出土状況　68
第 14 表　北調査区第Ⅲ文化層第６号石器ブロック出土状況　68
第 15 表　北調査区第Ⅲ文化層第７号石器ブロック出土状況　68
第 16 表　北調査区第Ⅲ文化層第８号石器ブロック出土状況　69
第 17 表　北調査区第Ⅲ文化層第９号石器ブロック出土状況　69
第 18 表　北調査区第Ⅲ文化層第 10 号石器ブロック出土状況　69
第 19 表　北調査区第Ⅳ文化層出土遺物一覧表……137
第 20 表　北調査区第Ⅰ文化層石器観察表……140
第 21 表　北調査区第Ⅱ文化層石器観察表……140
第 22 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（１）……140
第 23 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（２）……141
第 24 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（３）……142
第 25 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（４）……143
第 26 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（５）……144
第 27 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（６）……145
第 28 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（７）……146
第 29 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（８）……147
第 30 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（９）……148
第 31 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（10）……149
第 32 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（11）……150
第 33 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（12）……151
第 34 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（13）……152
第 35 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（14）……153
第 36 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（15）……154
第 37 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（16）……155
第 38 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（17）……156
第 39 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（18）……157
第 40 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（19）……158
第 41 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（20）……159
第 42 表　北調査区第Ⅲ文化層石器観察表（21）……160
第 43 表　北調査区第Ⅳ文化層石器観察表……161
第 44 表　北調査区旧石器時代礫観察表（１）……162
第 45 表　北調査区旧石器時代礫観察表（２）……162
第 46 表　北調査区旧石器時代礫観察表（３）……163
第 47 表　北調査区旧石器時代礫観察表（４）……163
第 48 表　北調査区旧石器時代礫観察表（５）……164
第 49 表　北調査区旧石器時代礫観察表（６）……164
第 50 表　北調査区旧石器時代礫観察表（７）……165
第 51 表　北調査区旧石器時代礫観察表（８）……165
第 52 表　北調査区旧石器時代礫観察表（９）……166
第 53 表　北調査区旧石器時代礫観察表（10）……166
第 54 表　北調査区旧石器時代礫観察表（11）……167
第 55 表　北調査区旧石器時代礫観察表（12）……167
第 56 表　北調査区旧石器時代礫観察表（13）……168
第 57 表　北調査区旧石器時代礫観察表（14）……168
第 58 表　北調査区旧石器時代礫観察表（15）……169
第 59 表　北調査区旧石器時代礫観察表（16）……169
第 60 表　北調査区旧石器時代礫観察表（17）……170
第 61 表　北調査区旧石器時代礫観察表（18）……170
第 62 表　北調査区旧石器時代礫観察表（19）……171
第 63 表　北調査区旧石器時代礫観察表（20）……171
第 64 表　北調査区旧石器時代礫観察表（21）……172
第 65 表　北調査区旧石器時代礫観察表（22）……172
第 66 表　北調査区縄文時代土器観察表（１）……211
第 67 表　北調査区縄文時代土器観察表（２）……212
第 68 表　北調査区縄文時代土器観察表（３）……213
第 69 表　北調査区縄文時代石器観察表（１）……214
第 70 表　北調査区縄文時代石器観察表（２）……215
第 71 表　芝荒４号墳出土土器観察表……221
第 72 表　芝荒遺跡南調査区旧石器時代文化層概要……228
第 73 表　芝荒遺跡南調査区旧石器時代文化層別
　　配石・礫群・礫組成表……228
第 74 表　芝荒遺跡南調査区旧石器時代文化層別
　　石器組成表……228
第 75 表　南調査区第Ⅰ文化層出土遺物一覧表……229
第 76 表　南調査区第Ⅰ文化層第 11 号
　　石器ブロック出土状況……234

第 77 表　南調査区第Ⅰ文化層第 12 号
石器ブロック出土状況……234
第 78 表　南調査区第Ⅰ文化層第 13 号
石器ブロック出土状況……234
第 79 表　南調査区第Ⅰ文化層第 14 号
石器ブロック出土状況……234
第 80 表　南調査区第Ⅰ文化層第 15 号
石器ブロック出土状況……234
第 81 表　南調査区第Ⅱ文化層出土遺物一覧表……237
第 82 表　南調査区第Ⅲ文化層出土遺物一覧表……242
第 83 表　南調査区第Ⅰ文化層石器観察表……244
第 84 表　南調査区第Ⅱ文化層石器観察表（1）……244
第 85 表　南調査区第Ⅱ文化層石器観察表（2）……245
第 86 表　南調査区第Ⅲ文化層石器観察表……245
第 87 表　南調査区旧石器時代礫観察表……245
第 88 表　南調査区縄文時代土器観察表（1）……296
第 89 表　南調査区縄文時代土器観察表（2）……297
第 90 表　南調査区縄文時代土器観察表（3）……298
第 91 表　南調査区縄文時代土器観察表（4）……299
第 92 表　南調査区縄文時代土器観察表（5）……300
第 93 表　南調査区縄文時代土器観察表（6）……301
第 94 表　南調査区縄文時代石器観察表（1）……302
第 95 表　南調査区縄文時代石器観察表（2）……303
第 96 表　南調査区縄文時代石器観察表（3）……304
第 97 表　南調査区縄文時代石器観察表（4）……305
第 98 表　芝荒2号墳出土単鳳環頭大刀・小刀観察表…324
第 99 表　芝荒 2 号墳出土鉄鏃観察表……325
第 100 表　芝荒2号墳出土両頭金具観察表……326
第 101 表　芝荒2号墳出土刀子観察表……326
第 102 表　芝荒3号墳出土装飾付大刀・小刀観察表……337
第 103 表　芝荒3号墳出土刀子観察表……337
第 104 表　芝荒6号墳出土土器観察表……342
第 105 表　芝荒7号墳出土大刀観察表……344
第 106 表　調査古墳一覧表……358

第Ⅰ章　調 査 経 過

第Ⅰ章　調査経過

第１節　調査に至る経緯（第１図）

ＥＴＣ車載器専用のインターチェンジ（以下、ＩＣと表記）であるスマートＩＣは、通常の高速道路におけるＩＣと比べて料金施設等の構造を簡易にすることができ、建設コストや管理コストの削減が可能であることから、各地で整備が進められている。東名高速道路沼津ＩＣと富士ＩＣの間は 18.2㎞と間隔が長く、途中に新たなスマートＩＣを設置することで、高速道路への乗り降りが便利になり、様々な効果も期待できることから、沼津ＩＣより名古屋方面へ 2.6㎞の地点に存在する愛鷹パーキングエリア（以下、ＰＡと表記）に設置が計画された。上り線側は市道 0118 号線、下り線側は市道 0105 号線とそれぞれ接続することでアクセス性が向上し、防災活動の支援や産業支援の強化、医療サービスの向上、観光交流の促進など多面的な効果が期待されている。

スマートＩＣの設置にあたっては、平成 24 年４月に国土交通大臣から、東名高速道路と市道の連結許可を受け、７月にＮＥＸＣＯ中日本と沼津市の間で基本協定の締結を行い、速やかに現地の調査や測量、設計を進めた。平成 25 年度からは、用地の取得、発掘調査、道路・施設の工事や整備を並行して進め、平成 28 年度３月 19 日に共用を開始した（沼津市 Official Web Site より）。

第２節　発掘調査事業の経過（第２図）

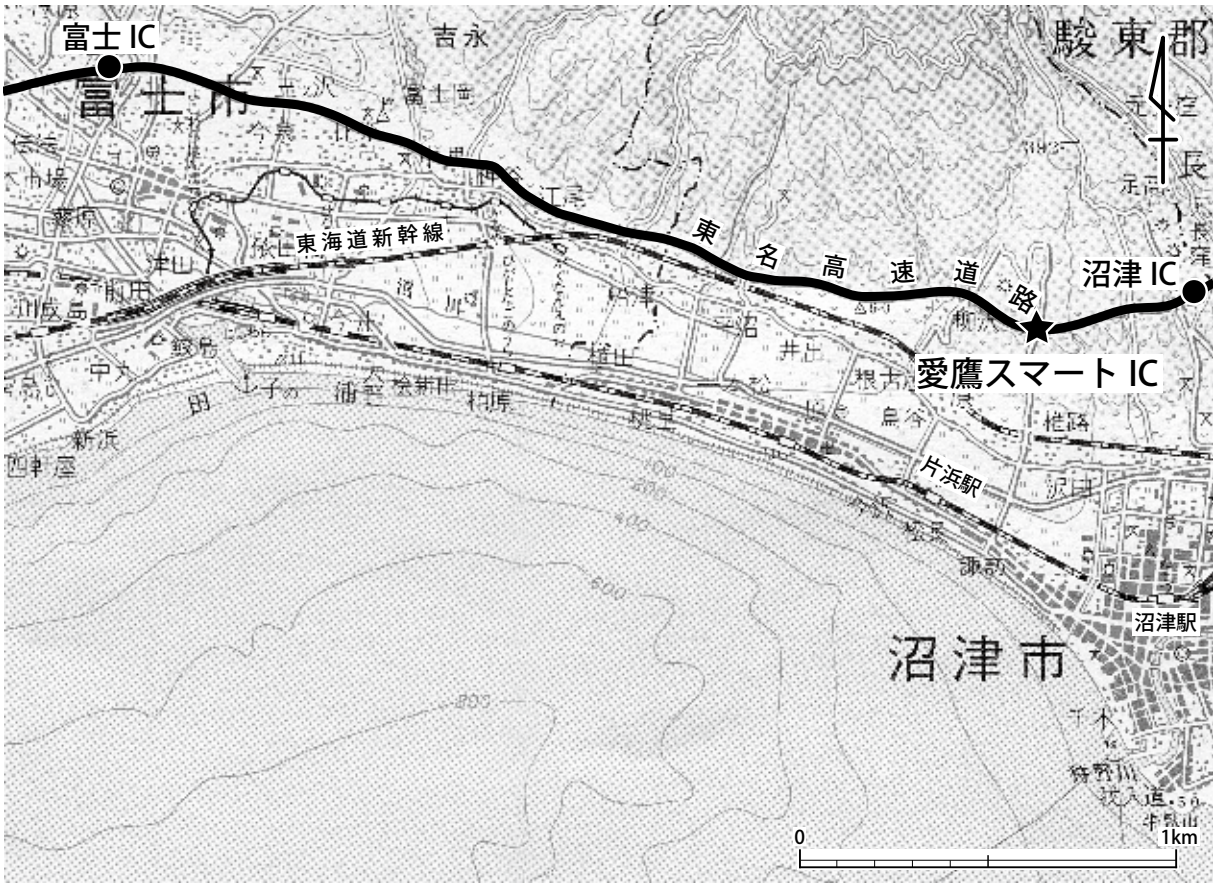
工事に先立ち、当該地における埋蔵文化財の有無を確かめるため、文化振興課と道路建設課の担当者が現地の踏査を行った。その結果、縄文土器や土師器の破片が採取され、埋蔵文化財包蔵地である可能性が高いと考えられたことから、本調査の必要性を判断するための確認調査を平成 24 年 10 月２日～５日にかけて実施した。上り線側と下り線側の予定地に、それぞれ４か所ずつ試掘坑を設置し調査を進めたところ、旧石器時代～古墳時代の遺物が検出された。また、周知の古墳であった芝荒２号墳の存在も改めて確認された。

この確認調査により、当該地は新規の埋蔵文化財包蔵地であることが判明したため、静岡県教育委員会と協議を行い「芝荒遺跡」として新規登録した（教文第 1137 号、平成 24 年 11 月６日付）。ただし、確認調査だけでは正確な遺跡の範囲を確定できなかったことから、本調査着手後、速やかに試掘調査を行い、早い段階で遺跡の範囲を確定することが必要とされた。

これら確認調査の結果を受け、工事計画案に従って本調査の範囲を定めたところ、調査対象面積は上り線側と下り線側を合わせて 10000㎡近くに及ぶものと推定された。そのなかには、未だに買収の完了していない土地も含まれており、調査期間は長期に渡ることが予測された。そのため、用地の取得と発掘調査、工事を並行して進めるために、道路建設課と文化振興課の担当者が適宜、打ち合せを行い、用地買収と発掘調査の進捗状況や工事計画などの情報を共有するよう努めた。

以上の結果、現地調査は平成 25 年度～平成 27 年度の３か年に渡って実施された。本調査範囲は、上下線それぞれの愛鷹ＰＡに隣接して設定されることから、上り線ＰＡ北側の調査区を“北調査区”、下り線ＰＡ南側の調査区を“南調査区”と呼称し調査を進めた。発掘調査の終了した区域から速やかに工事作業に移るため、調査区内を区分けし、引き渡しの急がれる区域を優先して調査を進め、調査の終了した区域から順次、道路建設課に引き渡しを行った。

北調査区は平成 25 年度９月～平成 26 年度７月末にかけて、南調査区は平成 26 年度６月末～３月末および平成 27 年度６月～８月初旬にかけて現地調査が行われ、調査面積は北調査区で 6900㎡、南調査区で 2380㎡あまりに達した。



第１図　愛鷹スマートインターチェンジ位置図

（1）平成 25 年度

【北調査区】

工事計画に従い、北調査区から調査に着手した。調査の手順としては、買収の完了していた南東側から開始し、東西方向のグリッド 26 ラインと、南北方向の 20・15 ラインに調査区全体を貫くセクションを設定して、土層の堆積状況や包含層を確認する基準としながら、西側へ調査範囲を広げていった。休場層上面まで掘り下げた後は、グリッドの南東角にテストピットを設定し、第Ⅲスコリア帯まで掘り下げて旧石器時代の包含層を確認し、包含層が認められた場合は掘り下げ範囲を周辺まで拡張することで、調査の効率化に努めた。

９月５日、南東隅から重機による表土の掘削や抜根作業を始め、20 日には安全対策やプレハブの設置を行なった。グリッド 20 ラインセクションより東側では、漸移層で近世から近代のものと考えられる正体不明遺構や陶磁器片が出土するに留まり、縄文時代の包含層は確認されなかったことから、南東側からテストピットを設定し掘り下げた。そこで休場層に遺物の集中が見られたことから、南東部全面で休場層の掘り下げを行ったところ、12 月 13 日に、グリッド 20 ラインセクション西側で、第１号石器ブロックを検出し、16 日には第１号～第４号礫群と第１号土坑を検出した。この辺りには石器と礫が集中しており、24 日には第４号石器ブロック、25 日には第２号・第７号石器ブロックと第５号～第 10 号礫群を検出し、26 日に年内の調査を終了した。

１月７日に現場を再開し、グリッド 15 ラインセクション以西において、休場層上面までの掘削およびテストピットによる休場層以下の掘削を進めていった。15 日には、第７号石器ブロックの近くから第 11 号～第 14 号礫群が検出され、17 日には第１回目の空中写真撮影を実施して、周辺景観や調査区

の全景を撮影した。22 日、グリッド 15 ラインセクション以西の南端部で、第８号・第 10 石器ブロックと第 15 号礫群を検出し、以東の南端部でも第９号石器ブロックが検出された。第９号石器ブロックの近くには礫が集中しており、29 日には第 16 号～第 19 号・第 21 号礫群を検出した。さらに、未買収であった北側の買収が完了したことから、２月に入り掘削範囲を西側および北側へ広げていったところ、４日に休場層で第 20 号礫群を検出し、12 日に富士黒土層で第１号集石を検出した。26 日には、グリッド 20 ラインセクションの西側北端部で第 22 号礫群、調査区中央付近で第 23 号・第 24 号礫群を検出した。３月は、引き続き調査区北東部と中央付近で休場層の掘削を進め、第３号石器ブロックおよび第 25 号～第 29 号礫群を検出した。また調査区中央北側では、休場層直上までの掘り下げを行っていたところ、第２号～第４号集石が検出された。24 日に、第２回目の空中写真撮影を行って、調査区の全景などを記録し、28 日に本年度の調査を終了した。調査面積は延べ 4200㎡に及ぶ。

【南調査区】

北調査区の調査と並行して、平成 26 年３月 17 日から一部で森林の伐採や表土剥ぎを開始した。

（２）平成 26 年度

【北調査区】

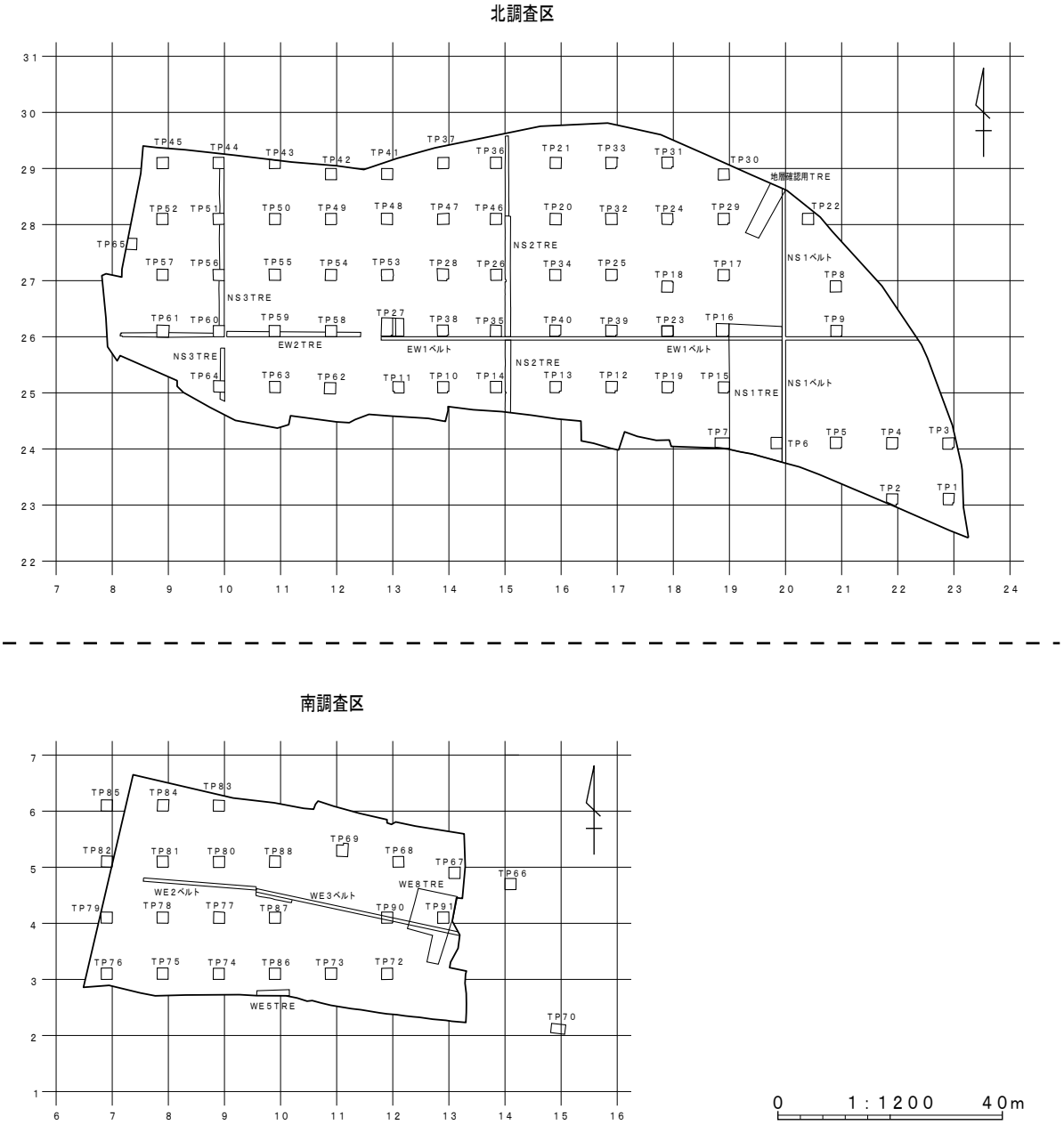
昨年度の未調査範囲のうち、工事工程の関係から先行して引き渡す予定となっていた北西部の調査を優先して進めることとし、４月７日から調査を開始したが、南西部で芝荒４号墳と芝荒５号墳が検出されたことから、古墳２基の検出作業も並行して行うことになった。

北西端から、栗色土層について人力での掘り下げを進めたところ、縄文時代の土器や石器が次々に検出され、24 日には第２号土坑が検出された。さらに、テストピットを設定して休場層以下を掘り下げたが、旧石器時代包含層が確認されなかったため、第Ⅱ黒色帯で礫の検出されたテストピット（TP43）の周囲のみ拡張調査を行った。また５月に入ると、調査区中央北端の休場層から第 30 号～第 35 号礫群、第５号・第６号石器ブロックを検出した。調査の進捗状況に合わせ、調査完了区域の引き渡しについて道路建設課と日程調整を行い、15 日には北西端の区域、30 日にはその東隣の区域の引き渡しを行った。一方、南西部では芝荒４号墳と芝荒５号墳の調査を継続して行うと同時に、古墳周辺の縄文時代包含層の調査を行ったところ、６月４日に第５号集石、９日に第６号集石を検出した。16 日には、調査の完了した調査区中央付近北側の区域を引き渡し、23 日に第 36 号～第 41 号礫群、７月２日に第 42 号～第 45 号礫群を南西部で検出している。25 日には、撤去作業を開始し、調査主体を南調査区へ移した。調査面積は、述べ 2680㎡に及ぶ。

【南調査区】

確認調査で不明確であった遺跡の範囲を確定し、本調査の最終的な範囲を設定するため、買収済みの土地からテストピットを設定して試掘調査を行うことから始めた。調査区内には東側に茶畑、西側に森林が広がっていたため、その伐採や抜き取りを進め、北端部にテストピット５か所を設定して調査を実施したところ、西寄り２か所のテストピットで縄文時代の遺物が確認された。これにより、調査区の東端が確定したことから、試掘調査範囲の表土剥ぎを開始し、７月 31 日には、第７号集石を検出した。

８月に入り、調査区内を南北に走る市道（久保山２号線支線２号）以西に広がる森林の伐採や抜根作業に着手し、確認調査で確認済みであった大型礫の周辺で石室の検出作業を開始した。また 25 日には、市道以東の北側で縄文時代文化層の調査を開始し、芝荒２号墳の検出作業と並行して作業が進められた。市道以東では、９月 18 日からテストピットによる旧石器時代包含層の調査に移行し、以西では 17 日に芝荒２号墳の周溝内で大型の石材が密集した状態で検出された。古墳時代以降の集石として調査を始めたが、26 日に主体部が検出され芝荒３号墳であることが判明した。10 月は、芝荒２号墳・芝荒３



第２図　トレンチ・テストピット設定図

号墳の調査を継続しながら、市道以東の南側で縄文時代包含層の調査を行なった。10 日に芝荒２号墳で出土した単鳳環頭大刀の柄頭、11 月５日に芝荒３号墳で出土した装飾付大刀と小刀が取り上げられ、それぞれ文化財センターへ運ばれた。14 日に市道以東の南端部で第９号集石を検出し、17 日からテストピットによる旧石器時代包含層の調査へ移行した。27 日には第３回目の空中写真撮影が実施され、芝荒２号墳･芝荒３号墳の検出状況や南調査区の全景が撮影された。12 月からは古墳の調査と並行して、市道以西の縄文時代包含層の調査を行い、第 10 号・第 11 号集石を検出するとともに、22 日から南側にテストピットを設定して､旧石器時代包含層の調査を進めていった。12 月中には古墳の調査を完了し、26 日に年内の作業を終了した。

１月６日に現地調査を再開してすぐ、芝荒３号墳東側に隣接するテストピットの休場層で第 47 号礫群が検出されたことから、南西側に向かって掘り下げ範囲を拡張したところ、第Ⅲ黒色帯で第 14 号～

第 18 号礫群が検出された。２月には、市道下の調査を開始した。舗装と砕石を除去したところ、芝荒６号墳の石室構成材と考えられる大型の石材を検出したため、古墳の検出と縄文時代包含層の調査を並行して行うこととした。20 日には第３号･第４号土坑と第２号焼土址が検出された。３月はテストピットを設定して、旧石器時代包含層の調査も並行して進め、27 日に本年度の調査を終了した。調査面積は、延べ 1930㎡に及ぶ。

（3）平成 27 年度

【南調査区】

未買収であった市道以東の中央区域の調査と、市道下北側部分の縄文時代包含層およびテストピットによる旧石器時代包含層の調査を行った。６月３日から現地調査を開始し、買収の完了した市道以東の中央区域で、重機による表土の掘削を進めたところ、東端部で大型の石材が検出された。撹乱により大半が失われていたものの、７号墳と認定し、縄文時代包含層の調査と並行して検出を進めた。古墳の周辺を始め、東側は広く撹乱が及んでいたが、西側を中心に縄文時代の土器や石器が多く出土した。

市道下は、テストピットによる調査で旧石器時代包含層が確認されなかったことから、休場層を検出したところで調査を終了した。７月は、古墳の検出と縄文時代包含層の調査を継続するとともに、テストピットを設定して旧石器時代包含層の確認を行った。しかし、遺構・遺物ともに検出されなかったため、中央にトレンチを設定して土層の確認を行った後、８月５日に現地調査を終了し、12 日に道路建設課へ引き渡しを行った。調査面積は、述べ 450㎡に及ぶ。

北調査区作業風景

北調査区作業員集合写真

南調査区作業風景

芝荒３号墳 装飾付大刀・小刀取り上げ状況

第３節　整理事業の経過

整理事業については、本格的な作業および報告書の作成を平成 27 年度・平成 28 年度に行った。整理作業は沼津市教育委員会文化振興課文化財調査係が担当し、市内大諏訪 46 － 1 に所在する沼津市文化財センターにおいて実務を行った。

整理作業に先立ち、平成 26 年度から基礎整理を開始した。先に調査の実施された北調査区の出土遺物から、洗浄・注記作業を進め、南調査区についても、取り上げられた遺物から順次、同様の作業を進めていった。

また古墳から出土した金属製品のうち、非常に価値が高く、早急に保存処理を行う必要があると判断された芝荒２号墳の単鳳環頭大刀の柄頭および、芝荒３号墳の装飾付大刀と小刀の保存処理を進めた。これらの遺物は、周辺の土ごと取り上げて文化財センターに持ち帰られたが、すでに劣化が進行しつつあったことから、株式会社吉田生物研究所に業務委託をし、応急処置として固着した錆や異物を除去する作業を行った。その際、元の形状が確認しづらい状態であったことから、Ｘ線透過撮影によって遺物の構造や劣化状態を確認し、それに基づいて作業を進めた。

平成 27 年度には、土器の接合および復元樹脂による強化・復元作業と、石器の分類・計測作業、礫の観察と計測作業に取りかかった。南調査区の発掘調査が継続中のため、まずは平成 26 年度分までの出土遺物について作業を進め、調査終了後に新たな出土遺物を加えて作業を行った。平成 28 年度には、土器の実測・トレースおよび遺構図版の作成や原稿の執筆、全体の編集作業を進めた。

出土土器のほとんどを占める縄文土器は、採拓および断面の実測を行い、器形がほぼ判明したものや口縁部など特徴的な部位の破片については、元の器形をある程度復元した実測図を作成した。その他の土師器や須恵器は、整理補助員の手により実測・トレースを行った。

石器のうち剥片石器については、実測の必要なものを抽出した後、株式会社ラングに業務委託をして、３次元レーザースキャナー（PEAKIT）を基にしたデジタルトレース図を作成し、そのまま報告書図版として使用している。礫器については、整理補助員の手により実測・トレースを行った。

金属製品は、前年度に実施されたクリーニング作業の結果を確認後、再び同社と契約を締結し、脱塩作業や文化財専用樹脂を用いた接合、コーティングを施すなど、遺物が製作された時点の形状に近づけるよう努めながら、恒久的な保存処理を実施した。実測図は、株式会社ラングに業務委託をして作成した３次元レーザースキャナーによる図と、保存処理前および保存処理後に撮影したＸ線透過写真（株式会社吉田生物研究所により撮影）を併用し、整理補助員がトレースを行って作成した。トレースはいずれも Adobe Illustrator®CS5.5 で行った。

なお、土器の型式名や石器の器種名・計測値・材質などのデータは、できる限り遺跡管理システムに入力し、保管している。

これらの作業と並行して、現場資料や写真、日誌の整理を進めながら、報告書図版の作成と原稿の執筆を行った。遺構図版は、現地作業時にデジタルデータとして取り込んだものに、必要最低限の編集を加えて整合性を確認し、Adobe Illustrator® 上で再編集した。これらの編集作業は、「整理作業支援業務委託」として、沼津市において本遺跡管理システムを運用・管理している株式会社シン技術コンサルの社員が、担当職員の指示に従って実施している。写真図版については、現地調査時に撮影した記録写真および、整理作業時に撮影した遺物の記録写真を合わせて整理した。以上の作業を行った後、原稿、遺構・遺物図版、写真図版などすべてを Adobe InDesign®CS5.5 上に割り付け、編集作業を行った。

第Ⅱ章　遺跡の環境

第Ⅱ章　遺跡の環境

第１節　遺跡の位置と地理的環境（第３図）

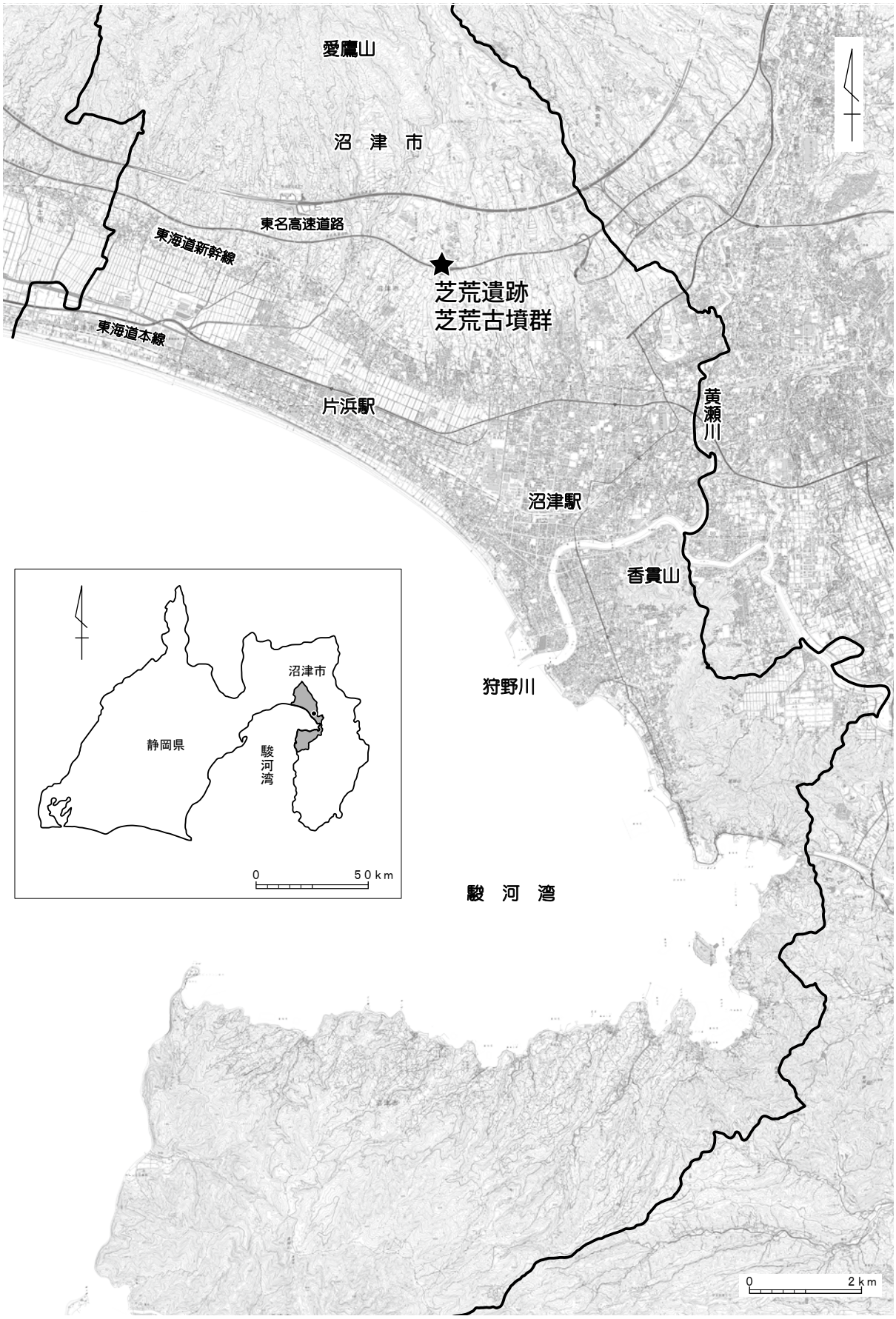
芝荒遺跡および芝荒古墳群の所在する沼津市は、駿河湾に面した伊豆半島西岸の付け根に位置し、旧国区分でいう駿河と伊豆の境界に市域が及ぶ。市域は愛鷹山から伊豆半島西岸まで南北に長く広がり、市街地は南部の平地部を中心に形成されている。この平地部は、北部にそびえる愛鷹山の裾野から南側に広がった、浮島ヶ原と呼ばれる低湿地帯や黄瀬川扇状地を土台としており、市街地を分断するように流れる狩野川は駿河湾へと注ぐ。狩野川河口から富士市田子の浦にかけての沿岸部には、富士川起源の砂礫を中心に構成された千本砂礫州が総延長約 22㎞に渡って広がり、千本砂礫州上には千本松原と呼ばれる青々と茂った松林が続く。また、近年は周辺部の土地利用が徐々に進み、特に市域北部では新幹線や東名高速道路の開通、工業団地の進出に加え、平成 24 年 4 月には新東名高速道路が開通するなど、開発が盛んに行われている。このように、北には富士山を背に愛鷹山がその裾野を広げ、南には千本松原と駿河湾の広がる美しい景観に恵まれた沼津市は、現在、静岡県東部の中核都市として政治・経済・産業の中心的な役割を担っている。

これまでの発掘調査の成果は、沼津市域が歴史的にも静岡県東部地域の中心的な位置にあったことを示している。愛鷹山麓の丘陵地は、古く旧石器時代から生活の場として重用され、縄文・弥生時代と大規模な集落が形成された。古墳時代最初頭には、丘陵末端部に政治的な統合の進化を示す高尾山古墳（前方後方墳）が築造されている。白鳳時代の上円下方墳や日吉廃寺址、戦国期の興国寺城址や三枚橋城址など各時代を象徴する建造物に加え、全国的に見ても非常に希少な遺物が複数出土している点も、この地が重要な地として認識されていたことを示していよう。

芝荒遺跡・芝荒古墳群が立地する愛鷹山は、富士山形成以前の 20 ～ 70 万年前に活動を開始して 1500 m前後まで成長し、８万年前に活動を停止した成層火山である。小御岳火山とともに生成した大地は「古富士火山」を形成する土台となっており、富士山はこの土台に火山噴出物が積み重なり、あるいはせき止められることで標高を伸ばしていった。約１万１千年前には「新富士火山」が活動を開始し、その噴出物は古富士火山の山体を広く覆って、現在の富士山を形成した。この時に流出した溶岩流には、三島市まで到達した“三島溶岩流”が含まれている。また、2600 ～ 2900 年前頃、山体崩落により発生した岩屑なだれ堆積物は、河川への流入や雨水により泥流化して下流へ流れ下り、黄瀬川扇状地を形成した。

愛鷹山の山体は古期の火山活動で流出した玄武岩と中部凝灰角礫岩、新期の火山活動により噴出した安山岩質の溶岩により形成されているが、市域の遺跡が広がる南緩斜面では、古期の玄武岩と凝灰角礫岩が基盤となっている。活動休止後は、古富士火山や周辺火山に由来する火山噴出物が堆積し、現在のように緩やかな扇状の緩斜面を作り出した。また緩斜面は、河川によって複数の細長い尾根に区切られ、さらに小河川やそこから派生する小支谷が貫入することで、独立した丘陵地をいたるところに形成している。丘陵地の比較的開析が進んでいないところでは、小河川との比高差が小さく、起伏も穏やかである。

愛鷹山麓で発見された遺跡の多くはこれらの尾根上に存在しており、芝荒遺跡と芝荒古墳群も、東西を小河川に挟まれた細長い尾根上緩斜面に形成されている。このような地形上の制約から、芝荒遺跡・芝荒古墳群および周辺の遺跡や古墳群は南北に長く展開する状況が看取され、本遺跡から約 500m 東に位置する八兵衛屋敷古墳群の分布範囲は、南北 3.3㎞に達する。その他の愛鷹山麓に形成された群集墳も同様に、開析谷に挟まれた尾根ごとに一群を成して南北に長く広がり、最も高いところでは標高 200 m付近まで分布が確認されている。


愛鷹山
沼　津　市
東名高速道路
東海道新幹線
芝荒遺跡
芝荒古墳群
東海道本線
片浜駅
黄瀬川
沼津駅
香貫山
狩野川
駿　河　湾
沼津市
静岡県
駿河湾
0　50km
0　2km

第３図　遺跡位置図

第２節　周辺遺跡と歴史的環境（第４図・第１表・第２表）

芝荒遺跡･芝荒古墳群の所在する愛鷹山東南麓を中心に、周辺遺跡や歴史的な環境の変化を概観する。

【旧石器時代】

遺跡のほとんどが愛鷹山東南麓の緩斜面上に集中する。標高 200 m付近には国指定史跡の休場遺跡が存在するほか、代表的な遺跡として足高尾上遺跡群・清水柳北遺跡、尾上イラウネ遺跡などが挙げられる。その他にも、本書で報告する芝荒遺跡に加え、第二東名高速道路の建設に伴って発掘調査が行われた、井戸川西遺跡や元野遺跡、土橋第Ⅱ遺跡からも遺構や遺物が確認されている。近年の開発により発掘事業が活発化したことで、沼津市ではスコリア帯を除く 10 枚の黒色帯と２枚のローム層すべてから石器が出土するなど、資料の収集・研究が進んでいる。その結果、愛鷹山麓の旧石器時代は現在５期に区分されており、確認された石器群は、後期旧石器時代初頭から終末までの段階をほぼ網羅している。特に資料が充実しているのは、休場層から漸移層（第５期）であるが、近年になり、井出丸山遺跡や渕ヶ沢遺跡などにおいて、第Ⅲスコリア帯以下のまとまった資料が確認されるようになってきている。

【縄文時代】

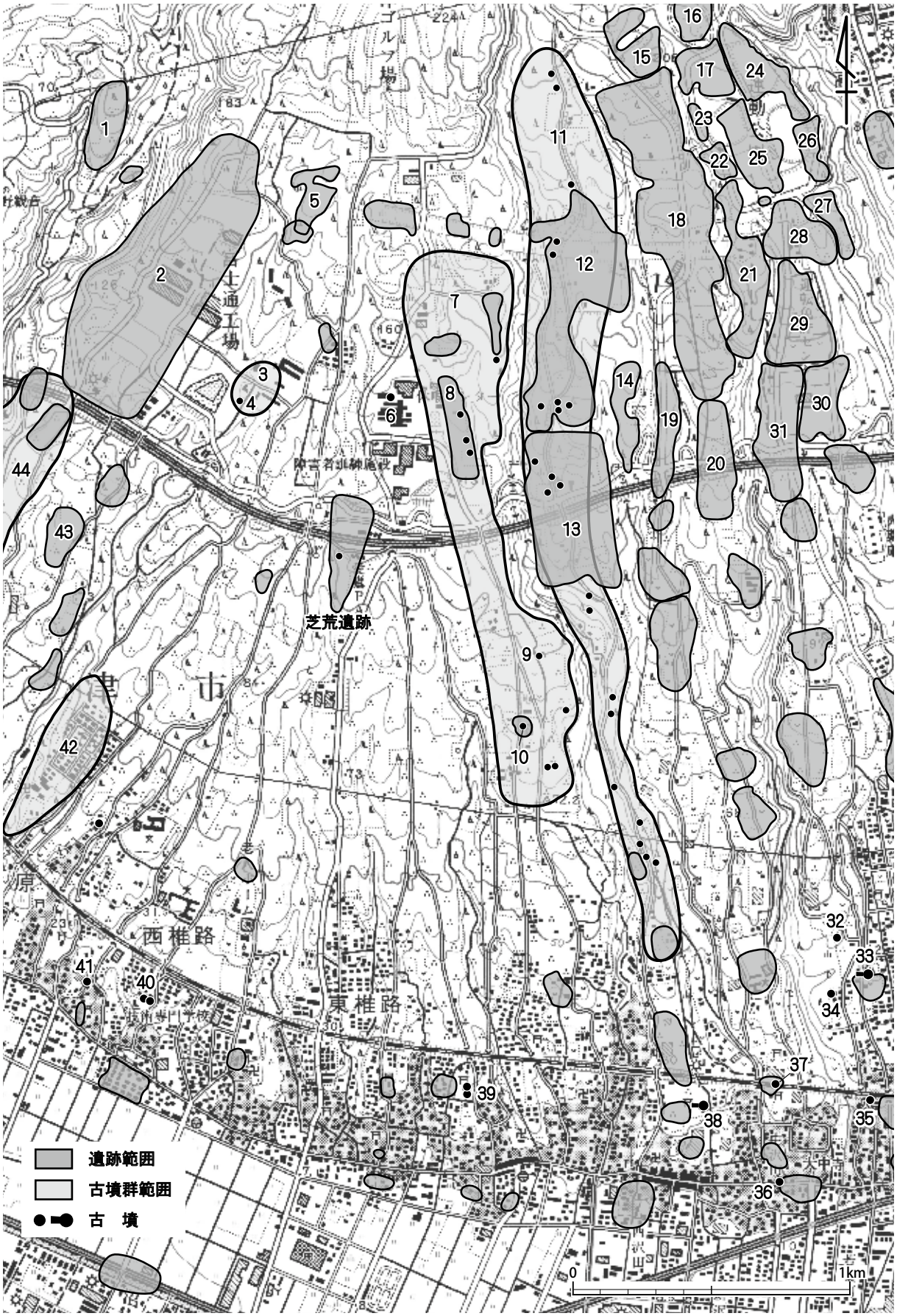
愛鷹山麓において最も多くの遺跡が確認される時代であり、東南麓のほとんどの尾根に遺跡が存在する。特に足高尾上遺跡群では旧石器時代と重複するかたちで遺跡が密集し、遺構や遺物が豊富に検出された。芝荒遺跡はもちろん、元野遺跡、土橋第Ⅱ遺跡、西大曲遺跡、八兵衛洞遺跡など、周辺のほとんどの遺跡で縄文時代の痕跡を確認することができる。ただし、遺跡数には時代を通して変動が見られ、時期によって偏りがある。草創期の遺跡は非常に少ないが、葛原沢第Ⅳ遺跡の住居址からは、住居に伴う土器や建築材と考えられる炭化材などが出土し、重要な資料を提供している。早期になると遺跡数は飛躍的に増加し、前期初頭まで多くの遺跡が継続するが、前期末葉以降は減少していく。中期から後期初頭は、少数の集落を残すが衰退状況にあり、晩期には皆無となる。各遺跡では膨大な数の石器と土器が出土しており、黒曜石や富士川ホルンフェルス、ガラス質黒色安山岩などを石材とした石器や、早期から中期にかけての土器が多く認められる。

【弥生時代】

前期から中期にかけては、市域全体を通して確認できる遺跡が非常に少なく、後期から急激に増加する傾向が見られる。中期には、低地の台地部や浮島ヶ原、狩野川河口でも居住が始まったようで、浮島ヶ原の低湿地に営まれた雌鹿塚遺跡では、多数の木製品が出土している。愛鷹山東南麓では、後期になると標高 100 m～ 170 mにかけての丘陵中腹に、大規模な集落が営まれるようになる。八兵衛洞遺跡や北神馬土手遺跡、植出遺跡、植出北遺跡、植出北Ⅱ遺跡、中見代第Ⅰ遺跡といった代表的な集落は、足高尾上丘陵上に密接して形成されているが、芝荒遺跡やその周辺では同様の大規模集落は散見されない。また、八兵衛洞遺跡、植出北Ⅱ遺跡、二ッ洞南遺跡で検出された幅２m前後を測る大形の溝状遺構は、全国的に見ても類例が皆無であり、非常に注目される。途中の断絶を含むものの、溝は少なくとも１km に渡って設置されており、複数の土坑を伴う点に特徴がある。その用途についてははっきりしないが、愛鷹山東南麓に特有の存在である可能性が考えられ、時期的には後述する高尾山古墳との関連性も留意される。

【古墳時代】

愛鷹山麓から平地部へと生活圏が移行し、千本砂礫州上や黄瀬川扇状地上に多くの集落が営まれるようになる。また、初頭から後期前半にかけて高尾山古墳・神明塚古墳・長塚古墳・子ノ神古墳といった大型の前方後方墳や前方後円墳が築造され、それ以降は群集墳が爆発的に増加する。なかでも愛鷹山東南麓の南端に位置する高尾山古墳は、築造年代が３世紀半ば頃と推定され、古墳時代初頭における静岡県東部地域の政治的構造を検討するうえで、重要な役割を担う存在である。集落遺跡が希薄となっていっ



第４図　周辺主要遺跡分布図

第１表　周辺主要遺跡一覧表（１）

図 No.	沼津市 遺跡 No.	遺跡名	時代	検出遺構・遺物等	沼津市 報告書
1	388	井戸川西（二東 CR-1）	旧石器・縄文	石器ブロック・礫群・土坑・ナイフ形石器・石核、土坑・縄文土器・石斧	108・109 集
2	71	元野	旧石器・縄文	石器ブロック 8 か所・礫群 56 基・ナイフ形石器・角錐状石器・尖頭器・楔形石器・細石刃・石核・細石刃石核・磨石・台石、土坑 24 基・焼土址 285 基以上・縄文土器・石鏃・楔形石器・石斧・礫器・磨石・石錘・石皿・抉状耳飾・植物遺存体・炭化栗	8 集 県報 89 集
3	70	四ッ塚古墳群	古墳	円墳 5 基（一部、石室露出）	
4	69	元野 1 号墳	古墳	円墳	
5	389	土橋第Ⅱ（二東 No.17）	旧石器・縄文	石器ブロック 4 か所・礫群 4 基・配石 11 基・ナイフ形石器・尖頭器・掻器・削器・錐・彫器・加工痕剥片・使用痕剥片・石刃・細石刃・石核・磨石、土坑 2 基・縄文土器・尖頭器・薄形尖頭器・石鏃・彫器・石核・打製石斧・磨石	109 集
6	73	芝荒 1 号墳	古墳	主体部が一部残存・組合式箱形石棺・須恵器	
7	419	馬見塚古墳群	古墳		
8	284	西大曲	旧石器・縄文 古墳	石器ブロック・礫群・ナイフ形石器・尖頭器・掻器・削器・磨石、竪穴住居址・土坑・縄文土器・石鏃・石匙・石核・石錘・砥石・磨石・石皿、箱形石棺・鉄鏃片・　刀子片・須恵器・土師器	20 集
9	92	馬放場古墳	古墳	円墳	
10	91	馬見塚古墳	古墳	円墳	
11	395	八兵衛屋敷古墳群	古墳	円墳 26 基（組合式箱形石棺）・須恵器・土師器・刀子・金環・玉類	
12	281	八兵衛洞	旧石器・縄文 弥生・古墳 奈良・平安	石器ブロック 16 か所・礫群 11 基・配石 38 基・ナイフ形石器・尖頭器・楔形石器・削器・加工痕剥片・石核・敲石・磨石、土坑 8 基・集石 2 基・縄文土器・尖頭器・石鏃・削器・楔形石器・加工痕剥片・石匙・石錐・石核・打製石斧・礫斧・磨石・石錘・敲石・石皿、弥生後期～古墳初頭住居址 159 基・掘立柱建物址・溝状遺構（大溝含む）・土坑・弥生後期土器、有頭石錘・銅鏃・土製勾玉、古代住居址 1 基	26・84・99 集
13	95	八兵衛屋敷	旧石器・縄文 弥生・古墳	住居址 11 基･土坑 3 基･縄文土器･石鏃、弥生土器･土製品（紡錘車･勾玉）･太形蛤刃石斧･ガラス小玉・土師器	92 集
14	347	尾上Ⅱ橋西	弥生・古墳	竪穴住居址・方形周溝墓・弥生後期土器・土製勾玉・土師器・有頭石錘	
15	311	葛原沢第Ⅲ	旧石器・縄文	尖頭器、縄文土器	
16	110	葛原沢	旧石器・縄文 古墳	ナイフ形石器・尖頭器・掻器、縄文土器・石鏃・石匙・磨製石斧、土師器	59 集
17	357	葛原沢第Ⅳ	旧石器・縄文 古墳	石器ブロック・礫群・ナイフ形石器・尖頭器・彫器・楔形石器・抉入石器・石核・磨石、草創期住居址 1 基・同炉址・同配石遺構・集石・縄文土器・尖頭器・有茎尖頭器・削器・石鏃・磨石・石皿	77 集
18	111	西洞	旧石器・縄文 弥生・古墳	石器ブロック・台形様石器・ナイフ形石器・尖頭器・掻器・楔形石器・削器・彫器・錐・石刃・細石刃・石核・細石刃石核、陥穴・土坑・集石・縄文土器・有茎尖頭器・尖頭器・石鏃・削器・石匙・楔形石器・加工痕剥片・使用痕剥片・石核・磨製石斧・磨石・敲石・凹石・石皿	59・69 71・78 集
19	112	尾上Ⅲ橋	縄文・弥生 奈良・平安	陥穴・集石・縄文土器、掘立柱建物址・弥生後期土器・方形周溝墓、火葬墓	
20	114	尾上Ⅱ橋	旧石器・縄文 弥生・古墳	弥生後期～古墳初頭住居址 25 基、溝状遺構	76 集
21	354	中見代Ⅰ	旧石器・縄文 弥生・古墳	石器ブロック・礫群・配石・台形様石器・ナイフ形石器・尖頭器・掻器・削器・彫器・楔形石器・抉入石器・錐・石刃・石核・局部磨製石斧・敲石、陥穴・土坑・集石・　縄文土器、弥生後期住居址 39 基・掘立柱建物址 7 基・方形周溝墓 2 基・溝状遺構 19 条・畝状遺構 130 本・土坑 58 基・小穴 77 基・弥生土器・土製品、古墳初頭住居址 20 基・掘立柱建物址 5 基・土坑 6 基・溝状遺構 5 条・小穴 90 基・土師器・須恵器・玉類	45・97 集
22	355	中見代Ⅱ	旧石器・縄文	石器ブロック・礫群・配石・ナイフ形石器・尖頭器・掻器・削器・錐・楔形石器・細石刃・石核・磨石・敲石、竪穴住居址・炉穴・土坑・集石・縄文土器・有茎尖頭器・石鏃・石匙・楔形石器・石核・磨石・敲石	43 集
23	356	中見代Ⅲ	旧石器・縄文	石器ブロック･礫群･ナイフ形石器･尖頭器･掻器･細石刃石核、住居址 1 基･土坑･集石･炉穴・縄文土器	43 集
24	351	土手上	旧石器・縄文	石器ブロック・礫群・台形様石器・ナイフ形石器・尖頭器・掻器・削器・彫器・楔形石器・抉入石器・錐・石刃・細石刃・石核、土坑・集石・縄文土器・尖頭器・有茎尖頭器・石鏃・掻器・楔形石器・石匙・石核・礫斧・磨石・敲石・石皿	43・56 63・64・86 集
25	138	広合	旧石器・縄文 弥生	石器ブロック 130 か所･礫群 90 基･ナイフ形石器、尖頭器･掻器･削器･楔形石器･彫器･錐･抉入石器・使用痕剥片・石核・細石刃・細石刃石核・磨石・線刻礫、土坑･集石・縄文土器・有茎尖頭器・石鏃・楔形石器・石核・磨石・敲石・石皿	41・49・52 集
26	352	二ッ洞	旧石器・縄文 古墳・奈良 平安	石器ブロック 60 か所・礫群 45 基・台形様石器・ナイフ形石器、竪穴住居址 2 基・土坑 13 基・集石 3 基・焼土址 8 基・縄文土器・有茎尖頭器・抉状耳飾、奈良・平安住居址 2 基・土坑 2 基・土師器・須恵器・灰釉陶器	52・54 集

第２表　周辺主要遺跡一覧表（２）

図 No.	沼津市 遺跡 No.	遺跡名	時代	検出遺構・遺物等	沼津市 報告書
27	415	二ッ洞南	旧石器・縄文 弥生	石器ブロック 6 か所・礫群 25 基・配石 53 基・ナイフ形石器・尖頭器・掻器・楔形石器・加工痕剥片・細石刃・石核・細石刃石核、土坑 21 基・集石 8 基・焼土址 16 基・縄文土器・尖頭器・石鏃・削器・加工痕剥片・石匙・錐状石器・石核・礫斧・打製石斧・磨製石斧・磨石・石皿、弥生後期住居址 31 基・掘立柱建物址 1 基・方形周溝墓 1 基・溝状遺構 4 条（大溝含む）・畝状遺構・29 本・弥生後期土器・敲石・磨石・軽石	102 集
28	416	植出北Ⅱ	旧石器・縄文 弥生	石器ブロック 2 か所・礫群 18 基・配石 16 基・ナイフ形石器・尖頭器・削器・彫器・楔形石器・抉入石器・加工痕剥片・石核、土坑 19 基・集石 6 基・縄文土器・尖頭器・石鏃・削器・掻器・石匙・楔形石器・石核・礫斧・打製石斧・磨製石斧・磨石・石皿、弥生後期住居址 33 基・掘立柱建物址 1 基・溝状遺構（大溝）1 条・土坑 26 基・焼土址 16 基・弥生後期土器・敲石・磨石・ハンマー・磨製石鏃・土製品（耳飾り・丸玉・勾玉・紡錘車・勾玉鋳型）・ガラス小玉	102 集
29	381	植出北	縄文・弥生 古墳	集石 5 基・尖頭器・石鏃・削器・楔形石器・石匙・石核・石斧・縄文土器、弥生後期～古墳初頭住居址 120 基以上・掘立柱建物址 7 基・方形周溝墓 2 基・溝状遺構・畝状遺構・土坑・焼土址・炉穴・弥生土器・敲石・磨石・土製品（勾玉・紡錘車・土錘）	82・87 集
30	137	植出	旧石器・縄文 弥生・古墳	石器ブロック・礫群・ナイフ形石器・尖頭器・削器・掻器・楔形石器・石核、陥穴・縄文土器・石鏃・石斧・磨石・石皿、弥生後期～古墳初頭住居址 230 基以上・掘立柱建物址 50 基以上・溝状遺構・畝状遺構・畑状遺構・弥生後期土器・磨製石鏃・土製品（勾玉・紡錘車）・磨製石鏃・ガラス小玉	89 集 県報 74 集
31	135	北神馬土手	弥生・古墳	弥生後期～古墳初頭住居址 140 基・掘立柱建物址 78 基・方形周溝墓 4 基・溝状遺構・畝状遺構・畑状遺構・土坑・弥生後期土器・ガラス製勾玉	76・82・87 集
32	130	向新開古墳	古墳	円墳	
33	129	長塚古墳	古墳	後期初頭前方後円墳（全長約 56m）	68 集
34	127	山神道古墳	古墳	円墳 2 基（組合式箱形石棺）・須恵器・石製玉類・大刀・金環	
35	126	沢田神明塚古墳	古墳	円墳	
36	120	道尾塚古墳	古墳	三角縁神獣鏡	県報 55 集
37	118	伊勢塚古墳	古墳	組合式箱形石棺・直刀・鉄鏃	
38	82	子ノ神古墳	古墳	前方後円墳（全長約 64m）・土師器片	22・24・27 集
39	316	東椎路神明古墳	古墳	円墳 2 基	
40	65	西椎路山ノ神古墳	古墳	円墳 2 基	
41	64	東久保古墳	古墳	組合式箱形石棺が一部残存	
42	61	東原古墳群	古墳	円墳 5 基（組合式箱形石棺）・須恵器・大刀・鉄鏃・刀子・轡・刀装具・留金具・鉸具・鞍・鉄地金銅張座金具・銅釧・金環・ガラス製玉類	58 集
43	60	大芝原	縄文・弥生 古墳	竪穴住居址 1 基・縄文土器・石鏃・石匙・石錐・打製石斧・磨製石斧・磨石・石錘・石棒・凹石・石皿・弥生土器	『沼津誌史』 下巻
44	418	柳沢古墳群	古墳		

た愛鷹山麓では、後期後半になると群集墳や単独の円墳が形成される。群集墳は開析谷に挟まれた尾根ごとに一群を成して、標高 200 m付近まで分布し、石川古墳群では 170 基以上の墳墓が確認された。芝荒古墳群近隣の尾根上では、八兵衛屋敷古墳群、馬見塚古墳群、四ッ塚古墳群、東原古墳群、柳沢古墳群が確認されており、東原 1 号墳、2 号墳では馬具や金銅装の座金具、組合式箱形石棺が見つかっている。しかし、それ以外に詳細な調査が行われた古墳はほとんどなく、これら古墳群の性格や各古墳における石室・埋葬施設の構造は不明な点が多い。愛鷹山麓では、今回の調査のように明確な墳丘が確認できない地点でも、発掘調査中に古墳が発見される場合があることから、築造された古墳は膨大な数に上るものと想定される。

【奈良・平安時代】

沼津市域は駿河国東部の中心地であり、郡衙に関連する集落や寺院跡が発見されている。白鳳期の創建とされる日吉廃寺では、塔の基壇などを検出したほか、山田寺式の軒丸瓦をはじめとする多様な瓦を出土しており、国分寺の建立以前には駿河で最大規模を誇ったものと思われる。郡衙関連の遺跡は、千本砂礫州上や狩野川沿岸地域を中心に分布し、千本遺跡、上ノ段遺跡、下石田原田遺跡、御幸町遺跡、藤井原遺跡など、各地域で拠点となるような大規模集落が形成された。また愛鷹山麓においては、奈良時代初頭に上円下方墳である清水柳北 1 号墳が築造されている。

第３節　遺跡の土層（第５図）

（１）愛鷹ローム層

「愛鷹ローム層」は、愛鷹山の形成後に活動を開始した「古富士火山」や箱根火山に由来する火山噴出物が厚く堆積することで形成されている。このローム層は、下部ローム層・中部ローム層・上部ローム層の３期に大別され（愛鷹ローム団 1969）、その堆積は給源火山に近い割に薄い。これは、愛鷹山が古富士火山の南側に位置し、降灰の分布範囲から逸れていたことが影響したものと考えられる。

これまでのところ、考古学的な遺物が確認されたのは上部ローム層のみであることから、遺跡の調査は約３万数千年前を下限とする上部ローム層を中心に行われており、おおむね関東地方の立川ローム層に相当すると考えられている。上部ローム層は、腐植質土壌である黒色帯と、短期間に堆積したスコリア層とが交互に積み重なって層を作り出す点に特徴がある。これは､降灰速度や頻度が比較的緩やかで、植生に与える影響が少なかったことや、給源火山に近いため短時間にスコリアが堆積したことなどが要因として挙げられる。

スコリア帯を基準にすると、上部ローム層は 10 枚の黒色帯と２枚のローム層から成り立っている。特に黒色帯の間隔が比較的短い姶良丹沢火山灰（AT）以下は、他地域に比べてより細かい層位的な石器の変遷が追求可能であり、この石器の編年をもとに愛鷹山麓の旧石器時代は細分されている。

愛鷹ローム各層の呼称については、市町村の文化財担当者や愛鷹ローム層の研究者らの間で検討を重ね、考古学および地質学の調査・研究により検証作業を経て統一された。各層には上位から順に番号が付けられており、発掘調査の層名はこれに基づいて表記されている。

（２）各層の特徴と出土遺物

以下、愛鷹山麓における上部ローム層の基本的な層準を示し、その特徴および出土遺構・遺物について述べる。

第Ⅳスコリア層（SC Ⅳ）… 橙色スコリアから成り、褐色を呈する。

第Ⅶ黒色帯（BB Ⅶ）… 漆黒色を呈する。土壌化が進んでいるため、他の黒色帯に比べて粘性が強く、識別しやすい。

第Ⅵ黒色帯（BB Ⅵ）… 径７㎜～８㎜の下部スコリア帯との境界を明瞭にすることが難しい。乾くと硬く締まるため、クラックが入りやすい。

第Ⅴ黒色帯（BB Ⅴ）… 黒味がやや薄く､灰色がかった黒褐色を呈する。乾くと硬く締まるため､クラックが入りやすい。

第Ⅳ黒色帯（BB Ⅳ）… 第Ⅴ黒色帯より黒味が強く、乾くと硬く締まり脱色する。下部スコリア層は、赤褐色や黒色のスコリアが密集しているため非常に硬く、面的な把握が容易である。

第Ⅲスコリア帯（SC Ⅲ）… ５枚のスコリア層（s1 ～ s5）と２枚の黒色帯（b1･b2）から構成されている。下部３枚のスコリア層のうち中位の層は、黄褐色で非常に硬く締まっているため明瞭に識別でき、箱根山西麓と対比する際の鍵となる。その上位に存在する層厚 10㎝弱ほどの２層の黒色帯は、他の黒色帯に比べてスコリアを多く含むため黒味が弱く、b2 は特にその傾向が強い。複数の遺跡で、b2 から二側縁加工のナイフの出土が確認されている。

第Ⅲ黒色帯（BB Ⅲ）… はっきりとした漆黒色を呈し、非常に目立つ層である。複数の遺跡で小形のナイフ形石器を主体とする石器群が出土する。また、この時期には陥穴が盛んに用いられる。

第Ⅱスコリア層（SC Ⅱ）… 暗橙色を呈し、大粒の橙色スコリアから成る。

第Ⅱ黒色帯（BB Ⅱ）… 黒褐色を呈し、よく締まっている。下部には比較的大粒の橙色スコリアが多く含まれ、上部に向けて漸移的に減少するため、SC Ⅱとの明瞭な区分が困難である。

ニセローム層（ＮＬ）… 黄褐色を呈し、離れるとローム層のように見えることから付いた名称だが、実際には風化したスコリアと火山ガラスから成る層である。AT がパッチ状に含まれ、肉眼では中位からやや下にかけて最も多く見られる。清水柳北遺跡以外では、まとまった石器群は発見されていない。

第Ⅰ黒色帯（BB Ⅰ）… 黒色を呈し、乾くと縦に割れる。下半ではスコリアが少ないが、上半では風化の進んだ細かいスコリアが多く、上部と下部で黒味に微妙な差が見られる。休場層に次いで石器の出土例が多く、下底からは彫器が特徴的に出土してくる。

第Ⅰスコリア層（SC Ⅰ）… 橙色スコリアから成るが、中位付近には黒褐色の部分が認められる。

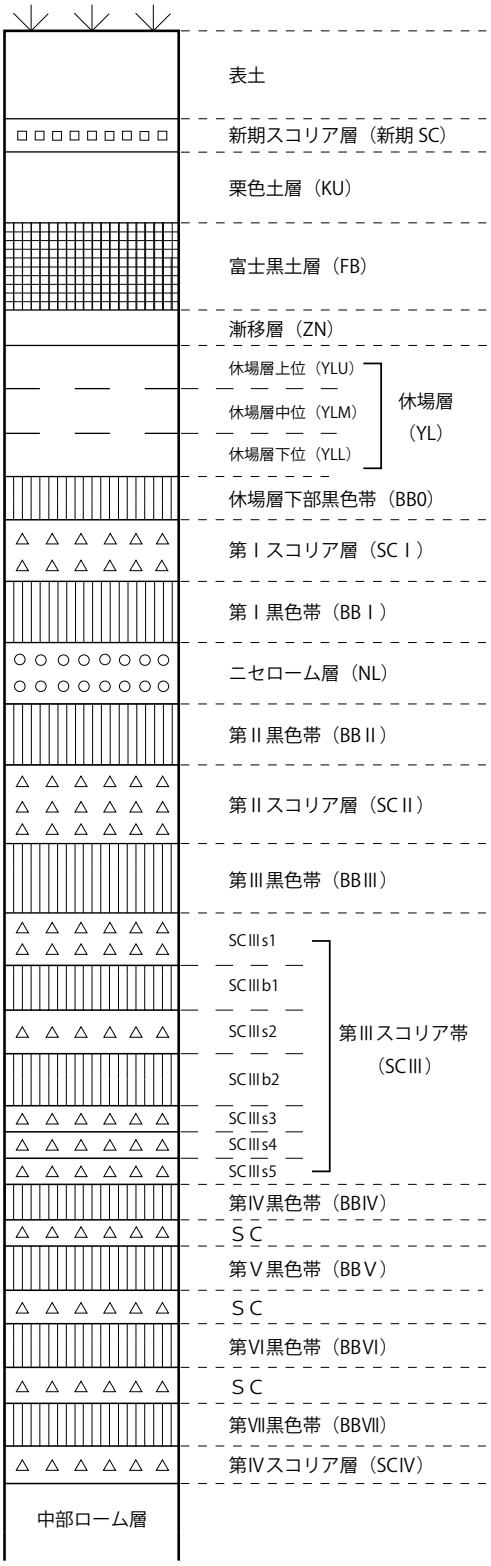
休場層下部黒色帯（BB 0）… 以前は休場層の下部に存在する暗色帯として認識され、「YLLB」と呼称していたが、現在は「BB0」に変更されている。暗褐色を呈し赤褐色・橙色スコリアを比較的多く含む。下部からは角錐状石器を伴う石器群が出土する。

休場層（YL）… 粘性の強いローム層で、通常 50㎝～ 60㎝の層厚を持つ。その特徴から、上位（YLU）・中位（YLM）・下位（YLL）の３層に細分され、旧石器時代において最も石器の出土例が多い層である。下位はスコリアを多く含むため、赤味がかなり強く硬い。中位・上位に比べると遺物量は少ない傾向にある。中位はにぶい黄褐色を呈し、スコリアが少量混入する。上位は３層のなかで最も鮮やかな黄褐色を呈し、粘性が強い。

富士黒土層（FB）… 黒色を呈し、休場層ほどではないものの粘性がある。緩やかな谷に堆積し層厚が厚くなると、上下で性質の差を生じる場合がある。そのうち中位から下位では、黄褐色土に、多量のスコリアが含まれる層（FBsc）を検出することがある。この層は、縄文時代草創期の隆帯文土器や押圧縄文土器の包含層となっており、その直上からは草創期の表裏縄文土器が出土している。さらに上位には、鬼界アカホヤ火山灰を含む。

栗色土層（KU）… 黄褐色のローム層に似た色調を示すが、YL よりもやや暗く、上位では粒子が粗くて粘性に乏しい。FB から KU への変化は漸移的であり、乾燥すると下部が黒ずむことからその境が曖昧になる。上部にはカワゴ平パミスと呼ばれる細かな白色の軽石粒が含まれている。層中には縄文時代前期～晩期の遺物が含まれ、足高尾上遺跡群では最下部から縄文時代前期初頭の土器が、中位から中期の土器が出土することが確認されている。

新期スコリア層（新期 SC）… 暗黄褐色を呈し、褐色のスコリアが密集している。弥生時代～古墳時代の遺物が含まれ、その遺構の覆土となる。



第５図　愛鷹ローム層基本層序柱状図

第４節　調査区の環境と設定（第６図）

芝荒遺跡および芝荒古墳群は、西を中尾川、東を小屋敷川という小河川に挟まれた、細長い尾根上緩斜面に形成されている。今回の調査区は、東名高速道路愛鷹パーキングエリアの上り線北側と下り線南側に隣接していることから、それぞれを北調査区・南調査区と呼称することとした。２つの調査区は大きく距離が離れていることから、それぞれの調査区ごとに調査結果をまとめて記載する。

（１）調査区の地形と環境

北調査区は標高 115m ～ 119m 付近、南調査区は標高 103m ～ 109m 付近に位置し、どちらも調査区の大半には緩やかに下る馬の背状尾根が広がっている。北調査区は南～南東方向へ緩やかに傾斜しており、西の谷から派生した浅い埋没谷が貫入する影響で北側は尾根の幅がやや狭まることから、遺跡の範囲はその埋没谷手前辺りで収束するものと思われる。南調査区は南方向へ傾斜しており、すぐ西側には比高差 25 mほどの谷が隣接するため、調査区の西端部は西側へ急速に傾斜している。

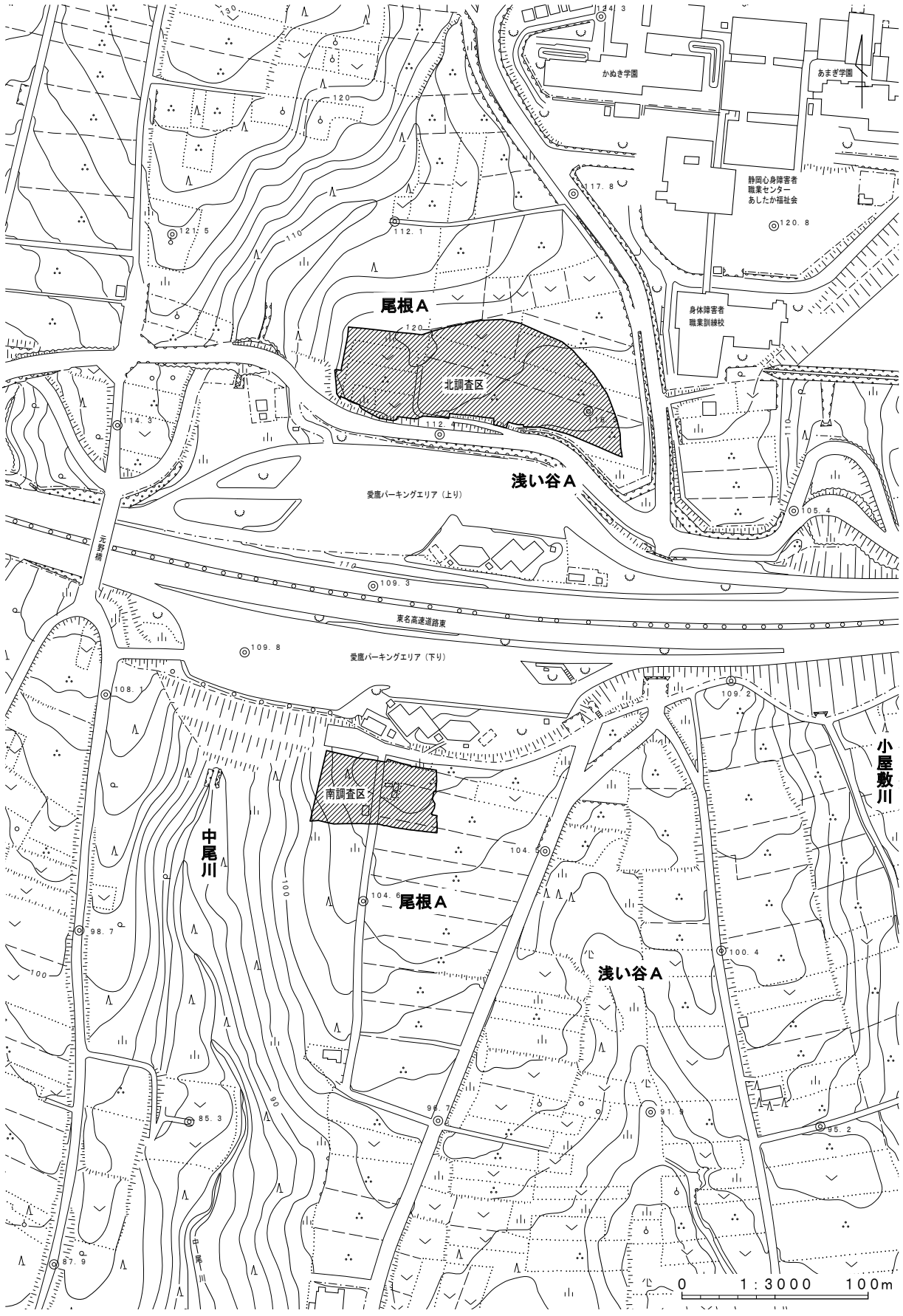
また、今回の調査では複数の古墳が検出されたことから、芝荒遺跡と重複する地点に、古墳群が形成されていることが判明した。今回の調査以前にも、北調査区から北へ約 400m 上った標高 140m 地点で、芝荒古墳（芝荒１号墳と改める）が確認されている。分布調査を行っていないため古墳群の詳細は不明であるが、その範囲は少なくとも南北 650m に渡るであろう。

（２）土層の堆積状況と特徴（第７図～第９図）

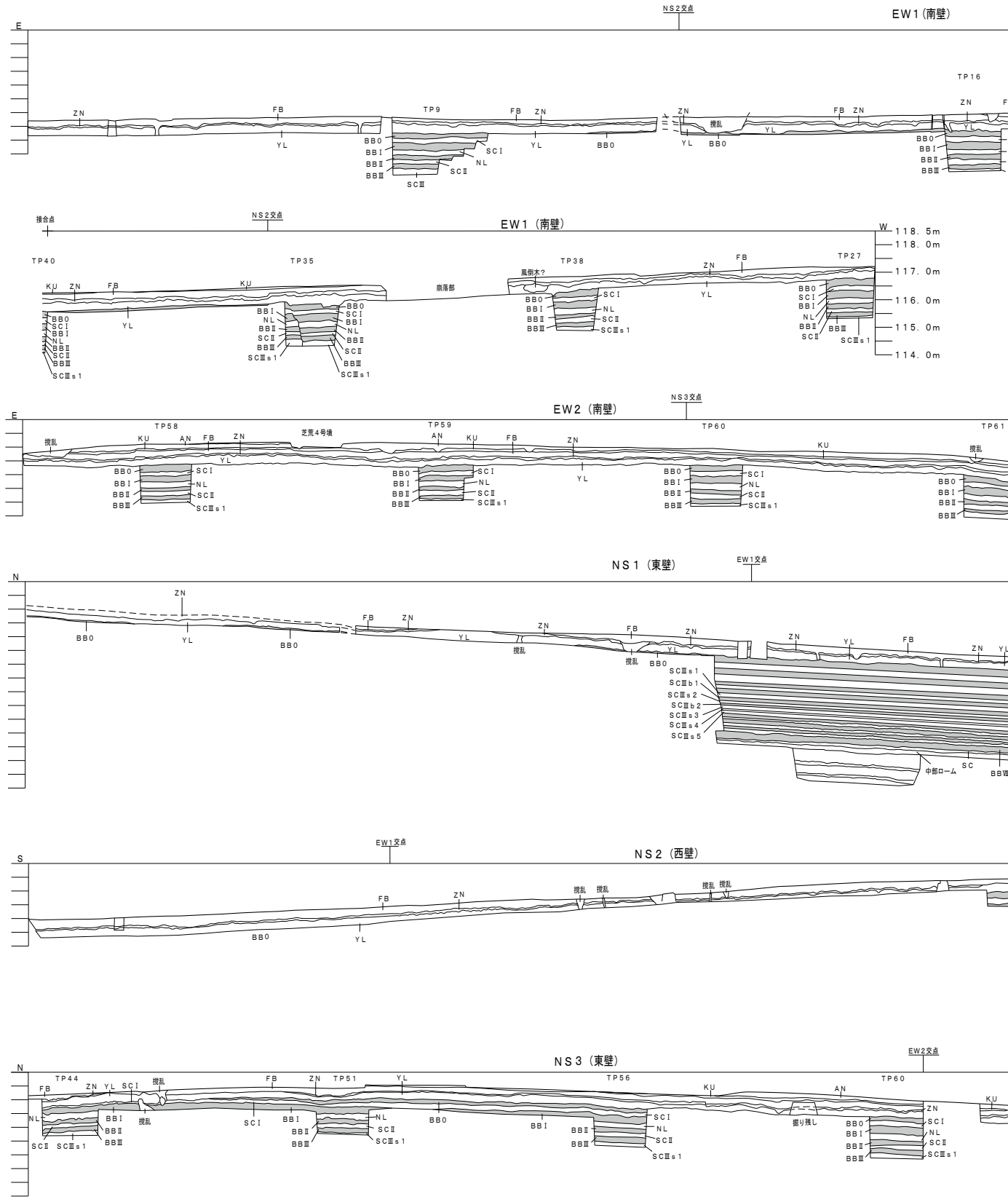
本調査区の層序は、おおむね愛鷹山東南麓に見られる一般的な層序を呈している。ただし、北調査区のには茶畑、南側調査区にも茶畑と森林が広がっていたことから、木の根による撹乱や耕作による削平の影響を大きく受けていた。従って、上部には耕作土が堆積し、漸移層より上位の層については残存状況が悪い部分が多く見受けられた。

北調査区では、調査区北東端で中部ローム層までの掘り下げを実施し、地層の確認を行ったところ、愛鷹山東南麓に見られる一般的な層序が認められた。ただし、上記の理由により耕作土の下には新期スコリア層が認められず、栗色土層の堆積も全体的に不良である。特に東側では栗色土層の確認できない部分が多く、縄文時代の遺物は調査区の西側を中心に出土している。休場層は通常 60㎝程度の層厚を持つが、北調査区では 40㎝程度しかなく、上位・中位・下位の３層に分層することは困難であった。今回、休場層以下の土層でも旧石器時代の包含層が確認されているが、遺物の出土はほぼ休場層に限られる。

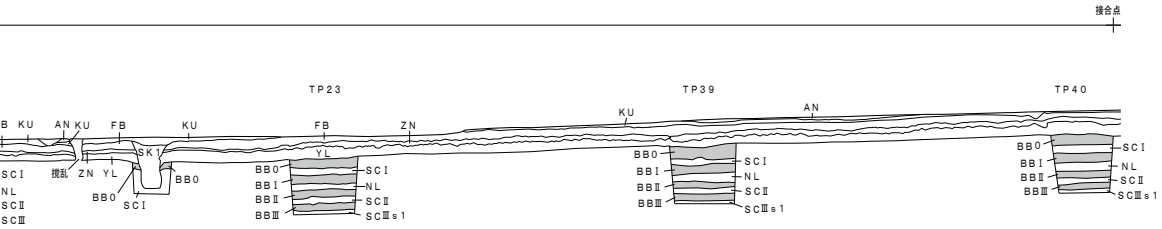
南調査区では、調査区東側で中部ローム層までの掘り下げを実施し、地層の確認を行ったところ、愛鷹山東南麓に見られる一般的な層序が認められた。ただし、耕作土の下にはカワゴ平パミスを多く含む層と暗褐色土層が厚く堆積し、新期スコリア層はほとんど確認できない。森林の広がっていた東側は特に上位土層の堆積状況が悪く、古墳周辺でも漸移層以下の土層しか認められなかった。従って、縄文時代の遺物は中央付近から東側を中心に出土している。休場層についても東側の方が堆積状況は良好であったが、北調査区と同様に層厚は 40㎝程度しかなく、３層に分層することは困難であった。また西側では、第Ⅰ黒色帯以下で地割れが起きており、平行した地割れ痕が何本も確認できる。

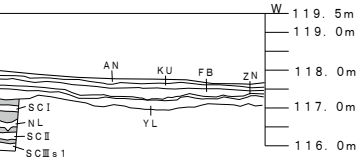

かぬき学園
あまぎ学園
静岡心身障害者
職業センター
あしたか福祉会
身体障害者
職業訓練校
尾根Ａ
北調査区
浅い谷Ａ
愛鷹パーキングエリア（上り）
元野橋
東名高速道路東
愛鷹パーキングエリア（下り）
南調査区
尾根Ａ
浅い谷Ａ
中尾川
小屋敷川
0　1：3000　100m

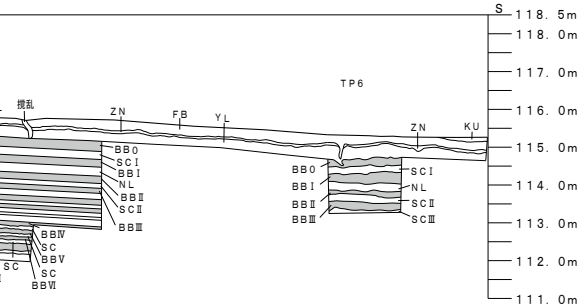
第６図　周辺地形図



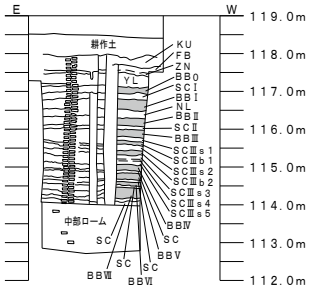
第7図　北調査区土層セクション図

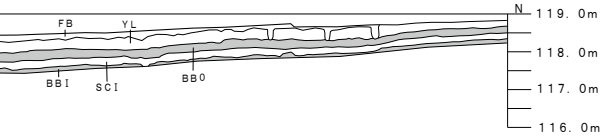


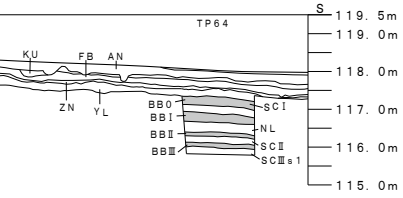


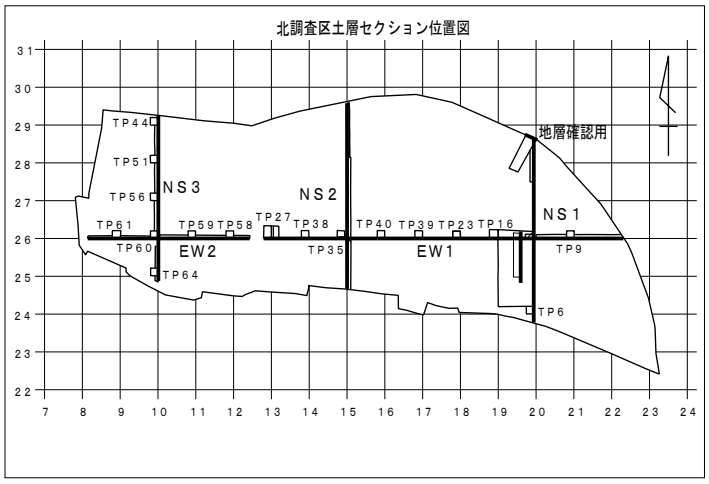


地層確認用

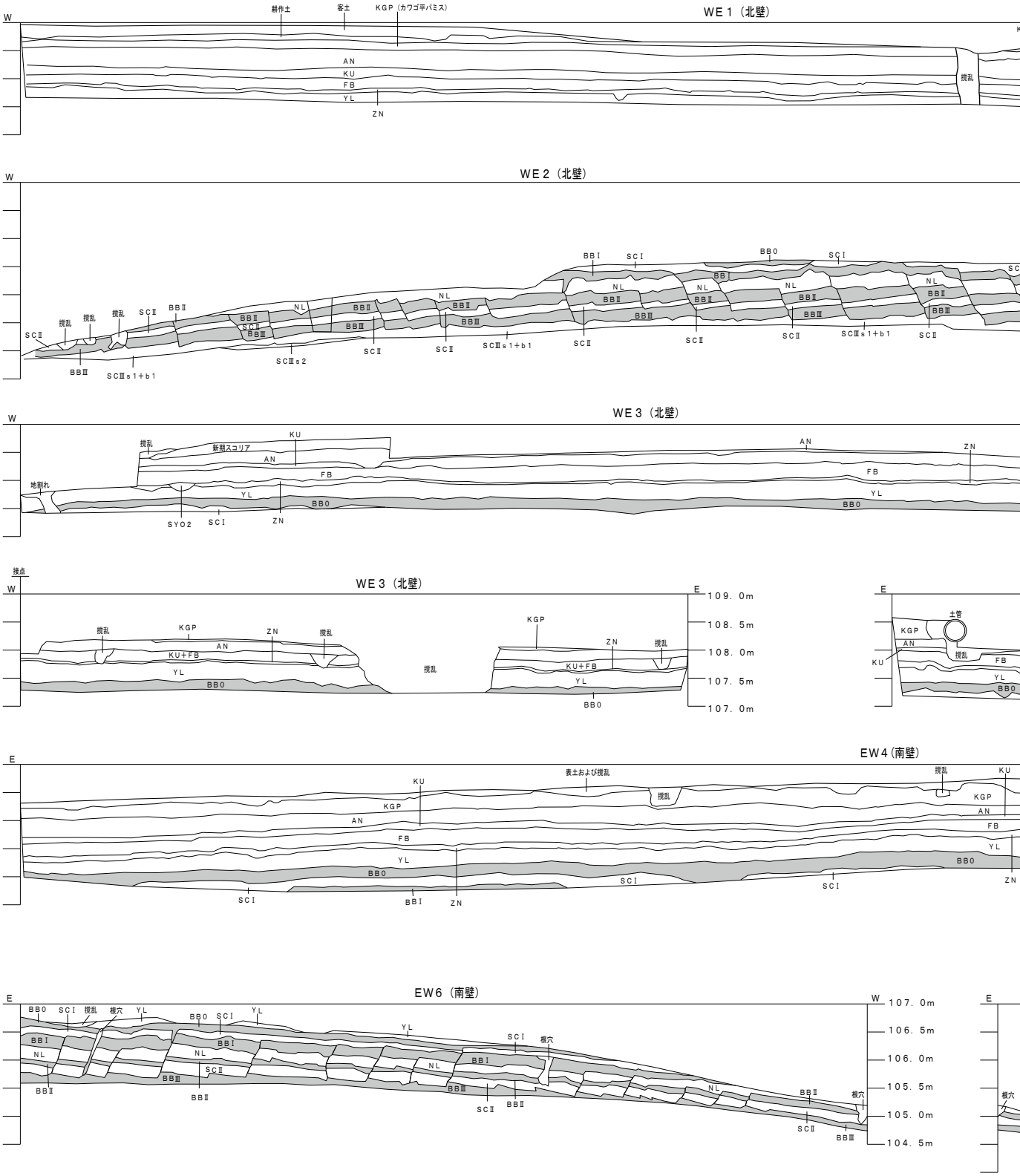




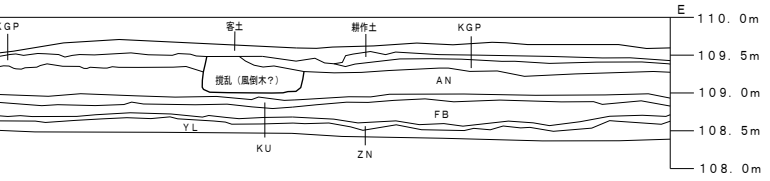


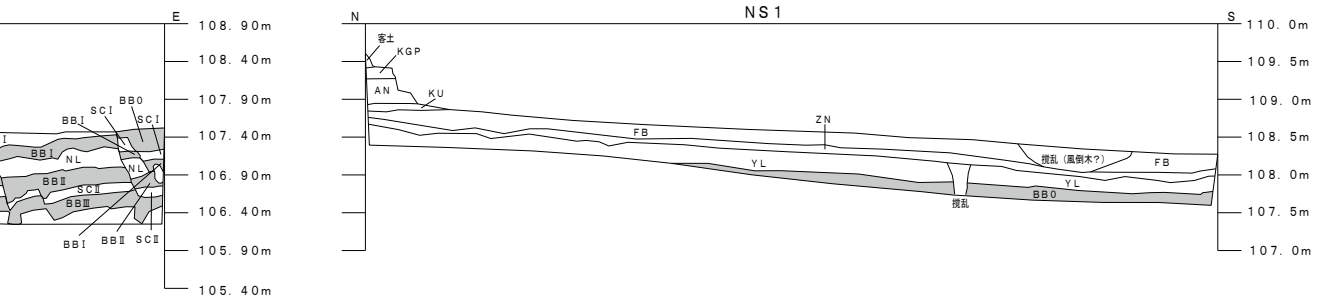


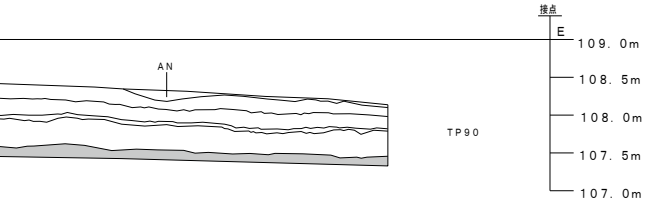
0　1：200　5m

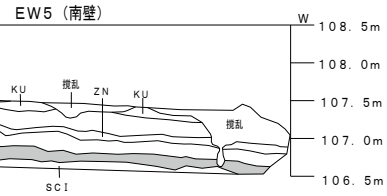


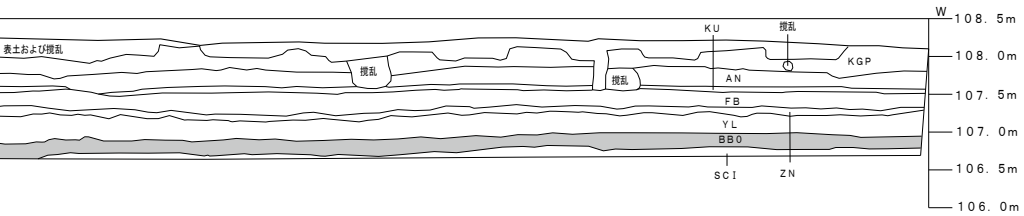
第８図　南調査区土層セクション図

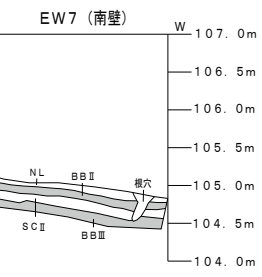

E
110.0m
109.5m
109.0m
108.5m
108.0m
KGP
客土
耕作土
KGP
撹乱（風倒木？）
AN
FB
YL
KU
ZN

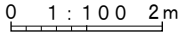

E
108.90m
108.40m
107.90m
107.40m
106.90m
106.40m
105.90m
105.40m
BBⅠ
NL
BBⅡ
SCⅡ
BBⅢ
BB0
SCⅠ
NS1
N
S
客土
KGP
AN
KU
FB
ZN
YL
撹乱（風倒木？）
撹乱
BB0
110.0m
109.5m
109.0m
108.5m
108.0m
107.5m
107.0m

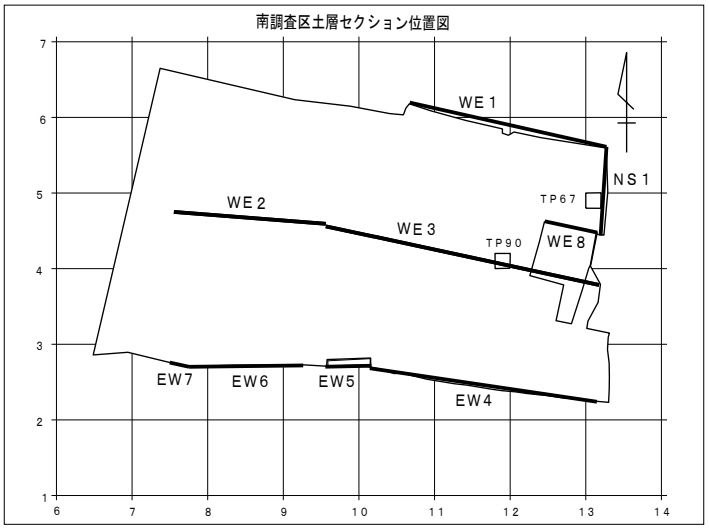

接点
E
AN
TP90
109.0m
108.5m
108.0m
107.5m
107.0m

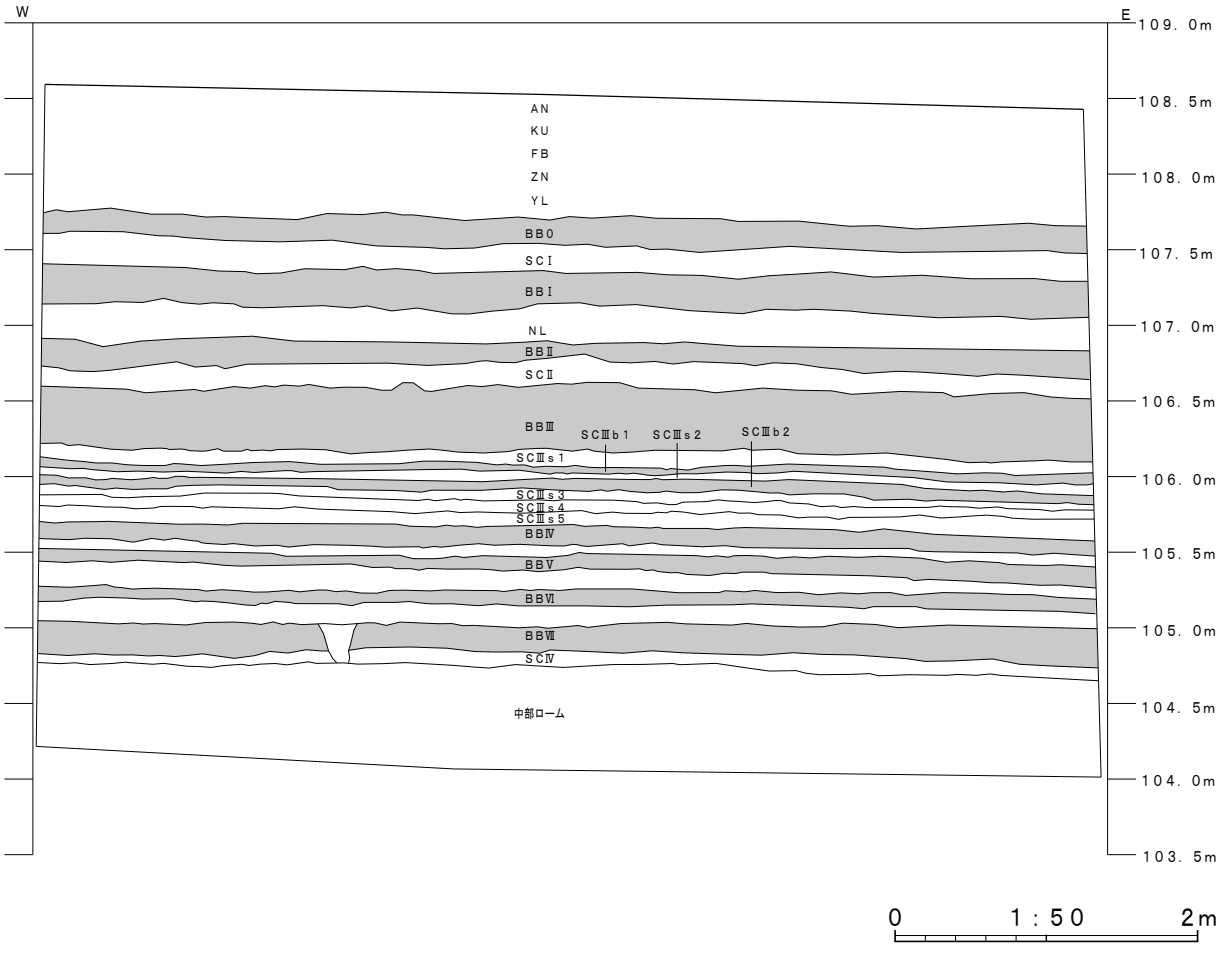

EW5（南壁）
W
108.5m
108.0m
107.5m
107.0m
106.5m
KU
撹乱
ZN
KU
撹乱
SCⅠ


W
108.5m
108.0m
107.5m
107.0m
106.5m
106.0m
表土および撹乱
撹乱
撹乱
KU
撹乱
KGP
AN
FB
YL
BB0
SCⅠ
ZN

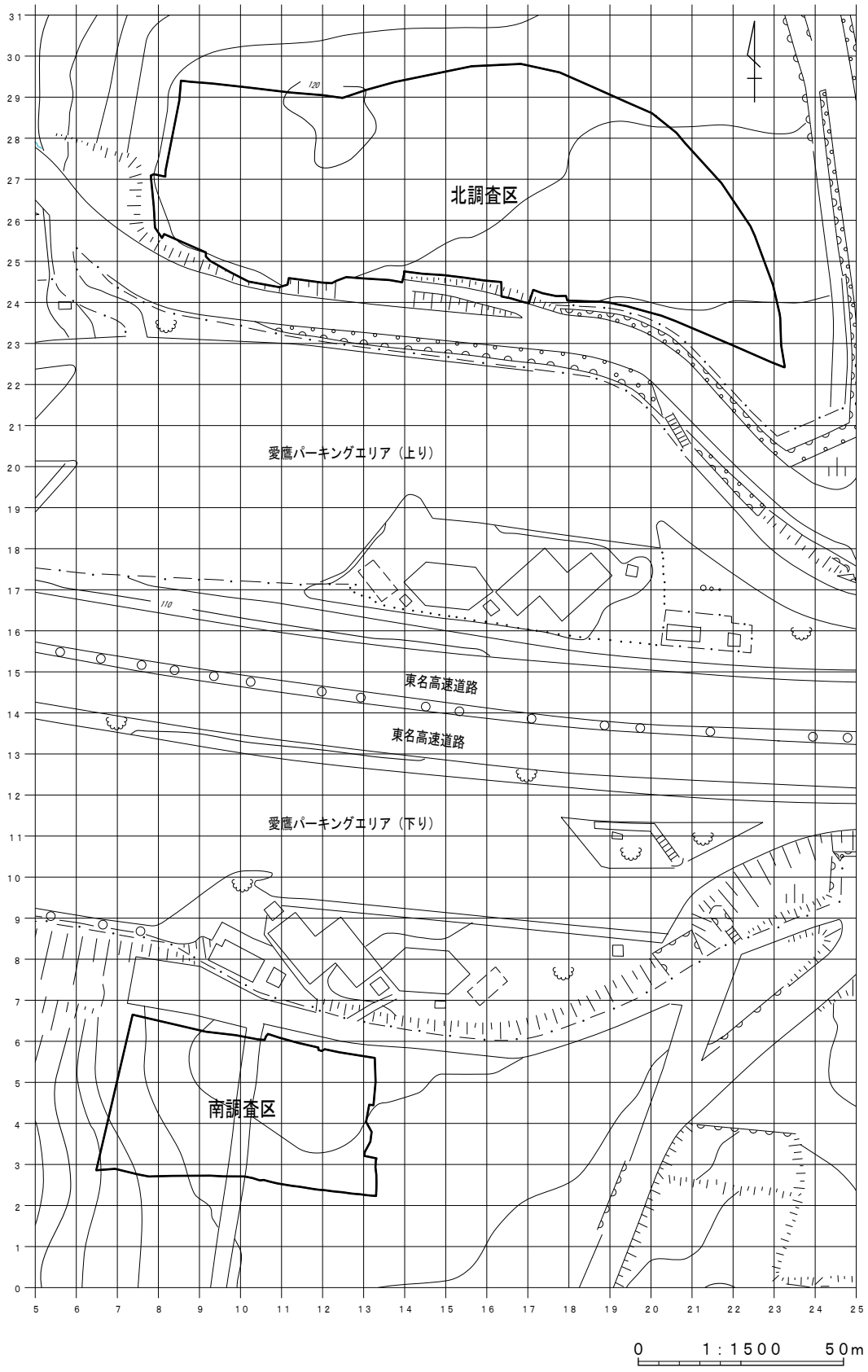

EW7（南壁）
W
107.0m
106.5m
106.0m
105.5m
105.0m
104.5m
104.0m
NL
BBⅡ
根穴
SCⅡ
BBⅢ


0　1:100　2m


南調査区土層セクション位置図
WE1
NS1
WE2
TP67
WE3
TP90
WE8
EW7
EW6
EW5
EW4
7
6
5
4
3
2
1
6
7
8
9
10
11
12
13
14



第９図　南調査区標準土層



第 10 図　グリッド設定図

（3）遺構と文化層の認定について

本報告書で扱う文化層および遺構は、以下のような内容について検討し認定を行った。また、石器についても、以下のような分類に基づいて器種を決定した。

【遺構の設定】

石器ブロックは、出土層位ごとに平面分布図を作成し、視覚的な石器集中地点をブロックと呼称した。複数の層位にまたがって分布する場合、接合資料の分布、黒曜石の産地別分布、石材別の分布、示準的な石器の分布、出土層位等を検討し、同時性が高いと判断されるときは同一のブロックに統合した。

配石は、重量 900g 以上の礫を配石とした（竹内 1994）。

礫群は、調査時の記録を参考にして、一定範囲内に３点以上の礫が散在・集中・密集しているものを礫群として取り扱った。これらは出土層位、石材、接合資料等の水平分布と垂直分布を検討し、同時性が高いと思われる文化層に編入した。石器類の接合は、石材別に分類し、色調・流理構造・斑晶などの特徴に基づいて細別して行った。

【文化層の認定】

文化層は接合資料の分布、黒曜石の産地別分布、石材別の分布、示準的な石器の分布、出土層位等を検討し、同時性が高いと想定されるブロックをまとめて認定した。単独で出土した石器は、ブロックに準じて文化層に編入した。

【石器の分類】（第 11 図）

石器の分類は図録「石器入門辞典」先土器 1991 加藤晋平・鶴丸俊明と、「旧石器考古学事典」〈増補改訂〉2001 旧石器文化談話会編、図録「石器の基礎知識Ⅲ」縄文 1981 鈴木道之などの分類を基準にして行った。

ナイフ形石器：剥片の鋭利な縁辺を刃部とし、他の部位に覆面側から急斜な角度の整形を施して、一端を鋭く尖らせた剥片石器。

尖頭器：平坦剥離を多用した両面・片面調整・周辺加工の槍先形の石器。

掻器：剥片または石刃の端部に連続する調整剥離で弧状の分厚い刃部を作り出した石器。

抉入石器：細部調整で抉りの刃部が設けられた石器。

彫器：石刃または縦長剥片を素材とし、その先端部もしくは裁断した後の端部に、１回から数回加撃で樋状剥離を施して彫刀面を作り出した石器。

楔形石器：相対する縁辺に、両極打法によって形成された細かな階段状の剥離痕が密集する石器。縦断面形は凸レンズ状を見せ、平面形状は四辺形を呈するものが多い。

削器：石刃や各種の剥片を素材とし、その縁辺に主として腹面側から入念な２次加工を施して薄い刃縁を作り出した剥片石器。

錐：石刃や小形剥片の一部に２次加工を施して短く尖らせ、刺突・穿孔の機能を持たせた石器。

石鏃：矢柄の先端に装着された小形の剥片石器。

石匙：つまみ状の小突起を持ち、片面からの加撃によって刃部が作られた石器。

打製石斧：礫や大形の剥片を打ち欠いて作製した石斧。

磨製石斧：打製である程度、形を整えた後に砥石で研磨して滑らかにした石斧。

ハンマー：円礫または亜円礫を用い、石器を製作するために対象物を加撃する石器。

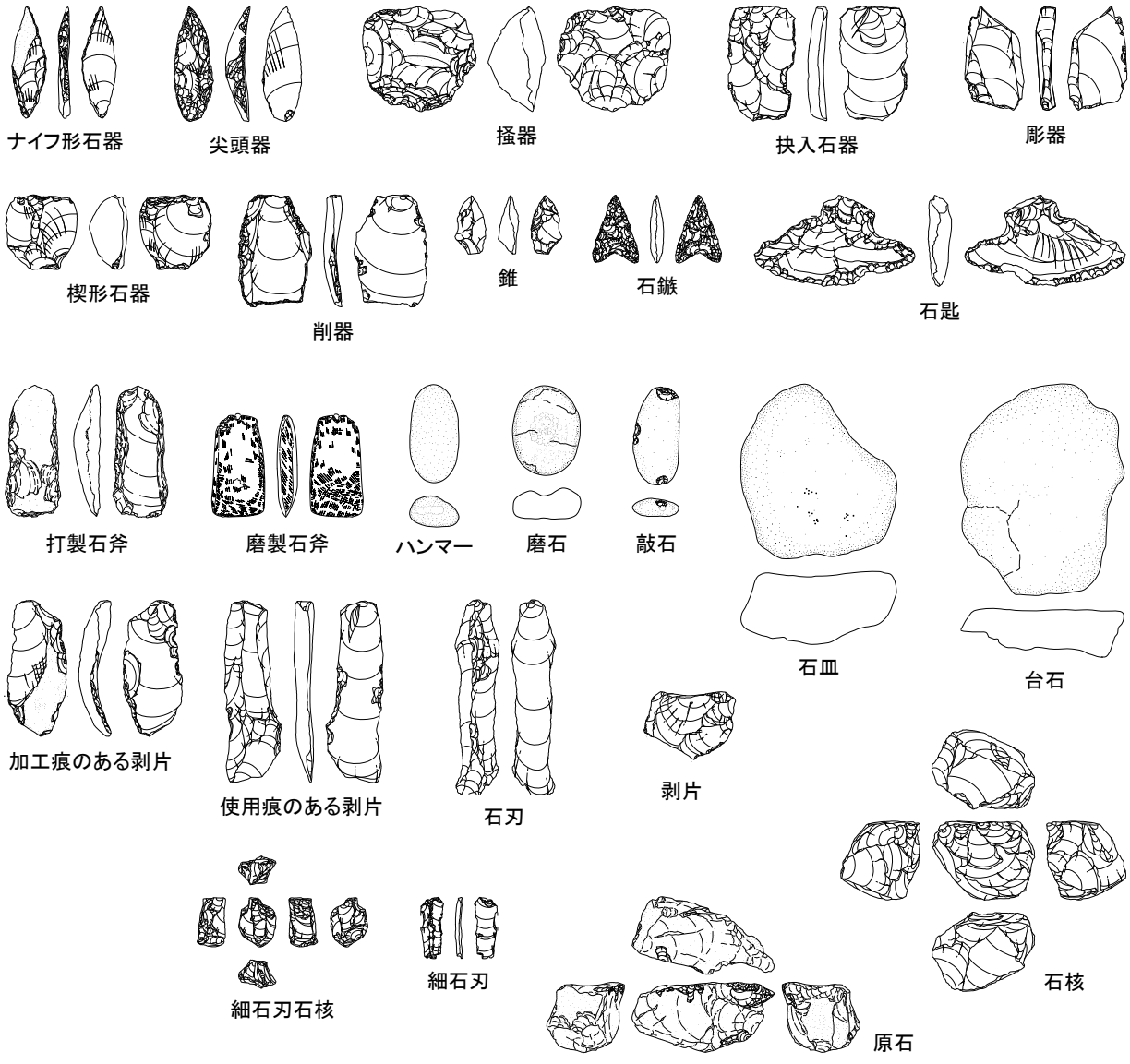
磨石：円礫の表面に明瞭な磨痕を持つ石器。

敲石：円礫または亜円礫を用い、対象物を敲打もしくは粉砕するための石器。

石皿：自然礫の平坦部に広範囲の磨痕を留めるもの、または中央を凹めた皿状の石器。

台石：石器製作や植物質の加工に利用したと考えられる比較的大形の礫塊。

加工痕のある剥片：調整剥離が行われた剥片。
使用痕のある剥片：使用によって生じたと考えられる、刃こぼれ状の微細剥離が残る石器。
石刃：両側縁がほぼ並行する規格的な縦長の剥片。
剥片：剥片剥離または石器製作の過程で石核から剥離された、長さ１㎝以上の石片。
砕片：剥片剥離または石器製作の過程で生じた、長さ１㎝未満の微細な石片。
石核：石器の素材となる剥片を剥離した石塊。
細石刃：長さ１㎝～数㎝、幅数㎜～１㎝、厚さ１㎜～２㎜程度の極小の石刃。
細石刃石核：極小形の石刃（細石刃）を連続的に剥離した石核。
原石：石器の材料となる礫塊。
（前嶋）



第 11 図　石器分類図

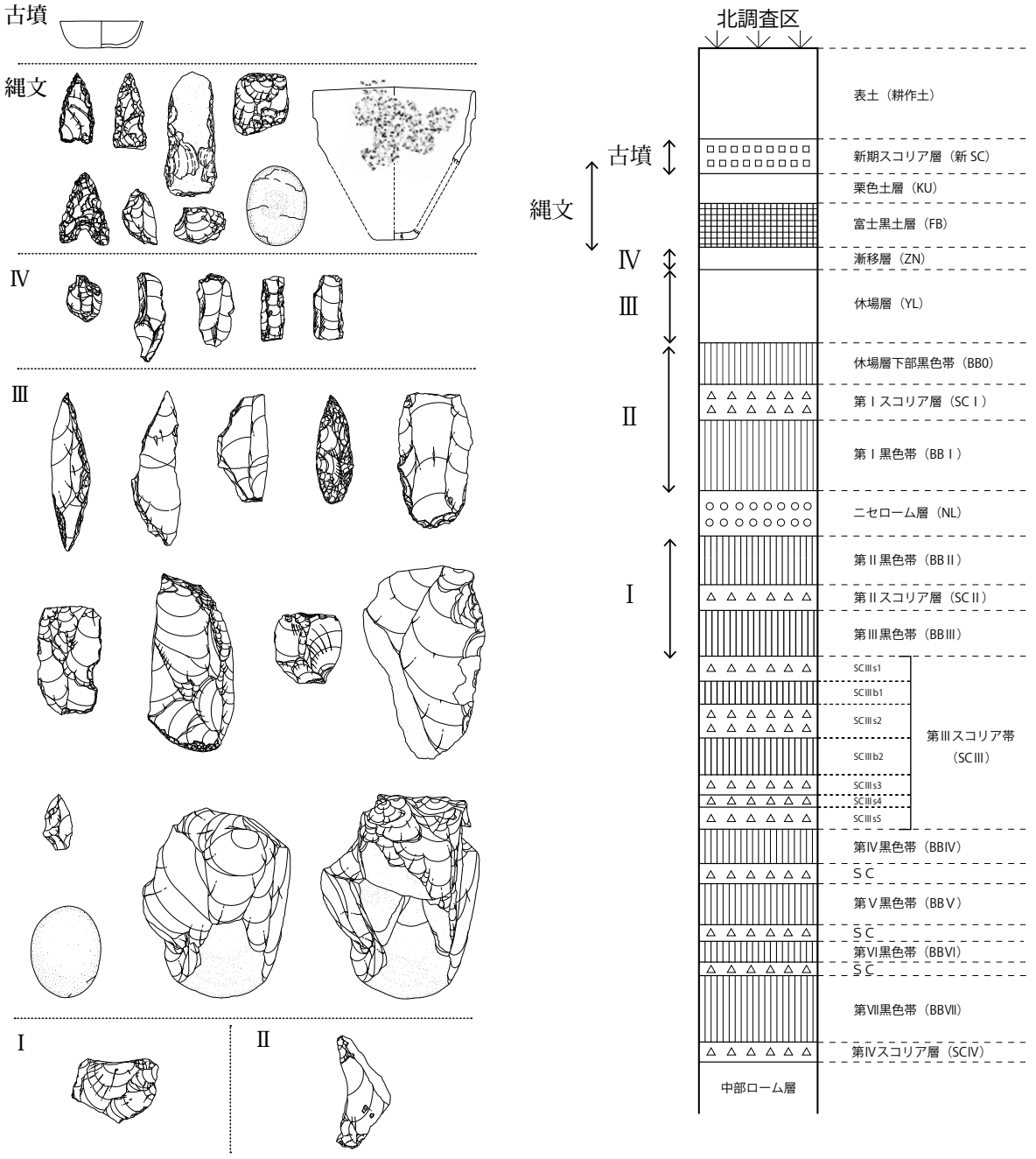
第Ⅲ章　芝荒遺跡・芝荒古墳群
北調査区の調査

第 1 節　北調査区の概要

北調査区は標高 116.5m ～ 120m 付近、東名高速道路愛鷹パーキングエリアの上り線北側に隣接する。調査区全体は南から南東方向へ緩やかに傾斜しており、北側には西の谷から派生した浅い埋没谷が貫入する。

北調査区では旧石器時代、縄文時代、古墳時代の遺構と遺物が確認された。なかでも、旧石器時代の遺構と遺物が主体的に検出され、休場層を中心に多量の石器と礫が出土している。縄文時代については、縄文時代早期前半から中期に土器が出土し、わずかに遺構を検出した。古墳時代については、終末期後半に築造されたとみられる小型の小石室古墳２基が検出されている。

以下に、検出された遺構と遺物の詳細について、時代別に報告する。（北）



第 12 図　芝荒遺跡北調査区の土層柱状図と文化層

第２節　旧石器時代の遺構と遺物

芝荒遺跡の北調査区は中尾川に面した尾根Ａから南東側の浅い谷Ａにかけて遺構や遺物が分布している。ここでは便宜的に尾根Ａと谷Ａと呼称した。

調査方法は、縄文時代の遺物が全面に分布していた栗色土層から休場層上面までを全面調査し、休場層以下の第Ⅲスコリア帯まで試掘坑を入れて包含層の有無を確認した。試掘坑は 10m × 10m の方眼ごとに 2m × 2m の試掘坑を設定し、調査して石器群の有無を確かめ、遺構や遺物が検出された場合、範囲を拡張して調査した。なお、休場層は遺構と遺物が調査区全体に広がっていたため、全面調査した。その際、第Ⅰスコリア層上面まで掘削して旧地表の等高線を計測し、実測図の柱状図や等高線に用いた。第Ⅰスコリア層から第Ⅲスコリア帯にかけては試掘坑の範囲を拡張して調査している。第Ⅳ黒色帯から中部ローム層までは南北トレンチと地層確認用トレンチで調査したが遺構と遺物は認められなかった。

・第Ⅰ文化層　層位：第Ⅲ黒色帯から第Ⅱ黒色帯
・第Ⅱ文化層　層位：第Ⅰ黒色帯から休場層下部黒色帯
・第Ⅲ文化層　層位：休場層
・第Ⅳ文化層　層位：漸移層

第３表　芝荒遺跡 北調査区　旧石器時代文化層概要

文化層	出土層位	配石	礫群	礫（合計）	石器ブロック	石器（合計）	炭化物	炉址	土坑	遺　構
第Ⅰ文化層	BB Ⅲ・SC Ⅱ・BB Ⅱ	1		1		2				配石 1
第Ⅱ文化層	BB Ⅰ・SC Ⅰ・BB0	3		4		3				配石 2 ～ 4
第Ⅲ文化層	YL	24	44	1034	10	1163				PH1 ～ 25・27 ～ 45、配石 5 ～ 28、SBL1 ～ 10
第Ⅳ文化層	FB ～ YL					22				
計		28	44	1039	10	1190				

第４表　芝荒遺跡 北調査区　旧石器時代文化層別　配石・礫群・礫組成表

文化層	出土層位	配石（基）	礫群（基）	単独礫	赤化完形礫（A1）	非赤化完形礫（A2）	礫面赤変割面赤変破損礫（B11）	礫面赤変割面非赤変破損礫（B12）	礫面非赤変破損礫（B2）	割面赤変破損礫（C1）	割面非赤変破損礫（C2）	計
第Ⅰ文化層	BB Ⅲ・SC Ⅱ・BB Ⅱ	1			1							1
第Ⅱ文化層	BB Ⅰ・SC Ⅰ・BB0	3		1		1	1		2			4
第Ⅲ文化層	YL	24	44	345	121	120	145	84	501	11	52	1034
第Ⅳ文化層	FB ～ YL											
計		28	44	346	122	121	146	84	503	11	52	1039

第５表　芝荒遺跡 北調査区　旧石器時代文化層別　石器組成表

文化層	出土層位	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
第Ⅰ文化層	BB Ⅲ・SC Ⅱ・BB Ⅱ															2					2
第Ⅱ文化層	BB Ⅰ・SC Ⅰ・BB0			1												2					3
第Ⅲ文化層	YL	97	2	28	2	5	3	12	1	3		1	14	23	87	777	64	44			1163
第Ⅳ文化層	FB ～ YL																		21	1	22
計		97	2	29	2	5	3	12	1	3		1	14	23	87	781	64	44	21	1	1190

第Ⅰ文化層は試掘坑 43 の第Ⅱスコリア層から安山岩製の配石 1 基を検出し、試掘坑 1 の第Ⅱ黒色帯から黒曜石製の剝片 1 点、試掘坑 34 の第Ⅲ黒色帯から黒曜石製の剝片 1 点が出土したため、これらの遺構の検出地点と遺物の出土地点を中心に試掘坑の範囲を拡張して調査したが、新たな遺構が検出されず、遺物も出土しなかったことから、単独検出の配石と単独出土の石器として記録保存を行った。

第Ⅱ文化層は試掘坑 61 の第Ⅰ黒色帯から安山岩製の配石 3 基を検出し、試掘坑 21 の休場層下部黒色帯から黒曜石製の剝片 1 点、試掘坑 26 の休場層下部黒色帯からＦ . ホルンフェルス製の剝片 1 点、試掘坑 43 の休場層下部黒色帯からガラス質黒色安山岩製の掻器 1 点が出土したため、検出地点と出土地点を中心に試掘坑の範囲を拡張して調査した結果、試掘坑 61 の西側で安山岩製の礫が 1 点出土したものの、新たな遺構が検出されず、遺物も出土しなかったことから、配石 3 基と単独出土の礫と石器として記録保存を行った。

第Ⅲ文化層は 018 － 019 グリッドの休場層から安山岩を主体とする礫群と石器ブロックを検出したため、範囲拡張を繰り返しながら調査区全体を第Ⅰスコリア層上面まで調査した。その結果、休場層を中心に安山岩を主体とする配石 24 基、礫群 44 基、石器ブロック 10 か所を検出し、1163 点の石器が出土したため、休場層出土の礫と石器として記録保存を行った。

第Ⅳ文化層は第Ⅲ文化層の中から細石刃石核と細石刃を抽出し、文化層と認定している。

（1）第Ⅰ文化層の遺構と遺物の分布状況（第 14 図）

第Ⅰ文化層の遺構・遺物は、中尾川に隣接する尾根Ａの南側斜面に石器が点在している。

本文化層では第 1 号配石を第Ⅱスコリア層で検出した。

第Ⅱ黒色帯から 1 点、第Ⅲ黒色帯から 1 点の合計 2 点の石器群が検出された。

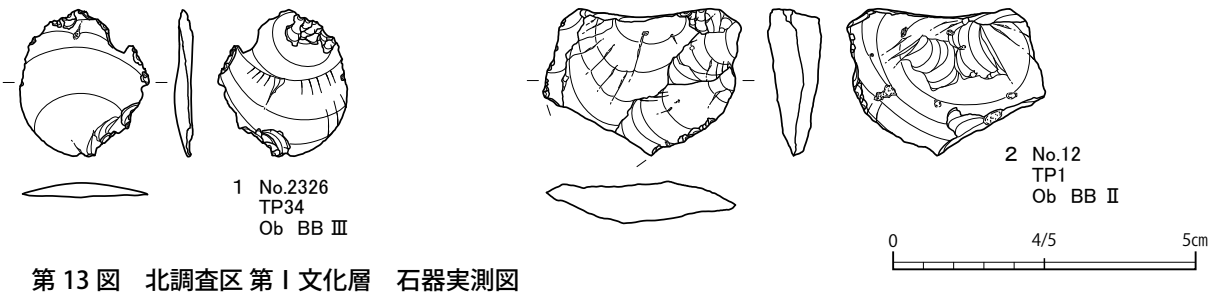
配石 1 基は尾根Ａの頂部で検出し、石器 2 点は第 1 号配石から離れた TP34 と TP1 から単独で出土した。

①遺　構

ａ . 配石（第 14 図）

第 1 号配石

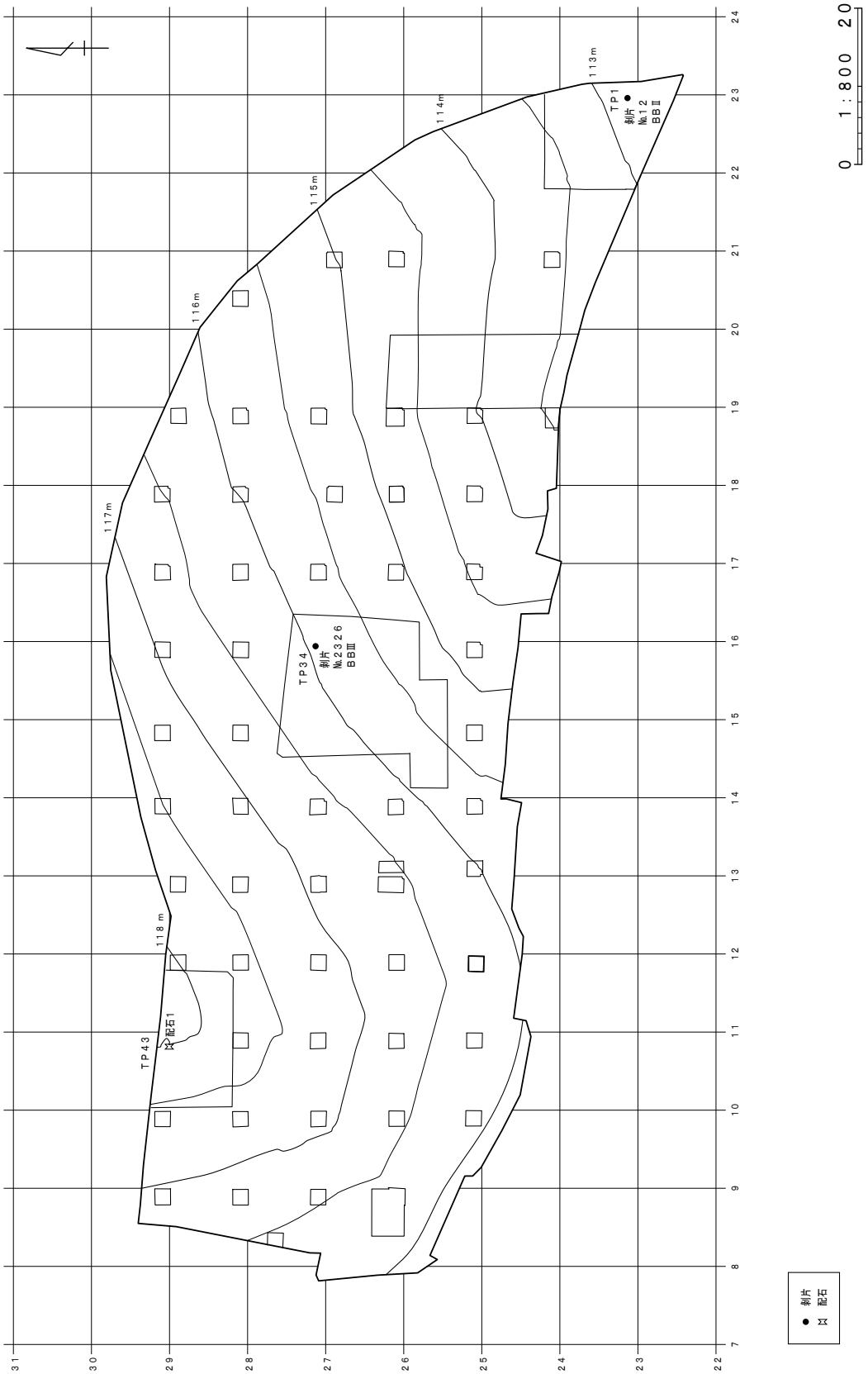
1 基 1 個からなる配石が検出された。これらは出土礫のなかで、900g 以上のものを配石として分類



第 13 図　北調査区 第Ⅰ文化層　石器実測図

第 6 表　北調査区 第Ⅰ文化層　出土遺物一覧表

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剝片	使用痕のある剝片	石刃	剝片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石															2					2
計															2					2
礫	配石 1																			



第14図　北調査区第Ⅰ文化層　配石・石器分布図

したものである（竹内 1994）。

第 1 号配石は尾根Ａの頂部 010 － 028 グリットで検出した。出土層位は第Ⅱスコリア層である。重量は 3,397g、状態は赤化した完形の礫 1 点、石材は安山岩であった。周辺部では遺物が出土していない。

②遺　物（第 13 図 1 ・ 2）

第Ⅰ文化層で出土した遺物は、単独出土 2 点の石器群によって構成されている。器種は剥片 2 点である。

剥片

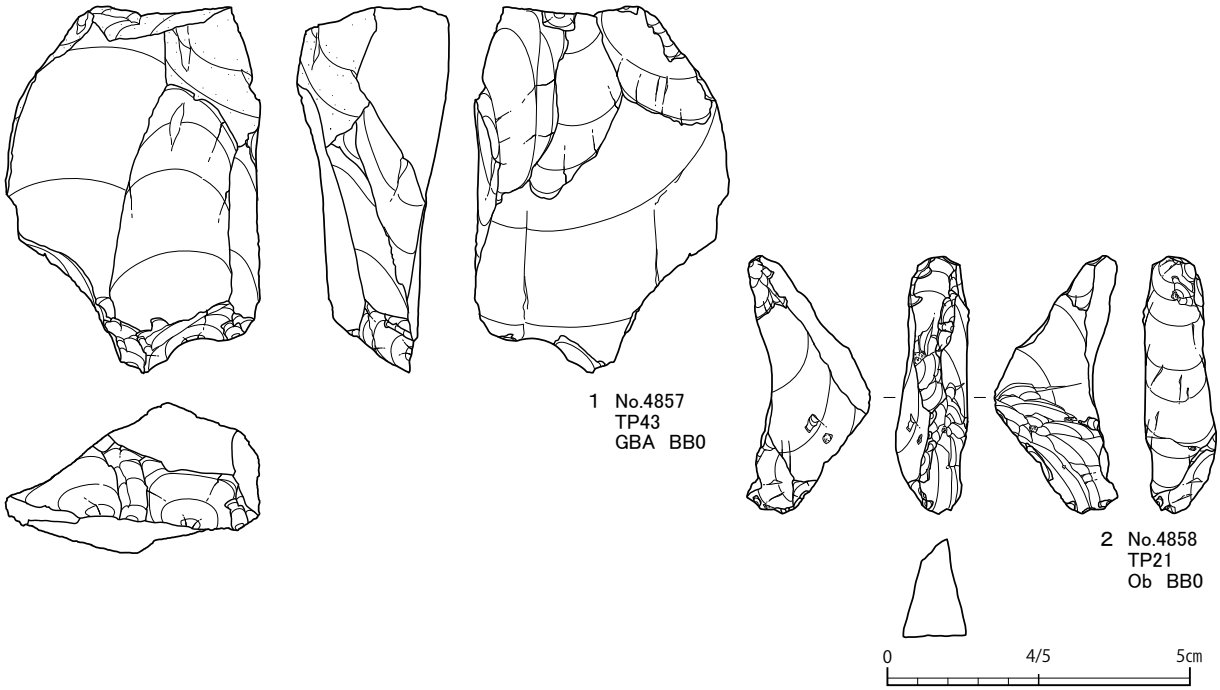
2 点が出土し、ともに図示した。2 は石器の素材と思われる剥片である。

1 は器体の表面が主要剥離面であり、裏面が剥離面である。石材は黒曜石である。

2 は調整打面から剥離された剥片で、剥離面を構成する剥離痕の観察をすると、主要剥離面の剥離方向と同一方向であることから、打面を調整して剥離方向を一定にした工程の存在をうかがうことができる。

（2）第Ⅱ文化層の遺構と遺物の分布状況（第 16 図）

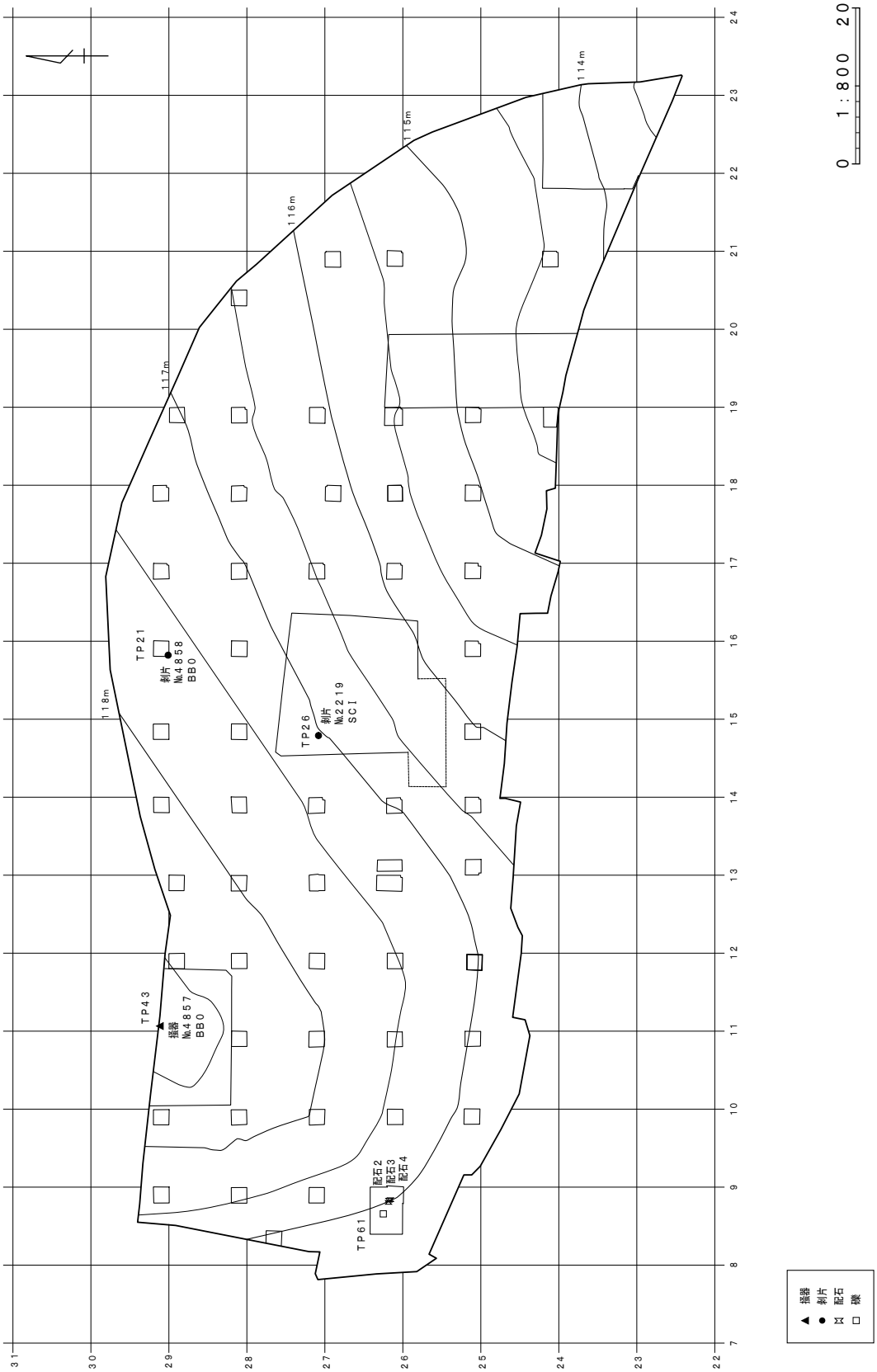
第Ⅱ文化層の遺構・遺物は、中尾川に隣接する尾根Ａに礫・配石・石器が分布しており、配石 3 基、単独出土の礫 1 点からなる合計 4 点の礫と、単独出土の 3 点の石器群が検出された。検出層位は第 2 号



第 15 図　北調査区 第Ⅱ文化層　石器実測図

第 7 表　北調査区 第Ⅱ文化層　出土遺物一覧表

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石															1					1
Ｆ . ホルンフェルス															1					1
ガラス質黒色安山岩			1																	1
計			1												2					3
礫	配石 3																			



第16図　北調査区第Ⅱ文化層　配石・石器分布図

～第４号配石を第Ⅰ黒色帯で検出している。出土層位は石器１点が第Ⅰスコリア層、石器２点が休場層下部黒色帯から出土している。

①遺　構

ａ．配石

３基３個からなる配石が検出された。配石は尾根Ａの頂部より南側の緩斜面に第２号～第４号配石が近接して分布している。出土層位はいずれも第Ⅰ黒色帯である。重量は第２号配石が重量 973g とやや軽量であったが､第３号配石と第４号配石は 1,416g と 1,728g とやや重い傾向にあった。配石の状態は、第２号配石が礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫であったのに対し、第３号配石と第４号配石は礫面が赤変していない破損した礫であった。石材はいずれも安山岩である。

②遺　物（第 15 図１・２）

第Ⅱ文化層出土の遺物は、単独で出土した３点の石器群によって構成される。石器は、掻器１点、剥片２点が出土しており、掻器１点と剥片１点を図示した。

１は掻器である。素材となった縦長剥片の剥離痕を観察すると、剥離面側と主要剥離面側の剥離方向が 180 度異なる方向の剥離痕が観察されることから両設打面石核から剥離された厚手の縦長剥片であることが推定される。素材剥片の末端には、主要剥離面側から急斜度の調整剥離により、強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

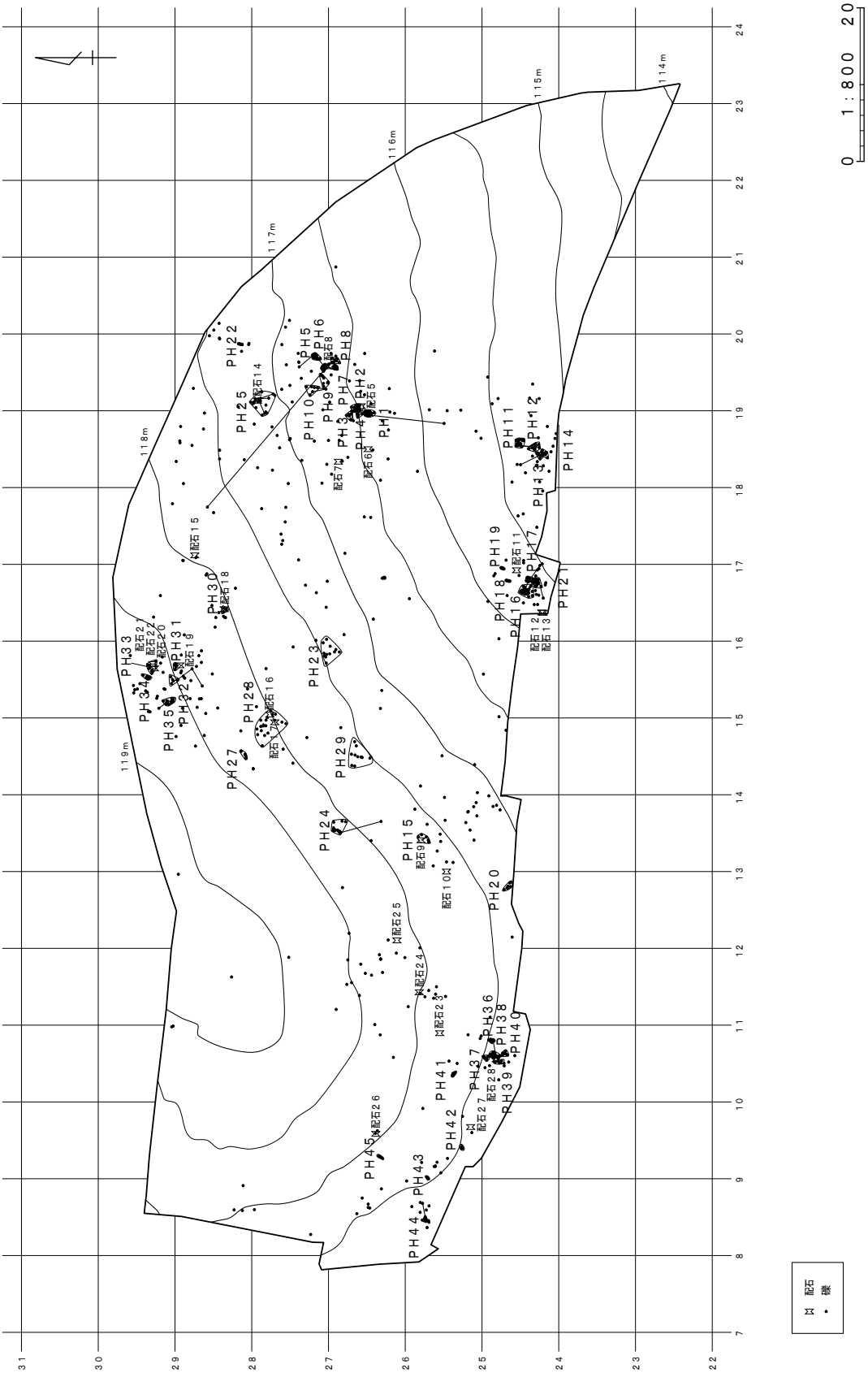
２は剥片である。厚手の剥片の切断面を打面として剥離した結果、剥片の末端を取り込んで剥離している。石材は黒曜石製である。

（３）第Ⅲ文化層の遺構と遺物の分布状況（第 17 図・第 32 図）

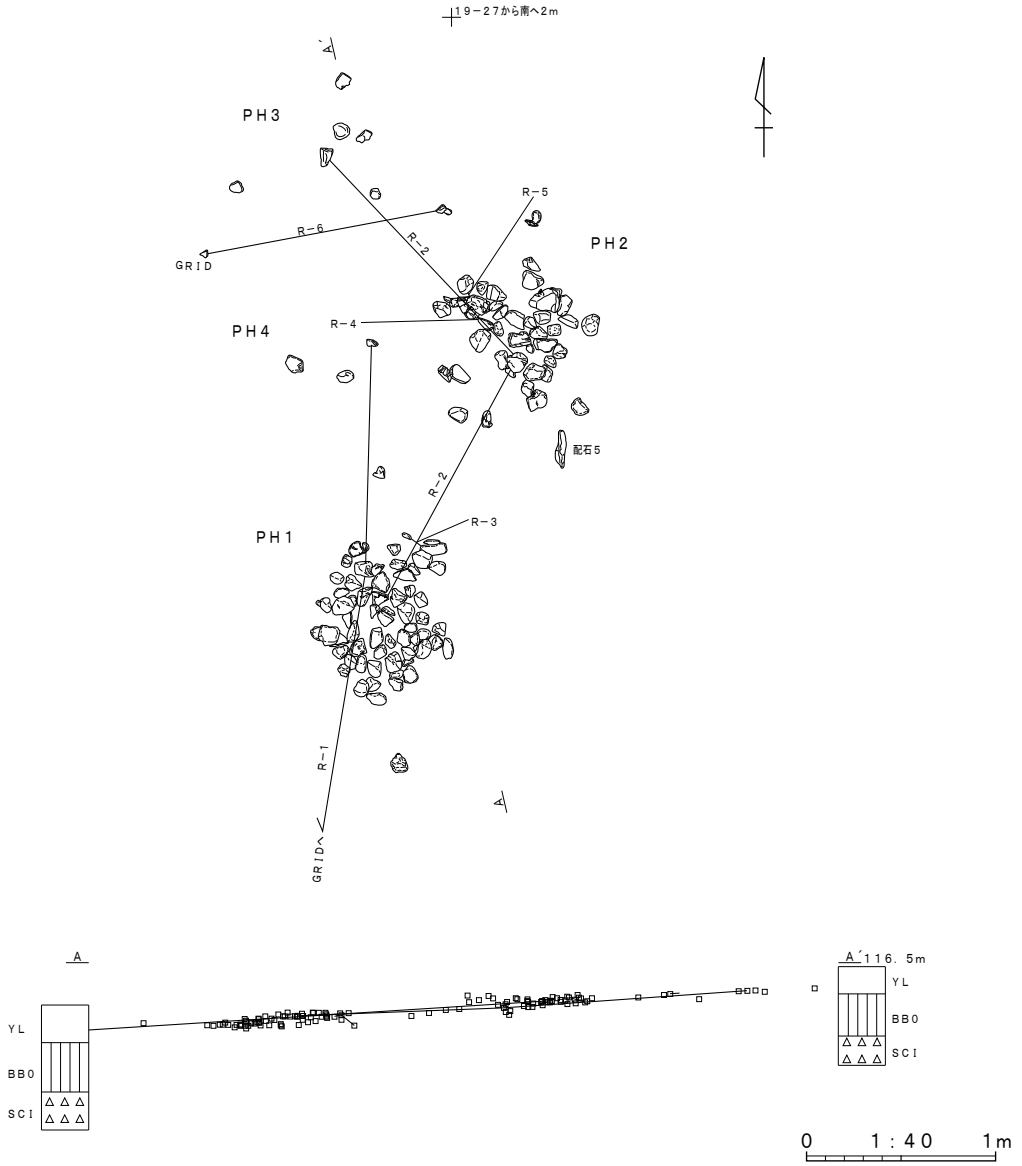
第Ⅲ文化層の遺構と遺物は、中尾川に隣接する尾根Ａの南側斜面に分布しており、配石 24 基 24 点、礫群 44 基 665 点、単独出土の礫 345 点からなる合計 1034 点の礫と、石器ブロック 10 か所 698 点、単独出土した 465 点の合計 1163 点の石器が検出された。

第８表　北調査区 第Ⅲ文化層　出土遺物一覧表

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石	52	2	3		1	3	4	1				4	7	5	140	19	5			246
Ｆ．ホルンフェルス	7		1				1					1	1	21	222	7	20			281
ガラス質黒色安山岩	35		24				3					9	11	56	403	37	16			594
珪質頁岩	2													1	3					6
珪質岩				2	2		1						1	1	1					8
チャート					1		3								3	1				8
赤色チャート	1													2						3
玉髄					1								2		3		1			7
赤玉石													1							1
砂岩									1											1
安山岩									2		1				2		1			6
デイサイト														1						1
凝灰岩																				0
水晶																	1			1
計	97	2	28	2	5	3	12	1	3		1	14	23	87	777	64	44			1163
礫	配石 24　礫群 44																			



第17図　北調査区 第Ⅲ文化層　礫群・配石分布図



第 18 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第１号～第４号礫群実測図

①遺　構

ａ．配石（第 17 図）

配石は 24 基検出した。検出層位は第５層休場層である。総重量は 64,622g、平均重量は 2,693g である。構成礫は、赤化した完形の礫が８個、赤化していない完形の礫が７個、礫面が赤く変色（以下赤変）していて割れた面も赤変している破損した礫が２個､割れた面が赤変していない破損した礫が２個、礫面が赤変していない破損した礫が５個である。石材は、安山岩が 20 点（83%）と大半を占め、デイサイトは４点（17%）と少ない。接合関係は、１点認められた。

ｂ．礫群

第１号礫群（第 18 図）

尾根Ａの 018・019 － 026 グリッドに位置する。北側に第４号礫群と第２号礫群が近接して分布する。構成礫は 65 点で、長軸約 1.2m、短軸約 0.7m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.24m ～ 116.15m にかけて約 9㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標

高 116.20m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 14,672g、平均重量は 226g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 45 点（61.7％）、赤化していない完形の礫が 19 点（34.5％）、赤化した完形の礫が 1 点であった。石材は、安山岩が 47 点（72％）と多く、デイサイト 17 点（26％）や玄武岩 1 点（2％）は少ない。接合関係は第 1 号礫群内で 1 例、第 4 号礫群と単独礫、第 2 号礫群と第 3 号礫群との間で 1 例ずつ認められた。

第 2 号礫群（第 18 図）

尾根 A の 018・019 － 026 グリッドに位置する。南側に第 1 号礫群、西側に第 4 号礫群、北西に第 3 号礫群が近接して分布する。構成礫は 46 点で、長軸約 1.2m、短軸約 0.8m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.33m ～ 116.22m にかけて約 11㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.29m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 11,310g、平均重量は 246g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 31 点（67.4％）と半数以上を占めている。石材は、安山岩が 31 点（67.4％）と多く、デイサイトが 14 点（30.4％）と少ない。接合関係は第 2 号礫群内で 2 例、第 1 号礫群と第 3 号礫群との間で 1 例が認められた。

第 3 号礫群（第 18 図）

尾根 A の 018･019 － 026 グリッドに位置する。南側に第 2 号礫群と第 4 号礫群が近接して分布する。構成礫は 8 点で、長軸約 1.1m、短軸約 0.6m の範囲に散在する。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.36m ～ 116.31m にかけて約 5 ㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.34m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,017g、平均重量は 127g である。構成礫は礫面が赤変し割れた面も赤変している破損した礫と礫面が赤変していない破損した礫が 3 点ずつとやや多い傾向にある。石材は、安山岩が 5 点とやや多く、デイサイトが 3 点とやや少ない。接合関係は第 1 号礫群と第 2 号礫群との間で 1 例、単独礫との間で 1 例が認められた。

第 4 号礫群（第 18 図）

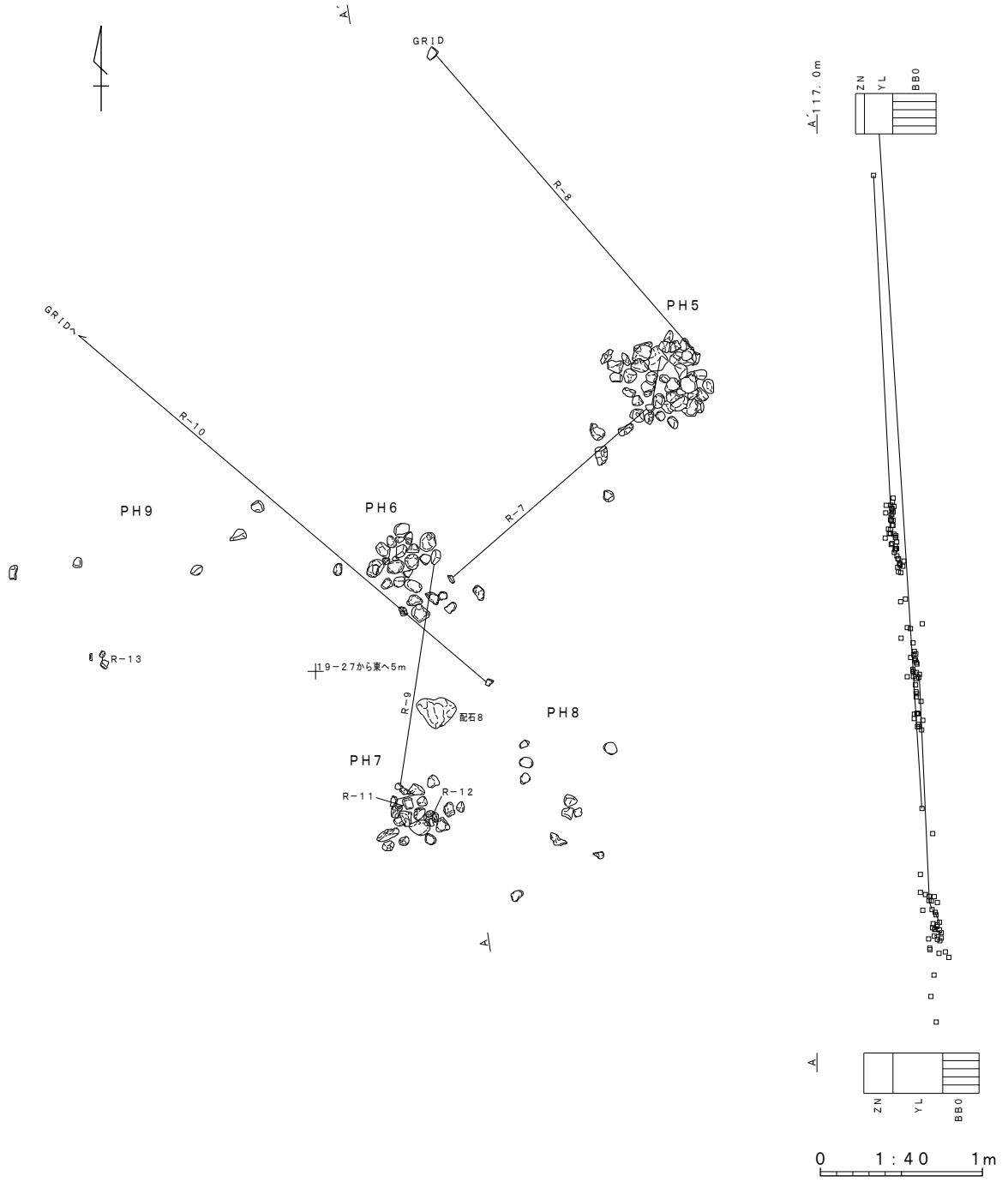
尾根 A の 018・019 － 026 グリッドに位置する。北側に第 3 号礫群、東側に第 2 号礫群、南側に第 1 号礫群が近接して分布する。構成礫は 4 点で、長軸約 0.7m、短軸約 0.3m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.30m ～ 116.23m にかけて約 7㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.27m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 587g、平均重量は 147g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 3 点、赤化していない完形の礫が 1 点である。石材は安山岩であった。接合関係は第 1 号礫群と単独礫との間で 1 例が認められる。

第 5 号礫群（第 19 図）

尾根 A の 019 － 027 グリッドに位置する。南西側に約 1 m 離れて第 6 号礫群から第 8 号礫群が分布する。構成礫は 46 点で、長軸約 1.2m、短軸約 0.7m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.58m ～ 116.46m にかけて約 12㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.52m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 11,372g、平均重量は 247g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 15 点（32.6％）と最も多く、赤化した完形の礫と礫面が赤変し割れた面も赤変している破損した礫が各 10 点（21.7％）、礫面は赤変しているが、割れた面が赤変していない破損した礫が 8 点（17.4％）、赤化していない完形の礫が 2 点、割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が 1 点である。石材は、安山岩が 40 点（87％）と多く、デイサイトが 6 点（13％）と少ない。接合関係は第 6 号礫群との間で 1 例、単独礫との間で 1 例が認められた。

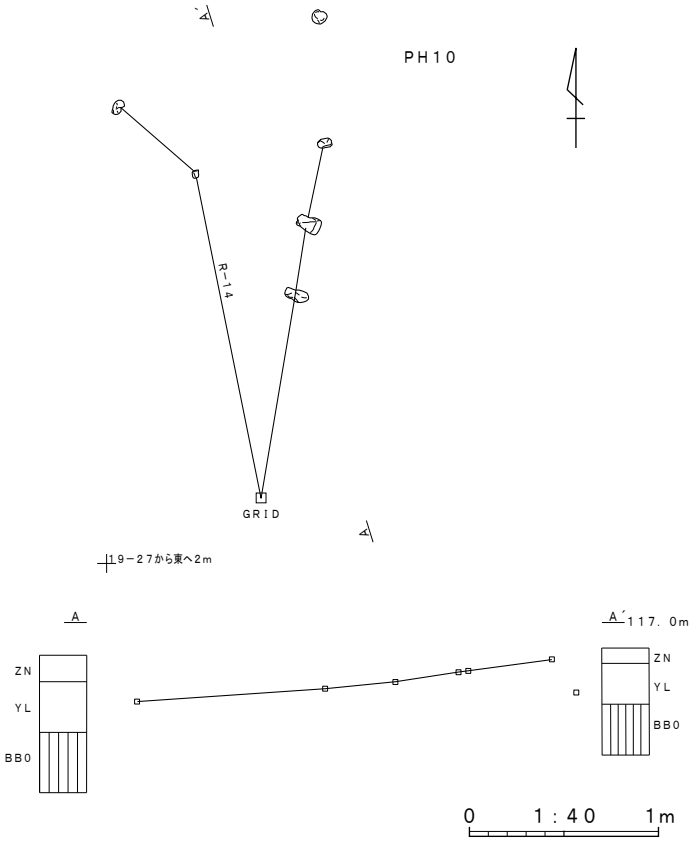
第 6 号礫群（第 19 図）

尾根 A の 019 － 027 グリッドに位置する。北東側に第 5 号礫群、西側に第 9 号礫群、南側に第 7 号礫群と第 8 号礫群が近接して分布する。



第 19 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第５号～第９号礫群実測図

構成礫は 29 点で、長軸約 0.9m、短軸約 0.6m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.44m ～ 116.36m にかけて約 8㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.39m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 6,488g、平均重量は 223g である。構成礫は礫面が赤変し、割れた面も赤変している破損した礫が 11 点（37.9％）、礫面が赤化していない破損した礫が６点（20.7％）、赤化した完形の礫が６点（20.7％）、礫面が赤化しているが割れた面が赤変していない破損礫が４点（13.8％）、割面が赤変している破損礫（礫面なし）が１点（3.4％）、割面が赤変していない破損礫（礫面なし）が１点（3.4％）であった。石材は、安山岩が 29 点（100％）である。接合関係は第５号礫群との間で１例、第７号礫群との間で１例認められた。



第 20 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 10 号礫群実測図

第７号礫群（第 19 図）

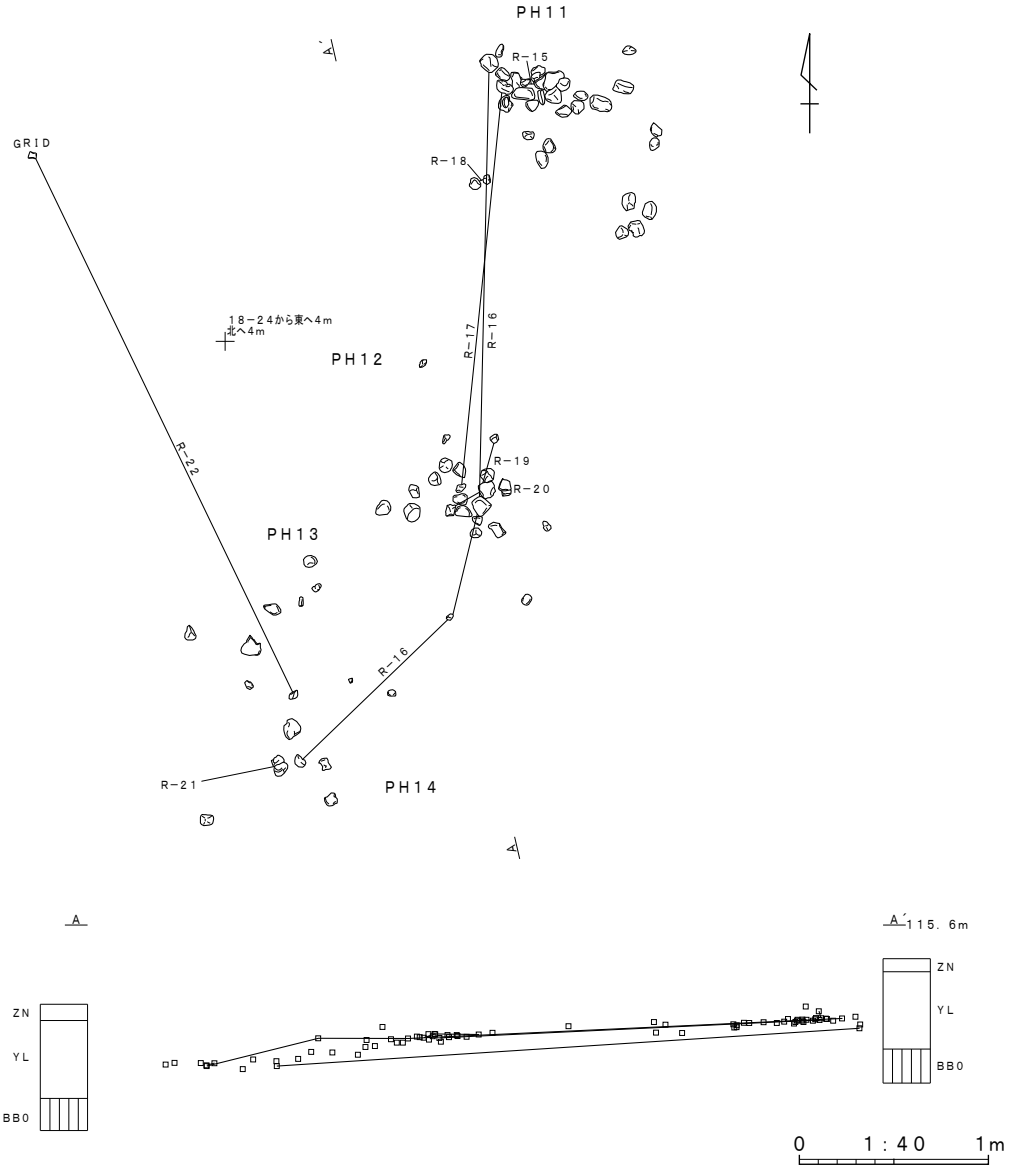
尾根Ａの 019 － 026 グリッドに位置する。北側に第８号配石と第６号礫群、東側に第８号礫群が近接して分布する。構成礫は 25 点で、長軸約 1.2m、短軸約 0.4m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.35m ～ 116.19m にかけて約 16㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.27m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 4,971g、平均重量は 199g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 14 点（56％）、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が５点（20％）、礫面は赤変しているが割れた面が赤変していない破損した礫が３点（12％）、赤化した完形の礫が２点（８％）、割れた面が赤変した破損した礫（礫面なし）が１点（４％）であった。石材は、安山岩が 20 点（80％）と多く、デイサイトが５点（20％）と少ない。接合関係は、第７号礫群内で２例、第６号礫群と単独礫との間で１例ずつ認められた。

第８号礫群（第 19 図）

尾根Ａの 019 － 026 グリッドに位置する。西側に第７号礫群、北西に第８号配石と第６号礫群が近接して分布する。構成礫は 10 点で、長軸約 1.2m、短軸約 0.8m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.36m ～ 116.27m にかけて約９㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.32m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,478g、平均重量は 148g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が３点（30％）、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫と赤化した完形の礫がそれぞれ２点（20％）、赤化していない完形の礫と礫面が赤変し、割れた面が赤変していない破損した礫､割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が各１点であった。石材は、安山岩が９点（90％）と多く、デイサイトは１点（10％）と少ない。接合関係は認められない。

第９号礫群（第 19 図）

尾根Ａの 019 － 027 グリッドに位置する。東側に第６号礫群が近接して分布する。構成礫は８点で、長軸約 1.6m、短軸約 0.7m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.45m ～ 116.35m にかけて約 10㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.40m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,236g、平均重量は 155g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が５点（63％）、赤化した完形の礫が１点、赤化していない完形の礫が１点、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が１点であった。石材は、安山岩が６点（75％）と多く、デイサイトが２点（25％）と少ない。接合関係は第９号礫群内で１例が認められた。



第 21 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 11 号〜第 14 号礫群実測図

第 10 号礫群（第 20 図）

尾根Aの 019 − 027 グリッドに位置する。南東側に第 9 号礫群が近接して分布する。構成礫は 6 点で、長軸約 1.5m、短軸約 1.1m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 116.80m 〜 116.63m にかけて約 17㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.71m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,734g、平均重量は 289g である。構成礫は礫面が赤変し、割れた面が赤変していない破損した礫 3 点（50%）、赤化した完形の礫と礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫と礫面が赤変していない破損した礫が各 1 点であった。石材は、すべて安山岩であった。接合関係は単独礫との間で 1 例が認められた。

第 11 号礫群（第 21 図）

尾根Aの 018 − 024 グリッドに位置する。南側に第 12 号礫群が近接して分布する。構成礫は 34 点で、長軸約 1.2m、短軸約 1.1m の範囲に密集している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高

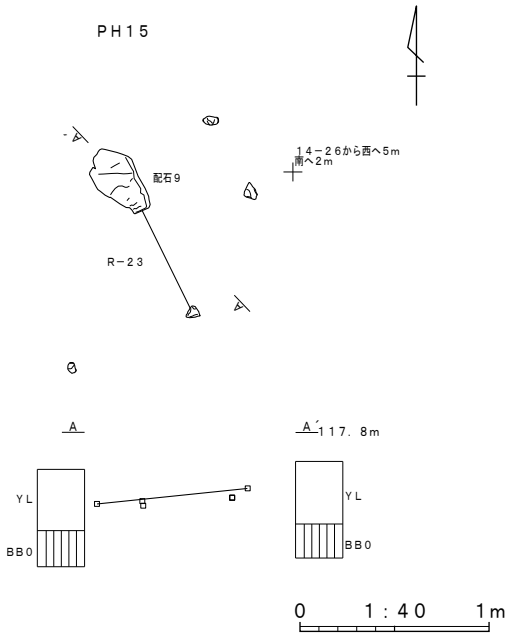
115.17m ～ 115.03m にかけて約 14㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 115.10m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 7,076g、平均重量は 208g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 15 点（44％）、礫面が赤変し、割れた面が赤変していない破損した礫が８点（23.5％）、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が５点（14.7％）、赤化していない完形の礫が３点、赤化した完形の礫が３点である。石材は、安山岩が 32 点（94.1％）と多く、デイサイトが２点（5.9％）と少ない。接合関係は第 11 号礫群内で２例、第 12 号礫群との間で１例、第 12 号礫群と第 14 号礫群との間で１例の計４例が認められた。

第 12 号礫群（第 21 図）

尾根Ａの 018 － 024 グリッドに位置する。北側に第 11 号礫群、南西側に第 13 号礫群と第 14 号礫群が近接して分布する。構成礫は 24 点で、長軸約 1.4m、短軸約 0.8m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 115.06m ～ 114.94m にかけて約 12㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 115.01m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 3,191g、平均重量は 133g である。構成礫は礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が７点（29％）、礫面が赤変していない破損した礫が６点（25％）、赤化した完形の礫が５点（21％）、割れた面が赤変した破損した礫（礫面なし）が３点、礫面は赤変しているが割れた面が赤変していない破損した礫が２点、割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が１点である。石材は、安山岩が 21 点（87.5％）と多く、デイサイトが３点と少ない。接合関係は第 12 号礫群内で２例、第 11 号礫群と第 14 号礫群との間で１例、第 11 号礫群との間で１例の合計４例が認められた。

第 13 号礫群（第 21 図）

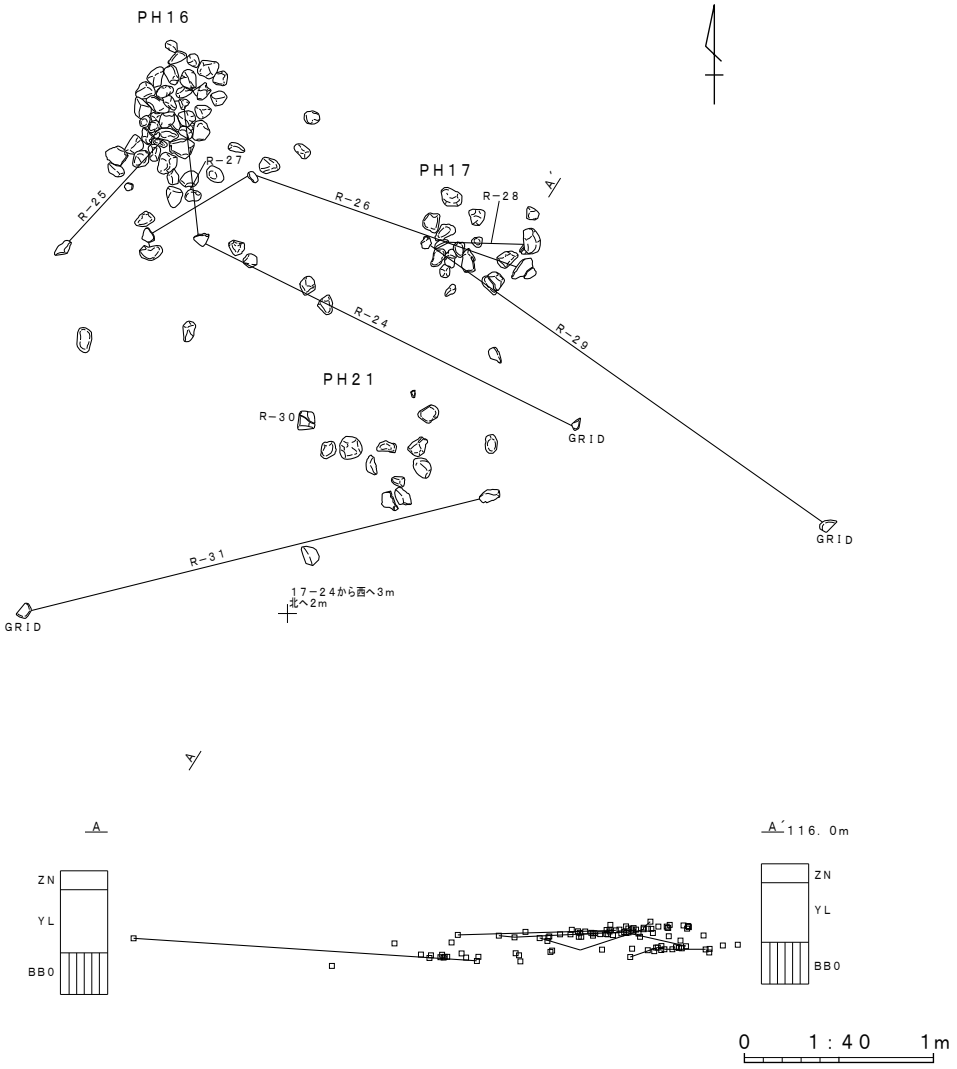
尾根Ａの 018 － 024 グリッドに位置する。北東側に第 12 号礫群、南側に第 14 号礫群が近接して分布する。構成礫は７点で、長軸約 0.8m、短軸約 0.4m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 114.99m ～ 114.89m にかけて約 10㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 114.94m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 737g、平均重量は 105g である。構成礫は礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫と礫面が赤変していない破損した礫が各３点、赤化した完形の礫が１点であった。石材は、すべて安山岩である。接合関係は認められない。



第 22 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 15 号礫群実測図

第 14 号礫群（第 21 図）

尾根Ａの 018 － 024 グリッドに位置する。北側に第 13 号礫群が近接して分布する。構成礫は 10 点で、長軸約 1.2m、短軸約 0.6m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 114.89m ～ 114.84m にかけて約５㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 114.86m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 974g、平均重量は 97g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が８点（80％）、赤化した完形の礫と礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が各１点であった。石材は、安山岩が８点（80％）と多く、デイサイトが２点と少ない。接合関係は第 14 号礫群内で１例、第 11 号礫群と第 12



第 23 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 16 号・第 17 号・第 21 号礫群実測図

号礫群との間で 1 例、単独礫との間で 1 例ずつの合計 3 例が認められた。

第 15 号礫群（第 22 図）

尾根 A の 013 － 025 グリッドに位置する。北側に第 24 号礫群、南側に第 20 号礫群が離れて分布する。構成礫は 4 点で、長軸約 1.5m、短軸約 0.4m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.46m ～ 117.41m にかけて約 5 ㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.43m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 331g、平均重量は 83g である。構成礫は赤化した完形の礫と礫面は赤変しているが割れた面が赤変していない破損した礫と礫面が赤変していない破損した礫と割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が各 1 点であった。石材は、安山岩とデイサイトが各 2 点であった。接合関係は第 9 号配石との間で 1 例認められた。

第 16 号礫群（第 23 図）

尾根 A の 016 － 024 グリッドに位置する。南東側に第 17 号礫群と第 21 号礫群が近接して分布する。構成礫は 66 点で、長軸約 1.6m、短軸約 1.4m の範囲に密集している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 115.53m ～ 115.37m にかけて約 16㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高

115.47m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 16,005g、平均重量は 243g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 20 点（30％）、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が 18 点（27％）、赤化した完形の礫が 11 点（17％）、礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫が８点（12％）、割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が４点、赤化していない完形の礫が３点、割れた面が赤変した破損した礫（礫面なし）が２点であった。石材は、安山岩が 61 点（92％）と多く、デイサイト４点、玄武岩１点である。接合関係は第 16 号礫群内で２例、第 17 号礫群や単独礫との間で１例ずつの合計４例が認められた。

第 17 号礫群（第 23 図）

尾根Ａの 016 － 024 グリッドに位置する。西側に第 16 号礫群、南側に第 21 号礫群が近接して分布する。構成礫は 21 点で、長軸約 0.9m、短軸約 0.6m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 115.43m ～ 115.34m にかけて約 9㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 115.38m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 5,166g、平均重量は 246g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が９点（42％）、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫と割れた面が赤変していない破損した礫が各４点、赤化していない完形の礫が２点、赤化した完形の礫と割れた面が赤変した破損した礫（礫面なし）が各１点であった。石材は、安山岩が 14 点（67％）と多く、デイサイトが６点、玄武岩が１点と少ない。接合関係は第 17 号礫群内で１例、第 16 号礫群や単独礫との間で１例ずつの合計３例が認められた。

第 18 号礫群（第 24 図）

尾根Ａの 016 － 024 グリッドに位置する。北東側に第 19 号礫群、南西側に第 16 号礫群が離れて分布する。構成礫は３点で、0.6m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 115.51m ～ 115.44m にかけて約 7㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 115.48m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 985g、平均重量は 328g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が２点、赤化していない完形の礫が１点であった。石材はすべて安山岩である。接合関係は認められない。

第 19 号礫群（第 24 図）

尾根Ａの 016 － 024 グリッドに位置する。南西側に第 18 号礫群、南側に第 11 号配石が離れて分布する。構成礫は３点で、0.3m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 115.47m ～ 115.45m にかけて約２㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 115.46m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 396g、平均重量は 132g である。構成礫は赤化していない完形の礫と礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫と礫面が赤変していない破損した礫が各１点であった。石材は、安山岩が２点、デイサイト１点である。接合関係は認められない。

第 20 号礫群（第 24 図）

尾根Ａの 012 － 024 グリッドに位置する。北東側に第 15 号礫群が離れて分布する。構成礫は７点で、長軸約 1.3m、短軸約 0.4m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.15m ～ 117.06m にかけて約 9㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.12m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 2,298g、平均重量は 328g である。構成礫は礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が５点、礫面が赤変していない破損した礫が２点であった。石材は、安山岩が６点と多く、デイサイトが１点と少ない。接合関係は認められない。

第 21 号礫群（第 23 図）

尾根Ａの 016 － 024 グリッドに位置する。北側に第 16 号礫群と第 17 号礫群が近接して分布する。構成礫は 16 点で、長軸約 1.1m、短軸約 1.0m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。

第 24 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 18 号～第 20 号・第 22 号・第 23 号礫群実測図

垂直分布は標高 115.36m ～ 115.29m にかけて約 7㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 115.34m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 4,937g、平均重量は 309g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が８点、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が６点、赤化した完形の礫と赤化していない完形の礫が各１点であった。石材は、安山岩が 13 点（81％）と多く、デイサイトが３点と少ない。接合関係は第 21 号礫群内で１例、単独礫との間で１例の合計２例が認められた。

第 22 号礫群（第 24 図）

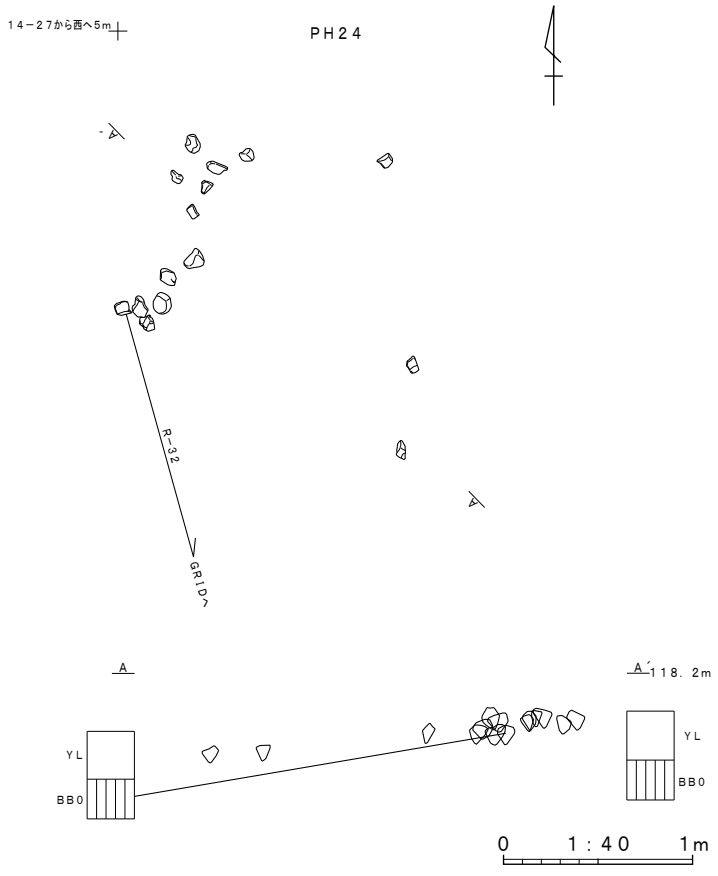
尾根Ａの 019 － 028 グリッドに位置する。南西側に第 25 号礫群が離れて分布する。構成礫は３点で、0.4m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.04m ～ 116.97m にかけて約７㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.01m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 651g、平均重量は 217g である。構成礫は赤化した完形の礫と赤化していない完形の礫と礫面が赤変していない破損した礫が各１点であった。石材は、すべて安山岩である。接合関係は認められない。

第 23 号礫群（第 24 図）

尾根Ａの 015・016 － 026・027 グリッドに位置する。北西側に第 28 号礫群、南西側に第 29 号礫群が離れて分布する。構成礫は 12 点で、長軸約 3.1m、短軸約 2.1m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.47m ～ 117.03m にかけて約 44㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.21m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 3,453g、平均重量は 288g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が６点、赤化した完形の礫が４点、赤化していない完形の礫と礫面は赤変しているが、割れた面が赤変していない破損した礫が各１点であった。石材は、安山岩が 10 点（83％）と多く、デイサイトと玄武岩が各１点と少ない。接合関係は認められない。

第 24 号礫群（第 25 図）

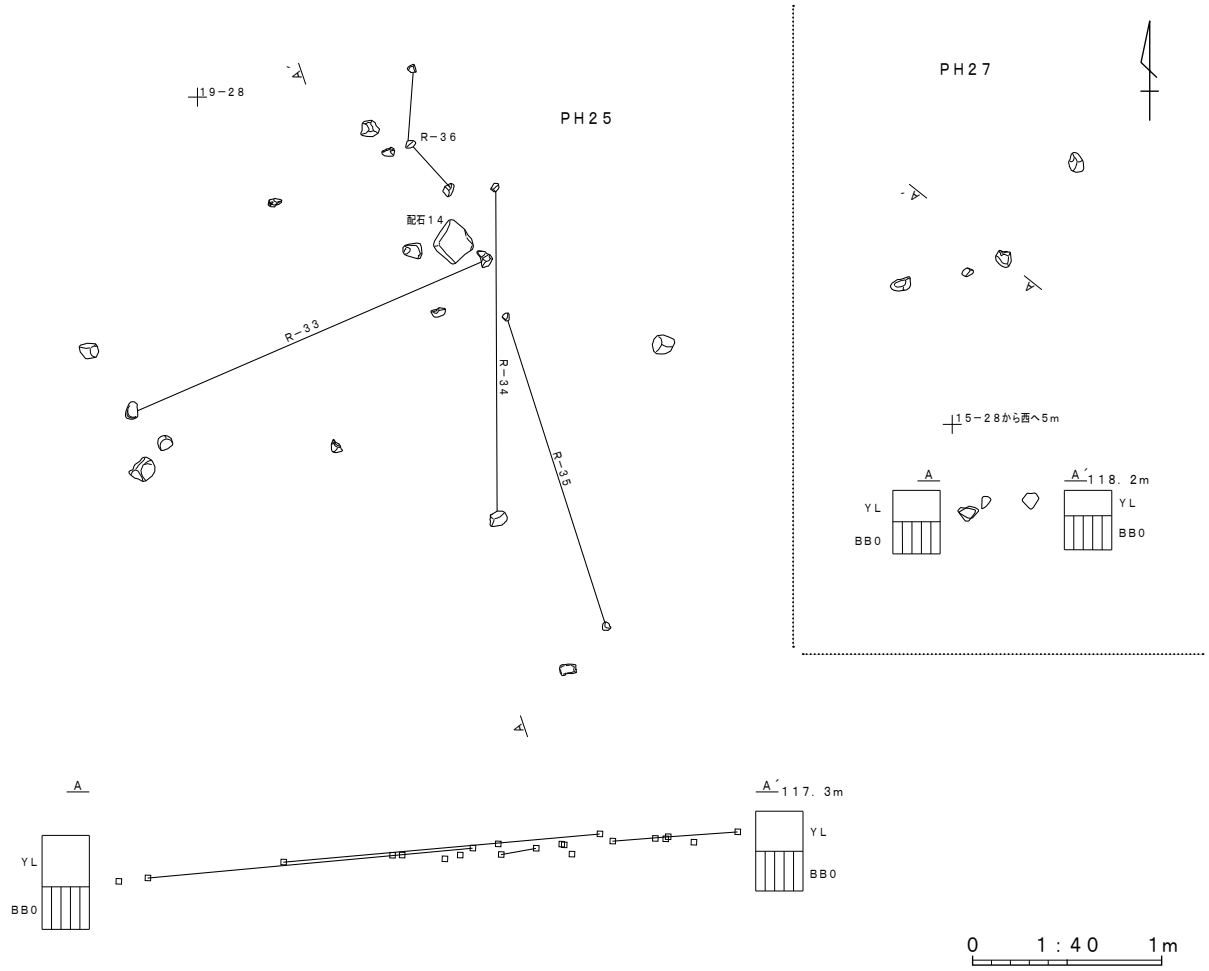
尾根Ａの 013 － 026 グリッドに位置する。東側に第 29 号礫群、南側に第 15 号礫群が離れて分布する。構成礫は 15 点で、長軸約 2.0m、短軸約 1.6m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.97m ～ 117.78m にかけて約 19㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.80m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 4,482g、平均重量は 299g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が６点、赤化した完形の礫が５点、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫と割れた面が赤変していない破損した礫が各２点であった。石材は、安山岩が 14 点（93％）と多く、デイサイトが１点と少ない。接合関係は単独礫との間で１例が認められた。



第 25 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 24 号礫群実測図

第 25 号礫群（第 26 図）

尾根Ａの 018・019 － 027・028 グリッドに位置する。南側に第 10 号礫群が離れて分布する。構成礫は 20 点で、長軸約 3.3m、短軸約 2.9m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.09m ～ 116.83m にかけて約 26㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 116.99m 付近に礫の底



第 26 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 25 号・第 27 号礫群実測図

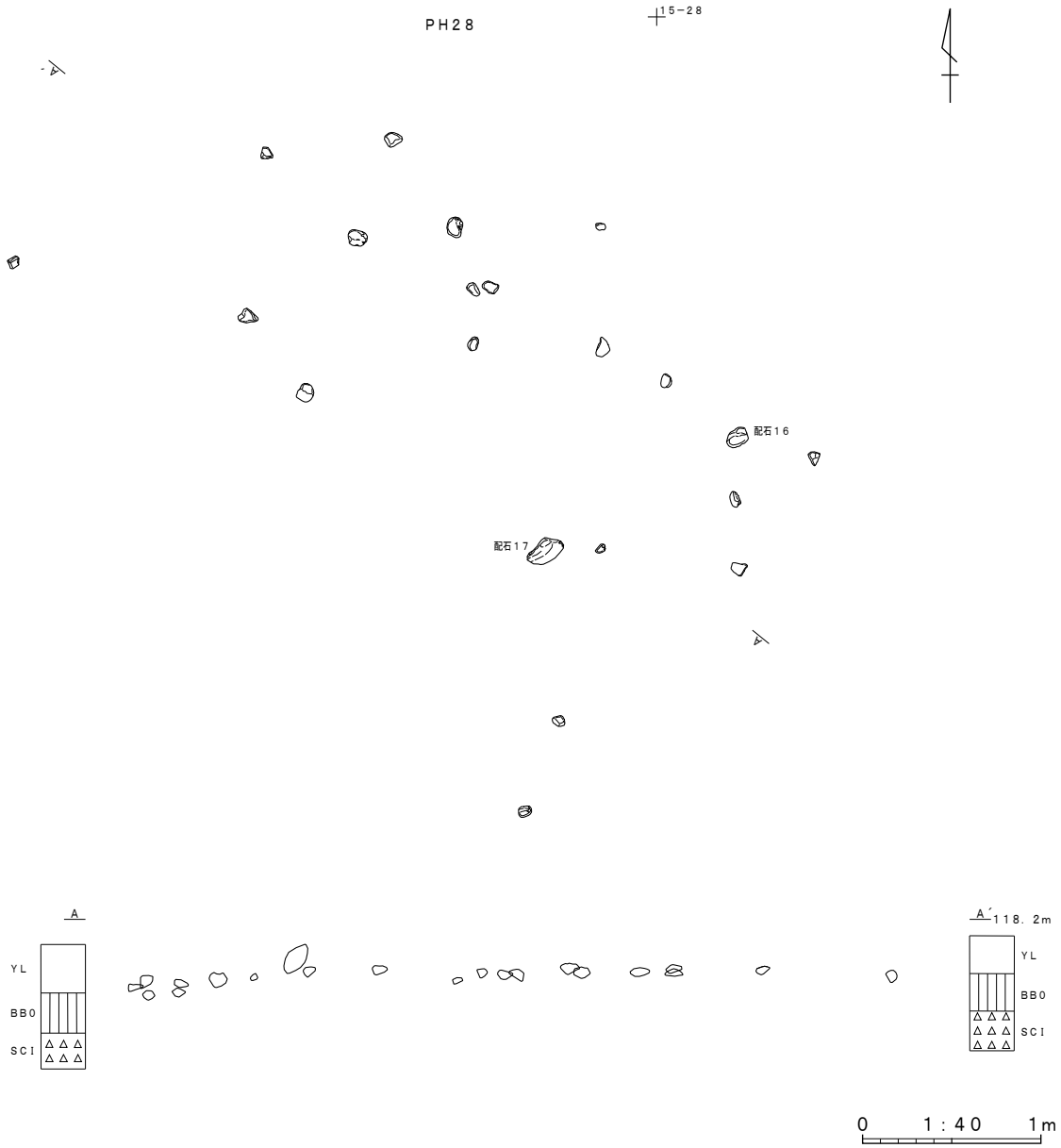
面を置いている。総重量は 4,929g、平均重量は 246g である。構成礫は、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が 12 点（60％）、赤化した完形の礫が 3 点、礫面が赤変していない破損した礫が 3 点、礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫が 2 点であった。石材は、安山岩が 19 点（95％）と多く、玄武岩は 1 点であった。接合関係は第 25 号礫群内で 4 例が認められた。

第 27 号礫群（第 26 図）

尾根 A の 014 － 028 グリッドに位置する。南東側に第 28 号礫群が離れて分布する。構成礫は 4 点で、長軸約 1.1m、短軸約 0.2m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 118.05m ～ 117.99m にかけて約 6 ㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 118.02m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,143g、平均重量は 286g である。構成礫は赤化した完形の礫が 3 点、礫面が赤変していない破損した礫が 1 点であった。石材は、すべて安山岩である。接合関係は認められない。

第 28 号礫群（第 27 図）

尾根 A の 014・015 － 027 グリッドに位置する。北西側に第 27 号礫群、南側に第 29 号礫群が離れて分布する。構成礫は 19 点で、長軸約 4.6m、短軸約 3.4m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.90m ～ 117.74m にかけて約 16㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.85m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 5,384g、平均重量は 283g である。構成礫は、赤化した完形の礫と礫面が赤変しているが割れた面が赤変していない破損した礫が各 6 点、礫面が赤

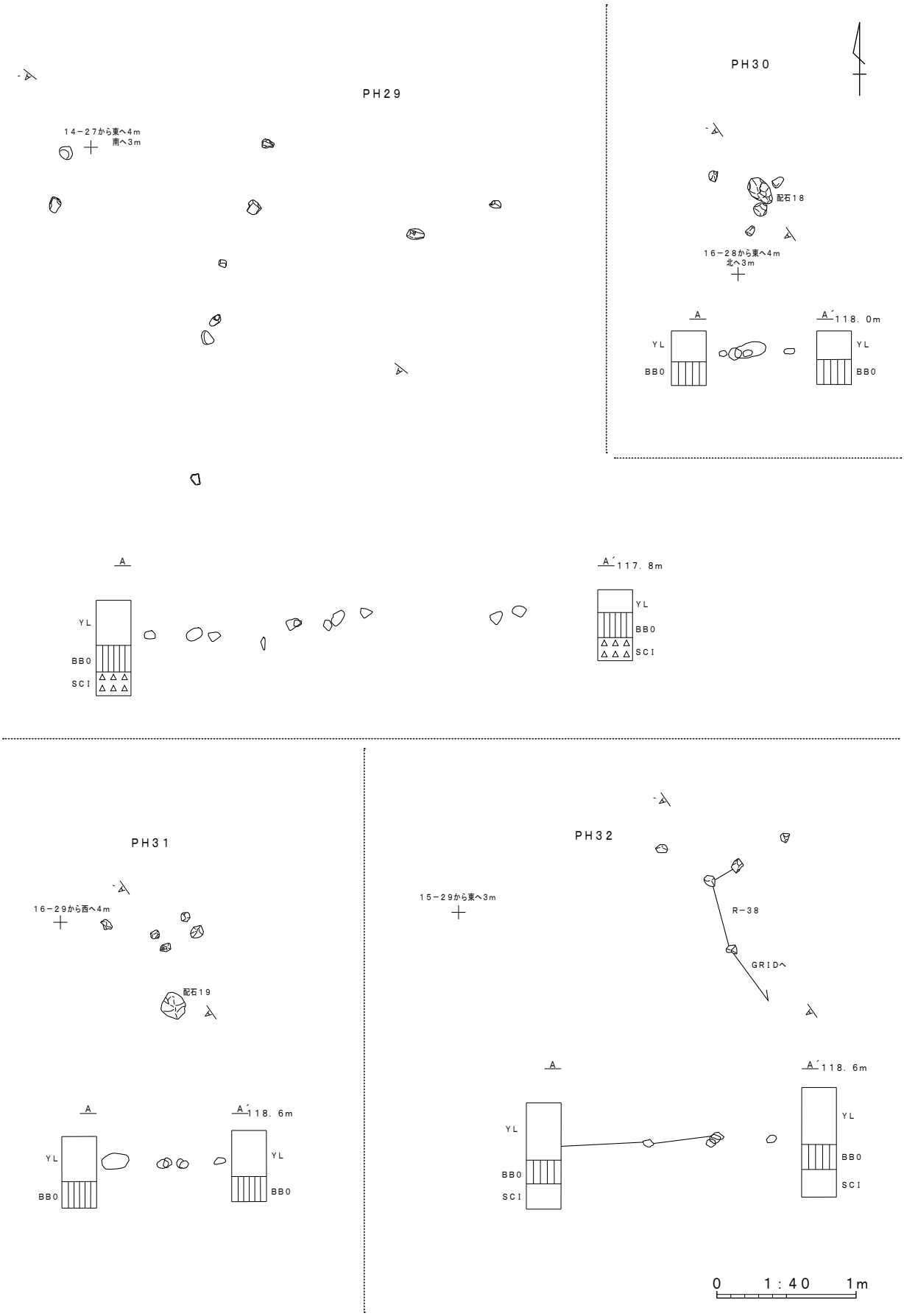


第 27 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 28 号礫群実測図

変していない破損した礫が５点､礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が２点である。石材は安山岩が 13 点（68％）と多く、デイサイトが５点、玄武岩が１点と少ない。接合関係は認められない。

第 29 号礫群（第 28 図）

尾根Ａの 014 － 026 グリッドに位置する。北側に第 28 号礫群、西側に第 24 号礫群が離れて分布する。構成礫は 10 点で、長軸約 3.1m、短軸約 2.4m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.43m ～ 117.26m にかけて約 17㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.34m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 4,195g、平均重量は 420g である。構成礫は、礫面が赤変していない破損した礫が５点、礫面が赤変し、割れた面が赤変していない破損した礫が３点、礫面が赤変し、割れた面も赤変した破損した礫と赤化していない完形の礫が各１点であった。石材は、安山岩が９点と多く、デイサイトが１点と少ない。接合関係は認められない。



第 28 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 29 号～第 32 号礫群実測図

第 30 号礫群（第 28 図）

尾根Ａの 016 － 028 グリッドに位置する。北西側に第 31 号礫群、南西側に第 28 号礫群が離れて分布する。構成礫は 4 点で、長軸約 0.5m、短軸約 0.4m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.75m ～ 117.70m にかけて約 5 ㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.73m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,152g、平均重量は 288g である。構成礫は礫面は赤変しているが、割れた面が赤変していない破損した礫が 2 点、赤化した完形の礫と赤化していない完形の礫が各 1 点であった。石材は、すべて安山岩である。接合関係は認められない。

第 31 号礫群（第 28 図）

尾根Ａの 015 － 028・029 グリッドに位置する。西側に第 32 号礫群、北側に第 33 号礫群が近接して分布する。構成礫は 5 点で、長軸約 0.7m、短軸約 0.2m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 118.24m ～ 118.20m にかけて約 4 ㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 118.21m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,165g、平均重量は 233g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 3 点、赤化した完形の礫と礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が各 1 点であった。石材は安山岩が 4 点、デイサイトが 1 点である。接合関係は認められない。

第 32 号礫群（第 28 図）

尾根Ａの 015 － 028・029 グリッドに位置する。東側に第 31 号礫群、西側に第 35 号礫群が近接して分布する。構成礫は 5 点で、長軸約 0.9m、短軸約 0.8m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 118.19m ～ 118.14m にかけて約 5 ㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 118.16m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,174g、平均重量は 235g である。構成礫は礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫と礫面が赤変していない破損した礫が各 2 点、赤化していない完形の礫が 1 点であった。石材は、デイサイトが 3 点、安山岩が 2 点であった。接合関係は単独礫との間で 1 例が認められた。

第 33 号礫群（第 29 図）

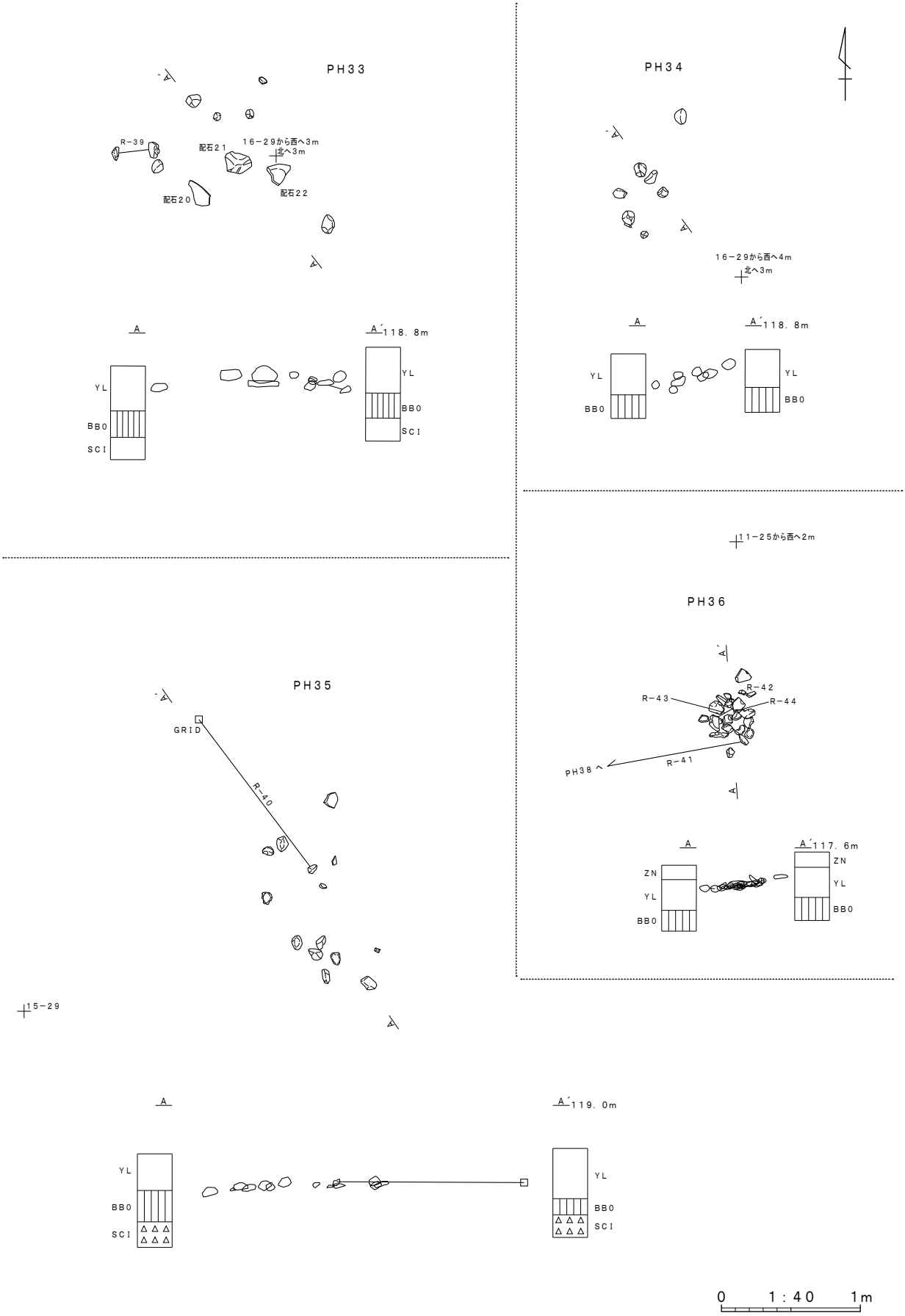
尾根Ａの 015 － 029 グリッドに位置する。西側に第 34 号礫群が隣接し、南側に第 31 号礫群が離れて分布する。構成礫は 8 点で、長軸約 1.6m、短軸約 0.8m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 118.48m ～ 118.38m にかけて約 10㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 118.42m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 2,474g、平均重量は 309g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 3 点、赤化した完形の礫と礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫が各 2 点、赤化していない完形の礫が 1 点であった。石材は、すべて安山岩である。接合関係は第 33 号礫群内で 1 例が認められた。

第 34 号礫群（第 29 図）

尾根Ａの 015 － 029 グリッドに位置する。東側に第 33 号礫群が隣接して分布する。構成礫は 8 点で、長軸約 0.9m、短軸約 0.3m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 118.48m ～ 118.32m にかけて約 16㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 118.41m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 2,623g、平均重量は 328g である。構成礫は赤化した完形の礫が 4 点、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が 3 点、赤化していない完形の礫が 1 点であった。石材はすべて安山岩である。接合関係は認められない。

第 35 号礫群（第 29 図）

尾根Ａの 015 － 029 グリッドに位置する。東側に第 32 号礫群が近接して分布する。構成礫は 14 点で、長軸約 1.4m、短軸約 0.7m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高

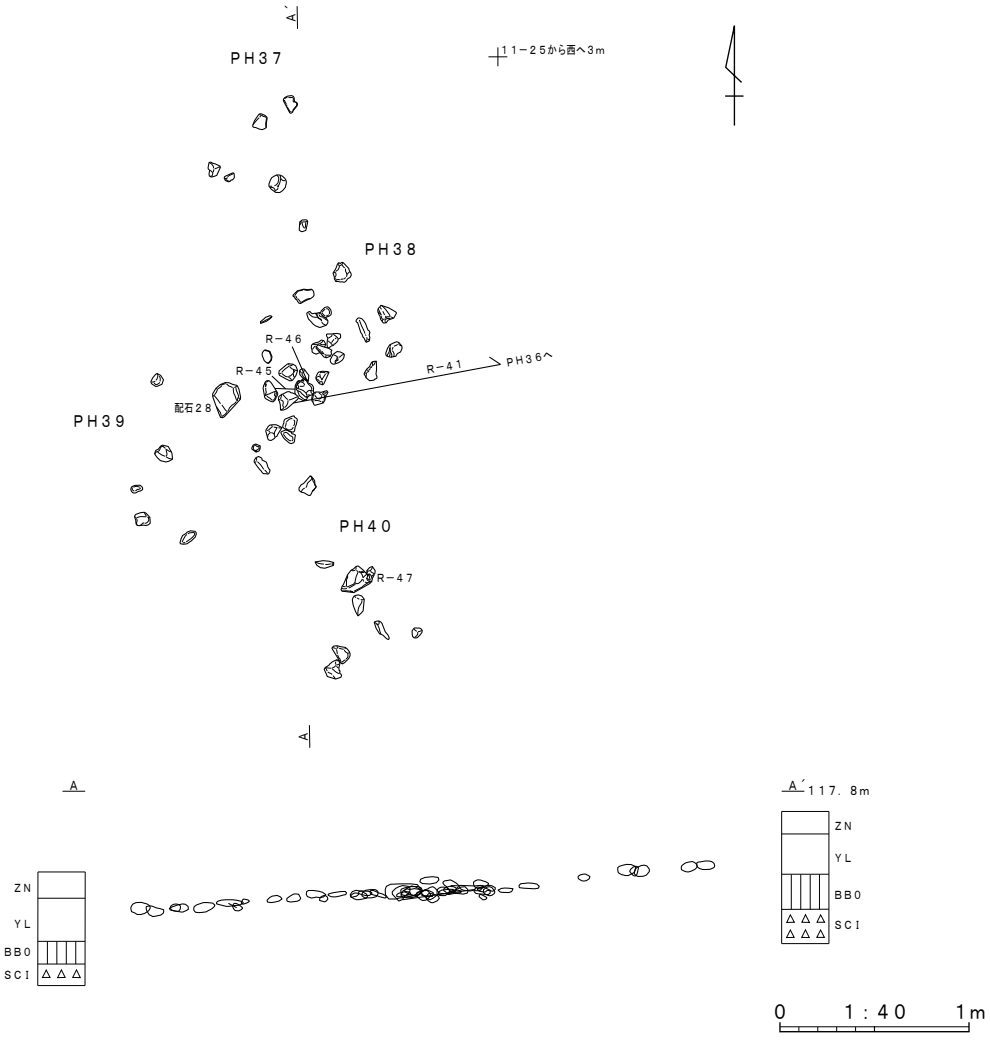


第 29 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 33 号～第 36 号礫群実測図

118.43m ～ 118.35m にかけて約８㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 118.40m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 3,353g、平均重量は 240g である。構成礫は赤化した完形の礫が５点、礫面が赤変していない破損した礫が４点、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が３点、礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫が２点であった。石材はすべて安山岩であった。接合関係は単独礫との間で１例が認められた。

第 36 号礫群（第 29 図）

尾根Ａの 010 － 024 グリッドに位置する。西側に第 37 号礫群から第 40 号礫群が近接して分布する。構成礫は 21 点で、長軸約 0.6m、短軸約 0.3m の範囲に密集している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.38m ～ 117.28m にかけて約 10㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.31m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 2,789g、平均重量は 133g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 14 点、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が３点、礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫が２点、赤化していない完形の礫と割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が各１点であった。石材はすべて安山岩であった。接合関係は第 36 号礫群内で３例、第 38 号礫群との間で１例が認められた。



第 30 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 37 号～第 40 号礫群実測図

第 37 号礫群（第 30 図）

尾根Ａの 010 － 024 グリッドに位置する。東側に第 36 号礫群、南側に第 38 号礫群が近接して分布する。構成礫は 6 点で、長軸約 0.6m、短軸約 0.4m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.39m ～ 117.33m にかけて約 6㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.35m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,207g、平均重量は 201g である。構成礫は、礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫と礫面が赤変していない破損した礫が各 2 点、赤化した完形の礫と礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が各 1 点であった。石材はすべて安山岩であった。接合関係は認められない。

第 38 号礫群（第 30 図）

尾根Ａの 010 － 024 グリッドに位置する。北側に第 37 号礫群、西側に第 39 号礫群、南側に第 40 号礫群が近接して分布する。構成礫は 28 点で、長軸約 1.2m、短軸約 0.7m の範囲に集中している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.31m ～ 117.22m にかけて約 9㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.25m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 4,330g、平均重量は 155g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫と割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が各 7 点、礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫が 6 点、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が 5 点、赤化した完形の礫が 2 点、割れた面が赤変している破損した礫（礫面なし）が 1 点であった。石材は、安山岩が 25 点（89％）と多く、デイサイトの 2 点と玄武岩が 1 点と少ない。接合関係は第 38 号礫群内で 2 例、第 36 号礫群との間で 1 例が認められた。

第 39 号礫群（第 30 図）

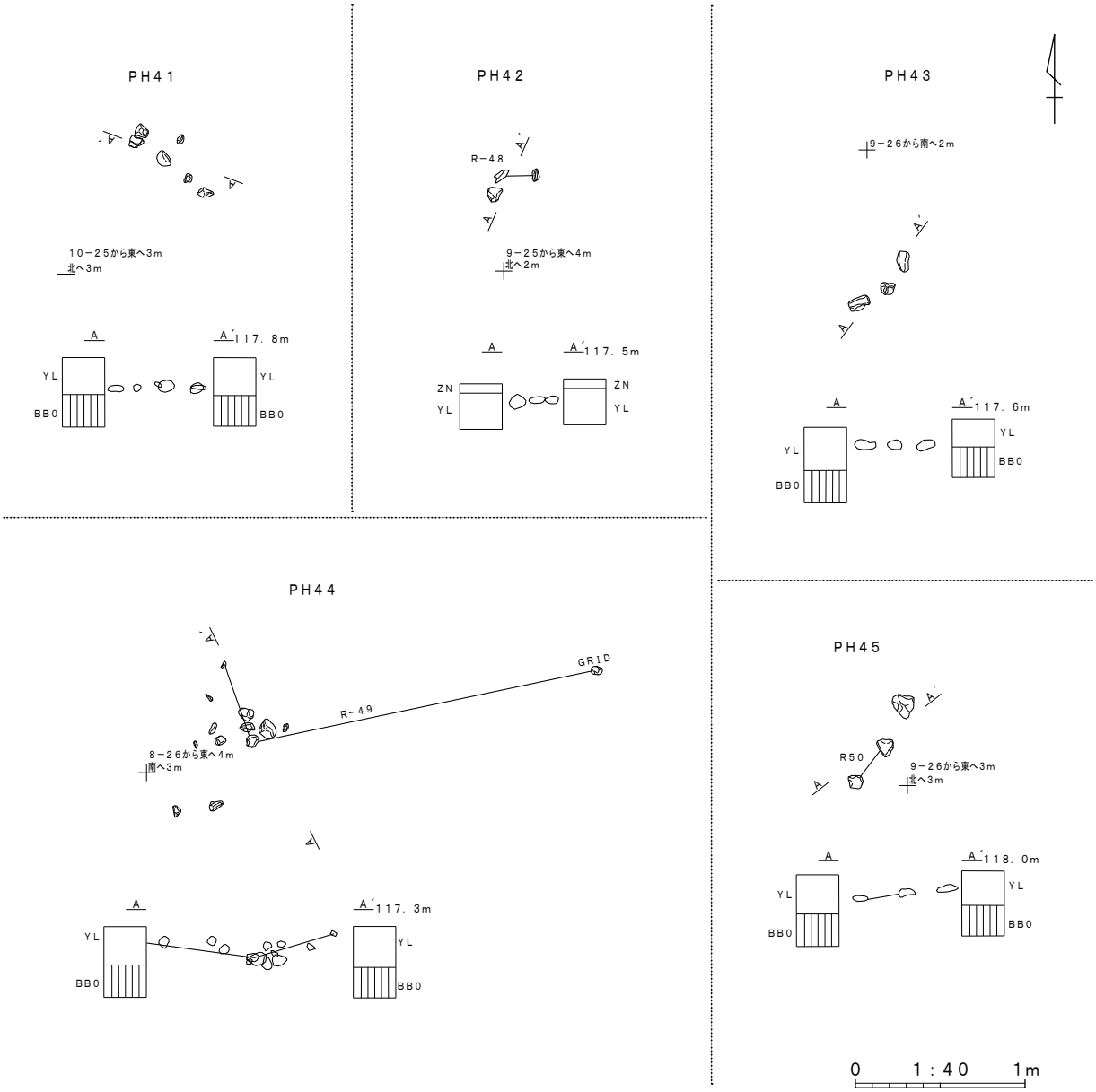
尾根Ａの 010 － 024 グリッドに位置する。東側に第 38 号礫群が近接して分布する。構成礫は 5 点で、長軸約 0.8m、短軸約 0.2m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.23m ～ 117.21m にかけて約 2 ㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.21m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 760g、平均重量は 152g である。構成礫は赤化した完形の礫と礫面が赤変していない破損した礫が各 2 点、礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損した礫が 1 点であった。石材は、安山岩が 4 点（40％）とやや多く、デイサイトは 1 点と少ない。接合関係は認められない。

第 40 号礫群（第 30 図）

尾根Ａの 010 － 024 グリッドに位置する。北側に第 38 号礫群が近接して分布する。構成礫は 9 点で、長軸約 0.6m、短軸約 0.5m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.21m ～ 117.14m にかけて約 7㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.17m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,595g、平均重量は 177g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 7 点、赤化した完形の礫と礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が各 1 点であった。石材は、安山岩が 8 点と多く、デイサイトが 1 点と少ない。接合関係は第 47 号礫群内で 1 例が認められた。

第 41 号礫群（第 31 図）

尾根Ａの 010 － 025 グリッドに位置する。南側に第 37 号礫群が離れて分布する。構成礫は 6 点で、長軸約 0.5m、短軸約 0.2m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.53m ～ 117.49m にかけて約 4 ㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.51m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,123g、平均重量は 187g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が 4 点、赤化した完形の礫と礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が各 1 点であった。石材は、安山岩が 5 点と多く、玄武岩が 1 点と少ない。接合関係は認められない。



第 31 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 41 号～第 45 号礫群実測図

第 42 号礫群（第 31 図）

尾根Ａの 009 － 025 グリッドに位置する。東側に第 41 号礫群が離れて分布する。構成礫は３点で、長軸約 0.3m、短軸約 0.1m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高 117.20m ～ 117.17m にかけて約３㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高 117.19m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 814g、平均重量は 271g である。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が２点、割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が１点あった。石材はすべて安山岩である。接合関係は第 42 号礫群内で１例が認められた。

第 43 号礫群（第 31 図）

尾根Ａの 008･009 － 025 グリッドに位置する。北東側に第 45 号礫群、南東側に第 42 号礫群が離れて分布する。構成礫は３点で、長軸約 0.4m、短軸約 0.1m の範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は、大部分の礫が標高 117.35m 付近に礫の底面を置いている。総重量は 1,279g、平均重量は 426g である。構成礫は赤化した完形の礫、礫面が赤変し割れた面が赤変していない破損し

た礫、礫面が赤変していない破損した礫が各1点であった。石材はすべて安山岩であった。接合関係は認められない。

第44号礫群（第31図）

尾根Aの008－025グリッドに位置する。東側に第43号礫群が離れて分布する。構成礫は12点で、長軸約0.8m、短軸約0.6mの範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高117.14m～116.96mにかけて約18㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高117.03m付近に礫の底面を置いている。総重量は2,180g、平均重量は182gである。構成礫は、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が6点、礫面が赤変していない破損した礫が4点、割れた面が赤変した破損した礫（礫面なし）が2点であった。石材は、安山岩が10点（83％）と多く、デイサイトが2点と少ない。接合関係は第44号礫群と単独礫との間で1例が認められた。

第45号礫群（第31図）

尾根Aの009－026グリッドに位置する。南側に第43号礫群が離れて分布する。構成礫は3点で、長軸約0.5m、短軸約0.4mの範囲に散在している。検出層位は休場層である。垂直分布は標高117.81m～117.76mにかけて約5㎝の分布幅を形成しており、大部分の礫は標高117.78m付近に礫の底面を置いている。総重量は1,134g、平均重量は378gである。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が2点、割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が1点であった。石材はすべて安山岩である。接合関係は第45号礫群内で1例認められた。

ｃ．単独出土の礫

出土点数は345点である。検出層位は休場層である。総重量は53,723g、平均重量は156gである。構成礫は礫面が赤変していない破損した礫が211点（61％）、赤化していない完形の礫59点（17％）、割れた面が赤変していない破損した礫（礫面なし）が30点（9％）、赤化した完形の礫が22点（6％）、礫面が赤変していて割れた面も赤変している破損した礫が17点（5％）、礫面が赤変し、割れた面が赤変していない破損した礫が6点（2％）である。石材は、安山岩が295点（86％）と多く、デイサイトが50点（14％）と少ない。

ｄ．石器ブロック

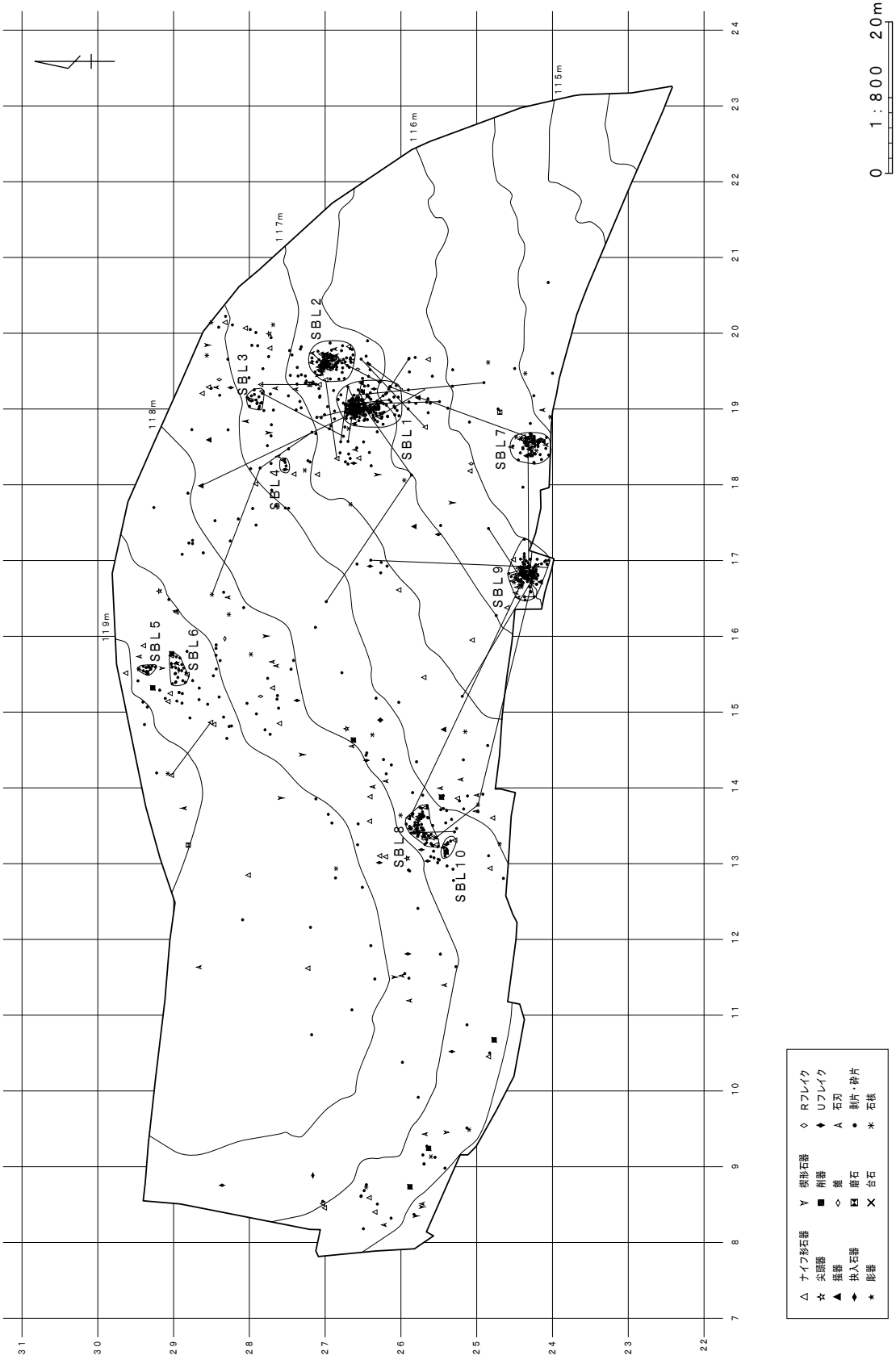
石器のブロックは尾根Aの南側に位置する第1号～第10号石器ブロック10か所が南向きの緩斜面に分布する。

第1号石器ブロック（第33図）

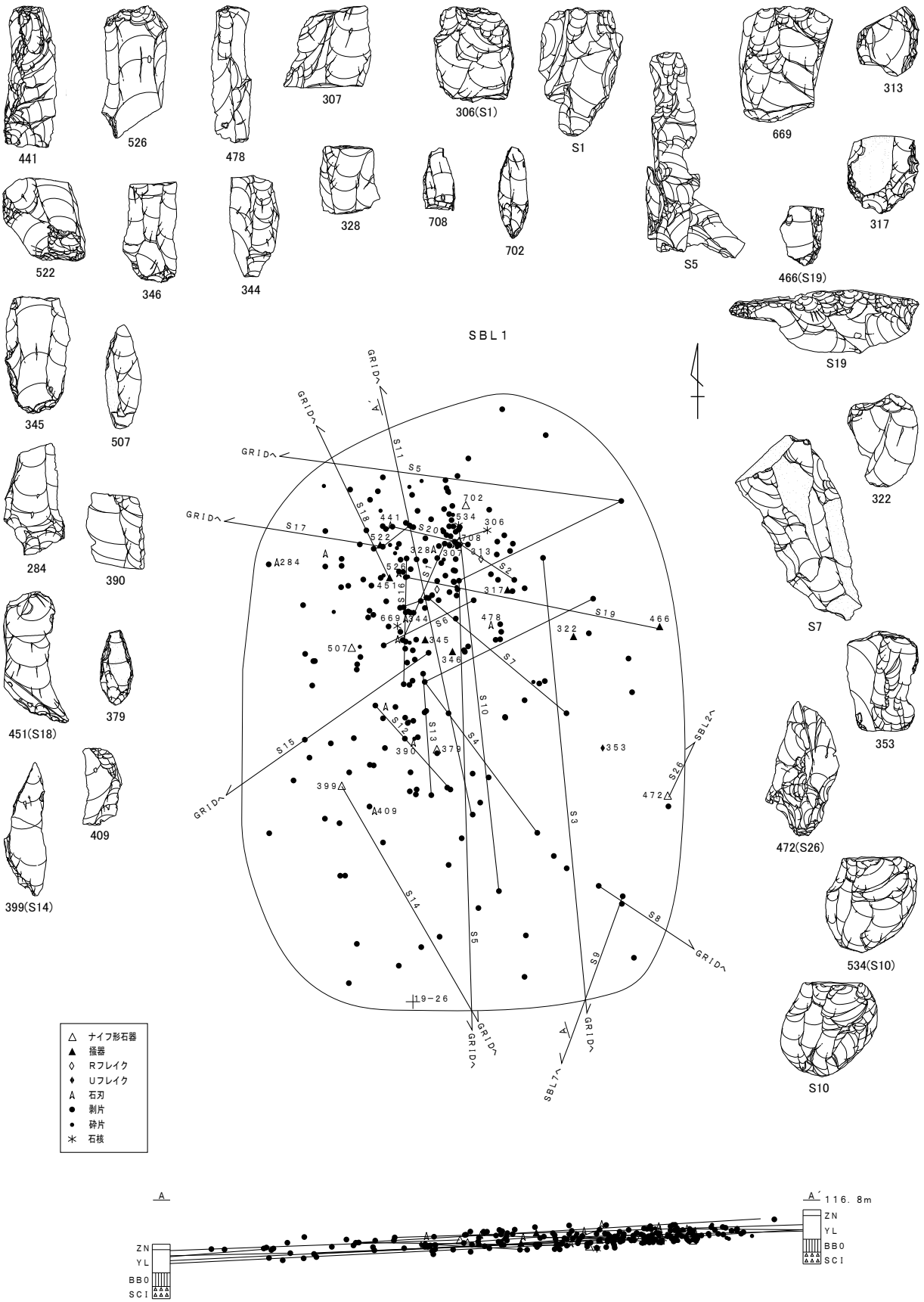
尾根Aの018・019－026グリッドで確認した石器ブロックである。東側に第2号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約8.24m、短軸約6.4mである。石器類は標高116.54m～115.96mにかけて約58㎝のレベル差が生じていた。確認された石器はナイフ形石器6点、掻器7点、加工痕のある剥片2点、使用痕のある剥片1点、石刃12点、剥片206点、砕片24点、石核3点の合計261点が出土している。石材は、ガラス質黒色安山岩の199点（76.2％）が最も多く、Ｆ．ホルンフェルスが57点（21.8％）、黒曜石が5点（1.9％）と少ない。接合関係はブロック内で11例、2ブロックと1例、7ブロックと1例、単独出土の石器と8例認められる。

第2号石器ブロック（第34図）

尾根Aの019－026・027グリッドで確認した石器ブロックである。西側に第1号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約5.7m、短軸約4.9mである。石器類は標高116.66m～116.19mにかけて約47㎝のレベル差が生じていた。確認された石器はナイフ形石器8点、削器3点、石刃15点、剥片61点､砕片7点､石核2点の合計96点が出土している。石材は､ガラス質黒色安山岩の79点（82.3％）が最も多く、Ｆ．ホルンフェルスが12点（12.5％）、黒曜石4点、珪質岩1点である。接合関係は第1



第 32 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器分布図

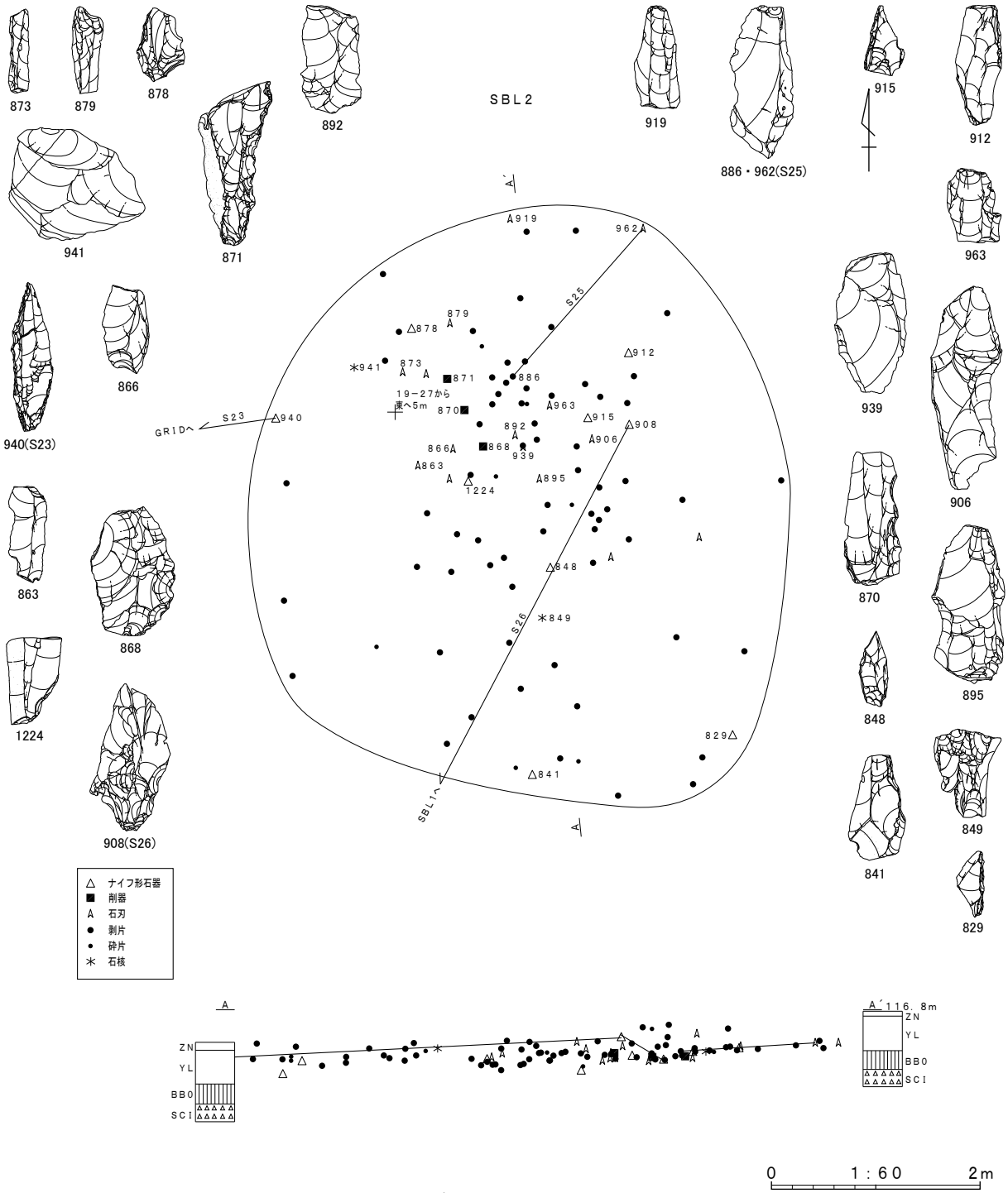


第 33 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 1 号石器ブロック実測図

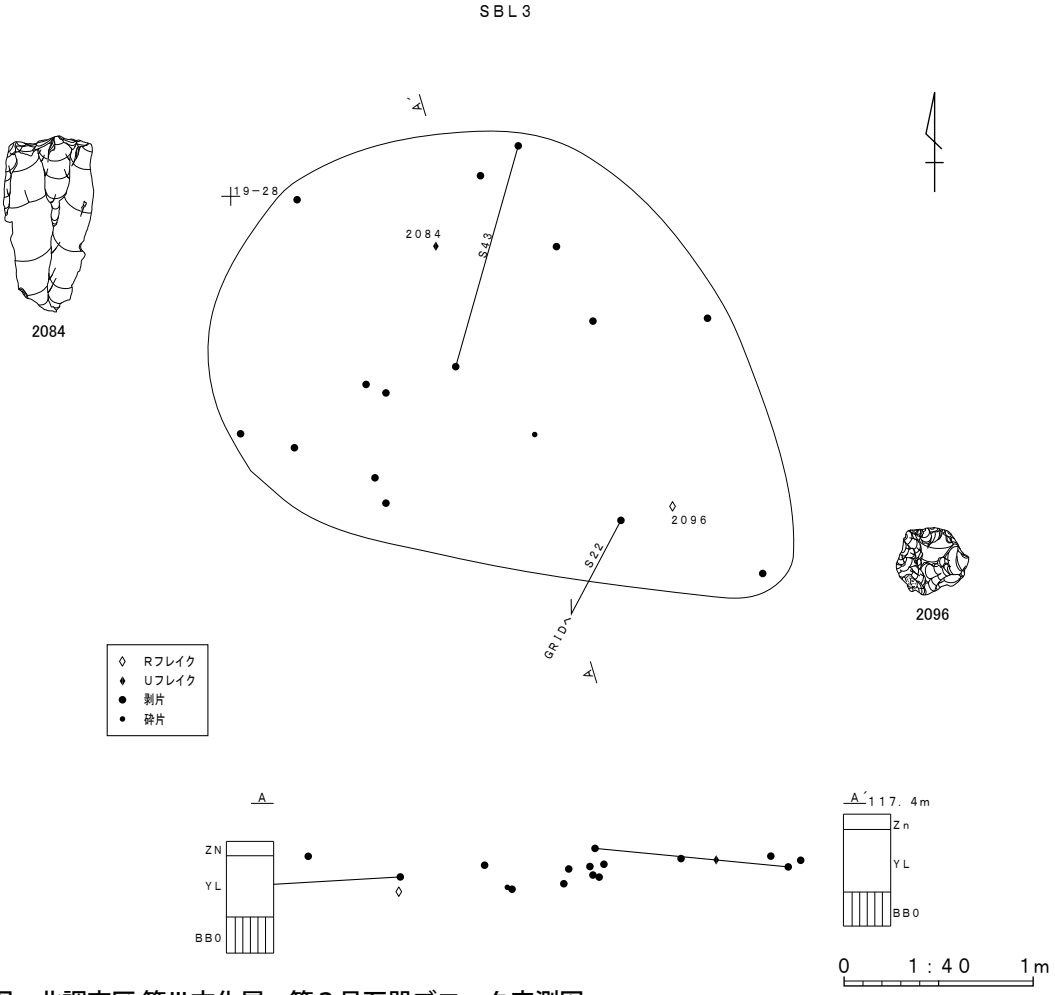
号ブロックと 1 例、ブロック内で 1 例、単独出土の石器と 1 例認められる。

第 3 号石器ブロック（第 35 図）

尾根 A の 019 － 027・028 グリッドで確認した石器ブロックである。南側に第 1 号石器ブロックと第 2 号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約 3.16m、短軸約 2.10m である。石器類は標高 117.16m ～ 116.93m にかけて約 23㎝のレベル差が生じていた。確認された石器は加工痕のある剥片 1 点、使用痕のある剥片 1 点、剥片 15 点、砕片 1 点の合計 18 点が出土している。石材は、黒曜石の 16 点（88.9%）が最も多く、ガラス質黒色安山岩が 2 点と少ない。接合関係はブロック内で 1 例、単



第 34 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 2 号石器ブロック実測図



第 35 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第３号石器ブロック実測図

独出土の石器と 1 例認められる。

第４号石器ブロック（第 36 図）

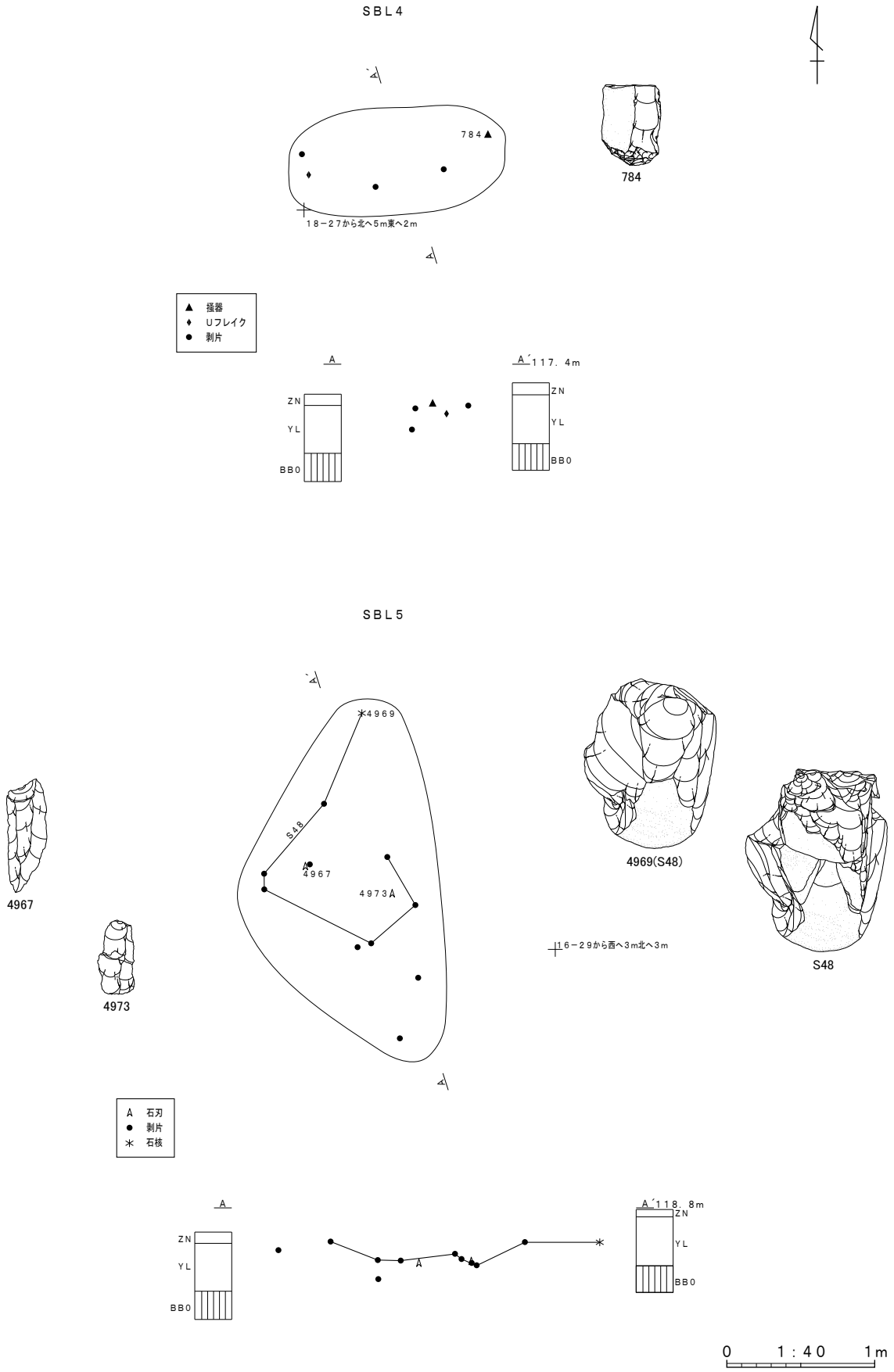
尾根Ａの 018 － 027 グリッドで確認した石器ブロックである。北東側に第３号石器ブロック、南東側に第１号石器ブロックと第２号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約 1.4m、短軸約 0.7m である。石器類は標高 117.14m ～ 116.96m にかけて約 18㎝のレベル差が生じていた。確認された石器は掻器１点、使用痕のある剥片１点、剥片３点の合計５点が出土している。石材は、黒曜石が４点とガラス質黒色安山岩が１点である。接合関係は認められない。

第５号石器ブロック（第 36 図）

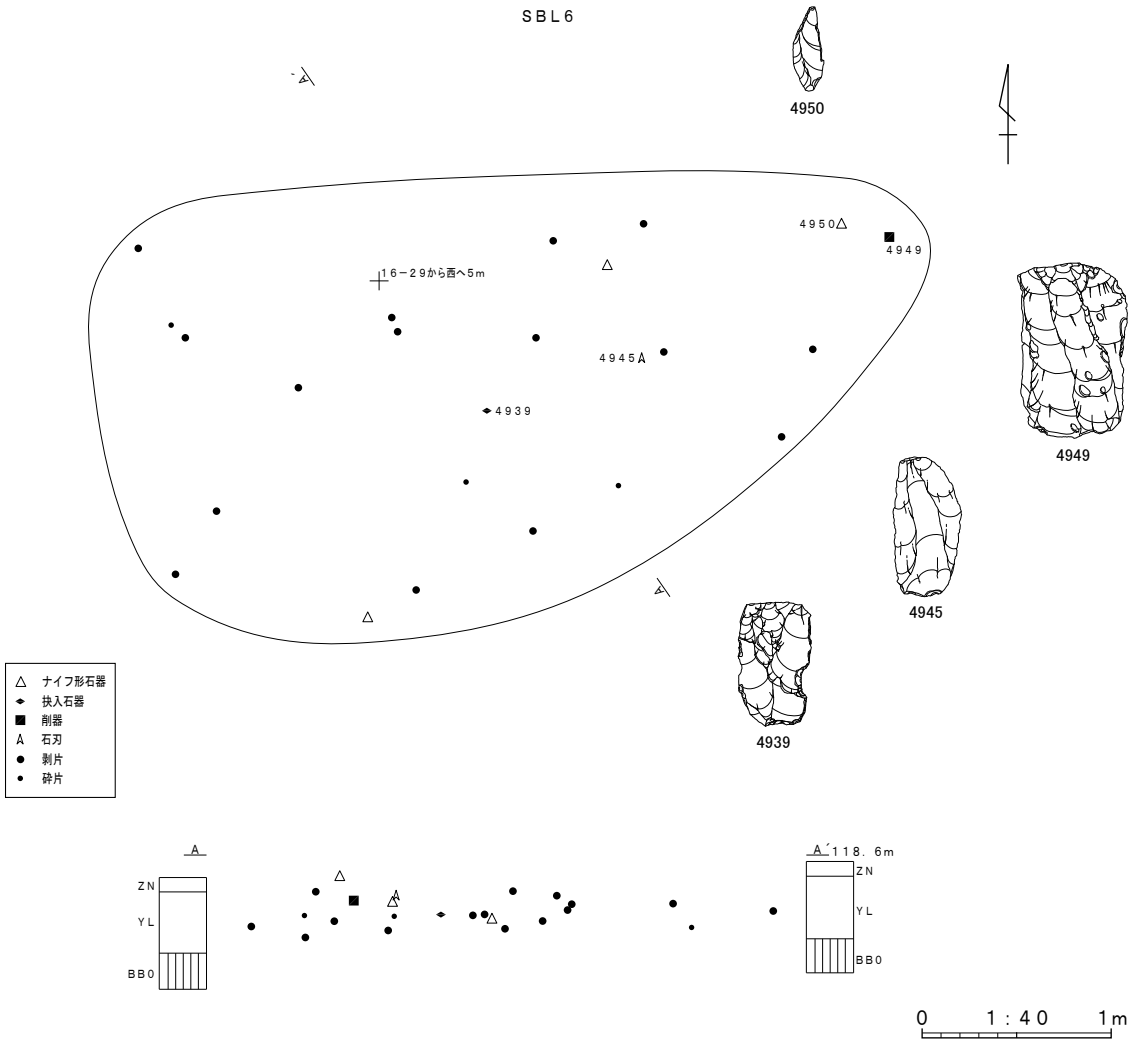
尾根Ａの 015 － 029 グリッドで確認した石器ブロックである。南側に第６号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約 2.2m、短軸約 1.0m である。石器類は標高 118.57m ～ 118.32m にかけて約 25㎝のレベル差が生じていた。確認された石器は石刃２点、石核１点、剥片 10 点の合計 13 点が出土している。石材はすべてＦ . ホルンフェルスである。接合関係はブロック内で１例認められる。

第６号石器ブロック（第 37 図）

尾根Ａの 015 － 028・029 グリッドで確認した石器ブロックである。北側に第５号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約 4.2m、短軸約 2.3m である。石器類は標高 118.49m ～ 118.17m にかけて約 32㎝のレベル差が生じていた。確認された石器はナイフ形石器３点、抉入石器１点、削器１点、石刃１点、剥片 15 点、砕片３点、の合計 24 点が出土している。石材は、黒曜石が 14 点（58.3％）が



第 36 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第４号・第５号石器ブロック実測図



第 37 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第６号石器ブロック実測図

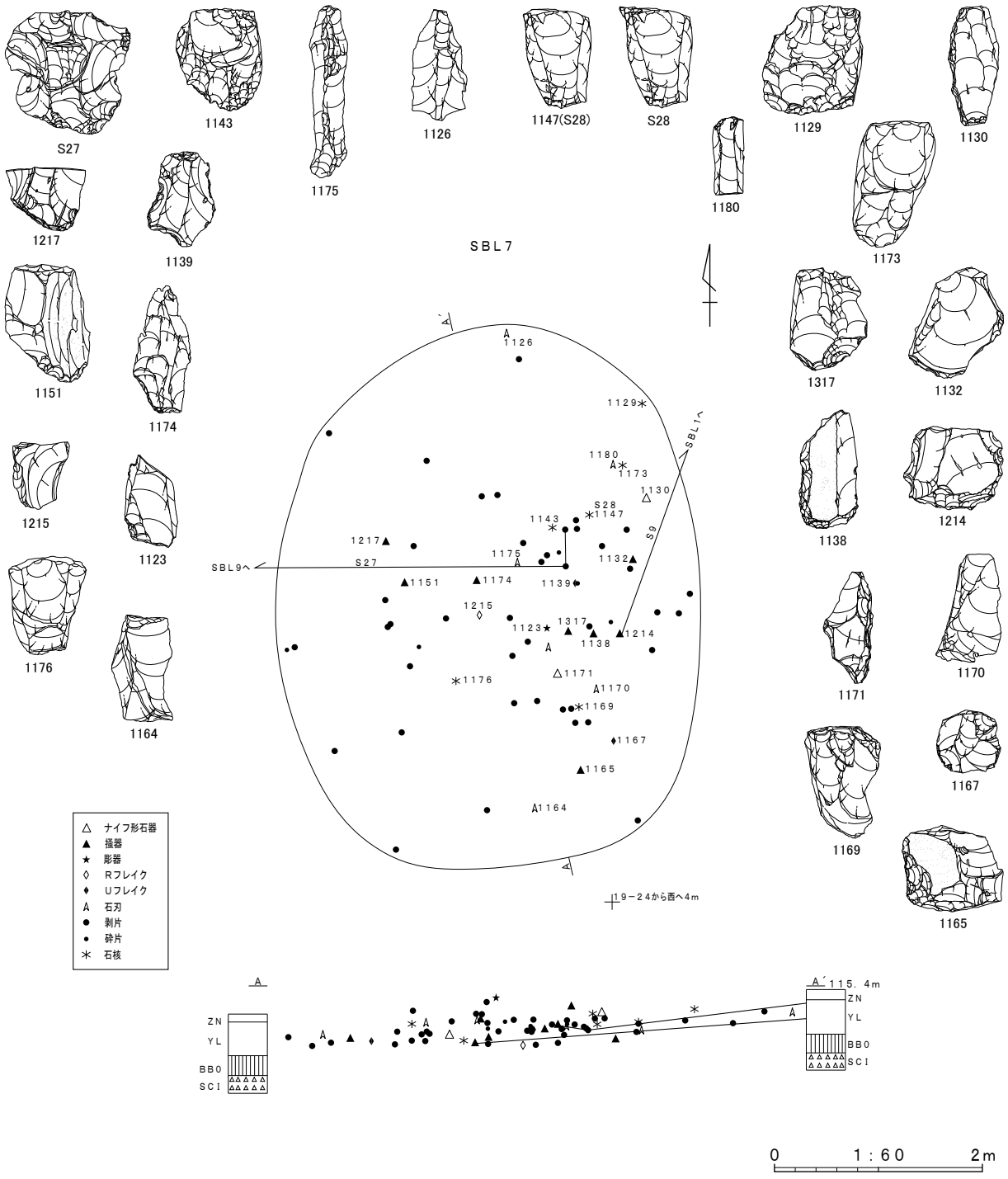
最も多く、Ｆ . ホルンフェルスが８点（33.3％）出土している他、ガラス質黒色安山岩と珪質岩が少ない。接合関係は認められない。

第７号石器ブロック（第 38 図）

尾根Ａの 018 － 024 グリッドで確認した石器ブロックである。北側に第１号石器ブロック、西側に第９号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約 5.1m、短軸約 3.7m である。石器類は標高 115.29m ～ 114.82m にかけて約 47㎝のレベル差が生じていた。確認された石器はナイフ形石器２点、掻器８点、彫器１点、加工痕のある剥片１点、使用痕のある剥片２点、石刃６点、剥片 41 点、砕片４点、石核６点の合計 71 点が出土している。石材は、ガラス質黒色安山岩の 63 点（88.7％）が最も多く、これ以外のＦ . ホルンフェルスが５点（7.0％）、黒曜石が２点、珪質岩が１点と少ない。接合関係はブロック内で１例、第１号ブロックと１例、第９号ブロックと１例認められる。

第８号石器ブロック（第 39 図）

尾根Ａの 013 － 025 グリッドで確認した石器ブロックである。南西側に第 10 号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約 5.7m、短軸約 3.5m である。石器類は標高 117.62m ～ 117.29m にかけて約 33㎝のレベル差が生じていた。確認された石器はナイフ形石器３点、削器１点、加工痕のある剥片４点、使用痕のある剥片１点、石刃８点、剥片 53 点、砕片２点、石核１点の合計 73 点の石器が出土している。

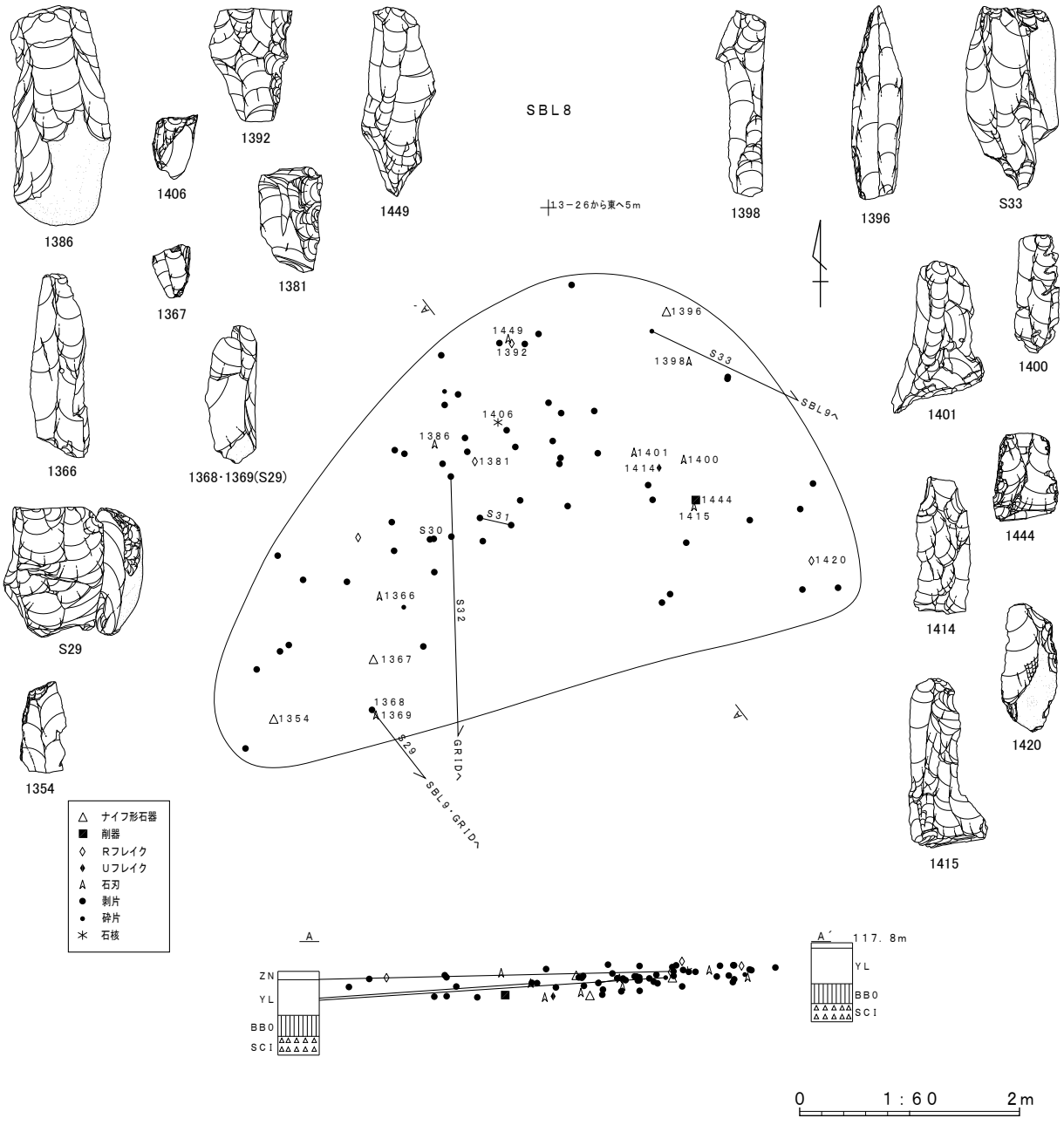


第 38 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第７号石器ブロック実測図

石材は、ガラス質黒色安山岩の 35 点（48%）とＦ . ホルンフェルスの 33 点（45.2%）が比較的多く、黒曜石が２点、玉髄が１点、チャートが２点と少ない。接合関係はブロック内で２例、第９号ブロックと１例、第９号ブロック・単独出土の石器と１例、単独出土の石器と１例認められる。

第９号石器ブロック（第 40 図）

尾根Ａの 016・017 － 024 グリッドで確認した石器ブロックである。東側に第７号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約 8.0m、短軸約 4.7m である。石器類は標高 115.64m ～ 115.27m にかけて約37㎝のレベル差が生じていた。確認された石器はナイフ形石器４点、掻器８点、加工痕のある剥片１点、

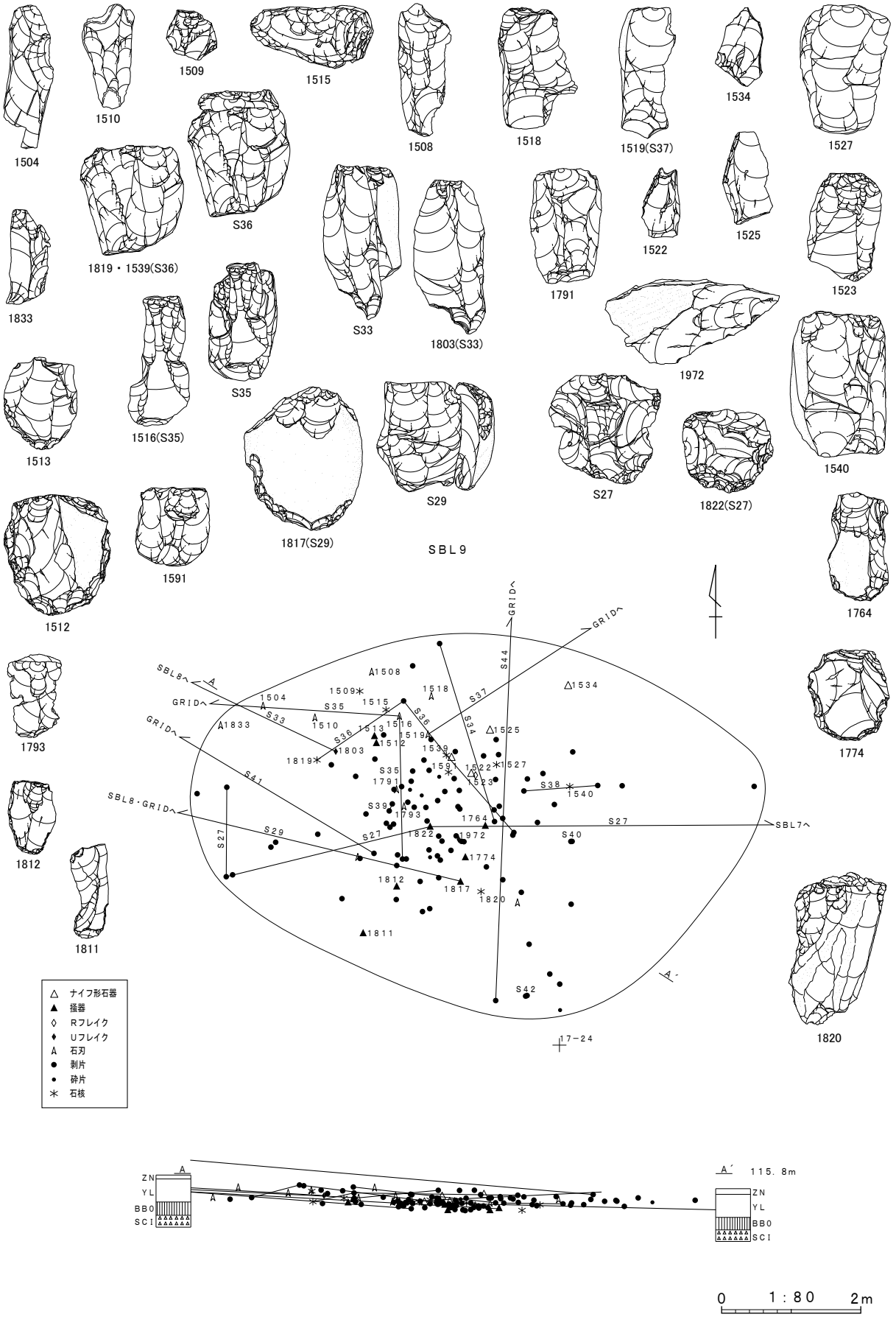


第 39 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第８号石器ブロック実測図

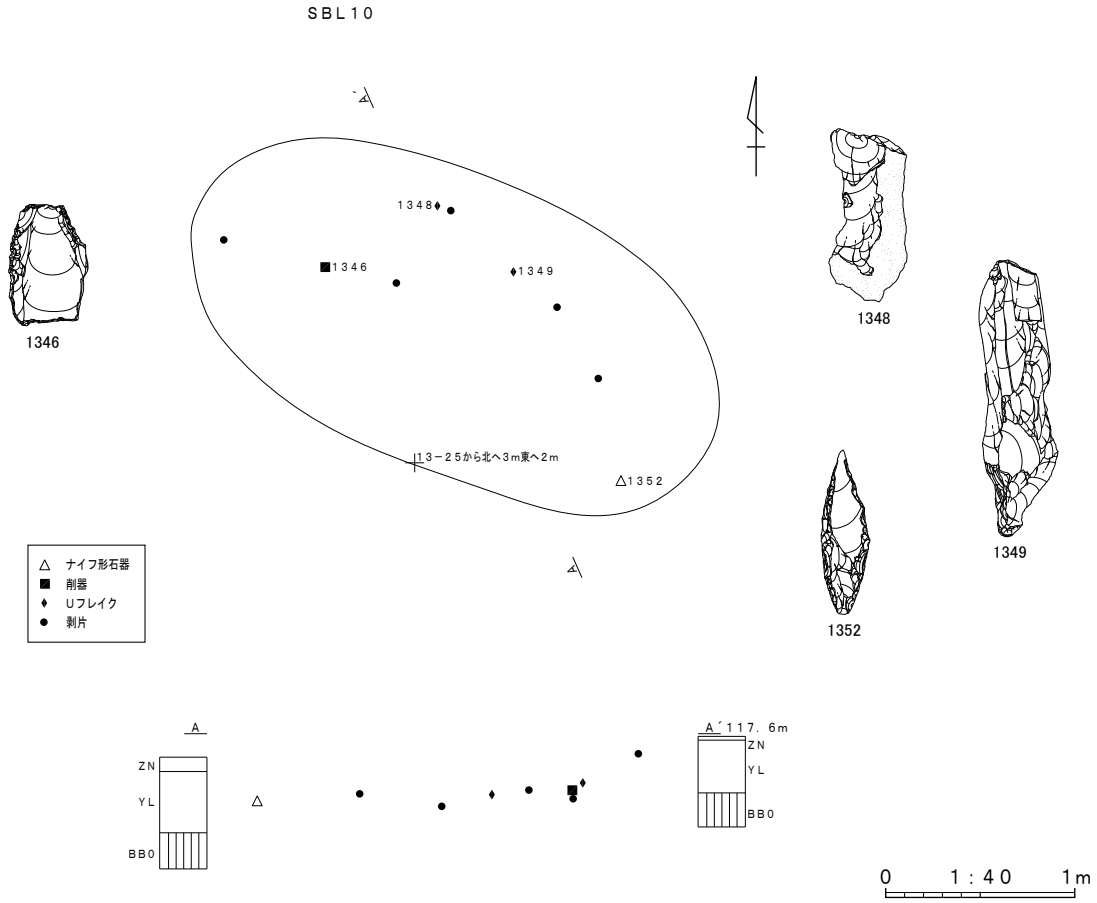
使用痕のある剥片２点、石刃 11 点、剥片 89 点、砕片６点、石核７点の合計 128 点の石器が出土している。石材は、ガラス質黒色安山岩の 67 点（52.3%）とＦ . ホルンフェルスが 59 点（46.1%）と多く、黒曜石とチャートが１点と少ない。接合関係はブロック内で６例、第７号ブロックと１例、第８号ブロックと１例、第８号ブロックと単独出土の石器と１例、単独出土の石器と４例認められる。

第 10 号石器ブロック（第 41 図）

尾根Ａの 013 － 025 グリッドで確認した石器ブロックである。北東側に第８号石器ブロックが分布する。規模は、長軸約 2.7m、短軸約 0.7m である。石器類は標高 117.49m ～ 117.22m にかけて約 27㎝のレベル差が生じていた。確認された石器はナイフ形石器１点、削器１点、使用痕のある剥片２点、剥片５点の合計９点の石器が出土している。石材は、ガラス質黒色安山岩の４点、Ｆ . ホルンフェルスが３点、チャート１点、玉髄１点である。接合関係は認められない。



第 40 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第９号石器ブロック実測図



第 41 図　北調査区 第Ⅲ文化層　第 10 号石器ブロック実測図

第９表　北調査区 第Ⅲ文化層　第１号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石			1												4					5
Ｆ．ホルンフェルス	2														52	2	1			57
ガラス質黒色安山岩	4		6									2	1	12	150	22	2			199
計	6		7									2	1	12	206	24	3			261

第 10 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第２号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石															3	1				4
Ｆ．ホルンフェルス														1	9	1	1			12
ガラス質黒色安山岩	8						2							14	49	5	1			79
珪質岩							1													1
計	8						3							15	61	7	2			96

第 11 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第３号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石												1	1		13	1				16
ガラス質黒色安山岩															2					2
計												1	1		15	1				18

第 12 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第４号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石													1		3					4
ガラス質黒色安山岩			1																	1
計			1										1		3					5

第 13 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第５号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
Ｆ . ホルンフェルス														2	10		1			13
計														2	10		1			13

第 14 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第６号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石	1						1								9	3				14
Ｆ . ホルンフェルス	2													1	5					8
ガラス質黒色安山岩															1					1
珪質岩				1																1
計	3			1			1							1	15	3				24

第 15 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第７号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石															1	1				2
Ｆ . ホルンフェルス															4		1			5
ガラス質黒色安山岩	2		8									1	2	6	36	3	5			63
珪質岩					1															1
計	2		8		1							1	2	6	41	4	6			71

第 16 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第８号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石																1	1			2
Ｆ . ホルンフェルス														4	28	1				33
ガラス質黒色安山岩	3											4		4	24					35
チャート							1								1					2
玉髄													1							1
計	3						1					4	1	8	53	2	1			73

第 17 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第９号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石																	1			1
Ｆ . ホルンフェルス	1		1									1	1	4	45	2	4			59
ガラス質黒色安山岩	3		7										1	7	44	3	2			67
チャート																1				1
計	4		8									1	2	11	89	6	7			128

第 18 表　北調査区 第Ⅲ文化層　第 10 号石器ブロック出土状況

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
Ｆ . ホルンフェルス															3					3
ガラス質黒色安山岩	1												1		2					4
チャート							1													1
玉髄													1							1
計	1						1						2		5					9

②遺　物

石器は、石器ブロック 10 か所から出土した 698 点と単独で出土した 465 点の合計 1163 点で構成されている。石器群の内訳はナイフ形石器 97 点（8.3％）、尖頭器２点（0.2％）、掻器 28 点（2.4％）、抉入石器２点（0.2％）、彫器５点（0.4％）楔形石器３点（0.3％）、削器 12 点（1.0％）、錐１点（0.1％）、磨石３点（0.3％）、台石１点（0.1％）、加工痕のある剥片 14 点（1.2％）、使用痕剥片 23 点（2.0％）、石刃 87 点（7.5％）、剥片 777 点（66.8％）、砕片 64 点（5.5％）、石核 44 点（3.8％）であった。

ナイフ形石器（第 42 図１～第 51 図 86）

97 点が出土し、86 点を図示した。これらは加工の部位により第Ⅰ群：二側縁加工のもの、第Ⅱ群：一側縁加工のもの、第Ⅲ群：部分加工のもの、第Ⅳ群：欠損のため形態が不明のものに大別し、それぞれの中で、ａ類：最大長が５㎝以上の大形のもの、ｂ類：最大長が５㎝未満、３㎝以上の中形のもの、ｃ類：最大長が 3㎝未満の小形のものに細分して記述していく。

第Ⅰ群：二側縁加工のもの

a 類：二側縁加工のナイフ形石器の中で、最大長が 5㎝をこえる大形のものである（欠損品は復元値）。

1 は最大長が 6.0㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

2 は最大長が 6.0㎝を測る。石刃を素材として左側縁と右側縁の基部にブランティングを施して器体整形をしている。先端部は素材に対して斜めに調整を加えている。ブランティング以外の調整は認められない。素材を構成している剝離痕は、剝離面と主要剝離面が 180 度異なる方向の剝離痕によって構成される。石材はガラス質黒色安山岩である。

3 は最大長が 5.6㎝を測る。石刃を素材として、左側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が異なる方向の剝離面で構成されている。石材はＦ . ホルンフェルスである。

4 は最大長が 5.6㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。主要剝離面の基部には平坦な剝離を施している。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

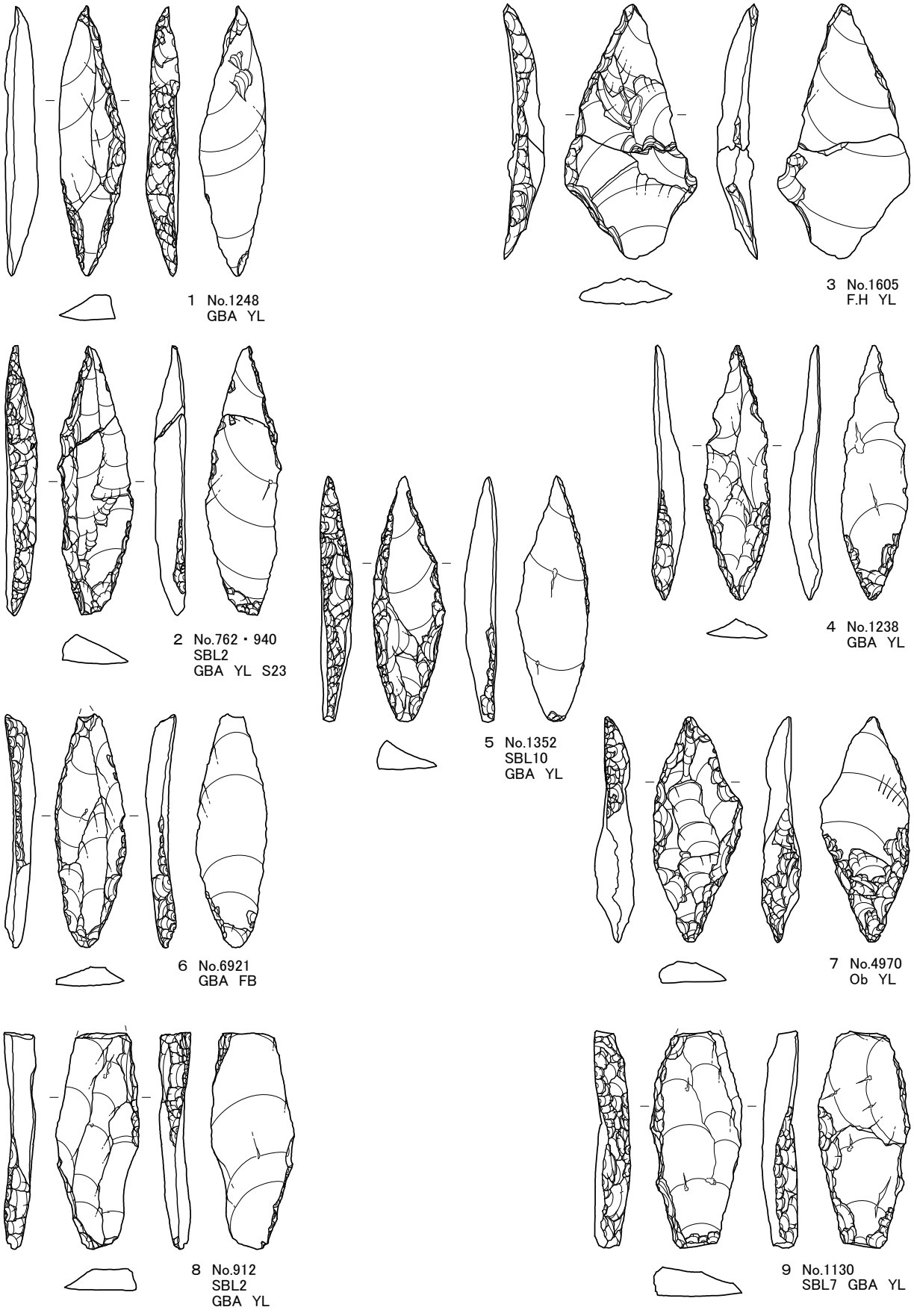
5 は最大長が 5.4㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

6 は先端部が欠損するので最大長が 5.2㎝以上と推定される。石刃を素材として、左側縁と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工として裏面基部側に平坦な調整剝離が施される。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

7 は最大長が 5.0㎝を測る。石刃を素材として、左側縁と右側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面基部側に平坦な剝離が認められる。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材は黒曜石である。

8 は先端部を欠損しているが、最大長が 5.0㎝以上と推定される。石刃を素材として、右側縁の先端部側と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われる。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である。

9 は先端部を欠損しているが、最大長が 5.0㎝以上と推定される。石刃を素材として、右側縁の基部側と左側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側と剝離面側から素材を



第 42 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（1）　第Ⅰ群ａ類

斜めに横断するように行われる。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 90 度異なる方向の剥離面で構成されている。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である。

ｂ類：二側縁加工のナイフ形石器の中で、最大長が５㎝未満、３㎝以上の中形のものである。

10 は最大長が 4.5㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

11 は最大長が 4.6㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 90 度異なる方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材はＦ．ホルンフェルスである。

12 は最大長が 4.3㎝を測る。縦長剥片を素材として、左側縁と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

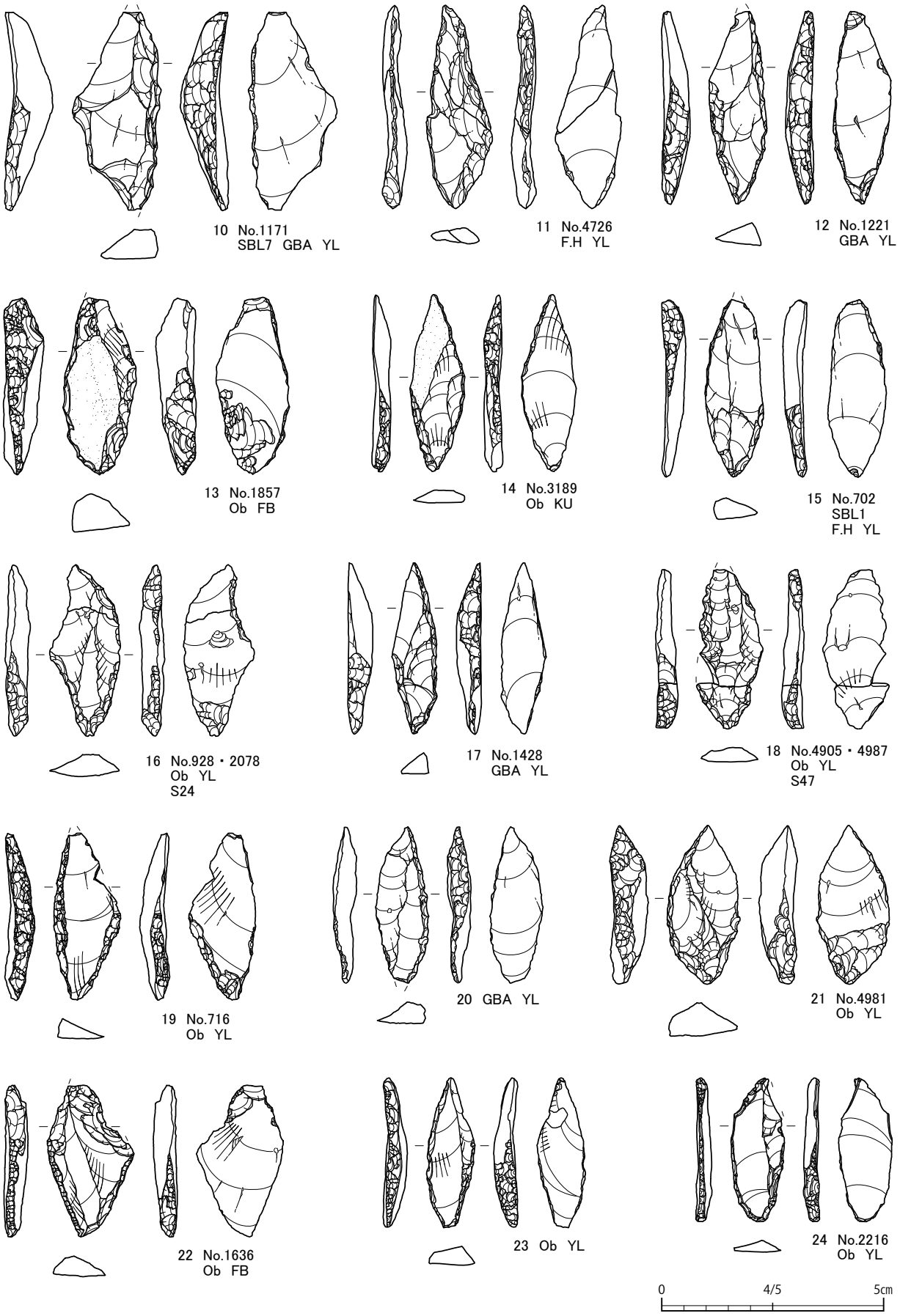
13 は最大長が 3.9㎝を測る。石刃を素材として、左側縁と右側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面基部側に平坦剥離が認められる。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

14 は最大長が４.0㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。剥離面に自然面が残ることから、剥片剥離作業の比較的早い段階に剥離されたことが窺える。石材は黒曜石である。

15 は最大長が４.0㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側と左側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 180 度異なる方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材はＦ．ホルンフェルスである。

16 は最大長が 3.7㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面基部側に平坦剥離が認められる。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

17 は最大長が 3.8㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕



第 43 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（2）　第Ⅰ群b類①

は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

18 は最大長が 3.6㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部と先端部および左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 180 度異なる方向の剥離面で構成されている。石材は黒曜石である。

19 は最大長が 3.7㎝を測る。縦長剥片を素材として、左側縁と右側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面の基部側に平坦剥離が認められる。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

20 は最大長が 3.5㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

21 は最大長が 3.5㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側と左側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面の基部側に平坦な剥離が認められる。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

22 は最大長が 3.4㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側と左側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

23 は最大長が 3.3㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側と左側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

24 は最大長が 3.2㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側と左側縁の先端部側と基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材は黒曜石である。

25 は最大長が 3.2㎝を測る。縦長剥片を素材として、左先端部と右側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 180 度異なる方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

26 は最大長が 3.2㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁の基部側と左側縁にブランティングを

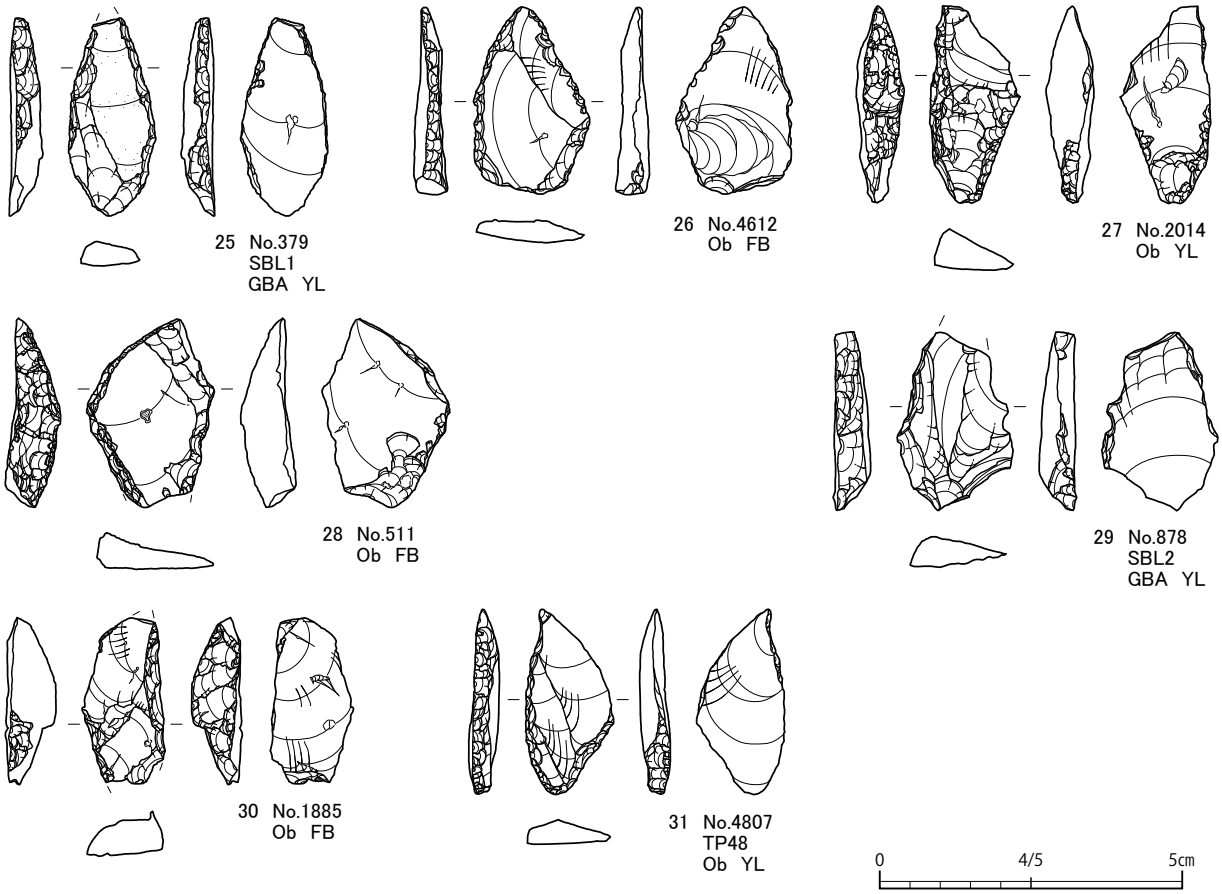
施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 90 度異なる方向の剥離面で構成されている。刃部には細かな剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

27 は最大長が 3.2㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁の基部側と左側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面基部側に平坦な剥離が認められる。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 180 度異なる方向の剥離面で構成されている。石材は黒曜石である。

28 は最大長が 3.0㎝（推定値）を測る。縦長剥片を素材として、左側縁と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側と剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材は黒曜石である。

29 は最大長が 2.9㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁の基部側と左側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 90 度異なる方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

30 は最大長が 3.0㎝（推定値）を測る。縦長剥片を素材として、右側縁と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している



第 44 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（3）　第Ⅰ群ｂ類②

剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。石材は黒曜石である。

31 は最大長が 3 .0㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側と左側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材は黒曜石である。

ｃ類：二側縁加工のナイフ形石器の中で、最大長が 3㎝未満の小形のものである。

32 は最大長が 2.5㎝を測る。縦長剝片を素材として、右側縁と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われている。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。先端部を欠損している。打面を残している。石材は黒曜石である。

33 は最大長が 2.9㎝を測る。石刃を素材として、左側縁と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

34 は最大長が 3.0㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁と右側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

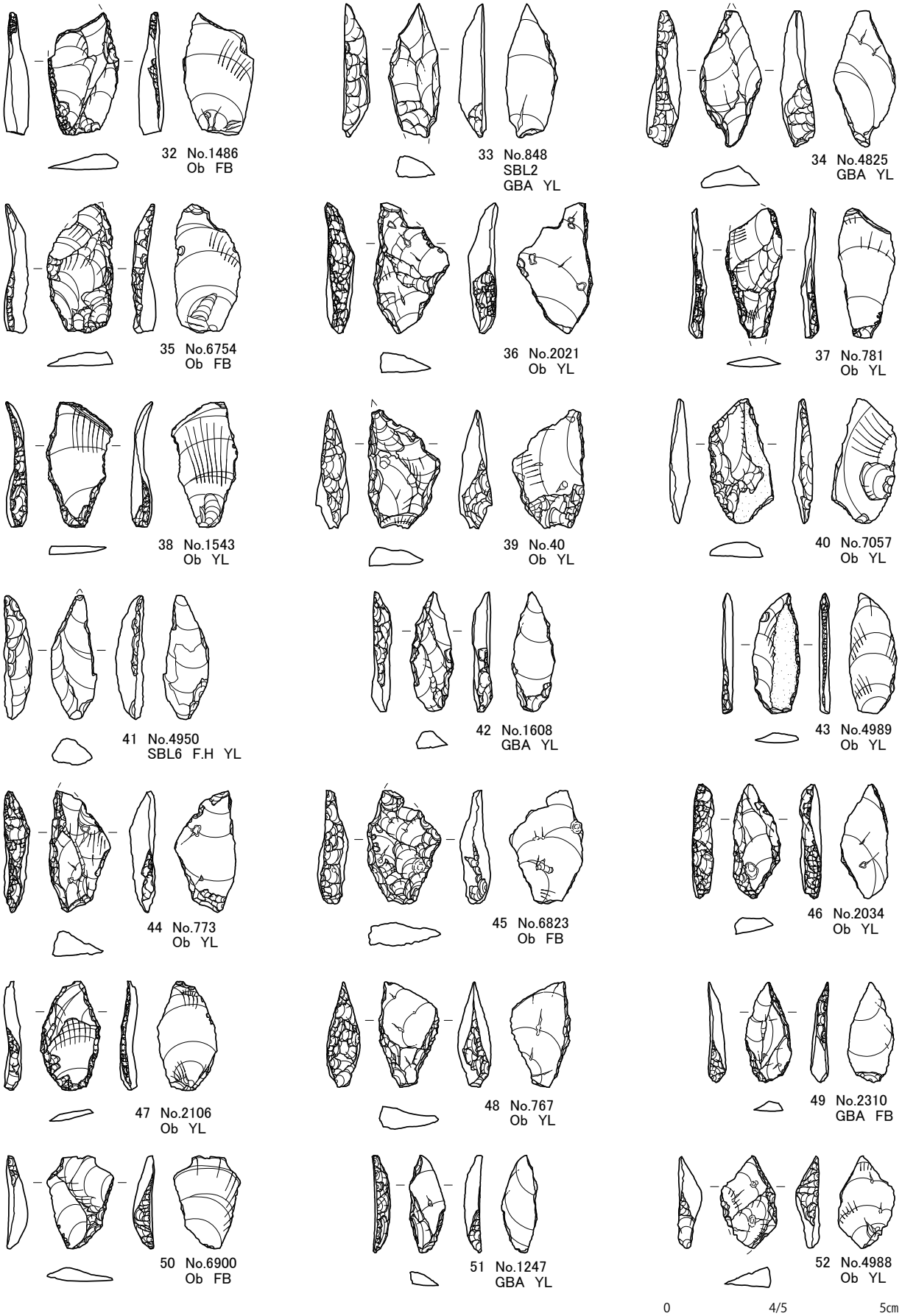
35 は最大長が 2.9㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。打面を残している。石材は黒曜石である。

36 は最大長が 2.8㎝を測る。石刃を素材として、左側縁の基部側および右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われている。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 90 度異なる方向の剝離面で構成されている。石材は黒曜石である。

37 は最大長が 2.8㎝を測る。剝片を素材として、左側縁の基部側と右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われている。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 90 度異なる方向の剝離面で構成されている。石材は黒曜石である。

38 は最大長が 2.8㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。打面を残している。石材は黒曜石である。

39 は最大長が 2.6㎝を測る。幅広縦長剝片を素材として、右側縁と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接す



第 45 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（4）　第Ⅰ群 c 類

る部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は、裏面基部側に平坦な剝離が施される。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 90 度異なる方向の剝離面で構成されている。石材は黒曜石である。

40 は最大長が 2.7㎝を測る。幅広縦長剝片を素材として、右側縁と左側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。石材は黒曜石である。

41 は最大長が 2.8㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁の先端部と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。石材はＦ．ホルンフェルスである。

42 は最大長が 2.6㎝を測る。石刃を素材として、左側縁と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面基部側に平坦な剝離が認められる。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

43 は最大長が 2.7㎝を測る。縦長剝片を素材として、右側縁と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。石材は黒曜石である。

44 は最大長が 2.6㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁と右側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面の基部側に平坦な剝離が認められる。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 90 度異なる方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材は黒曜石である。

45 は最大長が 2.6㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁と右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われ､刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。打面を残している。石材は黒曜石である。

46 は最大長が 2.5㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁と右側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材は黒曜石である。

47 は最大長が 2.4㎝を測る。縦長剝片を素材として、右側縁と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われ、刃部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。打面を残している。石材は黒曜石である。

48 は最大長が 2.3㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁と右側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接す

る部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材は黒曜石である。

49 は最大長が 2.3㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の先端部側と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 90 度異なる方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

50 は最大長が 2.1㎝を測る。縦長剥片を素材として、左側縁の先端部側と右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われる。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 90 度異なる方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

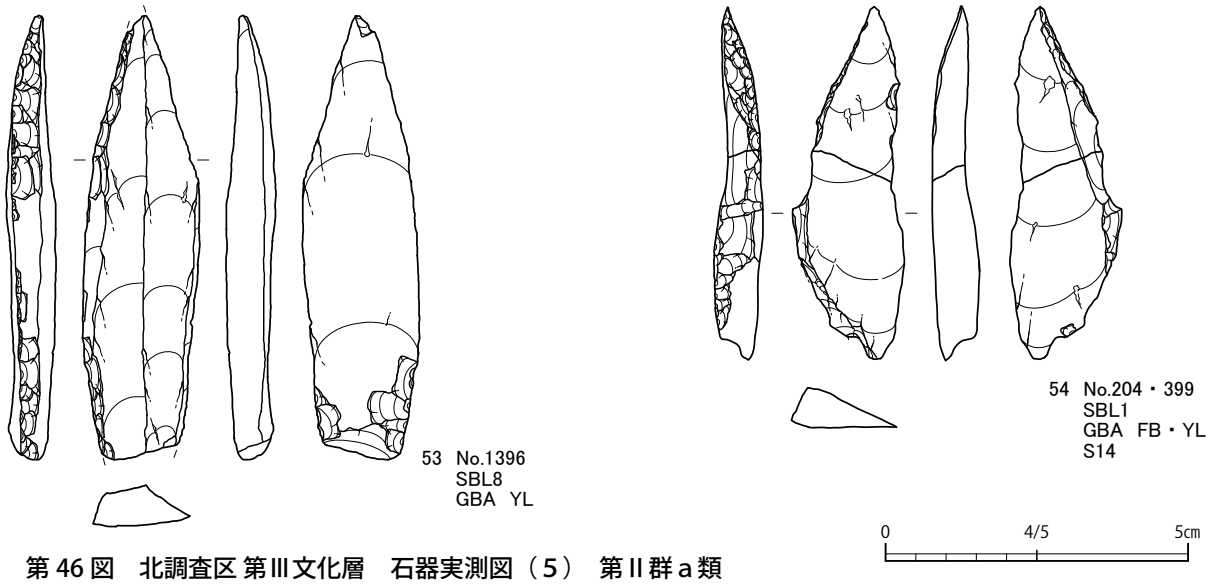
51 は最大長が 2.2㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁の基部側と左側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 180 度異なる方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

52 は最大長が 2.1㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。打面を残している。石材は黒曜石である。

第Ⅱ群：一側縁加工のもの

ａ類：一側縁加工のナイフ形石器の中で、最大長が 5㎝をこえる大形のものである（欠損品は復元値）。

53 は最大長が 7.2㎝を測る。石刃を素材として、右側縁と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察さ



第 46 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（５）　第Ⅱ群ａ類

れる。石材はガラス質黒色安山岩である。

54 は最大長が 6.0㎝を測る。石刃を素材として、左側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側と剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

ｂ類：一側縁加工のナイフ形石器の中で、最大長が 5㎝未満、３㎝以上の中形のものである。

55 は最大長が 4.5㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。石材はＦ．ホルンフェルスである。

56 は最大長が 4.3㎝を測る。縦長剝片を素材として、右側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。打面を残している。石材は黒曜石である。

57 は最大長が 4.1㎝を測る。石刃を素材として、右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われる。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

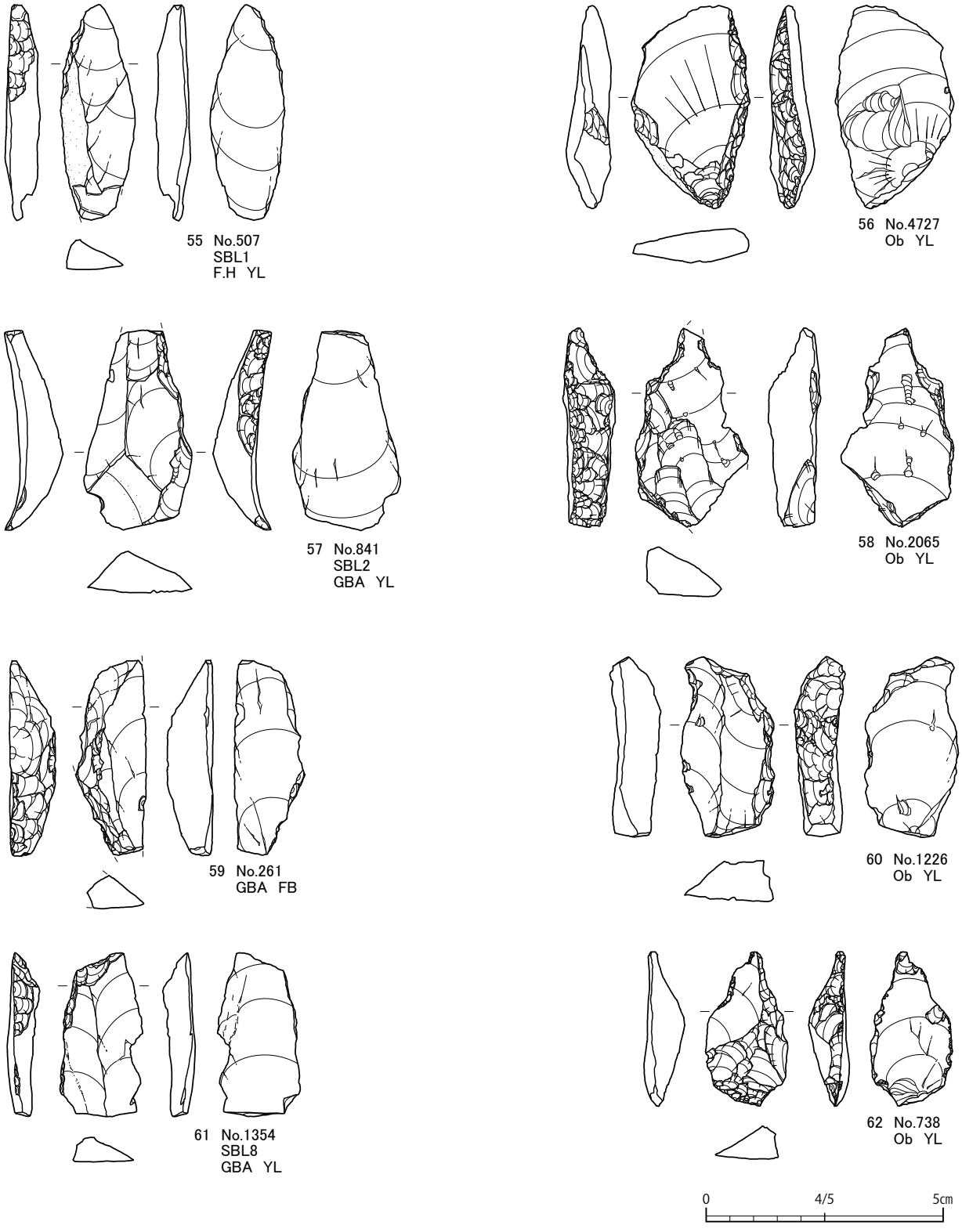
58 は最大長が 4.1㎝を測る。縦長剝片を素材として、左側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。刃部には剝離痕が観察される。石材は黒曜石である。

59 は最大長が 4.1㎝を測る。石刃を素材として、左側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われている。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である。

60 は最大長が 3.8㎝を測る。石刃を素材として、右側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が 180 度異なる方向の剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。打面を残している。石材は黒曜石である。

61 は最大長が 3.4㎝を測る。石刃を素材として、左側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が同じ方向の剝離面で構成されている。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である。

62 は最大長が 3.2㎝を測る。縦長剝片を素材として、右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離



第 47 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（6）　第Ⅱ群 b 類

面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。打面を残している。石材は黒曜石である。

c 類：一側縁加工のナイフ形石器の中で、最大長が 3㎝未満の小形のものである。

63 は最大長が 2.6㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側にブランティングを施している。

この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われる。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材は黒曜石である。

64 は最大長が 2.3㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材は黒曜石である。

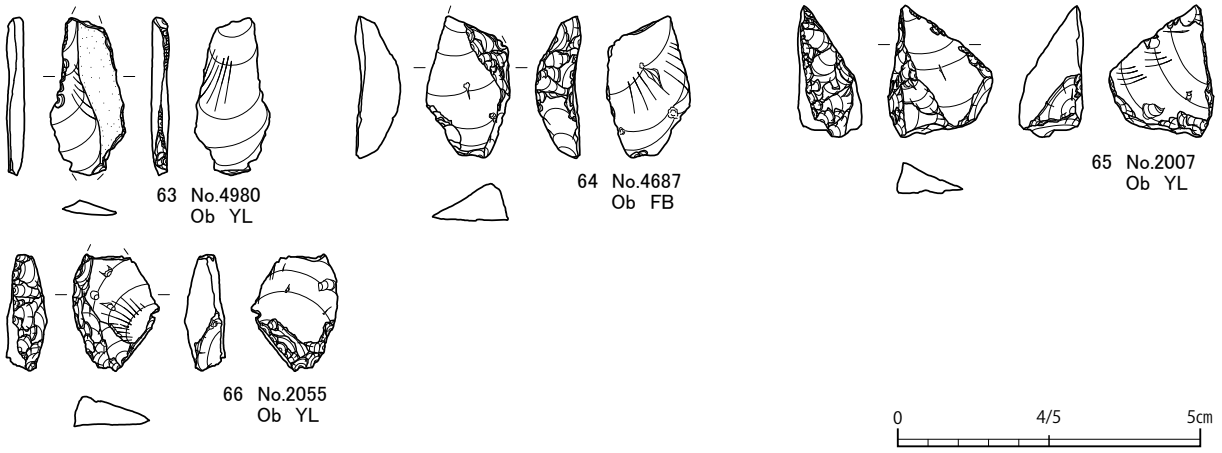
65 は最大長が 2.2㎝を測る。縦長剥片を素材として、左側縁に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材は黒曜石である。

66 は最大長が 1.9㎝を測る。縦長剥片を素材として、左側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は裏面の基部側に平坦な剥離が認められる。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。打面を残している。石材は黒曜石である。

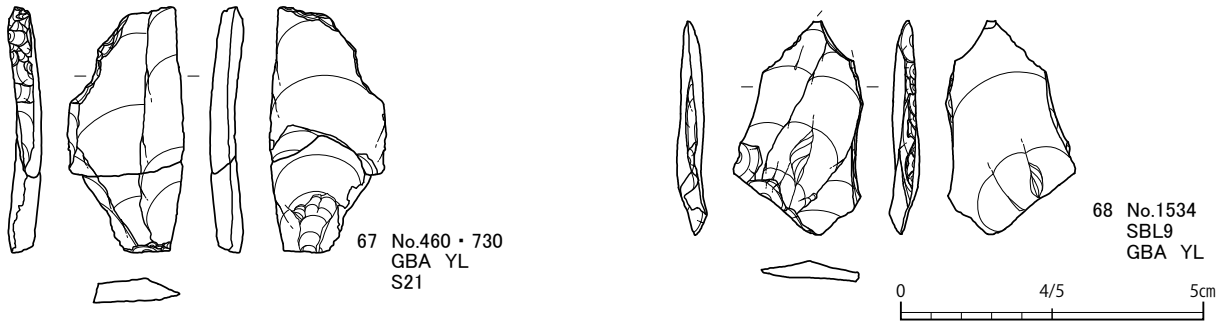
第Ⅲ群：部分加工のもの

b 類：最大長が 5 ㎝未満、 3 ㎝以上の中形のものである。

67 は最大長が 4 .0㎝を測る。石刃を素材として、左側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離



第 48 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（7） 第Ⅱ群 c 類



第 49 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（8） 第Ⅲ群 b 類

面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である。

68 は最大長が 3.5㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である。

第Ⅳ群：欠損のため形態が不明のもの

69 は最大長が 4.1㎝を測る。石刃を素材として、左側縁の先端部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われている。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 180 度異なる方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である。

70 は最大長が 3.1㎝を測る。縦長剥片を素材として、左側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である。

71 は最大長が 2.8㎝を測る。石刃を素材として、右側縁にブランティングを施している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。打面を残している。石材はガラス質黒色安山岩である

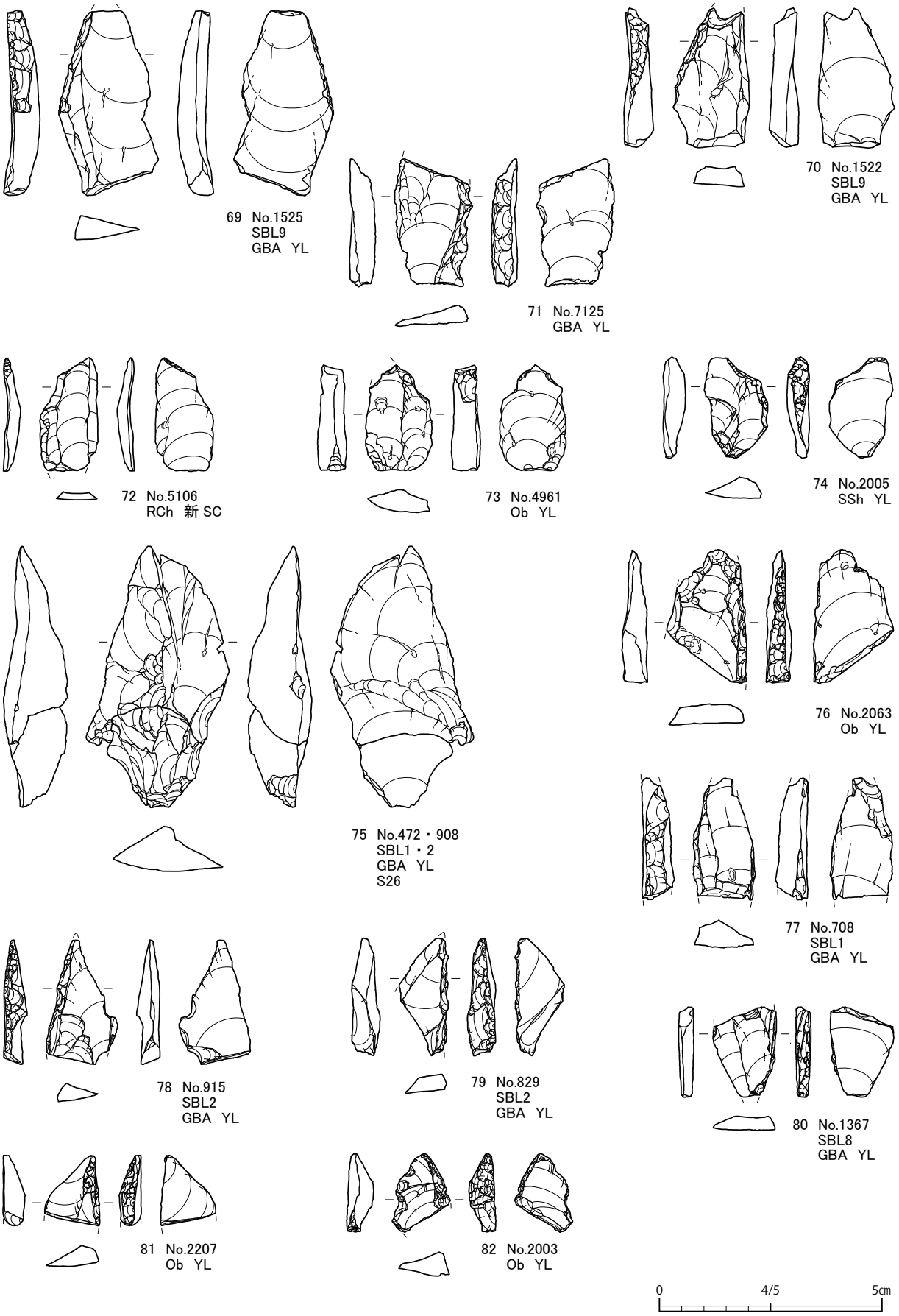
72 は最大長が 2.6㎝を測る。石刃を素材として、左側縁の先端部側にブランティングを施している。この調整加工は剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材はチャートである。

73 は最大長が 2.3㎝を測る。石刃を素材として、右側縁先端部と左側縁の基部側に入念なブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。打面を残している。石材は黒曜石である。

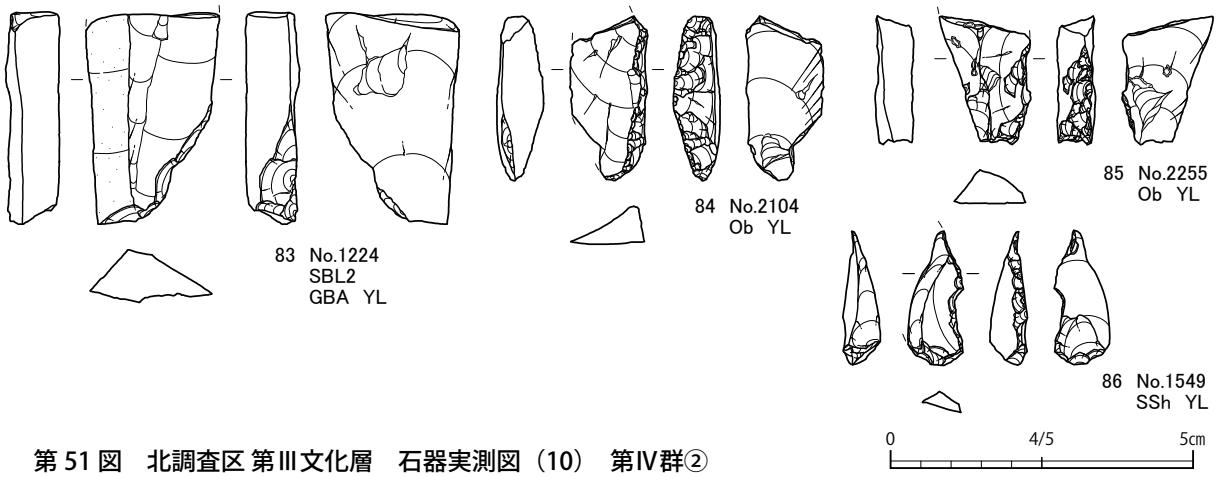
74 は最大長が 2.2㎝を測る。石刃を素材として、右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われている。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。打面を残している。石材は珪質頁岩である。

75 は最大長が 5.8㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側と左側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

76 は最大長が 2.8㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁にブランティングを施している。この



第 50 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（9）　第Ⅳ群①



第 51 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（10）　第Ⅳ群②

調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材は黒曜石である。

77 は最大長が 2.7㎝を測る。石刃を素材として、左側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

78 は最大長が 2.7㎝を測る。縦長剥片を素材として、左側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

79 は最大長が 2.9㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 90 度異なる方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

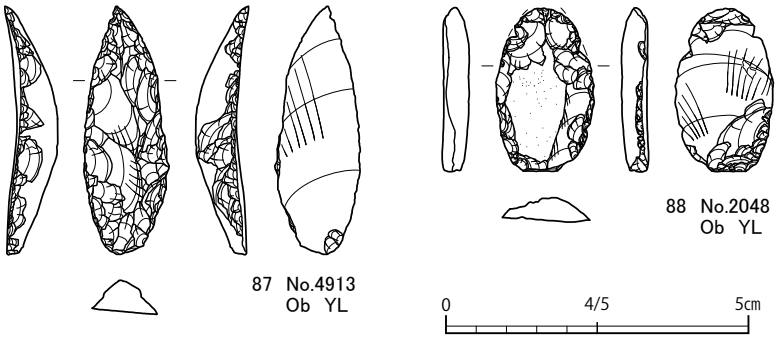
80 は最大長が 2.0㎝を測る。石刃を素材として、右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われる。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が同じ方向の剥離面で構成されている。刃部には微細な剥離痕が観察される。石材はガラス質黒色安山岩である。

81 は最大長が 1.6㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。石材は黒曜石である。

82 は最大長が 1.5㎝を測る。縦長剥片を素材として、右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。石材は黒曜石である。

83 は最大長が 3.4㎝を測る。石刃を素材として、右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剥離面側から行われる。素材を構成している剥離痕は、主要剥離面と剥離面が 180 度異なる方向の剥離面で構成されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

84 は最大長が 26cm を測る。幅広い剥片を素材として、右側縁に剥離面からブランディングを施している。先端部を欠損している。主要剥離面と剥離面が 180°異なる方向の剥離面で構成されている。



第 52 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（11）

石材は黒曜石である。

85 は最大長が 2.0㎝を測る。縦長剝片を素材として、右側縁の基部側にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から素材を斜めに横断するように行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。ブランティング以外の調整加工は認められない。素材を構成している剝離痕は、主要剝離面と剝離面が90度異なる剝離面で構成されている。刃部には微細な剝離痕が観察される。石材は黒曜石である。

86 は最大長が 2.2㎝を測る。剝片を素材として右側縁にブランティングを施している。この調整加工は主要剝離面側から行われ、刃部と接する部分に鋭い先端部を形成している。石材は珪質頁岩である。

尖頭器（第 52 図 87・88）

２点出土し、すべて図示した。これらは第Ⅰ群：片面加工のもの、第Ⅱ群：周辺加工のものに分類される。（伊藤 1995 山中城三ノ丸第 1 地点）

第Ⅰ群：片面加工のもの

87 は最大長 4.1㎝の中形の尖頭器である。素材となる剝片の主要剝離面側から表面全体に粗い調整加工を施したあと、周縁部に細かな調整加工を施して器体を整えている。断面形はＤ字状を呈する。石材は黒曜石である。

第Ⅱ群：周縁加工のもの

88 は最大長 2.7㎝の小形の尖頭器である。素材となる剝片の主要剝離面側から表面の周縁部に粗い加工を施して器体を整えている。断面形はＤ字状を呈する。石材は黒曜石である。

掻器（第 53 図 89 ～第 56 図 115）

28 点が出土し、27 点を図示した。先刃式掻器は 89・99 である。100 ～ 115 は素材の側縁から末端にかけて刃部が形成されている。

89 は素材となる石刃の末端から側縁にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

90 は素材となる石刃の打面側から側縁にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

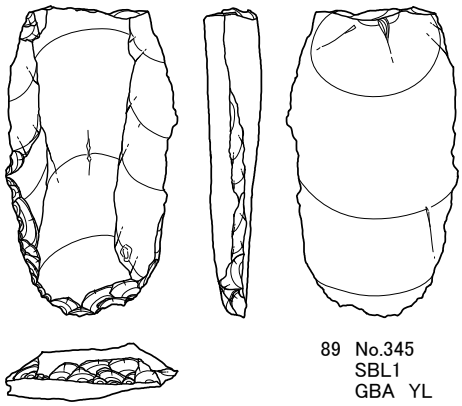
91 は素材となる石刃の末端から側縁にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

92 は厚手の石刃を素材としている。素材の末端から縁辺にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

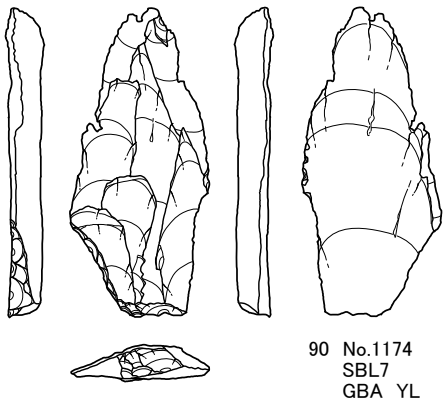
93 は厚手の石刃を素材としている。素材の末端から側縁を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

94 は石刃を素材としている。素材の末端から縁辺を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

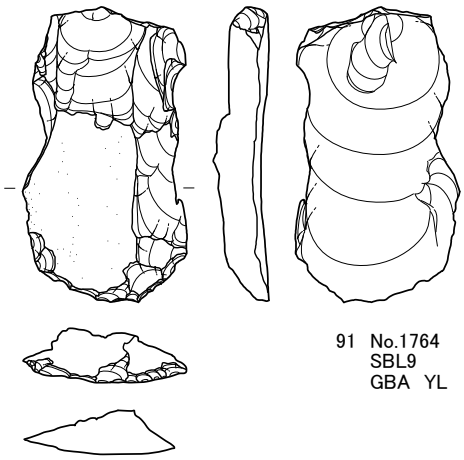
95 は素材となる石刃の末端を刃部としているもので、主要剝離面側から調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。



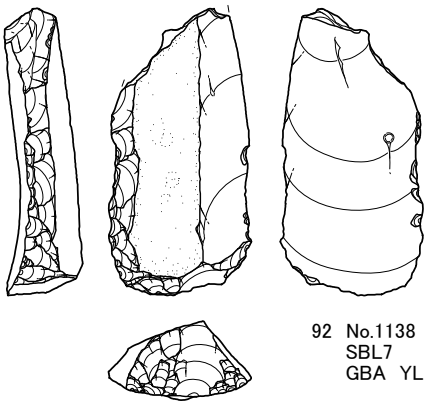
89 No.345
SBL1
GBA YL



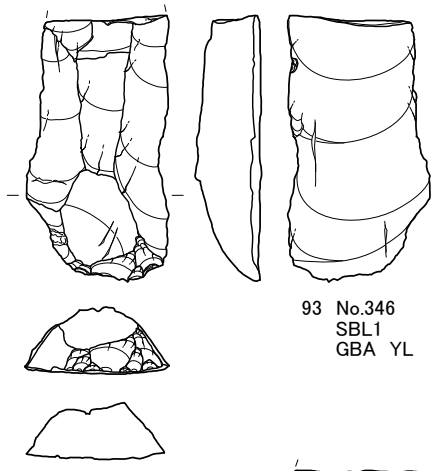
90 No.1174
SBL7
GBA YL



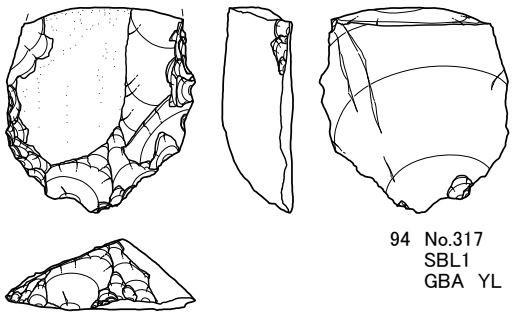
91 No.1764
SBL9
GBA YL



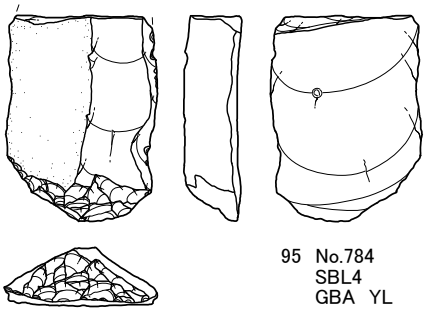
92 No.1138
SBL7
GBA YL



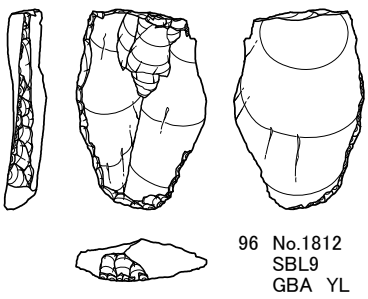
93 No.346
SBL1
GBA YL



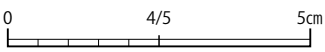
94 No.317
SBL1
GBA YL



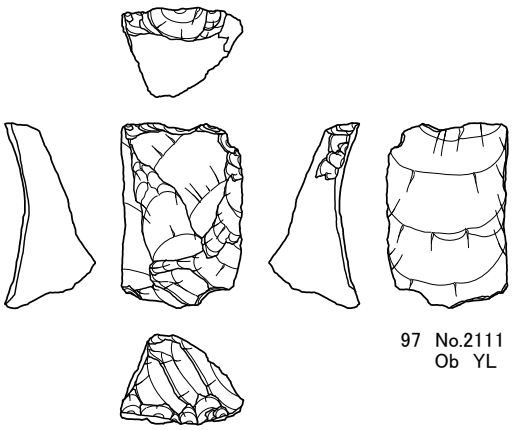
95 No.784
SBL4
GBA YL



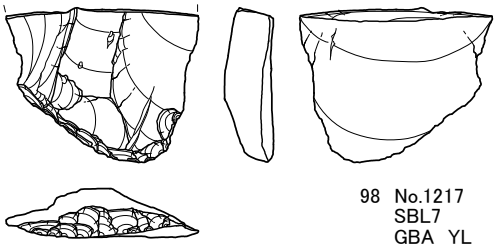
96 No.1812
SBL9
GBA YL



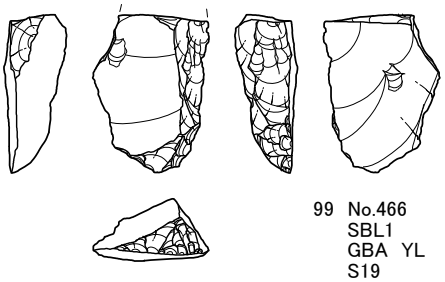
第 53 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（12）



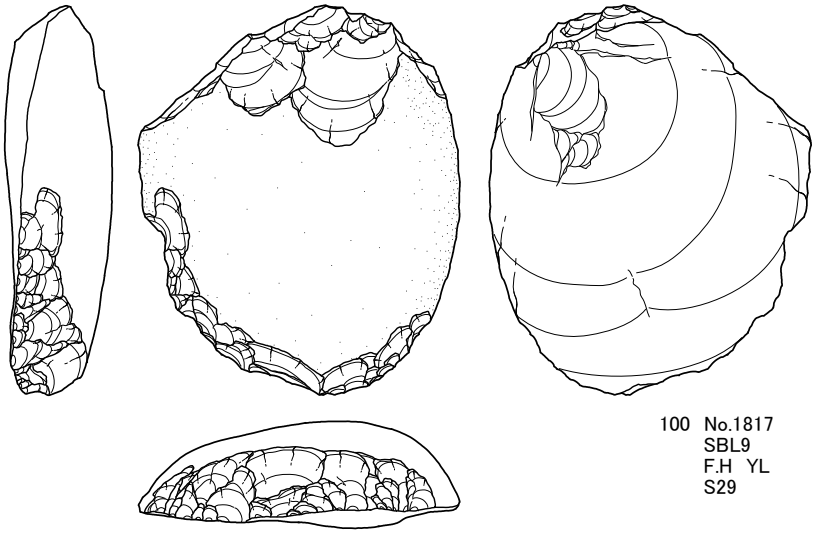
97　No.2111
Ob　YL



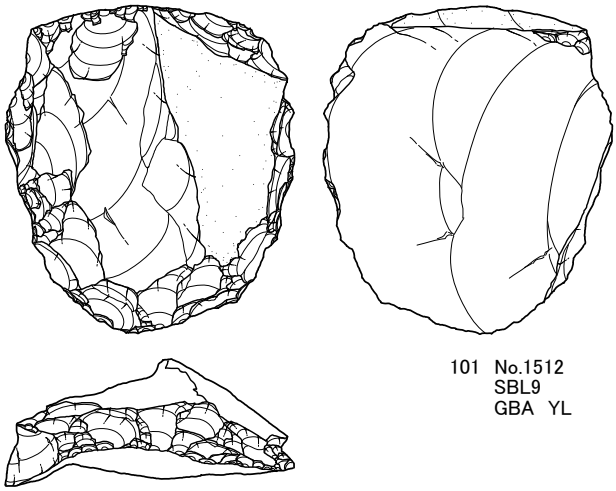
98　No.1217
SBL7
GBA　YL



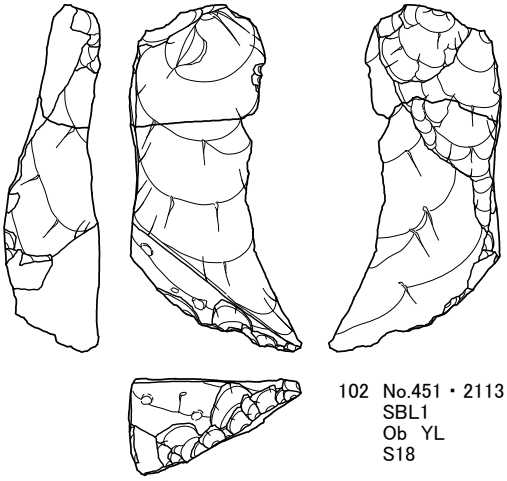
99　No.466
SBL1
GBA　YL
S19



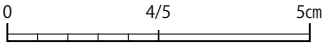
100　No.1817
SBL9
F.H　YL
S29



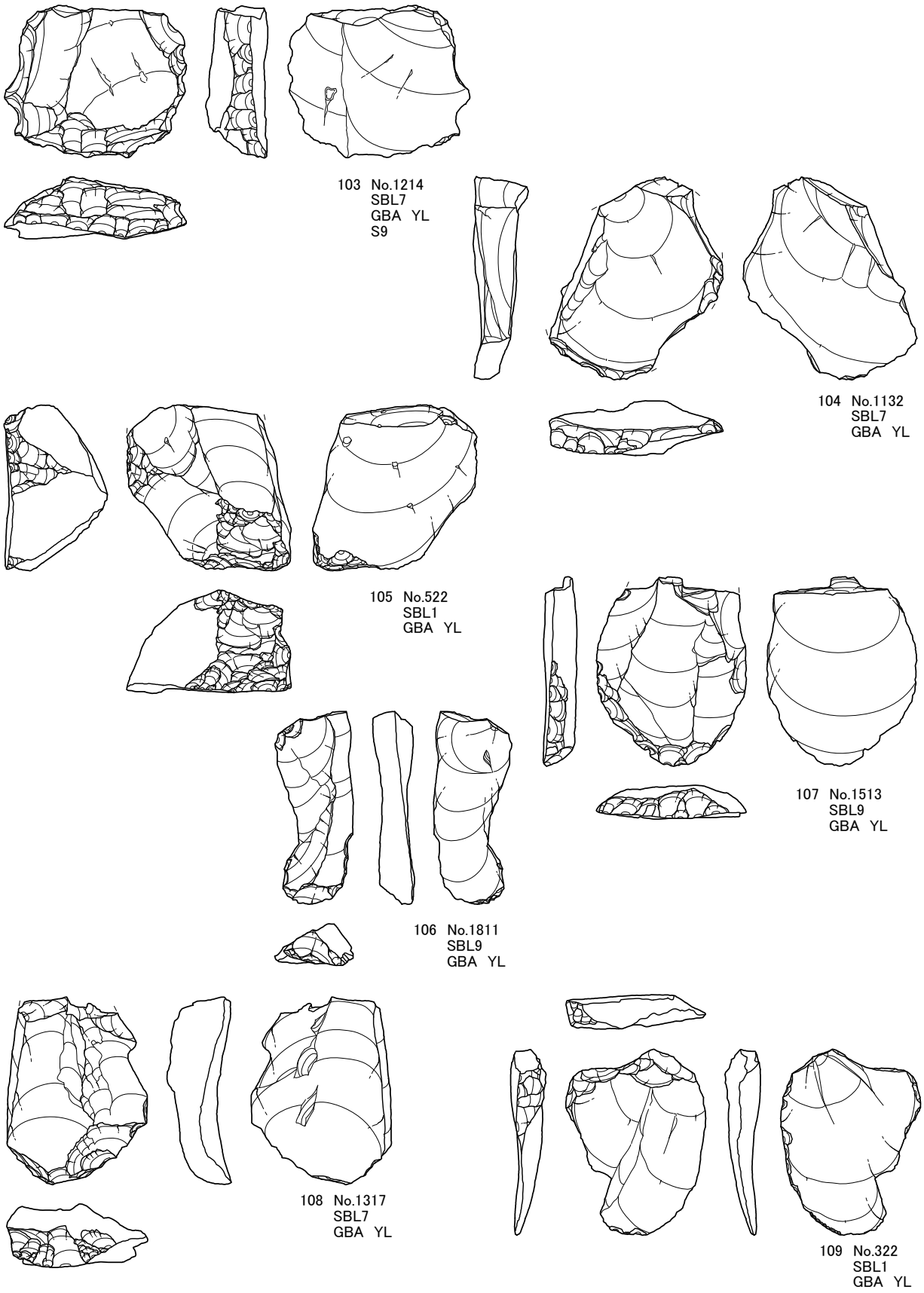
101　No.1512
SBL9
GBA　YL



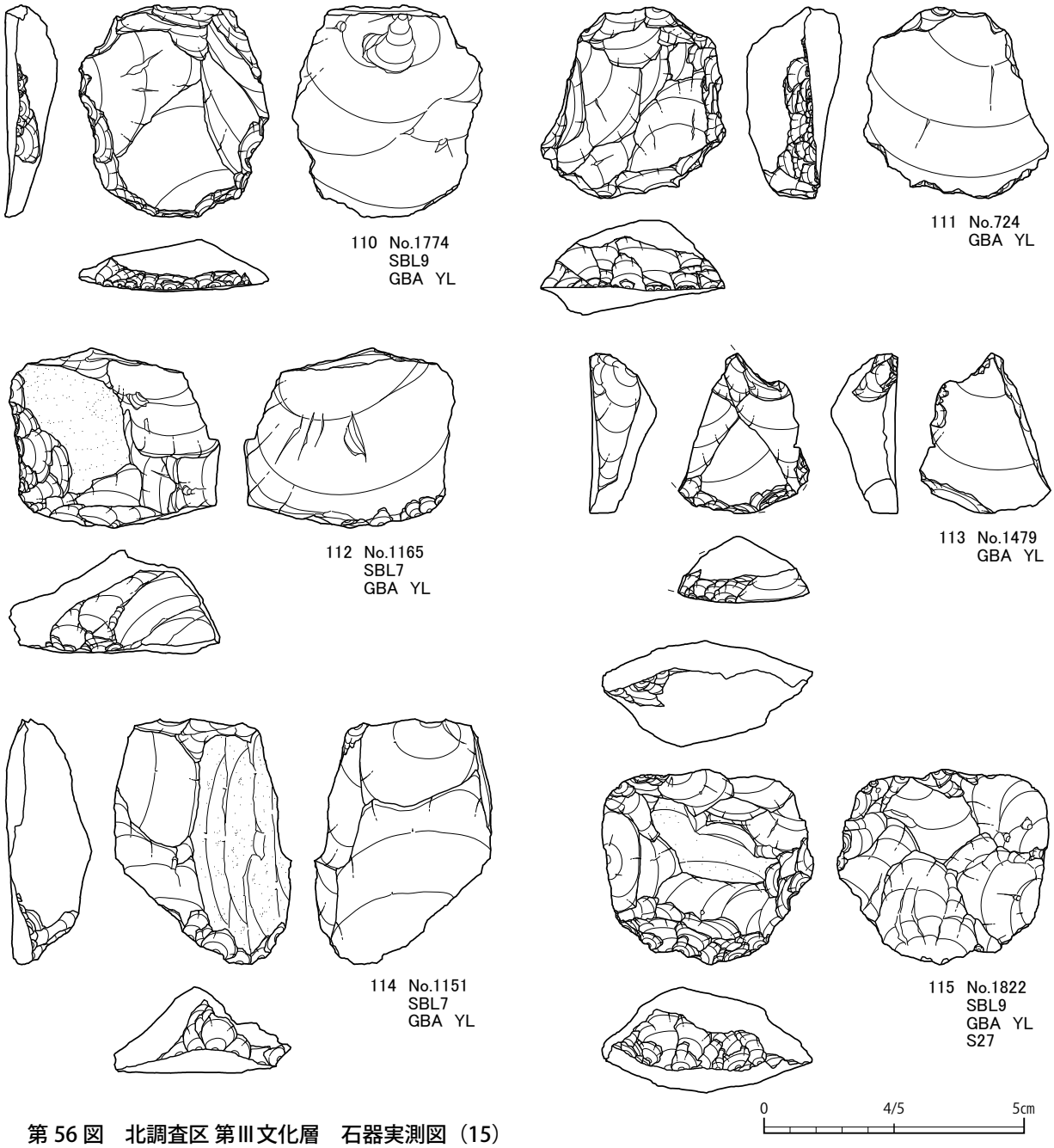
102　No.451・2113
SBL1
Ob　YL
S18



第 54 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（13）



第 55 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（14）



第 56 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（15）

96 は素材となる石刃の末端から側縁にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

97 は素材となる石刃の末端を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材は黒曜石である。

98 は石刃を素材としている。素材の末端から縁辺にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

99 は石刃を素材としている。素材の末端を刃部としているもので、主要剝離面側から調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

100 は厚手の縦長剝片を素材としている。素材の末端から縁辺を刃部としているもので、主要剝離面側から急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はＦ．ホルンフェルスである。

101 は厚手の幅広い剝片を素材としている。素材の末端部から側縁部を刃部としている。主要剝離面側から急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

102 は厚手の縦長剝片を素材として、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材は黒曜石である。

103 は素材となる縦長剝片末端から側縁にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの急斜度の調整加工により強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

104 は素材となる幅広縦長剝片の末端を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

105 は石核の打面再生剝片を素材としている。素材の末端から縁辺にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

106 は縦長剝片を素材としている。素材の末端を刃部としているもので、主要剝離面側から急斜度の調整加工により強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

107 は縦長剝片を素材としている。素材の末端を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

108 は素材となる縦長剝片の末端を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

109 は素材となる幅の広い縦長剝片の左側縁を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

110 は素材となる幅が広い縦長剝片の末端を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

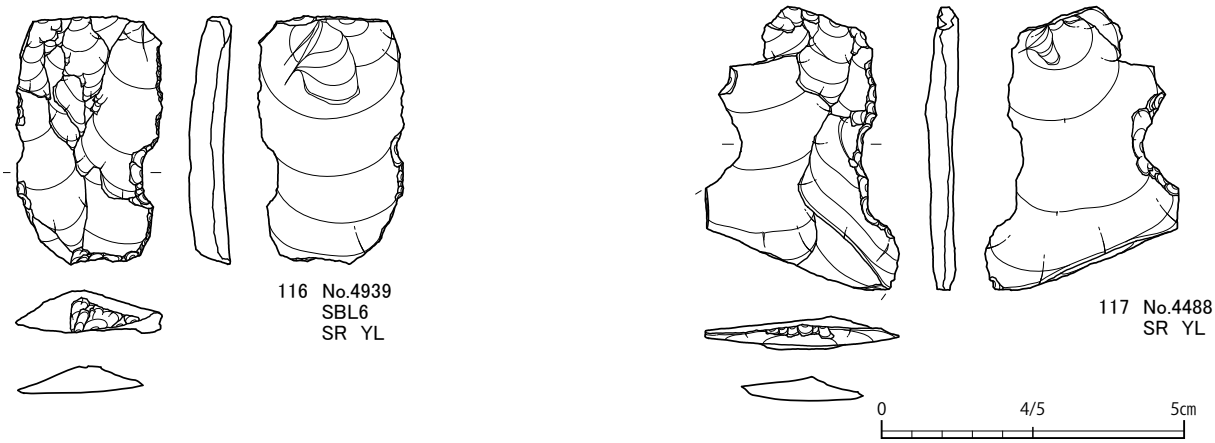
111 は素材となる厚手の縦長剝片の末端から右側縁にかけて刃部としているもので、主要剝離面側から急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

112 は素材となる厚手の縦長剝片の末端を刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

113 は素材となる剝片の末端から側縁にかけて刃部としているもので、主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

114 は石核を素材としている。素材の末端を刃部としているもので、調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。

115 は石核を素材としている。素材の末端を刃部としているもので、調整加工により急斜度の強靱な刃部が作出されている。石材はガラス質黒色安山岩である。



第 57 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（16）

抉入石器（第 57 図 116・117）

厚手の剝片を素材として側縁に抉入石器（ノッチ）の刃部を作出しているもの。

第 57 図 116・117 は抉入石器である。

116 は素材となる石刃の右側縁に抉りを入れて、抉入石器としている。この他の加工としては、末端に主要剝離面側からの調整加工により急斜度の強靭な刃部が作出されている。

117 は素材となる縦長剝片の右側縁と左側縁に抉りを入れて抉入石器としている。

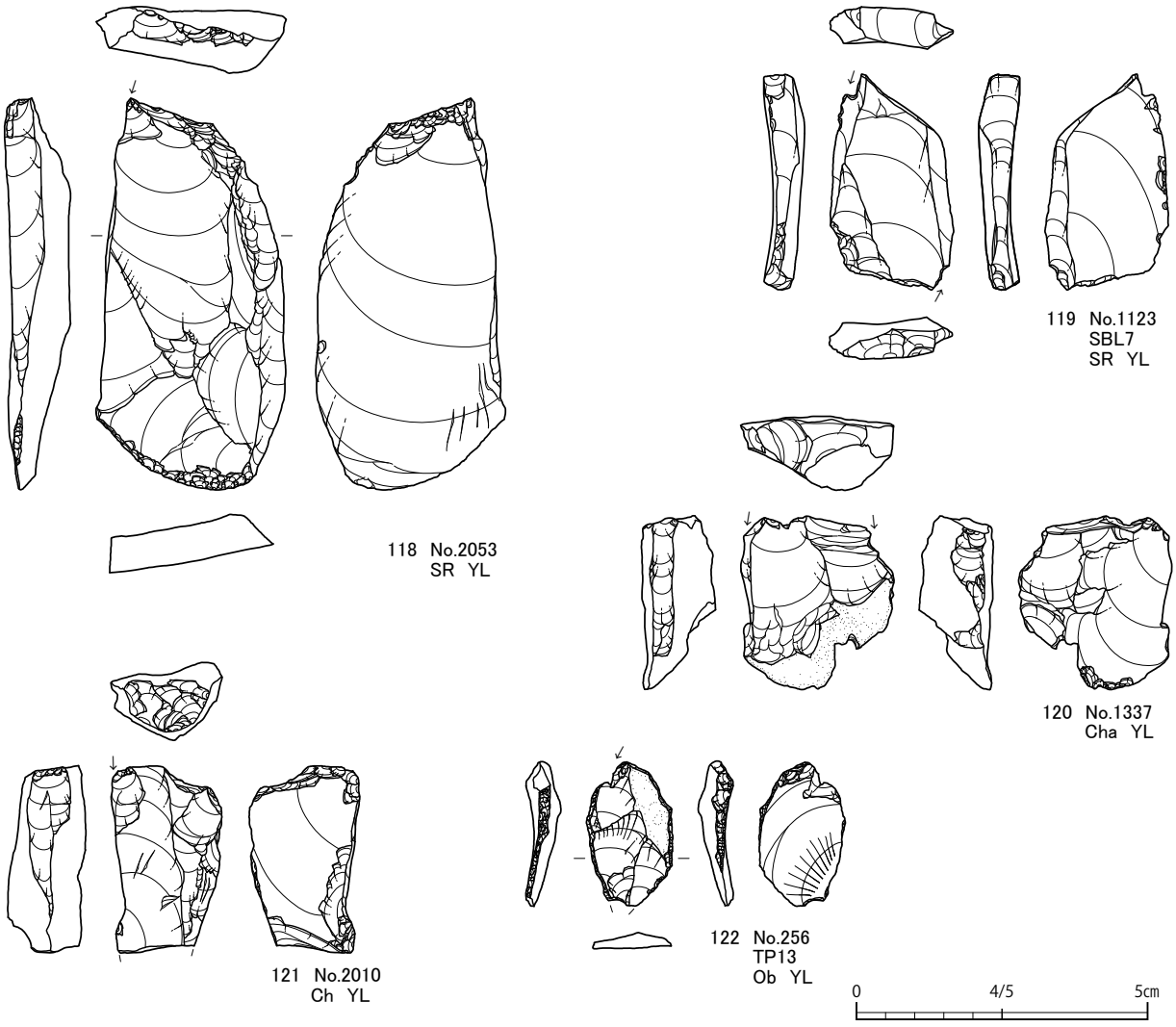
彫器（第 58 図 118 ～ 122）

５点が出土し、すべて図示した。これらは彫刀面を作出する方法により細分した。

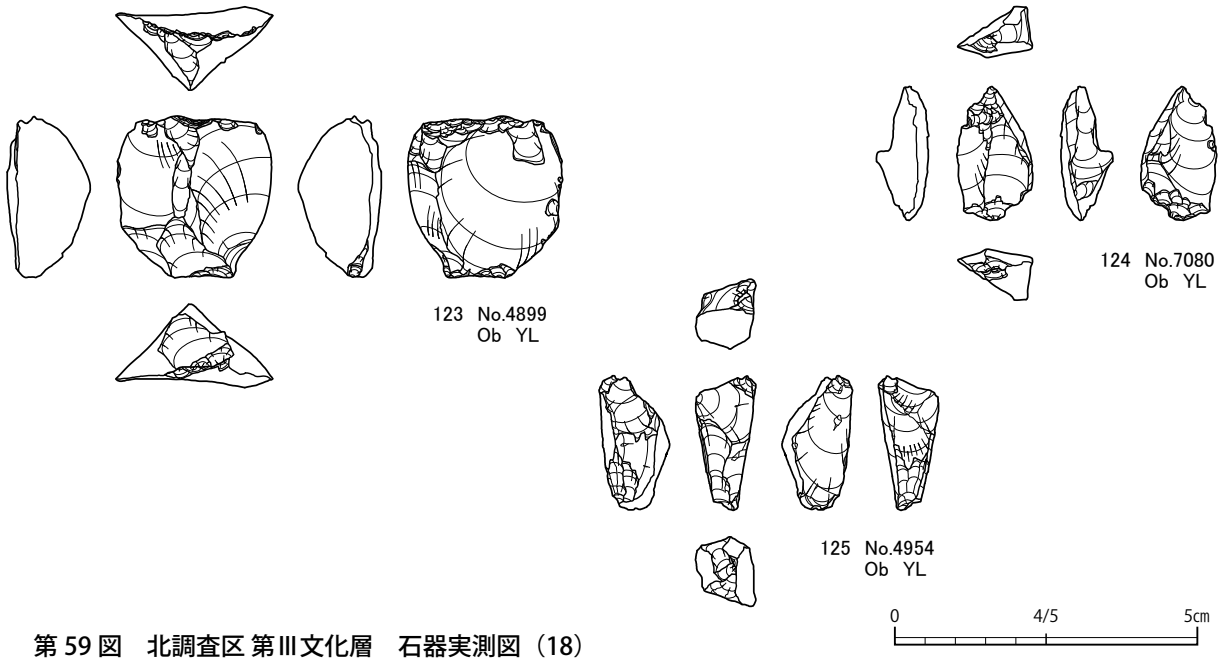
1 類：素材の打面部を主要剝離面側からの調整剝離によって整え、この調整面を打面として素材の縁辺に沿って彫刀面を作出するもの

118 は素材の縦長剝片の打面部を折り取るように荒い調整を加え、この調整面を打面として素材の左縁辺に沿って彫刀面を作出している。この他の加工としては、末端に主要剝離面側からの調整加工により急斜度の刃部が作出されている。石材は珪質岩である。

120 は素材の縦長剝片の打面部を折り取るように荒い調整を加え、この調整面を打面として素材の右側縁と左側縁に沿って彫刀面を作出している。石材は玉髄である。



第 58 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（17）



第 59 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（18）

121 は素材の縦長剝片の打面部を折り取るように荒い調整を加え、この調整面を打面として素材の左縁辺に沿って彫刀面を作出している。石材はチャートである。

122 は素材の縦長剝片の末端を折り取るように荒い調整を加え、この調整面を打面として素材の左縁辺に沿って彫刀面を作出している。石材は黒曜石である。

２類：素材を折り取るように荒い調整を加え、この調整面を打面として素材の縁辺に沿って上下二方向から彫刀面を作出するもの

119 は素材となる石刃の打面部を取り除いて上面を形成し、これに調整を施して打面としたもので、これを利用して右側縁側に彫刻刀面が作成されている。その後、右側面の樋状剝離面を打面とした彫刀面が左側縁に向かって形成されているものである。石材は珪質岩である。

楔形石器（第 59 図 123 ～ 125）

３点が出土し、すべて図示した。剝片剝離が生じている縁辺が、器体の相対する両極で構成されるもので、打面部は両極打法により線状に潰れ、縁辺に小さな剝離が重複して存在し、その多くが階段状剝離となっている。

123 は対向する方向の上面と下面の打面部が両極打法により線状に潰れ､縁辺に小さな剝離が重複し、階段状剝離となっている。

124 は対向する方向の上面と下面が両極打法により線状に潰れ､その多くが階段状剝離となっている。

125 は対向する上面と下面が両極打法により線状に潰れ、階段状剝離となっている。

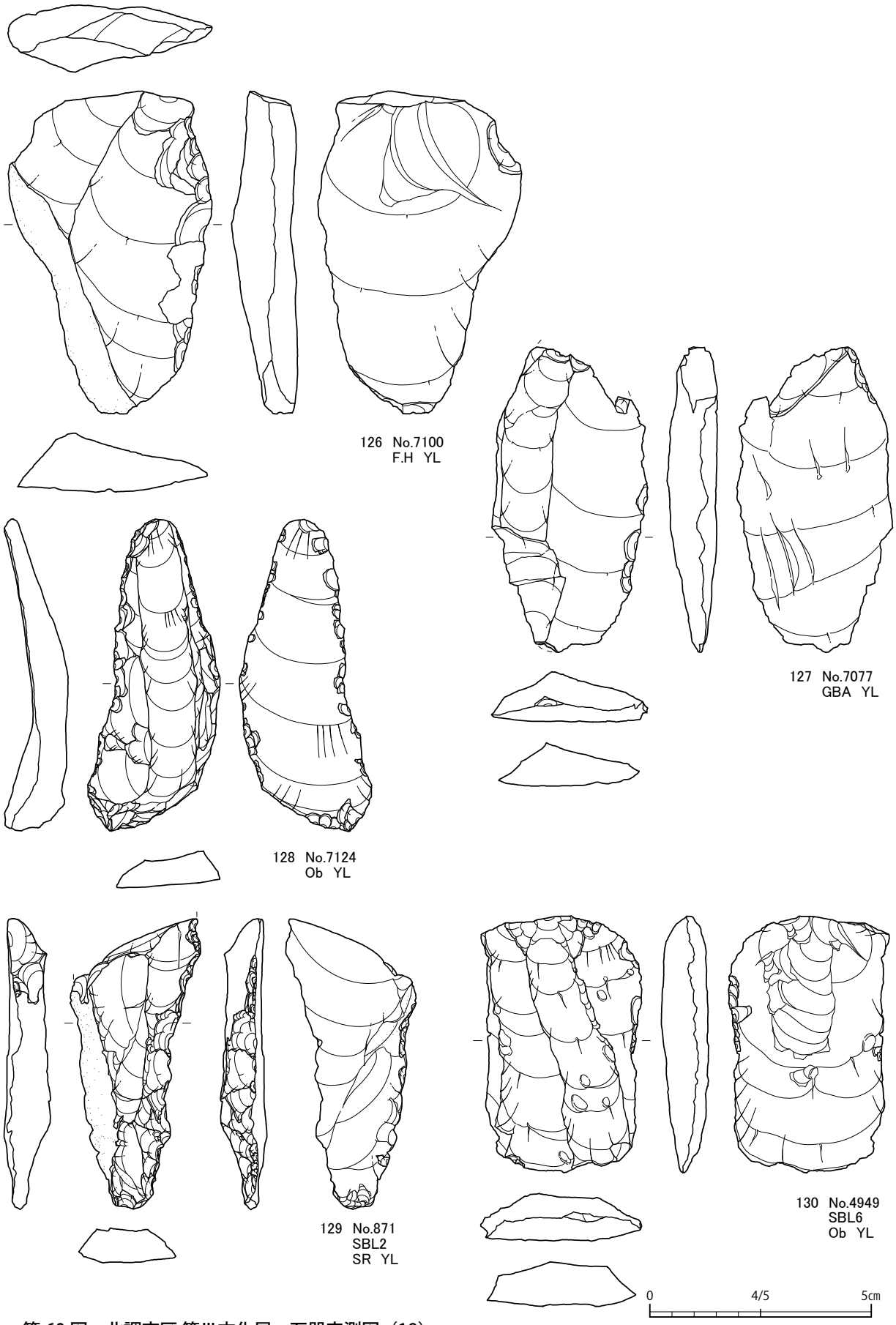
削器（第 60 図 126 ～第 61 図 137）

12 点が出土し、すべて図示した。

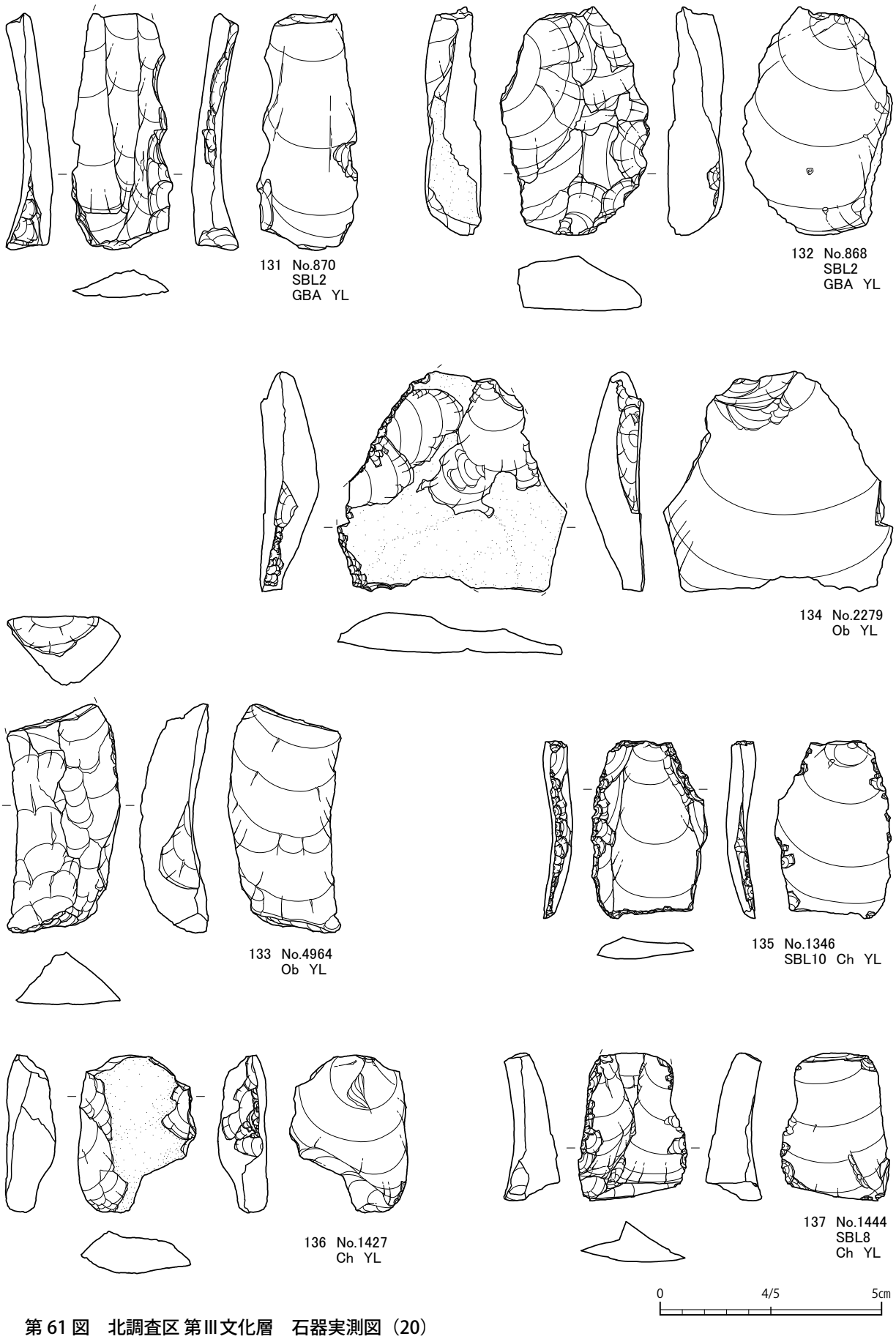
126 は縦長剝片素材として、右側縁の全体に刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から施される。石材はＦ．ホルンフェルスである。

127 は石刃を素材として、右側縁の一部に刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から部分的に施される。石材はガラス質黒色安山岩である。

128 は石刃を素材として、左側縁の全体に強靱な刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から部分的に施される。右側縁と左側縁には微細な剝離が観察できる。石材は黒曜石である。



第 60 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（19）



第 61 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（20）

129 は石刃を素材として、右側縁の全体に強靱な刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から丁寧に施される。石材は珪質岩である。

130 は石刃を素材として、右側縁の一部に刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から部分的に施される。右側縁には微細な剝離が観察できる。石材は黒曜石である。

131 は石刃を素材として、右側縁の一部と左側縁の一部に刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から部分的に施される。石材はガラス質黒色安山岩である。

132 は縦長剝片を素材として右側縁の一部に強靱な刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から部分的に施される。石材はガラス質黒色安山岩である。

133 は石刃を素材として右側縁の一部に貧弱な刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から部分的に施される。石材は黒曜石である。

134 は幅広い剝片を素材として、左側縁の一部に刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から施される。石材は黒曜石である。

135 は石刃を素材として、左側縁の全体と右側縁の一部に刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から施される。石材はチャートである。

136 は縦長剝片を素材として右側縁の一部に強靱な刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から丁寧に施される。石材はチャートである。

137 は石刃を素材として左側縁の全体に刃部を形成している。刃部の調整は主要剝離面側から施される。石材はチャートである。

錐（第 62 図 138）

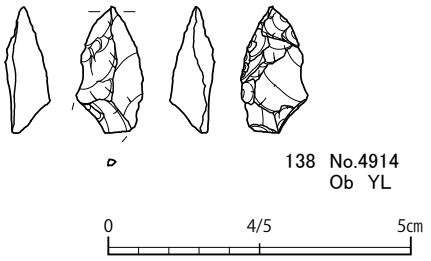
出土した 1 点を図示した。

138 は錐の刃部である。縦長剝片の先端に調整を施して鋭い先端部を形成している。基部側を欠損している。石材は黒曜石である。

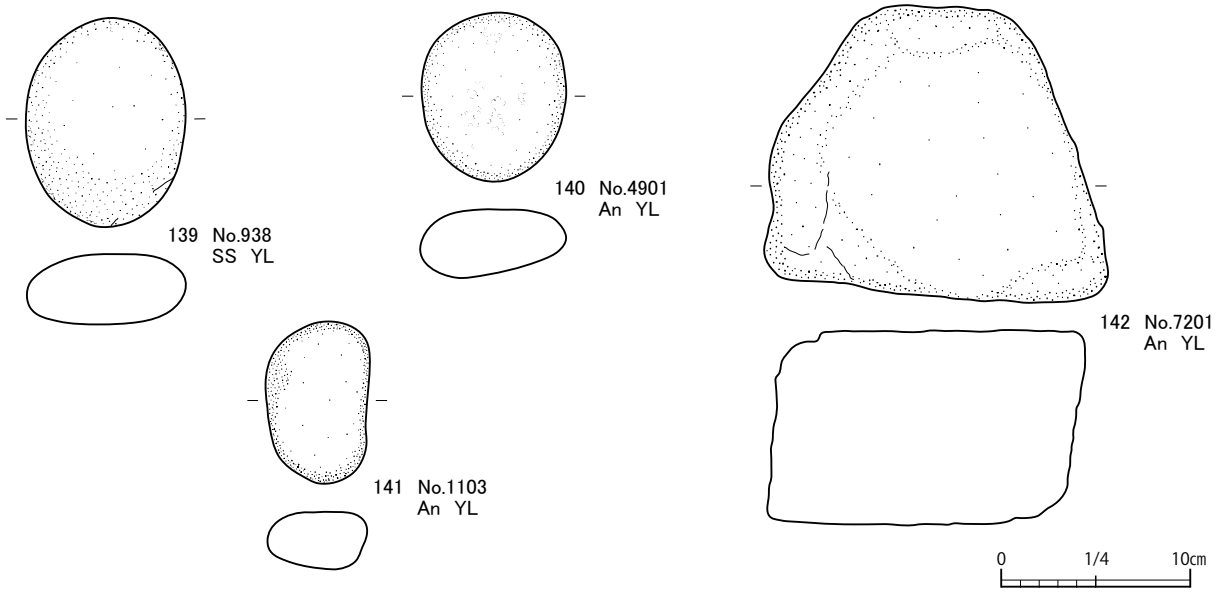
磨石（第 63 図 139 ～ 141）

3 点が出土し、すべて図示した。

139 は表面と裏面が平滑に摩耗している。



第 62 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（21）



第 63 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（22）

石材は砂岩である。

140 は表面が平滑に摩耗している。石材は安山岩である。

141 は表面が平滑に摩耗している。石材は安山岩である。

台石（第 63 図 142）

出土した 1 点を図示した。板状節理の縁辺を整えて台石としている。表面は平坦になっている。重さは 5.0kg を計る。石材は安山岩である。

加工痕のある剝片（第 64 図 143 ～第 65 図 154）

14 点が出土し、12 点を図示した。

143 は石刃を素材として右側縁の一部と左側縁の一部に加工を施している。加工はすべて剝離面側から調整を施している。石材はガラス質黒色安山岩である。

144 は石刃を素材として左側縁の一部と右側縁の一部に貧弱な加工を施している。加工は主要剝離面側から施している。石材は黒曜石である。

145 は石刃を素材として右側縁の一部に加工を施している。加工は主要剝離面側から施している。打面の一部を欠損する。石材はＦ．ホルンフェルスである。

146 は石刃を素材として右側縁に加工を施している。加工は主要剝離面側から施している。打面側を欠損している。石材はガラス質黒色安山岩である。

147 は縦長剝片を素材として右側縁に鋸歯状の加工を施している。加工は主要剝離面側から施している。打面側を欠損する。石材はガラス質黒色安山岩である。

148 は縦長剝片を素材として末端部に加工を施している。加工は剝離面側から施している。打面側を欠損する。石材はガラス質黒色安山岩である。

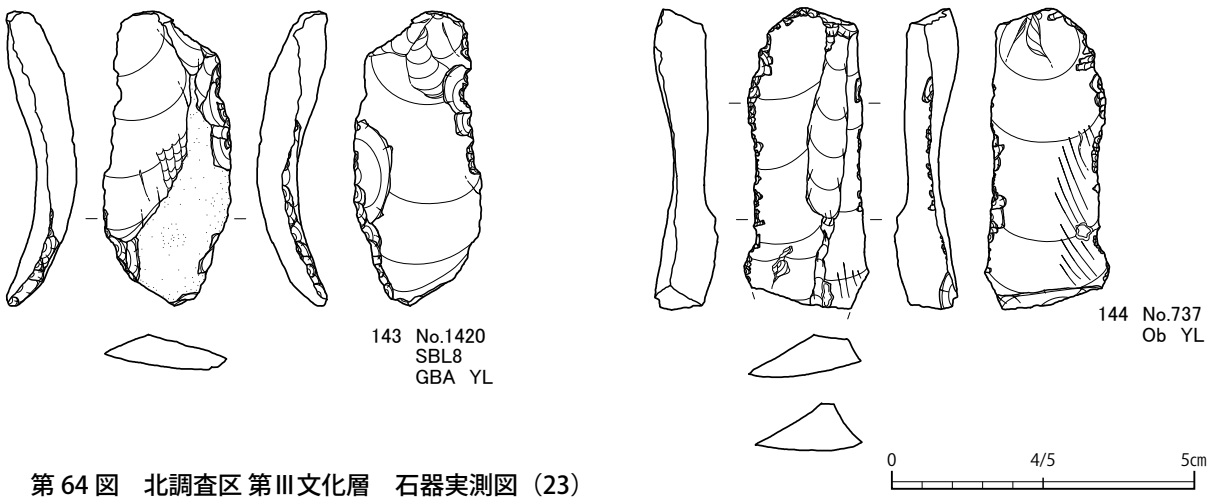
149 は縦長剝片を素材として左側縁と末端の一部に加工を施している。加工は主要剝離面側から施している。打面側と末端部を欠損している。石材はガラス質黒色安山岩である。

150 は縦長剝片を素材として右側縁に加工を施している。加工は主要剝離面側から施される。石材はガラス質黒色安山岩である。

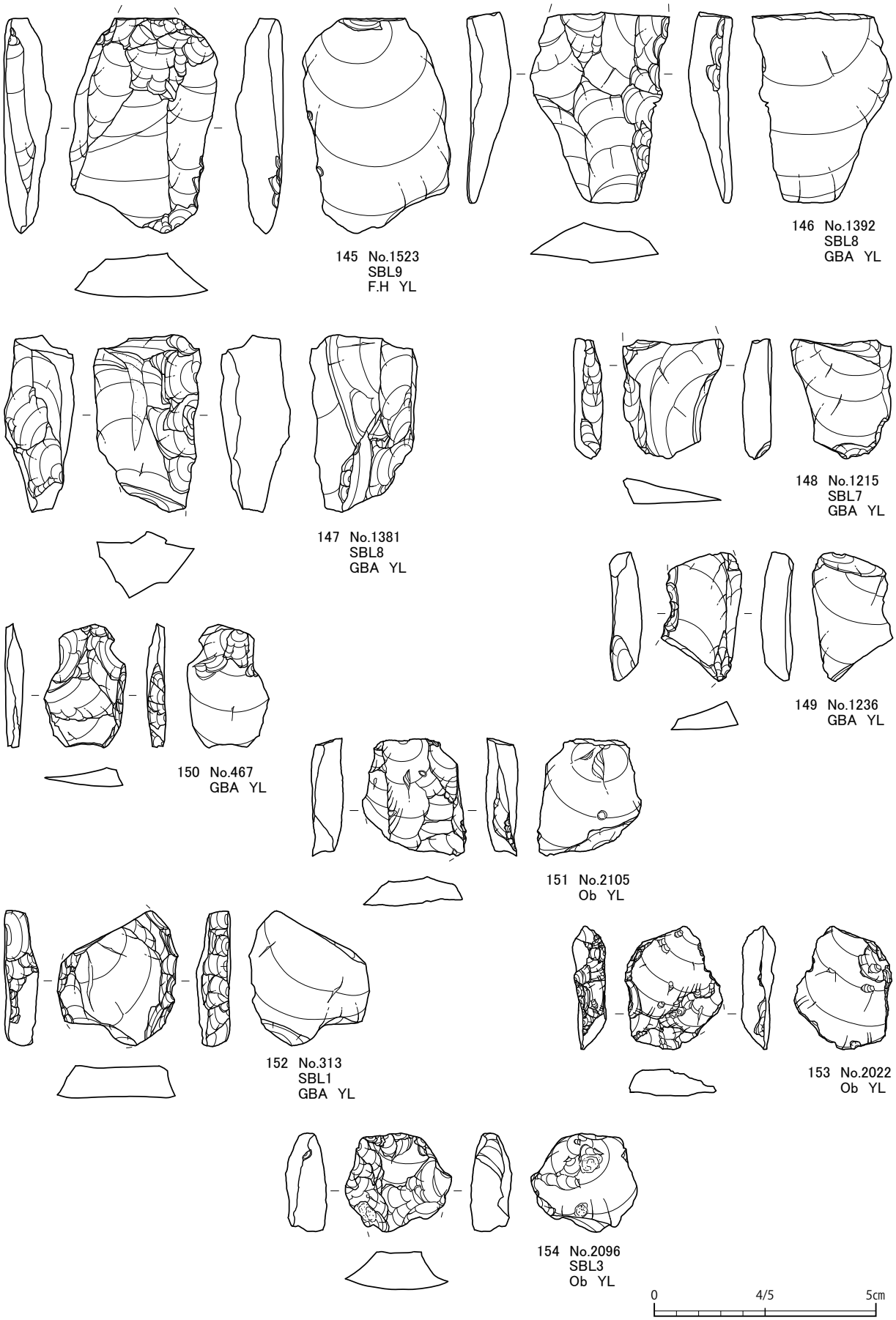
151 は石刃を素材として右側縁に加工を施している。加工は主要剝離面側から施される。末端部を欠損する。石材は黒曜石である。

152 は縦長剝片を素材として右側縁と左側縁に加工を施している。加工は主要剝離面側から強靭な刃部を作成している。打面側と末端側を欠損している。石材はガラス質黒色安山岩である。

153 は縦長剝片を素材として左側縁部に急斜度の加工を施している。加工は主要剝離面側から施し



第 64 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（23）



第 65 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（24）

ている。石材は黒曜石である。

154 は剝片を素材として左側縁に入念な加工を施している。加工は主要剝離面側から施している。末端部を欠損する。石材は黒曜石である。

使用痕のある剝片（第 66 図 155 〜第 68 図 173）

23 点が出土し、19 点を図示した。これらはいずれも剝片の縁辺に使用によると思われる微細な剝離が認められるものである。

155 は石刃の右側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材はガラス質黒色安山岩である。

156 は横幅が広い剝片の末端に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材はガラス質黒色安山岩である。

157 は石刃の右側縁の一部と左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材は赤玉石である。

158 は石刃の末端部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材はＦ．ホルンフェルスである。

159 は石刃の右側縁の一部と左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材はガラス質黒色安山岩である。

160 は石刃の右側縁の一部と左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材はガラス質黒色安山岩である。

161 は縦長剝片の右側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材はガラス質黒色安山岩である。

162 は石刃の右側縁の一部と左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。打面部と末端部を欠損する。石材は黒曜石である。

163 は石刃の右側縁の一部と左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。末端部を欠損する。石材はガラス質黒色安山岩である。

164 は石刃の右側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。打面部を欠損する。石材は玉髄である。

165 は石刃の右側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。末端の一部を欠損する。石材は玉髄である。

166 は横幅が広い剝片の右側縁の一部と左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。打面部を欠損する。石材は黒曜石である。

167 は横幅が広い剝片の右側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材は黒曜石である。

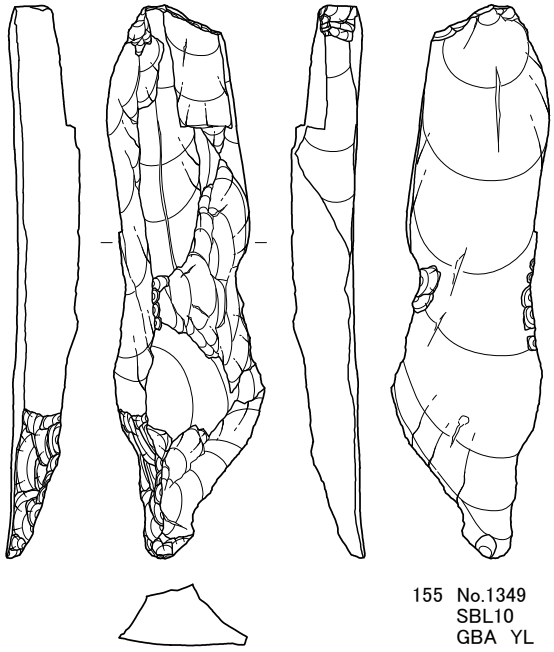
168 は縦長剝片の右側縁の一部と左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。末端部が欠損している。石材はガラス質黒色安山岩である。

169 は縦長剝片の右側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材は黒曜石である。

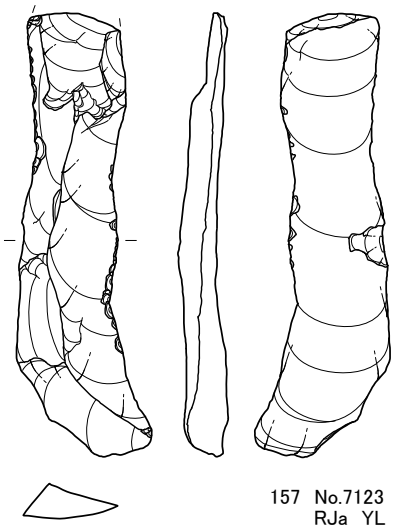
170 は石刃の左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。末端部を欠損する。石材はガラス質黒色安山岩である。

171 は石刃の右側縁の一部と左側縁の一部と末端部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。石材はガラス質黒色安山岩である。

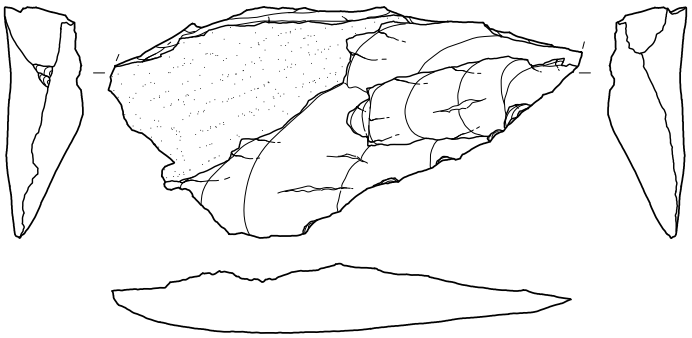
172 は剝片の左側縁の一部に使用によると思われる微細な剝離が認められる。末端部を欠損する。

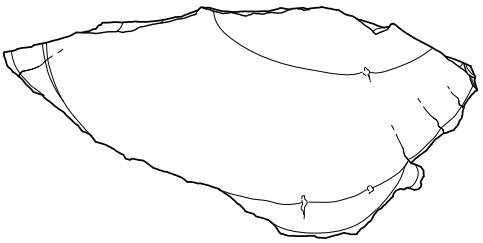


155 No.1349
SBL10
GBA YL

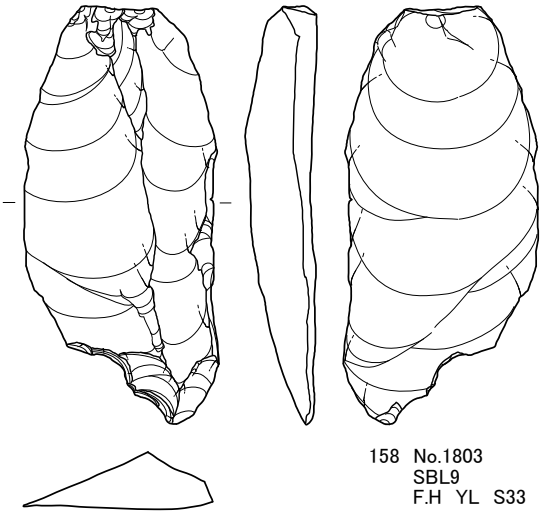


157 No.7123
RJa YL

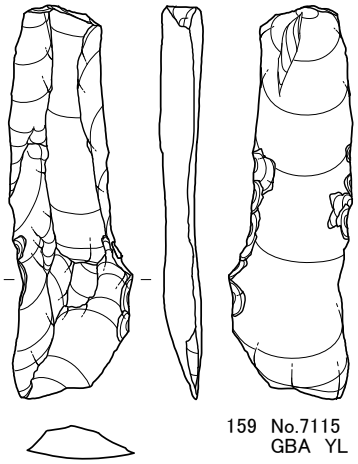




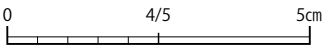
156 No.1972
SBL9
GBA YL



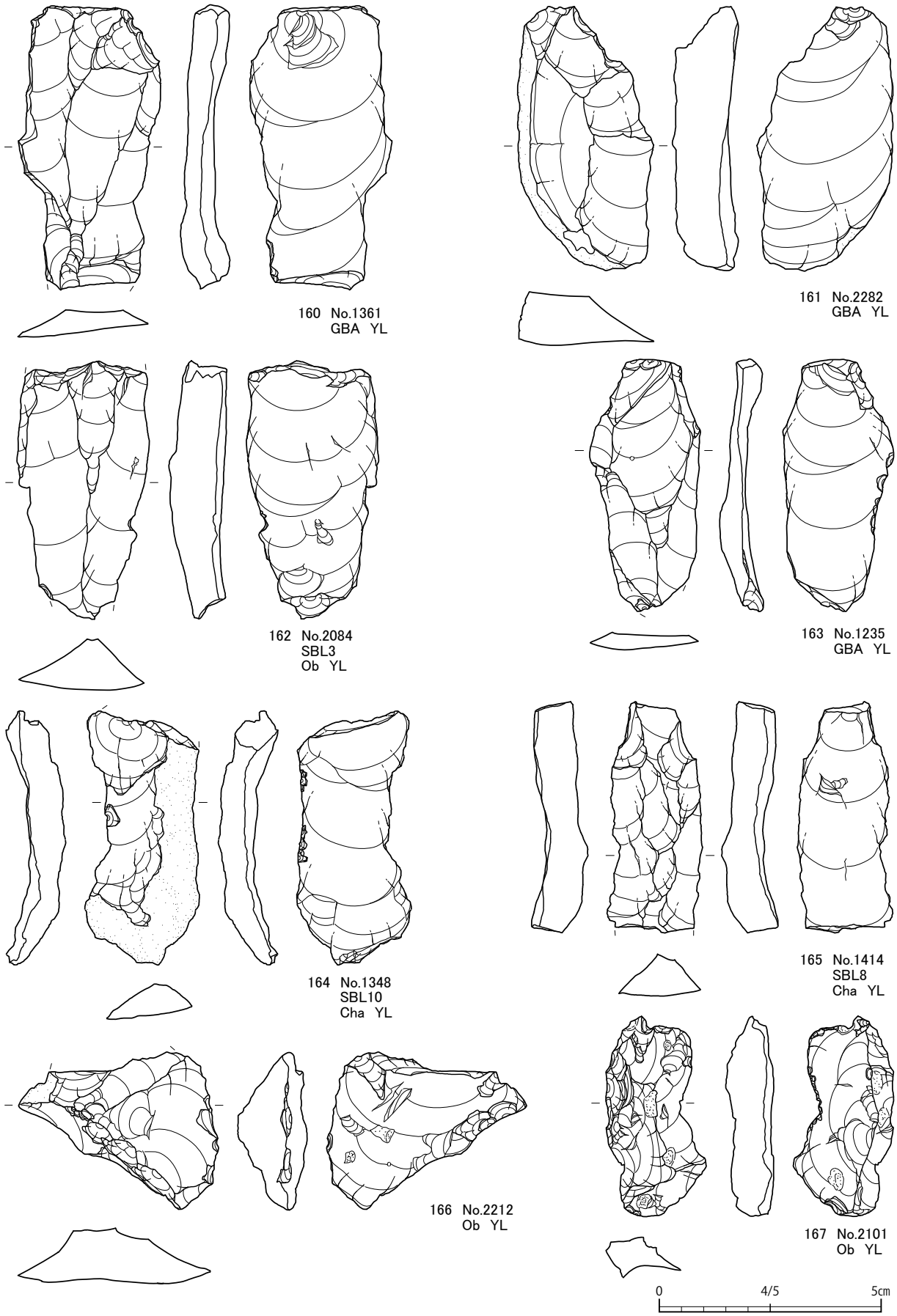
158 No.1803
SBL9
F.H YL S33



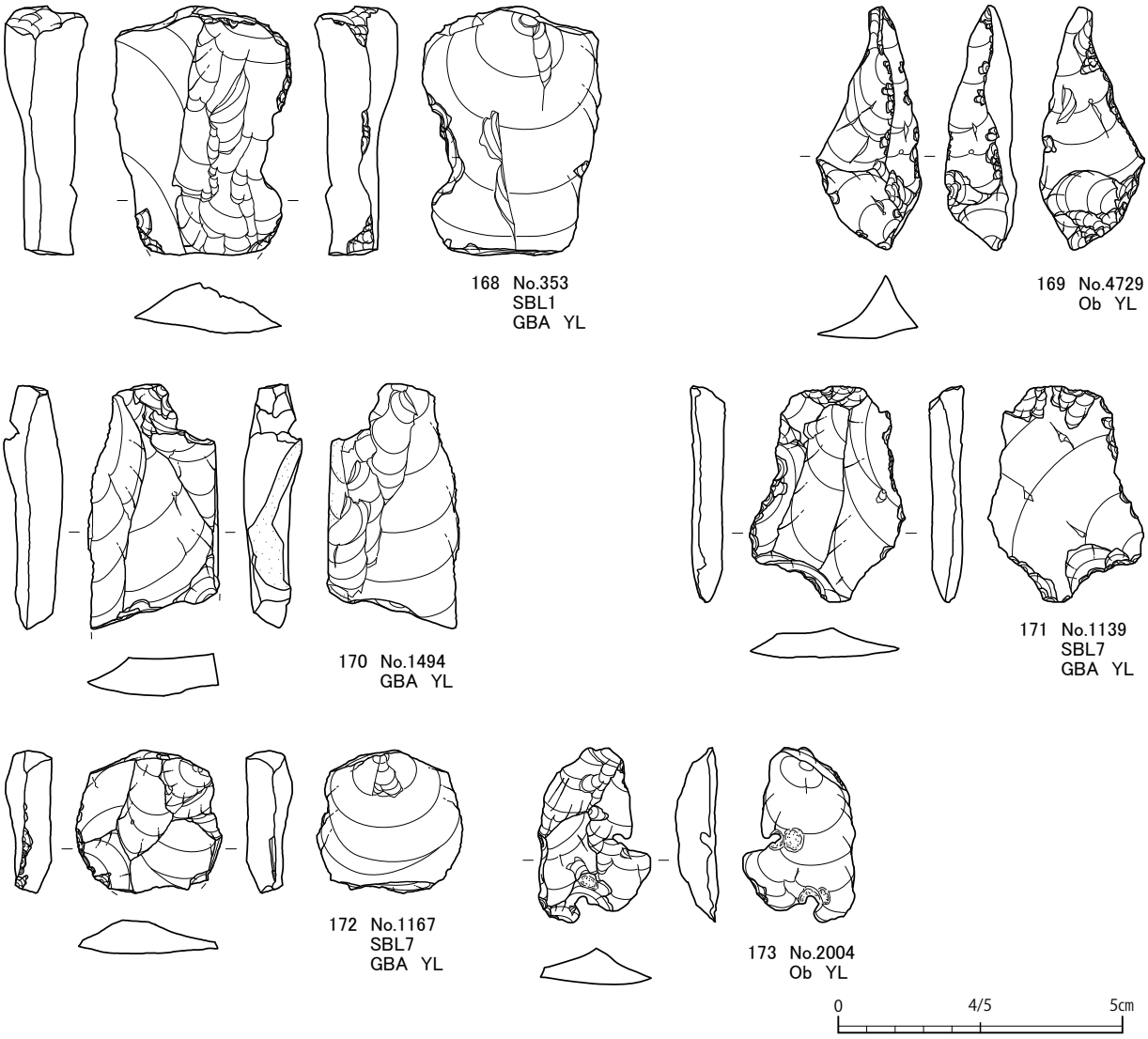
159 No.7115
GBA YL



第 66 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（25）



第 67 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（26）



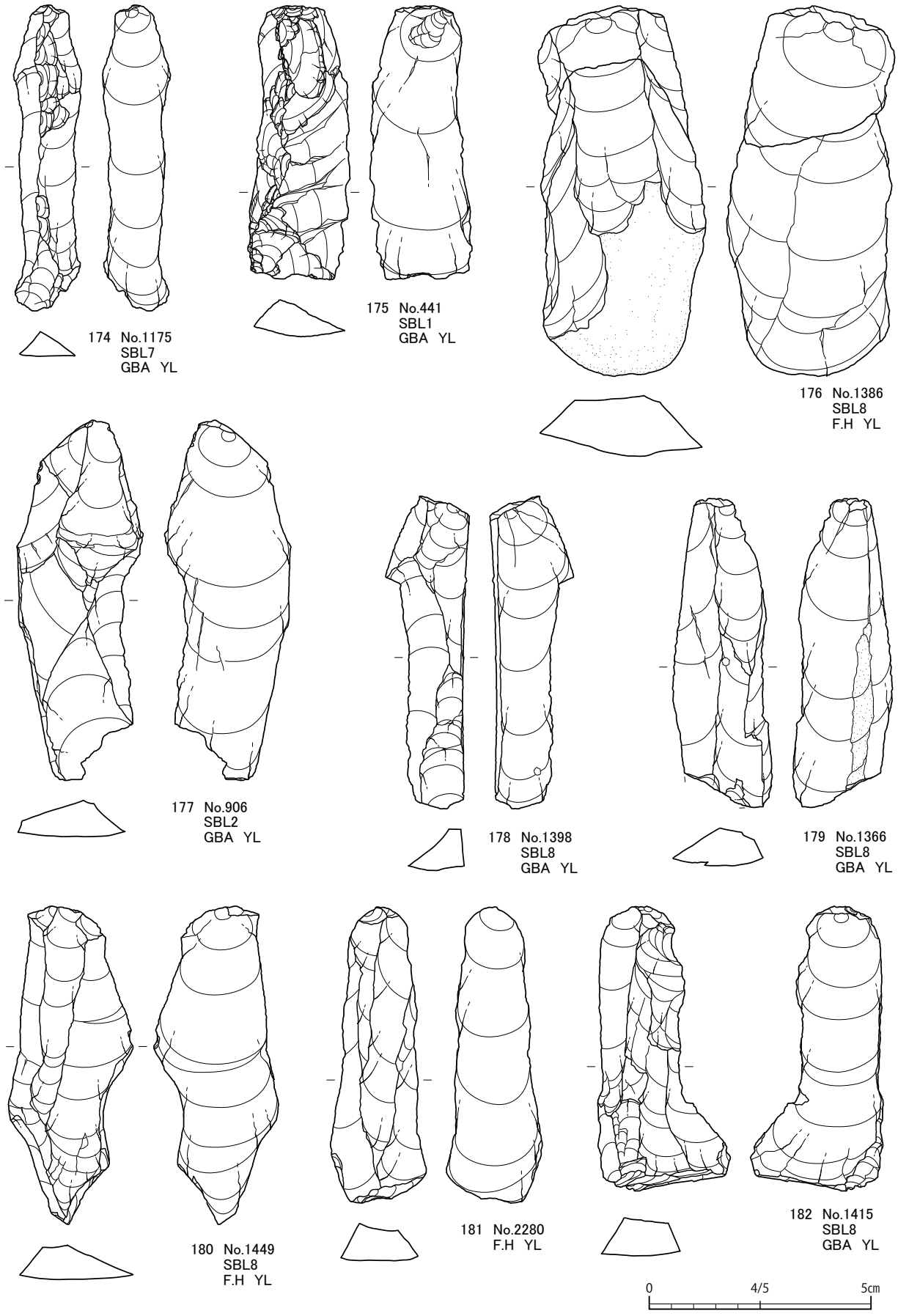
第 68 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（27）

石材はガラス質黒色安山岩である。

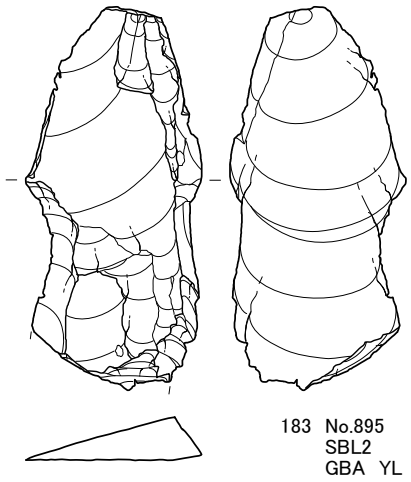
173 は剥片の左側縁の一部に使用によると思われる微細な剥離が認められる。石材は黒曜石である。

石刃（第 69 図 174 ～第 74 図 240）

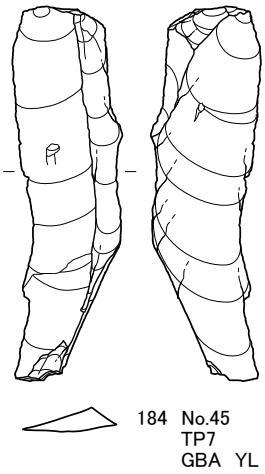
87 点が出土し、67 点を図示した。これらは縦長の状態に作出された定型剥片である。完形もしくは、ほぼ完形のものは 47 点（174 ～ 220）、折れた石刃は 40 点（内 20 点を掲載した 221 ～ 240）である。これ以外にも、ナイフ形石器、掻器、抉入石器、彫器、削器、加工痕のある剥片、使用痕のある剥片の素材には 80 点以上の石刃が利用されており、石刃として数量で表した数の倍以上の石刃を生産していたことが推定される。図示した 67 点の石刃には、上設打面からの剥離痕と主要剥離面で構成されるものが 28 点（176、179、181、184、185、189、194、198、204、205、208、209、211、212、216、220、223、225、226、227、229、231、232、234、236、237、238、239）。180 度 剥 離方向の違う剥離痕が認められるものが 33 点（174、177、178、180、182、183、186、190、191、192、193、195、197、199、200、201、202、203、206、207、210、213、214、215、217、218、219、222、224、228、230、233、235）。90 度剥離方向が違う剥離痕をもつものが 6 点、（175、187、188、196、221、240）である。これは、上設打面だけの単設打面石核と上設打面と下設打面



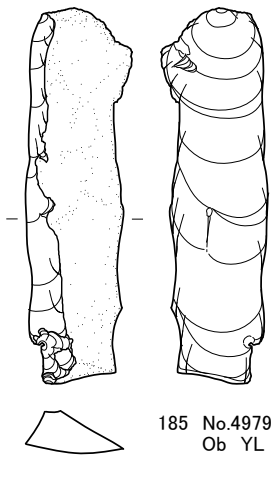
第 69 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（28）



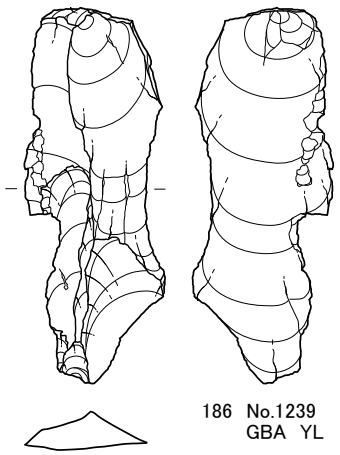
183 No.895
SBL2
GBA YL



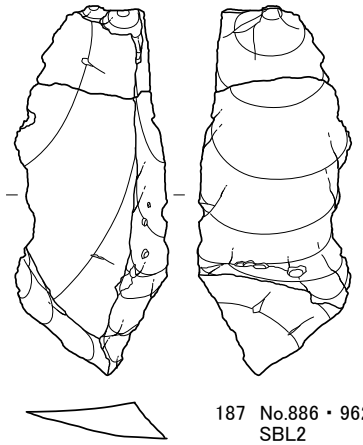
184 No.45
TP7
GBA YL



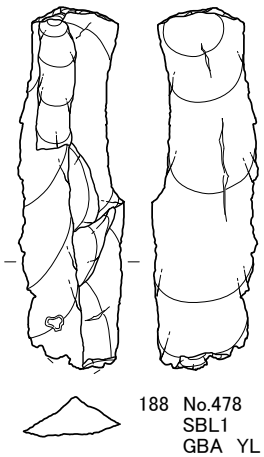
185 No.4979
Ob YL



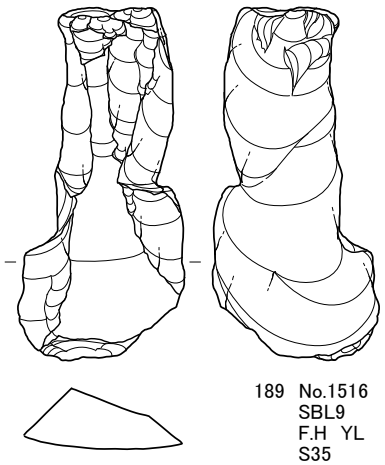
186 No.1239
GBA YL



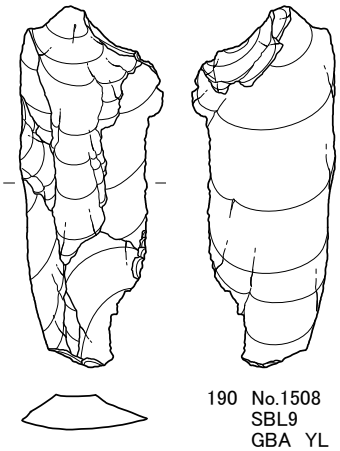
187 No.886・962
SBL2
GBA YL
S25



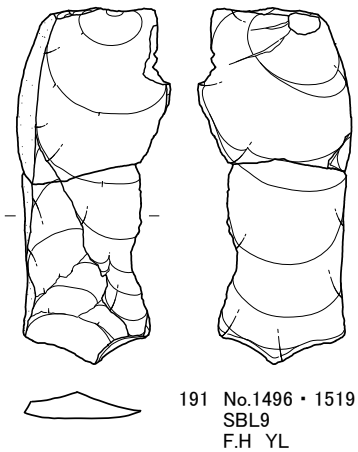
188 No.478
SBL1
GBA YL



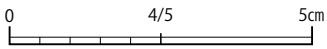
189 No.1516
SBL9
F.H YL
S35



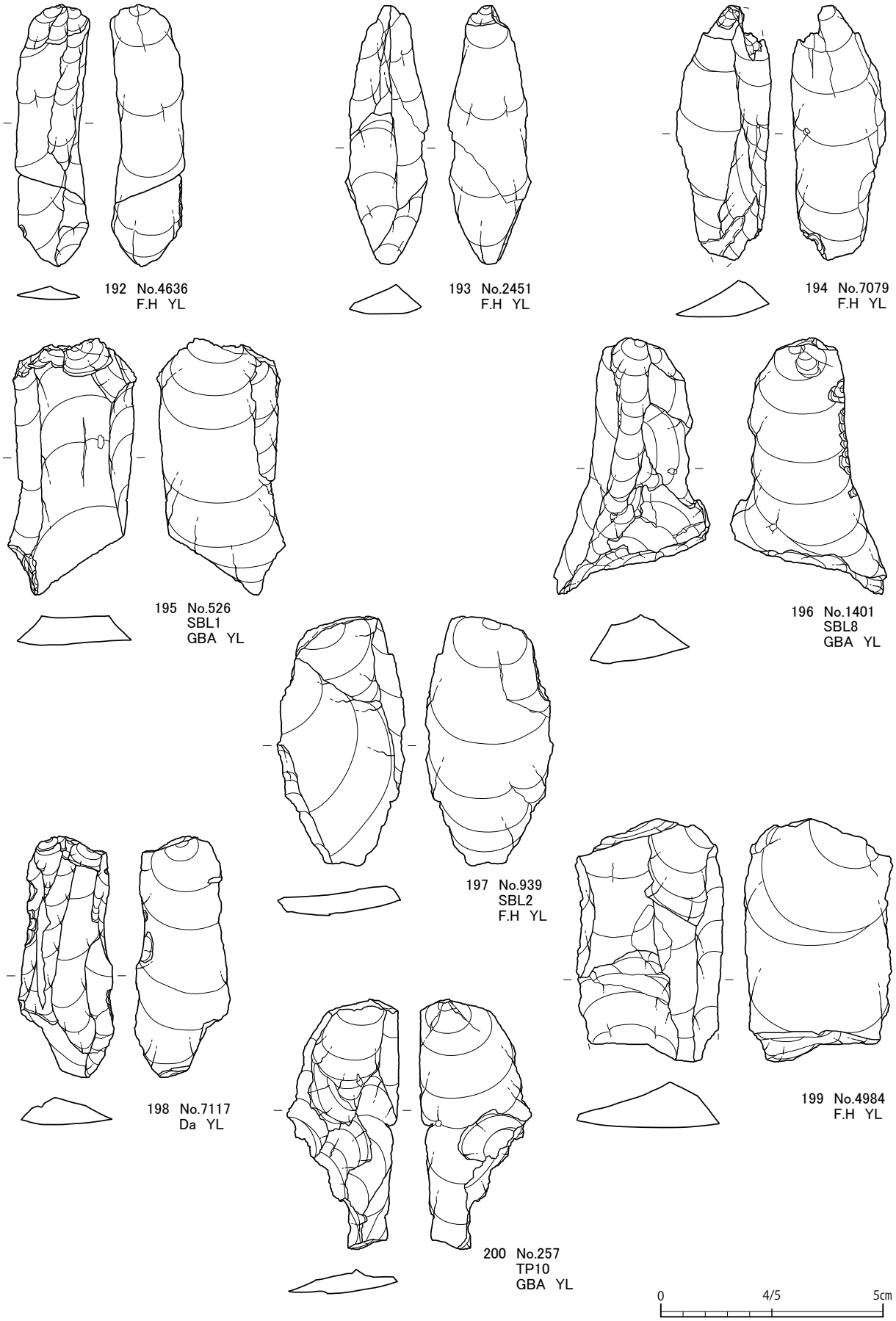
190 No.1508
SBL9
GBA YL



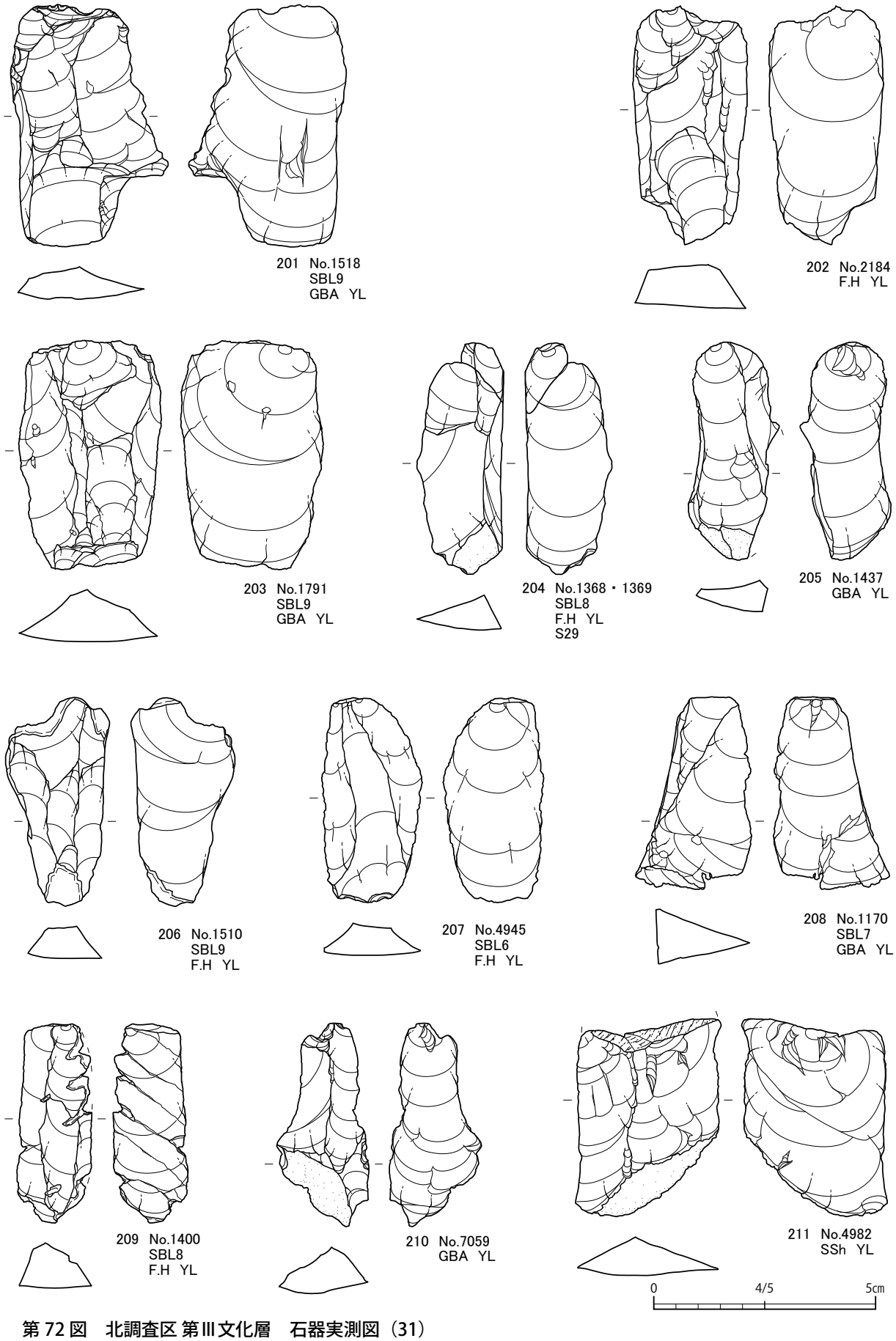
191 No.1496・1519
SBL9
F.H YL
S37



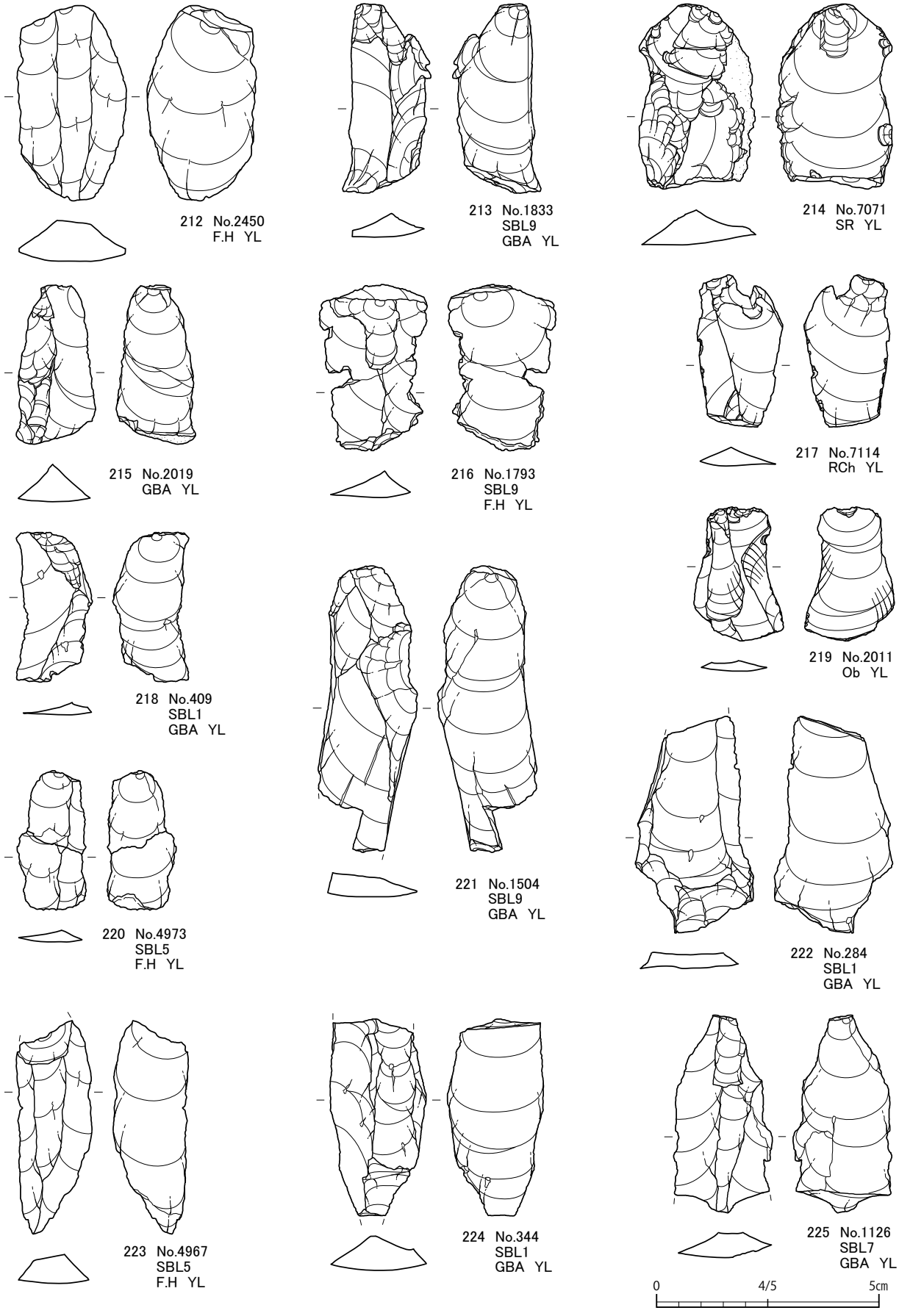
第 70 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（29）



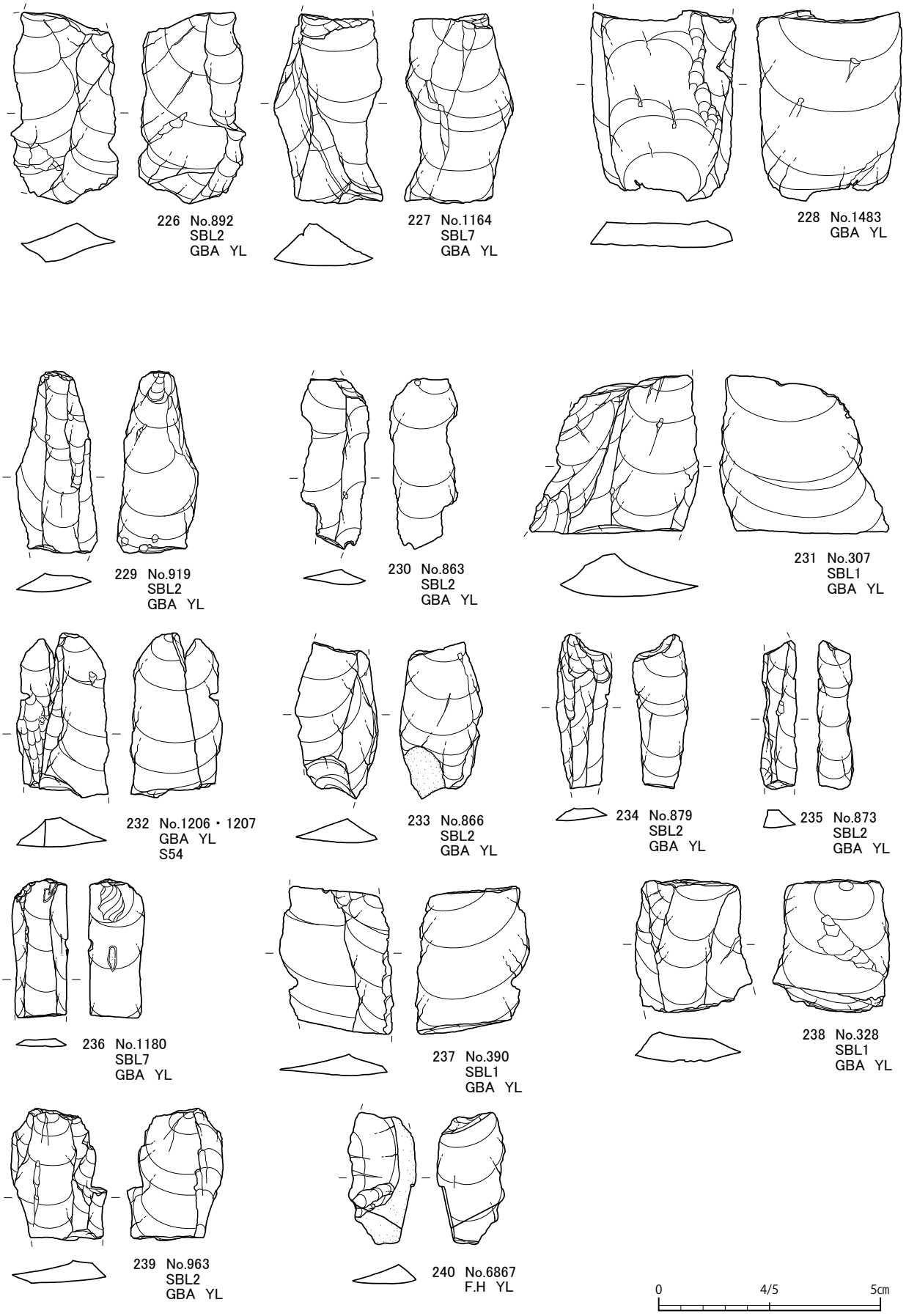
第 71 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（30）



第 72 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（31）



第 73 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（32）



第 74 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（33）

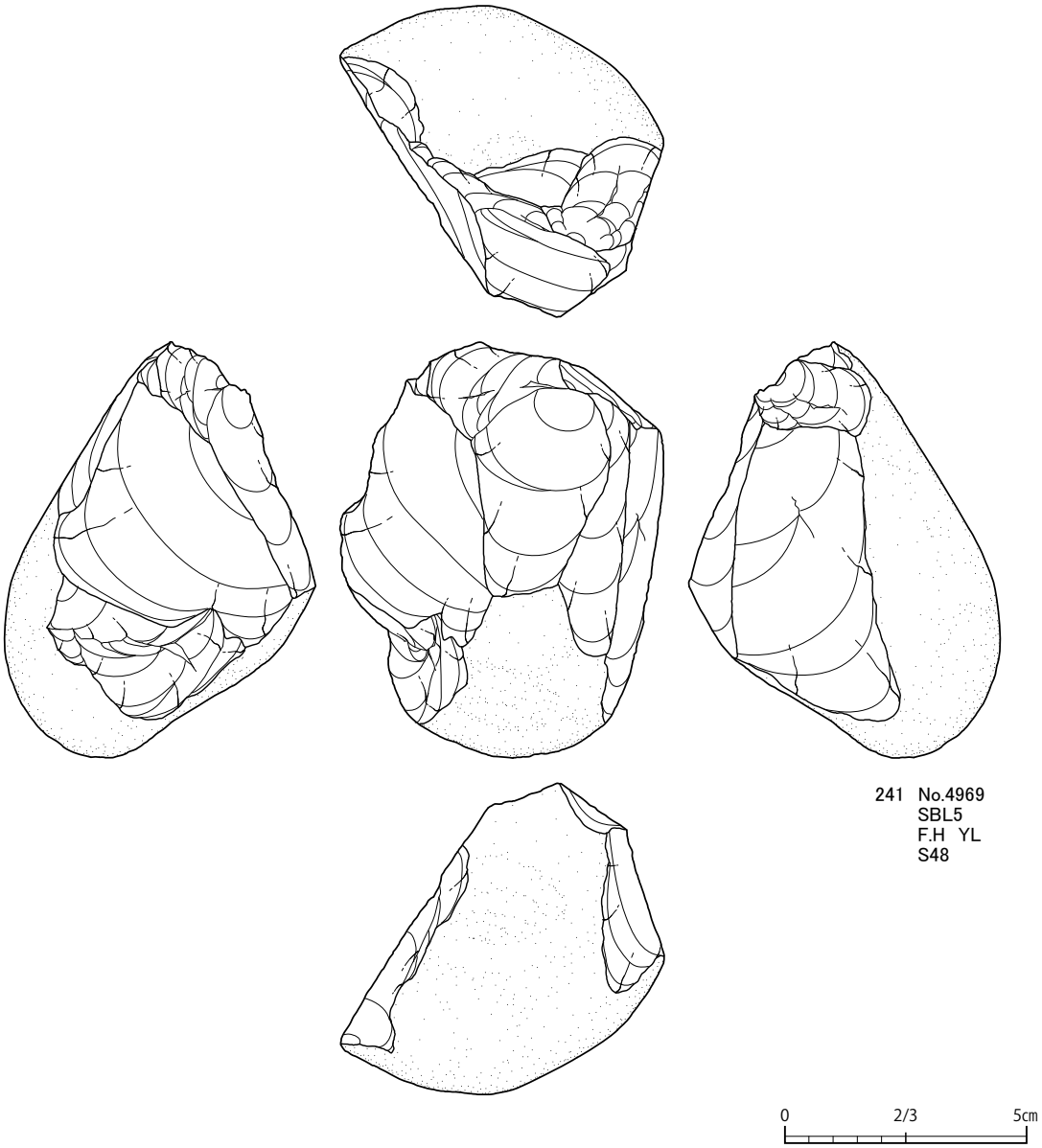
をもつ両設打面石核から剥離された石刃が一般的な形状であったことを示している。そして、本文化層に保有される石刃技法には少なくとも３種類の工程が存在し、これらを駆使していたことが確認できた。また、石刃に残っていた打面の形状は複剥離打面（175、176、178、179、180、182、183、184、185、186、187、188、189、191、192、195、196、198、199、203、205、216、217、219、229、236、238、239）や単剥離打面（177、200、218、225）などの調整打面が多く、自然打面（215、232）が少ない。このことから、打面調整を行いながら剥片剥離作業を進める工程と打面を形成した後、打面調整を行わないで剥片剥離作業を行う工程と自然面を打面として剥片剥離作業を行う工程が存在したことが推定される。

石核（第 75 図 241 ～第 91 図 284）

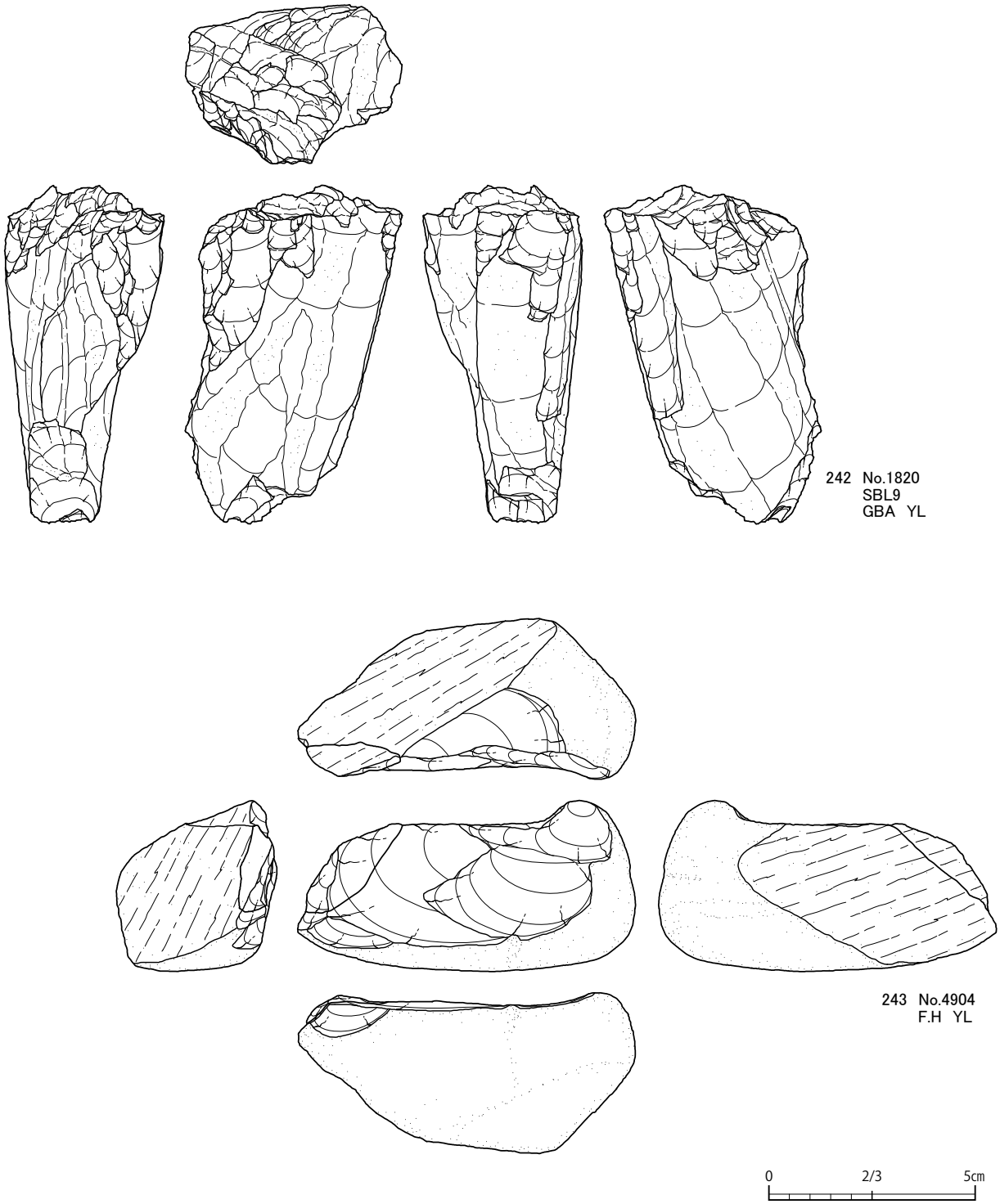
44 点が出土し、すべて図示した。これらは、剥片剥離方向の違いや状態から３分類される。

1 群：石核調整を除き、剥片剥離方向が一定の方向に限られているもの

15 点（241、242、243、244、245、246、247、248、249、250、251、252、253、254、255）出土した。



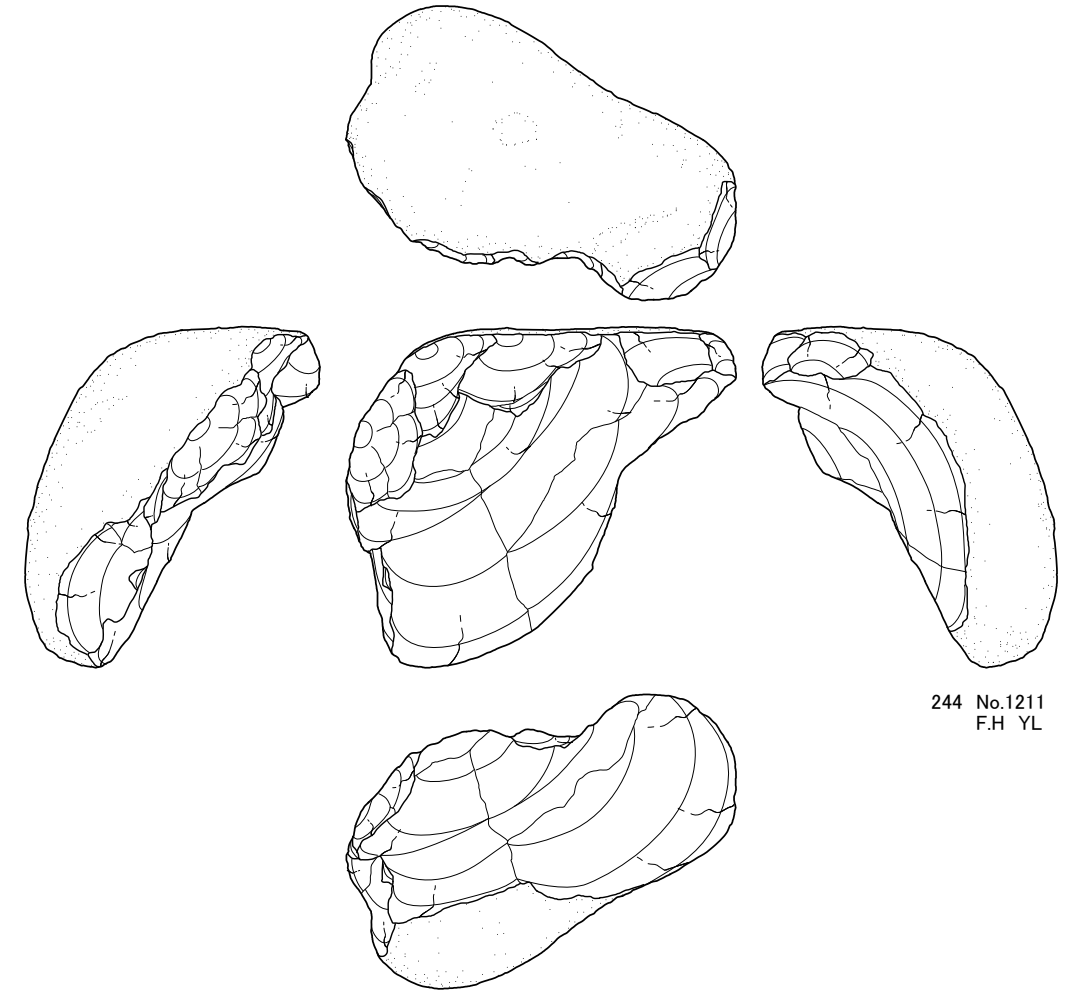
第 75 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（34）

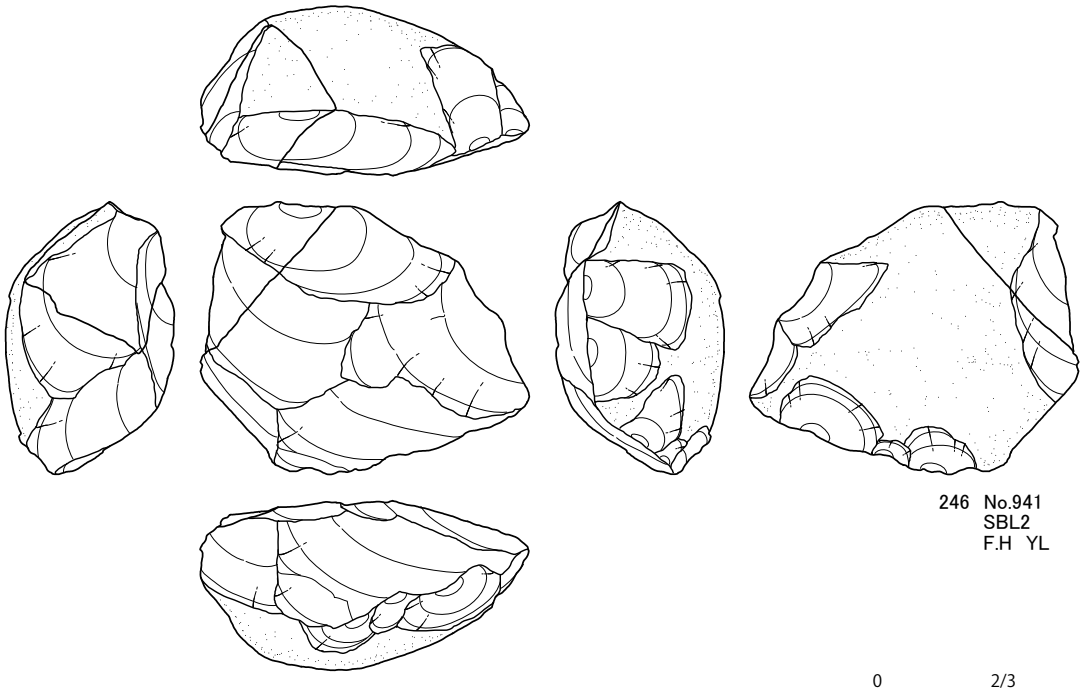


第 76 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（35）

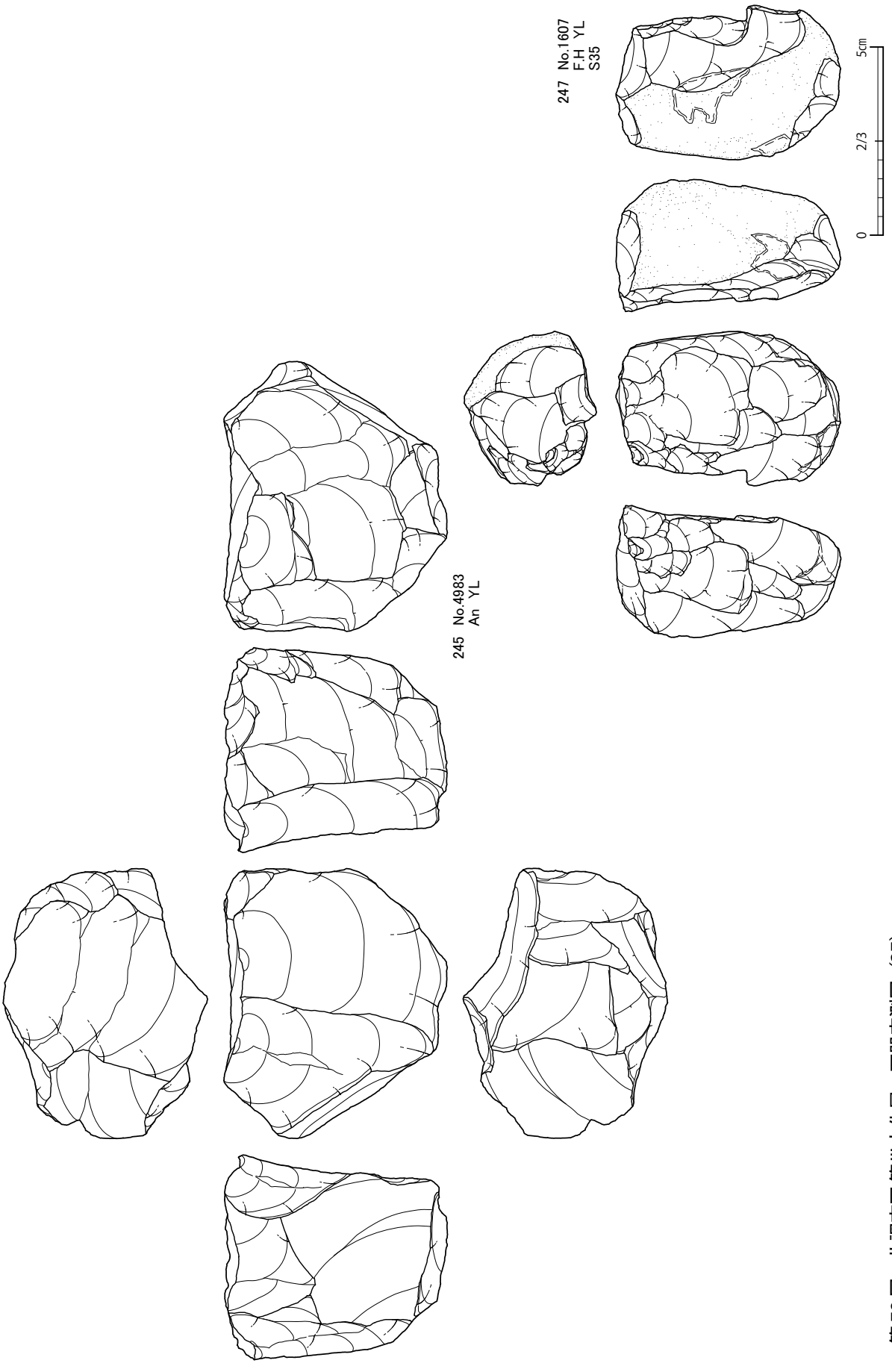
剥片剥離作業面の位置は正面（243、244、246、252、253、254）が６点と最も多い。これ以外には、正面＋右側面（242、249、250）、正面＋右側面＋左側面（241、248、251）正面＋右側面＋左側面＋裏面（245、255）、正面＋左側面（247）などがある。

石核調整は、石核素材の礫に石核調整を施すものが８例（245、246、247、250、251、253、254、255）認められる。一方、明確な石核調整が認められない例も７例（ 241、242、243、244、248、249、252）ある。

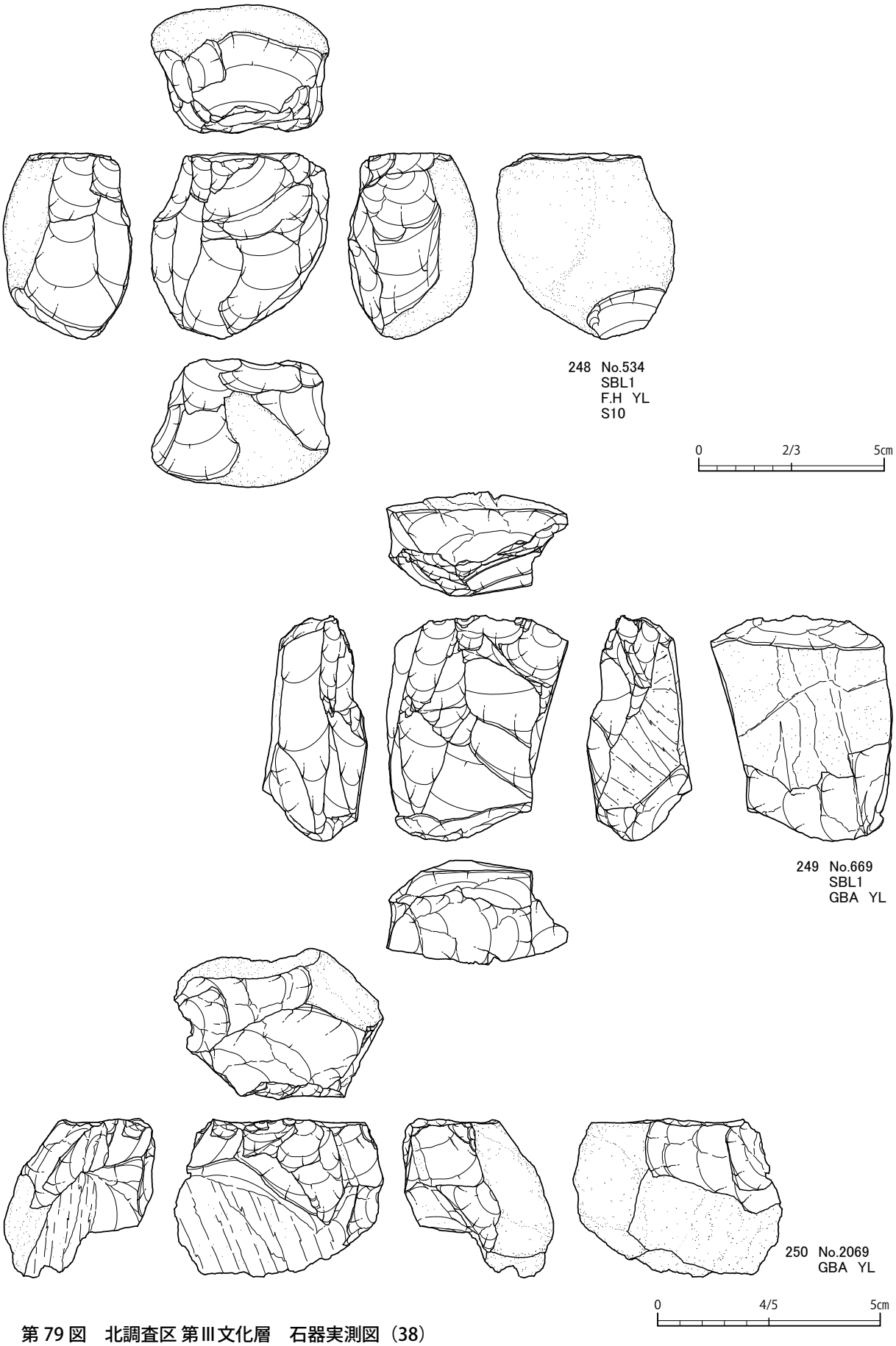




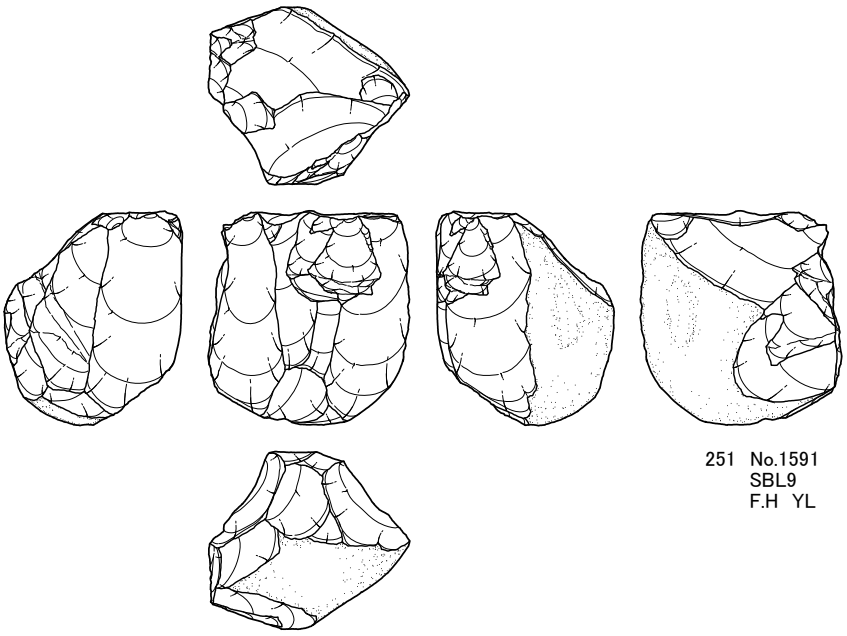
第 77 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（36）



第 78 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（37）

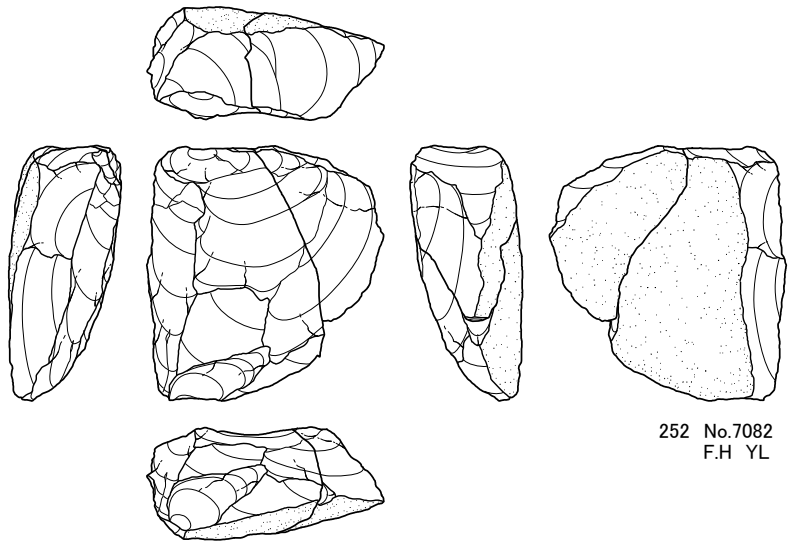


第 79 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（38）

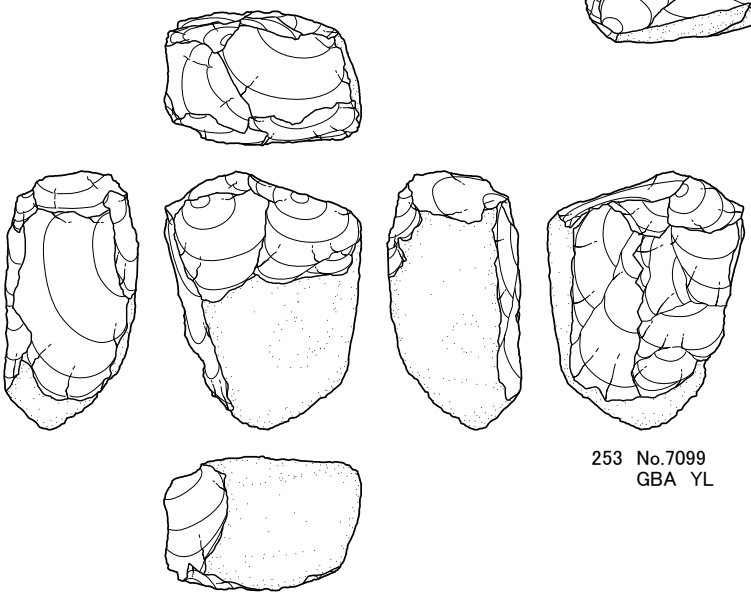


251　No.1591
SBL9
F.H　YL

0　2/3　5cm



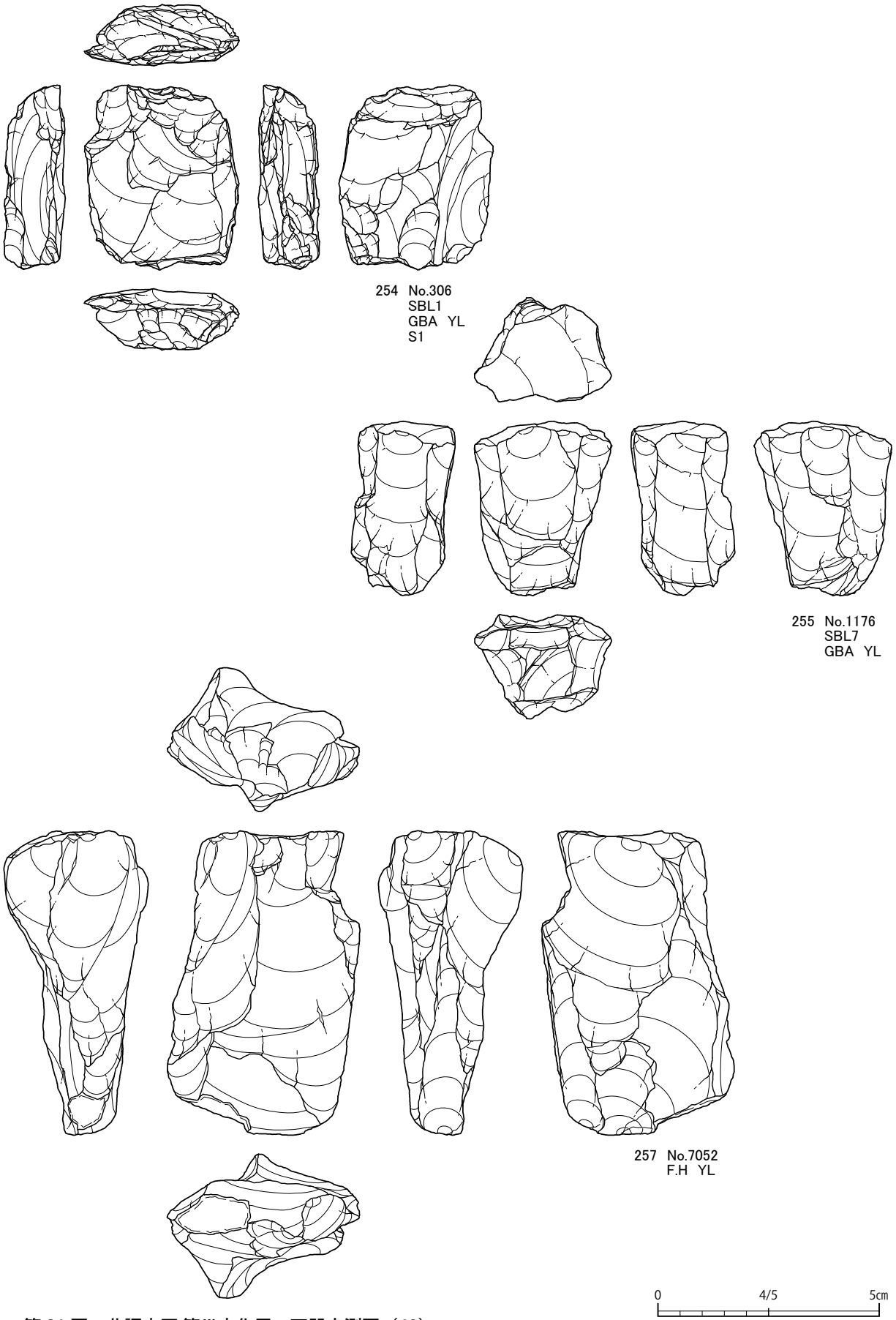
252　No.7082
F.H　YL



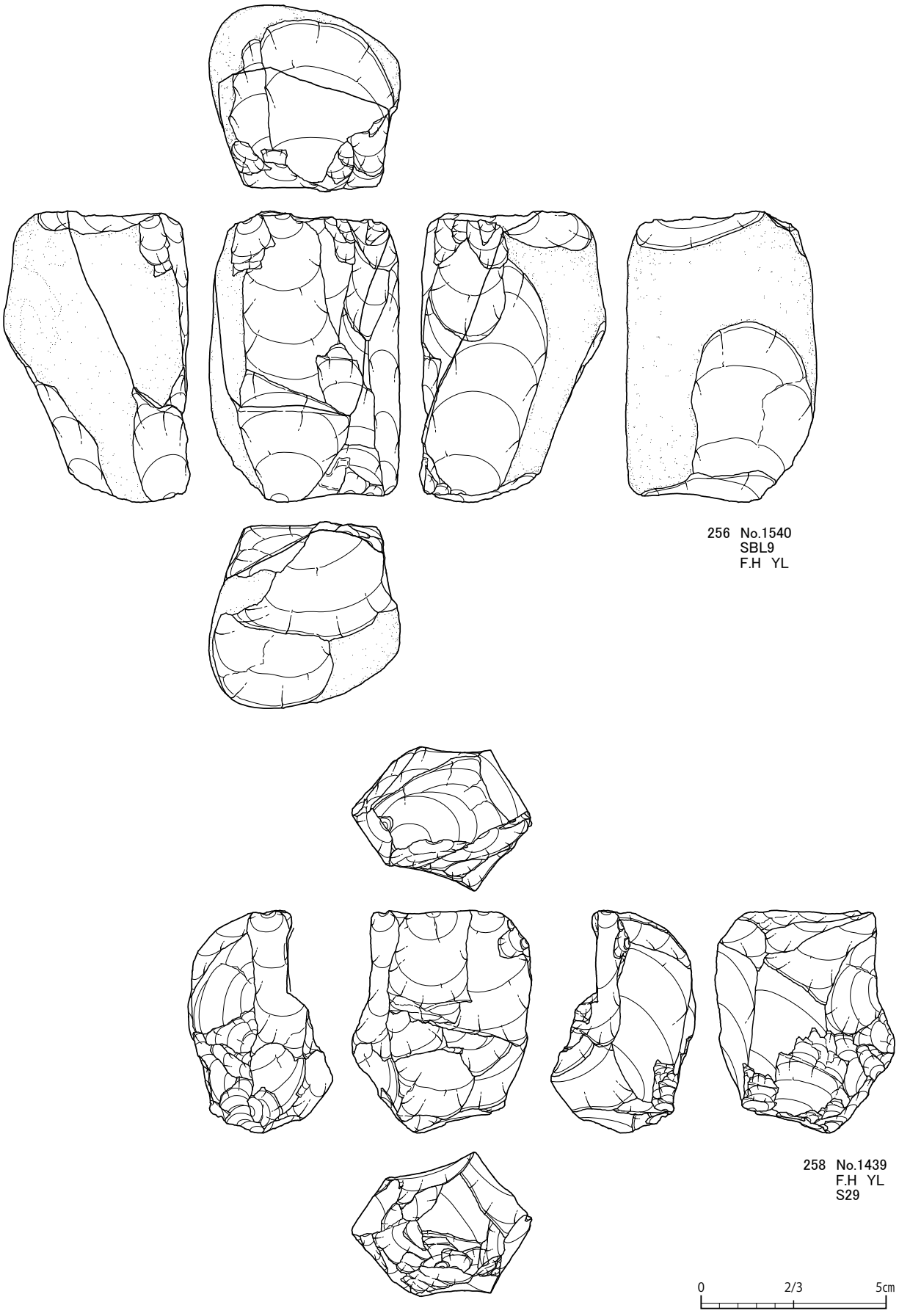
253　No.7099
GBA　YL

0　4/5　5cm

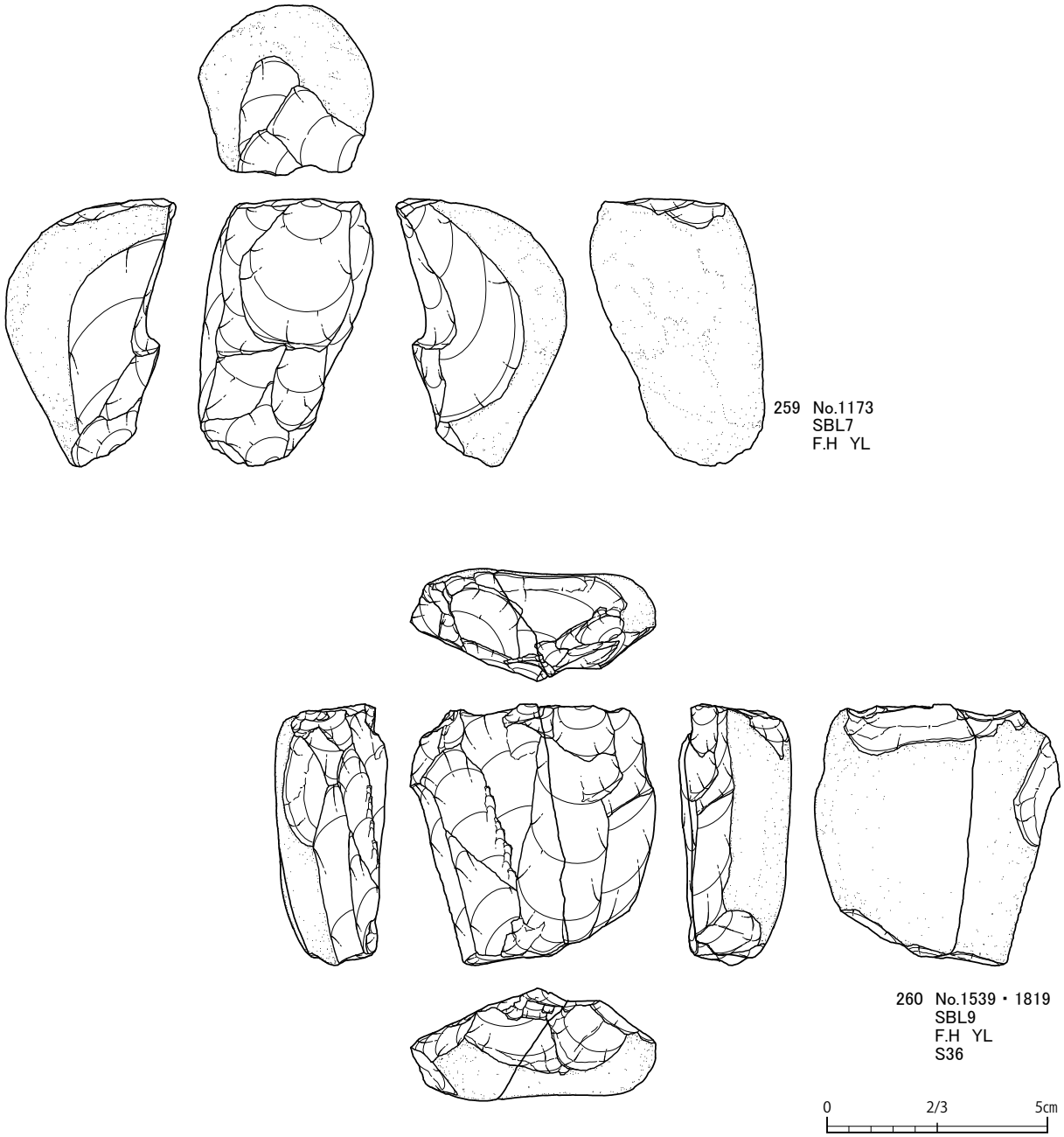
第 80 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（39）



第 81 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（40）



第 82 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（41）



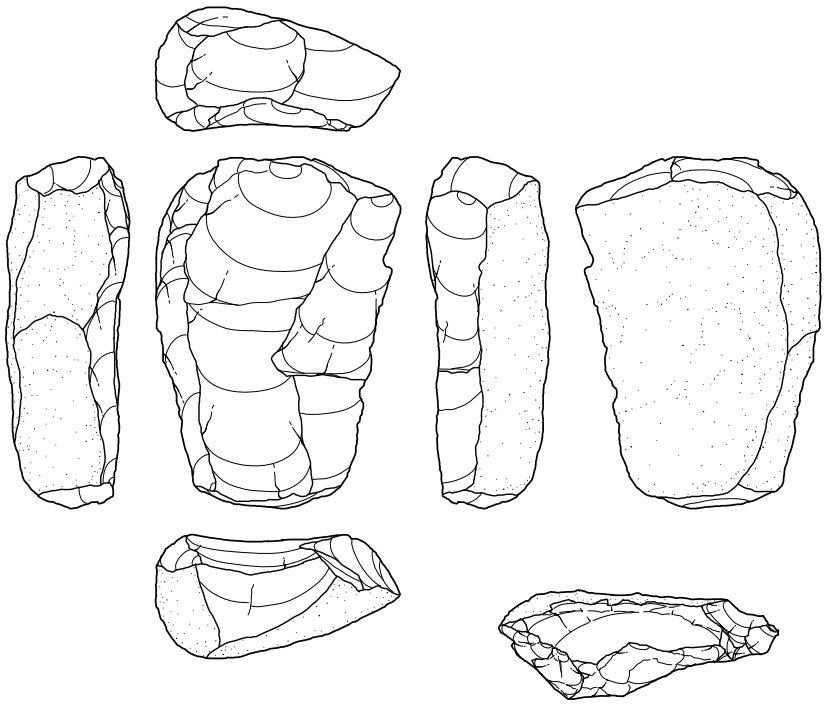
第 83 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（42）

打面調整は、調整打面のうち、複剥離打面が 11 例（241、242、245、246、247、248、249、250、251、252、253）あり、入念な打面調整が必要であったことをうかがわせる。この他、単剥離打面が３例（243、254、255）と少なく、自然面を打面とする例（244）は少ない。

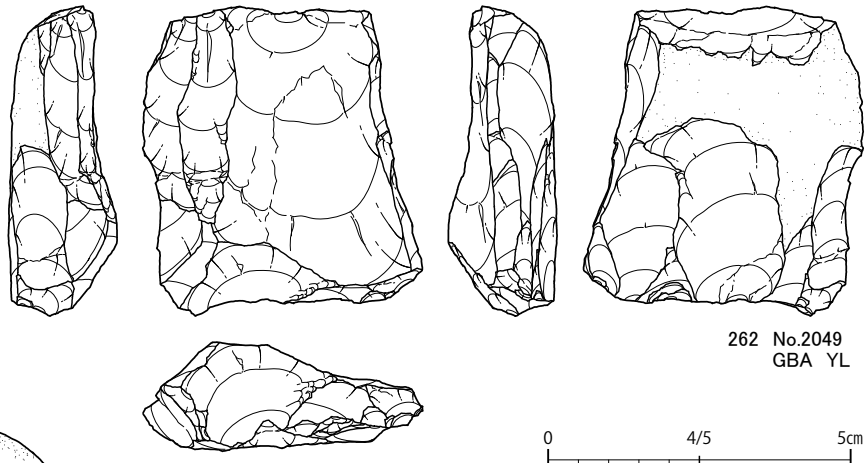
２群：上下両端に打面を設置した、両設打面石核である。

19 点（256、257、258、259、260、261、262、263、264、265、266、267、268、269、270、271、272、273、274）出土した。

剥片剥離作業面の位置は正面（260、261、269、273、274）と正面＋右側面＋左側面（256、259、262、268、270）が５例と比較的多い。この他には、正面＋左側面＋裏面（264、266 、267）正面＋右側面＋左側面＋裏面（271、272）正面＋右側面（263、265）、正面＋左側面（258）、正面＋裏面（257）がある。

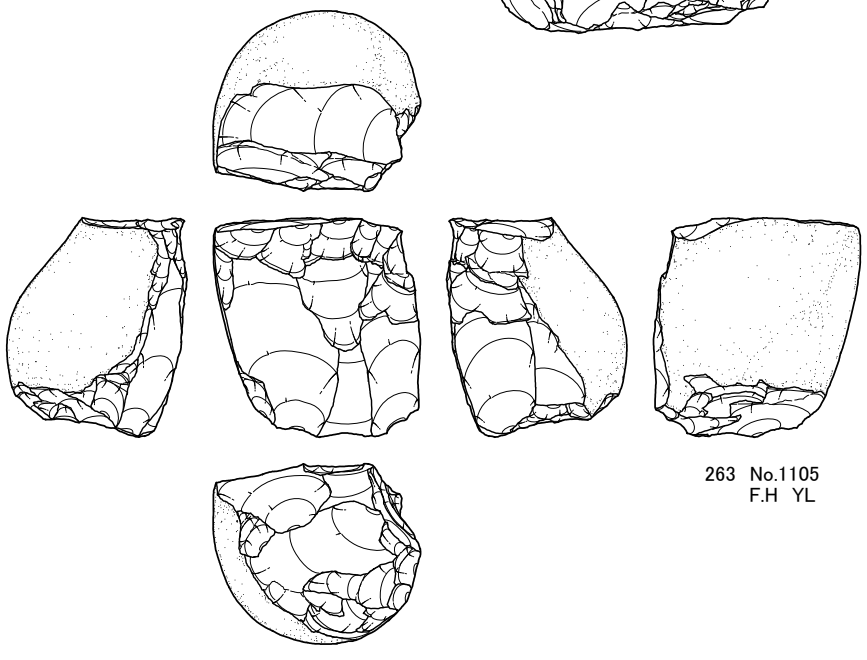


261　No.1527
SBL9
F.H　YL



262　No.2049
GBA　YL

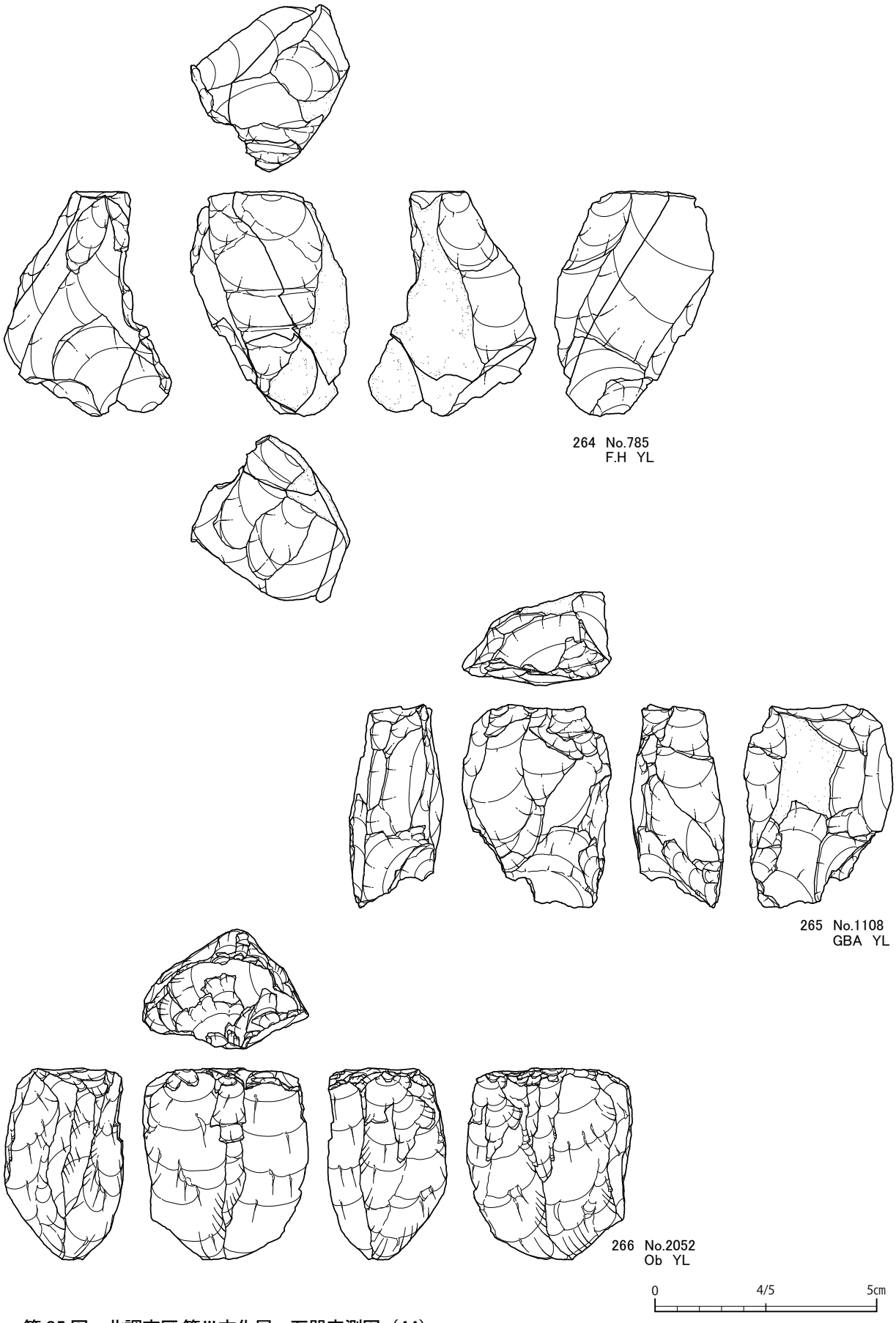
0　4/5　5cm



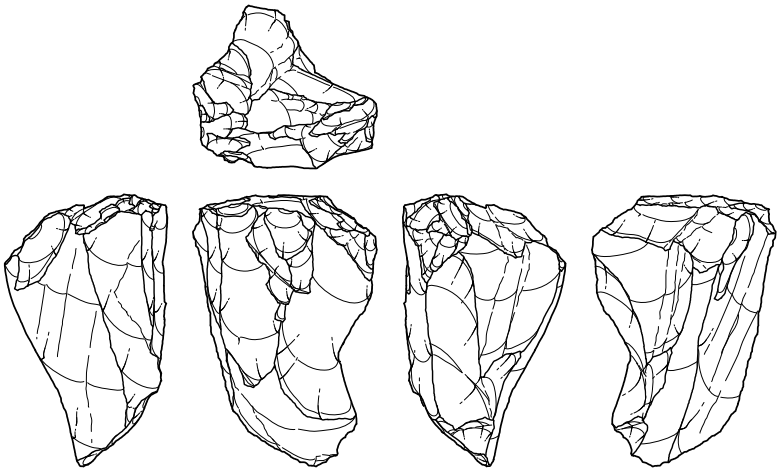
263　No.1105
F.H　YL

0　2/3　5cm

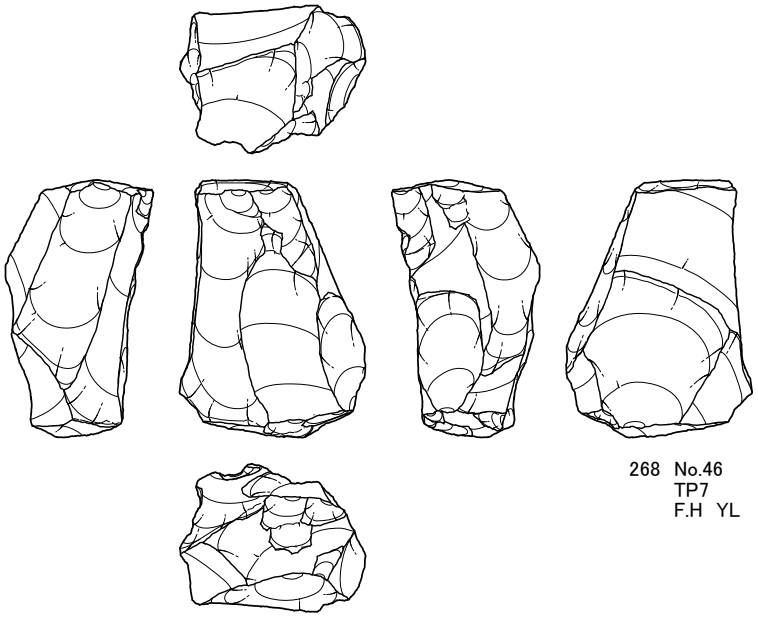
第 84 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（43）



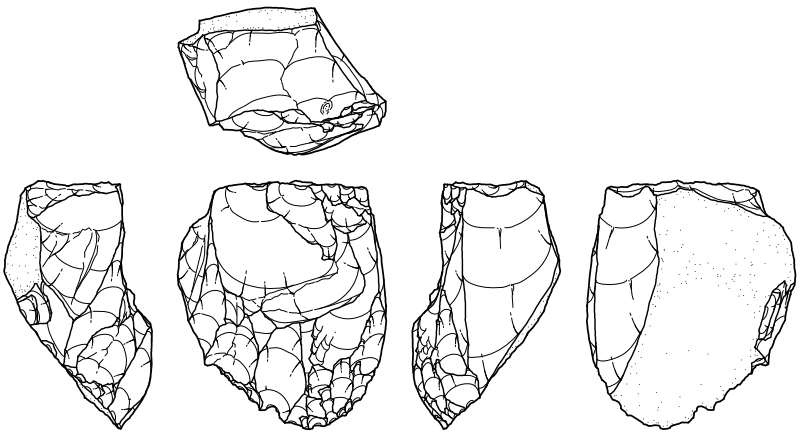
第 85 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（44）



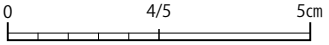
267 No.1169
SBL7
GBA YL



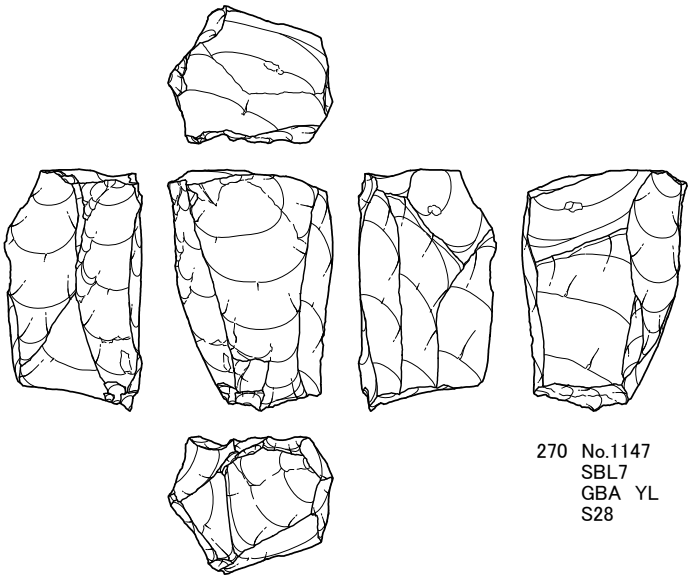
268 No.46
TP7
F.H YL



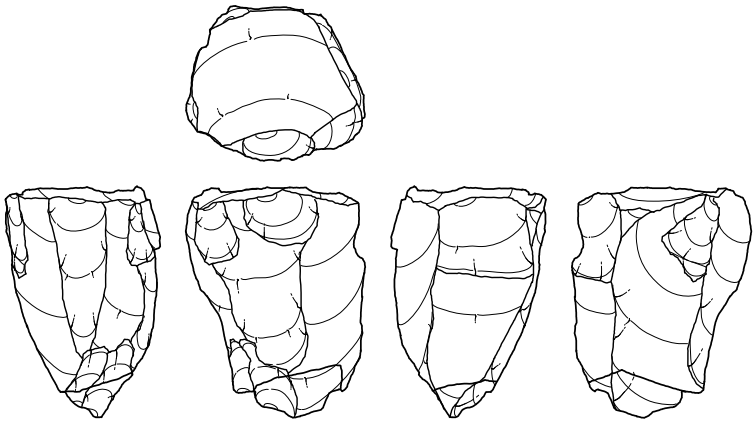
269 No.1143
SBL7
GBA YL



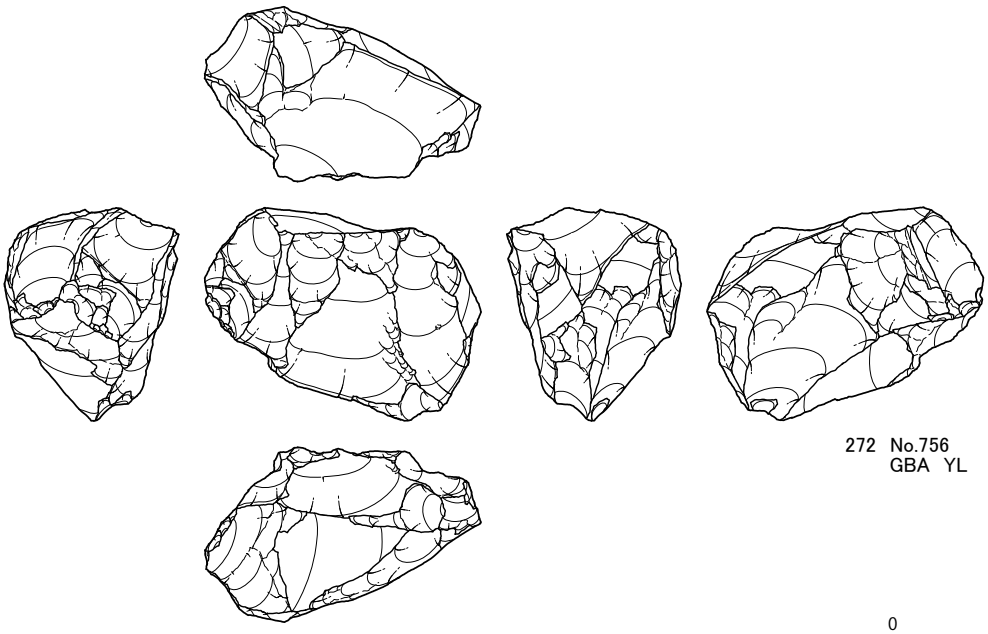
第 86 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（45）



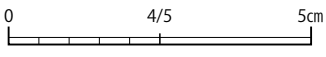
270　No.1147
SBL7
GBA　YL
S28



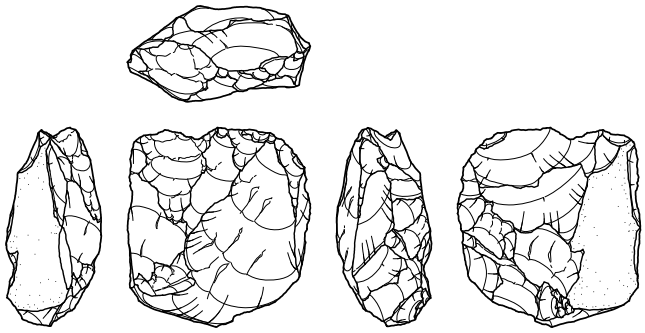
271　No.2284
F.H　YL



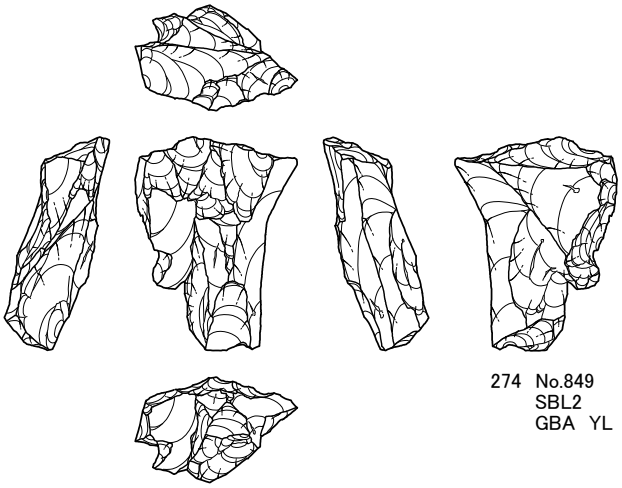
272　No.756
GBA　YL



第 87 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（46）

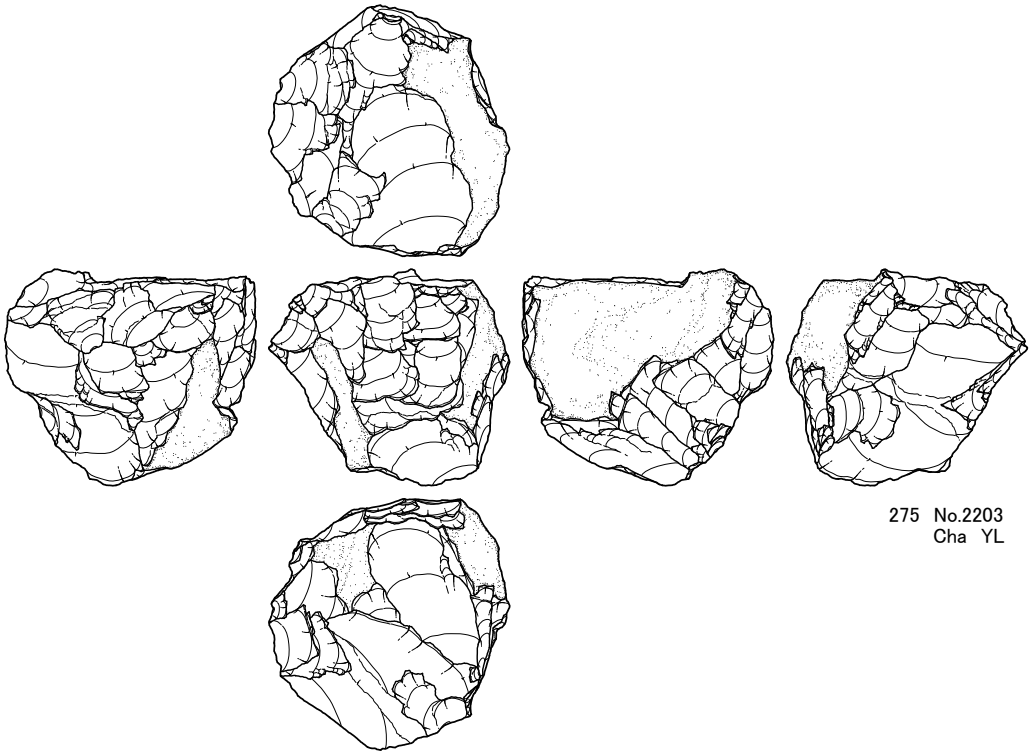


273　No.1225
Ob　YL



274　No.849
SBL2
GBA　YL

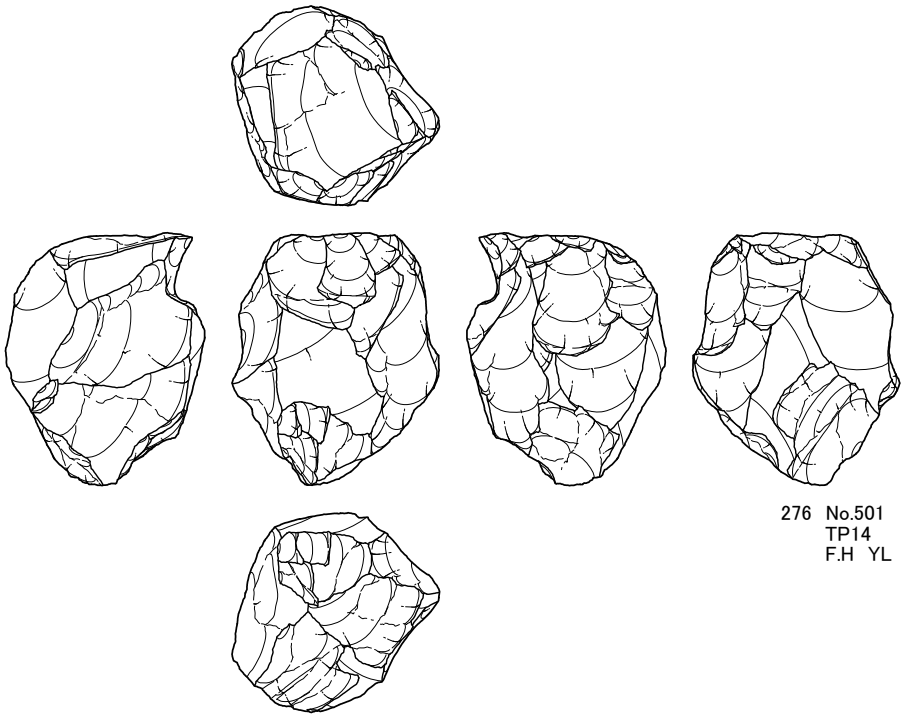
0　4/5　5cm

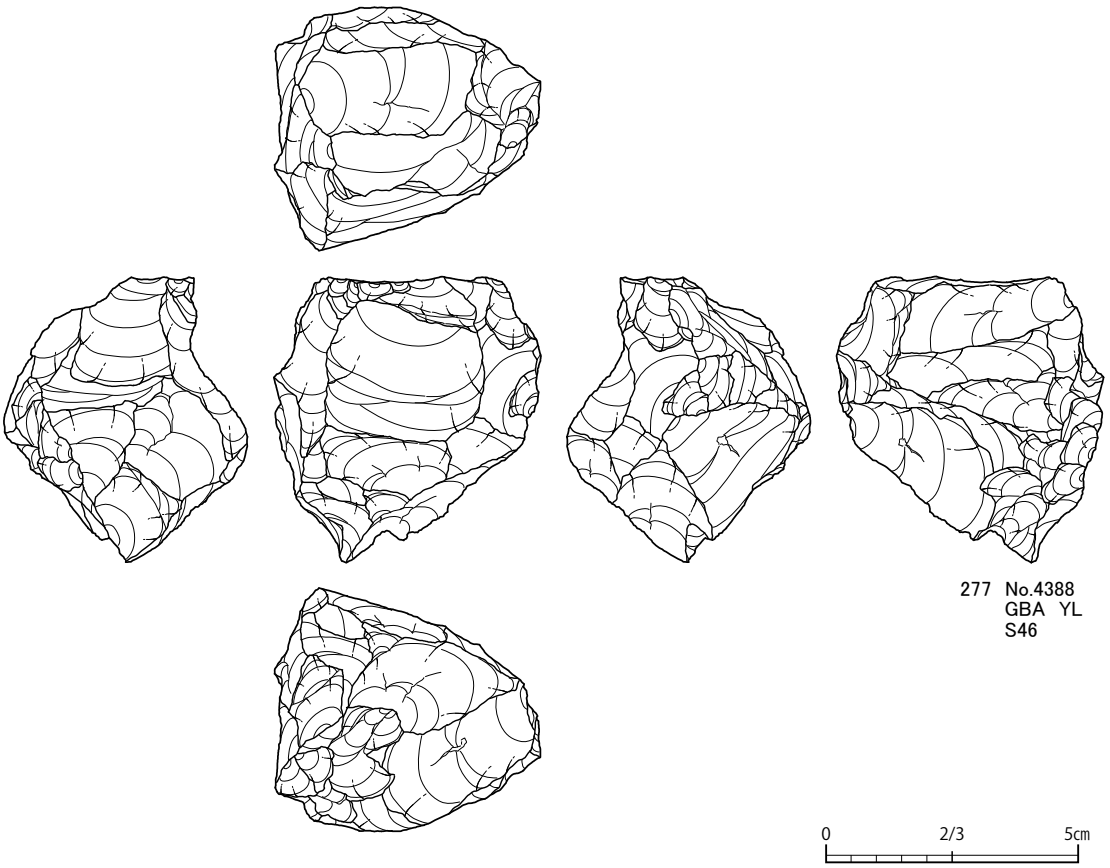


275　No.2203
Cha　YL

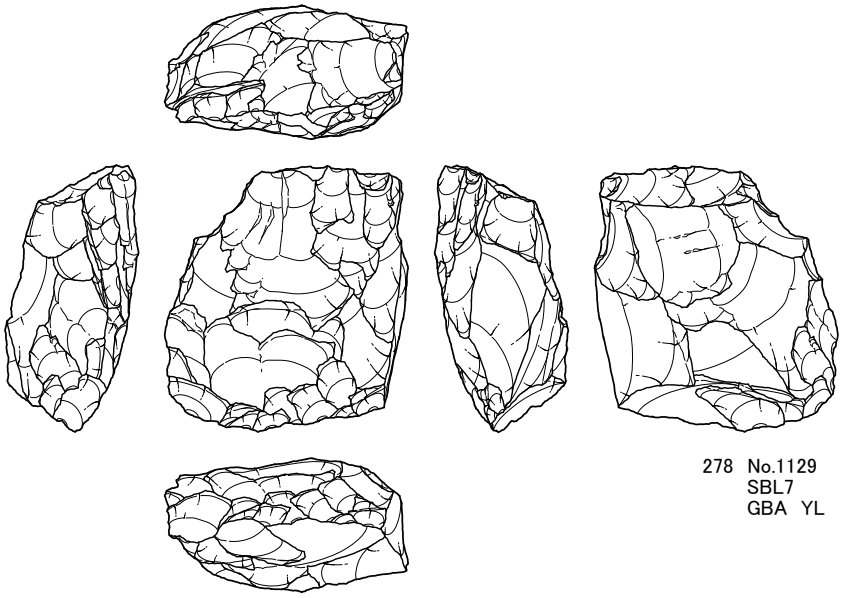
0　1/3　10cm

第 88 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（47）

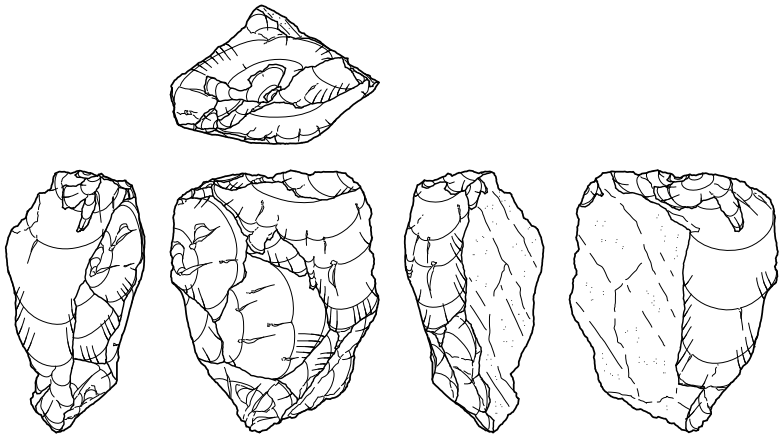




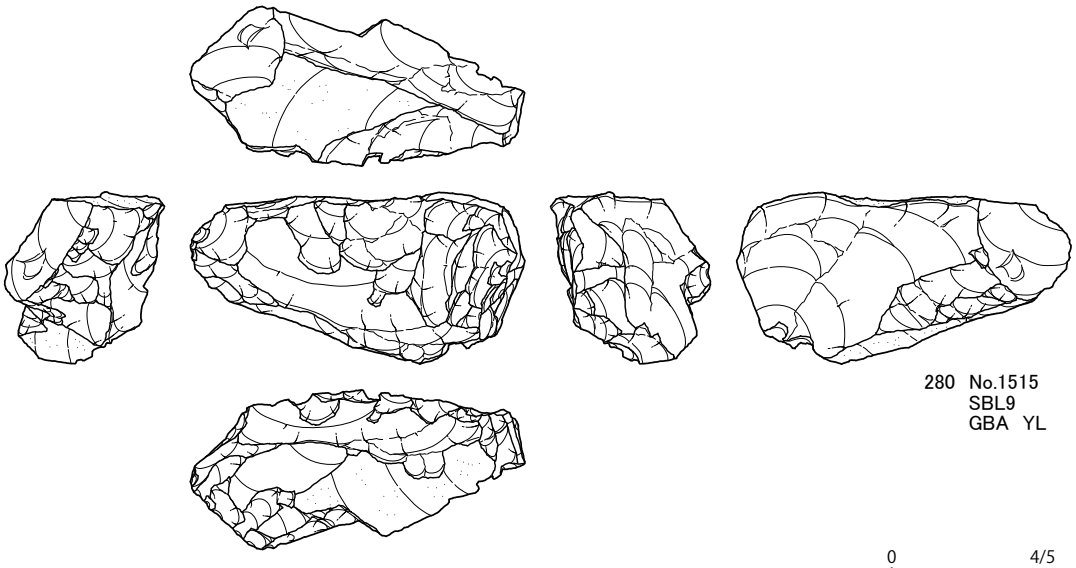
第 89 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（48）



278　No.1129
SBL7
GBA　YL



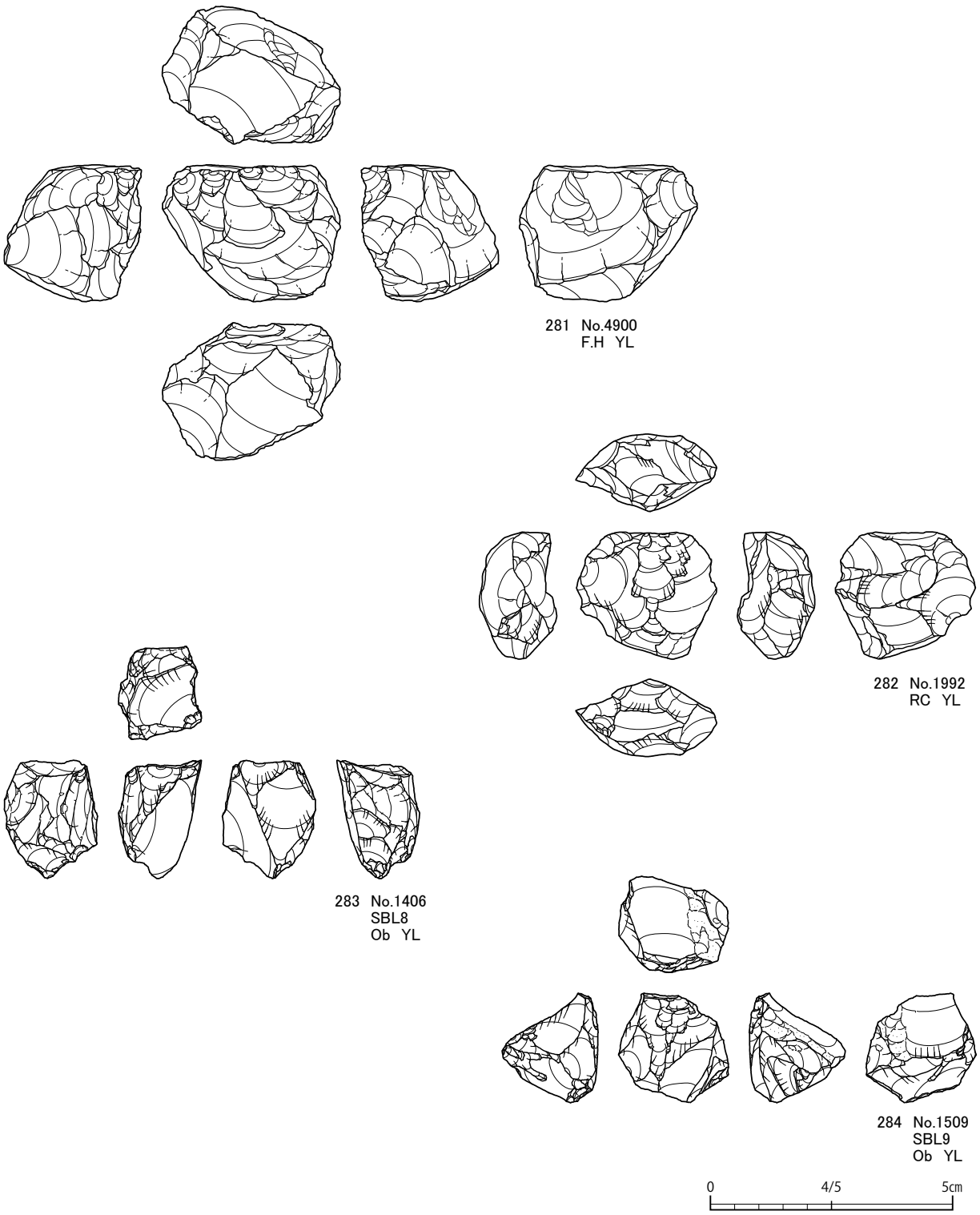
279　No.748
Ob　YL



280　No.1515
SBL9
GBA　YL

0　4/5　5cm

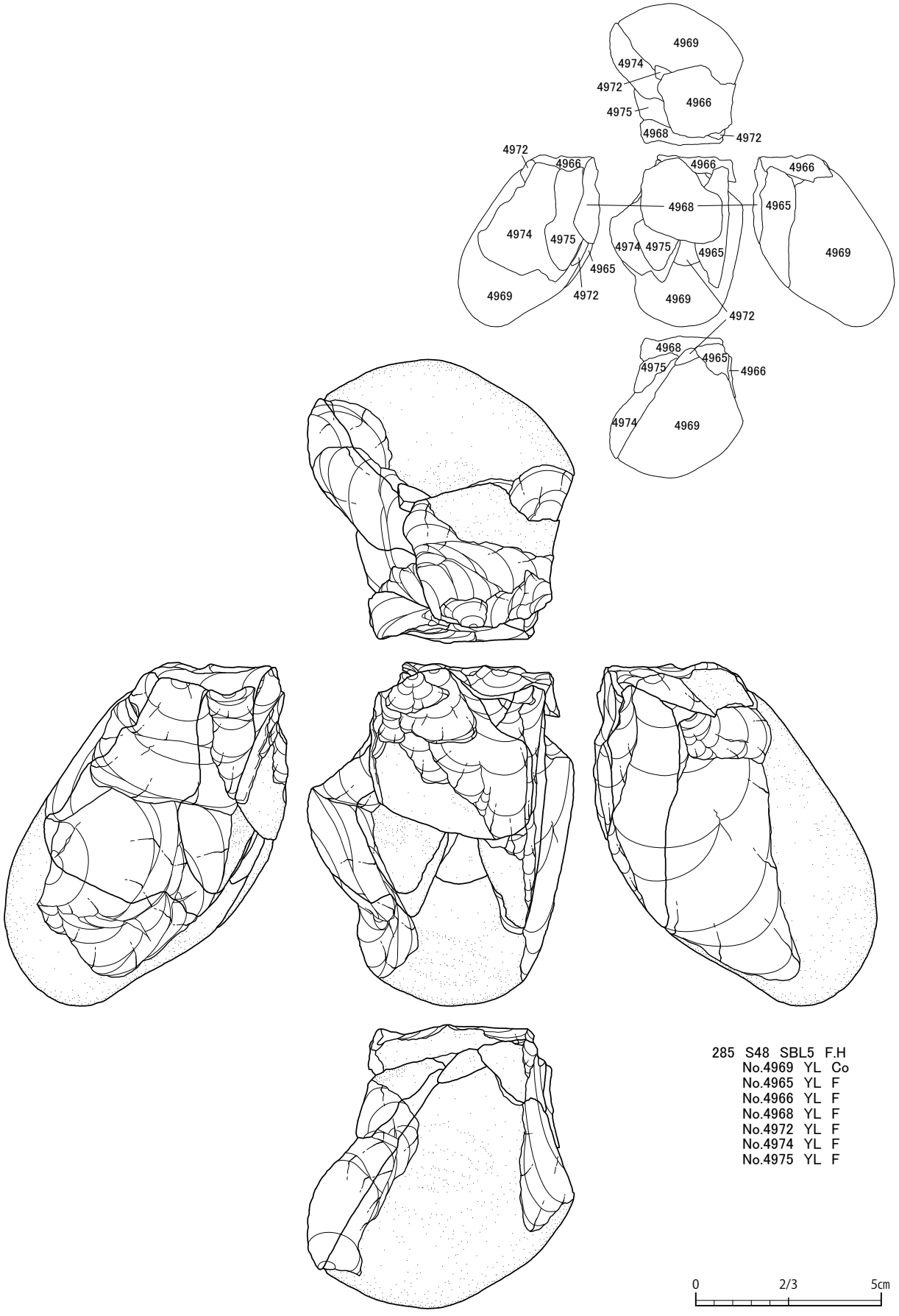
第 90 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（49）



第 91 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（50）

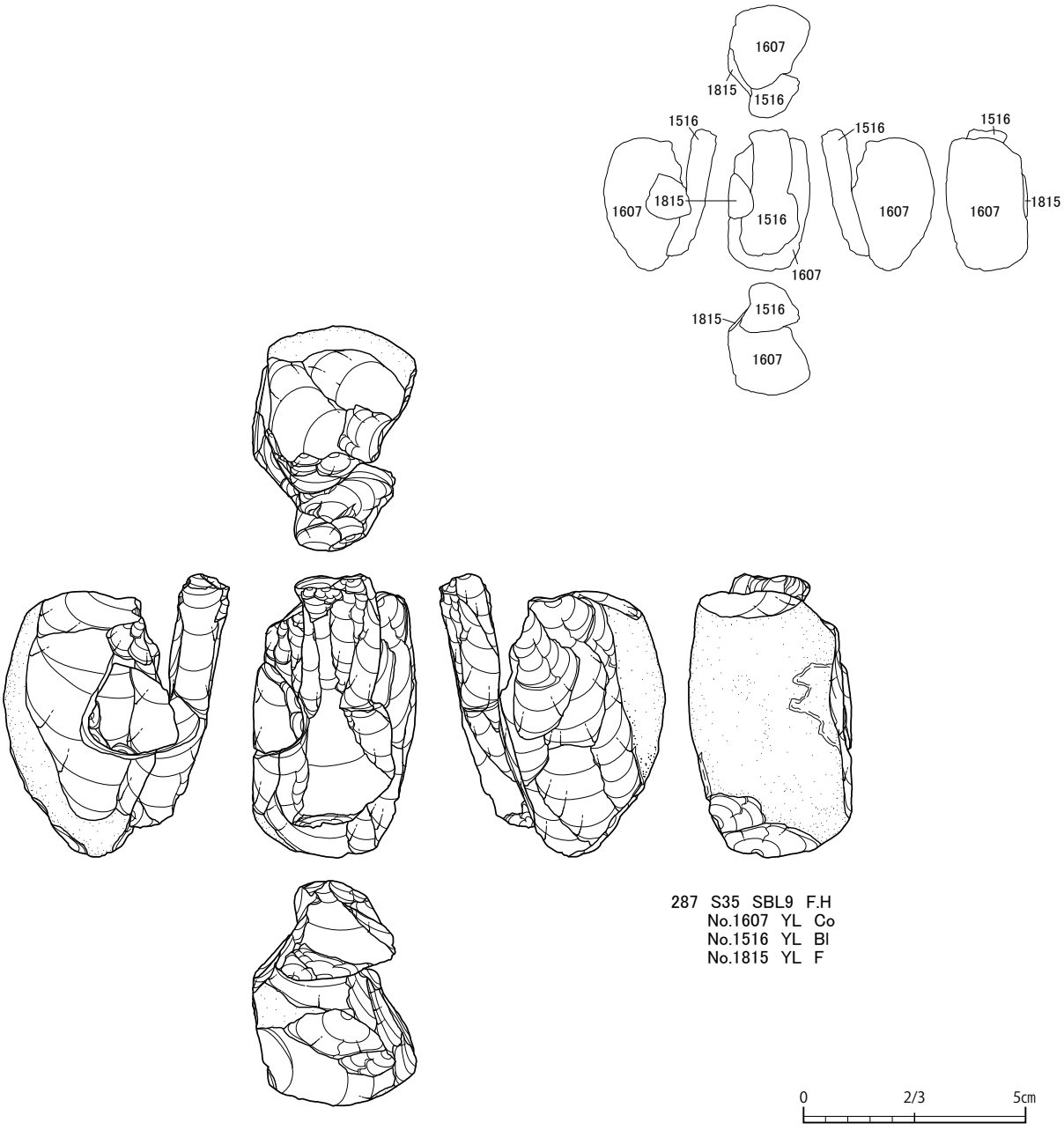
石核調整は、明確な石核調整が認められないものが 14 例（257、259、260、261、262、263、264、265、266、267、270、271、272、273）と多く、石核素材の礫に石核調整を施すものが 5 例（256、258、268、269、274）と少ない。

打面調整は複剝離打面が 17 例（256、257、258、259、260、261、262、263、264、266、267、268、269、270、272、273、274）と最も多く、単剝離打面は 2 例（265、271）と少なく、



第 92 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（51）

第 93 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（52）



第 94 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（53）

打面調整を行わないものは認められないことから、両設打面石核からの剝片剝離作業に際しては入念な打面調整を必要とすることが推定される。

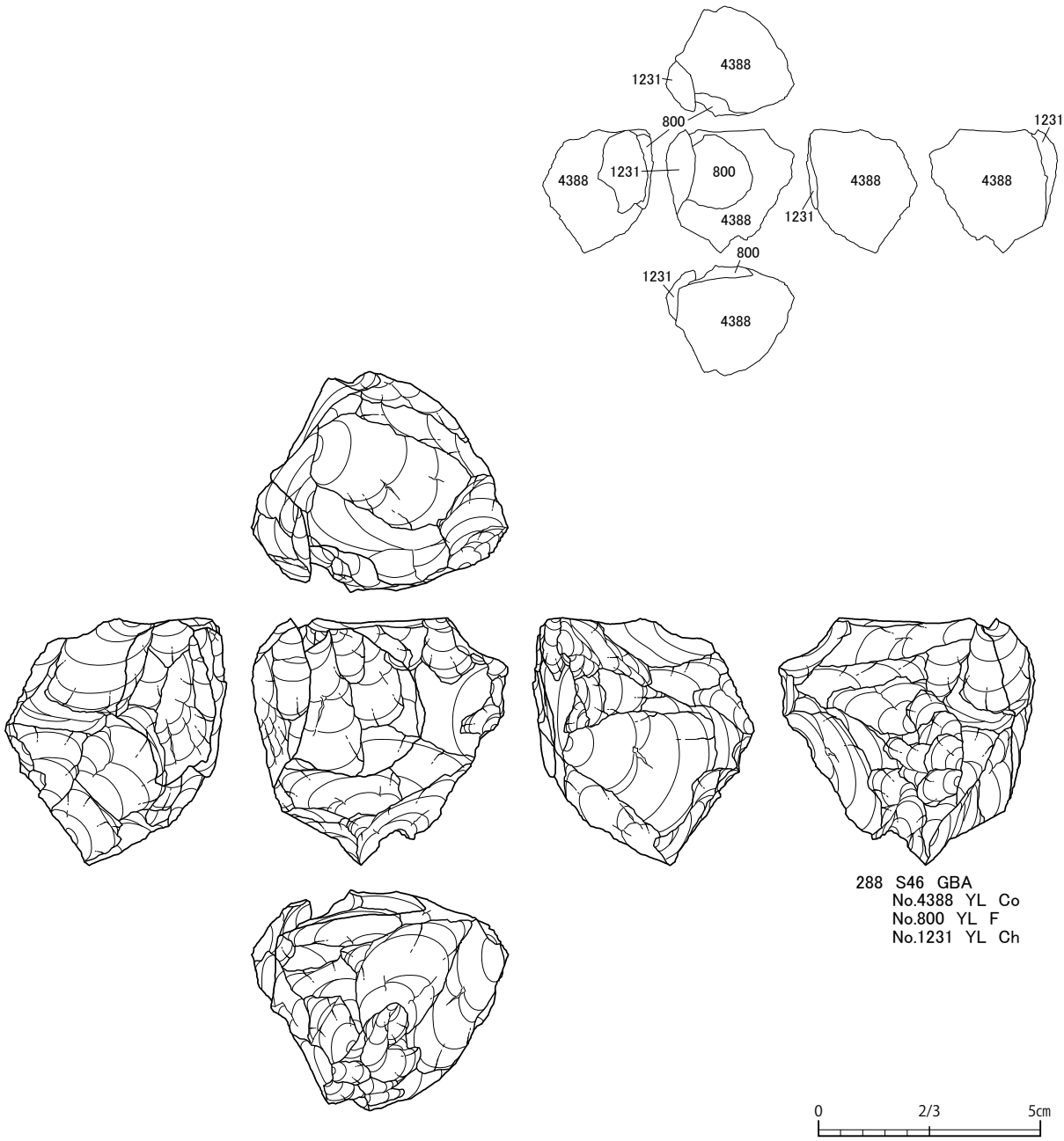
3 群：剝片剝離工程の中に、180 度の打面転移技術と 90 度の打面転移技術をもつもの。

10 点（275、276、277、278、279、280、281、282、283、284）出土した。

剝片剝離作業面の位置は、正面＋裏面が 3 例（279、280、282）、正面＋右側面＋左側面＋上面が 2 例（275、277）、正面＋右側面＋左側縁＋上面＋裏面が 2 例（276、278）の他、正面＋右側面（283）、正面＋右側面＋左側面（284）正面＋右側面＋左側面＋裏面（281）がある。

石核調整は、石核素材の礫に石核調整を施すものが 8 例（275、276、277、278、281、282、283、284）認められる。明確な石核石核調整が認められないもの（279、280）は少ない。

打面調整は複剝離打面（275、276、277、278、279、282、284）が多く用いられる。単剝離打面



第 95 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（54）

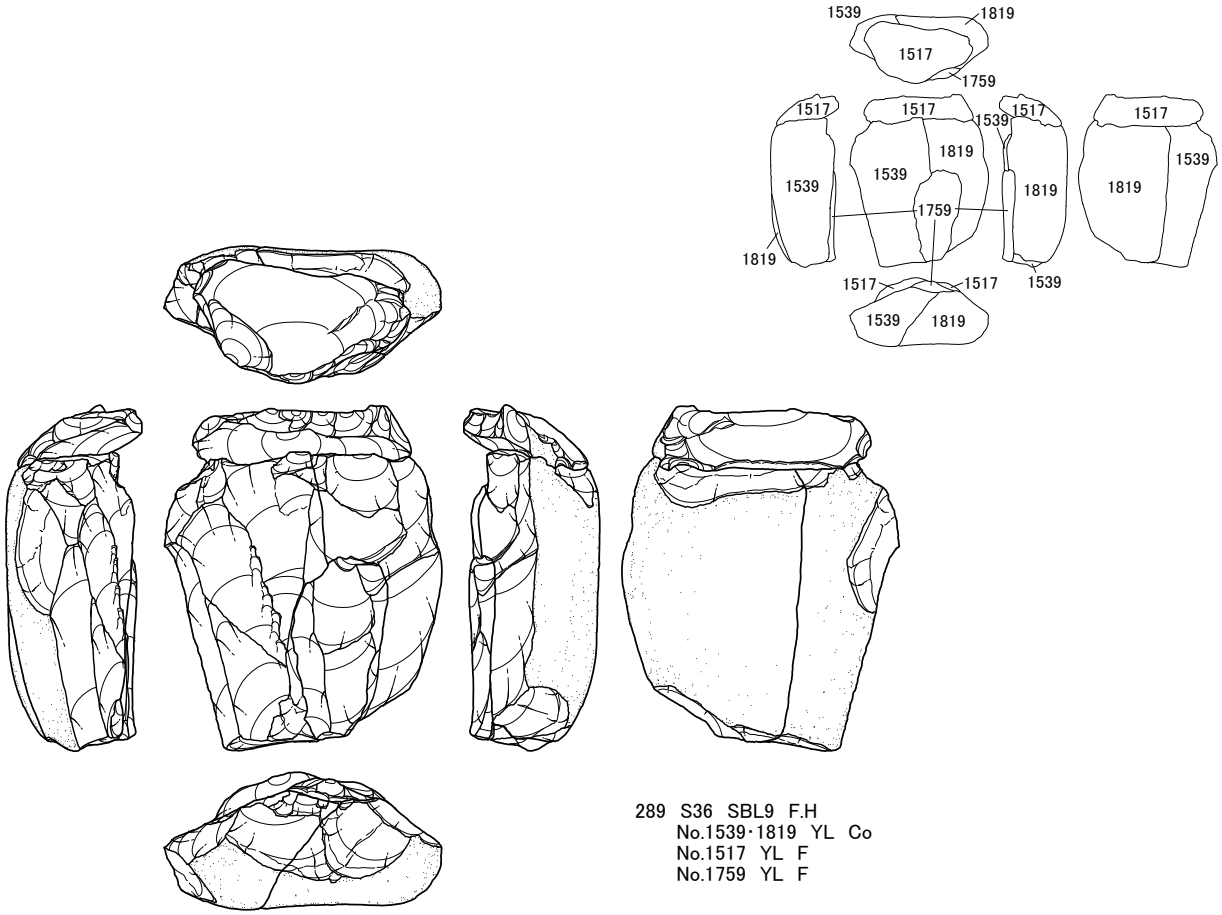
（280、281、283）が少ない。

接合資料（第 92 図 285 ～第 102 図 299）

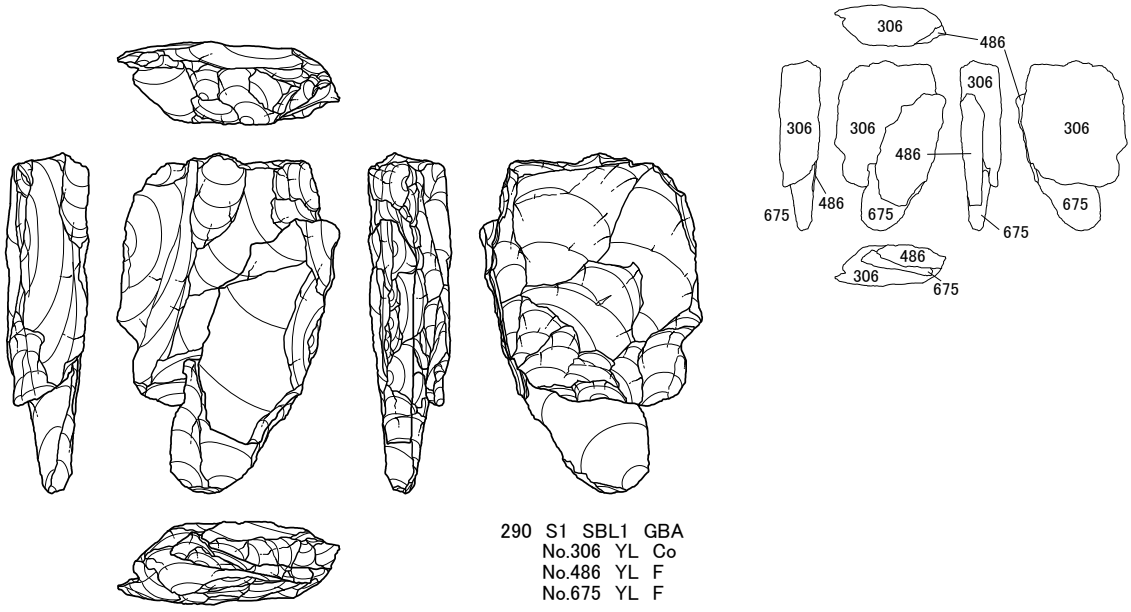
石核と剥片の接合や削器と剥片の接合など剥片剥離技術に関わるものである 15 例を図示した。

285 は単設打面石核 1 点と打面再生剥片 1 点、縦長剥片 5 点の接合資料で、これらの接合状態が 285（S48）である。接合状態を見ると円礫素材の単設打面石核（4969）から打面再生（4966）を行いながら縦長剥片を剥離している。まず、上面の打面から正面を剥片剥離作業面として 4968 を剥離する。次に、打面再生作業（4966）を行い、再生した打面から 4965 → 4975 → 4974 → 4972 を連続的に剥離している。

286 は石核 1 点と石核調整剥片と剥片 1 点の接合資料で、これらの接合状態が 286（S29）である。接合状態を見ると石核素材の円礫に打面形成し、石核調整剥片（1817）と石刃（1368・1369）を剥離し、



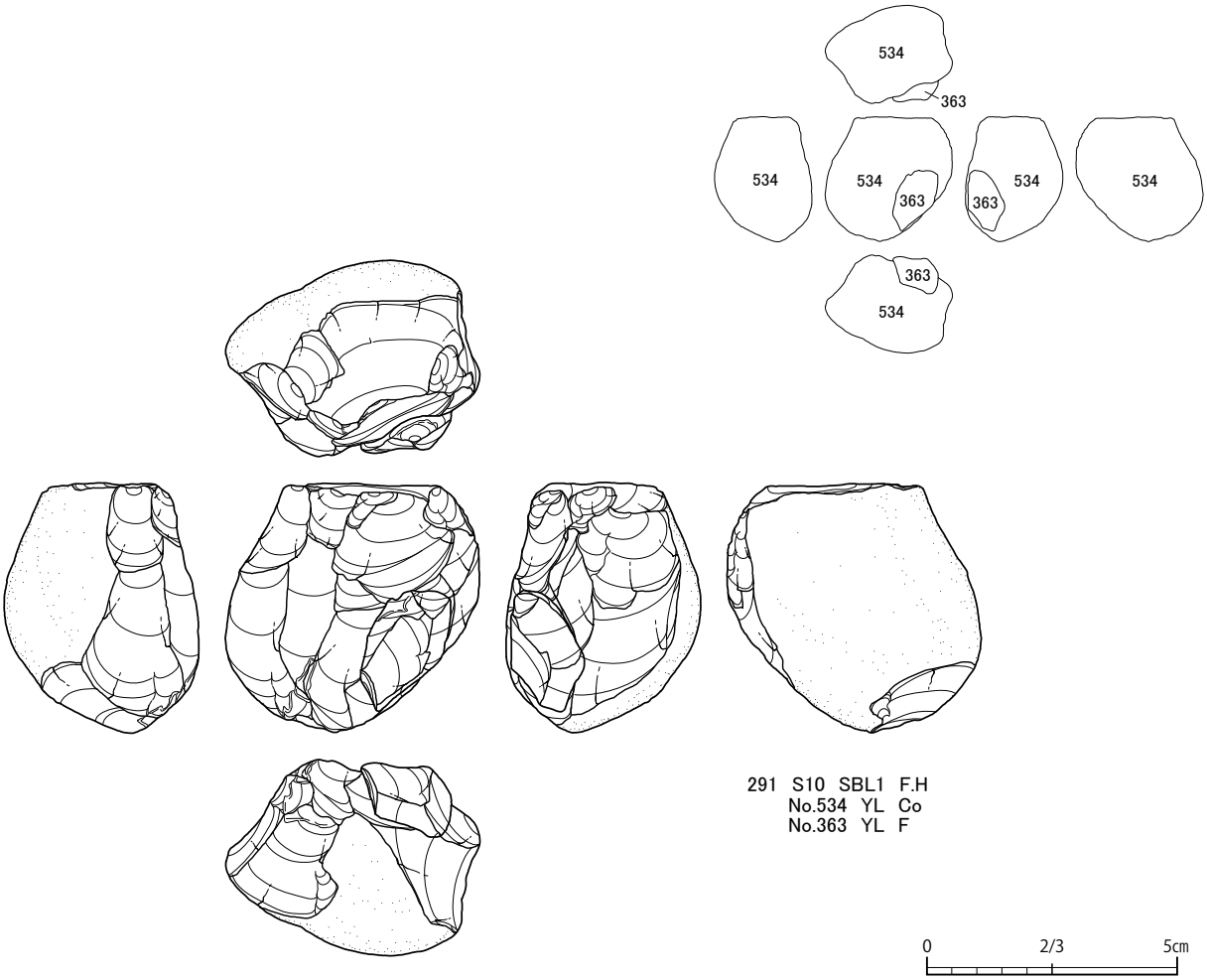
289　S36　SBL9　F.H
No.1539･1819　YL　Co
No.1517　YL　F
No.1759　YL　F

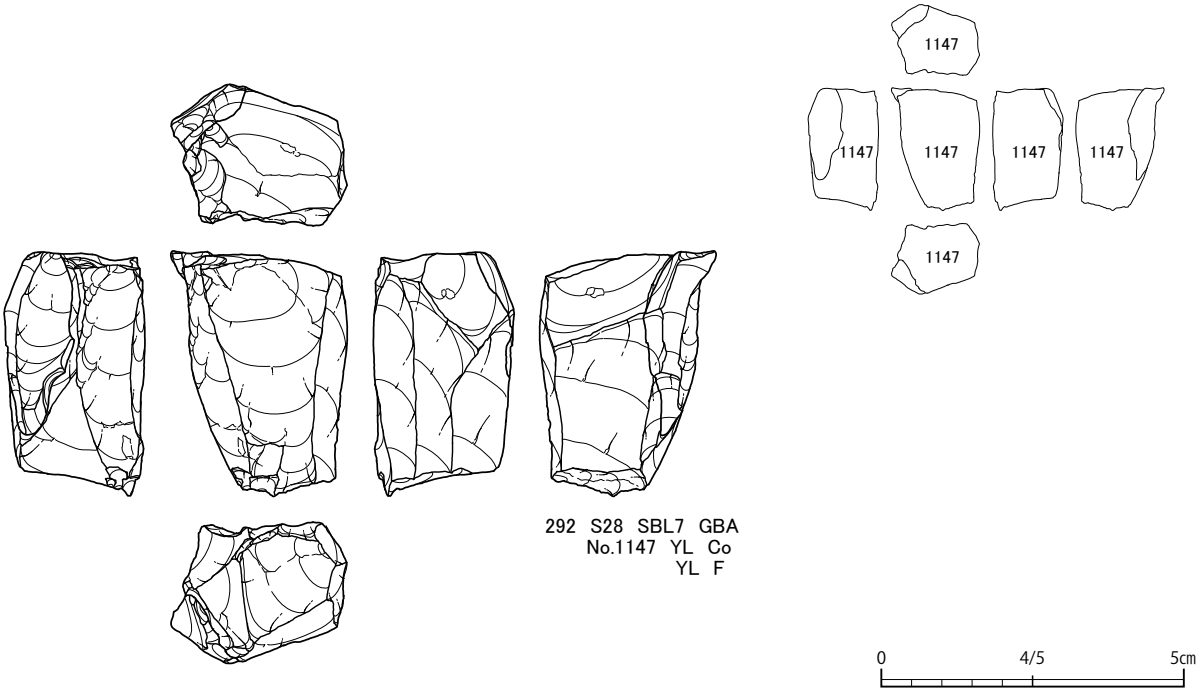


290　S1　SBL1　GBA
No.306　YL　Co
No.486　YL　F
No.675　YL　F

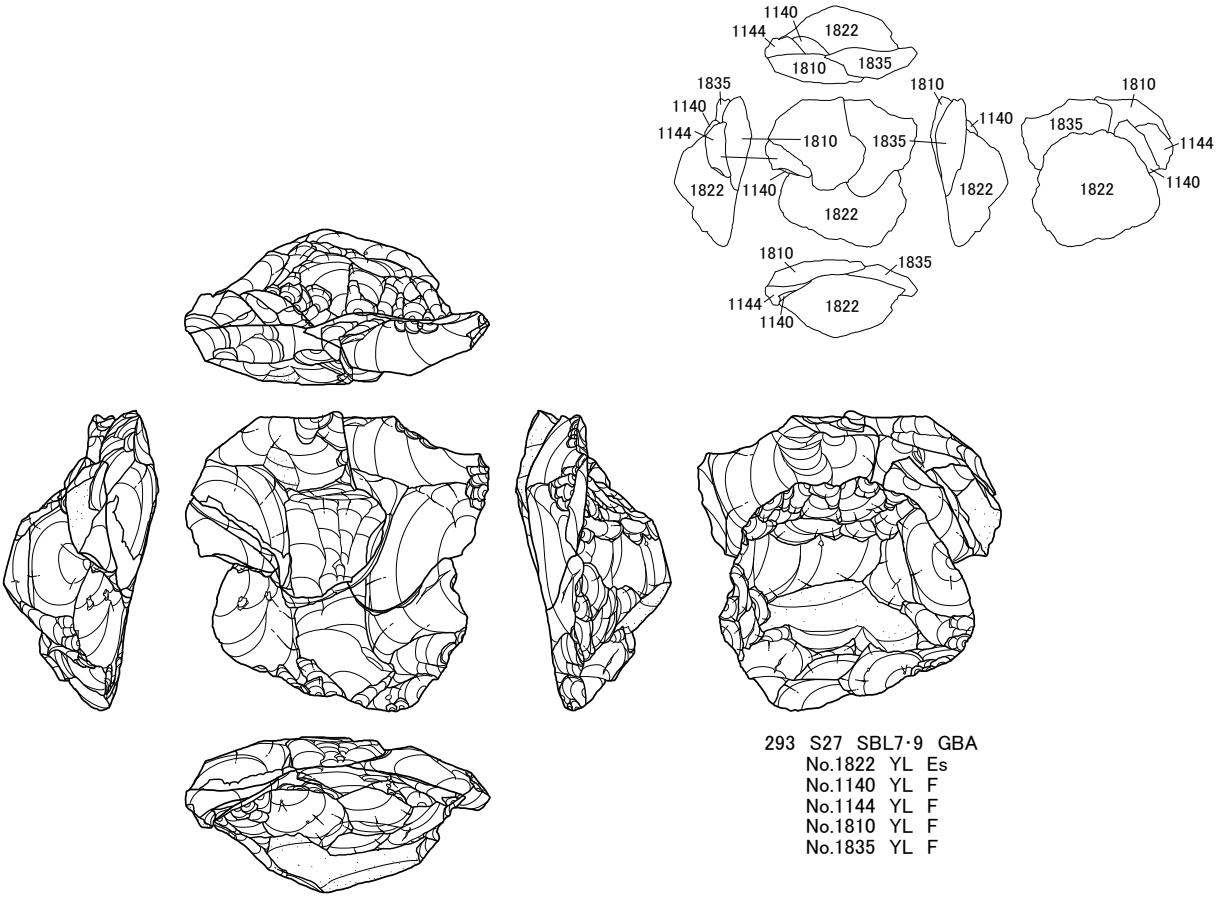
0　2/3　5cm

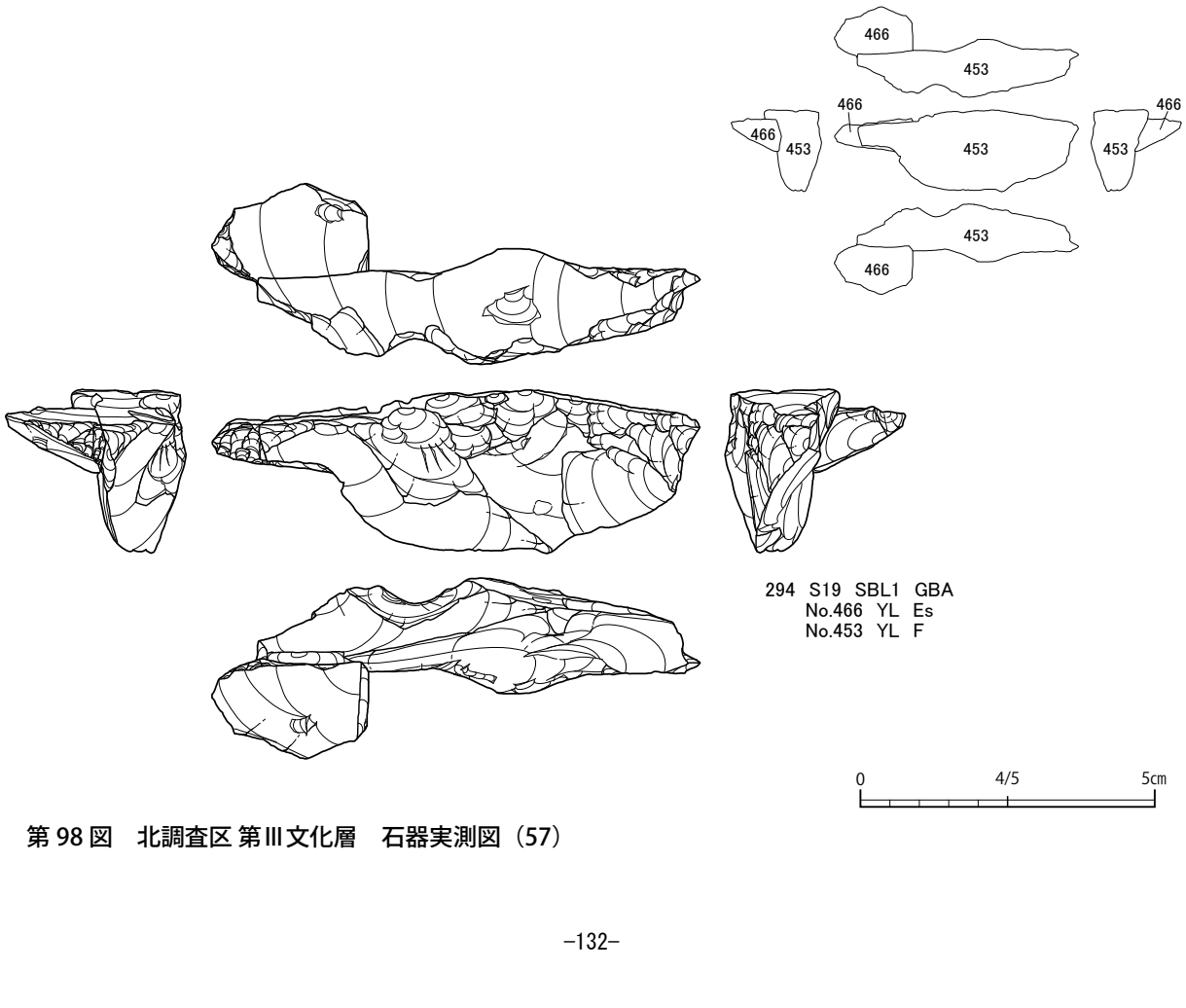
第 96 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（55）



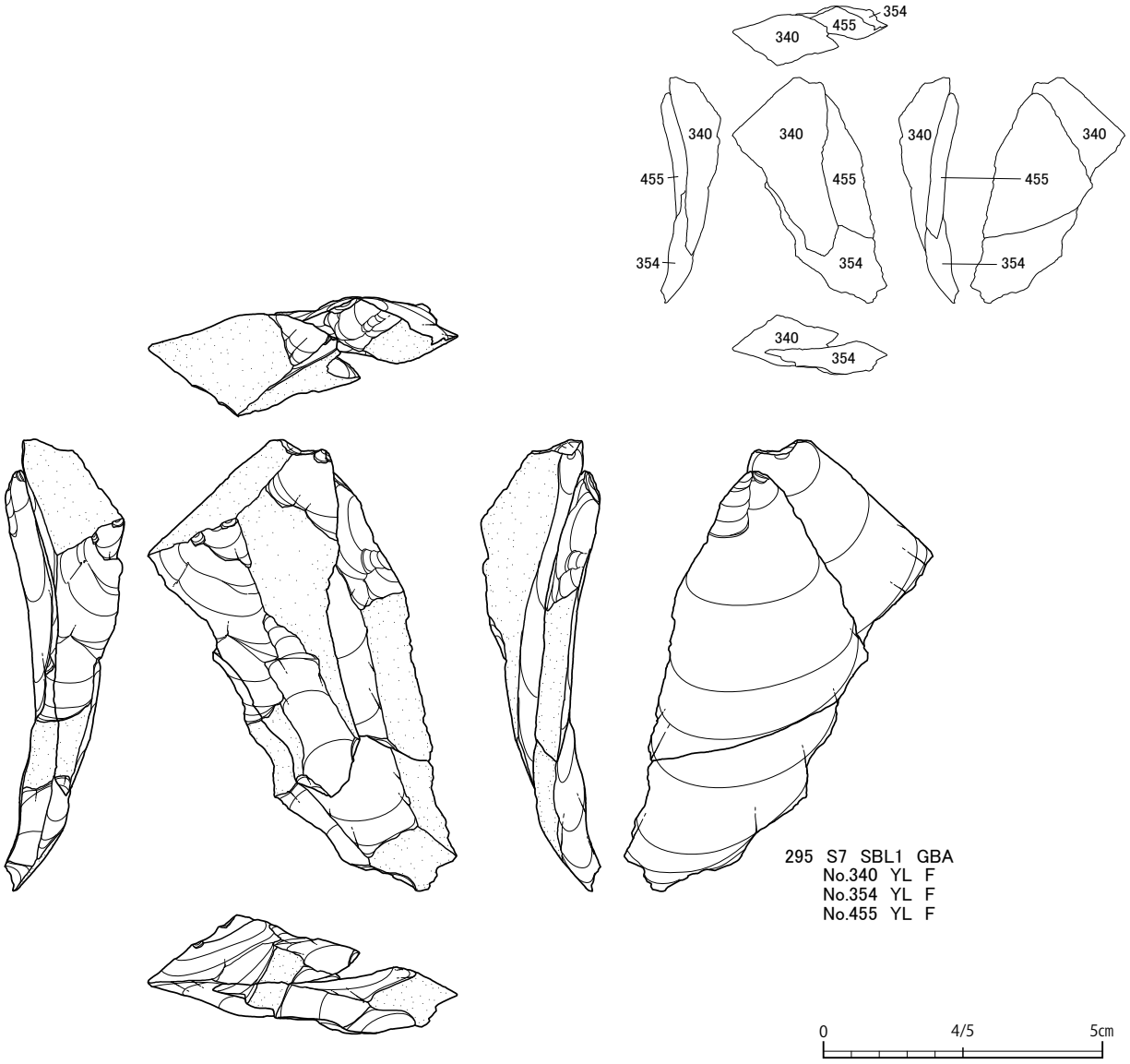


第 97 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（56）





第 98 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（57）



第 99 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（58）

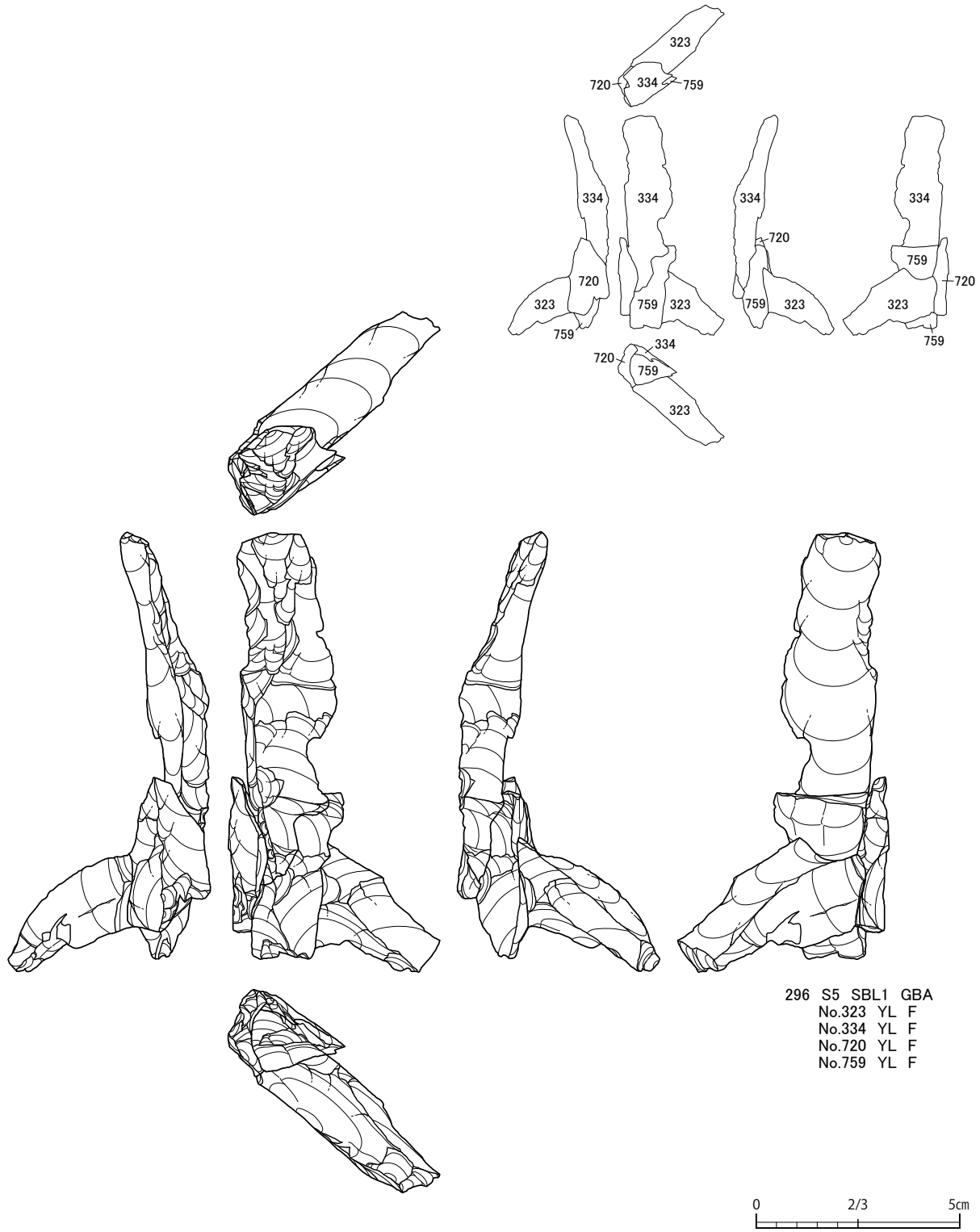
石核調整剥片を掻器に加工している。

287 は石核 1 点と剥片 2 点の接合資料で、これらの接合状態が 287（S35）である。接合状態を見ると単設打面石核と縦長剥片が接合している。上面の打面として、正面の剥片剥離作業面から剥片（1815）と石刃（1516）を剥離している。

288 は 90 度打面転移を繰り返す石核 1 点と剥片 2 点の接合資料で、これらの接合状態が 288（S46）である。接合状態を見ると亜角礫素材の石核から連続的に剥片を剥離している。上面の自然面を打面として 1231 → 800 を剥離している。

289 は石核 1 点と打面再生剥片 1 点と剥片 1 点の接合資料で、これらの接合状態が 289（S36）である。接合状態を見ると両設打面石核（1539・1819）の上設打面を打面再生（1517）し、剥片（1759）を剥離している。

290 は単設打面石核 1 点と縦長剥片 2 点の接合資料で、これらの接合状態が 290（S1）である。接合状態を見ると、亜角礫素材の単設打面石核（306）から連続的に縦長剥片（486・675）を続けて剥離している。まず、下の打面から正面を剥片剥離作業面として 486 を剥離する。続けて 675 を剥離し

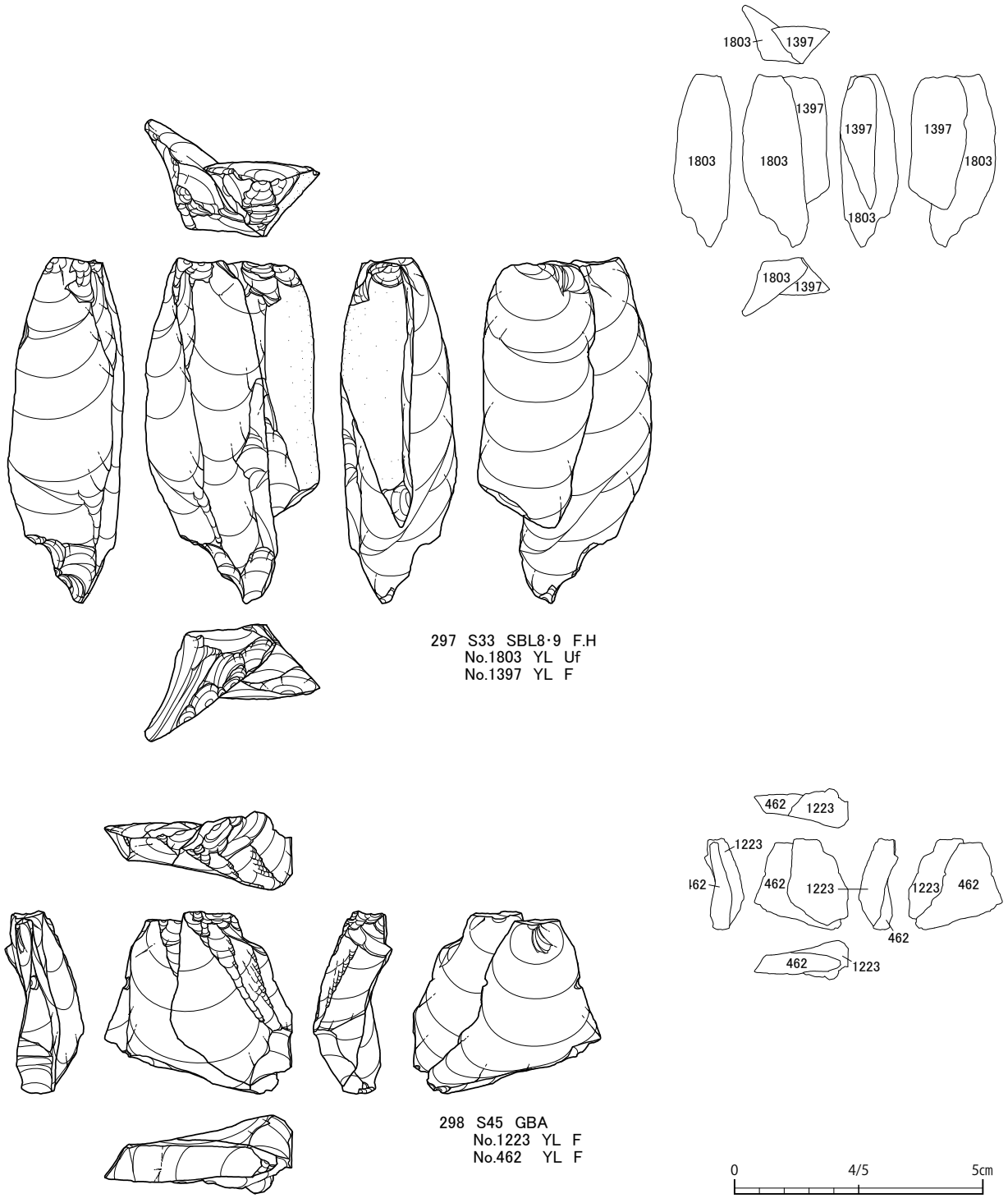


第 100 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（59）

ている。

291 は単設打面石核 1 点と剝片 1 点の接合資料で、これらの接合状態が 291（S10）である。接合状態を見ると円礫素材の単設打面石核（534）から剝片（363）を剝離している。上面の打面から正面を剝片剝離作業面として 363 を剝離している。

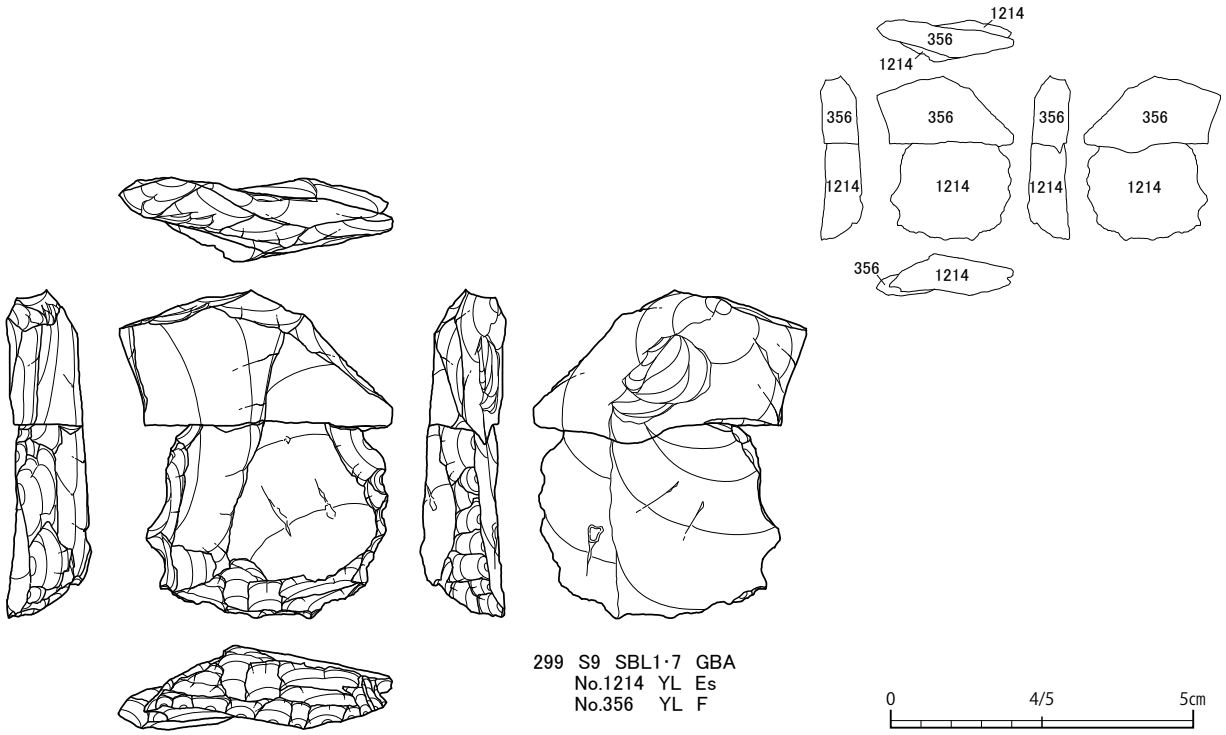
292 は両設打面石核 1 点と縦長剝片 1 点の接合資料で、これらの接合状態が 292（S28）である。接



第 101 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（60）

合状態を見ると亜角礫素材の両設打面石核（1147）から縦長剥片を剥離している。上面の打面から左側面を剥片剥離作業面として縦長剥片を剥離している。

293 は掻器 1 点と調整剥片 4 点の接合資料で、これらの接合状態が 293（S27）である。接合状態を見ると素材剥片（S27）から連続的に調整剥片（1810・1835・1144・1140）を剥離し、さらに調整剥離を施して掻器（1822）に加工している。まず、素材剥片（S27）の裏面を打面として正面に向けて調整加工（1810 → 1835 → 1144 → 1140）を施す。さらに、調整加工の剥離面を打面として強靱



第 102 図　北調査区 第Ⅲ文化層　石器実測図（61）

な刃部を作出し、掻器に加工している。

294 は石核稜付き剥片と掻器 1 点の接合資料で、これらの接合状態が 294（S19）である。接合状態を見ると石核稜付きの剥片（453）に石刃素材の掻器（466）が接合している。まず、石核素材の亜角礫に石核の稜を準備して石核稜付き剥片（453）を剥離する。次に石刃を剥離して、石刃の末端に強靱な刃部を作出して、石刃素材の掻器（466）としている。

295 は石核から剥離された幅広い剥片（340・354・455）が接合している。接合状態を見ると亜角礫を素材とする石核から連続的に幅の広い剥片（340 → 354・455）を剥離している。

296 は石核稜付き剥片 1 点と調整剥片 1 点ならびに剥片 2 点の接合資料で、これらの接合状態が 296（S5）である。接合状態を見ると、板状の亜角礫に石核稜を形成する剥離（720）が行われ、石核稜が形成される。次に、石核稜付き剥片（334）と縦長剥片（759）を連続して剥離している。まず、正面を打面として 720 を剥離して石核稜を形成する。次に、上面に 90 度打面転移して、正面を剥片剥離作業面として、石核稜付き剥片（334）→縦長剥片（759）を連続的に剥離している。

297 は石核から連続的に剥離された使用痕剥片 1 点と縦長剥片 1 点の接合資料で、これらの接合状態が 297(S33)である。接合状態を見ると、円礫素材の単設打面石核から連続的に縦長剥片（1803 → 1397）を剥離している。

298 は縦長剥片 2 点の接合資料で、これらの接合状態が 298（S45）である。接合状態を見ると板状の石核から剥片を連続的に剥離している（462 → 1223）。

299 は折損した掻器 1 点の接合資料で、これらの接合状態が 299（S9）である。接合状態を見ると幅の広い剥片に強靱な刃部を作出して掻器（356・1214）に加工している。その後、折損したので掻器（1214）の刃部を再生している。

（4）第Ⅳ文化層の遺構と遺物の分布状況（第 103 図）

休場層から富士黒土層にかけて細石刃、細石刃石核が出土している。出土層位は細石刃と細石刃石核が漸移層を中心に出土している。

第Ⅳ文化層からは、細石刃、細石刃石核が出土している。石器は散在的に分布しており、単独出土の石器 22 点からなる遺物が検出された。

①遺　構

遺構は検出されなかった。

②遺　物

第Ⅳ文化層の石器は、単独出土した 22 点によって構成される。石器群の内訳は細石刃 21 点、細石刃石核 1 点であった。

細石刃（第 104 図 1 ～ 18）

21 点が出土し、18 点を図示した。これらの細石刃は、残存の状況により完形（1 ～ 4）、打面部～中間部（5 ～ 9）、中間部（10 ～ 17）、中間部から末端部（18）に分類される。

a 類：完形

ほぼ完形の状態で出土したもので、調査時や細石刃剥離時に一部を欠くものを含んでいる。4 点が出土した。これは細石刃総数の 19％である。この中には、細石刃剥離が細石刃石核の下端まで抜けずヒンジフラクチャーとなっているもの（4）、剥離面と主要剥離面の剥離痕を観察すると 180 度剥離方向が異なる剥離痕が観察されることから、対向する二方向から細石刃の剥離が行われたことが推定されるもの（1）がある。これらの中で最大のものが 1 で 3.3㎝、最小が 4 で 2.4㎝を測る。最大の幅が 2 の 1.4㎝、最小の幅が 4 の 1.0㎝である。

b 類：打面部～中間部

5 点が確認され、細石刃総点数の約 24％を占めている。これらは細石刃の末端側を切断面で形成している。この中で最大のものは 6 の 2.4㎝、最小が 5 で 1.6㎝を測る。これらの細石刃を構成している剥離面と主要剥離面をみるとすべて上設打面からの剥離で構成されており、剥片剥離方向を一方向に限定した単設打面の細石刃石核から作出されたものと思われる。

c 類：中間部

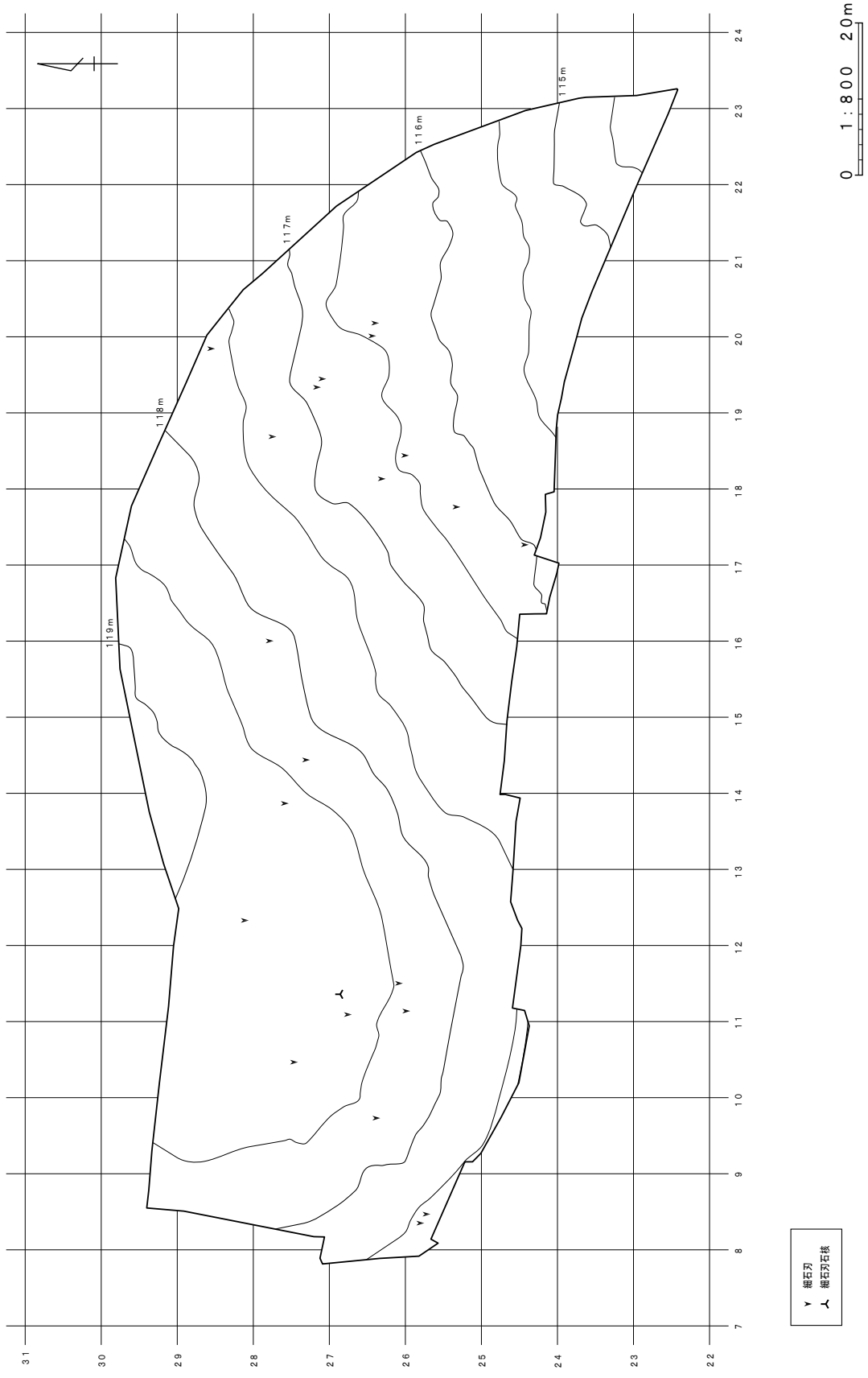
8 点が検出され、細石刃総点数の約 38％を占めている。これら打面部と末端部の両端を欠くもので、双方の端が切断面で構成されるものが大部分を占める。この中で最大のものが 10 の 2.8㎝、最小が 17 の 1.7㎝を測る。これらの細石刃を構成している剥離面と主要剥離面を見ると、上設打面を形成した単設打面の細石刃石核から作出されたものが多い。

d 類：中間部～末端部

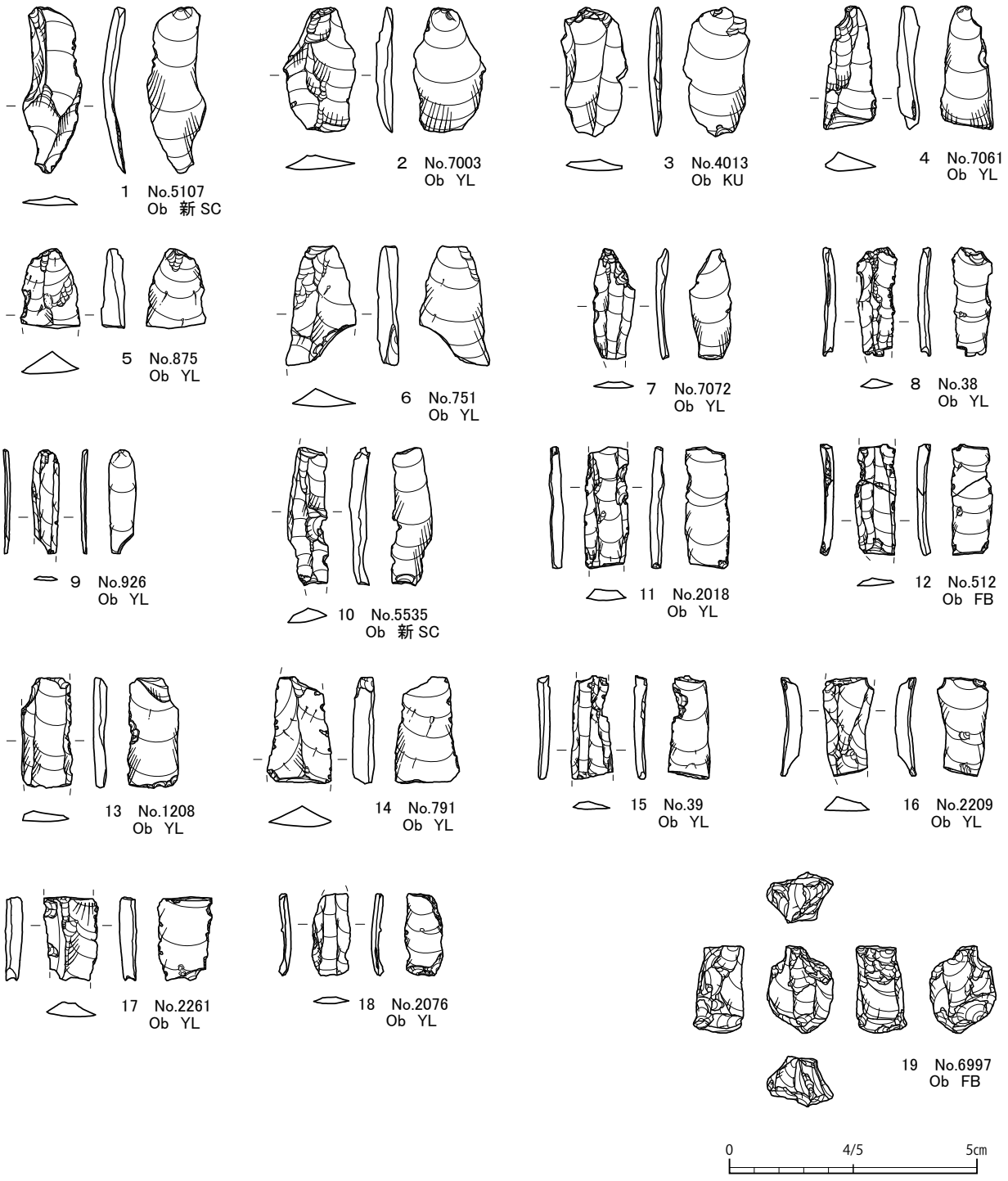
1 点が検出され、細石刃総点数の約 5％を占めている。本類は中間部～末端部にかけて依存していたと考えられるものである。これらの細石刃を構成している剥離面と主要剥離面を見ると、上設打面を形

第 19 表　北調査区 第Ⅳ文化層　出土遺物一覧表

石材＼器種	ナイフ形石器	尖頭器	掻器	抉入石器	彫器	楔形石器	削器	錐	磨石	敲石	台石	加工痕のある剥片	使用痕のある剥片	石刃	剥片	砕片	石核	細石刃	細石刃石核	計
黒曜石																		21	1	22
計																		21	1	22



第 103 図　北調査区 第Ⅳ文化層　遺物分布図



第 104 図　北調査区 第Ⅳ文化層　石器実測図

成した単設打面の細石刃石核から作出されたものと思われる。

細石刃石核（第 104 図 19）

出土した 1 点を図示した。これらは剝片剝離作業面や打面の位置により両設打面の細石刃石核に分類される。

19 は剝片剝離作業面が右側面と裏面に形成されている。打面は両設打面で上設打面と下設打面ともに調整打面である。右側面と正面は調整剝離である。

第 20 表　北調査区 第Ⅰ文化層　石器観察表

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
13-1	TP34	2326	剥片	Ob	BB Ⅲ	2.3	2.1	0.3	1.1		-94,918.708	30,729.407	115.781
13-2	TP1	12	剥片	Ob	BB Ⅱ	2.5	3.2	0.8	5.6		-94,958.664	30,799.592	113.082

第 21 表　北調査区 第Ⅱ文化層　石器観察表

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	TP26	2219	剥片	F.H	SC Ⅰ	2.4	1.6	0.8	2.6		-94,919.183	30,717.903	117.072
15-1	TP43	4857	掻器	GBA	BB 0	5.9	4.1	2.4	56.7		-94,898.959	30,680.706	118.350
15-2	TP21	4858	剥片	Ob	BB 0	4.0	2.2	1.1	6.7		-94,899.902	30,728.211	118.101

第 22 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（1）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	SBL1	275	剥片	GBA	YL	1.2	1.5	0.4	0.4		-94,926.869	30,756.987	116.187
	SBL1	276	剥片	GBA	YL	2.4	2.3	0.5	2.8		-94,927.644	30,757.989	116.170
	SBL1	277	剥片	F.H	YL	1.0	1.2	0.4	0.3		-94,926.906	30,758.329	116.271
	SBL1	278	剥片	GBA	YL	3.5	1.2	0.5	1.4		-94,926.587	30,758.552	116.305
	SBL1	280	剥片	F.H	YL	2.6	3.1	1.3	10.1		-94,925.578	30,758.591	116.266
	SBL1	281	剥片	F.H	YL	2.1	2.2	0.8	2.8		-94,925.236	30,758.628	116.184
	SBL1	282	剥片	F.H	YL	1.2	1.0	0.3	0.4		-94,924.454	30,758.463	116.403
	SBL1	283	剥片	Ob	YL	1.9	1.5	0.5	1.1		-94,923.884	30,757.982	116.318
73-222	SBL1	284	石刃	GBA	YL	4.7	25.3	3.8	5.7		-94,923.856	30,758.096	116.330
	SBL1	285	剥片	GBA	YL	4.7	2.0	0.4	2.6		-94,923.914	30,758.773	116.378
	SBL1	286	石刃	GBA	YL	1.9	1.5	0.5	1.3		-94,923.733	30,758.775	116.402
	SBL1	287	剥片	GBA	YL	0.5	2.0	0.2	0.2		-94,923.418	30,758.774	116.328
	SBL1	288	砕片	GBA	YL	0.9	0.4	0.1	0.1		-94,922.788	30,758.754	116.299
	SBL1	289	剥片	F.H	YL	2.1	2.2	0.6	1.9		-94,922.838	30,759.121	116.330
	SBL1	290	剥片	GBA	YL	1.6	1.4	0.3	0.2		-94,922.667	30,759.579	116.350
	SBL1	291	剥片	GBA	YL	4.3	5.0	2.0	37.9		-94,922.862	30,759.509	116.371
	SBL1	292	剥片	GBA	YL	2.0	1.4	0.4	1.1		-94,922.981	30,759.400	116.412
	SBL1	293	砕片	GBA	YL	0.8	0.7	1.0	0.0		-94,923.134	30,759.547	116.454
	SBL1	294	剥片	GBA	YL	0.6	1.3	0.2	0.2		-94,922.912	30,759.988	116.328
	SBL1	295	砕片	GBA	YL	0.6	0.8	0.2	0.1		-94,922.801	30,759.950	116.273
	SBL1	296	砕片	GBA	YL	0.9	1.1	0.2	0.1		-94,922.718	30,760.121	116.258
	SBL1	297	剥片	F.H	YL	0.7	1.3	0.4	0.3		-94,922.707	30,760.455	116.423
	SBL1	298	剥片	GBA	YL	1.5	3.9	0.9	3.3		-94,922.403	30,760.775	116.377
	SBL1	299	剥片	GBA	YL	1.7	1.4	0.2	0.4		-94,922.648	30,760.623	116.318
	SBL1	300	剥片	GBA	YL	1.2	2.6	0.4	1.1		-94,922.862	30,760.490	116.420
	SBL1	301	剥片	GBA	YL	4.8	5.0	0.5	10.9		-94,923.136	30,760.064	116.305
	SBL1	302	剥片	GBA	YL	1.9	1.0	0.6	1.5		-94,923.253	30,760.254	116.344
	SBL1	303	剥片	F.H	YL	2.8	1.6	0.8	3.2		-94,923.266	30,760.540	116.381
	SBL1	304	剥片	GBA	YL	1.1	1.0	0.7	0.5		-94,923.428	30,760.598	116.433
	SBL1	305	剥片	F.H	YL	1.4	1.5	0.4	0.6		-94,923.120	30,761.067	116.295
81-254,96-290	SBL1	306	石核	GBA	YL	4.1	3.4	1.4	19.9	S1	-94,923.407	30,761.040	116.261
74-231	SBL1	307	石刃	GBA	YL	3.7	3.6	1.0	13.0		-94,923.601	30,760.587	116.433
	SBL1	308	剥片	F.H	YL	0.9	1.0	0.2	0.3		-94,923.478	30,761.278	116.211
	SBL1	309	剥片	F.H	YL	2.7	2.3	0.7	3.2		-94,923.595	30,761.398	116.201
	SBL1	310	剥片	F.H	YL	2.4	4.0	0.8	6.5		-94,923.697	30,761.359	116.336
	SBL1	311	剥片	GBA	YL	3.0	3.1	0.5	3.7		-94,923.566	30,761.180	116.258
	SBL1	312	剥片	GBA	YL	2.3	3.6	0.9	5.4		-94,923.746	30,761.173	116.338
65-152	SBL1	313	加工痕のある剥片	GBA	YL	2.5	3.1	0.7	7.1		-94,923.808	30,760.952	116.294
	SBL1	314	剥片	GBA	YL	3.5	4.3	0.4	4.2		-94,924.022	30,761.091	116.252
	SBL1	315	剥片	F.H	YL	4.0	3.7	1.3	20.3		-94,924.100	30,761.190	116.255
	SBL1	316	剥片	GBA	YL	3.3	2.9	1.1	6.3	S2	-94,924.101	30,761.418	116.218
54-94	SBL1	317	掻器	GBA	YL	0.3	0.3	0.1	12.6		-94,924.239	30,761.323	116.242
	SBL1	318	剥片	GBA	YL	2.4	1.7	0.6	2.1		-94,924.218	30,761.563	116.327
	SBL1	319	剥片	GBA	YL	5.9	2.7	0.6	5.8	S3	-94,923.793	30,761.820	116.218

第 23 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（2）

図№	調査区 遺構	遺物№	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合№	X座標	Y座標	Z座標
	SBL1	320	剥片	GBA	YL	1.5	3.0	0.7	2.2	S4	-94,924.364	30,762.521	116.163
	SBL1	321	剥片	F.H	YL	1.6	2.6	1.0	4.0		-94,924.848	30,762.461	116.421
56-109	SBL1	322	掻器	GBA	YL	4.0	3.3	0.7	7.8		-94,924.891	30,762.247	116.344
100-296	SBL1	323	剥片	GBA	YL	1.6	5.5	1.9	14.5	S5	-94,922.998	30,762.915	116.316
	SBL1	324	剥片	GBA	YL	0.8	1.6	0.3	0.3		-94,922.077	30,761.858	116.398
	SBL1	325	剥片	F.H	YL	2.0	4.2	0.9	5.0		-94,921.715	30,761.249	116.530
	SBL1	326	剥片	F.H	YL	3.4	3.6	1.1	13.9		-94,924.116	30,760.339	116.382
	SBL1	327	剥片	GBA	YL	1.0	1.1	0.2	0.2		-94,923.519	30,760.174	116.452
74-238	SBL1	328	石刃	GBA	YL	3.0	2.6	0.6	6.4		-94,923.672	30,760.289	116.393
	SBL1	329	剥片	GBA	YL	1.1	1.9	0.2	0.3		-94,923.811	30,760.598	116.291
	SBL1	330	剥片	GBA	YL	2.2	2.1	0.8	2.5		-94,923.974	30,760.591	116.303
	SBL1	331	剥片	GBA	YL	4.9	2.9	1.1	8.6		-94,924.124	30,760.569	116.288
	SBL1	332	砕片	GBA	YL	0.4	0.5	0.1	0.0		-94,924.201	30,760.610	116.308
	SBL1	333	剥片	GBA	YL	0.8	1.8	0.6	0.4		-94,924.320	30,760.611	116.298
100-296	SBL1	334	剥片	GBA	YL	8.7	2.4	0.9	13.4	S5	-94,924.113	30,760.644	116.263
	SBL1	335	剥片	GBA	YL	3.0	1.2	0.9	4.1	S6	-94,924.386	30,760.850	116.385
	SBL1	336	剥片	GBA	YL	1.7	2.2	0.6	1.9		-94,924.643	30,760.599	116.152
	SBL1	337	剥片	F.H	YL	4.2	3.2	0.8	7.9		-94,924.385	30,760.359	116.295
	SBL1	338	加工痕のある剥片	GBA	YL	2.2	3.7	0.7	5.2		-94,924.235	30,760.337	116.279
	SBL1	339	剥片	GBA	YL	2.5	2.9	0.6	2.0		-94,924.315	30,760.268	116.266
99-295	SBL1	340	剥片	GBA	YL	5.9	4.4	1.5	17.5	S7	-94,924.355	30,760.219	116.291
	SBL1	341	剥片	GBA	YL	5.3	3.7	0.9	12.6		-94,924.350	30,760.188	116.288
	SBL1	342	剥片	F.H	YL	2.6	1.2	0.3	1.0		-94,924.396	30,760.109	116.168
	SBL1	343	剥片	GBA	YL	2.8	2.0	0.6	1.9		-94,924.558	30,759.962	116.451
73-224	SBL1	344	石刃	GBA	YL	4.4	2.1	0.8	7.1		-94,924.642	30,759.898	116.463
54-89	SBL1	345	掻器	GBA	YL	5.1	2.8	0.9	11.6		-94,924.936	30,760.171	116.323
54-93	SBL1	346	掻器	GBA	YL	4.3	2.3	1.1	12.2		-94,925.102	30,760.553	116.212
	SBL1	347	剥片	GBA	YL	4.1	1.3	0.6	3.2		-94,925.107	30,760.726	116.336
	SBL1	348	剥片	GBA	YL	1.1	1.9	0.3	0.5		-94,924.932	30,761.220	116.308
	SBL1	349	剥片	Ob	YL	1.2	0.7	0.1	0.2		-94,924.721	30,761.221	116.445
	SBL1	350	剥片	GBA	YL	1.8	1.4	0.5	1.3		-94,925.516	30,761.845	116.363
	SBL1	351	剥片	GBA	YL	2.2	2.2	0.7	1.8		-94,925.201	30,763.016	116.382
	SBL1	352	剥片	GBA	YL	1.1	1.9	0.2	0.4		-94,925.672	30,763.066	116.315
68-168	SBL1	353	使用痕のある剥片	GBA	YL	4.3	3.1	1.4	16.9		-94,926.452	30,762.655	116.177
99-295	SBL1	354	剥片	GBA	YL	2.4	4.7	0.6	5.1	S7	-94,925.966	30,762.148	116.313
	SBL1	355	剥片	GBA	YL	1.7	2.1	0.6	1.6	S8	-94,928.380	30,762.599	116.058
102-299	SBL1	356	剥片	GBA	YL	2.6	4.0	0.7	9.7	S9	-94,928.525	30,762.935	116.122
	SBL1	357	剥片	GBA	YL	2.3	2.6	0.3	1.5		-94,928.631	30,762.923	116.136
	SBL1	358	剥片	GBA	YL	1.8	0.9	0.2	0.3		-94,929.385	30,763.092	116.114
	SBL1	359	剥片	GBA	YL	2.4	1.4	0.5	1.3		-94,929.652	30,761.561	116.109
	SBL1	360	剥片	GBA	YL	2.5	1.7	0.3	1.2		-94,929.073	30,761.580	116.123
	SBL1	361	剥片	GBA	YL	3.2	5.1	0.7	10.2		-94,928.134	30,762.151	116.003
	SBL1	362	剥片	GBA	YL	1.8	2.1	0.4	0.9		-94,927.962	30,761.971	116.146
97-291	SBL1	363	剥片	F.H	YL	2.7	2.1	0.8	3.1	S10	-94,928.453	30,761.203	116.047
	SBL1	364	剥片	GBA	YL	2.1	1.5	0.5	1.3		-94,928.690	30,760.916	115.986
	SBL1	365	剥片	GBA	YL	2.4	1.5	0.5	1.7		-94,929.091	30,760.373	116.203
	SBL1	366	剥片	F.H	YL	1.5	0.7	0.5	0.5		-94,929.236	30,760.116	115.958
	SBL1	367	剥片	GBA	YL	2.6	2.6	1.0	5.7		-94,928.087	30,760.499	116.165
	SBL1	368	剥片	GBA	YL	1.3	1.3	0.6	0.7		-94,927.714	30,760.682	116.233
	SBL1	369	剥片	GBA	YL	3.9	1.9	1.2	8.7	S11	-94,927.383	30,760.836	116.277
	SBL1	370	剥片	F.H	YL	3.7	4.0	0.8	9.1		-94,927.215	30,760.941	116.126
	SBL1	371	剥片	GBA	YL	1.6	1.0	0.4	0.3		-94,926.863	30,761.059	116.167
	SBL1	372	剥片	GBA	YL	3.5	1.9	0.6	2.7		-94,926.810	30,760.835	116.287
	SBL1	373	剥片	GBA	YL	3.3	1.4	1.0	4.3	S12	-94,927.032	30,760.524	116.183
	SBL1	374	剥片	GBA	YL	3.1	5.3	1.1	11.8	S13	-94,927.111	30,760.257	116.149
	SBL1	375	剥片	GBA	YL	1.8	1.2	0.3	0.4		-94,927.101	30,760.041	116.165
	SBL1	376	剥片	GBA	YL	1.0	1.2	0.4	0.4		-94,927.032	30,760.052	116.171

第 24 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（3）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	SBL1	377	剥片	GBA	YL	3.0	1.6	0.7	3.8		-94,927.058	30,759.956	116.111
	SBL1	378	剥片	F.H	YL	3.0	2.6	0.7	3.6		-94,926.792	30,759.966	116.106
44-25	SBL1	379	ナイフ形石器	GBA	YL	3.2	1.4	0.5	2.5		-94,926.470	30,760.335	116.206
	SBL1	380	剥片	GBA	YL	1.7	1.2	0.3	0.6		-94,925.967	30,760.498	116.217
	SBL1	381	剥片	GBA	YL	2.3	1.4	0.5	1.1		-94,926.028	30,761.291	116.219
	SBL1	382	剥片	GBA	YL	2.7	3.9	0.7	5.9		-94,925.784	30,761.562	116.126
	SBL1	383	剥片	GBA	YL	2.1	2.4	0.5	1.3		-94,925.550	30,761.767	116.352
	SBL1	384	剥片	GBA	YL	3.4	1.4	0.4	1.7		-94,925.934	30,760.186	116.337
	SBL1	385	剥片	F.H	YL	2.6	1.5	0.8	3.0		-94,926.072	30,760.005	116.173
	SBL1	386	剥片	F.H	YL	1.2	2.2	0.3	0.5		-94,926.102	30,759.927	116.319
	SBL1	387	剥片	GBA	YL	1.1	1.7	0.2	0.4		-94,926.028	30,759.891	116.235
	SBL1	388	剥片	GBA	YL	0.8	0.9	0.3	0.3		-94,926.321	30,759.887	116.358
	SBL1	389	砕片	GBA	YL	0.5	1.3	0.2	0.1		-94,926.322	30,760.020	116.325
74-237	SBL1	390	石刃	GBA	YL	3.2	2.5	0.5	4.7		-94,926.378	30,760.006	116.313
	SBL1	391	剥片	F.H	YL	2.0	2.0	0.7	2.4		-94,926.452	30,759.608	116.358
	SBL1	392	剥片	GBA	YL	1.0	1.3	0.3	0.4		-94,926.695	30,759.451	116.360
	SBL1	393	剥片	GBA	YL	1.4	1.5	0.4	0.7		-94,926.037	30,759.581	116.323
	SBL1	394	石刃	GBA	YL	3.1	1.1	0.4	1.1		-94,925.873	30,759.618	116.286
	SBL1	395	剥片	GBA	YL	3.4	2.1	0.9	4.3	S12	-94,925.858	30,759.474	116.105
	SBL1	396	剥片	GBA	YL	1.5	1.3	0.4	0.4		-94,926.314	30,759.173	116.364
	SBL1	397	剥片	GBA	YL	5.3	1.9	0.9	5.8		-94,926.387	30,758.851	116.173
	SBL1	398	剥片	GBA	YL	1.5	1.9	0.3	0.6		-94,926.793	30,759.108	116.077
46-54	SBL1	399	ナイフ形石器	GBA	YL	6.0	1.9	0.9	5.3	S14	-94,926.980	30,759.004	116.243
	GRID	204			FB						-94,933.080	30,762.542	115.995
	SBL1	401	剥片	F.H	YL	4.5	2.0	0.9	4.7		-94,929.740	30,759.103	115.990
	SBL1	402	剥片	GBA	YL	1.7	1.2	0.4	0.7		-94,929.191	30,759.215	116.284
	SBL1	403	剥片	GBA	YL	2.1	1.9	0.7	2.3		-94,929.496	30,759.802	116.101
	SBL1	406	剥片	F.H	YL	4.1	1.6	0.7	4.4		-94,927.773	30,759.581	116.235
	SBL1	407	剥片	GBA	YL	1.1	2.1	0.2	0.3		-94,928.237	30,759.051	116.143
	SBL1	408	剥片	F.H	YL	1.6	1.5	0.7	1.6		-94,927.503	30,758.972	116.147
73-218	SBL1	409	石刃	GBA	YL	3.4	1.8	0.3	1.6		-94,927.332	30,759.462	116.297
	SBL1	410	剥片	GBA	YL	2.8	2.1	0.4	1.7		-94,927.440	30,758.768	116.042
	SBL1	411	剥片	F.H	YL	1.2	1.7	0.6	0.9		-94,925.282	30,759.220	116.369
	SBL1	412	砕片	GBA	YL	0.8	0.5	0.3	0.1		-94,924.549	30,758.892	116.264
	SBL1	413	剥片	GBA	YL	6.3	2.5	0.6	8.8		-94,924.626	30,759.373	116.195
	SBL1	414	剥片	F.H	YL	1.7	2.6	0.4	1.5		-94,924.532	30,759.392	116.356
	SBL1	415	剥片	GBA	YL	4.5	4.2	0.6	10.0		-94,924.590	30,759.446	116.265
	SBL1	416	剥片	GBA	YL	1.5	3.5	1.0	3.2	S6	-94,925.017	30,759.591	116.298
	SBL1	417	剥片	GBA	YL	2.0	1.3	0.4	0.7		-94,924.753	30,759.659	116.230
	SBL1	418	石刃	GBA	YL	2.3	1.9	0.7	3.6		-94,924.932	30,759.787	116.370
	SBL1	419	剥片	GBA	YL	1.2	2.2	0.3	0.7		-94,925.063	30,759.892	116.265
	SBL1	420	砕片	F.H	YL	0.0	0.0	0.0	0.1		-94,924.980	30,759.954	116.329
	SBL1	421	剥片	F.H	YL	1.9	2.0	0.6	2.0		-94,925.086	30,759.998	116.323
	SBL1	422	剥片	F.H	YL	1.3	1.2	0.5	0.7		-94,924.937	30,760.045	116.227
	SBL1	423	剥片	GBA	YL	1.6	1.8	0.6	0.8	S15	-94,925.121	30,760.219	116.205
	SBL1	424	剥片	GBA	YL	0.8	1.9	0.3	0.3		-94,925.216	30,760.026	116.111
	SBL1	425	剥片	GBA	YL	1.0	2.8	0.6	1.7	S13	-94,925.413	30,760.142	116.289
	SBL1	426	剥片	GBA	YL	3.1	4.0	1.2	9.6	S4	-94,925.528	30,760.165	116.174
	SBL1	427	剥片	GBA	YL	1.7	1.1	0.2	0.3		-94,925.511	30,759.994	116.270
	SBL1	428	剥片	F.H	YL	3.3	3.3	0.5	6.4	S16	-94,925.560	30,759.871	116.175
	SBL1	429	剥片	GBA	YL	1.3	1.6	0.3	0.4		-94,925.136	30,758.492	116.133
	SBL1	430	剥片	F.H	YL	3.7	3.9	0.9	7.0		-94,924.203	30,758.995	116.434
	SBL1	431	剥片	GBA	YL	1.5	1.1	0.4	0.6		-94,924.184	30,759.095	116.208
	SBL1	432	剥片	GBA	YL	1.3	1.4	0.3	0.5		-94,923.905	30,759.002	116.374
	SBL1	433	剥片	GBA	YL	3.7	3.3	1.0	8.6		-94,923.807	30,759.002	116.371
	SBL1	434	剥片	Ob	YL	2.9	2.5	0.9	5.7		-94,924.096	30,759.305	116.392
	SBL1	435	剥片	F.H	YL	1.3	2.0	0.3	0.6		-94,924.181	30,759.419	116.308

第 25 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（4）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	SBL1	436	剥片	GBA	YL	1.0	1.5	0.2	0.3		-94,923.605	30,759.257	116.284
	SBL1	437	剥片	GBA	YL	2.7	4.9	0.7	9.5		-94,923.409	30,759.348	116.261
	SBL1	438	剥片	F.H	YL	2.9	2.1	0.8	4.1		-94,923.665	30,759.451	116.308
	SBL1	439	剥片	GBA	YL	3.4	4.2	0.6	7.7	S17	-94,923.638	30,759.578	116.406
	SBL1	440	剥片	GBA	YL	2.3	0.9	0.3	0.5		-94,923.389	30,759.621	116.362
69-175	SBL1	441	石刃	GBA	YL	6.1	2.2	1.1	12.8		-94,923.340	30,759.685	116.368
	SBL1	442	剥片	F.H	YL	2.9	1.5	0.5	2.6		-94,923.598	30,759.804	116.453
	SBL1	443	砕片	GBA	YL	0.9	0.4	0.1	0.1		-94,923.728	30,759.750	116.326
	SBL1	444	剥片	GBA	YL	2.1	1.0	0.4	0.8		-94,923.819	30,759.827	116.318
	SBL1	445	剥片	F.H	YL	5.7	5.7	0.9	24.1	S16	-94,923.801	30,759.911	116.309
	SBL1	446	剥片	GBA	YL	1.4	2.1	0.7	1.5		-94,923.814	30,760.051	116.246
	SBL1	447	剥片	F.H	YL	2.3	2.0	0.6	2.1		-94,923.838	30,760.172	116.298
	SBL1	448	剥片	GBA	YL	2.9	2.7	0.6	3.4	S17	-94,923.341	30,759.955	116.396
	SBL1	449	剥片	GBA	YL	1.8	3.1	0.7	2.9	S4	-94,927.638	30,761.740	116.207
	SBL1	450	砕片	GBA	YL	0.8	0.5	0.1	0.1		-94,924.040	30,759.588	116.254
54-102	SBL1	451	掻器	Ob	YL	5.4	2.2	1.6	14.1	S18	-94,924.086	30,759.673	116.253
	GRID	2113									-94,903.612	30,749.863	117.646
	SBL1	452	剥片	F.H	YL	0.8	1.1	0.3	0.2		-94,923.990	30,759.862	116.398
98-294	SBL1	453	剥片	GBA	YL	3.0	7.5	1.7	30.2	S19	-94,924.063	30,759.899	116.320
	SBL1	454	剥片	F.H	YL	2.0	2.3	0.6	2.1		-94,924.401	30,759.626	116.327
99-295	SBL1	455	剥片	GBA	YL	4.9	4.3	0.6	9.3	S7	-94,924.491	30,759.820	116.256
54-99,98-294	SBL1	466	掻器	GBA	YL	2.6	1.8	1.0	4.4	S19	-94,924.753	30,763.452	116.198
50-75	SBL1	472	ナイフ形石器	GBA	YL	5.8	2.8	1.4	16.9	S26	-94,927.133	30,763.564	116.203
	SBL2	908									-94,920.117	30,767.244	116.544
	SBL1	473	剥片	GBA	YL	1.1	1.3	0.4	0.3		-94,927.268	30,763.574	116.248
	SBL1	474	剥片	GBA	YL	1.5	1.6	0.2	0.5		-94,922.817	30,760.470	116.382
	SBL1	475	剥片	F.H	YL	1.3	0.7	0.1	0.2		-94,925.237	30,758.606	116.185
	SBL1	476	剥片	GBA	YL	2.4	5.2	1.2	9.1		-94,923.352	30,760.507	116.307
	SBL1	477	剥片	GBA	YL	2.6	4.9	0.4	4.1		-94,924.258	30,761.393	116.126
70-188	SBL1	478	石刃	GBA	YL	5.9	1.7	0.7	5.4		-94,924.732	30,761.092	116.195
	SBL1	479	剥片	GBA	YL	2.5	1.0	0.8	1.6		-94,924.827	30,761.235	116.187
	SBL1	480	剥片	GBA	YL	2.0	1.2	0.5	1.1		-94,924.939	30,761.157	116.255
	SBL1	481	砕片	GBA	YL	0.5	1.3	0.2	0.1		-94,925.529	30,761.685	116.257
	SBL1	482	剥片	GBA	YL	1.4	0.9	0.1	0.2		-94,925.569	30,759.951	116.144
	SBL1	483	剥片	GBA	YL	1.8	2.5	0.4	1.7		-94,923.397	30,760.641	116.262
	SBL1	484	剥片	GBA	YL	1.7	1.5	0.4	0.8		-94,926.525	30,760.338	116.199
	SBL1	485	剥片	F.H	YL	1.2	1.3	0.3	0.4		-94,925.355	30,759.214	116.253
96-290	SBL1	486	剥片	GBA	YL	3.9	1.8	0.5	3.6	S1	-94,924.943	30,759.856	116.287
	SBL1	487	剥片	GBA	YL	2.1	0.9	0.5	0.5		-94,924.964	30,759.900	116.260
	SBL1	489	剥片	F.H	YL	3.0	1.9	0.7	2.9		-94,926.301	30,760.068	116.155
	SBL1	490	砕片	GBA	YL	1.6	0.7	0.2	0.1		-94,926.084	30,759.943	116.231
	SBL1	491	剥片	GBA	YL	0.9	0.8	0.2	0.2		-94,926.018	30,761.289	116.176
	SBL1	492	剥片	GBA	YL	2.2	3.0	0.7	5.5		-94,925.954	30,760.163	116.292
	SBL1	493	剥片	GBA	YL	3.0	2.7	0.7	4.5		-94,925.084	30,760.715	116.114
	SBL1	494	剥片	GBA	YL	2.2	1.1	0.5	1.1		-94,925.031	30,760.772	116.150
	SBL1	495	剥片	GBA	YL	1.0	1.5	0.4	0.6		-94,924.561	30,760.009	116.331
	SBL1	496	剥片	F.H	YL	0.7	1.2	0.4	0.2		-94,924.543	30,759.933	116.326
	SBL1	497	剥片	GBA	YL	3.5	3.0	0.6	5.7		-94,925.179	30,759.265	116.196
	SBL1	498	剥片	GBA	YL	1.6	1.0	0.3	0.4		-94,928.238	30,758.982	116.097
	SBL1	499	砕片	GBA	YL	0.5	0.4	0.1	0.0		-94,923.645	30,760.617	116.406
	SBL1	502	砕片	GBA	YL	0.9	0.4	0.2	0.1		-94,922.885	30,760.505	116.295
	SBL1	503	砕片	GBA	YL	0.6	0.3	0.2	0.0		-94,923.360	30,759.973	116.328
	SBL1	504	剥片	F.H	YL	1.7	1.1	0.5	0.7		-94,923.350	30,759.577	116.297
	SBL1	505	剥片	GBA	YL	1.6	0.9	0.3	0.4	S20	-94,923.357	30,759.713	116.250
	SBL1	506	剥片	GBA	YL	2.0	1.5	0.5	1.5		-94,924.073	30,759.549	116.240
47-55	SBL1	507	ナイフ形石器	F.H	YL	4.5	1.5	0.7	4.1		-94,925.049	30,759.144	116.154
	SBL1	508	剥片	GBA	YL	3.1	3.7	0.7	4.6		-94,923.617	30,760.647	116.341

第 26 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（5）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	SBL1	509	剥片	Ob	YL	1.3	0.9	0.2	0.2		-94,924.555	30,759.899	116.246
	SBL1	516	剥片	GBA	YL	0.6	1.1	0.4	0.3		-94,923.597	30,760.612	116.334
	SBL1	517	剥片	GBA	YL	1.0	1.1	0.3	0.2		-94,924.494	30,760.167	116.142
	SBL1	518	剥片	GBA	YL	0.8	1.7	0.4	0.6		-94,924.485	30,759.869	116.211
	SBL1	519	剥片	F.H	YL	2.8	1.4	0.5	1.3		-94,923.984	30,759.804	116.294
	SBL1	520	剥片	F.H	YL	0.9	0.9	0.2	0.2		-94,923.304	30,759.901	116.249
	SBL1	521	剥片	GBA	YL	2.0	2.1	0.4	1.0		-94,923.364	30,760.005	116.257
55-105	SBL1	522	掻器	GBA	YL	3.5	3.3	2.1	27.2		-94,923.610	30,759.541	116.351
	SBL1	523	剥片	F.H	YL	1.1	0.6	0.3	0.2		-94,926.687	30,759.397	116.177
	SBL1	524	剥片	GBA	YL	1.3	1.1	0.2	0.3		-94,927.270	30,759.392	116.087
	SBL1	525	剥片	GBA	YL	1.2	1.1	0.2	0.2		-94,927.006	30,760.480	116.143
71-195	SBL1	526	石刃	GBA	YL	5.6	2.8	0.9	13.0		-94,924.006	30,759.804	116.221
	SBL1	527	砕片	GBA	YL	0.6	0.2	0.2	0.0		-94,923.626	30,759.583	116.311
	SBL1	528	砕片	GBA	YL	1.0	0.5	0.2	0.1		-94,923.656	30,759.776	116.265
	SBL1	529	砕片	GBA	YL	0.8	0.7	0.3	0.1		-94,924.057	30,759.931	116.197
	SBL1	530	剥片	F.H	YL	1.1	1.1	0.2	0.2		-94,923.951	30,759.968	116.220
	SBL1	531	砕片	GBA	YL	0.4	0.5	0.1	0.0		-94,923.628	30,759.553	116.230
	SBL1	532	砕片	F.H	YL	0.8	0.6	0.3	0.1		-94,923.613	30,759.680	116.232
	SBL1	533	砕片	GBA	YL	1.1	0.9	0.1	0.1		-94,925.037	30,759.257	116.157
79-248,97-291	SBL1	534	石核	F.H	YL	5.0	4.7	3.5	106.8	S10	-94,923.336	30,760.639	116.282
	SBL1	599	剥片	GBA	YL	5.9	1.9	1.9	24.1	S2	-94,923.474	30,760.469	116.299
	SBL1	600	剥片	GBA	YL	3.3	6.7	0.7	11.7		-94,923.112	30,760.431	116.311
	SBL1	667	剥片	GBA	YL	1.3	1.3	0.3	0.4		-94,925.878	30,759.755	116.105
	SBL1	668	剥片	GBA	YL	1.2	1.0	0.3	0.2		-94,924.827	30,759.824	116.204
79-249	SBL1	669	石核	GBA	YL	5.0	3.9	2.2	50.0		-94,924.746	30,759.783	116.119
	SBL1	670	剥片	GBA	YL	0.9	1.2	0.3	0.2		-94,924.272	30,760.511	116.251
	SBL1	671	剥片	GBA	YL	1.2	1.1	0.2	0.2		-94,924.042	30,760.454	116.235
	SBL1	672	剥片	GBA	YL	1.2	0.7	0.5	0.2		-94,923.866	30,760.397	116.251
	SBL1	673	砕片	GBA	YL	1.1	0.4	0.1	0.1		-94,923.817	30,760.431	116.251
	SBL1	674	剥片	GBA	YL	1.8	0.9	0.5	0.8		-94,923.796	30,760.340	116.253
96-290	SBL1	675	剥片	GBA	YL	2.5	2.0	0.4	1.4	S1	-94,923.595	30,760.444	116.225
	SBL1	676	剥片	GBA	YL	1.0	0.7	0.3	0.2		-94,923.491	30,760.526	116.293
	SBL1	677	砕片	GBA	YL	0.3	0.5	0.1	0.0		-94,923.395	30,760.411	116.278
	SBL1	678	剥片	GBA	YL	0.6	1.0	0.5	0.3		-94,923.425	30,760.427	116.268
	SBL1	693	剥片	GBA	YL	1.3	1.6	0.3	0.5		-94,925.258	30,759.919	116.184
	SBL1	694	剥片	GBA	YL	2.0	2.5	0.6	2.0		-94,924.234	30,760.624	116.134
	SBL1	695	剥片	GBA	YL	2.5	4.1	0.6	5.2		-94,924.132	30,760.575	116.233
	SBL1	696	剥片	F.H	YL	1.5	2.0	0.2	0.7		-94,923.967	30,760.568	116.237
	SBL1	697	剥片	GBA	YL	3.1	2.8	1.1	6.7	S20	-94,923.606	30,760.769	116.253
	SBL1	698	剥片	GBA	YL	1.2	1.0	0.3	0.3		-94,923.363	30,760.655	116.222
	SBL1	699	剥片	GBA	YL	0.8	1.1	0.5	0.3		-94,923.352	30,760.565	116.241
	SBL1	700	砕片	GBA	YL	0.7	0.6	0.2	0.1		-94,923.192	30,760.560	116.234
	SBL1	701	剥片	F.H	YL	1.2	0.6	0.5	0.4		-94,923.067	30,760.551	116.230
43-15	SBL1	702	ナイフ形石器	F.H	YL	4.0	1.3	0.5	2.3		-94,923.056	30,760.740	116.235
	SBL1	705	剥片	GBA	YL	0.9	1.1	0.2	0.2		-94,923.628	30,760.363	116.217
	SBL1	706	剥片	GBA	YL	1.1	2.6	0.4	1.1		-94,923.621	30,760.513	116.212
	SBL1	707	剥片	F.H	YL	3.2	2.2	0.7	3.1		-94,923.568	30,760.585	116.208
50-77	SBL1	708	ナイフ形石器	GBA	YL	2.7	1.4	0.7	2.4		-94,923.556	30,760.646	116.236
	SBL1	709	剥片	GBA	YL	1.0	1.3	0.3	0.3		-94,923.181	30,760.507	116.226
	SBL2	827	剥片	F.H	YL	1.3	1.2	0.6	0.8		-94,923.569	30,767.858	116.476
	SBL2	828	剥片	GBA	YL	1.0	1.6	0.2	0.3		-94,923.312	30,767.947	116.324
50-79	SBL2	829	ナイフ形石器	GBA	YL	2.5	1.1	0.6	1.3		-94,923.094	30,768.237	116.312
	SBL2	830	剥片	GBA	YL	1.5	1.6	0.2	0.7		-94,923.679	30,767.139	116.327
	SBL2	831	砕片	GBA	YL	1.4	0.6	0.2	0.1		-94,923.350	30,766.759	116.351
	SBL2	832	剥片	F.H	YL	2.0	2.6	1.0	5.2		-94,923.322	30,766.584	116.446
	SBL2	833	砕片	GBA	YL	1.0	1.1	0.1	0.0		-94,923.412	30,766.158	116.312
	SBL2	834	剥片	GBA	YL	2.6	2.2	0.3	1.1		-94,923.182	30,765.498	116.263

第 27 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（6）

図№	調査区 遺構	遺物№	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合№	X座標	Y座標	Z座標
	SBL2	835	剥片	GBA	YL	2.6	2.4	0.7	3.2		-94,922.927	30,765.734	116.292
	SBL2	836	剥片	GBA	YL	1.4	1.3	0.3	0.5		-94,922.654	30,766.206	116.429
	SBL2	837	剥片	GBA	YL	2.2	1.2	0.2	0.6		-94,922.427	30,766.530	116.336
	SBL2	838	剥片	GBA	YL	1.9	1.0	0.3	0.4		-94,922.822	30,766.747	116.348
	SBL2	839	剥片	GBA	YL	2.4	1.8	0.7	3.3		-94,922.160	30,767.698	116.312
	SBL2	840	剥片	GBA	YL	2.2	1.6	0.2	0.6		-94,922.294	30,768.350	116.361
47-57	SBL2	841	ナイフ形石器	GBA	YL	4.1	2.2	0.9	7.4		-94,923.475	30,766.317	116.188
	SBL2	842	剥片	GBA	YL	4.3	3.2	0.7	7.0		-94,920.656	30,768.703	116.314
	SBL2	843	石刃	GBA	YL	3.3	1.3	0.4	1.5		-94,921.197	30,767.917	116.384
	SBL2	844	剥片	F.H	YL	4.2	1.2	0.7	2.5		-94,920.842	30,767.756	116.389
	SBL2	846	石刃	GBA	YL	2.6	1.8	0.3	1.8		-94,921.386	30,767.070	116.348
	SBL2	847	剥片	Ob	YL	4.3	1.7	1.0	7.6		-94,921.446	30,766.899	116.301
45-33	SBL2	848	ナイフ形石器	GBA	YL	2.9	1.1	0.6	2.0		-94,921.489	30,766.489	116.331
88-274	SBL2	849	石核	GBA	YL	3.5	2.6	1.2	9.1		-94,921.974	30,766.412	116.429
	SBL2	850	剥片	GBA	YL	2.4	1.8	0.3	0.8		-94,922.213	30,766.096	116.362
	SBL2	851	剥片	GBA	YL	1.4	1.9	0.4	1.0		-94,921.676	30,766.125	116.329
	SBL2	852	剥片	GBA	YL	2.2	2.0	0.3	1.2		-94,922.305	30,765.431	116.481
	SBL2	853	砕片	GBA	YL	0.7	0.6	0.2	0.1		-94,922.252	30,764.823	116.405
	SBL2	854	剥片	GBA	YL	4.0	4.3	1.1	11.1		-94,922.531	30,764.018	116.426
	SBL2	855	剥片	GBA	YL	1.6	2.2	0.3	0.7		-94,921.809	30,763.936	116.268
	SBL2	856	剥片	GBA	YL	3.0	1.8	0.4	2.3		-94,921.485	30,765.211	116.221
	SBL2	857	剥片	GBA	YL	1.2	2.4	0.3	0.8		-94,921.533	30,765.540	116.272
	SBL2	858	剥片	F.H	YL	2.6	3.6	0.5	3.8		-94,921.469	30,765.913	116.276
	SBL2	859	剥片	GBA	YL	1.4	1.6	0.2	0.4		-94,921.398	30,766.045	116.428
	SBL2	860	剥片	GBA	YL	1.0	1.1	0.1	0.2		-94,921.230	30,765.797	116.419
	SBL2	861	剥片	GBA	YL	1.4	0.9	0.2	0.3		-94,921.172	30,765.595	116.492
	SBL2	862	剥片	GBA	YL	3.5	2.8	0.6	6.3		-94,920.971	30,765.308	116.359
74-230	SBL2	863	石刃	GBA	YL	3.8	1.5	0.4	1.9		-94,920.509	30,765.220	116.315
	SBL2	864	石刃	GBA	YL	2.2	1.4	0.3	1.0		-94,920.637	30,765.522	116.427
74-233	SBL2	866	石刃	GBA	YL	3.3	1.8	0.6	4.4		-94,920.349	30,765.556	116.341
	SBL2	867	砕片	F.H	YL	0.0	0.0	0.0	0.0		-94,920.618	30,765.968	116.257
61-132	SBL2	868	削器	GBA	YL	5.1	3.3	1.2	22.0		-94,920.330	30,765.845	116.385
	SBL2	869	剥片	GBA	YL	2.6	2.9	1.0	4.2		-94,920.117	30,765.811	116.345
61-131	SBL2	870	削器	GBA	YL	5.3	2.2	0.9	9.5		-94,919.981	30,765.666	116.347
60-129	SBL2	871	削器	SR	YL	6.1	2.6	1.0	16.1		-94,919.682	30,765.501	116.354
	SBL2	872	石刃	GBA	YL	1.8	0.7	0.2	0.3		-94,919.631	30,765.299	116.341
74-235	SBL2	873	石刃	GBA	YL	3.3	0.8	0.4	1.3		-94,919.613	30,765.074	116.574
	SBL2	874	剥片	GBA	YL	1.8	1.5	0.5	1.6		-94,919.508	30,764.905	116.410
	SBL2	876	剥片	GBA	YL	2.3	2.4	0.2	1.1		-94,918.677	30,764.885	116.459
	SBL2	877	剥片	GBA	YL	1.6	1.6	0.2	0.4		-94,919.231	30,765.038	116.411
44-29	SBL2	878	ナイフ形石器	GBA	YL	2.9	1.9	0.6	3.0		-94,919.197	30,765.159	116.436
74-234	SBL2	879	石刃	GBA	YL	3.5	1.2	0.3	1.2		-94,919.144	30,765.527	116.454
	SBL2	880	剥片	F.H	YL	3.1	2.3	1.2	6.7		-94,919.223	30,765.747	116.446
	SBL2	881	砕片	GBA	YL	1.1	0.6	0.2	0.1		-94,919.370	30,765.833	116.396
	SBL2	882	剥片	GBA	YL	6.8	6.0	1.4	52.4		-94,919.526	30,766.079	116.398
	SBL2	883	剥片	GBA	YL	1.6	3.1	0.2	1.1		-94,919.668	30,765.932	116.362
	SBL2	884	剥片	GBA	YL	1.4	1.5	0.1	0.3		-94,919.828	30,765.991	116.318
	SBL2	885	剥片	GBA	YL	1.9	2.1	0.3	1.3		-94,919.719	30,766.066	116.354
70-187	SBL2	886	石刃	GBA	YL	6.0	2.5	0.9	9.9	S25	-94,919.659	30,766.130	116.403
		962									-94,918.236	30,767.379	116.488
	SBL2	887	剥片	GBA	YL	1.8	1.4	0.4	0.8		-94,919.515	30,766.246	116.432
	SBL2	888	剥片	GBA	YL	4.7	3.3	1.2	9.6		-94,919.773	30,766.261	116.538
	SBL2	889	砕片	Ob	YL	0.6	0.5	0.2	0.0		-94,919.923	30,766.265	116.616
	SBL2	890	剥片	GBA	YL	0.6	1.2	0.2	0.2		-94,919.843	30,766.502	116.446
	SBL2	891	剥片	GBA	YL	1.3	2.8	0.6	1.1		-94,920.110	30,766.339	116.476
74-226	SBL2	892	石刃	GBA	YL	4.3	2.4	0.3	9.0		-94,920.218	30,766.151	116.454
	SBL2	893	剥片	F.H	YL	1.3	0.8	0.3	0.3		-94,920.322	30,766.226	116.374

第 28 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（7）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	SBL2	894	剥片	GBA	YL	1.1	2.9	0.3	1.0		-94,920.265	30,766.360	116.330
70-183	SBL2	895	石刃	GBA	YL	6.3	2.8	1.0	14.4		-94,920.636	30,766.384	116.495
	SBL2	896	剥片	GBA	YL	1.8	1.0	1.0	0.2		-94,920.891	30,766.463	116.313
	SBL2	897	剥片	GBA	YL	1.3	1.0	0.3	0.3		-94,921.144	30,766.422	116.281
	SBL2	898	砕片	GBA	YL	1.5	0.7	0.1	0.1		-94,920.890	30,766.696	116.390
	SBL2	899	剥片	GBA	YL	3.0	3.4	0.9	5.2		-94,920.976	30,766.883	116.454
	SBL2	900	剥片	GBA	YL	2.2	2.6	0.6	3.9		-94,921.124	30,766.915	116.269
	SBL2	901	剥片	GBA	YL	2.1	1.4	0.3	0.8		-94,921.035	30,766.956	116.326
	SBL2	902	剥片	Ob	YL	3.7	1.8	0.3	1.5		-94,920.933	30,767.035	116.385
	SBL2	903	剥片	GBA	YL	1.9	0.9	0.2	0.4		-94,920.723	30,766.959	116.385
	SBL2	904	剥片	GBA	YL	0.8	1.6	0.3	0.3		-94,920.558	30,766.755	116.382
	SBL2	905	剥片	GBA	YL	4.6	3.6	1.9	33.0		-94,920.330	30,766.742	116.367
69-177	SBL2	906	石刃	GBA	YL	8.1	2.9	0.9	17.3		-94,920.256	30,766.888	116.389
	SBL2	907	剥片	F.H	YL	2.1	1.0	0.5	0.9		-94,920.662	30,767.210	116.397
	SBL2	909	剥片	Ob	YL	1.0	0.8	0.3	0.2		-94,919.914	30,767.227	116.632
	SBL2	910	剥片	GBA	YL	1.9	1.4	0.3	0.6		-94,919.656	30,767.291	116.655
	SBL2	911	剥片	F.H	YL	2.5	2.1	0.8	4.9		-94,919.052	30,767.610	116.620
42-8	SBL2	912	ナイフ形石器	GBA	YL	4.8	1.8	0.7	5.8		-94,919.430	30,767.239	116.400
	SBL2	913	剥片	GBA	YL	1.4	1.5	0.4	0.6		-94,919.854	30,766.968	116.381
	SBL2	914	剥片	GBA	YL	1.5	1.1	0.2	0.2		-94,919.732	30,766.823	116.461
50-78	SBL2	915	ナイフ形石器	GBA	YL	2.7	1.5	0.5	1.6		-94,920.054	30,766.849	116.363
	SBL2	916	剥片	GBA	YL	2.5	1.3	1.2	2.2		-94,919.185	30,766.499	116.441
	SBL2	917	剥片	GBA	YL	1.5	0.9	0.3	0.4		-94,918.909	30,766.202	116.424
	SBL2	918	剥片	GBA	YL	1.5	1.9	0.3	0.8		-94,918.271	30,766.262	116.433
74-229	SBL2	919	石刃	GBA	YL	4.1	1.7	0.4	3.5		-94,918.143	30,766.103	116.488
71-197	SBL2	939	石刃	F.H	YL	5.5	2.9	0.8	12.7		-94,920.332	30,766.228	116.336
42-2	SBL2	940	ナイフ形石器	GBA	YL	6.0	1.7	0.8	5.8	S23	-94,920.058	30,763.857	116.327
	GRID	762									-94,921.543	30,753.466	116.569
77-246	SBL2	941	石核	F.H	YL	5.3	6.3	3.3	126.5		-94,919.573	30,764.609	116.399
	SBL2	942	剥片	F.H	YL	2.4	2.8	0.8	4.2		-94,920.683	30,763.960	116.498
	SBL2	944	剥片	GBA	YL	2.2	1.0	0.1	0.3		-94,918.261	30,766.734	116.502
74-239	SBL2	963	石刃	GBA	YL	3.0	2.0	0.5	3.1		-94,919.933	30,766.482	116.312
51-83	SBL2	1224	ナイフ形石器	GBA	YL	3.4	2.2	0.9	6.7		-94,920.662	30,765.702	116.222
	SBL3	2079	剥片	Ob	YL	1.5	1.4	0.5	0.6		-94,910.645	30,762.522	117.053
	SBL3	2080	剥片	GBA	YL	2.5	3.0	0.8	4.8		-94,910.660	30,761.916	117.009
	SBL3	2081	剥片	Ob	YL	3.0	2.5	0.5	3.1		-94,910.266	30,761.723	117.108
	SBL3	2082	剥片	Ob	YL	1.4	1.7	1.0	1.6	S43	-94,909.733	30,761.521	117.064
	SBL3	2083	剥片	Ob	YL	3.6	4.8	1.7	21.4		-94,909.891	30,761.321	117.121
67-162	SBL3	2084	使用痕のある剥片	Ob	YL	5.6	2.9	1.2	18.2		-94,910.264	30,761.085	117.101
	SBL3	2085	剥片	Ob	YL	1.7	2.8	0.6	2.2		-94,910.018	30,760.351	117.098
	SBL3	2086	剥片	Ob	YL	1.6	0.9	0.5	0.9		-94,910.995	30,760.716	117.078
	SBL3	2087	剥片	Ob	YL	1.6	1.2	0.4	0.6		-94,911.040	30,760.821	117.066
	SBL3	2088	剥片	Ob	YL	3.8	2.8	1.7	21.0	S43	-94,910.901	30,761.190	117.162
	SBL3	2089	剥片	Ob	YL	1.8	2.0	0.5	0.7		-94,911.256	30,760.052	117.020
	SBL3	2090	剥片	Ob	YL	3.4	1.8	0.9	3.7		-94,911.330	30,760.337	116.975
	SBL3	2091	剥片	Ob	YL	1.8	0.9	0.3	0.6		-94,911.489	30,760.763	116.946
	SBL3	2092	剥片	Ob	YL	6.6	2.3	2.1	23.0		-94,911.623	30,760.821	117.073
	SBL3	2095	剥片	Ob	YL	2.3	2.1	0.5	2.5	S22	-94,911.714	30,762.064	117.011
65-154	SBL3	2096	加工痕のある剥片	Ob	YL	2.2	2.2	0.9	4.1		-94,911.640	30,762.337	116.933
	SBL3	2098	剥片	GBA	YL	2.5	1.9	0.5	1.9		-94,911.995	30,762.814	117.120
	SBL3	2149	砕片	Ob	YL	0.5	1.5	0.2	0.0		-94,911.260	30,761.608	116.955
	SBL4	779	剥片	Ob	YL	7.0	1.1	0.3	0.2		-94,914.622	30,751.986	117.120
	SBL4	780	使用痕のある剥片	Ob	YL	1.2	1.1	0.3	0.4		-94,914.762	30,752.032	117.065
	SBL4	782	剥片	Ob	YL	2.0	1.2	0.8	1.4		-94,914.843	30,752.484	117.101
	SBL4	783	剥片	Ob	YL	1.1	1.6	0.3	0.5		-94,914.724	30,752.945	116.957
53-95	SBL4	784	掻器	GBA	YL	3.4	2.4	0.9	8.4		-94,914.485	30,753.244	117.139
92-285	SBL5	4965	剥片	F.H	YL	6.5	2.2	1.2	16.1	S48	-94,896.594	30,725.032	118.455

第 29 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（8）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
92-285	SBL5	4966	剥片	F.H	YL	3.8	4.4	0.9	15.0	S48	-94,896.488	30,725.031	118.410
73-223	SBL5	4967	石刃	F.H	YL	4.8	1.7	0.6	5.2		-94,896.436	30,725.310	118.442
92-285	SBL5	4968	剥片	F.H	YL	4.9	4.5	1.0	20.9	S48	-94,896.015	30,725.436	118.568
75-241,92-285	SBL5	4969	石核	F.H	YL	7.5	7.4	6.1	347.1	S48	-94,895.402	30,725.692	118.567
92-285	SBL5	4972	剥片	F.H	YL	5.0	4.9	1.8	27.0	S48	-94,896.375	30,725.864	118.489
73-220	SBL5	4973	石刃	F.H	YL	3.1	1.5	0.3	1.3		-94,896.620	30,725.897	118.429
92-285	SBL5	4974	剥片	F.H	YL	6.1	6.2	1.5	47.3	S48	-94,896.700	30,726.054	118.444
92-285	SBL5	4975	剥片	F.H	YL	5.5	3.7	1.1	15.9	S48	-94,896.959	30,725.755	118.448
	SBL5	4976	剥片	F.H	YL	2.2	1.5	0.9	1.9		-94,896.985	30,725.663	118.319
	SBL5	4977	剥片	F.H	YL	2.9	2.1	0.7	3.2		-94,897.192	30,726.073	118.573
	SBL5	4978	剥片	F.H	YL	5.1	1.4	0.8	5.6		-94,897.602	30,725.949	118.516
	SBL5	6021	剥片	F.H	YL	2.1	1.2	0.3	0.7		-94,896.425	30,725.340	118.428
	SBL6	4910	ナイフ形石器	Ob	YL	2.0	1.5	0.8	1.7		-94,901.777	30,724.940	118.491
	SBL6	4933	剥片	GBA	YL	1.7	1.3	0.3	0.6		-94,901.552	30,723.923	118.286
	SBL6	4934	剥片	Ob	YL	1.1	1.3	0.6	0.9		-94,901.218	30,724.140	118.409
	SBL6	4935	剥片	Ob	YL	1.7	1.6	0.4	0.7		-94,900.301	30,723.975	118.344
	SBL6	4936	剥片	Ob	YL	2.8	1.3	0.5	1.5		-94,900.565	30,724.573	118.309
	SBL6	4937	剥片	F.H	YL	2.8	1.7	0.7	3.0		-94,900.269	30,725.098	118.386
	SBL6	4938	剥片	Ob	YL	1.0	1.4	0.3	0.4		-94,900.194	30,725.067	118.340
57-116	SBL6	4939	抉入石器	SR	YL	4.0	2.4	0.6	7.0		-94,900.687	30,725.570	118.285
	SBL6	4940	剥片	Ob	YL	2.5	1.5	0.5	1.7		-94,900.301	30,725.830	118.282
	SBL6	4943	剥片	Ob	YL	1.2	1.5	0.5	1.1		-94,901.323	30,725.814	118.406
	SBL6	4944	剥片	F.H	YL	4.2	6.0	2.6	75.2		-94,901.635	30,725.196	118.250
72-207	SBL6	4945	石刃	F.H	YL	4.6	2.2	0.8	10.2		-94,900.406	30,726.389	118.388
	SBL6	4946	剥片	F.H	YL	4.6	3.5	0.8	8.9		-94,900.825	30,727.129	118.222
	SBL6	4947	剥片	Ob	YL	1.9	1.8	0.8	1.6		-94,900.362	30,727.294	118.165
60-130	SBL6	4949	削器	Ob	YL	5.8	3.7	1.0	23.0		-94,899.768	30,727.699	118.359
45-41	SBL6	4950	ナイフ形石器	F.H	YL	2.8	0.9	0.6	1.7		-94,899.695	30,727.446	118.355
	SBL6	4951	剥片	F.H	YL	4.0	1.8	1.2	6.6		-94,899.698	30,726.399	118.210
	SBL6	4952	ナイフ形石器	F.H	YL	3.6	2.1	0.4	3.6		-94,899.914	30,726.207	118.266
	SBL6	4953	剥片	F.H	YL	3.3	3.1	0.8	5.0		-94,899.788	30,725.921	118.252
	SBL6	4955	剥片	Ob	YL	1.1	0.9	0.2	0.2		-94,899.828	30,723.726	118.304
	SBL6	5902	砕片	Ob	YL	1.0	0.9	0.1	0.1		-94,900.234	30,723.900	118.217
	SBL6	5903	剥片	Ob	YL	2.5	2.4	1.1	7.4		-94,900.376	30,726.506	118.201
	SBL6	5904	砕片	Ob	YL	0.8	0.8	0.1	0.1		-94,901.083	30,726.266	118.280
	SBL6	5972	砕片	Ob	YL	0.4	0.3	0.1	0.0		-94,901.064	30,725.460	118.276
58-119	SBL7	1123	彫器	SR	YL	3.4	2.1	0.6	5.5		-94,947.363	30,755.373	115.291
	SBL7	1124	剥片	GBA	YL	3.9	2.0	0.7	3.9		-94,948.149	30,755.527	115.161
	SBL7	1125	剥片	GBA	YL	2.3	0.9	0.4	0.7		-94,947.497	30,755.189	115.245
73-225	SBL7	1126	石刃	GBA	YL	4.4	2.2	0.5	4.8		-94,944.530	30,754.985	115.151
	SBL7	1127	剥片	GBA	YL	2.4	3.2	0.6	3.4		-94,944.780	30,755.104	115.156
	SBL7	1128	剥片	GBA	YL	4.5	3.5	0.9	7.2		-94,945.492	30,753.277	115.042
90-278	SBL7	1129	石核	GBA	YL	4.3	3.9	2.0	38.8		-94,945.207	30,756.288	115.177
42-9	SBL7	1130	ナイフ形石器	GBA	YL	4.8	2.0	0.8	8.3		-94,946.111	30,756.330	115.152
	SBL7	1131	剥片	GBA	YL	4.2	2.7	1.1	9.0		-94,946.420	30,756.140	115.029
55-104	SBL7	1132	掻器	GBA	YL	4.5	3.2	1.2	15.2		-94,946.701	30,756.200	114.993
	SBL7	1133	剥片	F.H	YL	4.2	2.2	7.0	5.4		-94,947.036	30,756.748	114.964
	SBL7	1134	剥片	GBA	YL	2.1	2.8	0.6	3.2		-94,947.224	30,756.642	115.129
	SBL7	1135	剥片	GBA	YL	0.8	1.5	0.6	0.8		-94,947.214	30,756.435	115.045
	SBL7	1136	剥片	GBA	YL	2.2	1.1	1.0	1.9		-94,947.577	30,756.385	115.059
	SBL7	1137	剥片	GBA	YL	4.0	3.5	1.4	20.1		-94,947.308	30,755.988	114.990
53-92	SBL7	1138	掻器	GBA	YL	4.5	2.3	1.2	13.4		-94,947.416	30,755.821	115.088
68-171	SBL7	1139	使用痕のある剥片	GBA	YL	3.8	2.6	0.6	5.8		-94,946.934	30,755.645	114.980
98-293	SBL7	1140	剥片	GBA	YL	2.1	2.1	0.4	1.2	S27	-94,946.772	30,755.554	115.029
	SBL7	1141	砕片	GBA	YL	1.2	0.6	0.1	0.1		-94,946.639	30,755.488	115.032
	SBL7	1142	剥片	GBA	YL	1.8	1.0	0.3	0.4		-94,946.665	30,755.374	115.069
86-269	SBL7	1143	石核	GBA	YL	4.1	3.4	2.0	31.5		-94,946.400	30,755.426	115.133

第 30 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（9）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
98-293	SBL7	1144	剥片	GBA	YL	1.7	1.7	0.8	1.3	S27	-94,946.419	30,755.549	114.975
	SBL7	1145	剥片	GBA	YL	3.8	3.8	1.1	10.9		-94,946.329	30,755.653	115.087
	SBL7	1146	剥片	F.H	YL	1.4	1.4	0.3	0.3		-94,946.412	30,755.662	114.993
87-270,97-292	SBL7	1147	石核	GBA	YL	3.9	2.6	2.3	27.9	S28	-94,946.277	30,755.781	115.032
	SBL7	1148	剥片	GBA	YL	1.0	0.8	0.2	0.2		-94,946.099	30,754.746	115.037
	SBL7	1149	剥片	GBA	YL	3.3	2.0	0.6	2.9		-94,945.757	30,754.216	115.068
56-114	SBL7	1151	掻器	GBA	YL	4.8	3.4	1.7	19.9		-94,946.924	30,754.004	115.214
	SBL7	1152	砕片	GBA	YL	0.3	0.8	0.1	0.0		-94,947.576	30,752.872	115.014
	SBL7	1153	剥片	GBA	YL	4.5	3.4	1.2	14.0		-94,947.550	30,752.947	114.959
	SBL7	1154	剥片	GBA	YL	2.8	1.4	0.3	1.1		-94,948.548	30,753.331	114.935
	SBL7	1155	剥片	GBA	YL	1.5	1.6	0.6	1.0		-94,948.369	30,753.976	114.871
	SBL7	1156	剥片	GBA	YL	1.4	2.2	0.5	1.6		-94,947.328	30,753.868	115.076
	SBL7	1157	砕片	Ob	YL	1.4	0.5	0.1	0.1		-94,947.547	30,754.142	115.057
	SBL7	1158	剥片	GBA	YL	3.6	4.5	0.8	6.8		-94,947.273	30,754.402	114.970
	SBL7	1159	剥片	GBA	YL	1.9	2.0	0.4	1.0		-94,947.268	30,755.017	115.075
	SBL7	1160	剥片	F.H	YL	3.2	4.6	1.5	15.6		-94,947.633	30,755.041	115.132
	SBL7	1161	剥片	GBA	YL	0.8	1.6	0.3	0.3		-94,948.088	30,755.058	114.940
	SBL7	1162	剥片	GBA	YL	3.5	1.3	0.6	1.8		-94,948.067	30,755.279	114.962
	SBL7	1163	剥片	F.H	YL	1.4	1.1	0.4	0.5		-94,949.117	30,754.797	114.855
74-227	SBL7	1164	石刃	GBA	YL	4.2	2.4	1.0	8.6		-94,949.095	30,755.256	114.935
56-112	SBL7	1165	掻器	GBA	YL	3.4	3.9	2.0	25.6		-94,948.728	30,755.697	114.902
	SBL7	1166	剥片	GBA	YL	2.9	1.1	0.7	1.3		-94,949.216	30,756.247	114.907
68-172	SBL7	1167	使用痕のある剥片	GBA	YL	2.5	2.5	0.8	5.1		-94,948.451	30,756.014	114.869
	SBL7	1168	剥片	GBA	YL	1.6	1.4	0.3	0.5		-94,948.277	30,755.646	114.961
86-267	SBL7	1169	石核	GBA	YL	4.5	3.0	2.6	28.5		-94,948.125	30,755.681	115.034
72-208	SBL7	1170	石刃	GBA	YL	4.3	2.7	1.2	9.6		-94,947.949	30,755.848	115.050
43-10	SBL7	1171	ナイフ形石器	GBA	YL	4.5	1.9	0.9	6.0		-94,947.800	30,755.475	114.937
	SBL7	1172	石刃	GBA	YL	2.3	1.5	0.5	1.5		-94,947.548	30,755.387	115.074
83-259	SBL7	1173	石核	F.H	YL	6.0	3.6	3.3	92.2		-94,945.800	30,756.100	115.055
53-90	SBL7	1174	掻器	GBA	YL	5.1	2.2	0.6	5.8		-94,946.903	30,754.697	115.036
69-174	SBL7	1175	石刃	GBA	YL	6.9	1.5	0.7	7.6		-94,946.732	30,755.089	115.015
81-255	SBL7	1176	石核	GBA	YL	3.9	3.1	2.2	29.9		-94,947.875	30,754.498	114.875
	SBL7	1177	剥片	GBA	YL	1.6	1.1	0.5	0.5		-94,948.142	30,755.607	114.875
	SBL7	1179	剥片	GBA	YL	1.8	1.4	0.5	0.9		-94,946.086	30,754.897	114.959
74-236	SBL7	1180	石刃	GBA	YL	3.1	1.2	0.3	1.5		-94,945.790	30,756.009	114.976
	SBL7	1181	剥片	GBA	YL	2.7	1.6	0.6	2.4		-94,948.272	30,755.770	114.839
	SBL7	1182	剥片	Ob	YL	1.5	0.9	0.2	0.3		-94,946.577	30,755.903	114.930
	SBL7	1183	剥片	GBA	YL	2.0	2.4	0.5	1.6		-94,947.355	30,753.842	114.990
	SBL7	1184	剥片	GBA	YL	1.2	1.7	0.3	0.4		-94,949.496	30,753.921	114.824
	SBL7	1185	剥片	GBA	YL	5.5	3.9	0.8	15.5		-94,947.733	30,754.056	114.843
	SBL7	1213	剥片	GBA	YL	2.1	1.5	0.4	1.2		-94,946.795	30,756.173	114.834
55-103,102-299	SBL7	1214	掻器	GBA	YL	3.2	3.9	1.3	15.9	S9	-94,947.415	30,756.074	114.860
65-148	SBL7	1215	加工痕のある剥片	GBA	YL	2.3	2.7	0.6	3.4		-94,947.241	30,754.724	114.830
	SBL7	1216	剥片	GBA	YL	1.4	2.1	0.3	1.2		-94,947.097	30,753.818	114.853
54-98	SBL7	1217	掻器	GBA	YL	2.5	3.2	0.8	6.0		-94,946.528	30,753.824	114.896
	SBL7	1278	剥片	GBA	YL	3.9	3.1	0.8	12.2		-94,947.349	30,755.782	114.928
55-108	SBL7	1317	掻器	GBA	YL	4.0	3.1	1.2	15.5		-94,947.392	30,755.578	114.911
	SBL7	1332	砕片	GBA	YL	0.5	1.0	0.2	0.1		-94,946.936	30,755.669	114.981
	SBL7	1333	剥片	GBA	YL	1.4	1.6	0.2	0.4		-94,946.730	30,755.320	114.985
	SBL7	1334	剥片	GBA	YL	2.5	1.1	0.3	0.8		-94,946.548	30,755.145	115.008
	SBL8	1353	剥片	GBA	YL	2.0	1.6	0.6	1.7		-94,934.920	30,702.243	117.395
47-61	SBL8	1354	ナイフ形石器	GBA	YL	3.4	1.9	0.5	2.8		-94,934.652	30,702.500	117.308
	SBL8	1356	剥片	F.H	YL	3.0	3.9	1.3	13.9		-94,934.201	30,702.345	117.577
	SBL8	1357	剥片	GBA	YL	1.1	1.1	0.3	0.3		-94,933.979	30,702.637	117.474
	SBL8	1358	剥片	F.H	YL	1.4	1.4	0.5	0.9		-94,934.037	30,702.557	117.350
	SBL8	1362	剥片	F.H	YL	0.7	1.2	0.3	0.3		-94,933.166	30,702.536	117.480
	SBL8	1363	剥片	F.H	YL	1.3	2.0	0.7	1.1		-94,933.386	30,702.767	117.390

第 31 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（10）

図№	調査区 遺構	遺物№	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合№	X座標	Y座標	Z座標
	SBL8	1364	剥片	GBA	YL	2.1	2.1	1.0	4.3		-94,933.404	30,703.166	117.433
	SBL8	1365	加工痕のある剥片	GBA	YL	1.6	1.2	0.3	0.6		-94,933.001	30,703.268	117.618
69-179	SBL8	1366	石刃	GBA	YL	7.0	2.1	0.9	12.9		-94,933.533	30,703.462	117.393
50-80	SBL8	1367	ナイフ形石器	GBA	YL	2.0	1.4	0.3	1.1		-94,934.109	30,703.407	117.491
72-204,93-286	SBL8	1368	石刃	F.H	YL	5.2	1.9	0.9	8.7	S29	-94,934.569	30,703.394	117.420
		1369									-94,934.616	30,703.430	117.420
	SBL8	1370	剥片	F.H	YL	0.9	1.2	0.2	0.3		-94,933.992	30,703.861	117.381
	SBL8	1371	砕片	F.H	YL	0.0	0.0	0.0	0.0		-94,933.635	30,703.683	117.430
	SBL8	1372	剥片	GBA	YL	1.6	2.5	0.7	2.4		-94,933.122	30,703.595	117.463
	SBL8	1373	剥片	GBA	YL	1.5	1.0	0.4	0.7		-94,932.861	30,703.574	117.486
	SBL8	1374	剥片	GBA	YL	2.7	1.9	0.5	1.8		-94,933.316	30,703.961	117.588
	SBL8	1375	剥片	F.H	YL	2.1	1.4	0.3	0.6	S30	-94,933.013	30,703.956	117.481
	SBL8	1377	剥片	F.H	YL	2.4	1.9	0.7	2.2	S31	-94,932.823	30,704.376	117.462
	SBL8	1378	剥片	GBA	YL	2.1	2.3	0.8	2.5		-94,933.034	30,704.402	117.361
	SBL8	1379	剥片	F.H	YL	2.2	2.7	0.8	3.8	S31	-94,932.888	30,704.660	117.421
	SBL8	1380	剥片	F.H	YL	3.1	3.0	1.2	9.4		-94,932.663	30,704.742	117.508
65-147	SBL8	1381	加工痕のある剥片	GBA	YL	3.9	2.4	1.4	13.0		-94,932.310	30,704.330	117.520
	SBL8	1382	剥片	GBA	YL	4.3	2.3	0.9	8.6		-94,932.221	30,704.261	117.540
	SBL8	1383	剥片	GBA	YL	2.3	1.9	0.9	3.3	S32	-94,932.446	30,704.111	117.527
	SBL8	1384	剥片	F.H	YL	3.4	3.6	1.2	13.6		-94,932.330	30,704.036	117.523
	SBL8	1385	剥片	F.H	YL	2.7	2.2	0.7	2.3		-94,932.239	30,703.689	117.579
69-176	SBL8	1386	石刃	F.H	YL	8.3	3.6	1.7	56.6		-94,932.150	30,703.964	117.540
	SBL8	1387	剥片	GBA	YL	3.6	3.7	0.7	11.1		-94,931.795	30,704.055	117.582
	SBL8	1388	砕片	Ob	YL	0.8	1.1	0.2	0.1		-94,931.672	30,704.054	117.498
	SBL8	1389	剥片	GBA	YL	2.0	3.1	0.7	4.5		-94,931.343	30,704.024	117.562
	SBL8	1390	剥片	F.H	YL	5.1	2.8	0.9	14.5		-94,931.699	30,704.177	117.455
	SBL8	1391	剥片	F.H	YL	5.2	2.7	0.7	8.1		-94,931.232	30,704.553	117.544
65-146	SBL8	1392	加工痕のある剥片	GBA	YL	4.3	3.0	0.8	10.9		-94,931.236	30,704.665	117.576
	SBL8	1393	剥片	F.H	YL	4.3	3.6	1.2	16.1		-94,931.240	30,704.784	117.583
	SBL8	1394	剥片	F.H	YL	2.2	2.2	0.5	1.7		-94,931.149	30,704.909	117.429
	SBL8	1395	剥片	GBA	YL	3.2	5.1	1.0	11.9		-94,930.703	30,705.210	117.539
46-53	SBL8	1396	ナイフ形石器	GBA	YL	7.2	1.9	0.8	11.1		-94,930.945	30,706.073	117.470
101-297	SBL8	1397	剥片	F.H	YL	5.3	2.4	1.4	16.3	S33	-94,931.124	30,705.940	117.470
69-178	SBL8	1398	石刃	GBA	YL	7.0	2.0	0.9	10.4		-94,931.396	30,706.278	117.464
	SBL8	1399	剥片	GBA	YL	1.6	2.3	1.6	3.5		-94,931.540	30,706.631	117.485
72-209	SBL8	1400	石刃	F.H	YL	4.4	1.6	0.9	7.4		-94,932.290	30,706.230	117.292
71-196	SBL8	1401	石刃	GBA	YL	6.0	3.4	1.2	19.0		-94,932.225	30,705.778	117.334
	SBL8	1402	剥片	F.H	YL	7.0	1.5	1.4	9.1		-94,931.850	30,705.416	117.444
	SBL8	1403	剥片	F.H	YL	2.4	3.9	0.7	4.8		-94,931.869	30,705.115	117.496
	SBL8	1404	剥片	F.H	YL	3.3	3.9	1.5	14.7		-94,931.775	30,705.000	117.567
	SBL8	1405	剥片	GBA	YL	4.9	2.3	0.5	6.5		-94,932.025	30,704.619	117.582
91-283	SBL8	1406	石核	Ob	YL	2.3	1.5	1.9	6.9		-94,931.954	30,704.540	117.534
	SBL8	1407	剥片	F.H	YL	5.5	2.9	1.1	14.8		-94,932.095	30,704.240	117.524
	SBL8	1408	剥片	Ch	YL	1.2	1.2	0.3	0.4		-94,932.177	30,704.698	117.419
	SBL8	1409	剥片	F.H	YL	1.2	1.4	0.5	0.6		-94,932.123	30,705.038	117.446
	SBL8	1410	剥片	GBA	YL	1.8	1.0	0.2	0.3		-94,932.331	30,705.099	117.465
	SBL8	1411	剥片	GBA	YL	3.9	1.9	0.6	4.1		-94,932.715	30,705.174	117.472
	SBL8	1412	剥片	F.H	YL	4.2	4.4	0.8	10.5		-94,932.524	30,705.906	117.548
	SBL8	1413	剥片	F.H	YL	5.2	1.1	0.6	3.6		-94,932.658	30,705.947	117.423
67-165	SBL8	1414	使用痕のある剥片	Cha	YL	5.1	2.0	1.0	11.1		-94,932.367	30,706.006	117.300
69-182	SBL8	1415	石刃	GBA	YL	6.3	2.9	1.8	18.5		-94,932.718	30,706.324	117.514
	SBL8	1416	剥片	GBA	YL	3.7	2.3	0.9	7.3		-94,933.048	30,706.253	117.291
	SBL8	1417	剥片	GBA	YL	3.3	3.1	0.5	2.9		-94,932.843	30,706.831	117.390
	SBL8	1418	剥片	F.H	YL	2.9	2.0	0.6	2.4		-94,932.510	30,707.406	117.301
	SBL8	1419	剥片	F.H	YL	1.6	1.3	0.2	0.5		-94,932.742	30,707.290	117.297
64-143	SBL8	1420	加工痕のある剥片	GBA	YL	4.7	2.1	0.9	7.4		-94,933.213	30,707.392	117.469
	SBL8	1421	剥片	GBA	YL	2.5	2.7	0.5	4.6		-94,933.474	30,707.310	117.458

第 32 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（11）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	SBL8	1422	剥片	GBA	YL	2.9	5.0	1.7	16.1		-94,933.458	30,707.634	117.385
	SBL8	1442	剥片	GBA	YL	4.6	2.7	1.3	6.8		-94,933.593	30,706.032	117.492
	SBL8	1443	剥片	GBA	YL	3.8	3.0	1.1	4.4		-94,933.516	30,706.106	117.473
61-137	SBL8	1444	削器	Ch	YL	3.3	2.4	1.1	7.2		-94,932.660	30,706.340	117.311
	SBL8	1445	剥片	F.H	YL	3.2	2.8	0.9	1.9		-94,931.557	30,706.628	117.469
	SBL8	1446	剥片	GBA	YL	3.1	4.1	2.4	16.4		-94,932.206	30,703.601	117.489
69-180	SBL8	1449	石刃	F.H	YL	7.1	2.8	0.8	16.2		-94,931.192	30,704.633	117.474
	SBL8	1450	剥片	F.H	YL	1.3	1.3	0.3	0.4	S30	-94,933.018	30,703.921	117.481
	SBL8	1451	剥片	GBA	YL	2.7	3.3	0.7	6.9		-94,932.277	30,705.109	117.345
	SBL8	1452	剥片	F.H	YL	3.4	1.6	0.6	1.9		-94,932.234	30,705.448	117.316
73-221	SBL9	1504	石刃	GBA	YL	6.4	2.0	0.9	9.8		-94,945.125	30,735.741	115.604
	SBL9	1506	剥片	GBA	YL	2.3	1.2	0.5	1.2	S34	-94,944.233	30,738.278	115.607
	SBL9	1507	剥片	F.H	YL	1.9	1.1	0.4	0.8		-94,944.553	30,737.891	115.553
70-190	SBL9	1508	石刃	GBA	YL	6.0	2.4	0.6	7.9		-94,944.637	30,737.301	115.561
91-284	SBL9	1509	石核	Ob	YL	2.1	2.2	2.0	7.2		-94,944.917	30,737.130	115.547
72-206	SBL9	1510	石刃	F.H	YL	4.7	2.3	1.0	8.0		-94,945.293	30,736.486	115.525
54-101	SBL9	1512	掻器	GBA	YL	5.4	4.7	2.0	51.2		-94,945.653	30,737.369	115.441
55-107	SBL9	1513	掻器	GBA	YL	4.1	3.3	0.7	10.8		-94,945.553	30,737.342	115.395
	SBL9	1514	剥片	GBA	YL	3.4	2.9	0.6	4.4		-94,945.545	30,737.474	115.393
90-280	SBL9	1515	石核	GBA	YL	2.8	5.5	2.4	33.4		-94,945.184	30,737.508	115.446
70-189,94-287	SBL9	1516	石刃	F.H	YL	5.8	2.6	1.1	16.8	S35	-94,945.273	30,737.701	115.452
96-289	SBL9	1517	剥片	F.H	YL	2.7	4.3	0.7	7.6	S36	-94,945.057	30,737.761	115.522
72-201	SBL9	1518	石刃	GBA	YL	5.4	3.3	0.8	13.4		-94,944.985	30,738.159	115.600
70-191	SBL9	1519	石刃	F.H	YL	5.9	2.5	0.9	3.7	S37	-94,945.537	30,738.110	115.397
	GRID	1496									-94,941.560	30,744.230	115.535
	SBL9	1520	剥片	GBA	YL	4.5	4.4	1.3	14.9		-94,945.610	30,738.155	115.409
	SBL9	1521	ナイフ形石器	F.H	YL	2.7	1.5	0.6	2.5		-94,945.860	30,738.449	115.401
50-70	SBL9	1522	ナイフ形石器	GBA	YL	3.1	1.7	0.7	3.4		-94,946.090	30,738.733	115.409
65-145	SBL9	1523	加工痕のある剥片	F.H	YL	4.8	3.2	1.1	18.4		-94,946.125	30,738.794	115.405
	SBL9	1524	剥片	F.H	YL	0.9	1.4	0.4	0.6		-94,945.846	30,738.910	115.312
50-69	SBL9	1525	ナイフ形石器	GBA	YL	4.1	2.0	0.6	4.8		-94,945.467	30,739.002	115.483
	SBL9	1526	剥片	GBA	YL	1.9	1.3	0.4	0.5		-94,945.612	30,739.090	115.344
84-261	SBL9	1527	石核	F.H	YL	3.7	5.8	2.0	58.8		-94,945.972	30,739.096	115.380
	SBL9	1528	剥片	GBA	YL	1.7	2.4	0.4	1.0		-94,946.185	30,739.082	115.314
	SBL9	1529	剥片	F.H	YL	3.9	3.0	2.3	16.4	S38	-94,946.350	30,739.489	115.376
	SBL9	1530	剥片	F.H	YL	4.4	2.9	1.5	5.8		-94,946.177	30,739.539	115.468
	SBL9	1531	剥片	F.H	YL	3.0	3.1	1.1	3.8		-94,946.099	30,739.763	115.451
	SBL9	1532	剥片	GBA	YL	5.1	2.9	1.2	8.1		-94,945.789	30,740.191	115.466
49-68	SBL9	1534	ナイフ形石器	GBA	YL	3.5	2.0	0.4	2.9		-94,944.829	30,740.125	115.509
	SBL9	1536	剥片	F.H	YL	3.3	2.3	1.2	3.7		-94,946.275	30,740.901	115.354
	SBL9	1537	剥片	F.H	YL	4.7	3.2	1.7	25.3	S38	-94,946.271	30,740.550	115.365
	SBL9	1538	剥片	GBA	YL	1.6	2.2	0.7	1.6		-94,946.284	30,742.798	115.417
83-260,96-289	SBL9	1539	石核	F.H	YL	5.8	5.5	2.5	101.7	S36	-94,945.835	30,738.375	115.394
		1819									-94,945.905	30,736.516	115.396
82-256	SBL9	1540	石核	F.H	YL	7.8	5.1	5.0	284.6		-94,946.285	30,740.148	115.351
	SBL9	1550	剥片	GBA	YL	1.6	1.9	0.5	1.3		-94,945.784	30,738.503	115.310
80-251	SBL9	1591	石核	F.H	YL	4.2	3.9	0.4	67.6		-94,946.080	30,738.406	115.421
	SBL9	1672	剥片	F.H	YL	2.4	2.5	0.8	3.0	S44	-94,949.360	30,739.084	115.498
	SBL9	1756	剥片	F.H	YL	3.7	2.4	0.7	5.3		-94,946.544	30,739.927	115.338
	SBL9	1757	剥片	F.H	YL	2.7	2.3	0.9	4.3	S40	-94,947.074	30,740.182	115.378
	SBL9	1758	剥片	F.H	YL	4.0	1.3	0.4	1.8		-94,946.802	30,739.684	115.354
96-289	SBL9	1759	剥片	F.H	YL	3.8	1.8	0.3	2.4	S36	-94,946.946	30,739.345	115.489
	SBL9	1760	剥片	GBA	YL	1.9	2.8	0.6	2.3		-94,946.743	30,739.185	115.440
	SBL9	1761	剥片	F.H	YL	5.2	4.2	1.4	32.0		-94,946.569	30,739.135	115.451
	SBL9	1762	剥片	F.H	YL	2.1	1.4	0.5	1.4		-94,946.622	30,739.061	115.446
	SBL9	1763	剥片	GBA	YL	3.4	5.1	1.0	13.4	S34	-94,946.789	30,739.067	115.380
53-91	SBL9	1764	掻器	GBA	YL	4.8	2.7	0.7	10.4		-94,946.847	30,738.937	115.379

第 33 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（12）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	SBL9	1765	剥片	GBA	YL	1.4	1.6	0.3	0.7		-94,947.440	30,738.950	115.435
	SBL9	1766	剥片	F.H	YL	2.8	2.4	0.7	4.3		-94,947.625	30,739.186	115.417
	SBL9	1767	剥片	GBA	YL	1.5	1.4	0.4	0.8		-94,947.805	30,739.452	115.470
	SBL9	1768	石刃	GBA	YL	3.6	1.6	0.4	2.2		-94,947.951	30,739.397	115.431
	SBL9	1769	剥片	F.H	YL	1.9	1.6	0.4	1.0		-94,948.551	30,739.564	115.429
	SBL9	1770	剥片	GBA	YL	1.9	1.1	0.2	0.5		-94,947.976	30,740.168	115.403
	SBL9	1771	剥片	GBA	YL	1.4	2.2	0.5	1.1		-94,948.040	30,738.136	115.310
	SBL9	1772	剥片	F.H	YL	2.6	2.8	0.5	2.3		-94,948.082	30,738.032	115.335
	SBL9	1773	剥片	F.H	YL	1.0	1.2	0.2	0.2		-94,947.596	30,738.265	115.305
56-110	SBL9	1774	掻器	GBA	YL	4.1	3.5	1.0	13.3		-94,947.293	30,738.648	115.283
	SBL9	1775	剥片	GBA	YL	2.3	2.7	0.6	2.7		-94,947.078	30,738.628	115.497
	SBL9	1776	剥片	GBA	YL	2.6	2.1	0.6	2.6		-94,947.203	30,738.441	115.561
	SBL9	1777	剥片	F.H	YL	3.3	2.7	0.7	5.2		-94,947.282	30,738.247	115.447
	SBL9	1778	砕片	F.H	YL	0.5	0.8	0.1	0.0		-94,947.302	30,738.141	115.431
	SBL9	1779	剥片	GBA	YL	1.9	1.0	0.2	0.4		-94,947.196	30,738.126	115.414
	SBL9	1780	剥片	GBA	YL	1.4	1.6	0.3	0.6		-94,947.070	30,738.312	115.373
	SBL9	1781	剥片	GBA	YL	2.4	2.8	0.7	3.1		-94,946.998	30,738.265	115.342
	SBL9	1782	剥片	F.H	YL	4.9	3.5	1.0	15.5		-94,946.781	30,738.098	115.443
	SBL9	1783	剥片	F.H	YL	3.3	2.6	0.7	5.4		-94,946.608	30,738.568	115.558
	SBL9	1784	剥片	GBA	YL	2.5	1.7	0.2	1.0		-94,946.488	30,738.250	115.385
	SBL9	1785	剥片	GBA	YL	2.3	0.8	0.4	0.7		-94,946.357	30,738.353	115.361
	SBL9	1786	剥片	F.H	YL	3.0	1.9	0.4	2.3		-94,946.342	30,738.561	115.362
	SBL9	1787	剥片	F.H	YL	2.0	1.7	1.4	3.6		-94,946.172	30,738.487	115.362
	SBL9	1789	剥片	GBA	YL	1.2	1.0	0.3	0.4		-94,945.906	30,738.053	115.347
	SBL9	1790	砕片	GBA	YL	0.7	0.7	0.2	0.0		-94,946.414	30,738.021	115.395
72-203	SBL9	1791	石刃	GBA	YL	5.1	3.4	1.2	19.9		-94,946.325	30,737.659	115.484
	SBL9	1792	剥片	GBA	YL	4.2	4.6	1.3	14.9		-94,946.511	30,737.821	115.383
73-216	SBL9	1793	石刃	F.H	YL	3.8	2.7	0.7	4.3		-94,946.570	30,737.766	115.440
	SBL9	1795	剥片	F.H	YL	3.5	6.2	1.2	18.1	S39	-94,946.536	30,737.598	115.376
	SBL9	1796	剥片	F.H	YL	2.9	1.8	0.6	2.6	S39	-94,946.636	30,737.554	115.369
	SBL9	1798	剥片	F.H	YL	1.0	1.2	0.4	0.3		-94,946.826	30,737.616	115.498
	SBL9	1799	剥片	F.H	YL	5.6	2.9	0.9	12.8		-94,946.870	30,737.565	115.503
	SBL9	1800	剥片	F.H	YL	3.7	2.0	0.4	2.7		-94,947.268	30,737.674	115.464
	SBL9	1801	剥片	GBA	YL	2.1	1.7	0.8	2.7		-94,945.892	30,737.348	115.358
	SBL9	1802	剥片	F.H	YL	1.8	1.0	0.4	0.5		-94,946.140	30,737.072	115.446
66-158,101-297	SBL9	1803	使用痕のある剥片	F.H	YL	6.9	3.2	1.0	21.8	S33	-94,945.782	30,736.786	115.484
	SBL9	1804	剥片	GBA	YL	2.0	3.3	0.6	4.7		-94,946.680	30,737.220	115.461
	SBL9	1806	石刃	GBA	YL	4.7	2.8	1.4	17.6		-94,947.297	30,737.102	115.401
	SBL9	1807	剥片	F.H	YL	1.9	2.2	0.6	2.7		-94,947.900	30,736.873	115.432
	SBL9	1808	剥片	GBA	YL	1.9	2.8	0.4	1.8		-94,947.156	30,735.854	115.563
	SBL9	1809	剥片	GBA	YL	5.2	3.2	1.2	12.0		-94,947.086	30,735.922	115.371
98-293	SBL9	1810	剥片	GBA	YL	3.0	3.1	0.9	7.0	S27	-94,947.581	30,735.212	115.636
55-106	SBL9	1811	掻器	GBA	YL	4.0	1.6	0.8	4.6		-94,948.384	30,737.179	115.362
53-96	SBL9	1812	掻器	GBA	YL	3.2	2.2	0.5	4.1		-94,947.713	30,737.661	115.284
	SBL9	1813	剥片	GBA	YL	1.6	1.9	0.6	2.0		-94,947.909	30,737.655	115.284
	SBL9	1814	剥片	GBA	YL	2.6	1.3	0.5	1.2		-94,947.420	30,737.662	115.448
94-287	SBL9	1815	剥片	F.H	YL	2.0	2.3	0.8	3.2	S35	-94,947.327	30,737.744	115.559
	SBL9	1816	剥片	F.H	YL	0.9	0.4	0.3	0.2		-94,948.979	30,739.861	115.329
54-100,93-286	SBL9	1817	掻器	F.H	YL	6.4	5.3	1.8	72.3	S29	-94,947.645	30,738.578	115.313
	SBL9	1818	剥片	F.H	YL	4.6	2.6	2.3	35.3	S41	-94,947.246	30,737.335	115.296
76-242	SBL9	1820	石核	GBA	YL	7.7	4.7	3.8	137.8		-94,947.795	30,738.873	115.273
	SBL9	1821	剥片	GBA	YL	4.7	4.2	2.0	27.8		-94,946.995	30,738.516	115.376
56-115,98-293	SBL9	1822	掻器	GBA	YL	3.9	3.7	2.0	27.2	S27	-94,946.854	30,738.142	115.391
	SBL9	1823	剥片	F.H	YL	1.0	1.2	0.2	0.3		-94,946.814	30,737.513	115.384
	SBL9	1824	剥片	F.H	YL	6.4	2.4	1.1	15.3		-94,946.583	30,737.913	115.402
	SBL9	1825	剥片	F.H	YL	1.7	0.9	1.0	1.3	S40	-94,947.075	30,740.164	115.346
	SBL9	1826	剥片	F.H	YL	3.9	3.1	0.8	10.5		-94,947.342	30,738.288	115.281

第 34 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（13）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	SBL9	1827	剥片	GBA	YL	1.4	0.5	0.1	0.2		-94,946.984	30,739.330	115.385
	SBL9	1828	剥片	GBA	YL	1.1	0.9	0.6	0.5		-94,947.318	30,737.134	115.346
	SBL9	1830	剥片	F.H	YL	4.2	4.0	1.1	15.0		-94,945.974	30,736.722	115.513
	SBL9	1831	砕片	F.H	YL	0.0	0.0	0.0	0.0		-94,947.896	30,736.875	115.427
	SBL9	1832	剥片	F.H	YL	5.7	3.3	1.1	18.8		-94,946.575	30,738.542	115.385
73-213	SBL9	1833	石刃	GBA	YL	4.2	1.8	0.5	4.5		-94,945.404	30,735.131	115.462
	SBL9	1834	剥片	GBA	YL	2.6	3.0	0.5	3.6		-94,946.388	30,734.793	115.432
98-293	SBL9	1835	剥片	GBA	YL	3.3	3.0	0.9	6.6	S27	-94,946.296	30,735.220	115.456
	SBL9	1836	剥片	GBA	YL	2.1	3.4	0.5	2.4		-94,946.328	30,737.623	115.386
	SBL9	1837	剥片	F.H	YL	1.4	2.6	0.4	1.1		-94,946.971	30,736.527	115.431
	SBL9	1838	剥片	GBA	YL	1.7	1.6	0.4	1.7		-94,947.326	30,737.799	115.391
	SBL9	1840	剥片	GBA	YL	0.8	1.3	0.3	0.3		-94,947.073	30,738.593	115.337
	SBL9	1842	剥片	GBA	YL	1.5	1.4	0.3	0.5		-94,946.287	30,737.732	115.324
	SBL9	1843	剥片	F.H	YL	2.4	1.3	1.2	3.5		-94,947.649	30,737.998	115.269
	SBL9	1886	剥片	F.H	YL	1.5	1.6	0.4	0.7		-94,945.828	30,739.125	115.278
	SBL9	1887	剥片	GBA	YL	1.2	1.2	0.3	0.4		-94,946.053	30,738.127	115.372
	SBL9	1965	剥片	GBA	YL	1.8	2.4	0.8	2.2		-94,946.586	30,738.081	115.368
	SBL9	1966	砕片	GBA	YL	0.5	1.1	0.3	0.1		-94,946.333	30,737.853	115.369
	SBL9	1967	剥片	GBA	YL	1.1	1.2	0.3	0.3		-94,946.064	30,737.891	115.368
	SBL9	1968	砕片	GBA	YL	0.7	1.2	0.1	0.0		-94,946.146	30,738.272	115.320
	SBL9	1969	剥片	F.H	YL	1.6	1.5	0.5	0.8	S42	-94,949.296	30,739.514	115.415
	SBL9	1970	剥片	GBA	YL	2.1	2.2	0.7	2.9		-94,949.124	30,740.004	115.451
	SBL9	1971	剥片	GBA	YL	1.4	1.3	0.3	0.4		-94,946.210	30,737.870	115.336
66-156	SBL9	1972	使用痕のある剥片	GBA	YL	3.8	7.7	1.2	29.2		-94,947.047	30,738.554	115.353
	SBL9	1978	剥片	F.H	YL	3.6	2.1	0.8	5.6	S42	-94,949.288	30,739.535	115.403
	SBL9	1979	砕片	Ch	YL	0.9	0.8	0.2	0.1		-94,949.497	30,740.009	115.387
	SBL10	1343	剥片	F.H	YL	4.5	3.5	1.0	12.1		-94,935.821	30,700.990	117.494
61-135	SBL10	1346	削器	Ch	YL	3.9	2.6	0.5	5.7		-94,935.965	30,701.527	117.301
	SBL10	1347	剥片	F.H	YL	2.9	1.7	0.5	1.8		-94,936.049	30,701.903	117.302
67-164	SBL10	1348	使用痕のある剥片	Cha	YL	5.5	2.5	0.9	11.1		-94,935.641	30,702.120	117.340
66-155	SBL10	1349	使用痕のある剥片	GBA	YL	9.1	2.5	1.1	24.4		-94,935.990	30,702.522	117.278
	SBL10	1350	剥片	GBA	YL	1.7	1.4	0.5	1.0		-94,936.177	30,702.753	117.216
	SBL10	1351	剥片	F.H	YL	1.8	1.5	0.6	1.0		-94,936.554	30,702.971	117.281
42-5	SBL10	1352	ナイフ形石器	GBA	YL	5.4	1.6	0.7	5.1		-94,937.094	30,703.091	117.244
	SBL10	1447	剥片	GBA	YL	2.5	1.7	1.4	2.0		-94,935.666	30,702.191	117.256
	GRID	37	剥片	Ob	YL	2.0	3.0	1.3	8.1		-94,927.607	30,770.841	116.339
45-39	GRID	40	ナイフ形石器	Ob	YL	2.6	1.5	0.7	2.5		-94,922.649	30,771.393	116.487
	GRID	41	石刃	GBA	YL	1.8	1.3	0.4	0.8		-94,924.070	30,770.094	116.419
	GRID	42	剥片	GBA	YL	3.8	1.4	0.4	1.2		-94,925.371	30,770.852	116.333
	GRID	43	剥片	GBA	YL	1.2	0.9	0.3	0.4		-94,927.599	30,771.464	116.280
	GRID	44	剥片	GBA	YL	2.9	2.5	0.4	2.8		-94,927.411	30,770.319	116.257
70-184	TP07	45	石刃	GBA	YL	6.2	1.7	0.5	5.5		-94,948.643	30,759.866	114.783
86-268	TP07	46	石核	F.H	YL	4.2	3.0	2.2	34.4		-94,949.703	30,758.945	114.800
	GRID	48	剥片	SSh	YL	3.0	2.1	0.8	5.3		-94,949.436	30,776.689	115.079
	GRID	56	剥片	F.H	YL	4.1	2.0	0.6	4.5		-94,949.027	30,756.130	115.115
	TP10	226	剥片	GBA	YL	4.5	1.6	0.9	5.1		-94,938.784	30,708.924	117.058
58-122	TP13	256	彫器	Ob	YL	2.4	1.4	0.5	1.4		-94,939.400	30,729.502	116.308
71-200	TP10	257	石刃	GBA	YL	5.6	2.6	0.5	7.7		-94,939.995	30,709.031	117.013
47-59	GRID	261	ナイフ形石器	GBA	FB	4.1	1.5	1.0	5.5		-94,937.506	30,757.525	115.846
	GRID	273	剥片	GBA	YL	3.2	2.1	0.7	5.5		-94,938.278	30,707.211	117.219
	GRID	458	剥片	GBA	YL	4.4	5.5	0.6	11.6		-94,925.593	30,768.995	116.133
	GRID	459	剥片	GBA	YL	1.8	0.8	0.2	0.4		-94,925.410	30,766.967	116.229
49-67	GRID	460	ナイフ形石器	GBA	YL	4.0	1.9	0.4	3.8	S21	-94,924.750	30,766.586	116.273
		730									-94,933.199	30,757.609	115.872
	GRID	461	剥片	GBA	YL	2.3	1.7	0.3	0.7		-94,925.622	30,766.042	116.333
101-298	GRID	462	剥片	GBA	YL	3.4	3.5	0.7	6.3	S45	-94,925.861	30,765.869	116.195
	GRID	463	剥片	F.H	YL	1.9	1.8	0.6	2.5		-94,925.924	30,765.182	116.272

第 35 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（14）

図№	調査区 遺構	遺物№	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合№	X座標	Y座標	Z座標
	GRID	464	剥片	GBA	YL	5.7	4.2	1.9	18.7		-94,925.737	30,764.299	116.072
	GRID	465	剥片	GBA	YL	3.4	0.5	0.3	0.5		-94,924.933	30,764.032	116.396
65-150	GRID	467	加工痕のある剥片	GBA	YL	2.8	1.9	0.4	2.3		-94,924.290	30,765.243	116.411
	GRID	470	剥片	F.H	YL	2.2	2.1	0.8	3.9		-94,929.534	30,766.485	116.160
	TP14	500	剥片	GBA	YL	2.9	1.7	0.7	2.7		-94,938.247	30,717.413	116.926
89-276	TP14	501	石核	F.H	YL	5.0	4.0	3.9	87.1		-94,938.487	30,717.417	116.553
44-28	GRID	511	ナイフ形石器	Ob	FB	2.9	2.0	0.8	3.5		-94,928.956	30,752.146	116.363
	GRID	712	砕片	GBA	YL	0.8	0.5	0.2	0.1		-94,931.077	30,766.671	115.948
	GRID	713	剥片	GBA	YL	3.5	1.5	0.8	3.2	S8	-94,931.027	30,766.593	115.984
	GRID	714	剥片	GBA	YL	2.7	1.6	0.3	1.1		-94,931.883	30,766.802	115.874
	GRID	715	剥片	F.H	YL	3.1	3.1	0.6	5.6		-94,931.117	30,764.895	115.998
43-19	GRID	716	ナイフ形石器	Ob	YL	3.7	1.5	0.6	2.2		-94,933.592	30,766.551	115.784
	GRID	717	剥片	GBA	YL	3.4	1.6	0.6	2.3		-94,934.144	30,764.322	115.748
	GRID	718	剥片	GBA	YL	2.9	1.4	0.8	2.3		-94,936.830	30,765.172	115.718
	GRID	719	剥片	GBA	YL	1.7	0.6	0.3	0.2		-94,936.797	30,762.995	115.723
100-296	GRID	720	剥片	GBA	YL	3.7	2.0	0.8	4.3	S5	-94,935.090	30,760.968	115.749
	GRID	721	剥片	GBA	YL	2.8	2.6	0.2	6.8		-94,933.874	30,760.758	115.666
	GRID	722	砕片	F.H	YL	0.8	0.3	0.1	0.0		-94,933.570	30,761.336	115.788
	GRID	723	剥片	GBA	YL	2.0	0.8	0.4	0.4		-94,933.404	30,760.890	115.823
56-111	GRID	724	掻器	GBA	YL	3.5	3.4	1.8	20.1		-94,932.230	30,761.491	115.821
	GRID	725	砕片	GBA	YL	1.0	0.5	0.2	0.1		-94,930.986	30,762.514	116.000
	GRID	726	剥片	GBA	YL	1.0	0.8	0.3	0.3		-94,931.074	30,760.920	115.992
	GRID	727	剥片	GBA	YL	1.8	1.5	0.3	0.5		-94,931.973	30,760.739	115.937
	GRID	728	剥片	GBA	YL	2.5	0.8	0.5	0.7		-94,930.957	30,760.017	115.995
	GRID	729	剥片	GBA	YL	1.3	2.7	0.3	1.1		-94,933.598	30,759.504	115.724
	GRID	731	剥片	Ob	YL	1.9	2.1	0.4	1.5		-94,936.177	30,760.100	115.447
64-144	GRID	737	加工痕のある剥片	Ob	YL	4.9	2.0	0.9	7.6		-94,939.275	30,752.776	115.503
47-62	GRID	738	ナイフ形石器	Ob	YL	3.2	1.7	0.8	3.2		-94,939.105	30,751.829	115.743
	GRID	739	剥片	GBA	YL	2.5	2.3	0.5	2.9	S15	-94,931.401	30,751.291	116.069
	GRID	740	剥片	GBA	YL	0.8	2.0	0.4	0.4		-94,939.041	30,758.274	115.536
90-279	GRID	748	石核	Ob	YL	4.3	3.4	2.3	24.3		-94,923.344	30,747.431	116.634
	GRID	752	剥片	Ob	YL	1.8	2.2	0.5	1.5		-94,926.079	30,752.501	116.381
	GRID	753	剥片	Ob	YL	1.7	2.1	0.3	0.9		-94,925.839	30,754.259	116.320
	GRID	755	剥片	Ob	YL	1.7	1.3	0.4	0.6		-94,925.072	30,755.653	116.321
87-272	GRID	756	石核	GBA	YL	3.2	4.5	2.8	41.8		-94,923.088	30,757.415	116.366
	GRID	757	剥片	GBA	YL	1.3	1.1	0.3	0.3		-94,922.599	30,757.624	116.445
	GRID	758	剥片	Ob	YL	2.0	2.2	0.7	2.3	S22	-94,922.413	30,756.398	116.511
100-296	GRID	759	剥片	GBA	YL	4.2	2.3	1.4	10.6	S5	-94,922.051	30,755.666	116.403
	GRID	760	剥片	GBA	YL	2.4	1.9	0.4	1.8	S17	-94,923.018	30,755.713	116.400
	GRID	761	剥片	Ob	YL	1.0	1.2	0.3	0.4		-94,921.963	30,754.208	116.691
	GRID	764	剥片	Ob	YL	1.6	1.6	0.3	0.7		-94,922.676	30,753.022	116.639
	GRID	765	剥片	Ob	YL	1.5	1.7	0.4	0.8		-94,923.009	30,752.737	116.482
	GRID	766	使用痕のある剥片	SR	YL	1.8	0.5	0.2	0.2		-94,923.770	30,752.843	116.461
45-48	GRID	767	ナイフ形石器	Ob	YL	2.3	1.3	0.7	1.7		-94,924.421	30,753.516	116.471
	GRID	768	剥片	Ob	YL	1.4	2.8	0.4	1.7		-94,923.303	30,753.466	116.367
	GRID	769	剥片	GBA	YL	1.6	2.0	0.3	0.9		-94,923.100	30,754.055	116.425
	GRID	770	石刃	Ob	YL	2.3	2.2	0.6	2.8		-94,923.948	30,754.618	116.541
	GRID	771	剥片	Ob	YL	1.5	1.6	0.6	1.1		-94,924.165	30,754.876	116.432
45-44	GRID	773	ナイフ形石器	Ob	YL	2.6	1.3	0.6	1.7		-94,918.967	30,751.367	116.802
	GRID	774	剥片	Ob	YL	0.9	2.4	0.6	1.2		-94,918.015	30,753.004	116.986
	GRID	775	剥片	GBA	YL	3.3	1.4	1.5	6.0		-94,917.731	30,753.184	117.025
	GRID	776	剥片	Ob	YL	1.3	1.3	0.5	0.7		-94,915.165	30,754.728	117.181
	GRID	777	石刃	GBA	YL	2.6	1.1	0.3	0.8		-94,913.777	30,753.755	117.061
	GRID	778	剥片	GBA	YL	1.3	2.0	0.4	0.9		-94,912.862	30,752.811	117.255
45-37	GRID	781	ナイフ形石器	Ob	YL	2.8	1.3	0.3	1.0		-94,915.865	30,751.406	117.015
85-264	GRID	785	石核	F.H	YL	5.0	3.4	3.4	51.3		-94,917.311	30,751.904	116.823
	GRID	786	剥片	Ob	YL	1.3	1.3	0.3	0.4		-94,912.952	30,749.278	117.318

第 36 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（15）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	GRID	787	剥片	Ob	YL	1.1	1.6	0.3	0.6		-94,913.590	30,747.172	117.318
	GRID	792	剥片	Ob	YL	2.0	1.8	0.6	2.0		-94,912.859	30,756.454	117.070
	GRID	793	剥片	Ob	YL	2.1	1.4	0.3	0.6		-94,912.380	30,755.158	117.023
95-288	GRID	800	剥片	GBA	YL	2.7	2.6	0.8	5.3	S46	-94,918.258	30,756.931	116.711
	GRID	801	剥片	F.H	YL	4.7	3.5	1.7	25.5		-94,918.762	30,756.757	116.594
	GRID	802	剥片	F.H	YL	3.3	3.0	0.9	5.8		-94,920.558	30,757.387	116.625
	GRID	803	剥片	F.H	YL	2.9	2.0	0.9	5.4		-94,920.771	30,757.781	116.529
	GRID	804	剥片	GBA	YL	4.2	5.2	1.7	16.5		-94,921.223	30,758.697	116.430
	GRID	805	剥片	F.H	YL	3.1	3.0	0.9	9.4		-94,919.930	30,759.249	116.778
	GRID	806	剥片	F.H	YL	1.1	0.9	0.2	0.2		-94,919.482	30,758.848	116.530
	GRID	807	剥片	GBA	YL	6.2	2.9	1.4	19.2	S11	-94,918.898	30,758.893	116.555
	GRID	808	剥片	Ob	YL	2.3	2.7	1.0	4.4		-94,916.177	30,759.874	116.890
	GRID	920	剥片	GBA	YL	0.8	1.3	0.2	0.2		-94,916.425	30,764.353	116.799
	GRID	922	剥片	Ob	YL	1.3	1.3	0.2	0.5		-94,916.862	30,764.513	116.837
	GRID	923	剥片	Ob	YL	1.4	1.1	0.4	0.4		-94,917.389	30,764.357	116.765
	GRID	925	剥片	F.H	YL	3.3	3.5	1.4	13.8		-94,918.393	30,763.553	116.712
	GRID	927	剥片	Ob	YL	0.9	0.7	0.3	0.2		-94,918.784	30,763.226	116.700
43-16	GRID	928	ナイフ形石器	Ob	YL	3.7	1.6	0.5	2.5	S24	-94,919.209	30,763.226	116.669
		2078									-94,911.492	30,763.234	116.876
	GRID	929	剥片	F.H	YL	3.3	2.9	1.1	9.2		-94,919.181	30,762.700	116.642
	GRID	930	剥片	F.H	YL	6.8	8.1	2.1	98.9		-94,917.510	30,763.684	116.753
	GRID	931	剥片	F.H	YL	6.0	6.3	1.7	52.2		-94,917.385	30,763.423	116.763
	GRID	932	剥片	Ob	YL	2.0	1.2	0.6	1.1		-94,916.288	30,763.272	116.880
	GRID	933	石刃	GBA	YL	2.9	2.0	0.8	4.4		-94,916.070	30,762.610	116.670
	GRID	934	剥片	Ob	YL	0.7	1.5	0.5	0.5		-94,919.278	30,761.564	116.693
	GRID	935	剥片	Ob	YL	1.8	1.9	0.8	2.6		-94,919.317	30,761.726	116.713
	GRID	937	剥片	F.H	YL	2.0	1.6	0.5	1.4		-94,920.327	30,760.311	116.583
63-139	GRID	938	磨石	SS	YL	11.0	8.4	5.8	506.9		-94,917.960	30,763.268	116.720
	GRID	946	剥片	GBA	YL	4.4	0.9	0.7	3.0		-94,921.113	30,762.439	116.510
	GRID	947	剥片	F.H	YL	2.7	2.5	0.7	2.9		-94,921.237	30,759.717	116.406
	GRID	948	剥片	Ob	YL	2.4	1.9	0.4	1.6		-94,916.837	30,760.152	116.941
	GRID	949	剥片	Ob	YL	2.6	1.4	0.8	3.5		-94,916.669	30,760.993	116.938
	GRID	950	剥片	Ob	YL	1.1	0.7	0.3	0.2		-94,915.152	30,761.735	116.763
	GRID	951	剥片	GBA	YL	2.2	1.4	0.7	1.9		-94,915.406	30,764.437	116.824
	GRID	952	剥片	Ob	YL	1.8	1.7	0.7	1.4		-94,916.321	30,765.481	116.737
	GRID	953	剥片	Ob	YL	1.6	1.6	0.4	0.8		-94,915.623	30,767.134	116.649
	GRID	954	剥片	Ob	YL	1.7	1.8	0.4	0.9		-94,915.303	30,767.709	116.701
	GRID	955	剥片	Ob	YL	1.4	1.5	0.4	0.5		-94,916.732	30,767.910	116.622
	GRID	956	剥片	GBA	YL	1.9	2.7	1.0	3.8		-94,916.849	30,768.212	116.586
	GRID	964	剥片	Ob	YL	3.9	3.6	0.8	8.2		-94,913.854	30,720.515	117.893
	GRID	1102	剥片	GBA	YL	8.1	5.9	3.1	152.2		-94,947.537	30,761.747	114.799
63-141	GRID	1103	磨石	An	YL	8.6	5.5	3.1	208.7		-94,943.042	30,759.570	115.194
84-263	GRID	1105	石核	F.H	YL	4.3	3.9	3.5	84.1		-94,941.506	30,766.153	115.191
	GRID	1107	剥片	GBA	YL	2.7	2.2	1.0	5.6		-94,945.012	30,765.337	115.013
85-265	GRID	1108	石核	GBA	YL	4.5	3.3	2.1	29.0		-94,946.414	30,764.697	115.014
	GRID	1112	剥片	Ob	YL	2.0	1.9	0.4	1.4		-94,947.078	30,758.092	115.220
	GRID	1113	剥片	GBA	YL	2.1	1.1	0.5	0.9		-94,942.823	30,760.008	115.367
	GRID	1116	剥片	GBA	YL	2.0	1.2	0.2	0.4		-94,940.969	30,763.490	115.551
	GRID	1117	剥片	GBA	YL	0.9	0.8	0.3	0.2		-94,950.006	30,764.714	114.909
	GRID	1121	剥片	GBA	YL	1.0	1.2	0.3	0.5	S3	-94,940.955	30,763.477	115.406
74-232	GRID	1206	石刃	GBA	YL	3.7	2.1	0.6	5.3	S54	-94,938.049	30,748.091	115.858
		1207									-94,931.700	30,747.978	116.208
	GRID	1209	剥片	Ob	YL	1.2	0.6	0.2	0.2		-94,936.469	30,731.884	116.410
	GRID	1210	石刃	Ob	YL	2.5	2.5	0.7	3.8		-94,932.560	30,733.768	116.620
77-244	GRID	1211	石核	F.H	YL	4.6	9.6	4.4	209.0		-94,932.295	30,733.088	116.672
	GRID	1212	ナイフ形石器	Ob	YL	1.9	1.3	0.6	1.4		-94,943.347	30,727.363	116.328
43-12	GRID	1221	ナイフ形石器	GBA	YL	4.3	3.2	0.6	3.6		-94,930.167	30,765.296	116.194

第 37 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（16）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
101-298	GRID	1223	剥片	GBA	YL	3.6	2.4	1.0	7.8	S45	-94,930.192	30,762.618	116.076
88-273	GRID	1225	石核	Ob	YL	3.3	3.0	1.6	15.3		-94,930.437	30,750.596	116.010
47-60	GRID	1226	ナイフ形石器	Ob	YL	3.8	1.9	0.9	7.1		-94,910.828	30,750.120	117.332
	GRID	1227	剥片	GBA	YL	5.0	6.0	2.1	57.4		-94,912.910	30,757.916	116.922
	GRID	1228	剥片	Ob	YL	1.3	1.4	0.4	0.6		-94,913.171	30,759.855	116.936
95-288	GRID	1231	砕片	GBA	YL	2.9	2.0	0.9	0.1	S46	-94,911.417	30,752.207	117.080
	GRID	1233	剥片	F.H	YL	2.2	2.0	0.7	3.5		-94,938.143	30,706.231	117.321
	GRID	1234	剥片	GBA	YL	2.3	4.1	0.7	9.2		-94,936.435	30,707.227	117.408
67-163	GRID	1235	使用痕のある剥片	GBA	YL	5.7	2.5	0.7	8.1		-94,934.340	30,705.315	117.496
65-149	GRID	1236	加工痕のある剥片	GBA	YL	2.9	1.9	0.6	3.4		-94,935.440	30,704.793	117.508
	GRID	1237	剥片	F.H	YL	4.2	3.6	2.0	29.7		-94,932.463	30,701.374	117.811
42-4	GRID	1238	ナイフ形石器	GBA	YL	5.6	1.5	0.6	3.8		-94,930.946	30,705.442	117.735
70-186	GRID	1239	石刃	GBA	YL	6.2	2.2	0.8	9.2		-94,932.210	30,705.403	117.674
	GRID	1240	剥片	F.H	YL	3.7	2.2	0.7	6.5		-94,933.323	30,705.403	117.568
	GRID	1241	剥片	GBA	YL	4.4	1.4	0.6	3.9		-94,930.858	30,707.568	117.545
	GRID	1242	剥片	F.H	YL	0.8	1.6	1.0	1.2		-94,936.237	30,704.150	117.489
	GRID	1243	剥片	F.H	YL	2.1	2.4	0.8	4.1		-94,936.603	30,704.344	117.472
	GRID	1244	剥片	GBA	YL	3.3	2.8	0.9	9.0	S32	-94,937.099	30,704.238	117.443
	GRID	1245	剥片	GBA	YL	0.9	1.1	0.5	0.4		-94,937.381	30,704.759	117.362
	GRID	1246	ナイフ形石器	GBA	YL	2.2	1.1	0.3	0.7		-94,937.842	30,704.502	117.386
45-51	GRID	1247	ナイフ形石器	GBA	YL	2.2	0.8	0.3	0.6		-94,937.435	30,703.265	117.334
42-1	GRID	1248	ナイフ形石器	GBA	YL	6.0	1.4	0.7	5.3		-94,932.830	30,703.236	117.702
	GRID	1249	剥片	F.H	YL	3.5	2.5	1.0	10.3		-94,932.189	30,704.355	117.623
	GRID	1335	砕片	Ob	YL	1.1	0.3	0.2	0.1		-94,931.157	30,699.035	117.778
	GRID	1336	剥片	F.H	YL	5.9	2.3	0.6	7.4		-94,930.995	30,699.146	117.752
58-120	GRID	1337	彫器	Cha	YL	3.0	2.6	1.2	9.3		-94,930.804	30,700.707	117.695
	GRID	1338	使用痕のある剥片	GBA	YL	2.9	1.2	0.3	1.0		-94,933.518	30,700.345	117.539
	GRID	1339	剥片	GBA	YL	5.3	1.9	0.6	5.1		-94,934.846	30,700.121	117.437
	GRID	1340	剥片	Cha	YL	4.6	4.2	1.3	27.4		-94,936.083	30,699.697	117.540
	GRID	1341	剥片	Ob	YL	0.9	1.0	0.2	0.2		-94,936.872	30,699.258	117.492
	GRID	1342	剥片	Ch	YL	1.2	1.5	0.7	1.1		-94,936.935	30,697.779	117.420
	GRID	1344	剥片	GBA	YL	2.1	1.7	0.5	1.8		-94,935.062	30,700.478	117.530
	GRID	1345	剥片	GBA	YL	1.4	0.8	0.3	0.3		-94,934.921	30,700.579	117.416
	GRID	1355	剥片	GBA	YL	3.5	3.9	1.1	11.8		-94,934.305	30,701.640	117.604
	GRID	1359	剥片	GBA	YL	2.2	2.0	0.3	1.5		-94,933.941	30,700.918	117.489
	GRID	1360	剥片	GBA	YL	1.6	0.9	0.1	0.2		-94,934.365	30,700.768	117.430
67-160	GRID	1361	使用痕のある剥片	GBA	YL	6.4	3.3	0.6	16.5		-94,932.706	30,701.845	117.591
	GRID	1423	剥片	F.H	YL	3.3	3.4	0.5	4.8		-94,931.542	30,709.367	117.315
	GRID	1424	剥片	GBA	YL	6.7	2.3	1.6	19.9		-94,932.874	30,709.023	117.286
	GRID	1425	石刃	GBA	YL	2.9	1.8	0.6	3.5		-94,935.156	30,709.957	117.189
	GRID	1426	剥片	GBA	YL	1.8	1.8	0.2	1.0		-94,935.593	30,708.971	117.146
61-136	GRID	1427	削器	Ch	YL	3.5	2.6	1.1	10.4		-94,935.351	30,708.781	117.137
43-17	GRID	1428	ナイフ形石器	GBA	YL	3.8	1.0	0.6	2.1		-94,937.455	30,708.614	117.155
	GRID	1429	剥片	GBA	YL	3.2	1.7	0.6	3.2		-94,937.722	30,708.274	117.119
	GRID	1430	剥片	F.H	YL	2.0	1.2	0.4	1.0		-94,936.029	30,706.997	117.187
	GRID	1431	剥片	GBA	YL	4.1	1.5	0.9	4.8		-94,935.610	30,707.269	117.255
	GRID	1432	剥片	Cha	YL	2.7	2.3	0.7	4.6		-94,935.260	30,707.114	117.335
	GRID	1433	剥片	GBA	YL	4.3	4.3	1.8	10.2		-94,935.912	30,705.375	117.395
	GRID	1434	剥片	GBA	YL	3.1	0.9	0.5	0.9		-94,936.684	30,705.836	117.239
	GRID	1435	剥片	GBA	YL	1.7	2.2	0.4	1.3		-94,937.338	30,704.632	117.236
72-205	GRID	1437	石刃	GBA	YL	4.9	2.0	0.7	6.2		-94,939.865	30,706.914	116.971
	GRID	1438	剥片	GBA	YL	2.1	1.4	0.5	1.5		-94,940.179	30,706.875	117.049
82-258,93-286	GRID	1439	石核	F.H	YL	5.9	4.7	3.4	115.5	S29	-94,940.170	30,707.758	116.936
	GRID	1440	剥片	GBA	YL	1.9	1.7	0.3	1.1		-94,940.802	30,709.159	117.082
	GRID	1441	剥片	GBA	YL	2.3	4.1	1.1	2.8		-94,934.204	30,705.025	117.410
	GRID	1477	剥片	Ob	YL	1.4	1.9	0.4	1.0		-94,932.061	30,713.442	116.955
	GRID	1478	石刃	F.H	YL	3.1	1.5	0.5	2.2		-94,937.858	30,711.107	116.924

第 38 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（17）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
56-113	GRID	1479	掻器	GBA	YL	3.1	2.4	1.2	7.3		-94,935.621	30,717.714	116.754
	GRID	1480	剥片	Ob	YL	3.6	3.3	1.3	9.9		-94,938.239	30,713.696	116.923
	GRID	1482	剥片	GBA	YL	2.8	2.0	0.9	5.8		-94,941.448	30,715.586	116.592
74-228	GRID	1483	石刃	GBA	YL	4.1	3.3	0.6	11.5		-94,941.116	30,713.013	116.862
	GRID	1484	剥片	Cha	YL	2.9	1.3	0.5	1.5		-94,940.788	30,711.130	116.959
	GRID	1485	剥片	Ob	YL	1.3	0.5	0.4	0.2		-94,938.915	30,710.943	117.004
45-32	GRID	1486	ナイフ形石器	Ob	FB	2.5	1.6	0.6	2.0		-94,942.421	30,712.186	116.971
	GRID	1491	剥片	Ob	YL	2.0	3.2	0.9	4.2		-94,941.984	30,747.059	115.619
	GRID	1493	掻器	Ob	YL	1.7	2.0	1.1	2.5		-94,931.724	30,744.498	116.117
68-170	GRID	1494	使用痕のある剥片	GBA	YL	4.2	2.6	0.8	9.4		-94,934.932	30,743.444	116.055
	GRID	1495	剥片	GBA	YL	1.4	1.3	0.3	0.4		-94,935.240	30,744.620	115.945
	GRID	1498	剥片	GBA	YL	4.4	3.0	1.8	16.3		-94,946.101	30,749.683	115.051
	GRID	1541	剥片	F.H	YL	3.7	2.4	1.4	13.2	S41	-94,938.085	30,722.032	116.647
	GRID	1542	剥片	Ob	YL	1.7	0.5	0.2	0.2		-94,941.270	30,731.670	116.229
45-38	GRID	1543	ナイフ形石器	Ob	YL	2.8	1.4	0.5	1.1		-94,943.982	30,733.776	115.833
	GRID	1545	剥片	GBA	YL	3.0	0.7	0.3	0.6		-94,942.571	30,732.744	115.766
51-86	GRID	1549	ナイフ形石器	SSh	YL	2.2	0.9	0.6	0.7		-94,933.024	30,724.577	116.726
	GRID	1604	剥片	F.H	YL	2.1	1.5	0.6	1.4		-94,943.522	30,698.049	117.107
42-3	GRID	1605	ナイフ形石器	F.H	YL	5.6	2.9	0.8	8.4		-94,941.742	30,699.383	117.165
	GRID	1606	剥片	GBA	YL	2.7	1.5	0.3	1.2		-94,941.571	30,701.034	117.002
78-247,94-287	GRID	1607	石核	F.H	YL	5.9	4.0	3.3	96.7	S35	-94,943.023	30,702.613	116.960
45-42	GRID	1608	ナイフ形石器	GBA	YL	2.7	0.9	0.4	1.1		-94,942.094	30,706.029	116.895
43-22	GRID	1636	ナイフ形石器	Ob	FB	3.4	1.9	0.5	2.6		-94,925.731	30,702.325	118.144
	GRID	1671	剥片	GBA	YL	2.6	4.8	0.7	7.2		-94,949.031	30,739.558	115.501
	GRID	1752	剥片	An	YL	14.4	10.1	3.0	604.5		-94,910.881	30,744.680	117.131
	GRID	1753	剥片	F.H	YL	5.1	2.5	1.4	16.6		-94,910.439	30,746.859	117.363
	GRID	1754	剥片	Ob	YL	3.4	3.3	2.2	13.0		-94,914.752	30,746.925	117.150
	GRID	1755	剥片	Ob	YL	1.3	0.9	0.4	0.4		-94,915.177	30,746.901	117.030
43-13	GRID	1857	ナイフ形石器	Ob	FB	3.9	1.6	0.9	4.9		-94,915.538	30,714.707	118.173
44-30	GRID	1885	ナイフ形石器	Ob	FB	2.7	1.3	0.8	2.5		-94,922.296	30,709.551	118.067
	GRID	1949	剥片	GBA	YL	1.4	2.7	0.9	3.0		-94,949.212	30,739.916	115.519
91-282	GRID	1992	石核	RC	YL	2.6	2.9	1.5	11.7		-94,904.383	30,767.073	117.362
	GRID	2000	剥片	Ob	YL	2.0	1.6	0.6	1.5		-94,921.369	30,698.115	118.385
	GRID	2001	剥片	Ob	YL	1.6	1.8	0.3	1.1		-94,924.279	30,702.492	118.144
50-82	GRID	2003	ナイフ形石器	Ob	YL	1.5	1.1	0.6	0.8		-94,927.180	30,701.027	118.027
68-173	GRID	2004	使用痕のある剥片	Ob	YL	3.1	2.0	0.7	0.3		-94,927.154	30,700.136	118.049
50-74	GRID	2005	ナイフ形石器	SSh	YL	2.2	1.3	0.5	1.4		-94,925.853	30,705.603	117.933
	GRID	2006	剥片	Ob	YL	1.2	1.8	0.4	0.9		-94,924.352	30,705.245	117.999
48-65	GRID	2007	ナイフ形石器	Ob	YL	2.2	1.7	1.0	2.7		-94,925.909	30,708.828	117.764
	GRID	2008	剥片	Ob	YL	1.3	1.0	0.2	0.3		-94,918.774	30,708.546	117.987
	GRID	2009	剥片	Ob	YL	1.1	2.1	0.6	1.0		-94,928.736	30,713.023	117.451
58-121	GRID	2010	彫器	Ch	YL	3.2	1.8	1.3	8.4		-94,922.791	30,717.807	117.570
73-219	GRID	2011	石刃	Ob	YL	3.0	1.8	0.3	1.7		-94,924.798	30,719.269	117.414
	GRID	2012	剥片	F.H	YL	3.9	1.8	0.3	2.0		-94,924.106	30,719.209	117.450
	GRID	2013	剥片	F.H	YL	2.9	2.0	1.2	4.8		-94,923.281	30,719.250	117.553
44-27	GRID	2014	ナイフ形石器	Ob	YL	3.2	1.5	0.8	2.7		-94,922.909	30,719.231	117.541
	GRID	2015	剥片	Ch	YL	2.0	1.0	0.7	1.6		-94,926.728	30,721.826	117.195
	GRID	2017	剥片	F.H	YL	3.2	1.0	0.5	1.5		-94,918.717	30,731.179	117.463
73-215	GRID	2019	石刃	GBA	YL	3.6	1.7	0.8	5.1		-94,912.988	30,726.627	117.845
	GRID	2020	剥片	F.H	YL	2.0	1.1	0.6	1.4		-94,915.501	30,725.654	117.681
45-36	GRID	2021	ナイフ形石器	Ob	YL	2.8	1.7	0.6	2.5		-94,913.039	30,723.184	117.943
65-153	GRID	2022	加工痕のある剥片	Ob	YL	2.7	2.1	0.7	3.7		-94,911.470	30,722.076	118.029
	GRID	2023	剥片	Ob	YL	1.5	1.1	0.4	0.6		-94,910.578	30,771.837	117.104
45-46	GRID	2034	ナイフ形石器	Ob	YL	2.5	1.0	0.5	1.2		-94,910.990	30,717.750	118.144
	GRID	2036	剥片	F.H	YL	3.8	3.0	1.1	12.9		-94,927.900	30,740.826	116.666
	GRID	2037	剥片	Ob	YL	2.4	2.7	0.6	3.1		-94,922.588	30,743.964	116.612
52-88	GRID	2048	尖頭器	Ob	YL	2.7	1.6	0.4	2.0		-94,900.935	30,759.465	117.753

第 39 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（18）

図№	調査区 遺構	遺物№	器種	石材	層位	長さ （cm）	幅 （cm）	厚さ （cm）	重さ （g）	接合№	X座標	Y座標	Z座標
84-262	GRID	2049	石核	GBA	YL	4.9	4.3	1.8	43.6		-94,929.948	30,706.379	117.618
	GRID	2051	剥片	SSh	YL	6.2	3.3	1.5	20.5		-94,897.397	30,746.996	117.886
85-266	GRID	2052	石核	Ob	YL	4.3	3.7	2.7	42.7		-94,913.128	30,771.121	116.826
58-118	GRID	2053	彫器	SR	YL	6.3	3.2	1.1	22.4		-94,912.572	30,769.931	116.861
	GRID	2054	剥片	Ob	YL	1.3	1.6	0.5	1.1		-94,912.865	30,769.423	116.792
48-66	GRID	2055	ナイフ形石器	Ob	YL	1.9	1.4	0.6	1.4		-94,912.688	30,768.028	116.944
	GRID	2056	剥片	Ob	YL	2.5	2.7	0.7	4.7		-94,912.539	30,766.913	116.827
	GRID	2057	剥片	Ob	YL	2.6	3.5	0.7	6.1		-94,910.863	30,770.088	116.895
	GRID	2058	剥片	Ob	YL	3.2	2.2	1.2	6.3		-94,911.096	30,768.347	117.052
	GRID	2060	剥片	Ob	YL	2.2	1.3	0.5	1.0		-94,910.327	30,768.393	117.003
	GRID	2062	剥片	Ob	YL	7.0	1.5	0.4	0.3		-94,910.120	30,770.487	117.045
50-76	GRID	2063	ナイフ形石器	Ob	YL	2.8	1.7	0.6	2.5		-94,909.467	30,770.672	117.018
	GRID	2064	剥片	Ob	YL	1.0	1.2	0.3	0.3		-94,907.765	30,771.094	117.107
47-58	GRID	2065	ナイフ形石器	Ob	YL	4.1	2.4	1.1	7.9		-94,906.782	30,771.424	117.137
	GRID	2066	剥片	Ob	YL	1.3	0.8	0.3	0.3		-94,906.859	30,772.228	117.275
	GRID	2068	剥片	Ob	YL	2.2	1.4	0.7	1.8		-94,905.953	30,770.791	117.287
79-250	GRID	2069	石核	GBA	YL	3.5	4.6	3.1	42.4		-94,904.952	30,771.425	117.140
	GRID	2070	剥片	Ob	YL	2.3	1.3	0.4	1.2		-94,904.250	30,770.006	117.378
	GRID	2071	剥片	Ob	YL	1.8	2.9	0.7	2.2		-94,906.289	30,769.565	117.254
	GRID	2072	剥片	Ob	YL	2.5	1.5	0.6	1.9		-94,907.389	30,769.422	117.147
	GRID	2073	剥片	Ob	YL	1.9	3.2	0.6	3.7		-94,910.870	30,769.016	117.130
	GRID	2074	剥片	Ob	YL	2.3	3.1	1.1	7.9		-94,911.788	30,765.322	116.965
	GRID	2075	剥片	Ob	YL	1.4	2.3	0.7	1.7		-94,907.157	30,766.566	117.239
	GRID	2077	剥片	Ob	YL	2.4	1.4	0.4	1.2		-94,909.953	30,764.118	117.113
	GRID	2093	剥片	Ob	YL	3.3	2.4	0.7	3.4		-94,911.910	30,759.794	117.040
	GRID	2094	剥片	Ob	YL	4.8	4.9	1.8	42.5		-94,912.771	30,761.974	116.904
	GRID	2097	石刃	Ob	YL	2.1	1.5	0.6	1.6		-94,913.398	30,762.724	116.943
	GRID	2099	剥片	Ob	YL	1.9	2.0	0.6	1.6		-94,911.178	30,757.303	117.126
67-167	GRID	2101	使用痕のある剥片	Ob	YL	2.2	4.5	1.0	7.8		-94,907.543	30,762.819	117.356
	GRID	2102	石刃	GBA	YL	2.1	1.7	0.3	1.4		-94,905.599	30,762.859	117.389
	GRID	2103	剥片	Ob	YL	4.5	2.2	1.9	17.3		-94,904.967	30,762.725	117.359
51-84	GRID	2104	ナイフ形石器	Ob	YL	2.6	1.3	0.8	2.1		-94,904.599	30,762.892	117.267
65-151	GRID	2105	加工痕のある剥片	Ob	YL	2.5	2.2	0.7	4.1		-94,906.025	30,763.882	117.375
45-47	GRID	2106	ナイフ形石器	Ob	YL	2.4	1.3	0.4	1.0		-94,903.764	30,762.059	117.475
	GRID	2107	剥片	Ob	YL	1.2	2.1	0.9	1.8		-94,906.083	30,761.812	117.385
	GRID	2108	剥片	Ob	YL	1.4	2.3	0.5	1.5		-94,907.190	30,757.250	117.189
	GRID	2110	砕片	Ob	YL	1.3	0.6	0.1	0.0		-94,902.409	30,757.273	117.573
54-97	GRID	2111	掻器	Ob	YL	3.0	1.9	1.3	6.4		-94,904.647	30,755.924	117.440
	GRID	2112	剥片	Ob	YL	1.9	1.9	0.6	1.9		-94,910.180	30,752.128	117.109
	GRID	2114	砕片	Ob	YL	1.1	0.7	0.2	0.1		-94,901.893	30,748.884	117.729
	GRID	2115	剥片	Ob	YL	2.4	1.7	0.7	2.3		-94,905.462	30,745.257	117.681
	GRID	2116	剥片	GBA	YL	7.5	5.3	1.7	47.4		-94,908.539	30,745.477	117.396
	GRID	2117	剥片	Ob	YL	0.8	1.5	0.2	0.3		-94,907.481	30,742.582	117.494
	GRID	2118	剥片	GBA	YL	3.2	2.4	0.7	3.7	S15	-94,920.144	30,734.577	117.093
	GRID	2147	砕片	Ob	YL	0.4	0.8	0.2	0.1		-94,915.831	30,726.814	117.488
	GRID	2148	剥片	Ob	YL	2.3	1.0	0.6	1.3		-94,922.213	30,725.194	117.148
72-202	GRID	2184	石刃	F.H	YL	5.3	2.6	1.0	15.8		-94,913.523	30,726.101	117.559
	GRID	2185	剥片	F.H	YL	4.3	1.4	0.6	2.8		-94,912.413	30,724.452	117.679
	GRID	2201	剥片	Ob	YL	1.7	1.7	0.3	1.0		-94,920.414	30,706.502	117.868
	GRID	2202	剥片	Ob	YL	0.7	1.0	0.2	0.2		-94,920.892	30,705.359	117.925
88-275	GRID	2203	石核	Cha	YL	8.3	9.3	9.9	786.2		-94,921.439	30,699.348	118.293
50-81	GRID	2207	ナイフ形石器	Ob	YL	1.5	1.2	0.5	0.6		-94,927.953	30,700.914	117.797
	GRID	2208	剥片	Ob	YL	3.7	2.3	1.4	8.1		-94,924.910	30,696.867	118.083
	GRID	2210	剥片	F.H	YL	3.1	3.5	0.7	5.7		-94,928.167	30,739.258	116.553
	GRID	2211	剥片	F.H	YL	3.9	4.8	1.4	24.2		-94,927.402	30,739.761	116.695
67-166	GRID	2212	使用痕のある剥片	Ob	YL	3.3	4.1	1.5	13.9		-94,925.933	30,739.254	116.771
	GRID	2213	剥片	F.H	YL	3.1	2.7	0.9	7.3	S44	-94,926.019	30,740.044	116.514

第 40 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（19）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	GRID	2214	剥片	F.H	YL	4.4	6.2	1.6	43.1		-94,927.335	30,738.379	116.699
	GRID	2215	剥片	F.H	YL	8.3	7.4	1.7	112.8		-94,924.201	30,739.534	116.738
43-24	GRID	2216	ナイフ形石器	Ob	YL	3.2	1.2	0.3	1.1		-94,929.719	30,736.114	116.673
	GRID	2220	砕片	Ob	YL	1.2	0.6	0.2	0.1		-94,902.503	30,742.657	117.705
	GRID	2221	砕片	Ob	YL	0.8	1.1	0.2	0.1		-94,902.021	30,742.311	117.729
	GRID	2222	砕片	Ob	YL	0.6	0.8	0.2	0.1		-94,902.503	30,742.237	117.721
	GRID	2223	剥片	Ob	YL	6.2	3.2	1.5	22.2		-94,901.131	30,740.821	117.882
	GRID	2224	剥片	Ob	YL	1.9	2.1	0.4	1.2		-94,903.915	30,741.009	117.724
	GRID	2229	剥片	F.H	YL	2.1	0.9	0.3	0.4		-94,929.715	30,721.282	116.967
	GRID	2253	剥片	Ob	YL	1.7	0.9	0.3	0.4		-94,912.739	30,717.066	117.975
	GRID	2254	剥片	Ob	YL	1.2	1.2	0.5	0.5		-94,912.064	30,717.657	117.999
51-85	GRID	2255	ナイフ形石器	Ob	YL	2.0	1.4	0.6	1.5		-94,913.964	30,718.504	117.746
	GRID	2256	剥片	Ob	YL	1.2	1.6	0.3	0.7		-94,913.643	30,721.700	117.705
	GRID	2257	剥片	Ob	YL	2.2	2.4	0.3	1.6		-94,913.707	30,722.174	117.732
	GRID	2258	使用痕のある剥片	Ob	YL	3.1	1.2	0.6	2.4		-94,916.292	30,721.539	117.731
	GRID	2259	剥片	Ob	YL	0.8	1.4	0.3	0.2		-94,909.687	30,721.150	118.029
	GRID	2270	剥片	GBA	YL	7.3	5.2	1.3	47.0		-94,925.390	30,714.296	117.197
61-134	GRID	2279	削器	Ob	YL	4.7	5.1	1.2	23.4		-94,923.730	30,716.313	117.305
69-181	GRID	2280	石刃	F.H	YL	6.6	2.2	1.6	17.4		-94,923.484	30,715.498	117.513
	GRID	2281	剥片	Ob	YL	3.1	3.4	0.9	6.5		-94,925.496	30,714.609	117.236
67-161	GRID	2282	使用痕のある剥片	GBA	YL	6.1	3.0	1.1	25.6		-94,925.447	30,713.623	117.281
	GRID	2283	剥片	GBA	YL	3.9	5.3	0.7	10.2		-94,927.703	30,713.727	117.200
87-271	GRID	2284	石核	F.H	YL	3.8	2.9	2.5	31.0		-94,926.230	30,716.999	117.181
	GRID	2288	剥片	Ob	YL	1.4	1.8	0.3	0.5		-94,910.933	30,719.761	117.887
45-49	GRID	2310	ナイフ形石器	GBA	FB	2.2	1.0	0.4	0.8		-94,910.637	30,730.039	118.106
73-212	GRID	2450	石刃	F.H	YL	4.2	2.5	1.2	14.2		-94,926.255	30,710.141	117.397
71-193	GRID	2451	石刃	F.H	YL	5.7	1.8	0.8	8.2		-94,927.956	30,710.885	117.330
	GRID	2452	剥片	F.H	YL	3.4	2.4	0.6	3.0		-94,928.059	30,711.855	117.272
	GRID	3002	剥片	F.H	YL	5.1	4.1	1.0	18.6		-94,895.300	30,724.118	118.570
	GRID	3003	剥片	F.H	YL	2.1	1.5	0.8	3.6		-94,895.951	30,721.319	118.795
43-14	GRID	3189	ナイフ形石器	Ob	KU	4.0	1.2	0.4	1.5		-94,898.830	30,723.608	118.611
	GRID	3432	ナイフ形石器	Ob	KU	1.6	1.6	0.2	0.5		-94,919.169	30,675.023	118.936
	GRID	4385	剥片	F.H	YL	3.4	2.0	0.8	4.4		-94,908.167	30,730.547	117.969
	GRID	4386	剥片	Ob	YL	2.4	3.2	0.8	5.6		-94,908.804	30,732.601	117.789
	GRID	4387	剥片	Ob	YL	1.3	1.8	0.4	1.1		-94,910.029	30,733.966	117.543
89-277,95-288	GRID	4388	石核	GBA	YL	4.5	4.5	4.0	73.6	S46	-94,905.059	30,735.512	117.770
57-117	GRID	4488	抉入石器	SR	YL	4.1	3.6	0.4	6.6		-94,918.375	30,658.849	118.008
	GRID	4582	剥片	F.H	YL	2.7	1.2	0.6	2.3		-94,918.213	30,677.413	118.766
44-26	GRID	4612	ナイフ形石器	Ob	FB	3.1	1.9	0.5	2.7		-94,910.931	30,668.799	118.794
71-192	GRID	4636	石刃	F.H	YL	5.8	1.5	0.3	4.9		-94,903.318	30,686.332	119.255
48-64	GRID	4687	ナイフ形石器	Ob	FB	2.3	1.4	0.7	1.6		-94,919.757	30,687.821	118.694
43-11	GRID	4726	ナイフ形石器	F.H	YL	4.6	1.4	0.4	2.8		-94,919.663	30,655.129	117.702
47-56	GRID	4727	ナイフ形石器	Ob	YL	4.3	2.5	0.8	8.0		-94,919.899	30,654.571	117.685
	GRID	4728	剥片	GBA	YL	1.7	0.7	0.4	0.4		-94,919.674	30,655.426	117.709
68-169	GRID	4729	使用痕のある剥片	Ob	YL	4.2	1.9	1.1	5.1		-94,906.392	30,657.555	118.203
	GRID	4733	剥片	F.H	YL	2.0	2.3	0.6	2.7		-94,909.108	30,692.589	119.185
44-31	TP48	4807	ナイフ形石器	Ob	YL	3.0	1.4	0.4	1.7		-94,909.845	30,698.482	118.909
45-34	GRID	4825	ナイフ形石器	GBA	YL	3.0	1.4	0.6	2.6		-94,917.707	30,686.193	118.788
	GRID	4826	剥片	SSh	YL	2.6	0.9	0.3	0.7		-94,918.066	30,691.591	118.681
	GRID	4879	ナイフ形石器	Ob	FB	1.4	1.1	0.4	0.7		-94,909.234	30,727.853	118.048
59-123	GRID	4899	楔形石器	Ob	YL	0.3	0.3	0.1	6.5		-94,908.037	30,724.972	118.061
91-281	GRID	4900	石核	F.H	YL	2.8	3.7	2.2	30.8		-94,910.205	30,727.621	117.788
63-140	GRID	4901	磨石	An	YL	8.9	7.7	3.7	362.1		-94,901.937	30,702.456	119.205
	GRID	4903	剥片	F.H	YL	1.7	1.1	0.9	2.3		-94,897.768	30,711.970	118.939
76-243	GRID	4904	石核	F.H	YL	4.1	8.1	3.6	133.2		-94,899.241	30,711.880	118.925
43-18	GRID	4905	ナイフ形石器	Ob	YL	3.6	1.4	0.5	2.1	S47	-94,899.711	30,711.668	118.951
		4987									-94,904.892	30,718.636	118.374

第 41 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（20）

図№	調査区 遺構	遺物№	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合№	X座標	Y座標	Z座標
	GRID	4907	砕片	Ob	YL	0.7	0.5	0.2	0.1		-94,902.157	30,719.226	118.568
	GRID	4908	砕片	GBA	YL	0.5	0.3	0.1	0.0		-94,896.161	30,718.354	118.813
	GRID	4909	剥片	Ob	YL	1.5	1.2	0.3	0.5		-94,902.515	30,724.151	118.447
	GRID	4912	剥片	GBA	YL	2.1	3.2	0.7	2.0		-94,899.373	30,734.857	118.283
52-87	GRID	4913	尖頭器	Ob	YL	4.1	1.4	0.7	3.2		-94,898.082	30,735.967	118.383
62-138	GRID	4914	錐	Ob	YL	2.1	1.1	0.7	1.1		-94,906.767	30,729.691	118.092
	GRID	4915	剥片	Ob	YL	1.9	0.8	0.7	1.0		-94,905.616	30,728.859	118.198
	GRID	4916	剥片	SR	YL	3.1	1.5	0.7	3.0		-94,905.600	30,728.404	118.197
	GRID	4920	剥片	GBA	YL	1.6	1.4	0.5	1.1		-94,905.633	30,725.697	118.199
	GRID	4921	剥片	Ob	YL	2.6	3.5	0.7	4.9		-94,903.362	30,721.642	118.519
	GRID	4922	剥片	F.H	YL	2.5	3.0	1.1	8.0		-94,906.011	30,721.989	118.259
	GRID	4924	ナイフ形石器	Ob	FB	1.7	1.4	0.7	1.3		-94,907.288	30,720.149	118.368
	GRID	4928	剥片	GBA	YL	1.7	1.5	0.3	0.6		-94,906.142	30,726.796	118.169
	GRID	4929	剥片	F.H	YL	2.5	1.8	0.6	1.7		-94,905.605	30,727.490	118.119
	GRID	4930	剥片	GBA	YL	2.2	1.0	0.4	1.1		-94,905.245	30,724.787	118.229
	GRID	4931	剥片	GBA	YL	1.5	0.8	0.4	0.5		-94,903.374	30,727.278	118.371
	GRID	4932	剥片	F.H	YL	2.6	3.8	1.3	12.3		-94,903.386	30,723.170	118.144
	GRID	4941	剥片	Ob	YL	2.1	1.4	0.5	1.3		-94,901.818	30,726.017	118.437
	GRID	4942	剥片	F.H	YL	2.0	4.5	0.6	4.3		-94,901.062	30,726.294	118.448
	GRID	4948	剥片	F.H	YL	6.2	2.5	1.1	17.6		-94,901.772	30,728.005	118.177
59-125	GRID	4954	楔形石器	Ob	YL	2.1	0.9	1.1	1.9		-94,898.496	30,725.791	118.373
	GRID	4956	剥片	Ob	YL	0.9	1.2	0.3	0.2		-94,898.170	30,722.890	118.455
	GRID	4957	剥片	GBA	YL	2.3	2.2	1.2	5.4		-94,900.720	30,722.610	118.442
	GRID	4958	剥片	Ob	YL	1.6	0.7	0.6	0.6		-94,901.155	30,722.444	118.372
	GRID	4959	剥片	Ob	YL	1.8	0.8	0.5	0.6		-94,901.111	30,721.176	118.347
	GRID	4960	剥片	GBA	YL	2.8	2.9	0.9	7.9		-94,900.431	30,721.452	118.474
50-73	GRID	4961	ナイフ形石器	Ob	YL	2.4	1.5	0.6	2.1		-94,899.252	30,721.399	118.334
	GRID	4962	剥片	Ob	YL	1.9	1.4	0.7	1.0		-94,898.905	30,721.798	118.440
	GRID	4963	剥片	F.H	YL	4.1	2.7	1.2	12.9		-94,896.532	30,720.663	118.541
61-133	GRID	4964	削器	Ob	YL	4.8	2.4	1.2	15.5		-94,897.253	30,723.199	118.470
42-7	GRID	4970	ナイフ形石器	Ob	YL	5.0	2.0	0.8	6.0		-94,893.668	30,725.153	118.690
	GRID	4971	剥片	F.H	YL	4.7	2.3	0.5	4.8		-94,896.006	30,726.029	118.454
70-185	GRID	4979	石刃	Ob	YL	6.2	1.7	0.6	6.9		-94,895.439	30,727.328	118.500
48-63	GRID	4980	ナイフ形石器	Ob	YL	2.6	1.2	0.3	0.7		-94,896.020	30,728.766	118.304
43-21	GRID	4981	ナイフ形石器	Ob	YL	3.5	1.6	0.8	4.1		-94,900.328	30,733.199	118.067
72-211	GRID	4982	石刃	SSh	YL	4.2	3.2	0.9	14.3		-94,900.260	30,733.358	118.060
78-245	GRID	4983	石核	An	YL	4.4	7.2	6.0	236.6		-94,907.292	30,732.893	117.699
71-199	GRID	4984	石刃	F.H	YL	5.5	3.3	1.2	21.0		-94,907.117	30,735.138	117.638
	GRID	4985	剥片	Ob	YL	1.1	0.9	0.3	0.4		-94,906.609	30,735.811	117.672
	GRID	4986	剥片	F.H	YL	3.6	2.3	0.4	3.0		-94,904.495	30,721.035	118.286
45-52	GRID	4988	ナイフ形石器	Ob	YL	2.1	1.3	0.5	0.9		-94,905.306	30,718.369	118.233
45-43	GRID	4989	ナイフ形石器	Ob	YL	2.7	1.0	0.2	0.7		-94,905.834	30,717.865	118.399
	GRID	4990	砕片	Ob	YL	0.7	0.8	0.2	0.1		-94,906.601	30,719.336	118.306
	GRID	4991	砕片	Ob	YL	0.5	1.0	0.1	0.0		-94,907.334	30,718.098	118.299
	GRID	4992	砕片	Ob	YL	0.7	0.7	0.2	0.1		-94,907.643	30,718.166	118.117
	GRID	4993	砕片	Ob	YL	0.3	0.4	0.1	0.0		-94,907.026	30,716.523	118.192
50-72	GRID	5106	ナイフ形石器	RCh	新 SC	2.6	1.3	0.3	0.9		-94,933.707	30,683.203	118.300
	GRID	5901	剥片	Ob	YL	1.0	1.1	0.3	0.4		-94,900.722	30,722.573	118.364
	GRID	5940	剥片	Ob	YL	1.3	2.1	0.2	0.6		-94,909.248	30,733.783	117.517
	TP63	6121	剥片	F.H	YL	3.2	2.6	0.8	5.2		-94,938.718	30,678.726	117.427
	GRID	6153	ナイフ形石器	Ob	YL	1.5	1.2	0.8	1.2		-94,899.537	30,722.462	118.333
	GRID	6493	ナイフ形石器	Ob	YL	3.2	1.6	0.6	2.5		-94,925.803	30,655.906	117.527
45-35	GRID	6754	ナイフ形石器	Ob	FB	2.9	1.4	0.5	1.7		-94,929.267	30,681.009	118.191
45-45	GRID	6823	ナイフ形石器	Ob	FB	2.6	1.7	0.6	2.2		-94,926.406	30,677.423	118.440
74-240	GRID	6867	石刃	F.H	YL	3.0	1.5	0.4	1.6		-94,931.921	30,679.145	117.946
45-50	GRID	6900	ナイフ形石器	Ob	FB	2.1	1.5	0.4	1.0		-94,945.976	30,680.374	117.887
42-6	GRID	6921	ナイフ形石器	GBA	FB	5.2	1.6	0.4	4.4		-94,932.098	30,696.239	118.006

第 42 表　北調査区 第Ⅲ文化層　石器観察表（21）

図No.	調査区 遺構	遺物No.	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合No.	X座標	Y座標	Z座標
	GRID	6958	ナイフ形石器	Ob	FB	7.5	3.3	1.1	19.1		-94,926.449	30,663.437	118.166
	GRID	7051	剥片	F.H	YL	2.0	2.5	0.8	4.4		-94,925.439	30,657.617	117.624
81-257	GRID	7052	石核	F.H	YL	6.8	3.8	2.5	74.9		-94,925.410	30,657.308	117.519
	GRID	7053	剥片	GBA	YL	6.1	4.5	2.4	45.1		-94,925.145	30,656.842	117.505
	GRID	7054	剥片	GBA	YL	5.1	5.0	1.1	12.2		-94,924.759	30,656.160	117.588
	GRID	7055	剥片	F.H	YL	1.8	2.1	0.4	1.8		-94,924.724	30,656.066	117.435
	GRID	7056	剥片	GBA	YL	4.3	1.1	1.0	5.3		-94,926.890	30,655.072	117.153
45-40	GRID	7057	ナイフ形石器	Ob	YL	2.7	1.3	0.4	1.4		-94,926.562	30,654.019	117.221
	GRID	7058	剥片	GBA	YL	2.6	2.4	0.6	3.5		-94,928.701	30,653.209	117.134
72-210	GRID	7059	石刃	GBA	YL	4.6	2.1	1.1	5.9		-94,927.733	30,652.320	117.273
	GRID	7060	剥片	Ob	YL	2.2	1.6	0.6	1.5		-94,931.726	30,653.698	117.130
73-214	GRID	7071	石刃	SR	YL	4.1	2.6	0.8	8.8		-94,932.759	30,655.108	117.220
	GRID	7073	剥片	GBA	YL	5.0	3.0	0.6	8.9		-94,935.807	30,659.806	117.195
	GRID	7074	剥片	F.H	YL	3.8	3.7	1.3	15.8		-94,934.506	30,661.235	117.360
	GRID	7076	剥片	F.H	YL	1.3	1.8	0.9	2.0		-94,932.896	30,661.545	117.470
60-127	GRID	7077	削器	GBA	YL	6.7	3.5	1.1	25.8		-94,933.649	30,662.423	117.437
	GRID	7078	剥片	GBA	YL	5.7	2.0	0.9	9.0		-94,933.428	30,662.703	117.432
71-194	GRID	7079	石刃	F.H	YL	5.7	2.1	0.7	6.8		-94,933.146	30,664.299	117.519
59-124	GRID	7080	楔形石器	Ob	YL	2.2	1.2	0.8	1.4		-94,936.034	30,664.539	117.482
	GRID	7081	剥片	F.H	YL	4.7	4.8	1.7	27.6		-94,938.705	30,665.112	117.221
80-252	GRID	7082	石核	F.H	YL	4.4	3.9	1.6	31.3		-94,938.995	30,664.882	117.186
	GRID	7083	剥片	F.H	YL	2.9	3.0	0.8	7.2		-94,933.051	30,660.350	117.381
80-253	GRID	7099	石核	GBA	YL	3.0	4.2	2.1	36.1		-94,933.961	30,661.331	117.338
60-126	GRID	7100	削器	F.H	YL	7.2	4.5	1.3	42.9		-94,931.190	30,657.346	117.295
	GRID	7112	剥片	F.H	YL	4.4	3.5	0.9	13.6		-94,937.257	30,686.402	117.769
	GRID	7113	剥片	Ob	YL	2.5	1.5	0.5	1.9		-94,935.205	30,688.050	117.714
73-217	GRID	7114	石刃	RCh	YL	3.5	1.9	0.5	3.3		-94,935.679	30,683.971	117.806
66-159	GRID	7115	使用痕のある剥片	GBA	YL	6.5	2.0	0.5	8.6		-94,930.908	30,688.095	117.960
	GRID	7116	剥片	Ob	YL	2.2	0.9	0.4	0.7		-94,931.054	30,684.879	118.005
71-198	GRID	7117	石刃	Da	YL	5.5	2.1	0.6	6.8		-94,931.074	30,681.921	117.956
	GRID	7118	石刃	RCh	YL	2.1	2.3	0.5	3.6		-94,930.076	30,685.211	117.996
	GRID	7120	剥片	GBA	YL	1.4	2.1	0.9	1.6		-94,926.552	30,684.773	118.191
	GRID	7121	剥片	Ob	YL	1.4	1.7	0.4	0.9		-94,926.029	30,689.175	118.234
	GRID	7122	剥片	Ob	YL	4.5	2.0	1.3	7.7		-94,930.197	30,673.772	117.879
66-157	GRID	7123	使用痕のある剥片	RJa	YL	7.3	2.4	0.6	7.3		-94,936.720	30,675.201	117.515
60-128	GRID	7124	削器	Ob	YL	7.0	2.6	0.7	15.0		-94,942.299	30,676.737	117.286
50-71	GRID	7125	ナイフ形石器	GBA	YL	2.8	1.7	0.5	2.5		-94,941.549	30,674.534	117.386
	GRID	7152	剥片	F.H	YL	1.2	0.9	0.6	0.6		-94,933.050	30,660.380	117.336
	GRID	7169	剥片	Ob	YL	1.1	0.9	0.2	0.2		-94,932.283	30,669.160	117.703
	GRID	7170	剥片	F.H	YL	4.1	2.9	0.8	9.6		-94,925.049	30,651.811	117.306
	GRID	7200	剥片	F.H	YL	5.0	3.7	1.3	16.3		-94,941.708	30,675.009	117.259
63-142	GRID	7201	台石	An	YL	15.7	18.2	10.6	5000.0		-94,930.505	30,685.486	117.936
	GRID	7203	剥片	GBA	YL	4.8	2.4	1.2	14.0		-94,932.240	30,694.088	117.781
	GRID	7209	剥片	F.H	YL	3.4	2.6	1.0	8.9		-94,923.532	30,680.699	118.332
43-23	GRID		ナイフ形石器	Ob	YL	3.3	1.1	0.3	1.5		0.000	0.000	0.000
43-20	GRID		ナイフ形石器	GBA	YL	3.5	1.2	0.5	1.7		0.000	0.000	0.000
97-292	GRID		剥片	GBA	YL	3.0	1.4	0.6	1.8	S28	0.000	0.000	0.000
	GRID		剥片	An	YL	0.0	0.0	0.0	0.5		0.000	0.000	0.000

第 43 表　北調査区 第Ⅳ文化層　石器観察表

図№	調査区 遺構	遺物№	器種	石材	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	接合№	X座標	Y座標	Z座標
104-8	GRID	38	細石刃	Ob	YL	2.2	0.8	0.2	0.3		-94,925.634	30,770.110	116.433
104-15	GRID	39	細石刃	Ob	YL	2.0	0.8	0.2	0.4		-94,926.024	30,771.798	116.324
104-12	GRID	512	細石刃	Ob	FB	2.2	0.8	0.2	0.4		-94,929.955	30,754.403	116.316
104-6	GRID	751	細石刃	Ob	YL	2.4	1.3	0.4	1.1		-94,926.881	30,751.333	116.307
104-14	GRID	791	細石刃	Ob	YL	2.1	1.1	0.4	1.0		-94,912.510	30,756.868	117.221
104-5	GRID	875	細石刃	Ob	YL	1.6	1.2	0.5	0.8		-94,919.068	30,764.465	116.554
104-9	GRID	926	細石刃	Ob	YL	2.1	0.5	0.1	0.1		-94,918.371	30,763.361	116.661
104-13	GRID	1208	細石刃	Ob	YL	2.2	1.0	0.2	0.6		-94,945.702	30,742.664	115.626
	GRID	1492	細石刃	Ob	YL	1.6	0.7	0.1	0.2		-94,936.711	30,747.631	115.768
104-11	GRID	2018	細石刃	Ob	YL	2.4	0.9	0.3	0.6		-94,912.144	30,730.025	117.842
104-18	GRID	2076	細石刃	Ob	YL	1.6	0.8	0.2	0.2		-94,904.447	30,768.437	117.304
104-16	GRID	2209	細石刃	Ob	YL	2.0	1.0	0.3	0.6		-94,914.139	30,708.670	118.435
104-17	GRID	2261	細石刃	Ob	YL	1.7	1.1	0.3	0.6		-94,916.933	30,714.388	117.812
	GRID	3426	細石刃	Ob	KU	1.6	0.9	0.2	0.3		-94,915.354	30,674.666	118.865
104-3	GRID	4013	細石刃	Ob	KU	2.6	1.2	0.2	0.8		-94,908.877	30,693.294	119.232
104-1	GRID	5107	細石刃	Ob	新 SC	3.3	1.2	0.2	0.8		-94,930.116	30,681.381	118.415
104-10	GRID	5535	細石刃	Ob	新 SC	2.8	0.8	0.3	0.6		-94,926.177	30,667.311	118.396
104-19	GRID	6997	細石刃石核	Ob	FB	1.7	1.3	0.9	2.0		-94,921.297	30,683.587	118.580
104-2	GRID	7003	細石刃	Ob	YL	2.5	1.4	0.3	0.9		-94,922.435	30,680.920	118.511
104-4	GRID	7061	細石刃	Ob	YL	2.4	1.0	0.4	0.9		-94,931.964	30,653.510	117.120
104-7	GRID	7072	細石刃	Ob	YL	2.2	0.8	0.2	0.3		-94,932.772	30,654.688	117.154
	GRID	7119	細石刃	Ob	YL	1.4	0.9	0.4	0.2		-94,929.153	30,685.025	118.138

第 44 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（1）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅰ	配石 1	4770	SC Ⅱ	An	A1		3,397.0		-94,899.974	30,678.126	118.136
Ⅱ	配石 2	7062	BB Ⅰ	An	B11	煤	973.0		-94,928.410	30,658.386	117.005
Ⅱ	配石 3	7063	BB Ⅰ	An	B2		1,416.0		-94,928.212	30,658.323	117.028
Ⅱ	配石 4	7064	BB Ⅰ	An	B2		1,728.0		-94,928.164	30,658.045	116.990
Ⅱ	GRID	7065	BB Ⅰ	An	A2		1,365.0		-94,927.504	30,656.581	116.902
Ⅲ	配石 5	583	YL	An	B2		1,147.0		-94,924.267	30,760.593	116.218
Ⅲ	配石 6	809	YL	An	A1		1,366.0		-94,925.160	30,754.995	116.248
Ⅲ	配石 7	811	YL	An	A2		954.0		-94,921.286	30,753.368	116.399
Ⅲ	配石 8	1050	YL	An	B11	煤	5,114.0		-94,920.285	30,765.789	116.286
Ⅲ	配石 9	1457	YL	An	B12	煤	6,320.0	R-23	-94,932.053	30,704.069	117.504
Ⅲ	配石 10	1461	YL	An	A1		10,992.0		-94,935.376	30,699.992	117.437
Ⅲ	配石 11	1595	YL	An	A1		951.0		-94,944.511	30,739.229	115.438
Ⅲ	配石 12	1976	YL	An	A1		3,389.0		-94,947.786	30,733.737	115.454
Ⅲ	配石 13	1977	YL	An	B11		2,006.0		-94,947.960	30,733.699	115.482
Ⅲ	配石 14	2176	YL	An	B2		3,671.0		-94,910.766	30,761.306	117.024
Ⅲ	配石 15	2226	YL	An	A1		979.0		-94,902.579	30,741.168	117.760
Ⅲ	配石 16	2235	YL	Da	A2		1,066.0		-94,912.378	30,720.445	117.816
Ⅲ	配石 17	2248	YL	Da	B2		3,306.0		-94,912.999	30,719.433	117.895
Ⅲ	配石 18	5976	YL	An	B12		2,402.0		-94,906.416	30,734.161	117.724
Ⅲ	配石 19	5978	YL	An	A2		3,487.0		-94,900.639	30,726.850	118.194
Ⅲ	配石 20	5999	YL	Da	B2		1,190.0		-94,897.322	30,726.450	118.413
Ⅲ	配石 21	6000	YL	An	A1		3,908.0		-94,897.088	30,726.709	118.435
Ⅲ	配石 22	6029	YL	Da	B2		1,602.0		-94,897.103	30,727.022	118.471
Ⅲ	配石 23	7105	YL	An	A1		1,114.0		-94,934.486	30,678.950	117.689
Ⅲ	配石 24	7108	YL	An	A2		1,422.0		-94,931.831	30,684.287	117.929
Ⅲ	配石 25	7129	YL	An	A1		1,388.0		-94,928.919	30,691.030	117.873
Ⅲ	配石 26	7158	YL	An	A2		3,220.0		-94,926.161	30,665.842	117.907
Ⅲ	配石 27	7165	YL	An	A2		1,059.0		-94,938.524	30,666.734	117.261
Ⅲ	配石 28	7264	YL	An	A2		2,569.0		-94,941.860	30,675.560	117.229
Ⅲ	PH1	601	YL	An	A2		179.0		-94,925.915	30,759.734	116.179
Ⅲ	PH1	602	YL	An	A2		316.0		-94,925.596	30,759.613	116.168
Ⅲ	PH1	603	YL	An	A2		341.0		-94,925.547	30,759.536	116.171
Ⅲ	PH1	605	YL	An	B2		179.0		-94,925.520	30,759.583	116.171
Ⅲ	PH1	606	YL	An	B2		237.0		-94,925.538	30,759.725	116.165
Ⅲ	PH1	607	YL	An	A2		280.0		-94,925.459	30,759.795	116.182
Ⅲ	PH1	608	YL	An	A2		159.0		-94,925.454	30,759.442	116.166
Ⅲ	PH1	609	YL	An	A2		238.0		-94,925.408	30,759.533	116.167
Ⅲ	PH1	610	YL	An	A2	煤	368.0		-94,925.441	30,759.600	116.170
Ⅲ	PH1	611	YL	An	A2		102.0		-94,925.394	30,759.714	116.172
Ⅲ	PH1	612	YL	An	A2		402.0		-94,925.338	30,759.857	116.201
Ⅲ	PH1	613	YL	Da	B2		199.0		-94,925.356	30,759.751	116.193
Ⅲ	PH1	614	YL	Da	A2		256.0		-94,925.352	30,759.641	116.178
Ⅲ	PH1	615	YL	Da	B2		148.0		-94,925.300	30,759.675	116.185
Ⅲ	PH1	616	YL	Da	A2		525.0		-94,925.279	30,759.616	116.191
Ⅲ	PH1	617	YL	Da	A2	煤	259.0		-94,925.257	30,759.505	116.196
Ⅲ	PH1	618	YL	Da	B2		501.0		-94,925.258	30,759.347	116.174
Ⅲ	PH1	619	YL	An	B2		480.0		-94,925.123	30,759.441	116.229
Ⅲ	PH1	620	YL	An	B2		209.0		-94,925.112	30,759.339	116.185

第 45 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（2）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH1	621	YL	An	A2		322.0		-94,925.333	30,759.537	116.181
Ⅲ	PH1	622	YL	An	A2	煤	187.0		-94,925.404	30,759.485	116.165
Ⅲ	PH1	623	YL	An	B2		245.0		-94,925.352	30,759.421	116.167
Ⅲ	PH1	624	YL	An	B2		183.0		-94,925.308	30,759.403	116.168
Ⅲ	PH1	625	YL	An	B2		82.0		-94,925.267	30,759.311	116.167
Ⅲ	PH1	626	YL	Da	B2		168.0		-94,925.227	30,759.466	116.163
Ⅲ	PH1	627	YL	Ba	A2		156.0		-94,925.072	30,759.446	116.211
Ⅲ	PH1	628	YL	An	A2		190.0		-94,924.990	30,759.423	116.207
Ⅲ	PH1	629	YL	An	B2		118.0	R-1	-94,924.909	30,759.474	116.232
Ⅲ	PH1	630	YL	An	B2		206.0		-94,924.851	30,759.529	116.233
Ⅲ	PH1	631	YL	Da	B2		361.0		-94,925.090	30,759.557	116.217
Ⅲ	PH1	632	YL	An	B2		111.0		-94,925.161	30,759.616	116.235
Ⅲ	PH1	633	YL	An	B2		245.0		-94,925.197	30,759.674	116.225
Ⅲ	PH1	634	YL	An	B2		231.0		-94,925.001	30,759.503	116.213
Ⅲ	PH1	635	YL	Da	B2		176.0	R-2	-94,925.103	30,759.632	116.218
Ⅲ	PH1	636	YL	An	B2		147.0		-94,925.107	30,759.487	116.197
Ⅲ	PH1	637	YL	An	A1	煤	557.0		-94,925.146	30,759.414	116.169
Ⅲ	PH1	638	YL	Da	B2		97.0		-94,924.948	30,759.634	116.227
Ⅲ	PH1	639	YL	Da	B2		425.0		-94,924.960	30,759.564	116.220
Ⅲ	PH1	640	YL	Da	B2		325.0		-94,925.019	30,759.633	116.234
Ⅲ	PH1	641	YL	Da	B2		346.0		-94,925.099	30,759.709	116.217
Ⅲ	PH1	642	YL	Da	B2		77.0		-94,925.159	30,759.692	116.216
Ⅲ	PH1	643	YL	An	A2		472.0		-94,925.151	30,759.769	116.216
Ⅲ	PH1	644	YL	An	B2		151.0		-94,925.071	30,759.787	116.213
Ⅲ	PH1	645	YL	An	B2		189.0		-94,925.095	30,759.838	116.214
Ⅲ	PH1	646	YL	An	B2		222.0		-94,925.195	30,759.846	116.203
Ⅲ	PH1	647	YL	An	B2		178.0		-94,925.248	30,759.946	116.184
Ⅲ	PH1	648	YL	Da	B2		221.0		-94,925.336	30,759.967	116.172
Ⅲ	PH1	649	YL	An	B2		218.0		-94,925.321	30,759.901	116.184
Ⅲ	PH1	650	YL	An	B2		108.0		-94,925.243	30,759.783	116.215
Ⅲ	PH1	651	YL	An	B2		98.0		-94,925.266	30,759.848	116.203
Ⅲ	PH1	652	YL	An	B2		184.0		-94,925.290	30,759.832	116.177
Ⅲ	PH1	653	YL	An	B2		291.0		-94,925.286	30,759.757	116.200
Ⅲ	PH1	654	YL	An	B2		109.0		-94,925.412	30,759.775	116.157
Ⅲ	PH1	655	YL	An	B2		115.0		-94,925.459	30,759.717	116.170
Ⅲ	PH1	656	YL	Da	B2		110.0		-94,924.994	30,759.757	116.236
Ⅲ	PH1	657	YL	An	B2		96.0		-94,924.949	30,759.803	116.234
Ⅲ	PH1	658	YL	An	B2		148.0		-94,924.931	30,759.727	116.235
Ⅲ	PH1	659	YL	An	B2		230.0		-94,924.850	30,759.694	116.198
Ⅲ	PH1	660	YL	Da	B2		577.0		-94,924.895	30,759.858	116.214
Ⅲ	PH1	661	YL	An	A2		199.0		-94,924.938	30,759.929	116.191
Ⅲ	PH1	662	YL	An	B2		43.0	R-3	-94,924.808	30,759.883	116.222
Ⅲ	PH1	663	YL	An	B2		169.0	R-3	-94,924.839	30,759.912	116.214
Ⅲ	PH1	664	YL	An	B2		12.0	R-3	-94,924.762	30,759.776	116.167
Ⅲ	PH1	703	YL	An	B2		90.0		-94,925.333	30,759.849	116.152
Ⅲ	PH1	704	YL	An	A2		109.0		-94,925.318	30,759.781	116.183
Ⅲ	PH2	555	YL	An	A2		116.0		-94,923.068	30,760.456	116.316
Ⅲ	PH2	556	YL	Da	B2		199.0		-94,923.329	30,760.412	116.312

第 46 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（3）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH2	557	YL	An	B2		442.0		-94,923.397	30,760.423	116.315
Ⅲ	PH2	558	YL	An	B2		649.0		-94,923.501	30,760.490	116.312
Ⅲ	PH2	559	YL	An	A2		531.0		-94,923.627	30,760.727	116.271
Ⅲ	PH2	560	YL	An	B2		171.0		-94,923.648	30,760.531	116.292
Ⅲ	PH2	561	YL	An	B2		228.0		-94,923.584	30,760.479	116.297
Ⅲ	PH2	562	YL	Da	B2		293.0		-94,923.461	30,760.243	116.304
Ⅲ	PH2	563	YL	Da	B2		78.0		-94,923.442	30,760.177	116.311
Ⅲ	PH2	564	YL	An	A2		372.0		-94,923.426	30,760.097	116.296
Ⅲ	PH2	565	YL	An	B2		444.0		-94,923.519	30,760.167	116.319
Ⅲ	PH2	566	YL	An	B2		15.0		-94,923.500	30,760.002	116.329
Ⅲ	PH2	567	YL	An	A2		331.0		-94,923.573	30,759.971	116.301
Ⅲ	PH2	568	YL	An	B11	煤	361.0		-94,923.596	30,760.351	116.302
Ⅲ	PH2	569	YL	An	B2		142.0		-94,923.600	30,760.432	116.292
Ⅲ	PH2	570	YL	Da	B2		213.0		-94,923.668	30,760.457	116.306
Ⅲ	PH2	571	YL	Da	B2		206.0		-94,923.717	30,760.487	116.307
Ⅲ	PH2	572	YL	An	B2		186.0		-94,923.756	30,760.562	116.292
Ⅲ	PH2	573	YL	Da	B2		364.0		-94,923.689	30,760.372	116.296
Ⅲ	PH2	574	YL	An	B2		47.0		-94,923.743	30,760.409	116.312
Ⅲ	PH2	575	YL	An	B2		118.0	R-4	-94,923.607	30,760.193	116.290
Ⅲ	PH2	576	YL	Ba	B2		193.0		-94,923.635	30,760.246	116.275
Ⅲ	PH2	577	YL	An	B2		490.0		-94,923.708	30,760.165	116.266
Ⅲ	PH2	578	YL	An	B11	煤	526.0		-94,923.810	30,760.359	116.280
Ⅲ	PH2	579	YL	An	B2		536.0		-94,923.860	30,760.435	116.311
Ⅲ	PH2	580	YL	An	A2		253.0		-94,923.939	30,760.427	116.302
Ⅲ	PH2	581	YL	An	B2		186.0		-94,923.994	30,760.453	116.325
Ⅲ	PH2	582	YL	An	B2		383.0		-94,924.059	30,760.686	116.250
Ⅲ	PH2	584	YL	An	B2		260.0		-94,924.094	30,760.212	116.254
Ⅲ	PH2	585	YL	An	B2		328.0		-94,924.077	30,760.054	116.291
Ⅲ	PH2	586	YL	An	B2		348.0		-94,923.873	30,759.971	116.244
Ⅲ	PH2	587	YL	Da	B2		243.0		-94,923.877	30,760.063	116.239
Ⅲ	PH2	588	YL	Da	C2		59.0	R-2	-94,923.830	30,760.310	116.260
Ⅲ	PH2	589	YL	Da	A2		465.0		-94,923.806	30,760.284	116.224
Ⅲ	PH2	590	YL	Da	B2		96.0		-94,923.871	30,760.494	116.324
Ⅲ	PH2	591	YL	An	A2		122.0		-94,923.812	30,760.528	116.276
Ⅲ	PH2	592	YL	An	A2		265.0		-94,923.602	30,760.615	116.283
Ⅲ	PH2	593	YL	An	A2		296.0		-94,923.530	30,760.583	116.294
Ⅲ	PH2	594-1	YL	An	B2		30.0	R-4	-94,923.574	30,760.274	116.318
Ⅲ	PH2	594-2	YL	Da	A2		30.0	R-5	-94,923.574	30,760.274	116.318
Ⅲ	PH2	595	YL	An	B2		184.0		-94,923.503	30,760.234	116.280
Ⅲ	PH2	596	YL	Da	B2		140.0	R-5	-94,923.522	30,760.113	116.315
Ⅲ	PH2	597	YL	An	B2		158.0		-94,923.470	30,760.542	116.292
Ⅲ	PH2	598	YL	An	C2		87.0		-94,923.551	30,760.184	116.303
Ⅲ	PH2	679	YL	Da	C2		2.0	R-5	-94,923.441	30,760.081	116.290
Ⅲ	PH2	680	YL	Da	B2		124.0		-94,923.504	30,760.032	116.285
Ⅲ	PH3	547	YL	Da	A2		126.0		-94,922.882	30,758.873	116.349
Ⅲ	PH3	548	YL	Da	B2		177.0	R-2	-94,922.734	30,759.320	116.351
Ⅲ	PH3	549	YL	Da	B11	煤	358.0		-94,922.623	30,759.392	116.345
Ⅲ	PH3	550	YL	An	B2		80.0		-94,922.644	30,759.517	116.353

第 47 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（4）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH3	551	YL	An	B2		132.0		-94,922.350	30,759.405	116.364
Ⅲ	PH3	552	YL	An	A1		95.0		-94,922.938	30,759.575	116.306
Ⅲ	PH3	553	YL	An	B11		38.0	R-6	-94,923.013	30,759.932	116.334
Ⅲ	PH3	554	YL	An	B11		11.0		-94,923.037	30,759.976	116.329
Ⅲ	PH4	542	YL	An	B2		38.0	R-1	-94,923.737	30,759.575	116.297
Ⅲ	PH4	543	YL	An	A2		169.0		-94,923.896	30,759.438	116.265
Ⅲ	PH4	544	YL	An	B2		271.0		-94,923.834	30,759.181	116.299
Ⅲ	PH4	545	YL	An	B2		109.0		-94,924.399	30,759.597	116.233
Ⅲ	PH5	976	YL	An	B2		122.0		-94,918.909	30,766.818	116.482
Ⅲ	PH5	977	YL	An	B2		252.0		-94,918.689	30,766.773	116.484
Ⅲ	PH5	978	YL	An	A1	煤	184.0		-94,918.478	30,766.744	116.503
Ⅲ	PH5	979	YL	An	A1	煤	251.0		-94,918.482	30,766.941	116.483
Ⅲ	PH5	980	YL	An	A2		400.0		-94,918.402	30,766.992	116.464
Ⅲ	PH5	981	YL	An	B11		249.0		-94,918.423	30,767.064	116.470
Ⅲ	PH5	982	YL	An	B12		155.0		-94,918.309	30,766.994	116.515
Ⅲ	PH5	983	YL	An	B12		137.0		-94,918.262	30,766.955	116.516
Ⅲ	PH5	984	YL	An	B2		225.0		-94,918.082	30,766.853	116.526
Ⅲ	PH5	985	YL	An	B11		190.0		-94,918.129	30,766.889	116.544
Ⅲ	PH5	986	YL	An	B2		114.0		-94,918.194	30,766.891	116.537
Ⅲ	PH5	987	YL	An	C2		132.0		-94,918.103	30,766.938	116.531
Ⅲ	PH5	988	YL	An	A1		276.0		-94,918.183	30,766.967	116.531
Ⅲ	PH5	989	YL	An	B12		308.0		-94,918.143	30,767.001	116.546
Ⅲ	PH5	990	YL	An	B12		139.0		-94,918.189	30,767.083	116.560
Ⅲ	PH5	991	YL	An	A1		293.0		-94,918.223	30,767.068	116.524
Ⅲ	PH5	992	YL	An	B12		116.0		-94,918.206	30,767.142	116.547
Ⅲ	PH5	993	YL	An	A1	煤	199.0		-94,918.304	30,767.120	116.515
Ⅲ	PH5	994	YL	An	B2		178.0		-94,918.437	30,767.203	116.498
Ⅲ	PH5	995	YL	An	B2		379.0		-94,918.216	30,767.268	116.580
Ⅲ	PH5	996	YL	An	A2		187.0		-94,918.057	30,767.285	116.576
Ⅲ	PH5	997	YL	An	B12		210.0		-94,918.177	30,767.348	116.554
Ⅲ	PH5	998	YL	An	A1		201.0		-94,918.238	30,767.392	116.542
Ⅲ	PH5	999	YL	Da	B2		396.0		-94,918.224	30,767.182	116.517
Ⅲ	PH5	1000	YL	An	A1	煤	114.0		-94,918.405	30,767.141	116.489
Ⅲ	PH5	1001	YL	An	A1	煤	65.0		-94,918.274	30,767.050	116.508
Ⅲ	PH5	1002	YL	An	B12		78.0	R-7	-94,918.357	30,767.076	116.507
Ⅲ	PH5	1003	YL	An	A1		318.0		-94,918.167	30,767.243	116.545
Ⅲ	PH5	1004	YL	An	B2		137.0		-94,918.254	30,767.243	116.537
Ⅲ	PH5	1005	YL	An	B11		390.0		-94,918.349	30,767.242	116.502
Ⅲ	PH5	1006	YL	An	B2		136.0		-94,918.360	30,767.175	116.498
Ⅲ	PH5	1007	YL	An	B11	煤	390.0		-94,918.292	30,767.215	116.510
Ⅲ	PH5	1008	YL	An	B11	煤	581.0		-94,918.376	30,767.302	116.488
Ⅲ	PH5	1009	YL	An	B11	煤	198.0		-94,918.288	30,767.285	116.519
Ⅲ	PH5	1010	YL	An	B11		192.0		-94,918.295	30,767.343	116.523
Ⅲ	PH5	1011	YL	Da	B2		174.0		-94,918.366	30,767.338	116.491
Ⅲ	PH5	1012	YL	An	A1		112.0		-94,918.030	30,767.152	116.573
Ⅲ	PH5	1013	YL	An	B2		215.0		-94,918.042	30,767.204	116.539
Ⅲ	PH5	1014	YL	An	B11	煤	544.0		-94,918.108	30,767.252	116.532
Ⅲ	PH5	1015	YL	An	B11	煤	122.0	R-8	-94,918.099	30,767.320	116.542

第 48 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（5）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH5	1016	YL	Da	B2		163.0		-94,918.015	30,767.243	116.545
Ⅲ	PH5	1017	YL	An	B2		231.0		-94,917.981	30,767.180	116.530
Ⅲ	PH5	1018	YL	Da	B2		343.0		-94,918.107	30,767.002	116.539
Ⅲ	PH5	1019	YL	An	B12		809.0	R-7	-94,918.057	30,767.129	116.538
Ⅲ	PH5	1020	YL	Da	B2		262.0		-94,918.029	30,767.028	116.535
Ⅲ	PH5	1099	YL	Da	B11		505.0		-94,918.197	30,767.303	116.514
Ⅲ	PH6	1021	YL	An	B11	煤	119.0		-94,919.364	30,765.162	116.408
Ⅲ	PH6	1022	YL	An	B12		28.0		-94,919.367	30,765.381	116.443
Ⅲ	PH6	1023	YL	An	B11	煤	343.0		-94,919.260	30,765.424	116.399
Ⅲ	PH6	1024	YL	An	B2		148.0		-94,919.215	30,765.480	116.402
Ⅲ	PH6	1025	YL	An	B11		122.0		-94,919.199	30,765.542	116.390
Ⅲ	PH6	1026	YL	An	B12	煤	291.0		-94,919.130	30,765.554	116.407
Ⅲ	PH6	1027	YL	An	B2		41.0		-94,919.215	30,765.594	116.423
Ⅲ	PH6	1028	YL	An	B11		200.0		-94,919.256	30,765.522	116.387
Ⅲ	PH6	1029	YL	An	B2		257.0		-94,919.252	30,765.616	116.384
Ⅲ	PH6	1030	YL	An	A1		533.0		-94,919.211	30,765.699	116.392
Ⅲ	PH6	1031	YL	An	B11	煤	178.0		-94,919.297	30,765.681	116.387
Ⅲ	PH6	1032	YL	An	B11		417.0		-94,919.335	30,765.623	116.372
Ⅲ	PH6	1033	YL	An	A1		504.0		-94,919.345	30,765.521	116.405
Ⅲ	PH6	1034	YL	An	B2		46.0		-94,919.324	30,765.451	116.407
Ⅲ	PH6	1035	YL	An	A1	煤	602.0		-94,919.382	30,765.367	116.387
Ⅲ	PH6	1036	YL	An	A1	煤	129.0		-94,919.451	30,765.453	116.389
Ⅲ	PH6	1037	YL	An	B11	煤	218.0		-94,919.449	30,765.541	116.385
Ⅲ	PH6	1038	YL	An	B11	煤	559.0		-94,919.488	30,765.601	116.359
Ⅲ	PH6	1039	YL	An	B2		55.0		-94,919.387	30,765.583	116.393
Ⅲ	PH6	1040	YL	An	B2		251.0	R-9	-94,919.296	30,765.751	116.369
Ⅲ	PH6	1041	YL	An	B12		38.0	R-7	-94,919.424	30,765.836	116.389
Ⅲ	PH6	1042	YL	An	A1	煤	193.0		-94,919.507	30,766.011	116.399
Ⅲ	PH6	1043	YL	An	C1		59.0		-94,919.611	30,765.831	116.380
Ⅲ	PH6	1044	YL	An	B11		136.0		-94,919.544	30,765.728	116.383
Ⅲ	PH6	1045	YL	An	B11	煤	50.0		-94,919.534	30,765.785	116.384
Ⅲ	PH6	1046	YL	An	A1	煤	592.0		-94,919.637	30,765.651	116.370
Ⅲ	PH6	1047	YL	An	B12		266.0		-94,919.563	30,765.612	116.376
Ⅲ	PH6	1048	YL	An	B11	煤	94.0		-94,919.639	30,765.548	116.374
Ⅲ	PH6	1083	YL	An	C2		19.0		-94,919.304	30,765.496	116.409
Ⅲ	PH7	1049	YL	Da	B2		27.0	R-10	-94,920.086	30,766.069	116.353
Ⅲ	PH7	1051	YL	An	B11	煤	165.0		-94,920.687	30,765.733	116.276
Ⅲ	PH7	1052	YL	An	B2		206.0		-94,920.728	30,765.641	116.294
Ⅲ	PH7	1053	YL	An	B2		36.0	R-9	-94,920.717	30,765.521	116.308
Ⅲ	PH7	1054	YL	An	B2		55.0	R-9	-94,920.736	30,765.566	116.309
Ⅲ	PH7	1055	YL	An	B11		198.0		-94,920.807	30,765.687	116.266
Ⅲ	PH7	1056	YL	An	B12		157.0	R-11	-94,920.806	30,765.595	116.272
Ⅲ	PH7	1057	YL	An	B2		399.0		-94,920.913	30,765.594	116.274
Ⅲ	PH7	1058	YL	An	A1	煤	229.0		-94,920.875	30,765.647	116.259
Ⅲ	PH7	1059	YL	An	B2		83.0	R-9	-94,920.803	30,765.497	116.290
Ⅲ	PH7	1060	YL	An	B12		326.0	R-11	-94,920.880	30,765.513	116.244
Ⅲ	PH7	1061	YL	An	B11	煤	105.0		-94,920.927	30,765.516	116.244
Ⅲ	PH7	1062	YL	An	B12	煤	93.0		-94,920.829	30,765.906	116.283

第 49 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（6）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH7	1063	YL	An	C1		98.0		-94,920.866	30,765.833	116.288
Ⅲ	PH7	1064	YL	An	B2		445.0		-94,920.943	30,765.795	116.257
Ⅲ	PH7	1065	YL	Da	B2		29.0	R-12	-94,920.934	30,765.727	116.277
Ⅲ	PH7	1066	YL	Da	B2		50.0	R-12	-94,920.885	30,765.750	116.272
Ⅲ	PH7	1067	YL	Da	B2		72.0	R-12	-94,920.875	30,765.717	116.260
Ⅲ	PH7	1068	YL	An	B2		703.0		-94,920.976	30,765.642	116.242
Ⅲ	PH7	1069	YL	An	B11	煤	213.0		-94,921.045	30,765.706	116.247
Ⅲ	PH7	1070	YL	An	B2		629.0		-94,920.981	30,765.502	116.234
Ⅲ	PH7	1071	YL	An	A1		179.0		-94,921.059	30,765.560	116.209
Ⅲ	PH7	1072	YL	An	B11	煤	297.0		-94,921.108	30,765.454	116.186
Ⅲ	PH7	1098	YL	Da	B2		103.0	R-12	-94,920.914	30,765.726	116.233
Ⅲ	PH7	1120	YL	An	B2		74.0	R-9	-94,920.743	30,765.598	116.257
Ⅲ	PH8	1073	YL	An	B2		157.0		-94,921.387	30,766.277	116.265
Ⅲ	PH8	1074	YL	An	C2		149.0		-94,921.061	30,766.494	116.279
Ⅲ	PH8	1075	YL	An	B2		54.0		-94,921.153	30,766.771	116.298
Ⅲ	PH8	1076	YL	An	B11	煤	187.0		-94,920.895	30,766.549	116.303
Ⅲ	PH8	1077	YL	An	A1		308.0		-94,920.820	30,766.598	116.312
Ⅲ	PH8	1078	YL	An	B11	煤	128.0		-94,920.872	30,766.634	116.304
Ⅲ	PH8	1079	YL	An	A1	煤	175.0		-94,920.499	30,766.809	116.362
Ⅲ	PH8	1080	YL	An	B2		124.0		-94,920.686	30,766.300	116.347
Ⅲ	PH8	1081	YL	Da	A2		117.0		-94,920.583	30,766.330	116.332
Ⅲ	PH8	1082	YL	An	B12		79.0		-94,920.464	30,766.292	116.363
Ⅲ	PH9	1084	YL	An	A1		136.0		-94,918.996	30,764.625	116.454
Ⅲ	PH9	1085	YL	An	B2		232.0		-94,919.193	30,764.507	116.444
Ⅲ	PH9	1086	YL	An	A2		267.0		-94,919.382	30,764.244	116.399
Ⅲ	PH9	1087	YL	Da	B2		85.0	R-13	-94,919.950	30,763.722	116.354
Ⅲ	PH9	1088	YL	Da	B2		50.0	R-13	-94,919.883	30,763.698	116.400
Ⅲ	PH9	1089	YL	An	B2		56.0		-94,919.906	30,763.620	116.347
Ⅲ	PH9	1090	YL	An	B2		144.0		-94,919.343	30,763.556	116.423
Ⅲ	PH9	1091	YL	An	B11		266.0		-94,919.376	30,763.148	116.350
Ⅲ	PH10	1092	YL	An	A1	煤	485.0		-94,918.560	30,762.996	116.650
Ⅲ	PH10	1093	YL	An	B12		714.0	R-14	-94,918.159	30,763.033	116.685
Ⅲ	PH10	1094	YL	An	B12	煤	147.0	R-14	-94,917.784	30,763.124	116.738
Ⅲ	PH10	1095	YL	An	B12	煤	256.0		-94,917.136	30,763.109	116.631
Ⅲ	PH10	1096	YL	An	B2		34.0	R-14	-94,917.926	30,762.481	116.745
Ⅲ	PH10	1097	YL	An	B11		98.0	R-14	-94,917.589	30,762.075	116.803
Ⅲ	PH11	1178	YL	An	B2		28.0		-94,944.735	30,755.481	115.168
Ⅲ	PH11	1193	YL	An	B12	煤	180.0		-94,944.949	30,756.257	115.074
Ⅲ	PH11	1194	YL	An	B2		201.0		-94,944.885	30,756.280	115.082
Ⅲ	PH11	1195	YL	An	B12	煤	467.0		-94,945.321	30,756.235	115.072
Ⅲ	PH11	1196	YL	An	B2		243.0		-94,945.399	30,756.172	115.087
Ⅲ	PH11	1197	YL	An	B11	煤	251.0		-94,945.407	30,756.089	115.030
Ⅲ	PH11	1198	YL	An	B12		541.0		-94,945.257	30,756.125	115.028
Ⅲ	PH11	1199	YL	An	A1		126.0		-94,944.476	30,756.126	115.104
Ⅲ	PH11	1200	YL	Da	B12	煤	391.0		-94,944.646	30,756.112	115.086
Ⅲ	PH11	1251	YL	An	B12	煤	363.0		-94,944.765	30,756.025	115.080
Ⅲ	PH11	1252	YL	An	A2		199.0		-94,944.701	30,755.903	115.078
Ⅲ	PH11	1253	YL	An	B12		172.0		-94,944.762	30,755.872	115.088

第 50 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（7）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH11	1254	YL	An	B12		128.0		-94,944.759	30,755.793	115.102
Ⅲ	PH11	1255	YL	An	A2		191.0		-94,944.657	30,755.795	115.098
Ⅲ	PH11	1256	YL	An	A1	煤	302.0		-94,944.693	30,755.714	115.086
Ⅲ	PH11	1257	YL	An	B2		159.0		-94,944.706	30,755.680	115.094
Ⅲ	PH11	1258	YL	Da	B2		180.0		-94,944.746	30,755.641	115.093
Ⅲ	PH11	1259	YL	An	B11	煤	41.0	R-15	-94,944.625	30,755.649	115.144
Ⅲ	PH11	1260	YL	An	B11		60.0	R-15	-94,944.625	30,755.597	115.106
Ⅲ	PH11	1261	YL	An	B2		44.0		-94,944.469	30,755.457	115.114
Ⅲ	PH11	1262	YL	An	B2		342.0	R-16	-94,944.546	30,755.438	115.105
Ⅲ	PH11	1263	YL	An	B11	煤	129.0		-94,944.585	30,755.483	115.093
Ⅲ	PH11	1264	YL	An	B2		193.0	R-17	-94,944.657	30,755.492	115.097
Ⅲ	PH11	1265	YL	An	B2		186.0		-94,944.772	30,755.509	115.098
Ⅲ	PH11	1266	YL	An	B2		125.0	R-18	-94,945.156	30,755.331	115.057
Ⅲ	PH11	1267	YL	An	B2		30.0	R-18	-94,945.130	30,755.394	115.059
Ⅲ	PH11	1268	YL	An	A2		69.0		-94,944.932	30,755.619	115.086
Ⅲ	PH11	1269	YL	An	A1	煤	285.0		-94,945.061	30,755.686	115.069
Ⅲ	PH11	1270	YL	An	B2		174.0		-94,944.988	30,755.714	115.081
Ⅲ	PH11	1271	YL	An	B2		268.0		-94,944.607	30,755.788	115.107
Ⅲ	PH11	1272	YL	An	B12	煤	435.0		-94,944.717	30,755.637	115.099
Ⅲ	PH11	1273	YL	An	B11		142.0		-94,944.579	30,755.657	115.102
Ⅲ	PH11	1274	YL	An	B2		265.0		-94,944.649	30,755.681	115.093
Ⅲ	PH11	1275	YL	An	B2		166.0		-94,944.665	30,755.561	115.101
Ⅲ	PH12	1276	YL	An	B2		11.0	R-16	-94,947.444	30,755.204	115.000
Ⅲ	PH12	1277	YL	An	A1	煤	100.0		-94,947.366	30,755.594	114.938
Ⅲ	PH12	1279	YL	An	C1		18.0		-94,946.983	30,755.688	115.060
Ⅲ	PH12	1280	YL	An	B11		169.0		-94,946.993	30,755.451	114.995
Ⅲ	PH12	1281	YL	An	C2		84.0		-94,946.991	30,755.319	114.977
Ⅲ	PH12	1282	YL	An	B2		469.0		-94,946.874	30,755.356	115.009
Ⅲ	PH12	1283	YL	Da	B11	煤	180.0	R-19	-94,946.775	30,755.363	115.023
Ⅲ	PH12	1284	YL	An	B11	煤	155.0		-94,946.692	30,755.385	115.006
Ⅲ	PH12	1285	YL	An	B11		91.0	R-20	-94,946.747	30,755.474	115.022
Ⅲ	PH12	1286	YL	An	B2		21.0	R-20	-94,946.782	30,755.481	115.022
Ⅲ	PH12	1287	YL	Da	C1		44.0	R-19	-94,946.525	30,755.410	115.020
Ⅲ	PH12	1288	YL	An	B11		26.0		-94,946.503	30,755.179	115.029
Ⅲ	PH12	1289	YL	An	A1		176.0		-94,946.647	30,755.170	115.008
Ⅲ	PH12	1290	YL	An	A1		138.0		-94,946.713	30,755.115	115.017
Ⅲ	PH12	1291	YL	An	B11		97.0		-94,946.786	30,755.013	115.017
Ⅲ	PH12	1292	YL	An	B2		383.0		-94,946.892	30,754.992	114.993
Ⅲ	PH12	1293	YL	An	A1	煤	308.0		-94,946.860	30,754.851	114.982
Ⅲ	PH12	1294	YL	Da	C1		105.0	R-19	-94,946.873	30,755.194	115.004
Ⅲ	PH12	1295	YL	An	B12		142.0		-94,946.878	30,755.266	115.006
Ⅲ	PH12	1296	YL	An	A1	煤	156.0		-94,946.812	30,755.248	115.011
Ⅲ	PH12	1297	YL	An	B2		43.0	R-17	-94,946.776	30,755.246	115.002
Ⅲ	PH12	1298	YL	An	B11	煤	197.0		-94,946.678	30,755.251	115.012
Ⅲ	PH12	1299	YL	An	B2		30.0		-94,946.120	30,755.051	115.064
Ⅲ	PH12	1300	YL	An	B12		48.0	R-16	-94,946.923	30,755.348	114.999
Ⅲ	PH13	1301	YL	An	A1	煤	96.0		-94,947.160	30,754.444	114.977
Ⅲ	PH13	1302	YL	An	B2		22.0		-94,947.307	30,754.467	114.960

第 51 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（8）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH13	1303	YL	An	B11		17.0		-94,947.366	30,754.405	114.991
Ⅲ	PH13	1304	YL	An	B11	煤	93.0		-94,947.405	30,754.258	114.954
Ⅲ	PH13	1305	YL	An	B11		283.0		-94,947.608	30,754.155	114.925
Ⅲ	PH13	1306	YL	An	B2		161.0		-94,947.545	30,753.827	114.913
Ⅲ	PH13	1307	YL	An	B2		65.0		-94,947.803	30,754.116	114.891
Ⅲ	PH14	1308	YL	An	B2		6.0		-94,947.796	30,754.664	114.879
Ⅲ	PH14	1309	YL	An	B2		23.0		-94,947.873	30,754.873	114.888
Ⅲ	PH14	1310	YL	Da	B2		74.0		-94,948.235	30,754.539	114.869
Ⅲ	PH14	1311	YL	Da	B2		99.0		-94,948.419	30,754.567	114.861
Ⅲ	PH14	1312	YL	An	B2		106.0	R-16	-94,948.234	30,754.403	114.853
Ⅲ	PH14	1313	YL	An	B2		104.0	R-21	-94,948.259	30,754.296	114.858
Ⅲ	PH14	1314	YL	An	B2		70.0	R-21	-94,948.219	30,754.288	114.869
Ⅲ	PH14	1315	YL	An	B2		251.0		-94,948.046	30,754.371	114.837
Ⅲ	PH14	1316	YL	An	B11		50.0	R-22	-94,947.863	30,754.364	114.853
Ⅲ	PH14	1328	YL	An	A1		191.0		-94,948.526	30,753.897	114.870
Ⅲ	PH15	1453	YL	An	A1		128.0		-94,931.718	30,704.538	117.457
Ⅲ	PH15	1454	YL	An	C2		83.0		-94,932.125	30,704.790	117.414
Ⅲ	PH15	1455	YL	Da	B2		55.0	R-23	-94,932.749	30,704.493	117.422
Ⅲ	PH15	1456	YL	Da	B12		65.0		-94,933.052	30,703.831	117.437
Ⅲ	PH16	1511	YL	An	C1		13.0		-94,945.548	30,736.862	115.521
Ⅲ	PH16	1551	YL	An	A1		261.0		-94,945.369	30,737.121	115.453
Ⅲ	PH16	1552	YL	An	A1		155.0		-94,945.552	30,737.066	115.449
Ⅲ	PH16	1553	YL	An	A1		247.0		-94,945.161	30,736.623	115.489
Ⅲ	PH16	1554	YL	An	B11	煤	555.0		-94,945.119	30,736.572	115.501
Ⅲ	PH16	1555	YL	An	B12		224.0		-94,945.076	30,736.498	115.503
Ⅲ	PH16	1556	YL	An	B11	煤	137.0		-94,945.065	30,736.437	115.506
Ⅲ	PH16	1557	YL	An	B11	煤	148.0		-94,945.007	30,736.397	115.496
Ⅲ	PH16	1558	YL	An	A1		386.0		-94,945.147	30,736.408	115.494
Ⅲ	PH16	1559	YL	An	B2		416.0		-94,945.186	30,736.325	115.466
Ⅲ	PH16	1560	YL	An	A1	煤	518.0		-94,945.252	30,736.263	115.484
Ⅲ	PH16	1561	YL	An	B11	煤	361.0		-94,945.345	30,736.243	115.484
Ⅲ	PH16	1562	YL	An	A1	煤	267.0		-94,945.237	30,736.389	115.487
Ⅲ	PH16	1563	YL	An	B11	煤	295.0		-94,945.183	30,736.487	115.508
Ⅲ	PH16	1564	YL	An	B2		78.0	R-24	-94,945.290	30,736.464	115.525
Ⅲ	PH16	1565	YL	An	B11	煤	214.0		-94,945.240	30,736.547	115.499
Ⅲ	PH16	1566	YL	An	B11	煤	239.0		-94,945.281	30,736.627	115.492
Ⅲ	PH16	1567	YL	An	B11	煤	301.0		-94,945.357	30,736.549	115.488
Ⅲ	PH16	1568	YL	An	B2		448.0		-94,945.394	30,736.465	115.491
Ⅲ	PH16	1569	YL	An	B12	煤	270.0		-94,945.440	30,736.483	115.490
Ⅲ	PH16	1570	YL	An	B2		423.0		-94,945.439	30,736.531	115.474
Ⅲ	PH16	1571	YL	An	A2		143.0		-94,945.247	30,736.474	115.500
Ⅲ	PH16	1572	YL	An	B2		187.0	R-24	-94,945.285	30,736.390	115.494
Ⅲ	PH16	1573	YL	An	B11	煤	335.0		-94,945.387	30,736.377	115.500
Ⅲ	PH16	1574	YL	An	B12	煤	332.0		-94,945.319	30,736.326	115.485
Ⅲ	PH16	1585	YL	An	B11		98.0	R-24	-94,945.325	30,736.453	115.485
Ⅲ	PH16	1586	YL	An	B2		167.0		-94,945.399	30,736.400	115.465
Ⅲ	PH16	1587	YL	An	C2		39.0		-94,945.435	30,736.478	115.469
Ⅲ	PH16	1588	YL	An	B2		244.0		-94,945.432	30,736.293	115.509

第 52 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（9）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH16	1589	YL	An	B2		225.0		-94,945.383	30,736.325	115.463
Ⅲ	PH16	1590	YL	An	A1	煤	167.0		-94,945.402	30,736.238	115.482
Ⅲ	PH16	1829	YL	An	C2		7.0		-94,945.985	30,736.702	115.533
Ⅲ	PH16	1888	YL	An	B2		102.0	R-25	-94,946.078	30,735.804	115.455
Ⅲ	PH16	1889	YL	An	B2		172.0		-94,945.639	30,736.122	115.459
Ⅲ	PH16	1890	YL	An	C1		375.0		-94,945.567	30,736.109	115.483
Ⅲ	PH16	1891	YL	An	B11	煤	345.0	R-25	-94,945.448	30,736.374	115.479
Ⅲ	PH16	1892	YL	Da	B12	煤	766.0		-94,945.509	30,736.442	115.455
Ⅲ	PH16	1893	YL	An	B2		92.0		-94,945.475	30,736.355	115.474
Ⅲ	PH16	1894	YL	An	B2		264.0		-94,945.454	30,736.288	115.460
Ⅲ	PH16	1895	YL	An	B2		377.0		-94,945.504	30,736.218	115.466
Ⅲ	PH16	1896	YL	Ba	A1	煤	360.0		-94,945.571	30,736.225	115.445
Ⅲ	PH16	1897	YL	An	B12	煤	274.0		-94,945.518	30,736.328	115.459
Ⅲ	PH16	1898	YL	An	B11	煤	563.0		-94,945.583	30,736.375	115.465
Ⅲ	PH16	1899	YL	An	B2		139.0		-94,945.660	30,736.406	115.473
Ⅲ	PH16	1900	YL	An	A2		168.0		-94,945.518	30,736.725	115.445
Ⅲ	PH16	1901	YL	An	A1	煤	326.0		-94,945.609	30,736.855	115.463
Ⅲ	PH16	1902	YL	Da	B12		53.0	R-26	-94,945.665	30,736.802	115.470
Ⅲ	PH16	1903	YL	An	B12		265.0		-94,945.647	30,736.610	115.458
Ⅲ	PH16	1904	YL	An	B11	煤	337.0		-94,945.666	30,736.489	115.464
Ⅲ	PH16	1905	YL	An	B11	煤	134.0	R-27	-94,945.758	30,736.491	115.474
Ⅲ	PH16	1906	YL	An	A1	煤	378.0		-94,945.756	30,736.411	115.458
Ⅲ	PH16	1907	YL	An	C2		9.0		-94,945.741	30,736.167	115.442
Ⅲ	PH16	1908	YL	An	B2		101.0		-94,945.937	30,736.254	115.471
Ⅲ	PH16	1909	YL	Da	B2		89.0	R-26	-94,946.014	30,736.266	115.443
Ⅲ	PH16	1910	YL	Da	B2		198.0	R-26	-94,946.108	30,736.260	115.451
Ⅲ	PH16	1911	YL	An	A2		669.0		-94,946.545	30,735.918	115.410
Ⅲ	PH16	1912	YL	An	B2		197.0		-94,946.540	30,736.478	115.416
Ⅲ	PH16	1913	YL	An	B2		138.0	R-24	-94,946.022	30,736.530	115.439
Ⅲ	PH16	1914	YL	An	B11		197.0		-94,946.067	30,736.698	115.448
Ⅲ	PH16	1915	YL	An	B2		215.0		-94,946.130	30,736.779	115.424
Ⅲ	PH16	1916	YL	An	B11	煤	324.0		-94,946.298	30,737.093	115.373
Ⅲ	PH16	1917	YL	An	B12		326.0		-94,946.368	30,737.186	115.366
Ⅲ	PH16	1950	YL	An	B11		75.0	R-27	-94,945.760	30,736.510	115.467
Ⅲ	PH16	1951	YL	An	A1		46.0		-94,945.472	30,736.318	115.481
Ⅲ	PH16	1973	YL	An	C2		17.0		-94,945.592	30,736.375	115.452
Ⅲ	PH16	1974	YL	An	B11	煤	14.0	R-27	-94,945.726	30,736.448	115.445
Ⅲ	PH17	1575	YL	An	B2		520.0		-94,945.823	30,737.898	115.363
Ⅲ	PH17	1576	YL	An	A2		408.0		-94,945.901	30,738.028	115.381
Ⅲ	PH17	1577	YL	An	B11		117.0		-94,945.894	30,738.298	115.404
Ⅲ	PH17	1578	YL	An	A1	煤	831.0		-94,945.989	30,738.301	115.399
Ⅲ	PH17	1788	YL	An	C1		1.0		-94,945.965	30,738.310	115.340
Ⅲ	PH17	1918	YL	An	B2		110.0	R-28	-94,946.071	30,738.260	115.379
Ⅲ	PH17	1919	YL	An	B12	煤	341.0		-94,946.140	30,738.133	115.384
Ⅲ	PH17	1920	YL	Da	B2		264.0	R-26	-94,946.184	30,738.244	115.396
Ⅲ	PH17	1921	YL	An	B11	煤	41.0		-94,946.057	30,737.988	115.426
Ⅲ	PH17	1922	YL	Da	B2		176.0		-94,945.982	30,737.853	115.387
Ⅲ	PH17	1923	YL	Da	B12	煤	320.0		-94,945.963	30,737.790	115.391

第 53 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（10）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH17	1924	YL	Da	B2		58.0	R-29	-94,946.054	30,737.756	115.389
Ⅲ	PH17	1925	YL	An	B2		57.0	R-28	-94,946.052	30,737.818	115.379
Ⅲ	PH17	1926	YL	An	B2		168.0		-94,946.065	30,737.920	115.379
Ⅲ	PH17	1927	YL	An	B2		209.0		-94,946.106	30,737.823	115.389
Ⅲ	PH17	1928	YL	Da	B11	煤	321.0		-94,946.150	30,737.873	115.369
Ⅲ	PH17	1929	YL	Ba	A2		150.0		-94,946.174	30,737.849	115.374
Ⅲ	PH17	1930	YL	An	B11	煤	282.0		-94,946.149	30,737.942	115.397
Ⅲ	PH17	1931	YL	Da	B12		44.0		-94,946.290	30,737.876	115.382
Ⅲ	PH17	1932	YL	An	B12		597.0		-94,946.241	30,738.088	115.375
Ⅲ	PH17	1933	YL	An	B2		151.0		-94,946.615	30,738.096	115.377
Ⅲ	PH18	1579	YL	An	A2		718.0		-94,943.184	30,737.905	115.443
Ⅲ	PH18	1580	YL	An	B2		138.0		-94,943.500	30,737.829	115.509
Ⅲ	PH18	1581	YL	An	B2		129.0		-94,943.587	30,737.826	115.484
Ⅲ	PH19	1582	YL	An	A2		139.0		-94,942.546	30,739.539	115.456
Ⅲ	PH19	1583	YL	Da	B2		141.0		-94,942.605	30,739.559	115.450
Ⅲ	PH19	1584	YL	An	B11	煤	116.0		-94,942.814	30,739.427	115.470
Ⅲ	PH20	1597	YL	An	B11	煤	178.0		-94,942.890	30,697.635	117.152
Ⅲ	PH20	1598	YL	An	B2		387.0		-94,943.244	30,697.871	117.122
Ⅲ	PH20	1599	YL	An	B11	煤	293.0		-94,943.388	30,697.814	117.151
Ⅲ	PH20	1600	YL	An	B11	煤	204.0		-94,943.382	30,698.099	117.124
Ⅲ	PH20	1601	YL	An	B11	煤	449.0		-94,943.698	30,698.036	117.097
Ⅲ	PH20	1602	YL	An	B2		529.0		-94,943.602	30,698.516	117.098
Ⅲ	PH20	1603	YL	Da	B11	煤	258.0		-94,943.742	30,698.611	117.063
Ⅲ	PH21	1934	YL	An	B2		461.0		-94,947.699	30,737.135	115.291
Ⅲ	PH21	1935	YL	An	B2		778.0	R-30	-94,946.998	30,737.129	115.335
Ⅲ	PH21	1936	YL	An	B2		337.0		-94,947.160	30,737.244	115.334
Ⅲ	PH21	1937	YL	An	A2		694.0		-94,947.129	30,737.349	115.340
Ⅲ	PH21	1938	YL	An	B11	煤	217.0		-94,947.232	30,737.469	115.337
Ⅲ	PH21	1939	YL	Da	B2		163.0		-94,947.134	30,737.524	115.357
Ⅲ	PH21	1940	YL	An	B11	煤	89.0		-94,947.299	30,737.594	115.350
Ⅲ	PH21	1941	YL	An	B11	煤	198.0		-94,947.390	30,737.529	115.352
Ⅲ	PH21	1942	YL	Da	B11		211.0		-94,947.382	30,737.615	115.347
Ⅲ	PH21	1943	YL	An	B11	煤	396.0		-94,947.220	30,737.708	115.335
Ⅲ	PH21	1944	YL	An	B2		503.0		-94,947.130	30,737.686	115.340
Ⅲ	PH21	1945	YL	Da	A1	煤	376.0		-94,946.930	30,737.737	115.358
Ⅲ	PH21	1946	YL	An	B11	煤	236.0		-94,947.102	30,738.046	115.347
Ⅲ	PH21	1947	YL	An	B2		245.0	R-31	-94,947.360	30,738.035	115.318
Ⅲ	PH21	1948	YL	An	B2		20.0		-94,946.857	30,737.667	115.316
Ⅲ	PH21	1975	YL	An	B2		13.0	R-30	-94,946.967	30,737.114	115.340
Ⅲ	PH22	2125	YL	An	A2		174.0		-94,908.301	30,768.714	117.021
Ⅲ	PH22	2126	YL	An	B2		279.0		-94,908.457	30,768.684	117.044
Ⅲ	PH22	2127	YL	An	A1	煤	198.0		-94,908.731	30,768.631	116.973
Ⅲ	PH23	2134	YL	An	B2	煤	253.0		-94,921.415	30,728.586	117.026
Ⅲ	PH23	2135	YL	Ba	A1		199.0		-94,920.966	30,728.907	117.074
Ⅲ	PH23	2136	YL	An	A1		256.0		-94,920.782	30,728.593	117.120
Ⅲ	PH23	2137	YL	An	A1	煤	437.0		-94,920.162	30,728.345	117.087
Ⅲ	PH23	2138	YL	An	B2		284.0		-94,919.766	30,728.275	117.107
Ⅲ	PH23	2139	YL	Da	B2		276.0		-94,919.631	30,727.937	117.340

第 54 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（11）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH23	2140	YL	An	A2		647.0		-94,919.459	30,728.102	117.429
Ⅲ	PH23	2141	YL	An	B12		212.0		-94,919.416	30,728.413	117.318
Ⅲ	PH23	2142	YL	An	A1		660.0		-94,919.709	30,727.135	117.473
Ⅲ	PH23	2143	YL	An	B2		24.0		-94,919.304	30,729.782	117.248
Ⅲ	PH23	2144	YL	An	B2		32.0		-94,919.750	30,730.241	117.199
Ⅲ	PH23	2145	YL	An	B2		173.0		-94,920.225	30,729.334	117.147
Ⅲ	PH24	2186	YL	An	B2		144.0		-94,922.228	30,706.491	117.776
Ⅲ	PH24	2187	YL	An	B2	煤	219.0		-94,921.769	30,706.563	117.788
Ⅲ	PH24	2188	YL	An	B11		294.0		-94,920.684	30,706.433	117.881
Ⅲ	PH24	2189	YL	An	A1	煤	190.0		-94,920.651	30,705.685	117.950
Ⅲ	PH24	2190	YL	An	A1	煤	423.0		-94,920.594	30,705.385	117.950
Ⅲ	PH24	2191	YL	An	B11		297.0		-94,920.714	30,705.512	117.960
Ⅲ	PH24	2192	YL	An	B2		147.0		-94,920.823	30,705.462	117.967
Ⅲ	PH24	2193	YL	An	B12	煤	133.0		-94,920.767	30,705.315	117.930
Ⅲ	PH24	2194	YL	An	B12	煤	95.0		-94,920.945	30,705.388	117.943
Ⅲ	PH24	2195	YL	An	A1	煤	521.0		-94,921.191	30,705.403	117.952
Ⅲ	PH24	2196	YL	Da	B2		413.0		-94,921.294	30,705.261	117.937
Ⅲ	PH24	2197	YL	An	A1	煤	474.0		-94,921.439	30,705.237	117.898
Ⅲ	PH24	2198	YL	An	A1	煤	479.0		-94,921.465	30,705.116	117.870
Ⅲ	PH24	2199	YL	An	B2		372.0	R-32	-94,921.464	30,705.035	117.873
Ⅲ	PH24	2200	YL	An	B2		281.0		-94,921.557	30,705.158	117.873
Ⅲ	PH25	2163	YL	An	A1	煤	456.0		-94,911.349	30,759.426	116.971
Ⅲ	PH25	2164	YL	An	B11	煤	210.0	R-33	-94,911.664	30,759.663	116.968
Ⅲ	PH25	2165	YL	An	B11	煤	395.0		-94,911.832	30,759.843	116.966
Ⅲ	PH25	2166	YL	An	B2		850.0		-94,911.965	30,759.700	116.946
Ⅲ	PH25	2167	YL	An	B12		114.0		-94,911.850	30,760.741	116.967
Ⅲ	PH25	2168	YL	An	B11	煤	346.0	R-34	-94,912.211	30,761.629	116.930
Ⅲ	PH25	2169	YL	An	B11	煤	57.0	R-35	-94,912.781	30,762.181	116.844
Ⅲ	PH25	2170	YL	An	B11	煤	106.0		-94,913.011	30,761.989	116.826
Ⅲ	PH25	2171	YL	An	A1	煤	544.0		-94,911.319	30,762.463	116.964
Ⅲ	PH25	2172	YL	An	B12	煤	32.0	R-35	-94,911.155	30,761.626	117.003
Ⅲ	PH25	2173	YL	An	B2		104.0		-94,911.130	30,761.283	117.024
Ⅲ	PH25	2174	YL	An	B11	煤	388.0	R-33	-94,910.836	30,761.522	117.003
Ⅲ	PH25	2175	YL	An	B11	煤	550.0		-94,910.801	30,761.167	117.020
Ⅲ	PH25	2177	YL	An	B2		110.0	R-36	-94,910.473	30,761.332	117.040
Ⅲ	PH25	2178	YL	An	B11	煤	21.0	R-34	-94,910.461	30,761.579	117.078
Ⅲ	PH25	2179	YL	An	B11	煤	42.0	R-36	-94,910.237	30,761.117	117.063
Ⅲ	PH25	2180	YL	Ba	A1	煤	56.0		-94,910.281	30,761.028	117.052
Ⅲ	PH25	2181	YL	An	B11	煤	451.0		-94,910.159	30,760.921	117.035
Ⅲ	PH25	2182	YL	An	B11	煤	35.0	R-36	-94,909.844	30,761.130	117.089
Ⅲ	PH25	2183	YL	An	B11	煤	62.0		-94,910.551	30,760.402	117.055
Ⅲ	PH27	2262	YL	An	A1	煤	245.0		-94,908.624	30,715.648	118.003
Ⅲ	PH27	2263	YL	An	A1	煤	345.0		-94,909.120	30,715.271	117.985
Ⅲ	PH27	2264	YL	An	B2		118.0		-94,909.193	30,715.102	118.052
Ⅲ	PH27	2265	YL	An	A1	煤	435.0		-94,909.238	30,714.751	118.049
Ⅲ	PH28	2232	YL	An	B2		422.0		-94,912.500	30,720.892	117.812
Ⅲ	PH28	2233	YL	Da	B2		218.0		-94,913.094	30,720.493	117.795
Ⅲ	PH28	2234	YL	Da	B11	煤	173.0		-94,912.707	30,720.450	117.815

第 55 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（12）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH28	2236	YL	An	B2		216.0		-94,912.038	30,720.067	117.876
Ⅲ	PH28	2237	YL	An	B12		383.0		-94,911.860	30,719.719	117.887
Ⅲ	PH28	2238	YL	An	B12	煤	68.0		-94,911.182	30,719.705	117.836
Ⅲ	PH28	2239	YL	Da	B12	煤	336.0		-94,910.677	30,718.550	117.896
Ⅲ	PH28	2240	YL	An	A1	煤	739.0		-94,911.179	30,718.886	117.889
Ⅲ	PH28	2241	YL	An	A1	煤	442.0		-94,911.248	30,718.343	117.879
Ⅲ	PH28	2242	YL	An	B2		172.0		-94,910.769	30,717.821	117.888
Ⅲ	PH28	2243	YL	An	B2	煤	356.0		-94,911.675	30,717.710	117.879
Ⅲ	PH28	2244	YL	An	A1	煤	451.0		-94,912.108	30,718.023	117.866
Ⅲ	PH28	2245	YL	An	A1	煤	289.0		-94,911.511	30,718.952	117.849
Ⅲ	PH28	2246	YL	An	A1	煤	261.0		-94,911.517	30,719.077	117.862
Ⅲ	PH28	2247	YL	Ba	A1	煤	185.0		-94,911.839	30,718.979	117.870
Ⅲ	PH28	2249	YL	Da	B12		109.0		-94,912.989	30,719.697	117.856
Ⅲ	PH28	2250	YL	An	B12	煤	143.0		-94,913.939	30,719.458	117.762
Ⅲ	PH28	2251	YL	An	B11	煤	211.0		-94,914.453	30,719.261	117.744
Ⅲ	PH28	2252	YL	Da	B12	煤	210.0		-94,911.373	30,716.389	117.844
Ⅲ	PH29	2268	YL	An	A2		515.0		-94,923.037	30,713.805	117.432
Ⅲ	PH29	2269	YL	An	B2		653.0		-94,923.415	30,713.738	117.371
Ⅲ	PH29	2271	YL	An	B2		233.0		-94,925.396	30,714.766	117.256
Ⅲ	PH29	2272	YL	An	B2		549.0		-94,924.390	30,714.849	117.332
Ⅲ	PH29	2273	YL	Da	B11	煤	292.0		-94,924.257	30,714.912	117.329
Ⅲ	PH29	2274	YL	An	B12	煤	152.0		-94,923.820	30,714.948	117.334
Ⅲ	PH29	2275	YL	An	B2		708.0		-94,923.460	30,715.161	117.363
Ⅲ	PH29	2276	YL	An	B2		260.0		-94,922.991	30,715.277	117.423
Ⅲ	PH29	2277	YL	An	B12	煤	628.0		-94,923.625	30,716.360	117.259
Ⅲ	PH29	2278	YL	An	B12	煤	205.0		-94,923.406	30,716.909	117.266
Ⅲ	PH30	5973	YL	An	B12	煤	151.0		-94,906.284	30,733.819	117.750
Ⅲ	PH30	5974	YL	An	B12		176.0		-94,906.671	30,734.110	117.728
Ⅲ	PH30	5975	YL	An	A2		633.0		-94,906.548	30,734.154	117.703
Ⅲ	PH30	5977	YL	An	A1	煤	192.0		-94,906.357	30,734.282	117.732
Ⅲ	PH31	5979	YL	Da	B2		132.0		-94,900.021	30,726.356	118.238
Ⅲ	PH31	5980	YL	An	B2		154.0		-94,900.089	30,726.684	118.206
Ⅲ	PH31	5981	YL	An	B2		230.0		-94,900.192	30,726.761	118.208
Ⅲ	PH31	5982	YL	An	B11	煤	192.0		-94,899.965	30,726.901	118.203
Ⅲ	PH31	5983	YL	An	A1	煤	457.0		-94,900.059	30,727.002	118.206
Ⅲ	PH32	5984	YL	An	B12	煤	298.0		-94,899.554	30,724.476	118.169
Ⅲ	PH32	5985	YL	Da	B2		216.0	R-38	-94,899.786	30,724.809	118.194
Ⅲ	PH32	5986	YL	Da	B12	煤	289.0	R-38	-94,899.671	30,725.006	118.165
Ⅲ	PH32	5987	YL	Da	B2		177.0	R-38	-94,900.273	30,724.952	118.135
Ⅲ	PH32	5988	YL	An	A2		194.0		-94,899.452	30,725.358	118.136
Ⅲ	PH33	5996	YL	An	B2		137.0	R-39	-94,896.973	30,725.841	118.377
Ⅲ	PH33	5997	YL	An	B2		331.0	R-39	-94,896.969	30,726.121	118.425
Ⅲ	PH33	5998	YL	An	A2		447.0		-94,897.072	30,726.143	118.393
Ⅲ	PH33	6030	YL	An	B12	煤	605.0		-94,897.476	30,727.394	118.383
Ⅲ	PH33	6031	YL	An	A1	煤	654.0		-94,896.589	30,726.436	118.448
Ⅲ	PH33	6032	YL	An	B2		96.0		-94,896.715	30,726.571	118.427
Ⅲ	PH33	6033	YL	An	B12	煤	129.0		-94,896.687	30,726.822	118.481
Ⅲ	PH33	6034	YL	An	A1	煤	75.0		-94,896.457	30,726.911	118.446

第 56 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（13）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH34	5989	YL	An	A1		582.0		-94,895.852	30,725.569	118.484
Ⅲ	PH34	5990	YL	An	A1		525.0		-94,896.247	30,725.261	118.421
Ⅲ	PH34	5991	YL	An	A1		342.0		-94,896.297	30,725.320	118.437
Ⅲ	PH34	5992	YL	An	B11	煤	319.0		-94,896.415	30,725.130	118.404
Ⅲ	PH34	5993	YL	An	B11		361.0		-94,896.584	30,725.189	118.367
Ⅲ	PH34	5994	YL	An	A2		133.0		-94,896.701	30,725.306	118.352
Ⅲ	PH34	5995	YL	An	A1	煤	257.0		-94,896.382	30,725.437	118.419
Ⅲ	PH34	6152	YL	An	B11	煤	104.0		-94,896.599	30,725.179	118.315
Ⅲ	PH35	6035	YL	An	B2		240.0		-94,898.482	30,722.206	118.429
Ⅲ	PH35	6036	YL	An	A1	煤	517.0		-94,898.792	30,721.869	118.423
Ⅲ	PH35	6037	YL	An	A1	煤	240.0		-94,898.847	30,721.773	118.395
Ⅲ	PH35	6038	YL	An	B12		83.0		-94,899.189	30,721.750	118.410
Ⅲ	PH35	6039	YL	An	B11	煤	139.0	R-40	-94,898.984	30,722.080	118.420
Ⅲ	PH35	6040	YL	An	B2		16.0		-94,899.086	30,722.154	118.420
Ⅲ	PH35	6041	YL	An	B2		14.0		-94,898.913	30,722.242	118.413
Ⅲ	PH35	6042	YL	An	A1	煤	344.0		-94,899.512	30,721.965	118.418
Ⅲ	PH35	6043	YL	An	A1	煤	499.0		-94,899.579	30,722.110	118.385
Ⅲ	PH35	6044	YL	An	B11	煤	231.0		-94,899.749	30,722.170	118.392
Ⅲ	PH35	6045	YL	An	B11	煤	268.0		-94,899.631	30,722.236	118.387
Ⅲ	PH35	6046	YL	An	B12		258.0		-94,899.503	30,722.140	118.388
Ⅲ	PH35	6047	YL	An	A1	煤	493.0		-94,899.806	30,722.495	118.352
Ⅲ	PH35	6048	YL	An	B2		11.0		-94,899.567	30,722.539	118.389
Ⅲ	PH36	7182	YL	An	B2		148.0	R-41	-94,941.435	30,678.068	117.281
Ⅲ	PH36	7183	YL	An	A2		171.0		-94,941.381	30,678.087	117.289
Ⅲ	PH36	7184	YL	An	B2		84.0		-94,941.308	30,678.080	117.311
Ⅲ	PH36	7185	YL	An	B2		42.0	R-42	-94,941.085	30,678.139	117.332
Ⅲ	PH36	7186	YL	An	B2		31.0	R-42	-94,941.086	30,678.066	117.347
Ⅲ	PH36	7187	YL	An	B2		179.0		-94,940.985	30,678.065	117.376
Ⅲ	PH36	7188	YL	An	B12	煤	233.0	R-43	-94,941.183	30,677.989	117.321
Ⅲ	PH36	7235	YL	An	B2		121.0		-94,941.498	30,677.967	117.276
Ⅲ	PH36	7236	YL	An	B2		86.0		-94,941.388	30,677.901	117.305
Ⅲ	PH36	7237	YL	An	B11		254.0		-94,941.344	30,677.850	117.304
Ⅲ	PH36	7238	YL	An	B2		82.0		-94,941.259	30,677.768	117.310
Ⅲ	PH36	7239	YL	An	B12	煤	166.0		-94,941.345	30,677.932	117.300
Ⅲ	PH36	7240	YL	An	B2		378.0		-94,941.182	30,677.869	117.315
Ⅲ	PH36	7241	YL	An	C2		40.0		-94,941.354	30,678.037	117.304
Ⅲ	PH36	7242	YL	An	B2		248.0		-94,941.227	30,678.059	117.312
Ⅲ	PH36	7243	YL	An	B11	煤	70.0		-94,941.168	30,677.936	117.345
Ⅲ	PH36	7244	YL	An	B2		68.0	R-44	-94,941.265	30,678.015	117.290
Ⅲ	PH36	7245	YL	An	B2		187.0		-94,941.294	30,677.957	117.294
Ⅲ	PH36	7246	YL	An	B11	煤	68.0	R-43	-94,941.298	30,677.873	117.298
Ⅲ	PH36	7247	YL	An	B2		105.0		-94,941.169	30,677.903	117.312
Ⅲ	PH36	7248	YL	An	B2		28.0	R-44	-94,941.140	30,677.943	117.326
Ⅲ	PH37	7172	YL	An	A1	煤	75.0		-94,940.895	30,675.967	117.326
Ⅲ	PH37	7173	YL	An	B12		383.0		-94,940.680	30,675.837	117.352
Ⅲ	PH37	7174	YL	An	B11		72.0		-94,940.640	30,675.566	117.347
Ⅲ	PH37	7175	YL	An	B2		222.0		-94,940.616	30,675.482	117.343
Ⅲ	PH37	7176	YL	An	B12		252.0		-94,940.352	30,675.751	117.374

第 57 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（14）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH37	7177	YL	An	B2		203.0		-94,940.246	30,675.895	117.386
Ⅲ	PH38	7178	YL	An	B11		157.0		-94,941.685	30,676.321	117.309
Ⅲ	PH38	7179	YL	An	B11	煤	311.0		-94,941.530	30,676.471	117.266
Ⅲ	PH38	7180	YL	An	C2		133.0		-94,941.405	30,676.406	117.261
Ⅲ	PH38	7181	YL	An	B12		110.0		-94,941.404	30,676.263	117.271
Ⅲ	PH38	7258	YL	An	B2		244.0		-94,942.249	30,676.016	117.236
Ⅲ	PH38	7259	YL	An	C2		79.0		-94,942.163	30,675.749	117.246
Ⅲ	PH38	7260	YL	An	B2		16.0		-94,942.074	30,675.721	117.245
Ⅲ	PH38	7261	YL	An	B2		199.0		-94,941.952	30,675.815	117.240
Ⅲ	PH38	7262	YL	An	C2		36.0		-94,941.987	30,675.889	117.247
Ⅲ	PH38	7263	YL	An	B2		51.0		-94,941.914	30,675.919	117.237
Ⅲ	PH38	7265	YL	An	B11		304.0	R-45	-94,941.778	30,675.829	117.244
Ⅲ	PH38	7266	YL	An	B12	煤	468.0	R-41	-94,941.835	30,675.867	117.217
Ⅲ	PH38	7267	YL	Ba	A1		383.0		-94,941.673	30,675.902	117.223
Ⅲ	PH38	7268	YL	An	C2		10.0		-94,941.582	30,675.779	117.259
Ⅲ	PH38	7269	YL	An	B2		74.0		-94,941.816	30,676.060	117.242
Ⅲ	PH38	7270	YL	An	B11	煤	130.0		-94,941.701	30,676.051	117.219
Ⅲ	PH38	7271	YL	An	B12		57.0	R-46	-94,941.680	30,675.974	117.241
Ⅲ	PH38	7272	YL	An	C1		260.0	R-46	-94,941.764	30,675.995	117.253
Ⅲ	PH38	7273	YL	An	B2		186.0		-94,941.111	30,676.184	117.282
Ⅲ	PH38	7274	YL	An	B11		189.0	R-45	-94,941.786	30,675.973	117.236
Ⅲ	PH38	7275	YL	An	C2		20.0		-94,941.379	30,675.785	117.224
Ⅲ	PH38	7276	YL	An	C2		130.0		-94,941.249	30,676.009	117.263
Ⅲ	PH38	7277	YL	An	A1	煤	82.0		-94,941.351	30,676.100	117.252
Ⅲ	PH38	7278	YL	Da	B2		263.0		-94,941.356	30,676.074	117.252
Ⅲ	PH38	7279	YL	An	B12		159.0		-94,941.593	30,676.170	117.247
Ⅲ	PH38	7280	YL	An	B12		118.0		-94,941.572	30,676.101	117.256
Ⅲ	PH38	7281	YL	Da	B12		123.0		-94,941.477	30,676.124	117.257
Ⅲ	PH38	7282	YL	An	C2		38.0		-94,941.553	30,676.072	117.255
Ⅲ	PH39	7189	YL	An	A1	煤	126.0		-94,941.715	30,675.176	117.205
Ⅲ	PH39	7190	YL	Da	B2		220.0		-94,942.109	30,675.246	117.225
Ⅲ	PH39	7191	YL	An	A1		59.0		-94,942.281	30,675.084	117.212
Ⅲ	PH39	7192	YL	An	B12		241.0		-94,942.445	30,675.113	117.213
Ⅲ	PH39	7193	YL	An	B2		114.0		-94,942.547	30,675.366	117.210
Ⅲ	PH40	7226	YL	An	B2		411.0		-94,943.253	30,676.134	117.149
Ⅲ	PH40	7227	YL	Da	B2		233.0		-94,943.166	30,676.195	117.137
Ⅲ	PH40	7228	YL	An	B2		109.0		-94,943.022	30,676.383	117.154
Ⅲ	PH40	7229	YL	An	A1	煤	83.0		-94,943.042	30,676.586	117.164
Ⅲ	PH40	7230	YL	An	B11		236.0		-94,942.876	30,676.265	117.162
Ⅲ	PH40	7231	YL	An	B2		369.0		-94,942.756	30,676.256	117.193
Ⅲ	PH40	7232	YL	An	B2		87.0		-94,942.674	30,676.073	117.207
Ⅲ	PH40	7233	YL	An	B2		22.0	R-47	-94,942.767	30,676.321	117.201
Ⅲ	PH40	7234	YL	An	B2		45.0	R-47	-94,942.710	30,676.337	117.168
Ⅲ	PH41	7194	YL	Ba	A1		297.0		-94,936.160	30,673.446	117.493
Ⅲ	PH41	7195	YL	An	B2		126.0		-94,936.214	30,673.408	117.518
Ⅲ	PH41	7196	YL	An	B2		483.0		-94,936.311	30,673.588	117.498
Ⅲ	PH41	7197	YL	An	B11	煤	68.0		-94,936.438	30,673.728	117.500
Ⅲ	PH41	7198	YL	An	B2		111.0		-94,936.524	30,673.817	117.507

第 58 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（15）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	PH41	7199	YL	An	B2		38.0		-94,936.207	30,673.669	117.527
Ⅲ	PH42	7161	YL	An	B2		583.0		-94,937.465	30,663.942	117.168
Ⅲ	PH42	7162	YL	An	C2		150.0	R-48	-94,937.341	30,663.984	117.195
Ⅲ	PH42	7163	YL	An	B2		81.0	R-48	-94,937.337	30,664.195	117.196
Ⅲ	PH43	7149	YL	An	B2		493.0		-94,932.996	30,659.991	117.350
Ⅲ	PH43	7150	YL	An	B12	煤	280.0		-94,932.902	30,660.161	117.354
Ⅲ	PH43	7151	YL	An	A1		506.0		-94,932.799	30,660.220	117.349
Ⅲ	PH44	7092	YL	An	B11		106.0		-94,933.080	30,654.336	117.032
Ⅲ	PH44	7093	YL	Da	B11		136.0		-94,933.039	30,654.538	117.079
Ⅲ	PH44	7094	YL	An	C1		13.0		-94,932.696	30,654.444	117.029
Ⅲ	PH44	7095	YL	An	C1		141.0		-94,932.684	30,654.581	117.066
Ⅲ	PH44	7096	YL	Da	B11		58.0		-94,932.598	30,654.548	117.079
Ⅲ	PH44	7097	YL	An	B11		19.0		-94,932.422	30,654.534	117.065
Ⅲ	PH44	7098	YL	An	B2		27.0	R-49	-94,932.221	30,654.612	117.141
Ⅲ	PH44	7144	YL	An	B11	煤	427.0		-94,932.532	30,654.749	116.975
Ⅲ	PH44	7145	YL	An	B2		243.0		-94,932.578	30,654.754	116.955
Ⅲ	PH44	7146	YL	An	B2		279.0	R-49	-94,932.661	30,654.753	116.987
Ⅲ	PH44	7147	YL	An	B11	煤	704.0		-94,932.615	30,654.851	116.974
Ⅲ	PH44	7148	YL	An	B2		27.0		-94,932.609	30,654.970	116.985
Ⅲ	PH45	7141	YL	An	B2		509.0		-94,926.541	30,662.947	117.810
Ⅲ	PH45	7142	YL	An	B2		450.0	R-50	-94,926.779	30,662.841	117.783
Ⅲ	PH45	7143	YL	An	C2		175.0	R-50	-94,926.981	30,662.696	117.761
Ⅲ	TP04	11	YL	An	C2		4.0		-94,948.403	30,789.743	114.989
Ⅲ	GRID	57	YL	An	B2		205.0		-94,949.657	30,757.032	114.829
Ⅲ	GRID	58	YL	Da	B2		123.0		-94,949.512	30,756.395	114.846
Ⅲ	TP08	89	YL	Da	B2		43.0		-94,920.957	30,778.724	116.310
Ⅲ	TP10	223	YL	An	B2		37.0		-94,939.242	30,708.977	116.956
Ⅲ	TP10	224	YL	An	A2		136.0		-94,938.919	30,708.446	116.957
Ⅲ	GRID	271	YL	An	B2		298.0	R-51	-94,938.209	30,707.818	116.975
Ⅲ	GRID	272	YL	An	B2		175.0	R-51	-94,938.155	30,707.746	116.974
Ⅲ	GRID	400	YL	An	A2		30.0		-94,927.003	30,758.694	116.186
Ⅲ	GRID	404	YL	An	C2		1.0		-94,928.606	30,759.674	116.221
Ⅲ	GRID	405	YL	An	B2		7.0		-94,928.001	30,759.828	116.310
Ⅲ	GRID	535	YL	An	B2		36.0		-94,924.716	30,767.449	116.202
Ⅲ	GRID	536	YL	Da	B2		213.0		-94,927.924	30,762.881	115.899
Ⅲ	GRID	537	YL	An	B2		61.0		-94,927.813	30,757.496	116.064
Ⅲ	GRID	538	YL	An	A1		287.0		-94,925.542	30,760.925	116.143
Ⅲ	GRID	539	YL	An	B2		158.0		-94,924.689	30,762.076	116.233
Ⅲ	GRID	540	YL	An	B2		64.0		-94,924.195	30,762.534	116.247
Ⅲ	GRID	541	YL	An	A2	煤	142.0		-94,924.073	30,763.923	116.252
Ⅲ	GRID	546	YL	An	B11		18.0	R-6	-94,923.241	30,758.702	116.337
Ⅲ	GRID	691	YL	An	C2		1.0		-94,942.218	30,720.162	116.580
Ⅲ	GRID	732	YL	An	C2		31.0		-94,933.822	30,767.777	115.633
Ⅲ	GRID	733	YL	An	B2		132.0	R-1	-94,935.060	30,758.339	115.614
Ⅲ	GRID	734	YL	An	B2		23.0		-94,935.460	30,760.009	115.720
Ⅲ	GRID	735	YL	An	A2		54.0		-94,933.137	30,760.122	115.627
Ⅲ	GRID	742	YL	An	A1		128.0		-94,939.219	30,757.344	115.309
Ⅲ	GRID	743	YL	An	A2		37.0		-94,937.239	30,760.077	115.526

第 59 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（16）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	GRID	744	YL	An	A2		44.0		-94,931.596	30,752.105	115.923
Ⅲ	GRID	745	YL	An	B2	煤	167.0		-94,939.875	30,756.412	115.292
Ⅲ	GRID	747	YL	An	C2		2.0		-94,924.666	30,746.173	116.608
Ⅲ	GRID	750	YL	An	B2		2.0		-94,926.777	30,750.957	116.274
Ⅲ	GRID	754	YL	An	B2		2.0		-94,925.775	30,754.897	116.330
Ⅲ	GRID	763	YL	An	B11		6.0		-94,921.802	30,753.429	116.607
Ⅲ	GRID	772	YL	An	B2		1.0		-94,919.152	30,750.571	116.805
Ⅲ	GRID	788	YL	An	B2		4.0		-94,914.438	30,747.422	117.271
Ⅲ	GRID	799	YL	An	B2		5.0		-94,918.158	30,756.045	116.645
Ⅲ	GRID	810	YL	An	B2		65.0	R-52	-94,922.525	30,753.935	116.418
Ⅲ	GRID	812	YL	An	B2		33.0		-94,921.395	30,756.151	116.481
Ⅲ	GRID	813	YL	An	B2		64.0		-94,921.732	30,756.780	116.435
Ⅲ	GRID	814	YL	An	B2		19.0		-94,916.530	30,753.536	116.829
Ⅲ	GRID	815	YL	An	B2		94.0		-94,914.763	30,750.513	116.963
Ⅲ	GRID	816	YL	An	B2	煤	38.0		-94,912.704	30,752.263	117.008
Ⅲ	GRID	817	YL	An	B2		20.0		-94,925.496	30,746.115	116.489
Ⅲ	GRID	818	YL	An	B2		135.0		-94,920.396	30,751.745	116.589
Ⅲ	GRID	819	YL	Da	B2		103.0	R-53	-94,919.785	30,753.022	116.563
Ⅲ	GRID	820	YL	An	A2		95.0		-94,919.995	30,756.135	116.801
Ⅲ	GRID	821	YL	An	A1		84.0		-94,921.212	30,758.614	116.416
Ⅲ	GRID	822	YL	An	B2		239.0	R-54	-94,915.019	30,756.388	116.831
Ⅲ	GRID	823	YL	An	B2		270.0		-94,914.927	30,756.222	117.092
Ⅲ	GRID	824	YL	An	B2		44.0		-94,913.630	30,755.177	116.873
Ⅲ	GRID	825	YL	An	B2		257.0		-94,913.311	30,756.785	116.878
Ⅲ	GRID	826	YL	An	B2		159.0		-94,927.766	30,753.731	116.101
Ⅲ	GRID	865	YL	An	B2		13.0		-94,920.603	30,765.725	116.348
Ⅲ	GRID	921	YL	An	C2		4.0		-94,916.457	30,764.229	116.837
Ⅲ	GRID	924	YL	An	C2		14.0		-94,917.767	30,765.145	116.579
Ⅲ	GRID	936	YL	Da	B2		49.0		-94,920.150	30,761.111	116.575
Ⅲ	GRID	943	YL	An	C2		2.0		-94,919.926	30,765.933	116.324
Ⅲ	GRID	945	YL	An	B2		6.0		-94,920.962	30,767.113	116.352
Ⅲ	GRID	959	YL	An	C2		5.0		-94,914.968	30,763.298	116.918
Ⅲ	GRID	960	YL	An	B2		11.0		-94,919.266	30,760.121	116.678
Ⅲ	GRID	961	YL	An	B2		17.0	R-14	-94,919.655	30,762.817	116.582
Ⅲ	GRID	966	YL	An	B2		339.0		-94,922.728	30,763.885	116.208
Ⅲ	GRID	967	YL	An	B12	煤	298.0		-94,923.416	30,766.034	116.246
Ⅲ	GRID	968	YL	An	A1	煤	186.0		-94,920.324	30,767.471	116.380
Ⅲ	GRID	969	YL	An	B2		381.0		-94,916.057	30,767.469	116.501
Ⅲ	GRID	970	YL	An	B2		149.0	R-55	-94,916.115	30,766.349	116.767
Ⅲ	GRID	971	YL	An	B2		76.0	R-55	-94,916.153	30,766.308	116.765
Ⅲ	GRID	972	YL	An	B11		243.0	R-8	-94,916.188	30,765.716	116.651
Ⅲ	GRID	973	YL	An	B2		520.0		-94,915.281	30,761.147	116.767
Ⅲ	GRID	974	YL	An	C2		5.0		-94,920.350	30,764.663	116.301
Ⅲ	GRID	1100	YL	An	B2		136.0		-94,946.385	30,759.362	114.867
Ⅲ	GRID	1101	YL	An	A1	煤	208.0		-94,947.456	30,761.581	114.805
Ⅲ	GRID	1104	YL	An	A1		125.0		-94,946.210	30,761.649	114.839
Ⅲ	GRID	1106	YL	An	B2		12.0		-94,940.743	30,764.384	115.459
Ⅲ	GRID	1110	YL	An	C2		1.0		-94,946.601	30,763.476	115.083

第 60 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（17）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	GRID	1114	YL	An	C2		1.0		-94,942.093	30,761.587	115.309
Ⅲ	GRID	1115	YL	An	B2		31.0	R-52	-94,941.324	30,760.905	115.250
Ⅲ	GRID	1150	YL	An	B2		23.0		-94,946.577	30,754.091	115.089
Ⅲ	GRID	1205	YL	An	A2		144.0		-94,938.732	30,748.642	115.751
Ⅲ	GRID	1229	YL	An	B2		109.0		-94,912.642	30,757.892	116.949
Ⅲ	GRID	1230	YL	Da	B2		209.0		-94,913.905	30,762.783	116.780
Ⅲ	GRID	1232	YL	An	B11	煤	56.0		-94,910.768	30,752.585	117.122
Ⅲ	GRID	1250	YL	An	C2		11.0		-94,933.483	30,704.095	117.614
Ⅲ	GRID	1318	YL	Da	B2		86.0		-94,947.336	30,756.480	114.948
Ⅲ	GRID	1319	YL	An	A1		103.0		-94,947.504	30,750.743	114.958
Ⅲ	GRID	1320	YL	An	A1	煤	254.0		-94,943.911	30,750.708	115.157
Ⅲ	GRID	1321	YL	An	C2		10.0		-94,945.664	30,751.925	114.982
Ⅲ	GRID	1322	YL	An	B2		443.0		-94,944.582	30,753.012	115.069
Ⅲ	GRID	1323	YL	An	B11		14.0	R-22	-94,945.019	30,752.976	115.053
Ⅲ	GRID	1324	YL	An	B2		240.0		-94,947.088	30,752.890	114.985
Ⅲ	GRID	1325	YL	An	B2		221.0		-94,947.174	30,752.910	114.986
Ⅲ	GRID	1326	YL	An	B2	煤	242.0		-94,947.206	30,753.373	114.957
Ⅲ	GRID	1327	YL	An	A2		242.0		-94,947.991	30,752.829	114.941
Ⅲ	GRID	1329	YL	Da	B2		50.0		-94,948.994	30,754.658	114.824
Ⅲ	GRID	1330	YL	An	B2		170.0		-94,949.260	30,755.375	114.843
Ⅲ	GRID	1331	YL	An	A2		116.0		-94,948.737	30,752.117	114.872
Ⅲ	GRID	1376	YL	An	C2		1.0		-94,932.993	30,704.116	117.447
Ⅲ	GRID	1436	YL	An	C2		1.0		-94,938.448	30,705.398	117.187
Ⅲ	GRID	1448	YL	An	B2		4.0		-94,934.163	30,702.666	117.342
Ⅲ	GRID	1458	YL	Da	B2		63.0	R-56	-94,933.646	30,700.737	117.466
Ⅲ	GRID	1459	YL	An	B2		64.0		-94,935.378	30,701.258	117.438
Ⅲ	GRID	1460	YL	An	A1		31.0		-94,936.229	30,701.180	117.380
Ⅲ	GRID	1462	YL	An	B2		166.0		-94,934.618	30,703.921	117.258
Ⅲ	GRID	1463	YL	An	B2		13.0		-94,934.548	30,704.871	117.352
Ⅲ	GRID	1464	YL	An	B2		154.0	R-57	-94,932.851	30,706.150	117.291
Ⅲ	GRID	1465	YL	An	B2		65.0		-94,935.198	30,706.675	117.238
Ⅲ	GRID	1466	YL	An	B2		599.0		-94,937.897	30,706.376	117.064
Ⅲ	GRID	1467	YL	An	B2		567.0		-94,939.330	30,707.244	116.993
Ⅲ	GRID	1468	YL	An	A2		228.0		-94,938.959	30,704.087	117.031
Ⅲ	GRID	1469	YL	An	B2		92.0		-94,941.438	30,708.475	116.831
Ⅲ	GRID	1470	YL	An	A2		195.0		-94,941.896	30,708.622	116.823
Ⅲ	GRID	1471	YL	An	A1		106.0		-94,940.893	30,709.854	116.793
Ⅲ	GRID	1472	YL	An	A2		57.0		-94,935.111	30,709.652	117.137
Ⅲ	GRID	1473	YL	An	B2		57.0		-94,931.249	30,708.118	117.350
Ⅲ	GRID	1474	YL	Da	B2		703.0		-94,931.989	30,711.134	117.091
Ⅲ	GRID	1475	YL	An	B2		68.0	R-57	-94,939.396	30,710.274	116.821
Ⅲ	GRID	1476	YL	An	A2		15.0		-94,934.791	30,715.071	116.832
Ⅲ	GRID	1481	YL	An	C2		7.0		-94,939.044	30,713.916	116.789
Ⅲ	GRID	1489	YL	An	A2		342.0		-94,943.131	30,718.404	116.385
Ⅲ	GRID	1490	YL	An	B2		10.0		-94,938.573	30,749.355	115.659
Ⅲ	GRID	1497	YL	An	B2		12.0		-94,947.149	30,744.820	115.292
Ⅲ	GRID	1499	YL	An	A2		25.0		-94,944.700	30,746.307	115.242
Ⅲ	GRID	1500	YL	An	B2		31.0		-94,947.907	30,749.553	115.002

第 61 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（18）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	GRID	1501	YL	An	B2		184.0		-94,945.371	30,746.575	115.146
Ⅲ	GRID	1505	YL	An	C2		1.0		-94,943.277	30,735.943	115.629
Ⅲ	GRID	1533	YL	Da	B2		22.0	R-58	-94,945.421	30,740.200	115.392
Ⅲ	GRID	1535	YL	Da	B2		36.0	R-58	-94,945.421	30,740.501	115.381
Ⅲ	GRID	1546	YL	An	B2		270.0		-94,940.771	30,735.164	115.769
Ⅲ	GRID	1547	YL	An	B2		265.0		-94,942.207	30,730.313	115.903
Ⅲ	GRID	1548	YL	An	A1	煤	95.0		-94,940.183	30,725.708	116.211
Ⅲ	GRID	1592	YL	An	A2		86.0		-94,943.138	30,740.546	115.523
Ⅲ	GRID	1593	YL	Da	B2		405.0		-94,941.708	30,738.783	115.533
Ⅲ	GRID	1594	YL	An	B2		376.0		-94,941.539	30,738.508	115.566
Ⅲ	GRID	1596	YL	An	B2		718.0		-94,944.831	30,738.544	115.392
Ⅲ	GRID	1609	YL	An	A2		53.0		-94,942.352	30,708.024	116.808
Ⅲ	GRID	1634	YL	An	B2		328.0		-94,899.108	30,748.938	117.993
Ⅲ	GRID	1749	YL	An	B12	煤	76.0		-94,911.290	30,747.244	117.157
Ⅲ	GRID	1750	YL	An	B2		336.0		-94,914.359	30,745.518	117.086
Ⅲ	GRID	1751	YL	An	B2		65.0		-94,913.816	30,743.935	117.158
Ⅲ	GRID	1794	YL	An	C2		1.0		-94,946.519	30,737.733	115.426
Ⅲ	GRID	1797	YL	An	C2		1.0		-94,946.737	30,737.512	115.404
Ⅲ	GRID	1805	YL	Da	B2		15.0		-94,946.956	30,736.591	115.437
Ⅲ	GRID	1952	YL	An	A2		691.0		-94,947.249	30,734.769	115.485
Ⅲ	GRID	1953	YL	An	A1	煤	689.0		-94,946.803	30,734.755	115.496
Ⅲ	GRID	1954	YL	An	B2		120.0	R-31	-94,947.976	30,735.603	115.437
Ⅲ	GRID	1955	YL	An	B2		164.0		-94,947.391	30,735.985	115.345
Ⅲ	GRID	1956	YL	An	C2		97.0		-94,947.075	30,736.083	115.400
Ⅲ	GRID	1957	YL	An	B2		432.0		-94,945.396	30,734.984	115.463
Ⅲ	GRID	1958	YL	An	B2		250.0		-94,948.242	30,737.322	115.275
Ⅲ	GRID	1959	YL	Da	C2		40.0		-94,948.313	30,737.596	115.305
Ⅲ	GRID	1960	YL	An	B2		300.0		-94,947.857	30,740.059	115.427
Ⅲ	GRID	1961	YL	Da	B2		169.0	R-29	-94,947.542	30,739.853	115.338
Ⅲ	GRID	1962	YL	An	A2		315.0		-94,947.417	30,739.430	115.271
Ⅲ	GRID	1963	YL	An	B12	煤	113.0		-94,947.213	30,739.262	115.306
Ⅲ	GRID	1964	YL	An	B2		47.0	R-24	-94,947.008	30,738.506	115.375
Ⅲ	GRID	2016	YL	An	C2		1.0		-94,918.367	30,730.101	117.534
Ⅲ	GRID	2025	YL	Da	B2		273.0	R-53	-94,914.916	30,771.765	116.702
Ⅲ	GRID	2026	YL	Da	B2		284.0		-94,914.406	30,770.885	116.741
Ⅲ	GRID	2027	YL	An	B11	煤	462.0		-94,913.922	30,768.611	116.745
Ⅲ	GRID	2028	YL	An	B2		365.0		-94,914.504	30,765.985	116.757
Ⅲ	GRID	2033	YL	An	B2		14.0		-94,914.096	30,715.927	117.823
Ⅲ	GRID	2038	YL	Da	B11	煤	236.0		-94,922.137	30,741.438	116.687
Ⅲ	GRID	2039	YL	An	B2		37.0		-94,914.039	30,743.094	117.170
Ⅲ	GRID	2040	YL	An	B11	煤	124.0		-94,913.902	30,742.619	117.163
Ⅲ	GRID	2041	YL	An	B11	煤	70.0		-94,916.105	30,740.575	117.111
Ⅲ	GRID	2042	YL	An	B11	煤	75.0		-94,919.695	30,734.408	117.063
Ⅲ	GRID	2043	YL	An	A2		187.0		-94,925.837	30,732.868	116.740
Ⅲ	GRID	2046	YL	An	B12	煤	252.0		-94,917.181	30,717.452	117.741
Ⅲ	GRID	2047	YL	Da	B2		143.0		-94,921.602	30,718.736	117.463
Ⅲ	GRID	2050	YL	An	B2		42.0		-94,899.671	30,747.899	117.806
Ⅲ	GRID	2061	YL	An	C2		7.0		-94,909.597	30,768.622	116.992

第 62 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（19）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	GRID	2067	YL	An	C2		1.0		-94,905.744	30,771.383	117.203
Ⅲ	GRID	2109	YL	Da	B2		12.0		-94,903.711	30,757.624	117.392
Ⅲ	GRID	2119	YL	An	B12	煤	298.0		-94,905.031	30,746.733	117.483
Ⅲ	GRID	2120	YL	Da	B2		71.0	R-10	-94,904.222	30,747.457	117.521
Ⅲ	GRID	2121	YL	An	B2		14.0		-94,901.100	30,750.513	117.715
Ⅲ	GRID	2122	YL	An	B2		35.0		-94,900.160	30,753.398	117.618
Ⅲ	GRID	2123	YL	An	B12	煤	178.0		-94,900.623	30,756.068	117.579
Ⅲ	GRID	2124	YL	An	B2		32.0		-94,900.651	30,755.826	117.568
Ⅲ	GRID	2128	YL	An	B2		157.0		-94,908.672	30,767.737	116.947
Ⅲ	GRID	2129	YL	An	B2		127.0		-94,909.637	30,768.764	117.003
Ⅲ	GRID	2130	YL	An	B2		25.0		-94,905.825	30,769.360	117.190
Ⅲ	GRID	2131	YL	An	B2		66.0	R-54	-94,905.781	30,769.451	117.067
Ⅲ	GRID	2132	YL	An	A2		123.0		-94,904.485	30,769.756	117.182
Ⅲ	GRID	2133	YL	An	B2		26.0		-94,905.059	30,770.501	117.202
Ⅲ	GRID	2146	YL	An	B2		152.0		-94,915.394	30,729.236	117.430
Ⅲ	GRID	2150	YL	An	B11	煤	125.0		-94,922.033	30,730.843	117.001
Ⅲ	GRID	2151	YL	An	B2		315.0		-94,902.400	30,762.918	117.330
Ⅲ	GRID	2152	YL	An	B2		17.0		-94,903.835	30,759.699	117.437
Ⅲ	GRID	2153	YL	An	B2		477.0		-94,902.216	30,755.481	117.467
Ⅲ	GRID	2154	YL	An	B11		78.0		-94,905.816	30,754.865	117.297
Ⅲ	GRID	2155	YL	An	B2		140.0		-94,905.807	30,753.737	117.290
Ⅲ	GRID	2156	YL	An	B2		94.0		-94,909.025	30,753.623	117.176
Ⅲ	GRID	2157	YL	An	B2		78.0		-94,910.329	30,758.259	116.992
Ⅲ	GRID	2158	YL	An	A2		37.0		-94,908.254	30,760.518	117.188
Ⅲ	GRID	2159	YL	An	B2		816.0		-94,911.862	30,726.426	117.569
Ⅲ	GRID	2160	YL	An	A2		24.0		-94,918.420	30,736.307	117.116
Ⅲ	GRID	2161	YL	An	A2		21.0		-94,919.843	30,737.798	116.942
Ⅲ	GRID	2162	YL	An	B2		9.0		-94,917.001	30,737.281	117.212
Ⅲ	GRID	2204	YL	An	B11		290.0		-94,921.822	30,697.909	118.435
Ⅲ	GRID	2205	YL	Da	B2		90.0		-94,925.563	30,704.023	117.753
Ⅲ	GRID	2206	YL	An	B2		152.0	R-32	-94,926.844	30,706.519	117.613
Ⅲ	GRID	2217	YL	An	B2		380.0	R-37	-94,927.322	30,738.239	116.718
Ⅲ	GRID	2218	YL	An	B2		23.0	R-37	-94,927.037	30,738.210	116.718
Ⅲ	GRID	2225	YL	An	B2		673.0		-94,902.727	30,740.876	117.779
Ⅲ	GRID	2227	YL	An	B2		307.0	R-59	-94,901.018	30,740.518	117.857
Ⅲ	GRID	2228	YL	An	B2		54.0	R-59	-94,901.076	30,740.497	117.887
Ⅲ	GRID	2230	YL	An	B2		23.0		-94,926.767	30,721.238	117.060
Ⅲ	GRID	2231	YL	An	B2		54.0		-94,926.943	30,723.584	116.943
Ⅲ	GRID	2260	YL	An	B2		2.0		-94,915.369	30,714.110	117.731
Ⅲ	GRID	2266	YL	An	B2		52.0		-94,908.583	30,718.317	117.967
Ⅲ	GRID	2267	YL	An	B2		212.0		-94,910.608	30,721.464	117.849
Ⅲ	GRID	2286	YL	An	B11		100.0		-94,910.204	30,713.360	118.122
Ⅲ	GRID	2287	YL	An	B2		300.0		-94,910.187	30,713.398	118.122
Ⅲ	GRID	2290	YL	An	B2		42.0		-94,900.734	30,757.952	117.529
Ⅲ	GRID	2375	YL	An	A1	煤	446.0		-94,930.542	30,735.528	116.332
Ⅲ	GRID	3001	YL	Da	B2		80.0		-94,895.430	30,724.460	118.581
Ⅲ	GRID	3166	YL	An	A2		224.0		-94,904.156	30,738.762	117.768
Ⅲ	TP43	4592	YL	An	A2		163.0		-94,899.760	30,679.873	118.737

第 63 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（20）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	TP43	4593	YL	An	A2		266.0		-94,899.578	30,679.777	118.704
Ⅲ	GRID	4719	YL	An	C2		25.0		-94,908.780	30,655.856	117.957
Ⅲ	GRID	4720	YL	An	B2		70.0		-94,907.698	30,655.940	117.914
Ⅲ	TP52	4723	YL	Da	B2		204.0		-94,908.874	30,659.099	117.862
Ⅲ	GRID	4724	YL	An	A2		297.0		-94,917.678	30,652.741	117.616
Ⅲ	GRID	4725	YL	An	B2		109.0		-94,910.345	30,655.970	117.771
Ⅲ	GRID	4734	YL	An	B2		113.0		-94,914.823	30,688.825	118.963
Ⅲ	TP41	4771	YL	An	B2		24.0		-94,900.435	30,699.638	119.124
Ⅲ	GRID	5496	YL	An	B2		44.0		-94,900.140	30,717.581	118.410
Ⅲ	GRID	5497	YL	An	B2		63.0		-94,900.780	30,719.031	118.379
Ⅲ	GRID	5498	YL	An	B2		17.0		-94,903.816	30,717.714	118.352
Ⅲ	GRID	5499	YL	An	B2		17.0		-94,904.001	30,720.576	118.221
Ⅲ	GRID	5500	YL	Da	B2		327.0		-94,905.568	30,721.288	117.974
Ⅲ	GRID	5905	YL	An	B2		310.0		-94,909.456	30,723.786	117.878
Ⅲ	GRID	5941	YL	Da	B2		462.0		-94,907.876	30,736.884	117.476
Ⅲ	GRID	5942	YL	An	B2		348.0		-94,904.057	30,738.603	117.690
Ⅲ	GRID	5943	YL	An	A2		324.0		-94,904.812	30,734.636	117.780
Ⅲ	GRID	5944	YL	An	B2		52.0		-94,905.717	30,733.720	117.797
Ⅲ	GRID	5945	YL	An	A2		98.0		-94,905.318	30,733.072	117.826
Ⅲ	GRID	5946	YL	An	B11	煤	34.0		-94,906.323	30,733.231	117.773
Ⅲ	GRID	5947	YL	An	B11	煤	112.0		-94,906.502	30,733.081	117.785
Ⅲ	GRID	5948	YL	An	A1	煤	71.0		-94,906.583	30,733.062	117.755
Ⅲ	GRID	5949	YL	An	A2		280.0		-94,905.229	30,731.829	117.890
Ⅲ	GRID	5950	YL	An	B2		380.0		-94,903.446	30,728.736	118.065
Ⅲ	GRID	5954	YL	An	B2		197.0		-94,903.109	30,728.109	118.057
Ⅲ	GRID	5955	YL	Da	B2		240.0		-94,903.438	30,727.228	118.095
Ⅲ	GRID	5956	YL	An	B2		22.0		-94,898.096	30,735.933	118.174
Ⅲ	GRID	5957	YL	An	B2		80.0		-94,897.205	30,733.131	118.227
Ⅲ	GRID	5958	YL	An	A2		40.0		-94,901.210	30,730.817	118.155
Ⅲ	GRID	5959	YL	An	A2		262.0		-94,900.816	30,728.192	118.214
Ⅲ	GRID	5960	YL	An	A1		23.0		-94,898.343	30,727.937	118.251
Ⅲ	GRID	5961	YL	An	B2		151.0		-94,898.124	30,727.131	118.343
Ⅲ	GRID	5962	YL	An	B2		28.0		-94,894.179	30,728.125	118.674
Ⅲ	GRID	5963	YL	An	A2		506.0		-94,894.591	30,724.228	118.631
Ⅲ	GRID	5964	YL	An	A1	煤	308.0		-94,894.747	30,723.659	118.572
Ⅲ	GRID	5965	YL	An	B2		88.0		-94,894.631	30,723.264	118.568
Ⅲ	GRID	5966	YL	An	B2		49.0		-94,895.093	30,723.763	118.567
Ⅲ	GRID	5967	YL	An	B2		605.0		-94,900.839	30,726.116	118.209
Ⅲ	GRID	5968	YL	Da	B2		178.0		-94,900.758	30,725.884	118.215
Ⅲ	GRID	5969	YL	Da	B2		377.0		-94,898.452	30,725.935	118.158
Ⅲ	GRID	5970	YL	An	A1	煤	377.0		-94,898.567	30,723.800	118.133
Ⅲ	GRID	5971	YL	An	A2		260.0		-94,898.699	30,723.730	118.163
Ⅲ	GRID	6001	YL	An	A2		215.0		-94,902.885	30,721.383	118.195
Ⅲ	GRID	6002	YL	An	B2		219.0		-94,903.180	30,722.487	118.166
Ⅲ	GRID	6003	YL	Da	B2		21.0		-94,903.430	30,722.503	118.150
Ⅲ	GRID	6004	YL	Da	B2		156.0	R-38	-94,903.552	30,724.154	118.155
Ⅲ	GRID	6005	YL	An	B2		29.0		-94,904.863	30,725.723	118.015
Ⅲ	GRID	6006	YL	An	A1		801.0		-94,902.073	30,724.864	118.209

第 64 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（21）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	GRID	6007	YL	Da	B2		173.0	R-38	-94,902.227	30,726.394	118.209
Ⅲ	GRID	6008	YL	An	B2		266.0		-94,902.794	30,726.702	118.168
Ⅲ	GRID	6009	YL	An	C2		8.0		-94,901.979	30,722.520	118.287
Ⅲ	GRID	6010	YL	An	A2		159.0		-94,900.985	30,721.270	118.322
Ⅲ	GRID	6011	YL	An	B11		78.0	R-40	-94,897.898	30,721.259	118.446
Ⅲ	GRID	6012	YL	An	A1		473.0		-94,897.624	30,722.558	118.366
Ⅲ	GRID	6013	YL	An	A2		591.0		-94,897.697	30,722.816	118.385
Ⅲ	GRID	6014	YL	An	A2		216.0		-94,896.750	30,720.794	118.523
Ⅲ	GRID	6015	YL	An	B2		183.0		-94,896.529	30,720.839	118.534
Ⅲ	GRID	6016	YL	An	A2		508.0		-94,896.405	30,723.342	118.475
Ⅲ	GRID	6017	YL	An	A2		244.0		-94,896.174	30,723.526	118.468
Ⅲ	GRID	6018	YL	An	B2		39.0	R-60	-94,901.272	30,725.185	118.220
Ⅲ	GRID	6019	YL	An	B2		100.0	R-60	-94,901.232	30,725.211	118.206
Ⅲ	GRID	6020	YL	An	B2		14.0		-94,901.080	30,725.437	118.306
Ⅲ	TP58	6050	YL	An	B2		189.0		-94,928.833	30,689.370	117.999
Ⅲ	GRID	6494	YL	Da	B2		110.0		-94,926.893	30,658.676	117.548
Ⅲ	TP63	6514	YL	An	C2		14.0		-94,939.764	30,678.265	117.551
Ⅲ	GRID	7066	YL	An	B2	煤	42.0		-94,925.170	30,656.692	117.511
Ⅲ	GRID	7067	YL	An	B2		47.0		-94,925.372	30,656.181	117.485
Ⅲ	GRID	7068	YL	An	B2		38.0		-94,925.167	30,656.263	117.487
Ⅲ	GRID	7069	YL	An	B2		36.0		-94,924.389	30,657.489	117.557
Ⅲ	GRID	7070	YL	An	A2		64.0		-94,923.696	30,655.452	117.506
Ⅲ	GRID	7075	YL	An	B2		10.5		-94,933.917	30,661.633	117.411
Ⅲ	GRID	7084	YL	An	B2		188.0		-94,930.858	30,656.362	117.015
Ⅲ	GRID	7085	YL	Da	B2		143.0		-94,931.937	30,655.617	117.109
Ⅲ	GRID	7086	YL	An	B2		51.0		-94,932.740	30,655.922	117.095
Ⅲ	GRID	7087	YL	An	B2		152.0		-94,933.096	30,656.460	117.085
Ⅲ	GRID	7088	YL	An	B2		184.0	R-49	-94,932.257	30,656.786	117.074
Ⅲ	GRID	7089	YL	Da	B2		100.0		-94,931.958	30,656.908	117.062
Ⅲ	GRID	7090	YL	Da	B2		47.0		-94,930.183	30,659.704	117.472
Ⅲ	GRID	7091	YL	An	A2		136.0		-94,932.847	30,653.637	117.022
Ⅲ	GRID	7101	YL	An	A2		420.0		-94,934.068	30,684.996	117.832
Ⅲ	GRID	7102	YL	An	B2		314.0		-94,935.257	30,683.735	117.716
Ⅲ	GRID	7103	YL	An	B2		583.0		-94,933.955	30,684.027	117.765
Ⅲ	GRID	7104	YL	An	B2		319.0		-94,933.700	30,683.501	117.775
Ⅲ	GRID	7106	YL	An	B2		231.0		-94,933.061	30,684.507	117.876
Ⅲ	GRID	7107	YL	Da	B2		385.0		-94,932.566	30,683.694	117.842
Ⅲ	GRID	7109	YL	An	A2		573.0		-94,931.940	30,684.100	117.912
Ⅲ	GRID	7110	YL	An	B2		88.0		-94,930.384	30,682.409	117.883
Ⅲ	GRID	7128	YL	Da	B2		60.0	R-56	-94,931.913	30,690.066	117.797
Ⅲ	GRID	7130	YL	Da	C2		29.0		-94,927.776	30,691.092	118.054
Ⅲ	GRID	7131	YL	An	B2	煤	33.0		-94,929.955	30,688.798	117.912
Ⅲ	GRID	7132	YL	An	B2		130.0		-94,922.515	30,688.492	118.307
Ⅲ	GRID	7133	YL	An	A2		203.0		-94,928.453	30,675.801	118.052
Ⅲ	GRID	7134	YL	An	A2		285.0		-94,926.033	30,680.075	118.199
Ⅲ	GRID	7135	YL	An	A1	煤	104.0		-94,924.023	30,683.861	118.210
Ⅲ	GRID	7136	YL	Da	C2		11.0		-94,925.606	30,686.502	118.251
Ⅲ	GRID	7137	YL	An	A2		247.0		-94,921.000	30,682.042	118.433

第 65 表　北調査区 旧石器時代　礫観察表（22）

文化層	調査区遺構	遺物No.	層位	石材	礫状態	煤タール	重量 (g)	接合No.	X 座標	Y 座標	Z 座標
Ⅲ	GRID	7138	YL	Da	B2		7.0		-94,922.390	30,685.305	118.417
Ⅲ	GRID	7139	YL	An	B2		92.0		-94,923.010	30,685.529	118.301
Ⅲ	GRID	7140	YL	Da	B2		24.0		-94,924.798	30,686.741	118.212
Ⅲ	GRID	7153	YL	Da	B2		147.0		-94,934.643	30,660.771	117.257
Ⅲ	GRID	7154	YL	An	A2		371.0		-94,933.767	30,661.597	117.329
Ⅲ	GRID	7155	YL	An	B2		94.0		-94,934.142	30,662.144	117.399
Ⅲ	GRID	7156	YL	An	A2		61.0		-94,935.505	30,662.646	117.346
Ⅲ	GRID	7157	YL	Da	B2		142.0		-94,932.136	30,662.116	117.491
Ⅲ	GRID	7159	YL	Da	B2		114.0		-94,926.367	30,666.252	118.019
Ⅲ	GRID	7160	YL	An	A2		91.0		-94,932.293	30,669.148	117.718
Ⅲ	GRID	7164	YL	An	B2		29.0		-94,938.680	30,666.004	117.273
Ⅲ	GRID	7166	YL	An	B2		105.0		-94,937.465	30,668.120	117.344
Ⅲ	GRID	7171	YL	An	A2		340.0		-94,926.113	30,665.915	117.893
Ⅲ	GRID	7204	YL	An	A2		52.0		-94,926.632	30,689.166	118.113
Ⅲ	GRID	7205	YL	An	B2		883.0		-94,927.043	30,686.861	118.068
Ⅲ	GRID	7206	YL	An	B2		291.0		-94,922.672	30,691.954	118.227
Ⅲ	GRID	7207	YL	An	B2		54.0		-94,924.206	30,687.936	118.160
Ⅲ	GRID	7208	YL	An	B2		28.0		-94,926.744	30,678.734	118.077
Ⅲ	GRID	7213	YL	Da	B2		58.0		-94,941.060	30,681.020	117.396
Ⅲ	GRID	7214	YL	An	A1	煤	228.0		-94,939.893	30,678.587	117.458
Ⅲ	GRID	7215	YL	Da	A2		461.0		-94,938.185	30,678.746	117.546
Ⅲ	GRID	7216	YL	Da	B2		658.0		-94,935.706	30,675.310	117.568
Ⅲ	GRID	7217	YL	An	A2		92.0		-94,936.763	30,675.017	117.497
Ⅲ	GRID	7218	YL	An	B2		55.0		-94,939.507	30,674.616	117.369
Ⅲ	GRID	7219	YL	An	A2		178.0		-94,940.391	30,674.457	117.369
Ⅲ	GRID	7220	YL	An	A2		59.0		-94,940.977	30,674.729	117.296
Ⅲ	GRID	7221	YL	An	A2		60.0		-94,942.186	30,672.878	117.185
Ⅲ	GRID	7222	YL	An	B2		653.0		-94,942.897	30,674.695	117.159
Ⅲ	GRID	7223	YL	Da	B2		91.0		-94,943.481	30,675.189	117.169
Ⅲ	GRID	7224	YL	An	A1	煤	108.0		-94,944.274	30,676.023	117.097
Ⅲ	GRID	7225	YL	An	B2		5.0		-94,942.870	30,675.021	117.265

第３節　縄文時代の遺構と遺物

（１）遺構と遺物の分布状況

①遺　構（第 105 図）

縄文時代の遺構としては、土坑２基、集石６基が検出されたのみで、遺構の分布は希薄である。これらの遺構は調査区内に散在しており、分布が集中する様子は認められない。土坑２基のうち１基は掘り込みが非常に深く、底面も平坦に整えられていたことから、陥穴の機能を果たしていたことが想定される。集石は３基で下部に掘り込みが確認され、うち１基は土坑に合わせて礫を丁寧に設置した様子が観察された。各遺構の時期を断定することは難しいが、集石内では早期前半から後半にかけての土器がわずかに出土している。

②土器の分布（第 107 図～第 109 図）

出土する土器は早期の土器を中心とし、若干の中期中葉の土器が含まれている。これらの土器の分布は時期によって出土傾向が若干異なっているものの、全体的には調査区北西部の標高 118m 以上の比較的傾斜が緩やかな範囲を中心に出土している。

早期前半の土器である撚糸文土器は 008 ～ 013 － 024 ～ 029 グリッドにかけて分布している。押型文土器は調査区西側に広がり、東側の斜面地には分布しない。早期中葉の無文土器については 009 ～ 012 － 024 ～ 028 グリッドに分布し、なかでも 010 － 024・025 グリッドに集中している。田戸上層式については 008 ～ 011 － 024・025 グリッド内の標高 117.5m ～ 118m の範囲に限定して出土している。

早期後半の鵜ヶ島台式は調査区全体に分布し、調査区西側に広く出土しているが、調査区東側にも集中箇所が存在する。次型式の茅山下層式については、出土点数が少なく、調査区全体に散在する。また、茅山下層式と併行関係にある八ッ崎Ⅰ式は調査区の南側に広がって分布する。早期末葉の土器については、調査区西側のみで確認され、神之木台式については調査区南西隅の 008・009 － 025・026 グリッドに集中する。

中期中葉の藤内式および井戸尻式については調査区中央部分の 013 ～ 015 － 026 ～ 028 グリッドのみで集中して出土している。

③石器の分布（第 106 図）

石器は調査区中央より西側の緩斜面を中心に分布する。東側は分布が希薄となっているが、標高 116m ～ 117m 付近にはやや集中する様子が認められた。これらの石器は富士黒土層から新期スコリア層にかけて出土しており、器種別の出土数を見ると、全体量に対して磨石・石皿・台石の占める割合が比較的多い。器種ごとの分布に目立ったまとまりは認められないが、58 点が出土した磨石は西端部にやや集中している。土器の分布状況と比較すると、鵜ヶ島台式土器や茅山下層式土器の出土する早期後半の分布状況と類似している。

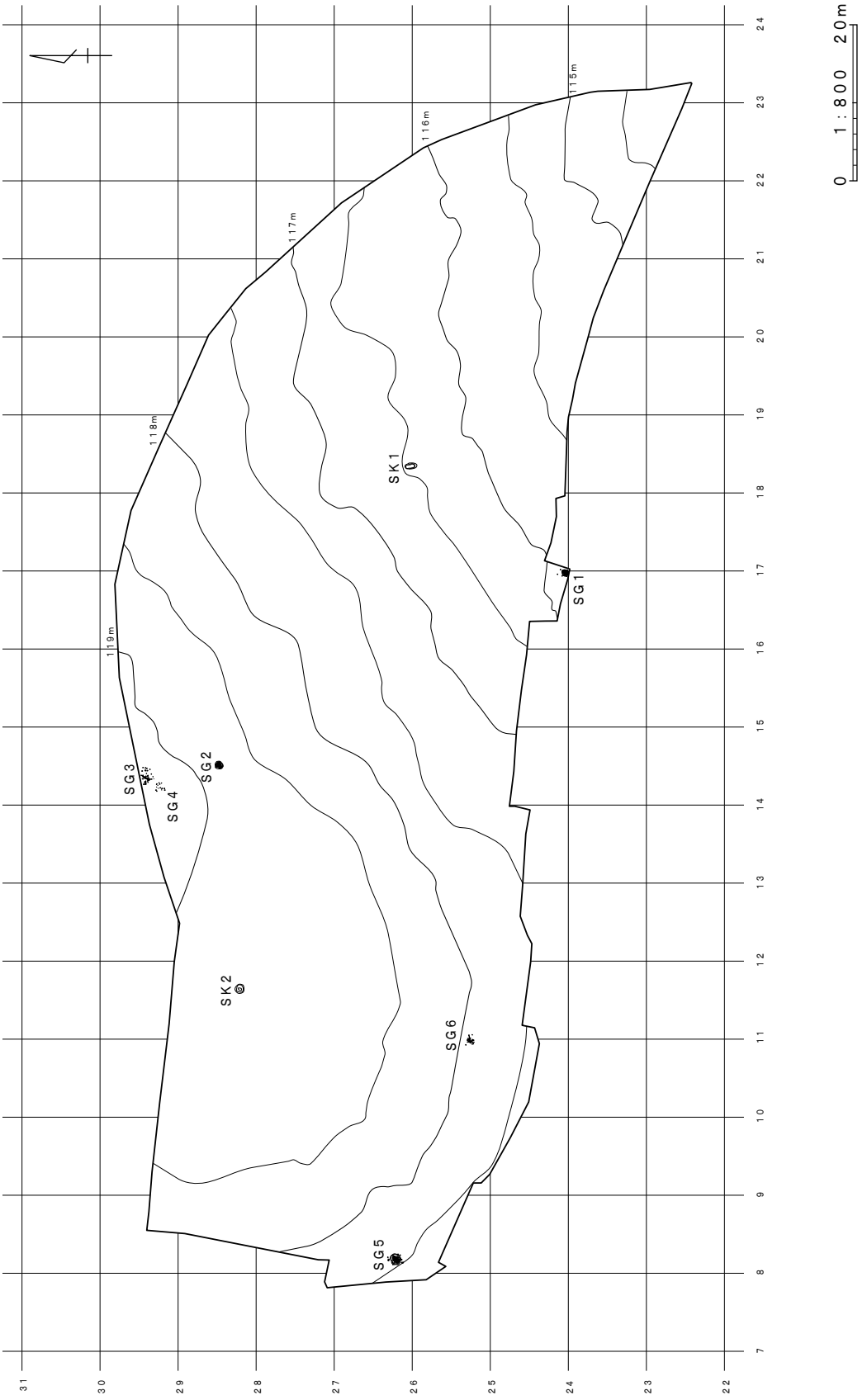
（２）遺　構

①土　坑

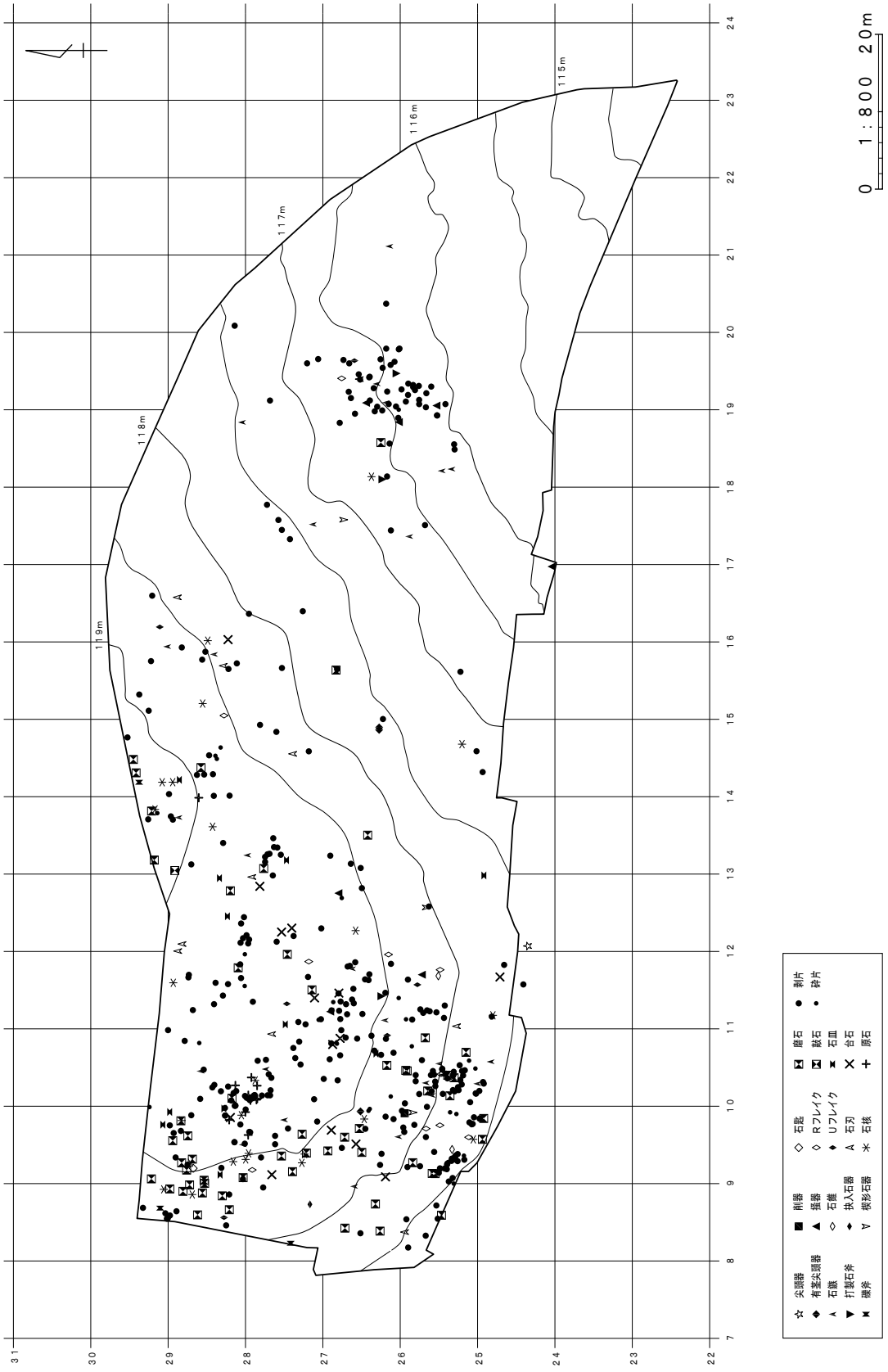
土坑は２基が検出された。うち１基は陥穴の機能を果たしていた可能性がある。

第１号土坑（第 110 図）

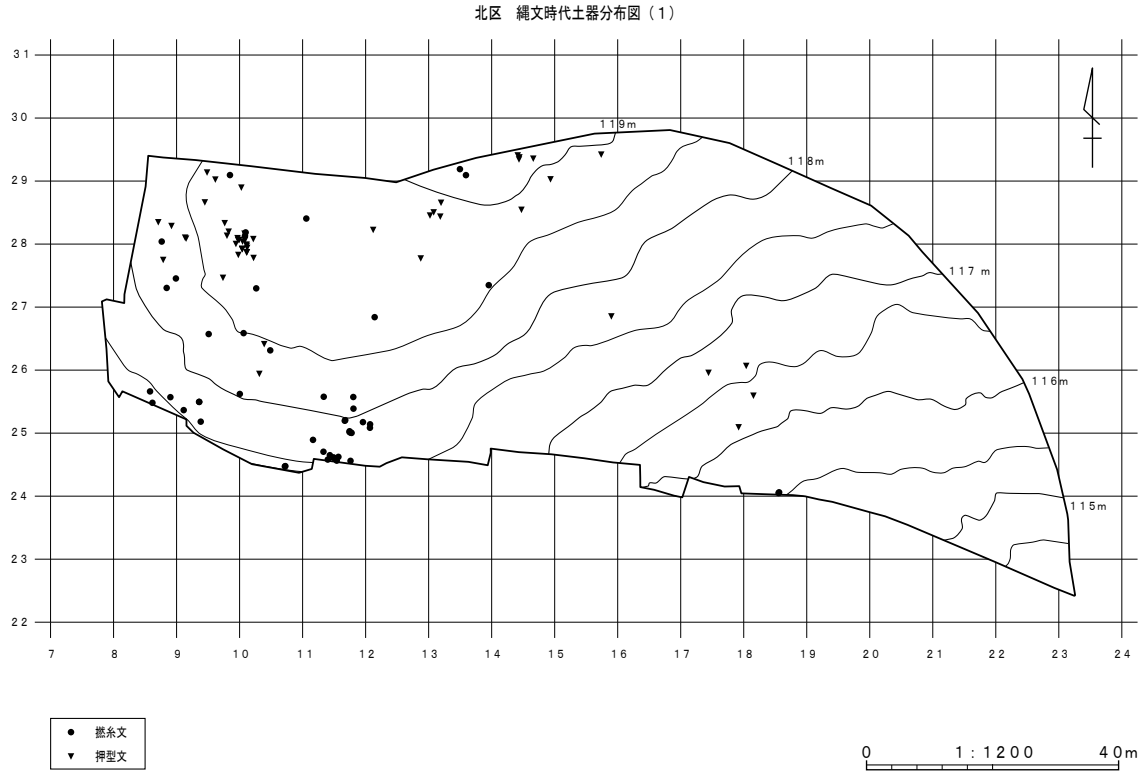
調査区東寄りの中央緩斜面上に位置し、栗色土層で検出された。平面形は長楕円形を呈し、長軸をほぼ南北方向へ向ける。長径 156㎝、短径 74㎝、深さ 124㎝。底面が平坦に整えられている点や規模、形状から陥穴の機能を果たしていたことが想定される。

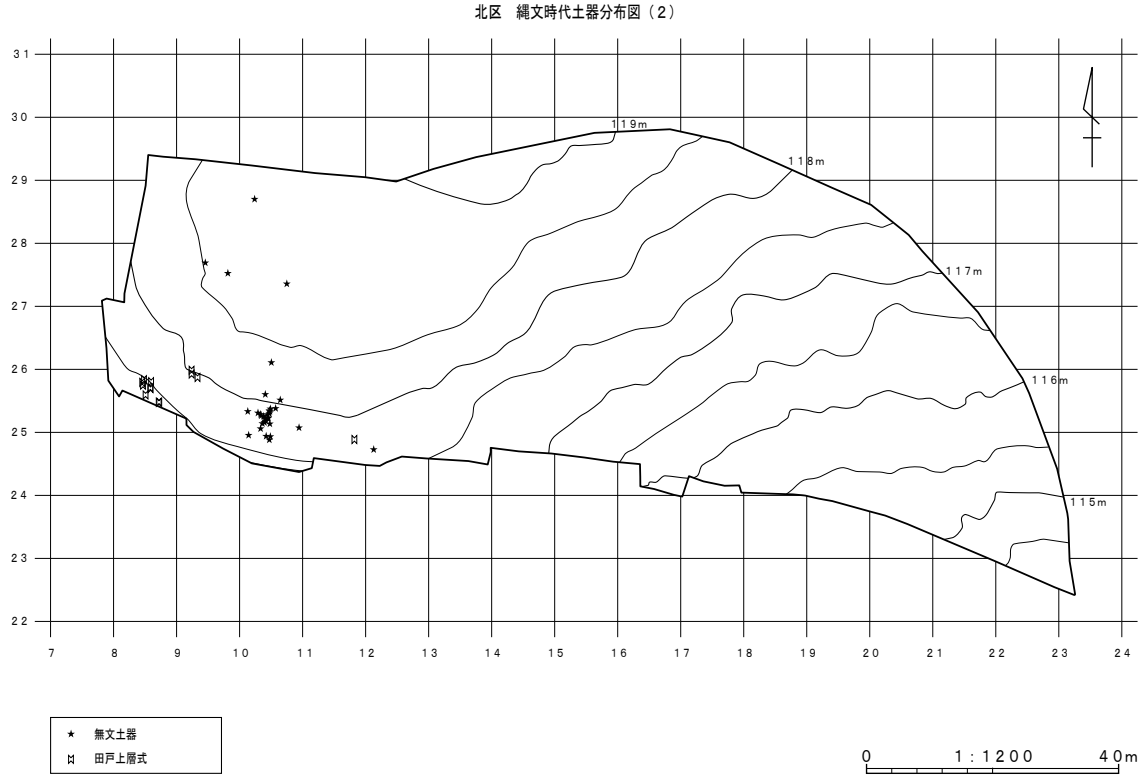


第 105 図　北調査区 縄文時代　遺構分布図

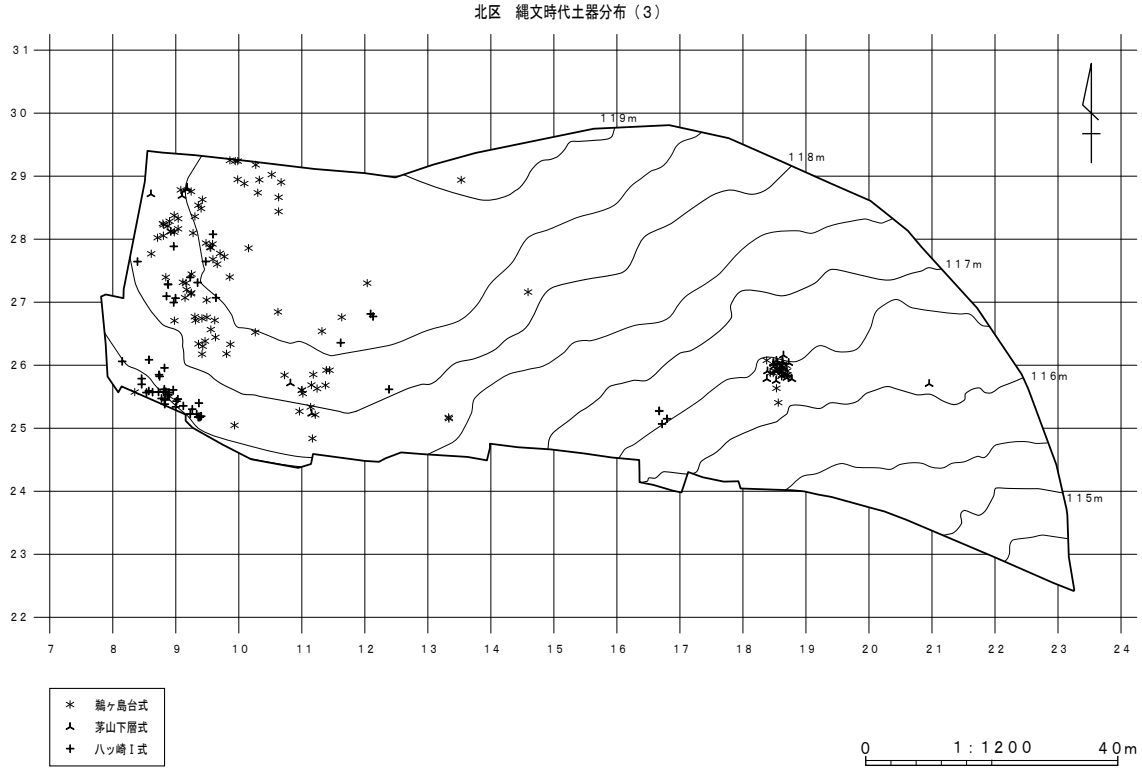


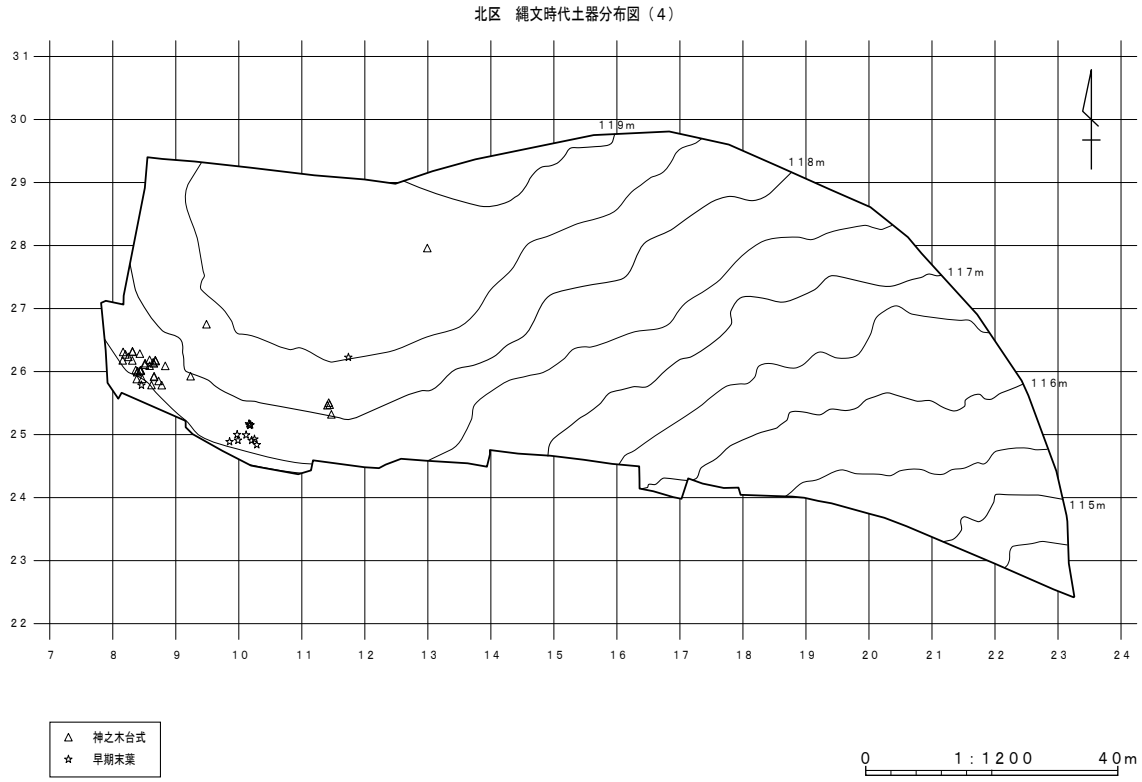
第 106 図　北調査区 縄文時代　石器分布図



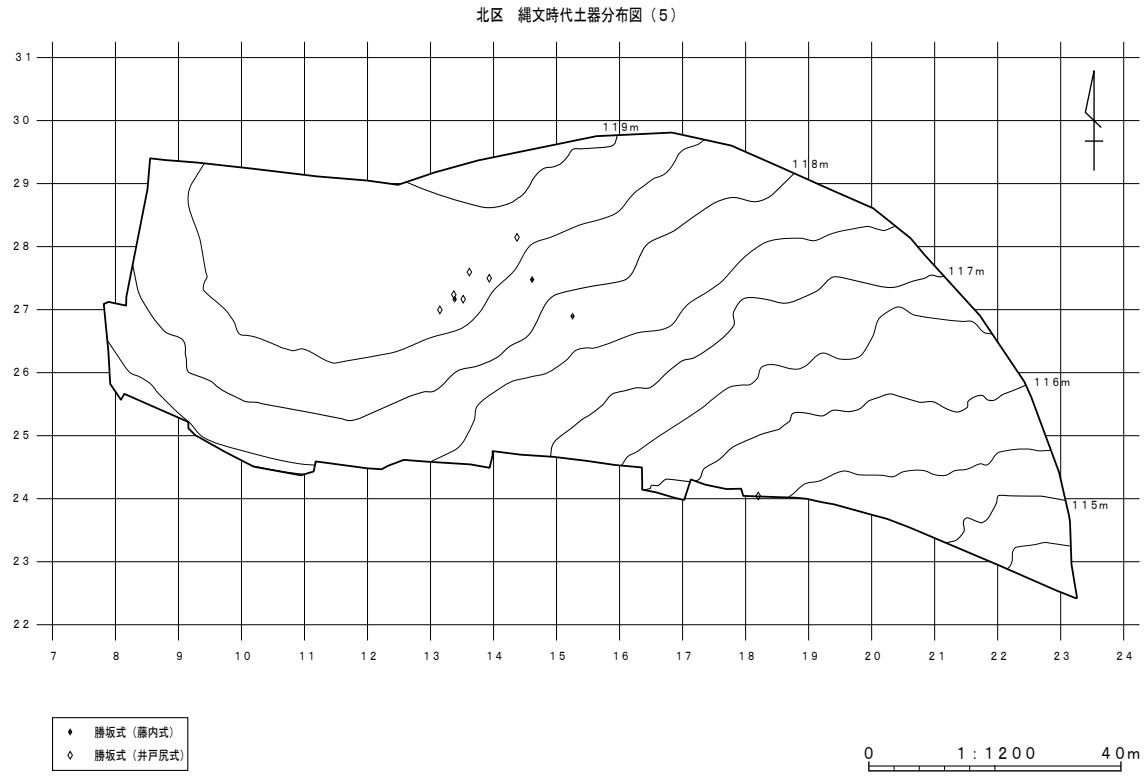


第 107 図　北調査区 縄文時代　土器分布図（1）





第 108 図　北調査区 縄文時代　土器分布図（2）



第 109 図　北調査区 縄文時代　土器分布図（3）

第２号土坑（第 110 図）

調査区西寄りの北側平坦面に位置し、栗色土層で検出された。平面形は円形を呈し、直径 116㎝、深さ 56㎝を測る。覆土内から礫２点が出土している。

②集　石

集石は６基が検出された。調査区中央付近より東側を中心に散在し、うち３基は下部に土坑を伴っていたが、土坑の平面形状や掘り込みはやや不明瞭で、礫が垂直方向へ密に重なる様子もほとんど見られない。使用されている石材は、愛鷹山山体を構成し周辺の小河川で得られる安山岩を主体としており、板状に節理する性質のあるデイサイトがわずかに用いられている。

第１号集石（第 111 図）

調査区中央よりやや東寄りの南端部に位置し、富士黒土層で検出された。下部に土坑を伴い、礫以外に掻器１点（第 113 図１）が出土している。土坑は長径 84㎝、短径 76㎝、深さ 20㎝を測り、平面形は不整形である。礫の総数は 80 点、総重量は 78,198g。径 25㎝前後の扁平な礫が土坑壁に沿って９点配置され､その上や土坑中央部分には拳大からそれ以下の角礫が密に重なる。石材はすべて安山岩で、赤化の認められない礫の割合がやや多く、赤化したものは完形の状態のものが目立つ。

出土遺物としては、ガラス質黒色安山岩製の掻器１点が出土した（第 113 図１）。幅の広い縦長剥片を逆位に用い、急斜度の調整剥離によって素材の末端から側縁にかけて刃部を作出する。

第２号集石（第 111 図）

調査区中央の北側に位置し、栗色土層で検出された。下部の土坑は長径 104㎝、短径 100㎝、深さ 24㎝を測り、平面形は円形に近い。礫の総数は 69 点、総重量は 68,417g。拳大程度の角礫を主体とし、土坑の中央付近では垂直方向への重なりが認められる。石材はデイサイト１点を除いたすべてが安山岩で、赤化の認められない礫の割合がやや多い。出土遺物としては、安山岩製の剥片１点が出土している。

第３号集石（第 111 図）

調査区中央の北端に位置し、栗色土層で検出された。東西方向へ平面的に分布するが、西側にやや集中する様子が見られる。礫の総数は 43 点、総重量は 23,598g。拳大程度かそれよりやや大きい角礫で構成され、石材はすべて安山岩である。半分以上の礫で赤化が認められ、割面まで赤化しているものがやや多い。

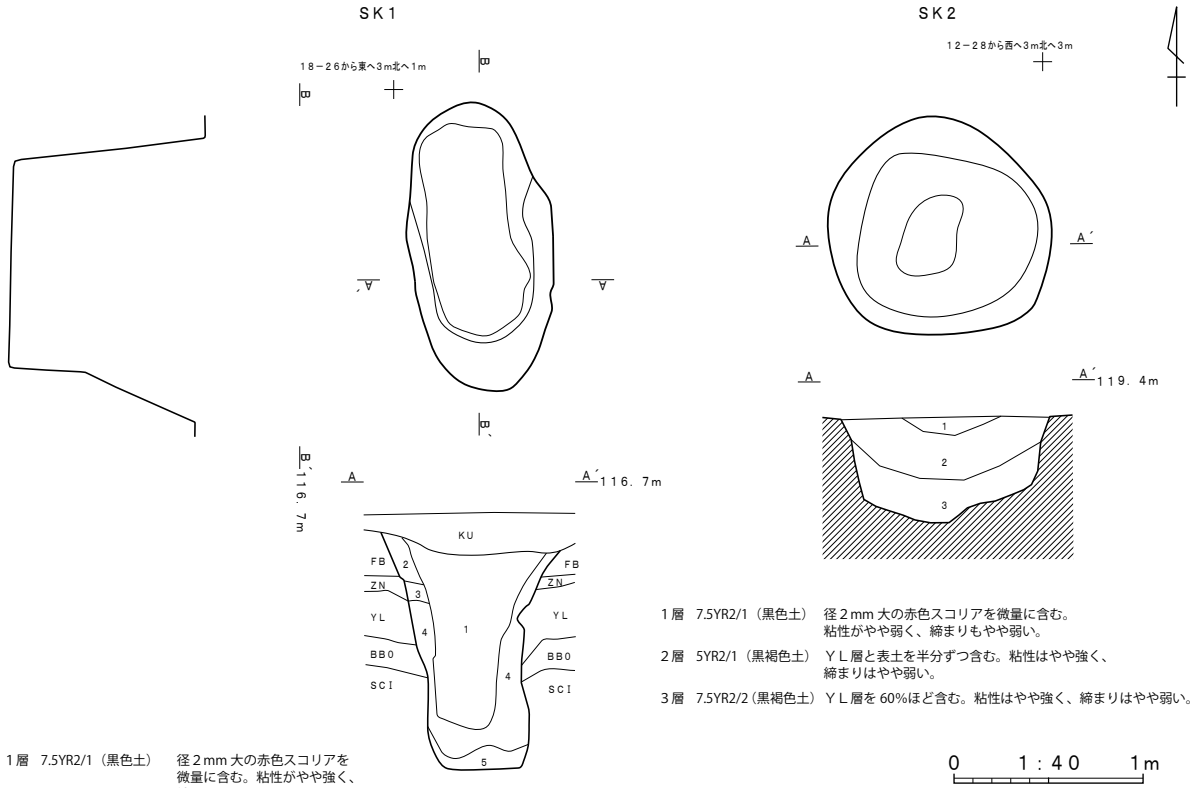
出土遺物としては、縄文土器片（押型文）３点と磨石２点が出土した（第 113 図２～４）。２は、胎土に多量の雲母を含む押型文土器の胴部の一部で、器面に山形押型文を横位方向に密接施文している。下部は輪積の際の痕跡が残り、やや段状となっている。３・４は安山岩製の磨石で、３は細長い楕円形状、４は平面形が三角形状を呈する。

第４号集石（第 112 図）

調査区中央の北端で第３号集石に隣接し、栗色土層で検出された。構成する礫の数が少なく、平面的に散在する。礫以外の遺物は検出されなかった。礫の総数は 16 点、総重量は 3,654g。拳大の角礫とそれ以下の破砕礫で構成され、石材はデイサイト１点を除いたすべてが安山岩である。半分以上の礫で赤化が認められた。

第５号集石（第 112 図）

調査区西端に位置し、栗色土層で検出された。下部に土坑を伴い、礫以外に神之木台式土器１点が出



1層　7.5YR2/1（黒色土）　径２mm 大の赤色スコリアを微量に含む。粘性がやや強く、締まりはやや弱い。

2層　5YR2/1（黒褐色土）　粘性はやや弱く、締まりもやや弱い。

3層　5YR3/2（暗赤褐色土）　ＹＬ層と新期ＳＣ層の土を半分ずつ含む。粘性がやや強く、締まりはやや弱い。

4層　7.5YR2/2（黒褐色土）　ＹＬ層の土を 60%ほど含む。粘性はやや強く、締まりはやや弱い。

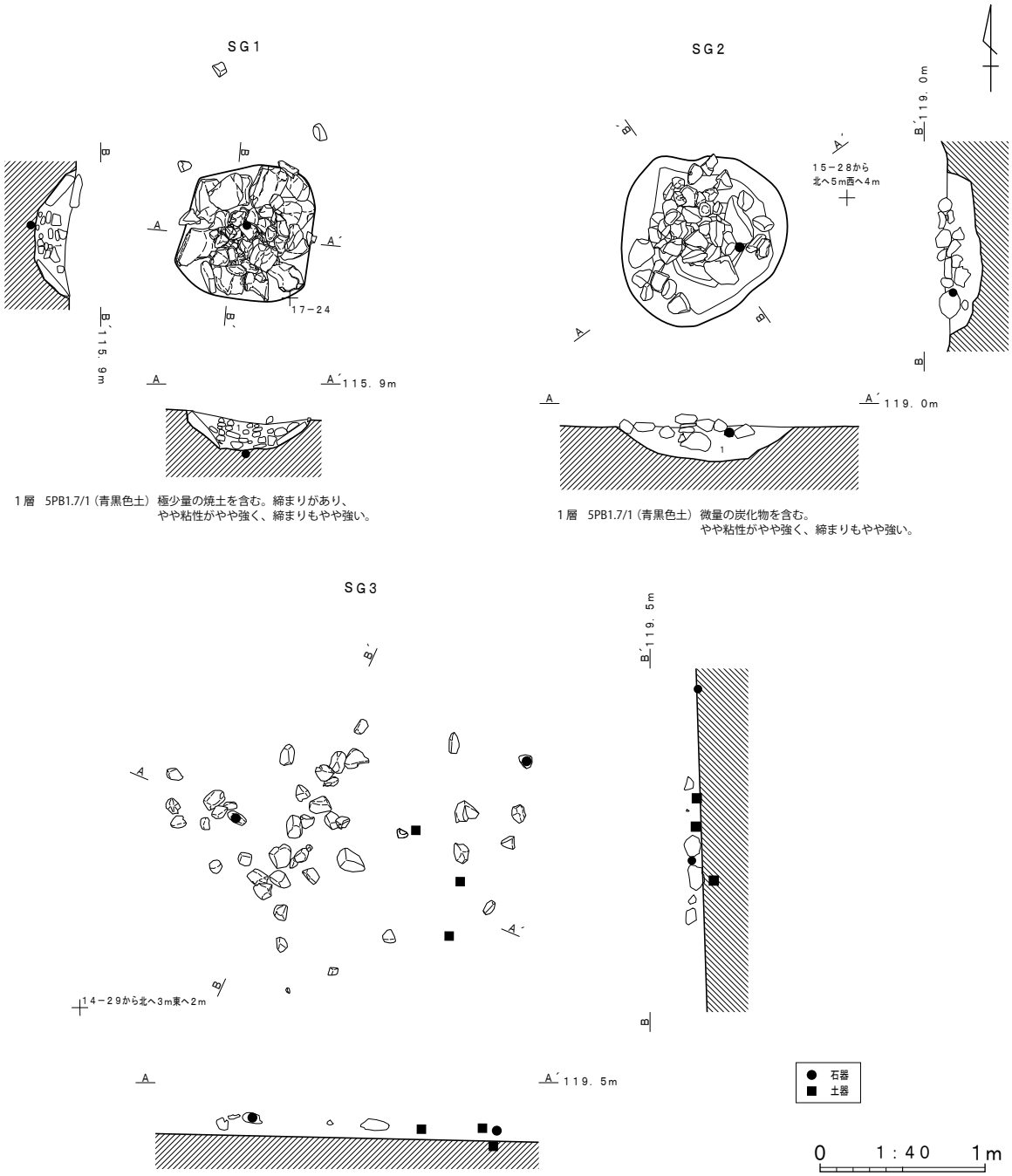
5層　5YR2/1（赤黒色土）　径２mm 大の赤色スコリアを微量に含む。粘性はやや強く、締まりはやや弱い。

1層　7.5YR2/1（黒色土）　径２mm 大の赤色スコリアを微量に含む。粘性がやや弱く、締まりもやや弱い。

2層　5YR2/1（黒褐色土）　ＹＬ層と表土を半分ずつ含む。粘性はやや強く、締まりはやや弱い。

3層　7.5YR2/2（黒褐色土）　ＹＬ層を 60%ほど含む。粘性はやや強く、締まりはやや弱い。

第 110 図　北調査区 縄文時代　土坑実測図

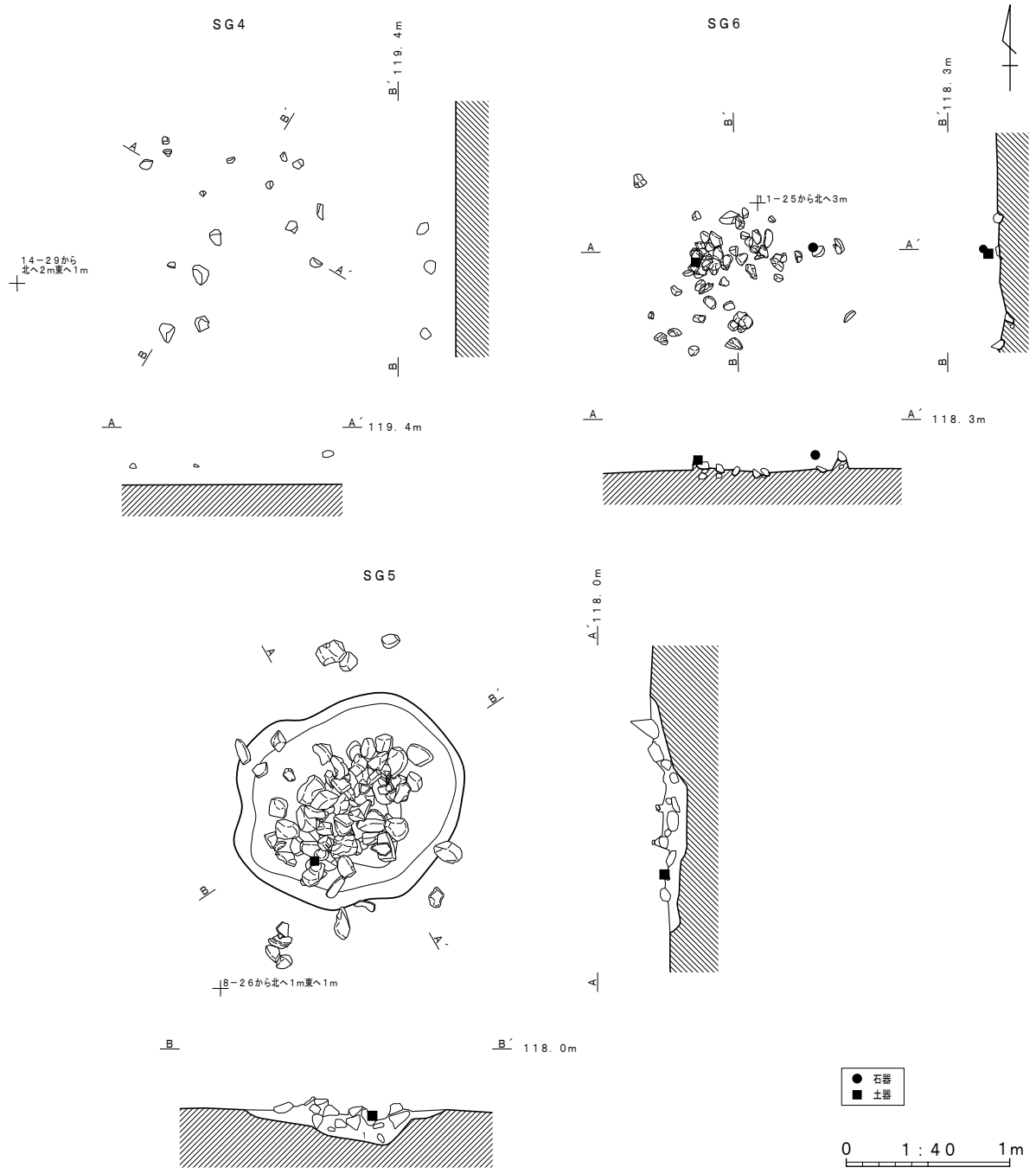


第 111 図　北調査区 縄文時代　集石実測図（1）

土している。土坑は長径 144㎝、短径 122㎝、深さ 24㎝を測り、平面形は楕円形を呈する。礫の総数は 84 点、総重量は 77,514g。径 15㎝前後の角礫を主体として土坑の中央付近に密集し、石材はすべて安山岩とする。赤化の見られない破損礫が多く、赤化が認められたのは全体の３割程度であった。出土遺物としては、縄文土器片（神之木台式）1 点が出土している。

第６号集石（第 112 図）

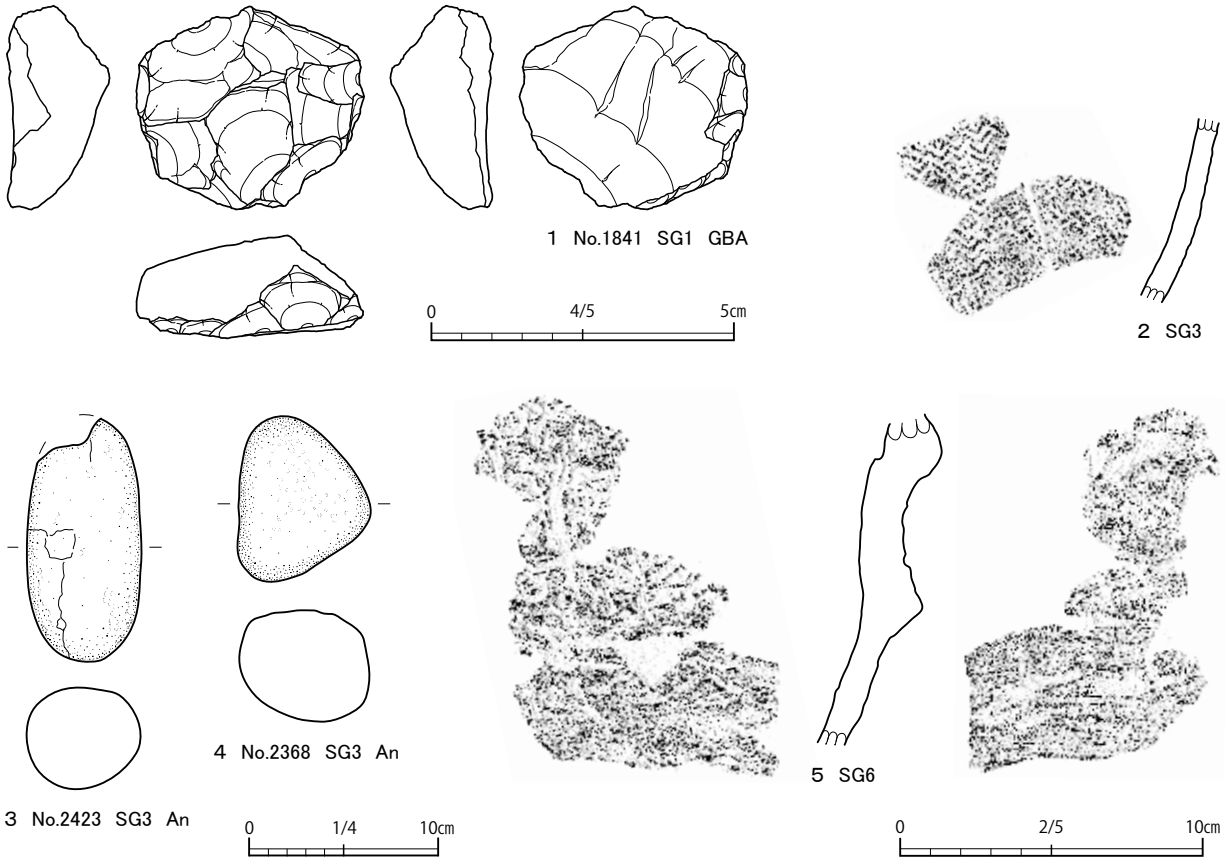
調査区東寄りの南側に位置し、富士黒土層で検出された。狭い範囲内で南西－北東方向へ平面的に分布し、礫以外に石刃 1 点と鵜ヶ島台式土器 1 点が出土している。礫の総数は 60 点、総重量は 12,224g。拳大からそれ以下の角礫で構成され、石材はすべて安山岩である。赤化礫と非赤化礫が半分



第 112 図　北調査区 縄文時代　集石実測図（2）

ずつ認められ、煤の付着したものが目立つ。

出土遺物としては、縄文土器片（鵜ヶ島台式）1点（第 113 図 5）と、F .ホルンフェルス製の石刃1点が出土した。5は、鵜ヶ島台式の口縁部文様帯および胴部の一部である。文様帯は2段目（第Ⅱ文様帯）と推測され、縦位と斜位の沈線を組み合わせて幾何学的な文様区画を作り、この中に竹管状の工具を用いた円形刺突を充填している。段部は粘土紐を貼り付けて、屈曲部の張り出しを強くしている。屈曲部には文様区画内におけるのと同じ竹管状の工具を用いて連続した円形刺突文が施文される。内面は貝殻条痕が明瞭に残る。



第 113 図　北調査区 縄文時代　遺構内出土遺物実測図

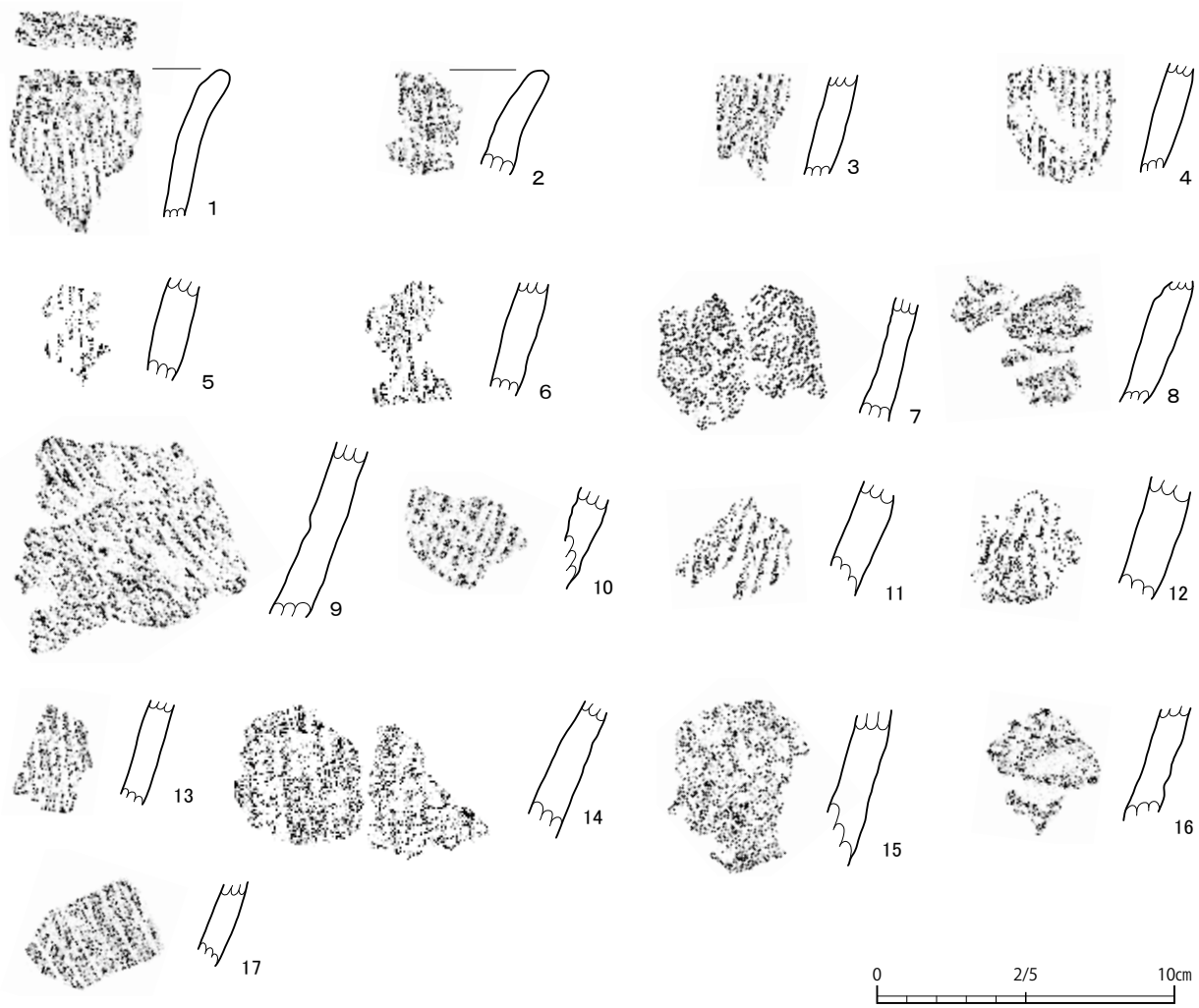
（3）遺構外出土土器

本遺跡で出土した縄文土器は早期から中期までの多時期に及んでいる。これらを以下のとおり時期ごとに第Ⅰ群から第Ⅴ群に分類し、さらに型式や特徴で細分した。なお、各土器を報告するにあたり、同一個体ごとにまとめるように努めた。

第Ⅰ群　早期前半　1類　撚糸文土器
3類　押型文土器
4類　無文土器
5類　田戸下層式
第Ⅱ群　早期後半　4類　鵜ヶ島台式
5類　茅山下層式
7類　八ッ崎Ⅰ式
第Ⅲ群　早期末葉　1類　神之木台式
2類　早期末葉の土器
第Ⅳ群　中期中葉

第Ⅰ群1類　撚糸文土器（第 114 図 1 ～ 17・PL.25・PL.26）

1 ～ 8 はデイサイト質のいわゆる軽少な胎土のものである。1 は口縁部で、口唇部から下方向に撚糸文が施文される。口端の断面形状は丸みを帯びている。2 ～ 6 は同一個体と推測され、2 は口縁部であ



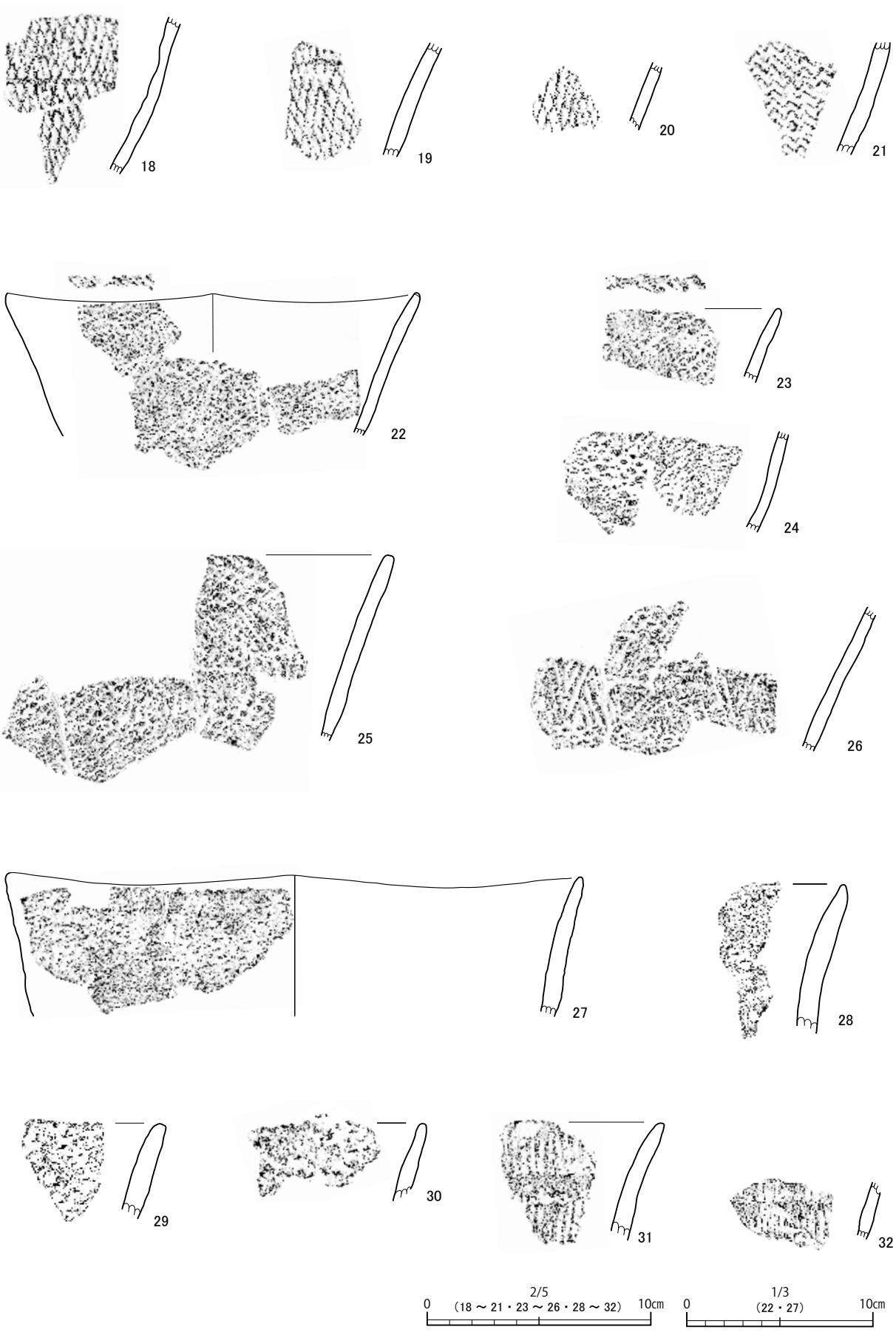
第 114 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（1）第Ⅰ群 1 類

る。口端上面に横方向の撚糸が施文されている。3～6はその胴部片である。7は外面がにぶい褐色を呈しており、右上に撚糸文が施文されている。8は器面全体の損傷がひどく、文様は明瞭でないが、無節の縄文を使用している可能性がある。

9～16は胎土に白色や灰色、橙色といった細かい砂粒を含むもので、1～8とは明瞭に胎土の特徴が異なっている。9は、外面に斜位の撚糸文を施文しているもので、器厚が最大で12㎜と厚手である。外面は暗赤褐色の色調を呈している。10は9と類似しているが、器厚が若干薄手である。11・12は、器厚が最大15㎜程度と厚手のものである。胎土や色調などから、9ないし10と同一個体で、底部付近のものと推測される。13は薄手の土器で、器面に煤がわずかに付着している。14はやや厚手のもので、胎土に径10㎜程度の岩片を含んでいる。撚糸文の原体の軸が明瞭に残っている。15は、器面が摩滅しているが、わずかに撚糸文が残る。16は器面中央付近を欠損するものの、斜位の撚糸文が確認できる。17は斜位の撚糸文を施文するもので、原体に巻かれる撚糸は密で細いものである。1～16とは時期が異なるものである可能性がある。

第Ⅰ群3類　押型文土器（第115図18～32・PL.26・PL.27）

18～32は押型文土器である。18～20はネガティヴの格子目の押型文を施文するもので、いずれも胴部片である。器厚は7㎜～8㎜と薄手で、にぶい橙色の色調を呈する。21は山形押型文を横位密接に施文している。胎土に雲母を多量に含んでいる。



第 115 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（２）　第Ⅰ群 3 類

22 ～ 26 は楕円と鋸歯状の異なる押型文の原体を帯状に併設させて施文する、いわゆる異種併設の押型文である。胎土に多量の白色､橙色の粒子を含んでおり､器厚は 5㎜程度と極めて薄手となっている。22・23・25 は口縁部で、ともに口端部から 2㎝ほど下まで横位の楕円押型文を密接施文されているが、その下位には 4 ㎝ほどの間隔で鋸歯状の押型文を施文した後に、その上から横位の楕円押型文を密接施文している様子が見られる。この当初施文された鋸歯状の押型文は、26 で見られるものと同じ原体と推測される。なお、口端外面に加えられる連続の刺突列の特徴から、22・23 と 25 で別個体の可能性がある。

27 ～ 30 は横位密接の楕円押型文を施文するものの口縁部で同一個体と推測される。色調は褐色ないしにぶい褐色を呈し、胎土に砂粒を含むものの、雲母は含まない。器面全体が摩滅しており、楕円押型文は明瞭でない。31・32 は、異なる方向から縦位に施文する刺突列を 2 条一単位として原体に施文することで綾杉状となる押型文を縦位密接施文しているものである。31 は口縁部で、口縁部から 2㎝程度下に 1㎝程度の無文帯を作っている。32 は胴部の一部である。

第Ⅰ群４類　無文土器（第 116 図 33 ～ 35・PL.28）

早期前半と考えられる無文土器を一括した。それぞれ器形の特徴が異なることから別個体のものである。

33 は、四単位以上の波状口縁となるもので、口縁の形状は緩やかに内湾する。口径は復元で約 23㎝を測る。胎土に大粒の岩片や、微細な砂粒を多量に含んでいる。型式等の判別は困難である。34 は口縁部の破片で、口縁部形状はやや開いて立ち上がり、口縁端部付近で直線的に立ち上がる。胎土の特徴は 33 と類似している。35 は口縁端部が丸みを帯びている。口縁部の形状は判然としない。胎土は 33・34 と類似している。

第Ⅰ群５類　田戸上層式（第 117 図 36 ～ 40・PL.28）

早期前半末の田戸上層式と推測されるものを一括した。

36 ～ 38 は、同一個体で、縦位の集合沈線を口縁部から胴部にかけて施文している。器形は緩やかな波状口縁を呈し、口縁部と胴部には緩やかな段部を有し、胎土には雲母を多量に含んでいる。39 は胴部の破片で、横位に 2 段の刺突列を施文し、その上に斜位の集合沈線を施文している。胎土には雲母を多量に含んでいる。40 は胎土に多量の雲母を含む無文土器であるが、外面は整えられている。内面は大きく剝離しているものの、胎土の特徴が 39 と類似している。

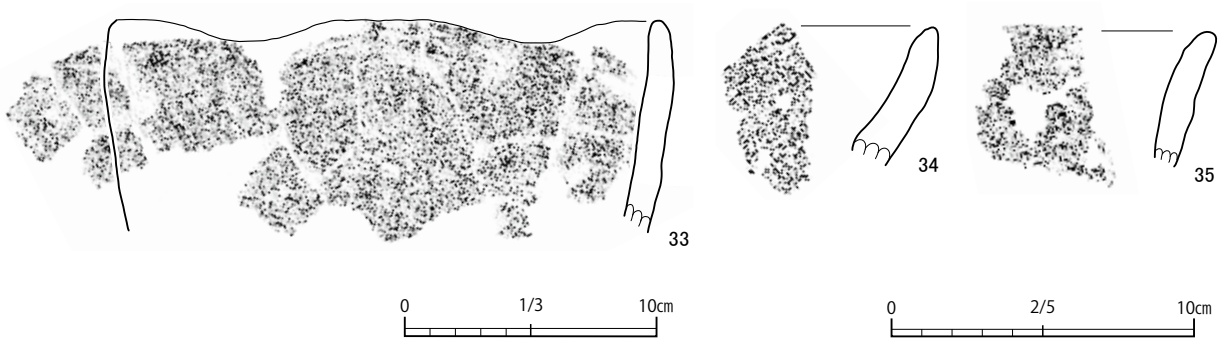
第Ⅱ群４類　鵜ヶ島台式（第 118 図 41 ～第 119 図 51・PL.29・PL.30）

早期後半の関東系土器である鵜ヶ島台式を本類とした。

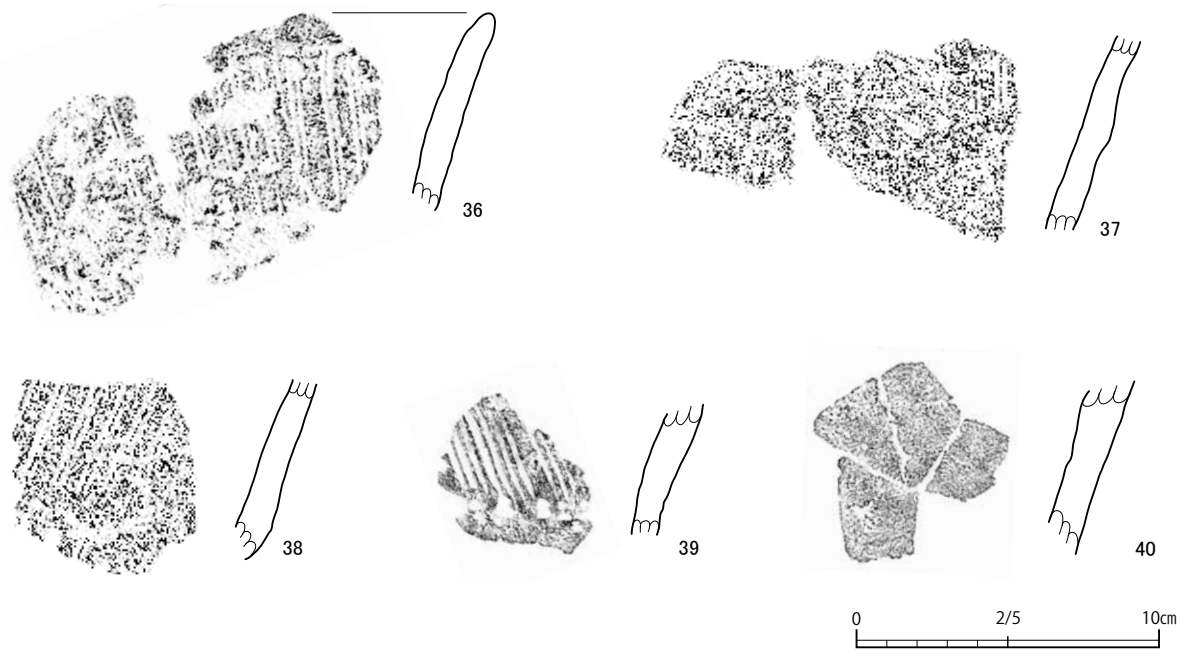
41 は口縁部から底部付近までの破片が残存しており､接合作業の結果､器形を復元することができた。突起を有する不正形な波状口縁で、2 段の文様帯を有する器形となり、底部は平底である。口径は最大幅で約 37㎝を測る。口縁端部上は平坦となっており両端に連続した刺突が加えられている。

第Ⅰ文様帯･第Ⅱ文様帯ともに、ナデによって作った併行する微隆起線で幾何学的な区画文様を描き、微隆起線の交点および微隆起線上に円形の刺突を加えている。なお、第Ⅱ文様帯には施文されている位置の関係で明瞭に図示できていないものの、微隆起線を用いた重弧文が存在し、そこから放射状に微隆起線が延びて第Ⅱ文様帯の全体的なモチーフを形成している。また、微隆起線の交差によってできた小さい区画に円形の工具による刺突を充填している。そして、文様帯の上下と文様帯内の微隆起線上には刺突が加えられている。

また、第Ⅰ文様帯と第Ⅱ文様帯の間の無文部分には、口縁部突起部分の下辺りに併行する刺突を加えない微隆起線が存在する。また微隆起線上には、文様帯で微隆起線の交点に施文されているのと同じ円形刺突が数箇所施文されている。第Ⅱ文様帯以下の胴部には条痕が明瞭に残っている。42 は 41 の口縁部に付く突起の一部である。



第 116 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（3）第Ⅰ群 4 類



第 117 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（4）　第Ⅰ群 5 類

43・44 は第 113 図 5 と同一個体である。43 は第Ⅰ文様帯の一部と推測され、第 113 図 5 よりも上の部位にあたるものと推測される。

45 ～ 47 は緩やかな段部を有する薄手のもので、45 には段部の上に斜位の沈線が施文され、段部との間にできる三角形状の部分に集合沈線が充填される。46・47 は胴部より下の部分であり、煤が付着している。

48 ～ 51 は胴部～底部にかけての一部である。胎土や色調が他の鵜ヶ島台式と類似している。ただし、無文であり、他の型式である可能性もある。

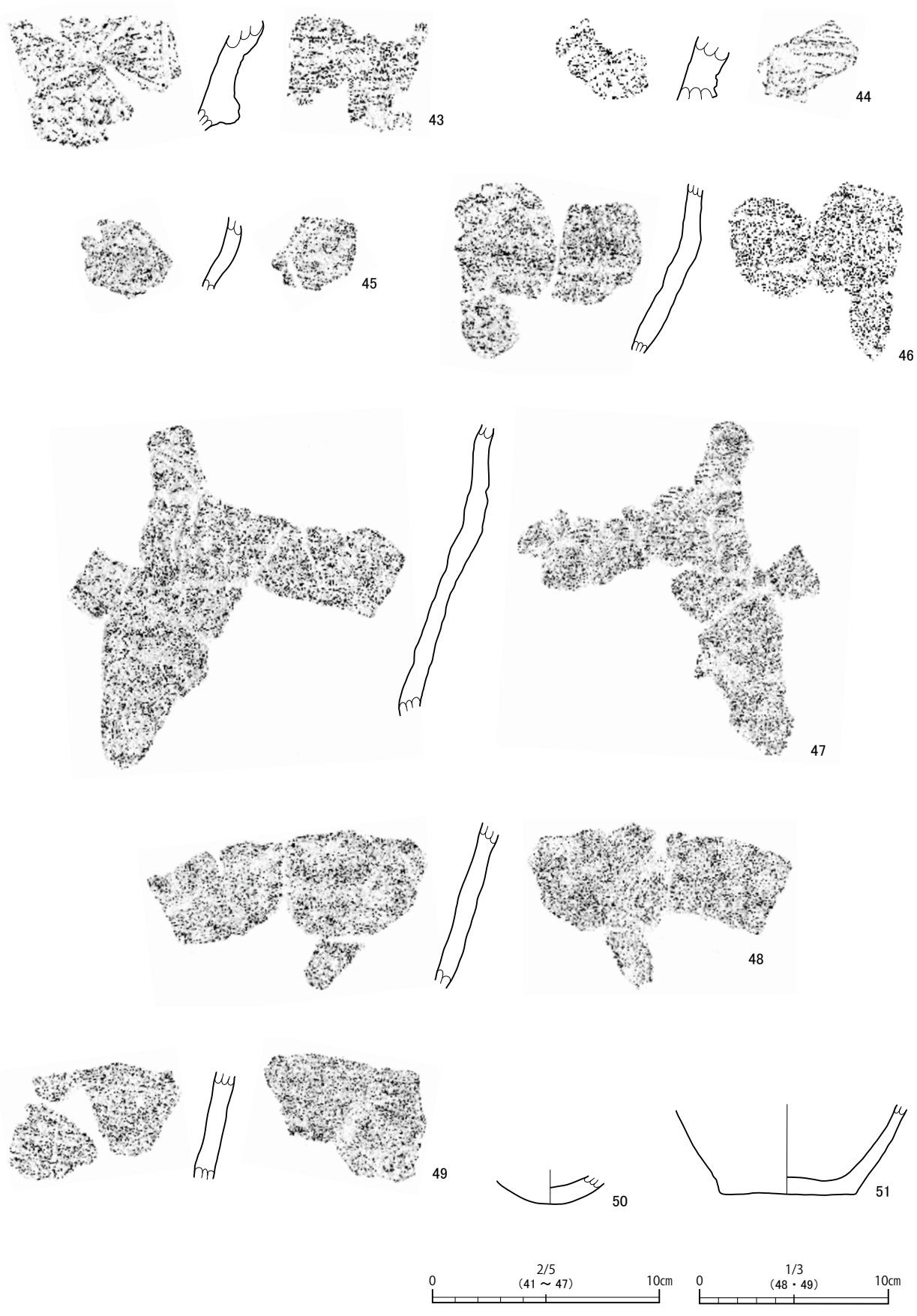
第Ⅱ群 4 類　茅山下層式（第 120 図 52 ～第 121 図 59・PL.30・PL.31）

鵜ヶ島台式の次型式である茅山下層式を本類とした。

52 は、波状の口縁形状を呈し、２段の文様帯を有するものである。器厚は文様帯箇所で 13㎜程度、屈曲部で 18㎜程度とやや厚手である。胎土には多量の繊維と橙色や褐色の 5㎜以下の砂粒を含んでいる。文様帯は、RL の縄文を地文とし、その上に 3 列一単位の密接した縦位凹線を間隔を開けて施文して区画を作る。区画内には２条一単位の凹線を斜めに施文することで、一見格子目状のようなモチーフを作っている。凹線の交点に刺突が施文されないことから、茅山下層式と判断した。胴部は擦痕が残り、

第 118 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（5）　第Ⅱ群４類①

内面には貝殻条痕が明瞭に残っている。53 ～ 56 は 52 の同一個体のものと推測される。53 は口縁部の一部であり、54 は第Ⅱ文様帯と胴部の一部である。57 は第Ⅱ文様帯の一部であり、繊維質の工具による流水状の文様と３条一単位の縦位の凹線による区画文が確認できる。胎土の特徴や器厚などから、52 と同一個体の可能性がある。58 も地文である縄文が確認できることから、52 と同一個体の可能性が高い。59 は口縁部の一部で、内削ぎ状の口端部上には連続した刺突が施文されている。器面には指頭による凹線を渦巻き状に描き、凹線間にできる隆起部分に半裁竹管状の工具による連続した刺突および押引文を施文している。焼成は良く、硬質で、内外面ともににぶい黄橙色の色調を呈しており、52



第 119 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（6）　第Ⅱ群 4 類②

第120図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（7）　第Ⅱ群5類①

～ 58 の茅山下層式とはその特徴が大きく異なっている。

第Ⅱ群７類　八ッ崎Ⅰ式（第 122 図 60 ～第 123 図 76・PL.31 ～ PL.33）

早期後半の東海系土器である八ッ崎Ⅰ式を本類とした。段部を有する第Ⅰ文様帯のみが作られ、文様帯内の上下に横位の刺突列を施文し、その間に鋸歯状の刺突列を施文することを基本とするものである。また第Ⅰ文様帯の下にも横位１条の刺突列を施文する。いずれも器厚は薄手で、胎土に多量の繊維を含んでいる。

60 は口縁部の酒杯状突起一部であり、口縁内面に中空状の形状となっている。口縁端部および外面には列点状の刺突列によって文様が施文されている。同様の文様施文をおこなっている土器片は確認できなかった。61 は酒杯状突起の一部で、60 と同様に内面が中空状となるものの、内面部分の幅が広い。口端部直下に施文される刺突列は爪形状であり、比較的浅い刺突となっている。口端部の刺突も同様に爪形状となっている。62 は口縁部の一部で横位と鋸歯状に爪形の刺突列を組み合わせた文様が確認できる。施文される刺突列の特徴や、胎土、色調などから 61 と同一個体と推測される。63 ～ 66 は同一個体のもので、63 はやや大きめに接合が可能であったことから、図上復元を実施した。前述した八ッ崎Ⅰ式の基本的な文様構成が確認できる。67 ～ 71 は、口縁形状が丸みを帯びた波状となるもので、いずれも胎土に微細な雲母を含み、器面の内外面はにぶい褐色を呈することから、同一個体と推測される。67・68 は口縁部で、69 ～ 71 は口縁部文様帯から胴部にかけてのものである。72 は口縁部文様帯下部の一部であり、鋸歯状部分と横位の刺突列が施文されている。

73 ～ 75 は胴部の一部であり、器面の内外面に貝殻条痕や擦痕が確認できる。76 は平底となる底部の一部であり、復元される底径は６㎝程度である。

第Ⅲ群１類　神之木台式（第 124 図 77 ～ 85・PL.33）

早期末葉の関東系土器である神之木台式を本類とした。

77 ～ 85 は同一個体と推測される。口縁形状は緩やかな波状となり、波頂部には断面が三角形状の小突起を形作っている。器形は砲弾形になるものと推測される。

77 ～ 81・84 は口縁部から胴部にかけての部位であり、施文されている文様は隆帯を口縁形状に沿って貼付し、さらに間隔を空けて横位の隆帯を貼り付けることで、口縁部文様帯を形成する。その文様帯のうち波頂部直下の部分に、隆帯を用いて渦巻き状のモチーフを描いている。なお、添付された隆帯上には連続した刻みが加えられている。また、隆帯による口縁部文様帯の下には、貝殻腹縁を用いて格子目状の文様が施文されている。

第Ⅲ群２類　早期末葉の土器（第 125 図 86・87・PL.34）

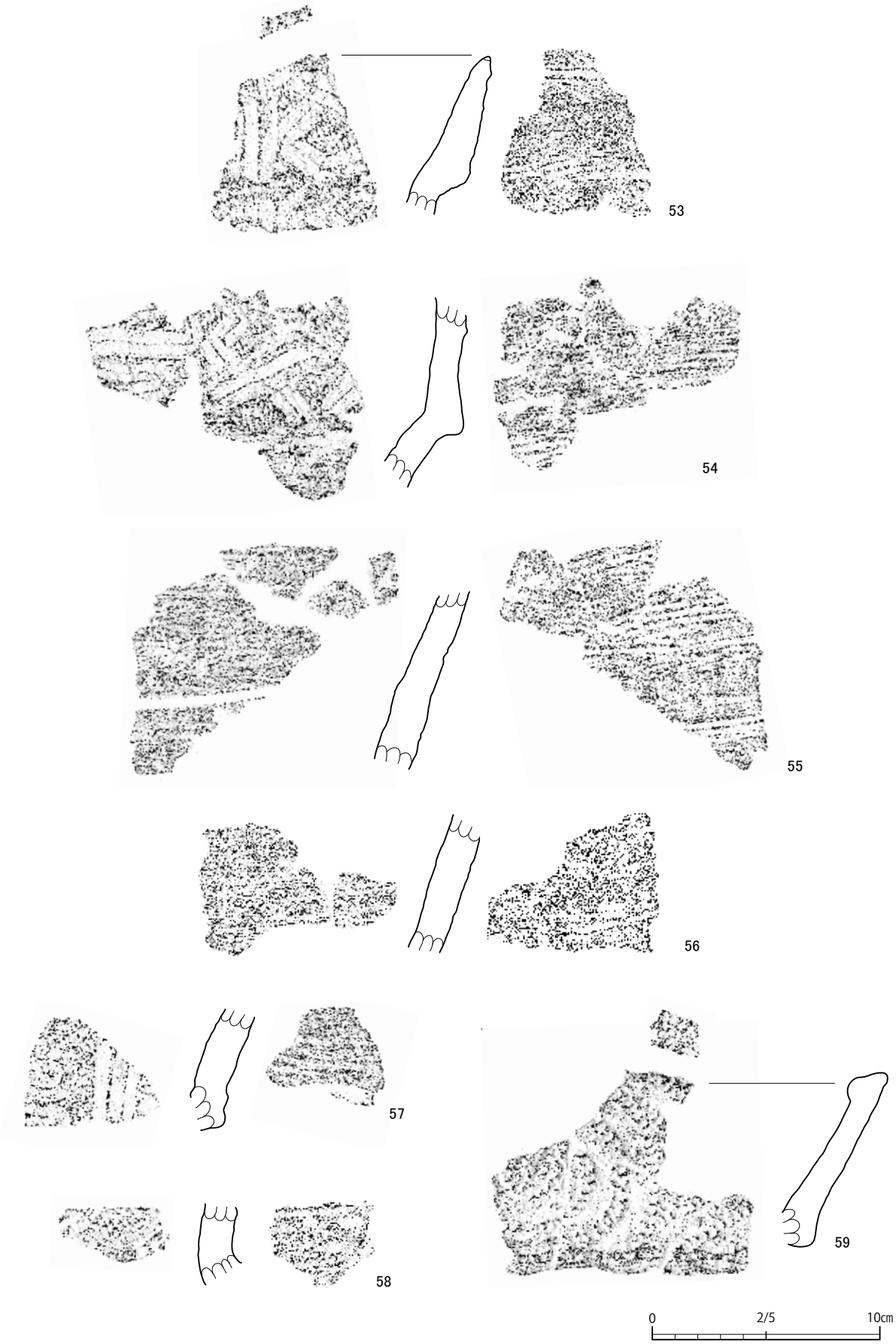
早期末葉の条痕文土器を本類とした。

86 は底部付近、87 は小平底となる底部の一部である。胎土に繊維を含んでおり、内面には貝殻条痕が残る。型式比定は困難である。

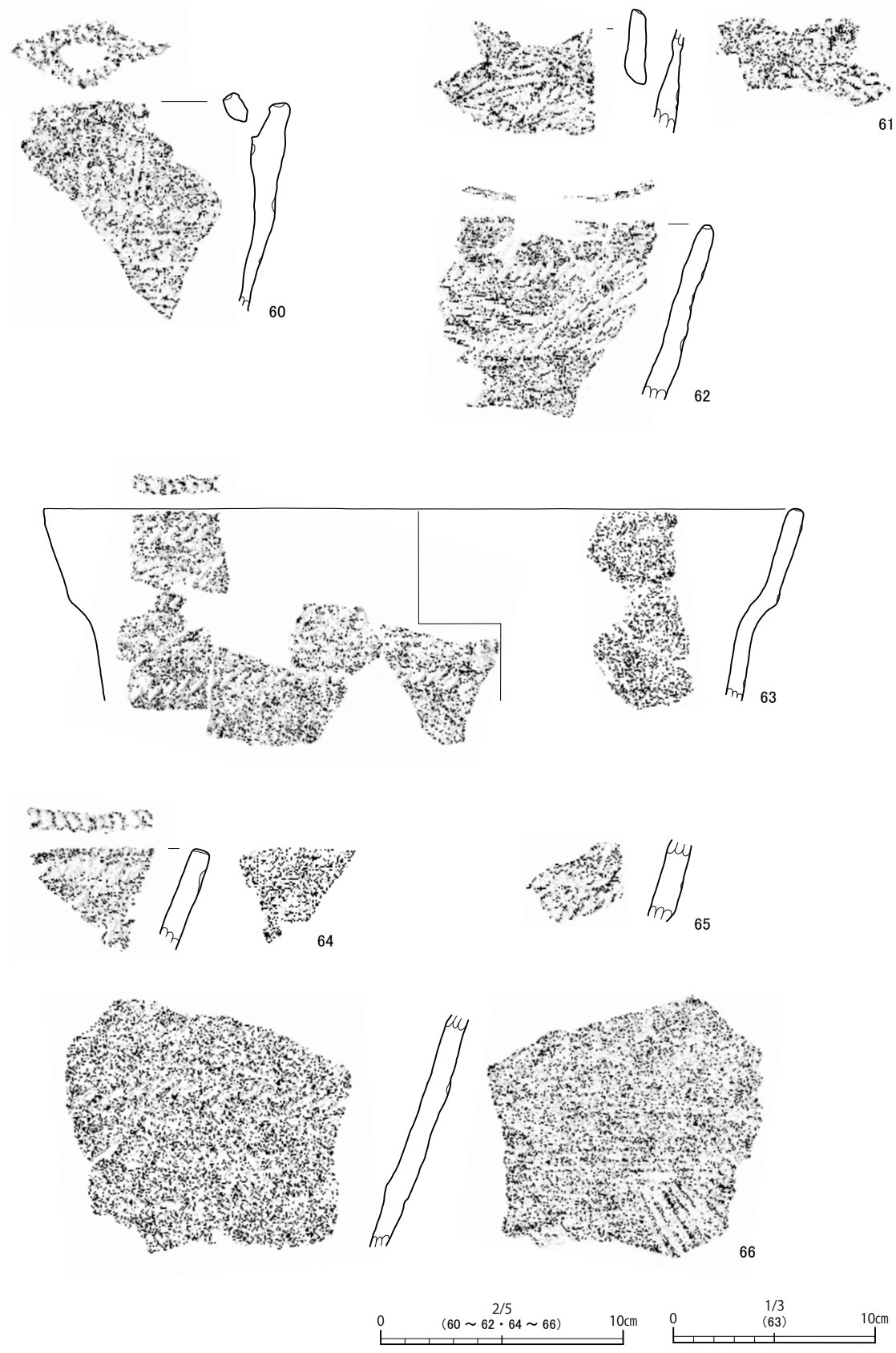
第Ⅳ群　中期中葉土器（第 126 図 88 ～ 95・PL.34）

縄文時代中期中葉の土器を本群とした。

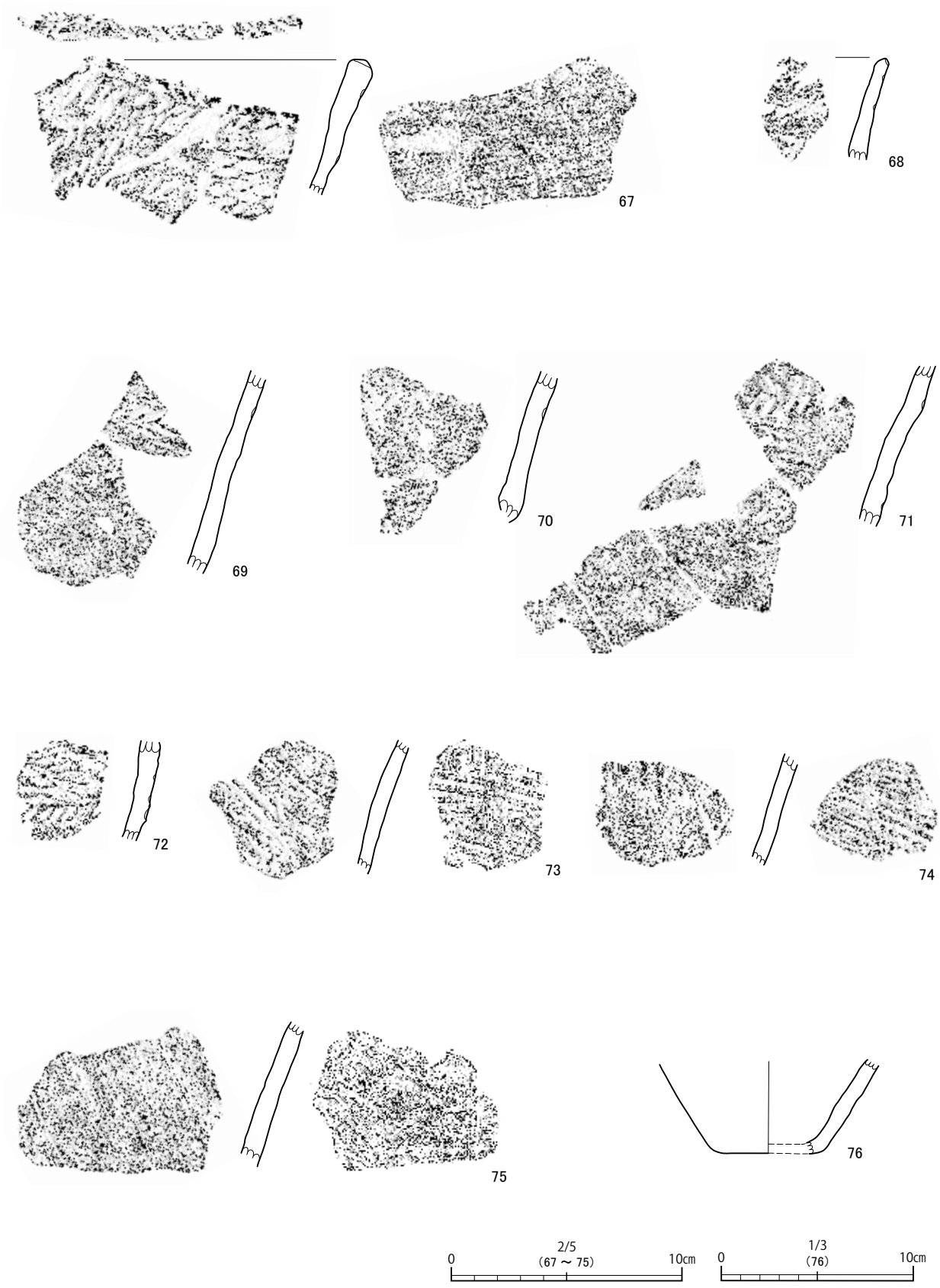
88 は藤内式の口縁部と推測される。89 ～ 94 は井戸尻式のものと推測され、いずれも隆帯を用いて文様を施文している。89 は断面がキャリパー型になる口縁部の一部で、横位の隆帯間にＬＲの縄文を横位に施文している。90 ～ 92 は懸垂隆帯による文様部分であり、90・91 の隆帯上には半裁竹管による刺突が施文されている。93 は、隆帯によるパネル状の文様区画を複数形成し、区画内には縦位の条線を充填するものである。94 は胴部から底部付近にかけての一部であり、破片上部に条線が確認できる。95 は平底となる底部の一部であり、復元される形状はバケツ型に近い。時期は明瞭でないものの、胎土の特徴などから中期中葉の土器と推測される。



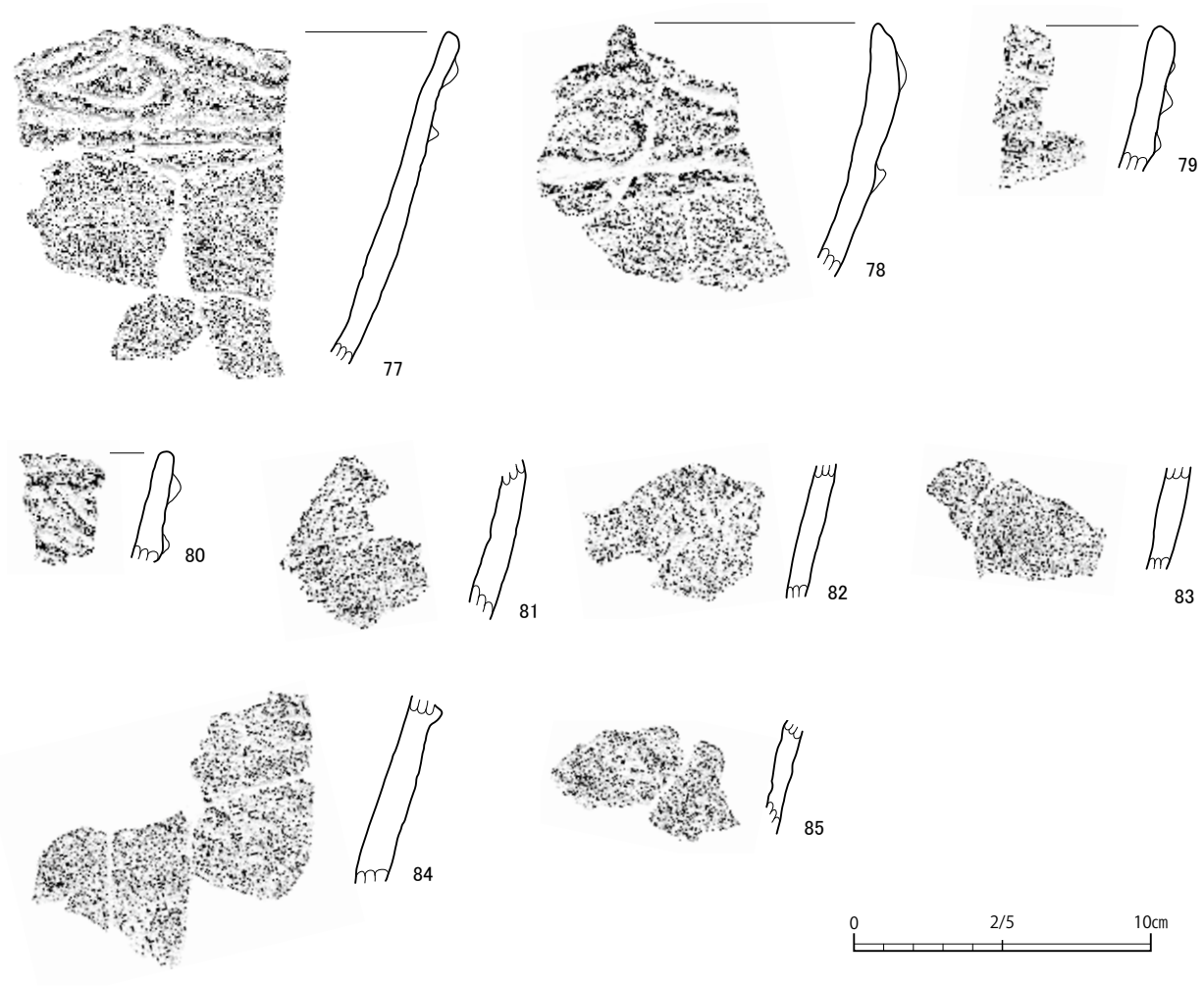
第 121 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（８）　第Ⅱ群５類②



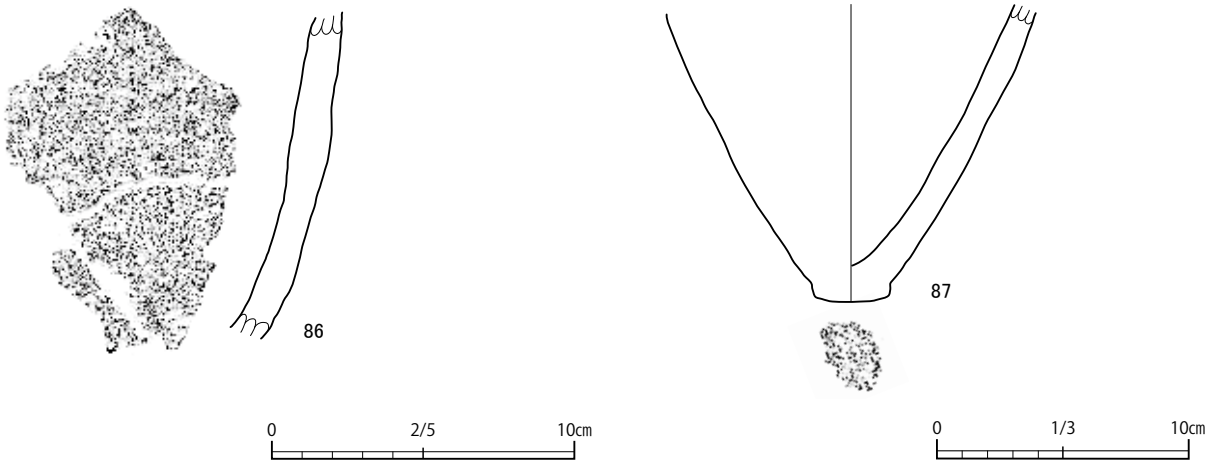
第 122 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（９）　第Ⅱ群７類①



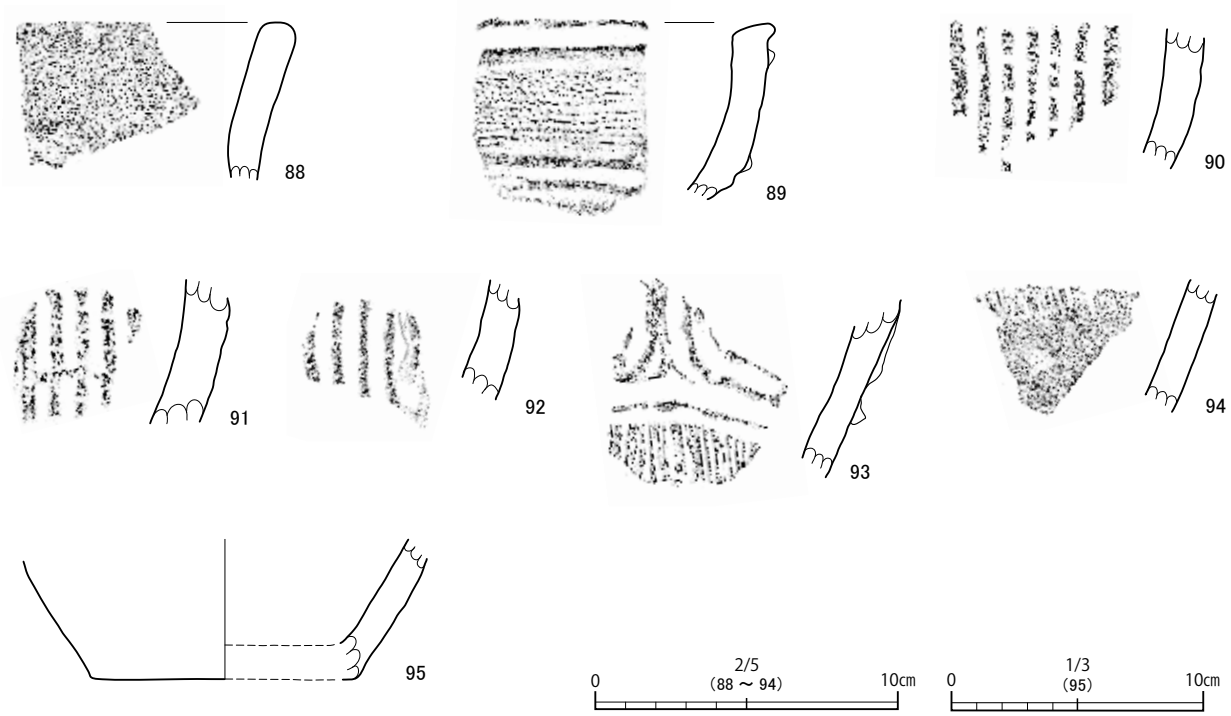
第 123 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（10）　第Ⅱ群７類②



第 124 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（11）　第Ⅲ群 1 類



第 125 図　北調査区縄文時代　遺構外出土土器実測図（12）　第Ⅲ群 2 類



第 126 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土土器実測図（13）第Ⅳ群

（4）遺構外出土石器

尖頭器（第 127 図 1）

出土した 1 点を図示した。ガラス質黒色安山岩製で、両面の全体に幅広の面的な調整剥離を施し、先端付近は細かい調整剥離によって整えられる。基部は細かい調整を施さず、自然面をそのまま残した状態としているため、全体の形状は柳葉形の下部が切れたような形状を呈している。

有舌尖頭器（第 127 図 2・3）

3 点が出土し、2 点を図示した。2 点ともＦ . ホルンフェルス製で、茎部の造り出しは緩やかである。

2 は表面の先端付近に細かい調整剥離を施すものの、両面ともに粗く浅い面的剥離によって成形され、全体の形状は不整形である。逆挿は不明瞭で左右の位置もそろっていない。3 は両面に幅広の面的剥離が施され、断面がレンズ状を呈する。基部の調整は粗く、逆挿から欠損する先端部に向かって両側縁が平行に伸びる。

石鏃（第 128 図 4 ～ 26）

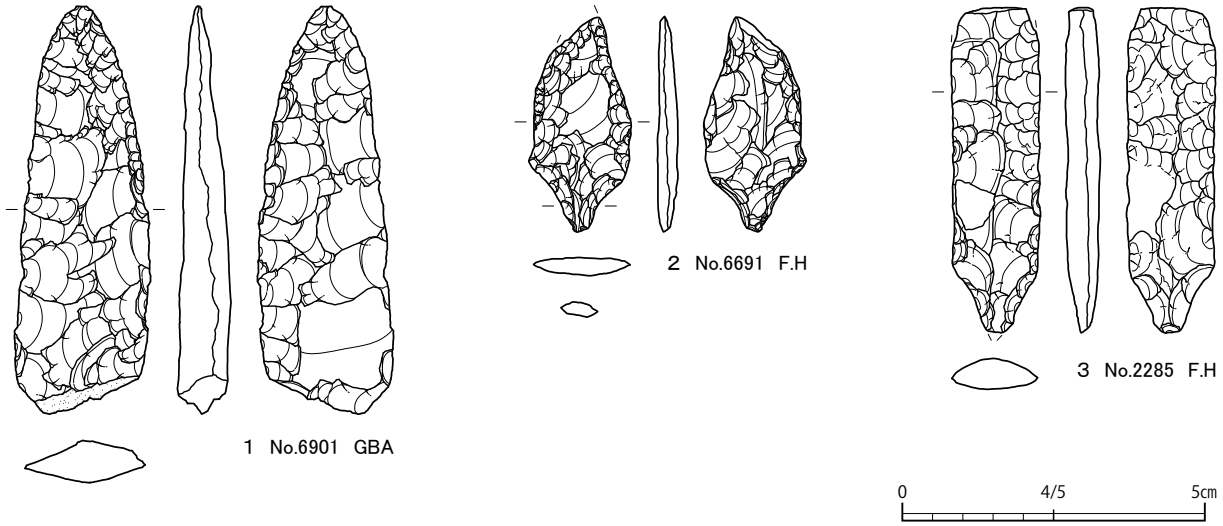
27 点が出土し、23 点を図示した。北調査区で出土した石鏃はすべて無茎鏃で、基部の形状は凹基が多数を占める。基部の抉りが器長の 1/2 近くに及ぶようないわゆる長脚鏃は見られず、全体的に抉りは浅い。その他にも平基や円基などの形状が認められた。今回は、これら石鏃を基部の形状や抉りの深さに着目して、Ⅰ～Ⅴの 5 類に分類した。Ⅰ～Ⅲ類を凹基、Ⅳ類を平基、Ⅴ類を円基とし、出土数の大半を占める凹基については側縁の形状による細分を行い、側縁が曲線的なものをａ類、直線的なものをｂ類とした。

Ⅰａ類（第 128 図 4・5）基部の抉りが器長の 1/4 以上におよび、側縁が曲線的なもの。

4・5 はいずれも基部の抉りが逆Ｕ字形を呈し、石材は黒曜石を用いる。

Ⅰｂ類（第 128 図 6・7）基部の抉りが器長の 1/4 以上におよび、側縁が直線的なもの。

6・7 はいずれも基部の抉りが逆Ｕ字形を呈し、石材はチャートを用いる。6 は右脚部を欠損する。側縁には細かな調整剥離が認められる。7 の両側縁は粗い調整剥離を施す。



第 127 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（1）

Ⅱａ類（第 128 図８）基部の抉りが器長の 1/4 未満で、側縁が曲線的なもの。

８は薄手で、先端をわずかに欠損するものの、側縁や基部など全体に丁寧な調整加工を施して器形を整えている。細かな調整剝離が加えられた側縁は大きく弧状を描き、脚部の先端は尖った形状となる。石材は珪質岩である。

Ⅱｂ類（第 128 図９～ 15）基部の抉りが器長の 1/4 未満で、側縁が直線的なもの。

抉りの形状は三角形状または逆Ｕ字形を呈し、石材は黒曜石と粘板岩である。

９～ 11 のような縦長の二等辺三角形状となるものから、12 ～ 15 のような小形のものまで見られるが、総じて丁寧な調整加工が施されている。脚部の先端は、尖った形状と丸い形状が観察される。13 の折損した左脚部の縁には細かい剝離が認められる。

Ⅲ類（第 128 図 16 ～ 21）基部が浅い抉りにより緩やかな弧状となるもの。

抉りの深さが２㎜未満で、厚手の剝片を用いたものやガラス質黒色安山岩製の製品が多い。

18 は裏面に先端部から器体の中央部にかけて衝突剝離が認められる。

深めの調整剝離を施すことで厚さを減じており、中央にはその際の稜線が先端から基部にかけて残されている。19 は、先端部や脚部に細かい調整剝離を施し鋭い形状を造り出す。20 は肉厚の石鏃で、側縁はやや鋸歯状となっている。石材は 16 ～ 19 がガラス質黒色安山岩、20・21 が黒曜石である。

Ⅳ類（第 128 図 22 ～ 25）基部が抉られておらず、ほぼ平坦となるもの。

平面形は二等辺三角形状を呈し、側縁は丸みを帯びる。

22 ～ 25 は細かい調整剝離を施すことで側縁を整えている。石材はすべて黒曜石である。

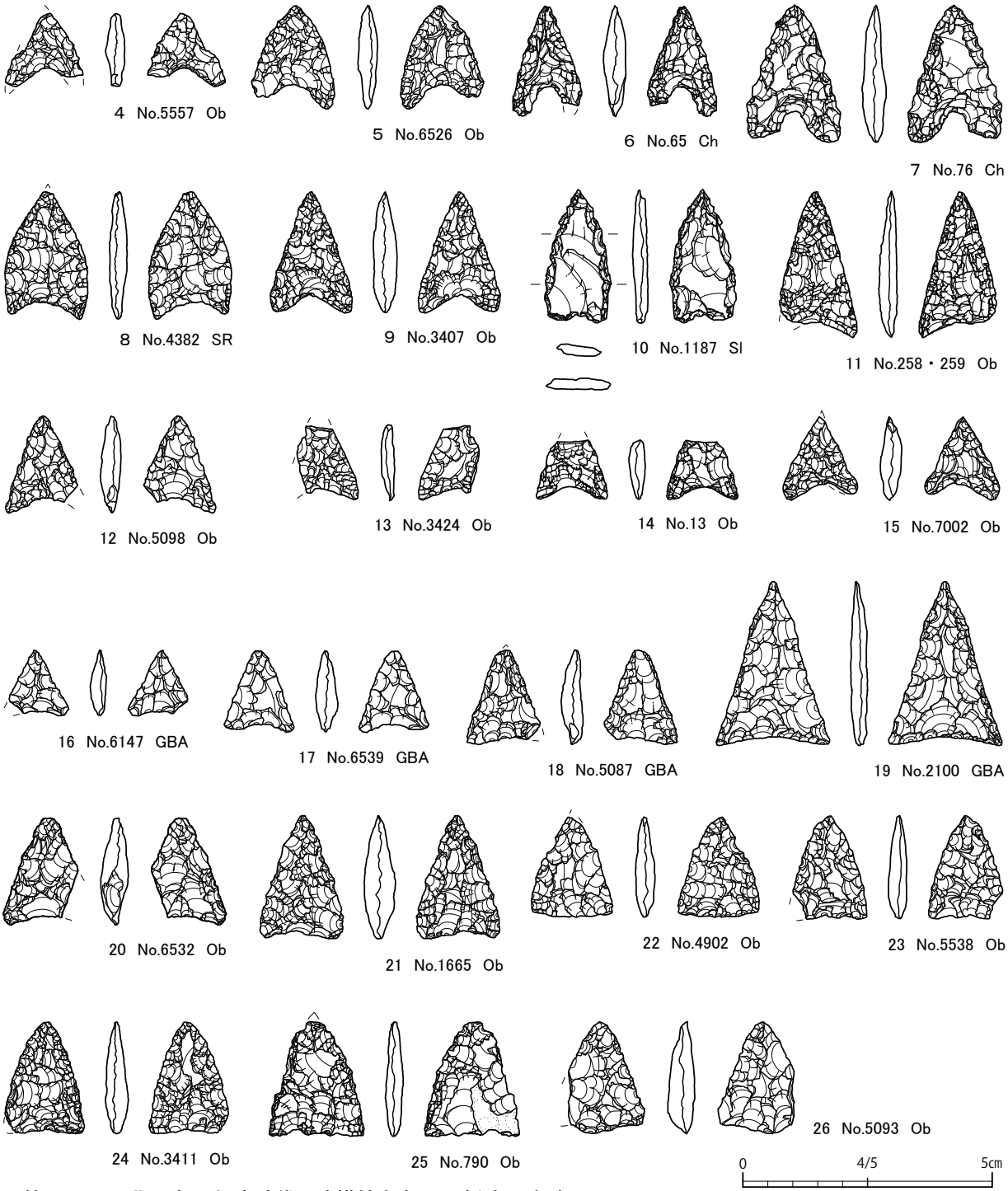
Ⅴ類（第 128 図 26）基部が丸味を帯びて膨らむもの。

26 は左脚部を欠損するものの、基部の中央付近が丸く膨らみ、やや突出している。石材は黒曜石である。

打製石斧（第 129 図 27・28）

３点が出土し、２点を図示した。

27 は、砂岩を石材とする円礫を使用し、断面形がＤ字状を呈する。両側縁に調整剝離を施して器形を整えており、刃部には使用時の衝撃による欠損が観察される。28 はＦ．ホルンフェルス製の素材剝片を使用し、基部側を大きく欠損する。本来は撥形に近い形状であったものと想定され、急斜度の調整により刃部を造り出している。



第 128 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（2）

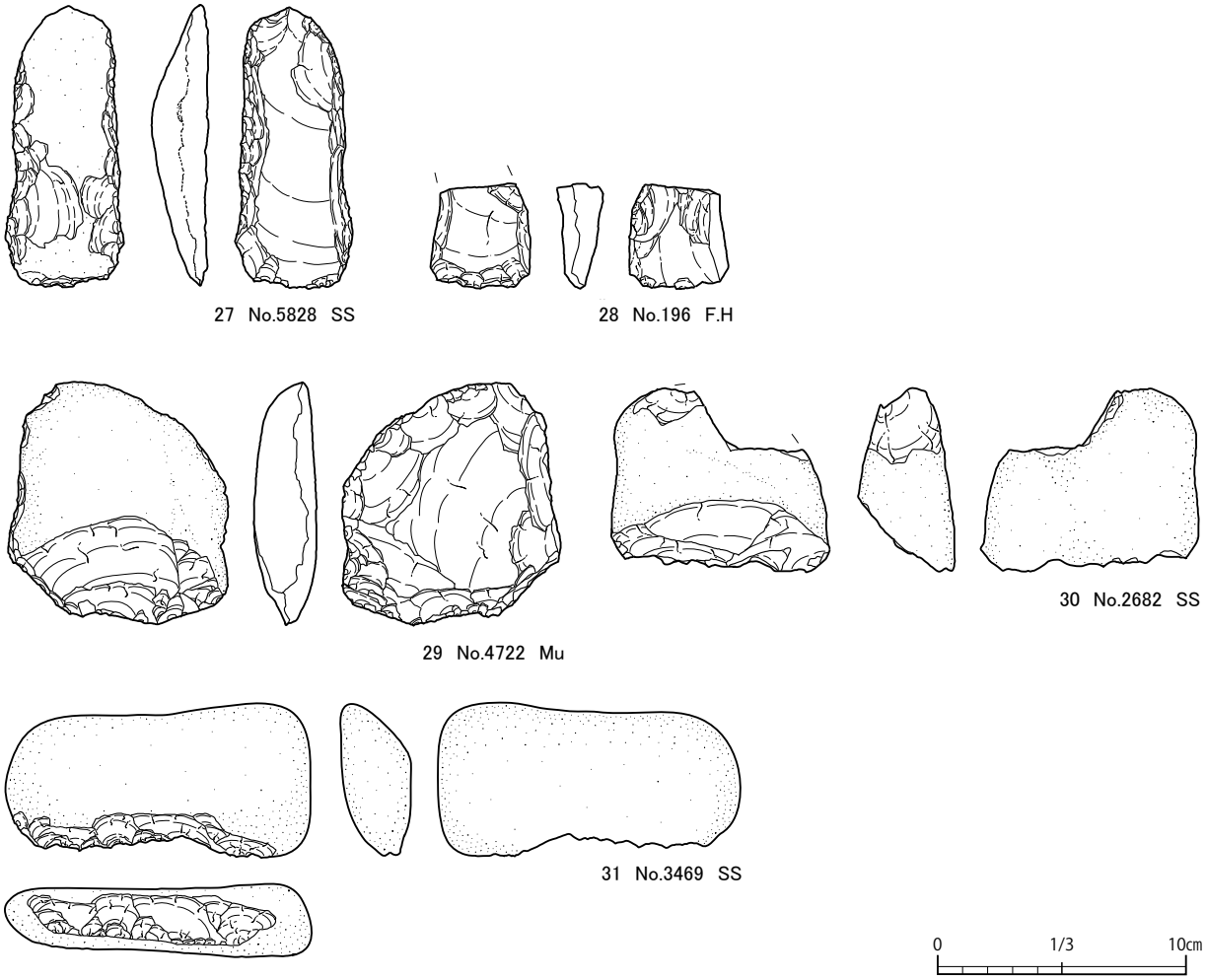
礫斧（第 129 図 29 ～ 31）

3 点が出土し、すべて図示した。

29 は泥岩製の円礫を素材とする。30・31 は砂岩製の円礫をそのまま素材として用いる。29・30 は原礫の長軸に対して直交するように、31 は平行するようにそれぞれ刃部を設けている。いずれも使用時の衝撃による欠損が認められる。

掻器（第 130 図 32 ～ 37）

6 点が出土し、すべて図示した。これらは、素材剝片の末端を中心に急斜度の調整剝離を施して刃部



第 129 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（3）

を作出したものである。

32 は刃部が尖った形状を示し、断面が三角形状を呈する。35 と 37 は幅広の縦長剥片を用い、粗い調整によって先端を尖がらせ、そこにわずかな急斜度の剥離を加えて刃部としている。37 は上部にも刃部が形成される。33・34・36 は末端および側縁に細かい調整剥離を施し、刃部は弧状を呈する。石材は 32 ～ 34 がガラス質黒色安山岩、35 ～ 37 が黒曜石である。

石錐（第 130 図 38・39）

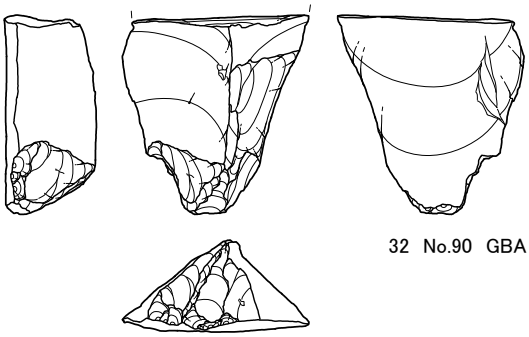
２点が出土し、ともに図示した。素材の一端に先端の尖った錐状の刃部を造り出したものであるが、ともに刃部周辺の調整は粗く、突出はそれほど明瞭ではない。

38 は黒曜石製の幅広の縦長剥片を素材とし、表面の側縁に細かい調整剥離を施して細長い形状に整えている。39 はガラス質黒色安山岩製の木葉形を呈した剥片を用いるが、刃部の先端を欠損する。断面形は 38 が三角形、39 が四角形に近い。

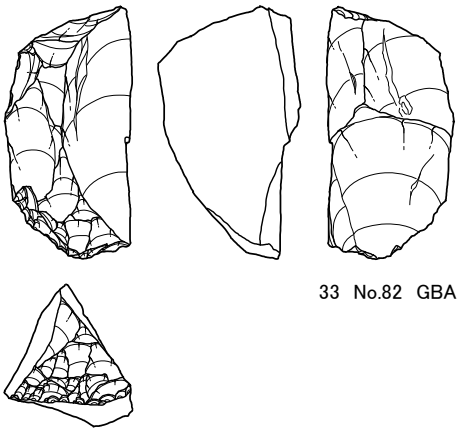
抉入石器（第 130 図 40）

出土した 1 点を図示した。

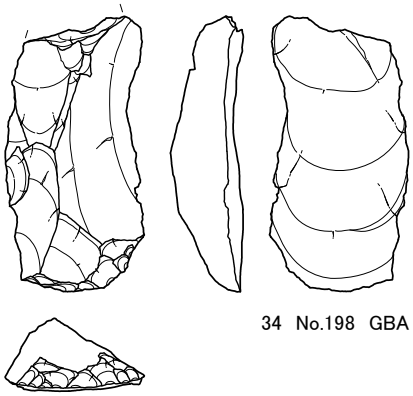
40 は珪質岩製の縦長剥片を用い、両側縁の一部に抉りの刃部を形成したものである。表面の調整剥離によって複数の刃部を設けているが、刃部の作出方法には、細かい調整を連続する場合と 1 回の粗い剥離を施す場合が認められる。



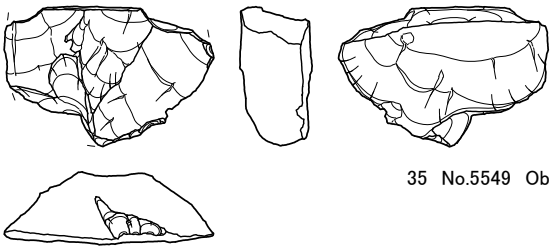
32　No.90　GBA



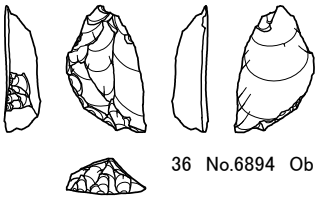
33　No.82　GBA



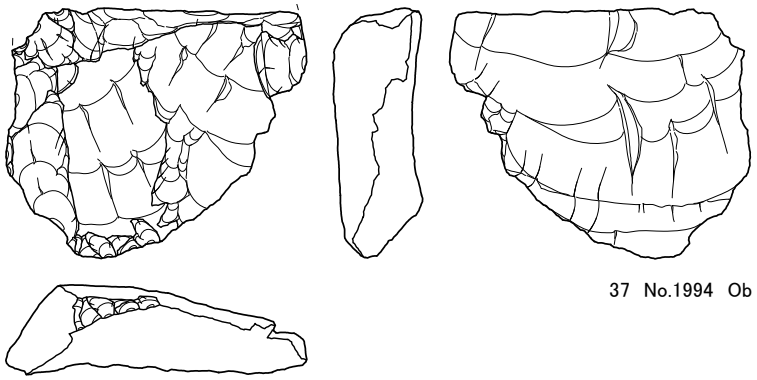
34　No.198　GBA



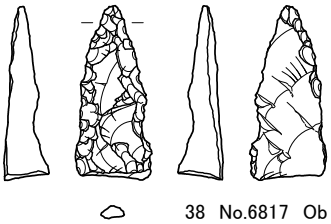
35　No.5549　Ob



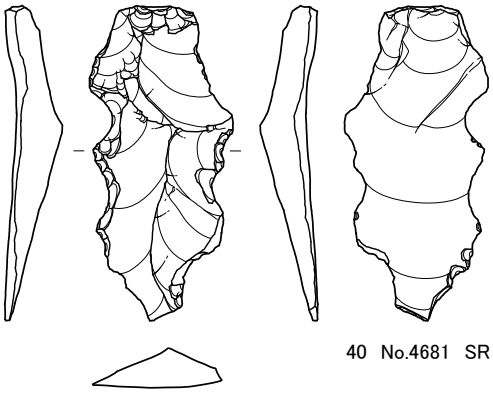
36　No.6894　Ob



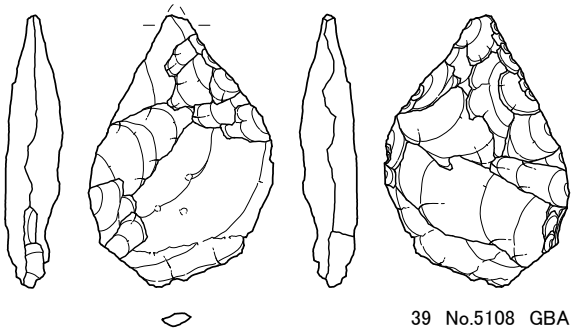
37　No.1994　Ob



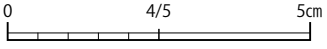
38　No.6817　Ob



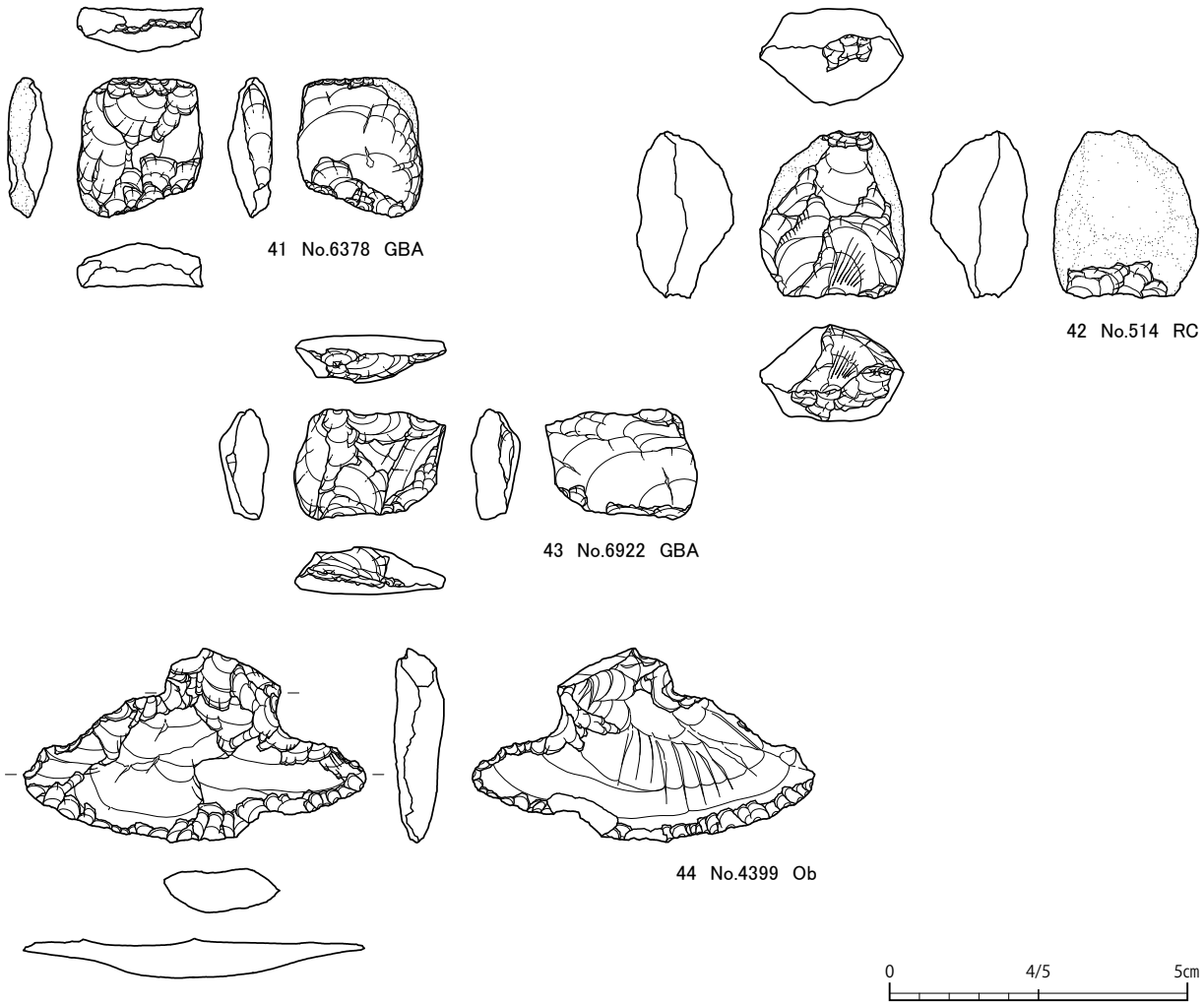
40　No.4681　SR



39　No.5108　GBA



第 130 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（4）



第 131 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（5）

楔形石器（第 131 図 41 ～ 43）

3 点が出土し、すべて図示した。上下端に打面状の平坦面を持たず、打面部は線状に潰れている。

41 は上下端に細かい調整剥離が認められ、42 は裏面を自然面とする肉厚の剥片の上下端に粗い調整剥離を施している。また、3 点とも上下に対向する剥離が認められた。石材は、41・43 がガラス質黒色安山岩、42 が水晶である。

石匙（第 131 図 44）

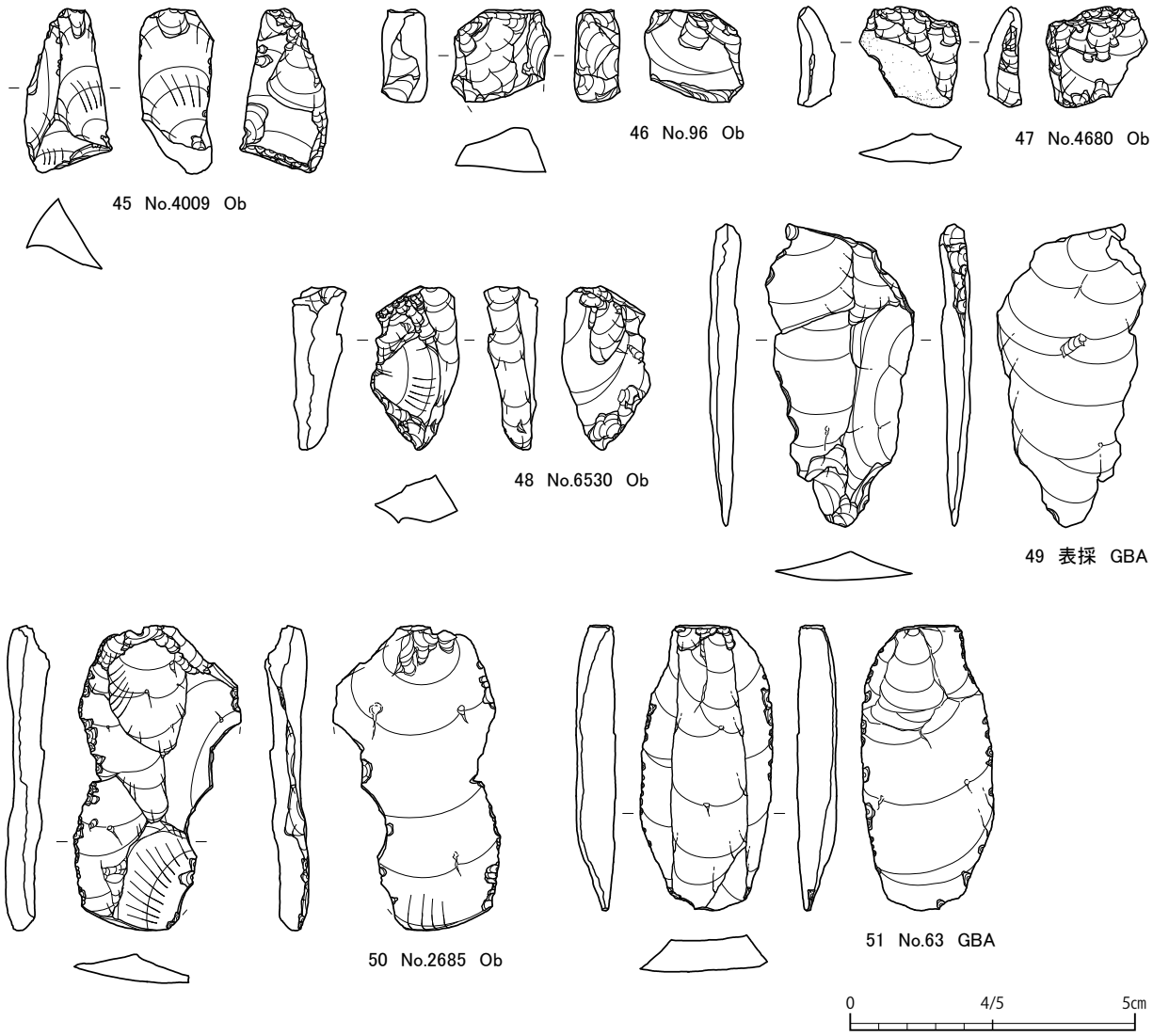
出土した 1 点を図示した。

44 は、黒曜石製の幅の広い剥片を石匙の縦軸に対して直交するように用いるものである。表裏面の縁辺に細かい調整剥離を施して刃部を作出し、全体の形状を横長の三角形状に整えている。基部は素材剥片の打面をそのまま利用し、左右から調整剥離による抉りを加えることで、つまみ状の突起とする。裏面は一次剥離面を広く残し、基部には打瘤や打瘤裂痕が見られる。

加工痕のある剥片（第 132 図 45 ～ 49）

12 点が出土し、5 点を図示した。　素材の一部に加工痕が認められるが、目的が判断できないものである。上下端部にやや細かい調整剥離が認められるものがほとんどで、裏面に広く一次剥離面を残す。

49 は薄手の縦長剥片を用い、下端が尖った形状を示す。石材は、45 ～ 48 が黒曜石、49 がガラス質黒色安山岩である。



第 132 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（6）

使用痕のある剥片（第 132 図 50・51）

6 点が出土し、2 点を図示した。素材の縁辺に、調整剥離より微細な剥離が認められるものである。

50 は左側縁に微細な剥離が認められ、右側縁を欠損する。51 は縦長剥片の両側縁に使用痕と思われる微細な剥離が観察される。石材は、50 が黒曜石、51 がガラス質黒色安山岩である。

磨石（第 133 図 52 ～第 134 図 94）

55 点が出土し、完形もしくは完形に近い 43 点を図示した。一般的な円形や楕円形を呈するものが大半を占めるが、長軸に平行する細長い帯状の磨面を持ったいわゆる「特殊磨石」も 2 点確認された。

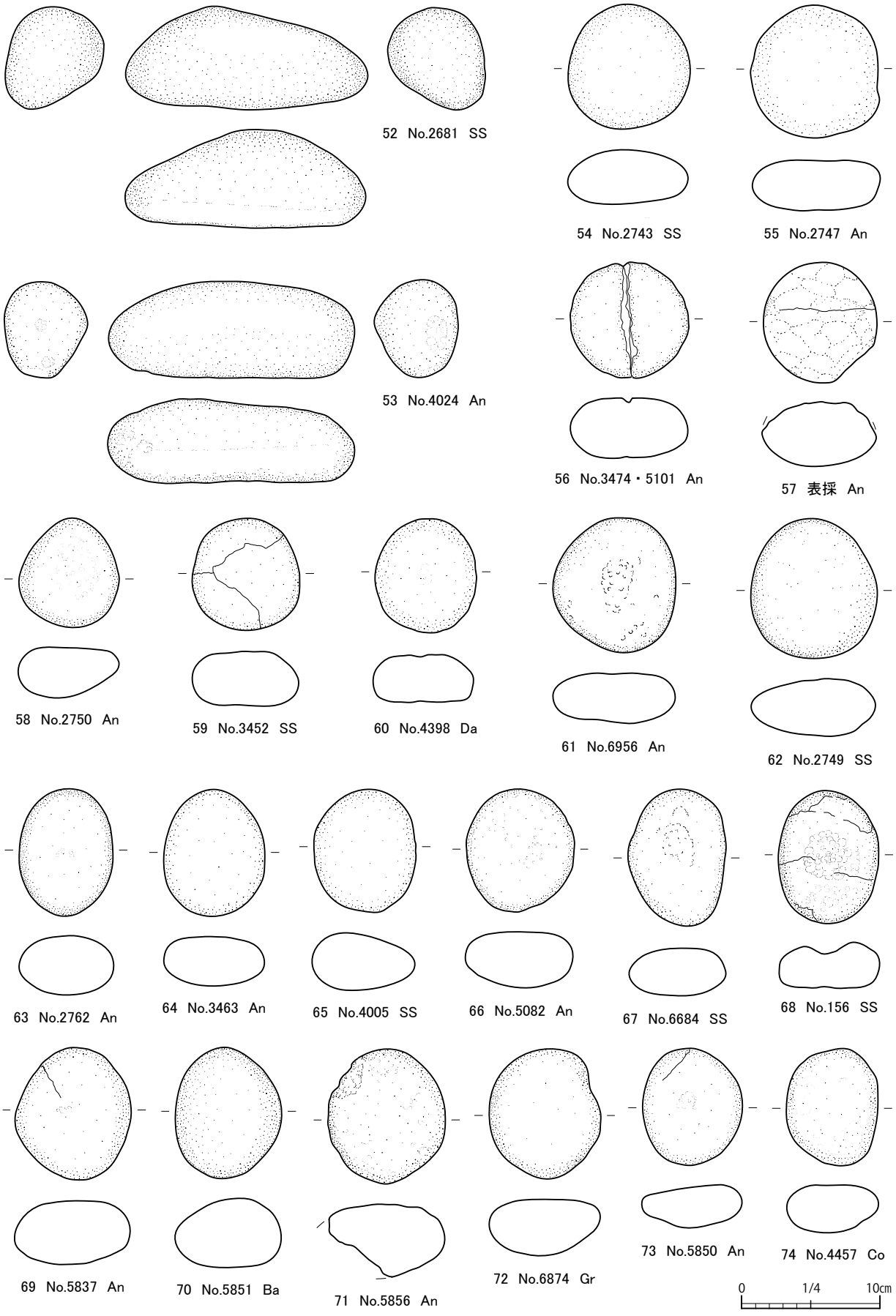
Ⅰ類（第 133 図 52・53）いわゆる「特殊磨石」と呼ばれるもの。

52・53 は下面から裏面にかけて広く磨面として使用され、平坦面が形成されている。52 は砂岩、53 は安山岩を石材とする。

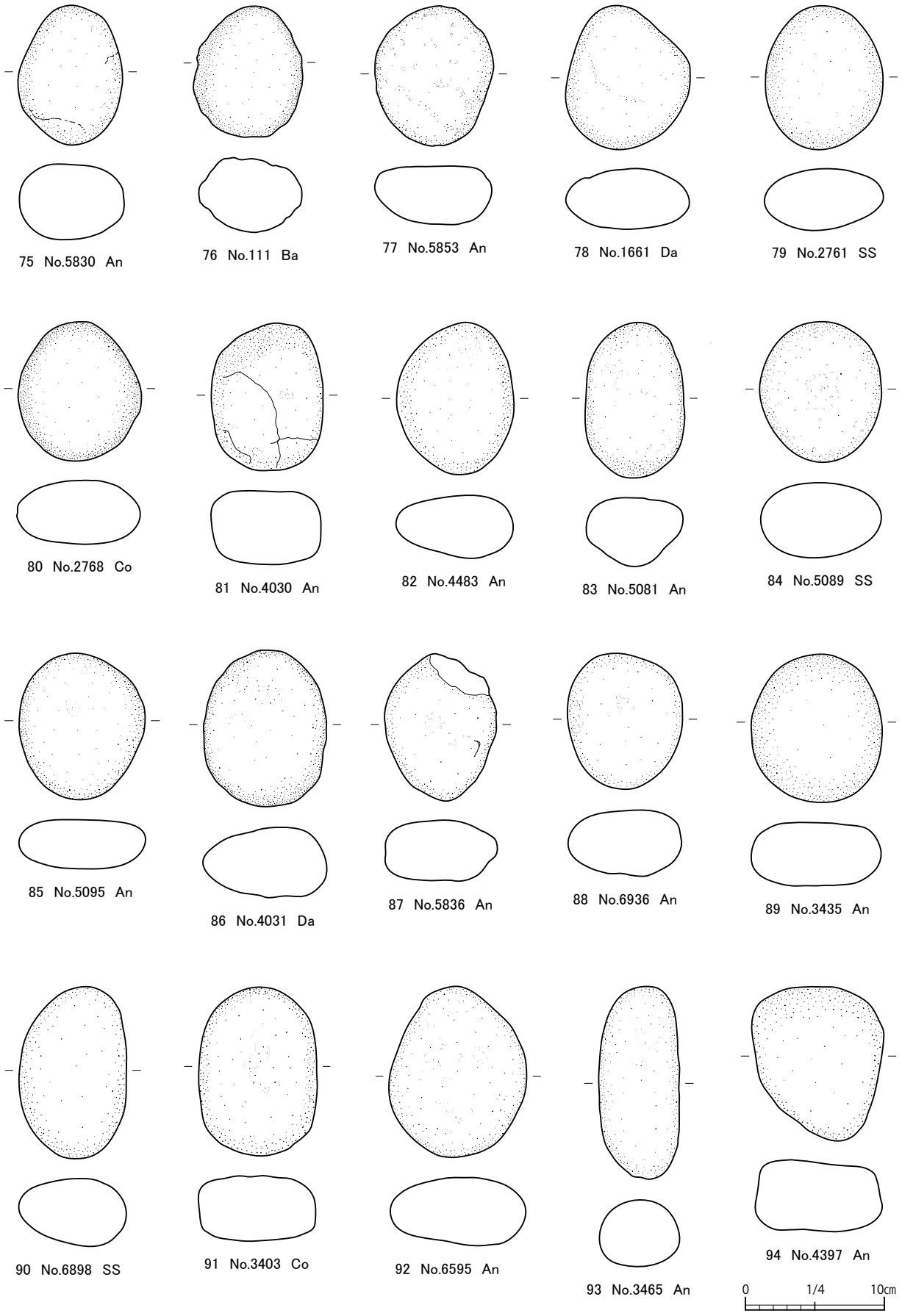
Ⅱ類（第 133 図 54 ～第 134 図 94）平面形状が円形または楕円形を示すもの。

54 ～ 60 は平面形状が円形に近いもので、厚みがそれほどなく全体的に扁平な傾向にある。石材は 54・59 が砂岩、60 がデイサイト、その他は安山岩である。

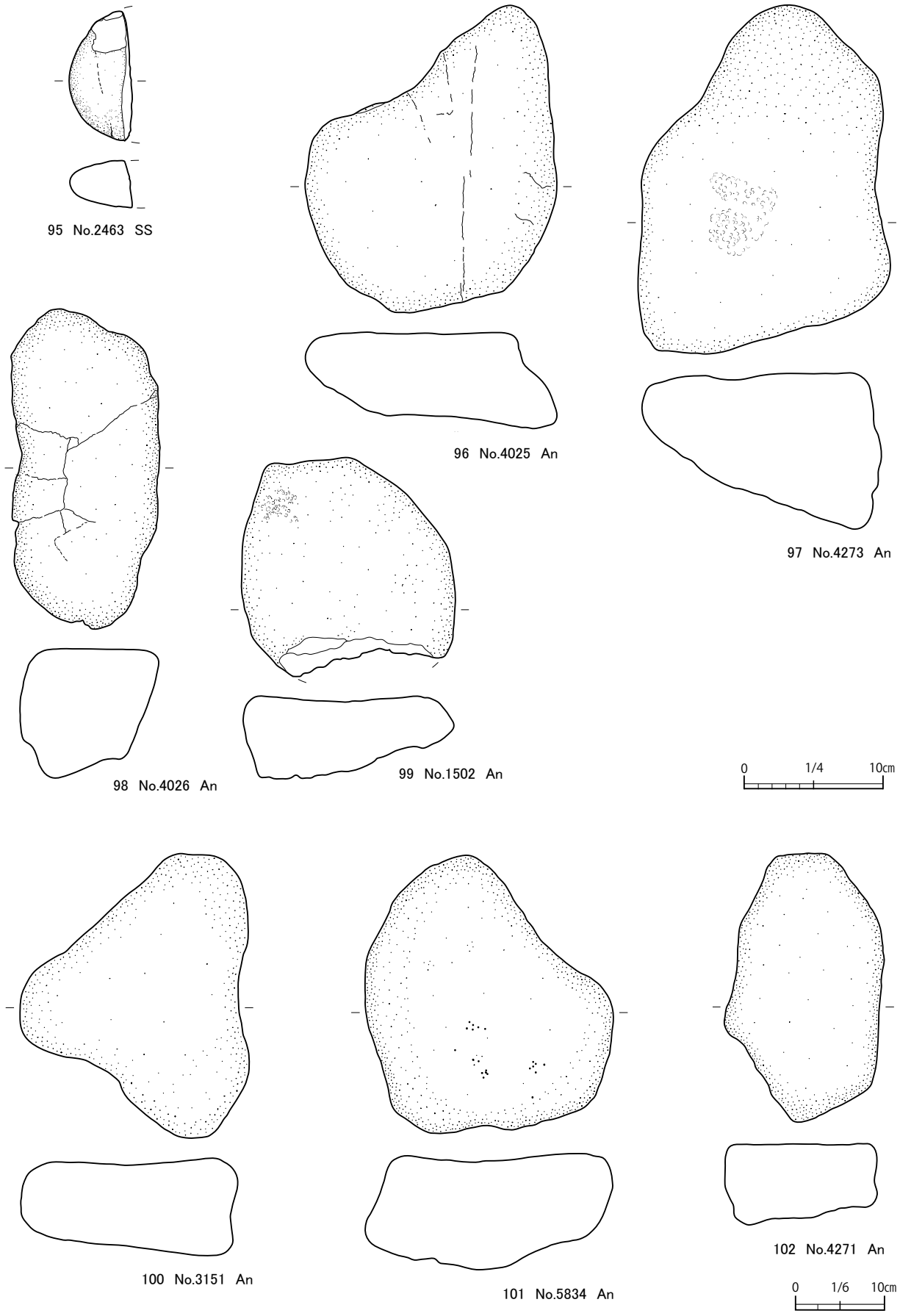
61 ～ 92 は平面形状が楕円形に近いもので、扁平なものから厚みのあるものまで存在する。68 は中央付近が大きく凹んでおり、81 や 91 は側面が平坦となることで、断面形が隅丸方形状を呈している。



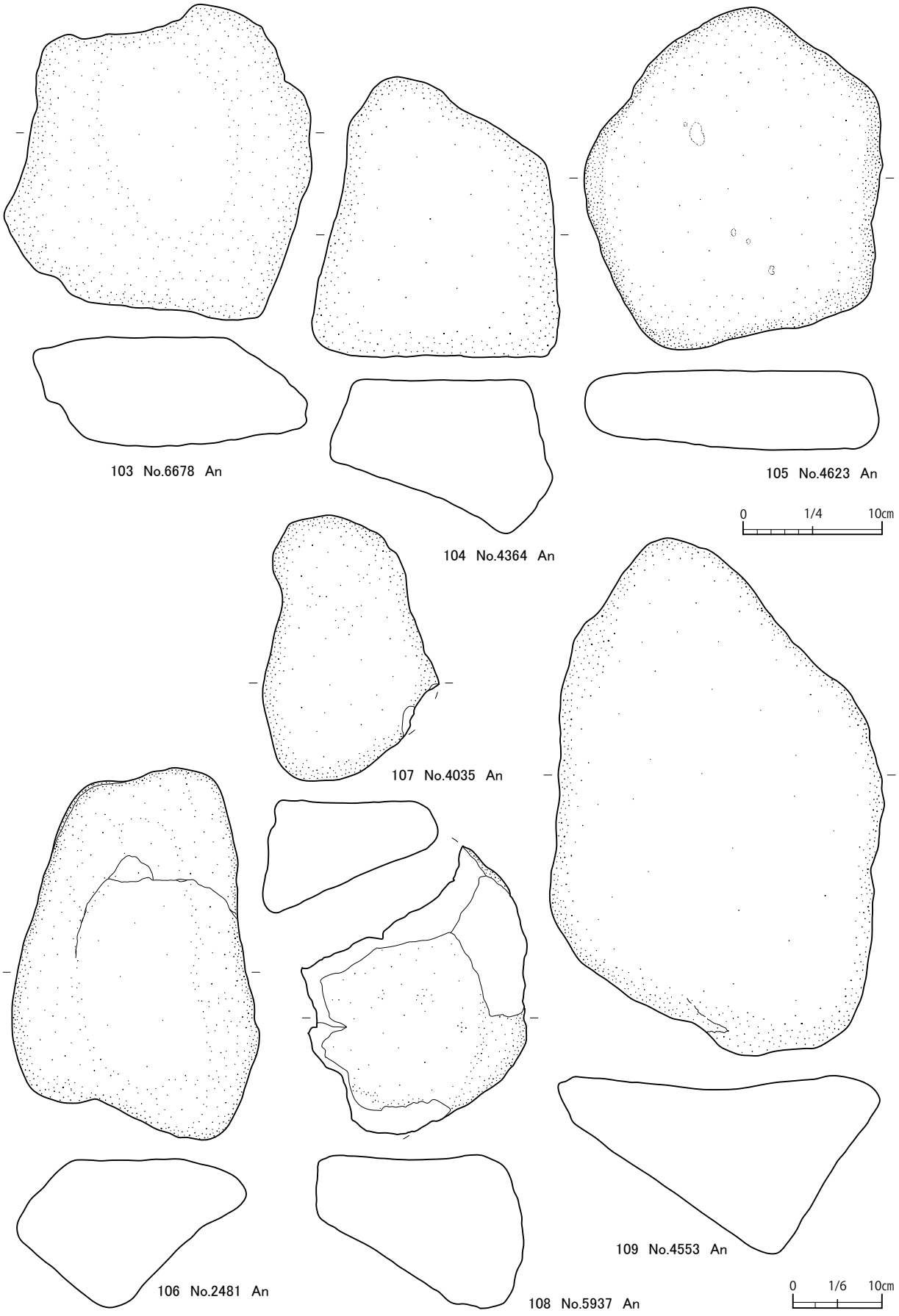
第 133 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（7）



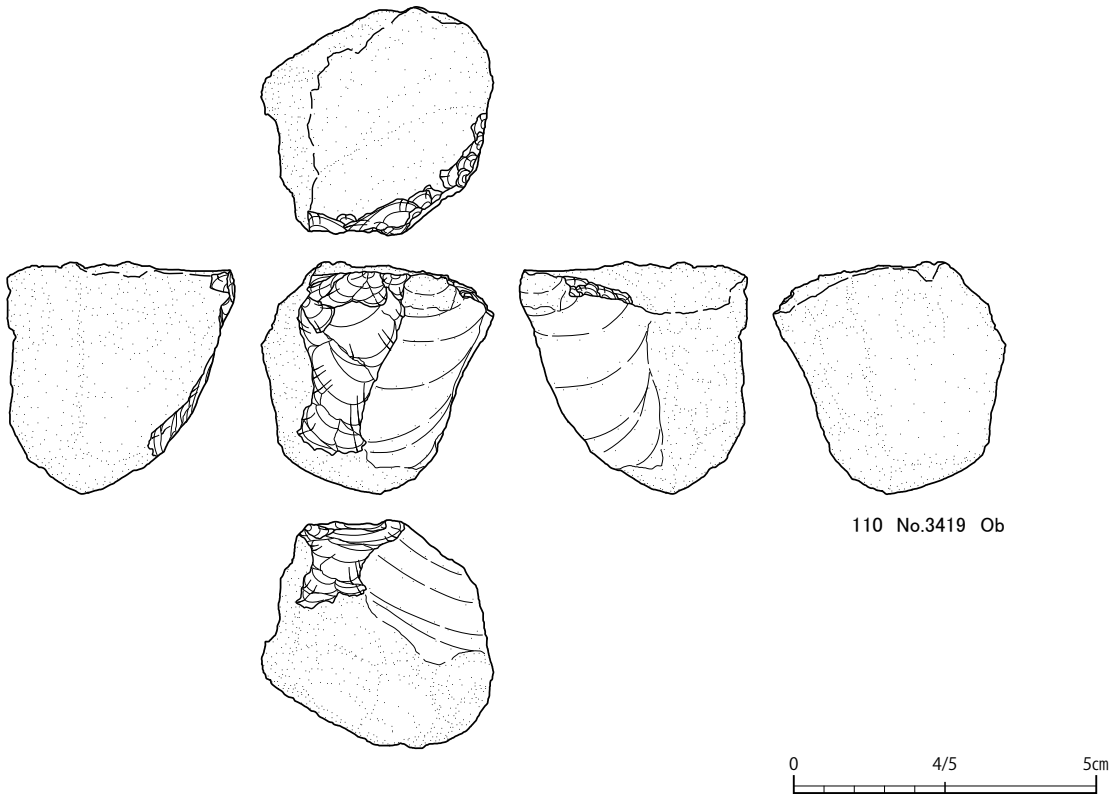
第 134 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（8）

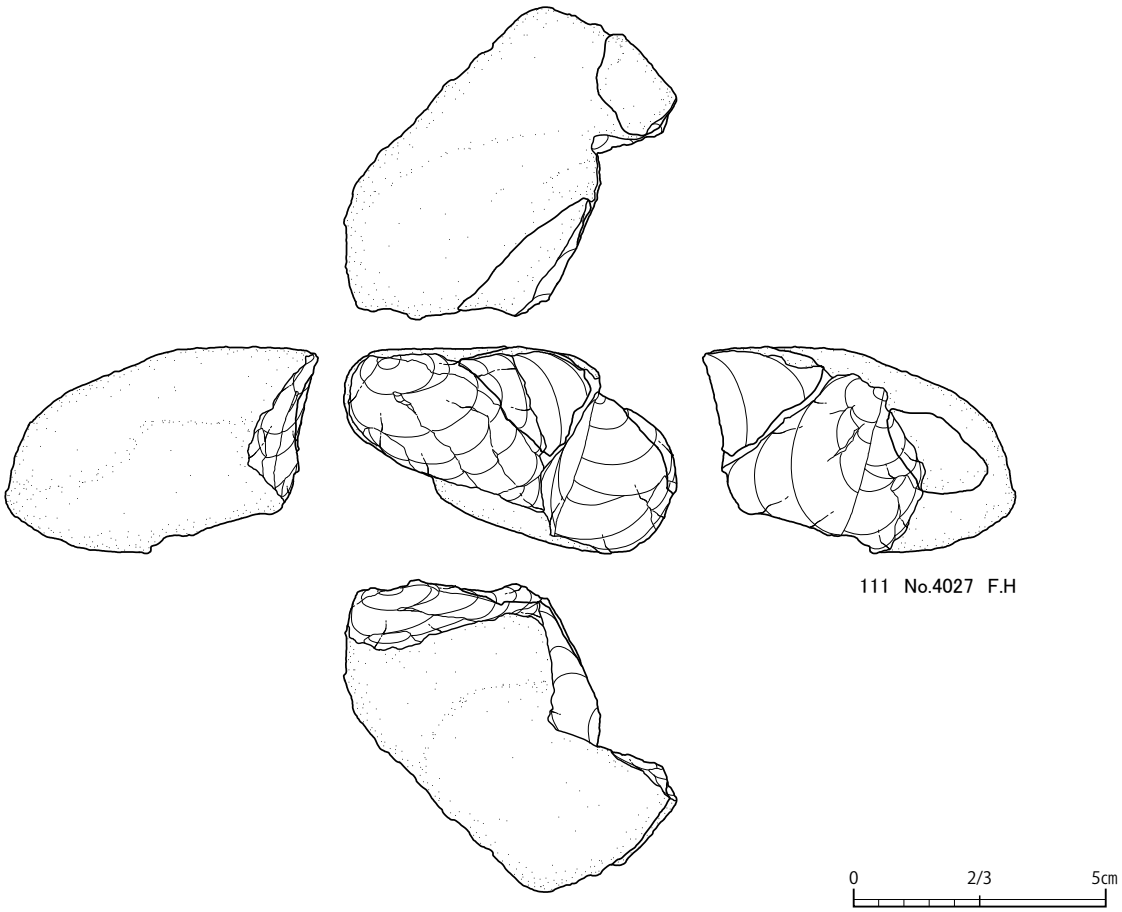


第 135 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（9）

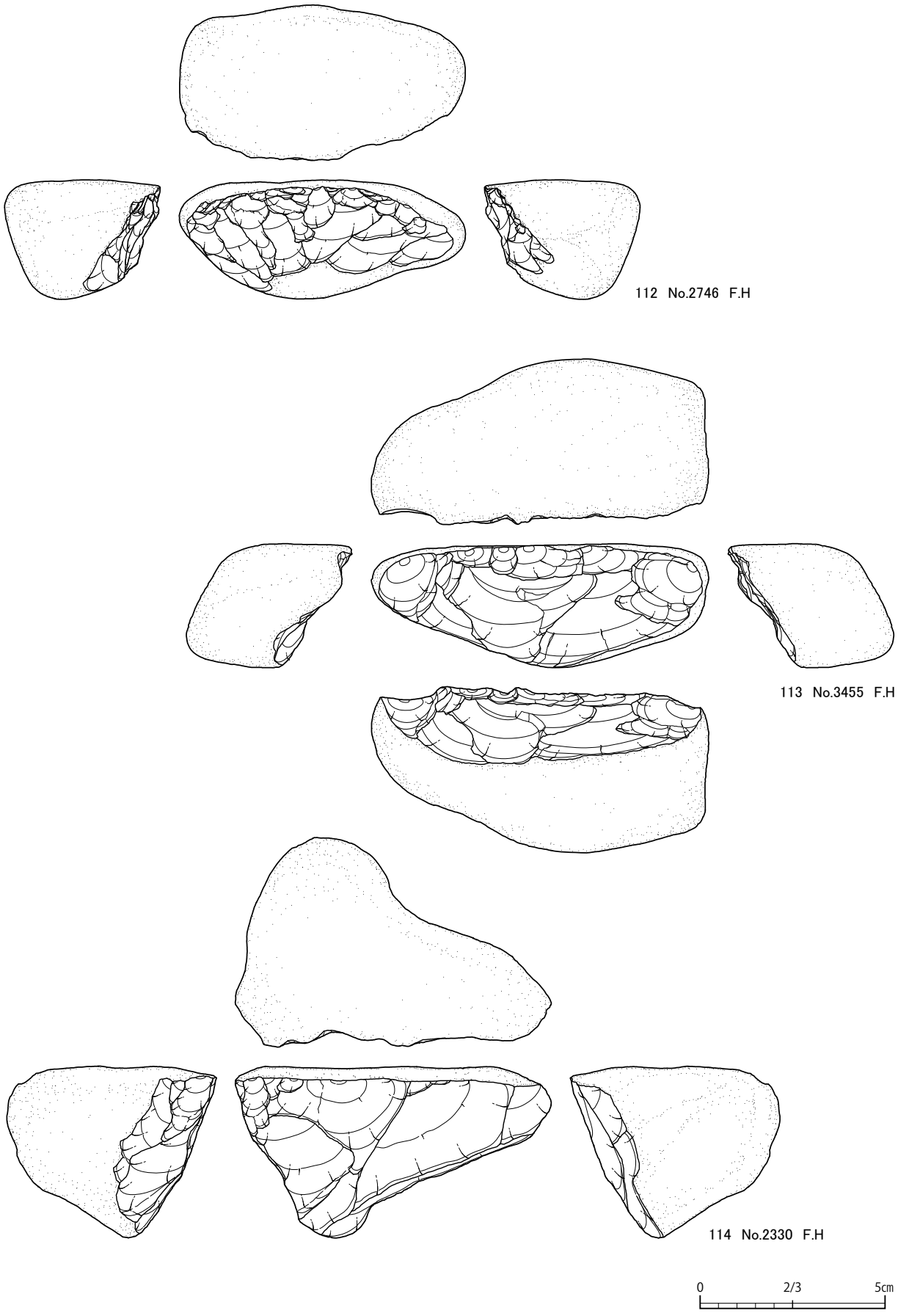


第 136 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（10）

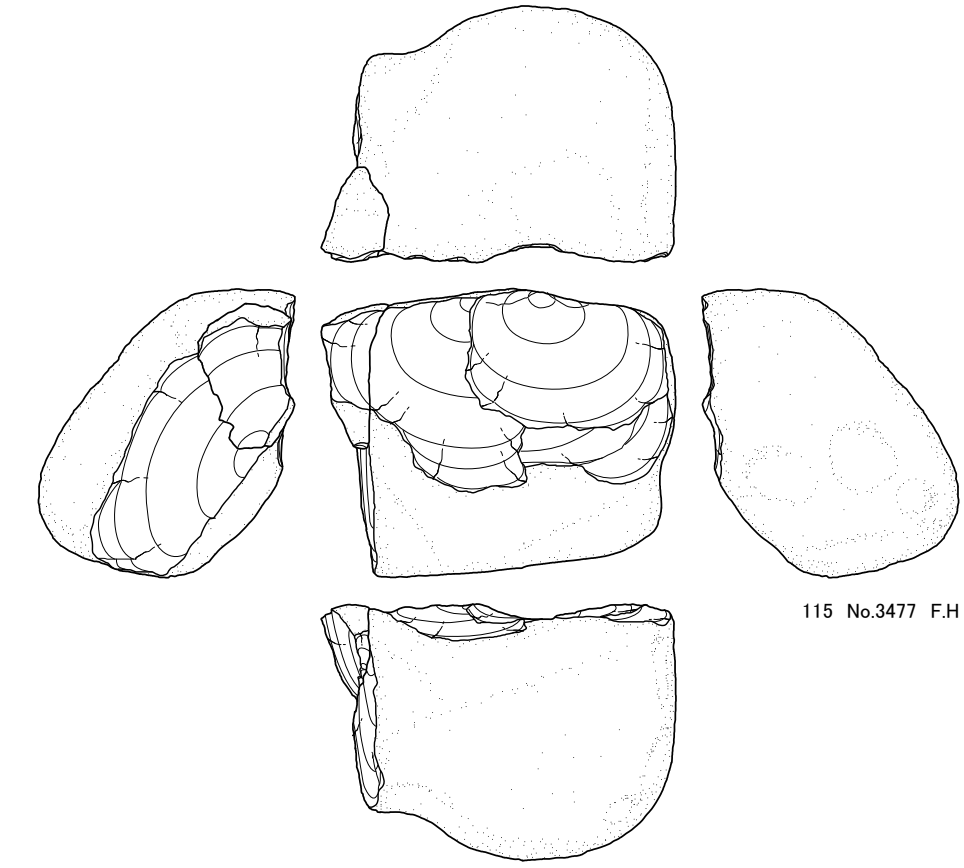


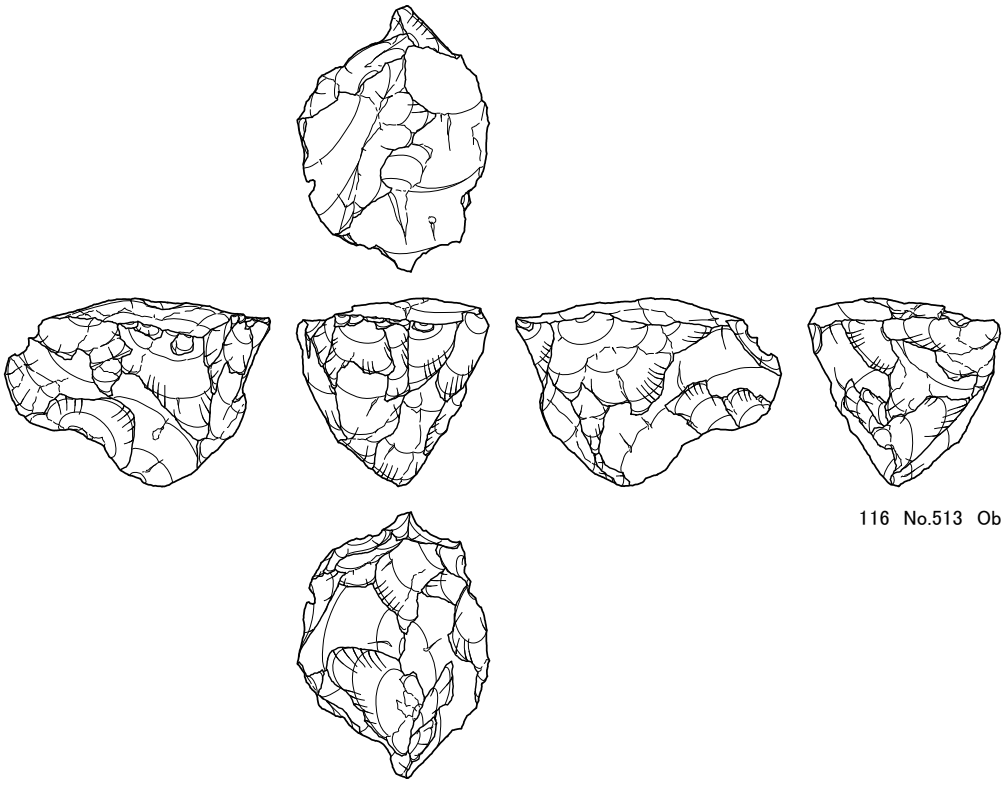


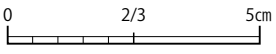
第 137 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（11）



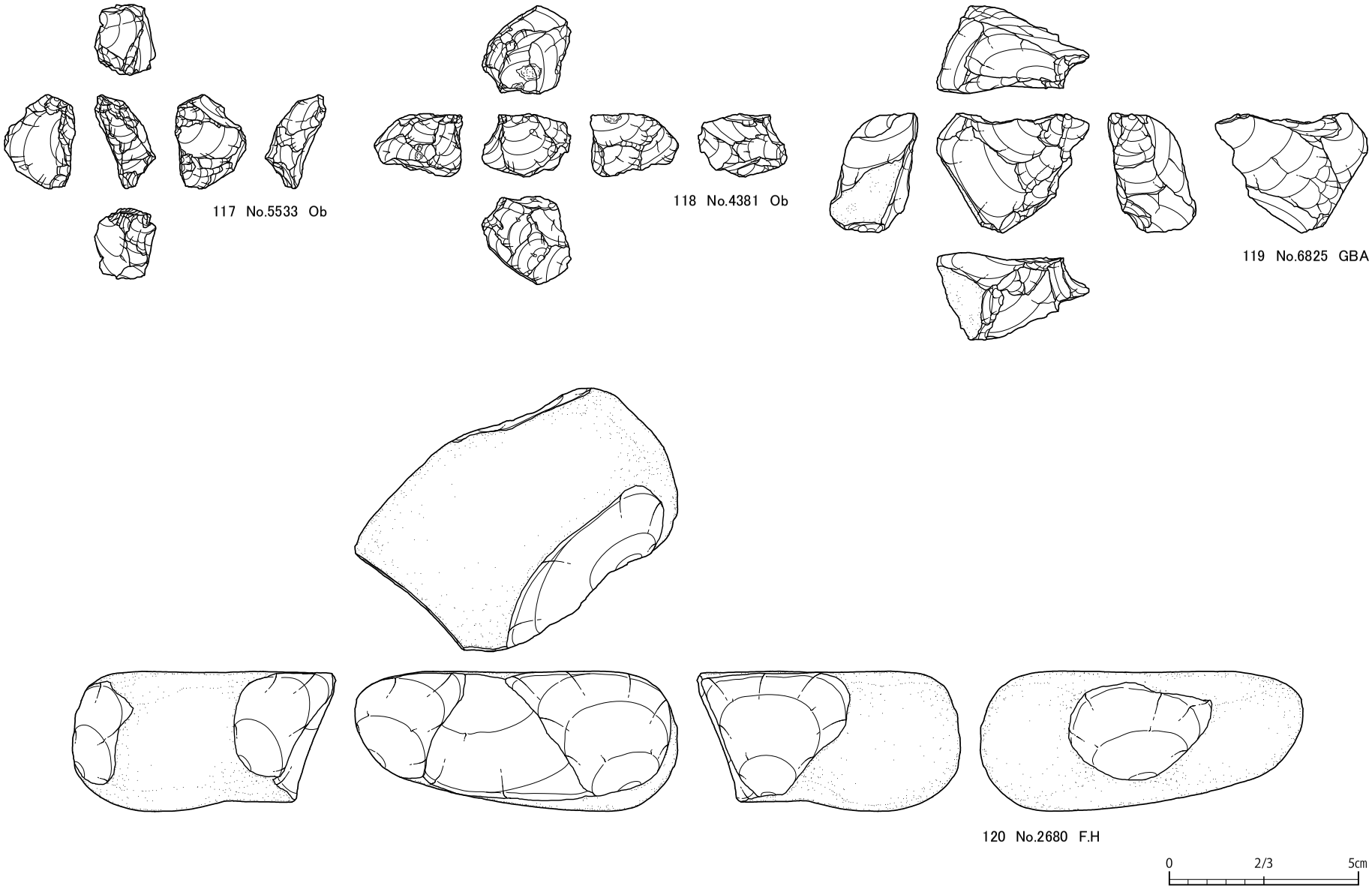
第 138 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（12）







第 139 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（13）



第 140 図　北調査区 縄文時代　遺構外出土石器実測図（14）

93 は棒状を呈し、上下先端に敲打痕が観察される。94 は側面が平坦となり、平面形が三角形に近い。石材は安山岩、砂岩の順に多く認められ、その他にデイサイトや玄武岩、礫岩、花崗岩が用いられている。

敲石（第 135 図 95）

出土した 1 点を図示した。95 は砂岩を石材とし、約半分を欠損する。上部には敲打による剝離が認められる。

石皿（第 135 図 96 ～ 102）

10 点が出土し、7 点を図示した。すべて安山岩を石材とし、扁平な礫を使用したものが多い。いずれも表面のほぼ全体に磨面を形成しているが、研磨が大きく進んでいるものは見られない。

97 や 99 には、敲打によるわずかな凹みが認められる。

台石（第 136 図 103 ～ 109）

8 点が出土し、7 点を図示した。石皿のように扁平で安定した形状のものは少なく、平坦面に使用の痕跡と思われるわずかな敲打痕や磨痕が認められる。すべて安山岩を石材とする。

石核（第 137 図 110 ～第 140 図 120）

23 点が出土し、11 点を図示した。これらは、剝片剝離方向の違いや状態から 2 類に分類される。

Ⅰ類（第 137 図 110 ～第 139 図 116）単設の打面を有するもの。

本類には 7 点が含まれる。石核調整を除く剝片剝離方向が同一の方向に限られるもので、打面の種類により自然面を打面とするものと、複剝離面を打面とするものに細分できる。割合としては、自然面を打面とするものが圧倒的に多く、これらは剝片剝離作業面を正面のみに限定している。剝離作業面の剝離痕を観察すると、総じて幅広の剝片が作出されていたものと推測される。

110 ～ 115 は上面の自然面を打面とし、正面のみに剝片剝離作業面が認められる。110・115 は亜角礫、その他は扁平な円礫を素材とし、110 では縦長剝片、それ以外では幅広の剝片が作出されたものと考えられる。116 は上面の複剝離面を打面とし、正面と左右側面を作業面として、縦長剝片を作出する。石材は、110・116 が黒曜石、その他はＦ . ホルンフェルスである。

Ⅱ類（第 140 図 117 ～ 120）複数の打面を有し、打面転移が行われているもの。

本類には 4 点が含まれる。剝片剝離工程において、90 度や 180 度の打面転移技術が用いられているもので、打面の種類は自然面を打面とするもの、単剝離面および剝片剝離作業面を打面とするもの、複剝離面および作業面や自然面を打面とするものが認められた。剝片剝離作業面は正面を主体とし、裏面や下面、左側面にも設けられる。剝離作業面の剝離痕を観察すると、幅広の剝片が作出されていたものと推測される。

117 ～ 119 は上面の単剝離面打面や複剝離打面に加え、剝片剝離作業面や自然面を打面とし、90 度の打面転移が行われている。120 は上面と下面の自然面を打面とした両設打面石核で、扁平な円礫を素材として数回の剝離を加えている。石材は、117・118 が黒曜石、119 がガラス質黒色安山岩、120 がＦ . ホルンフェルスである。（北）

第 66 表　北調査区　縄文時代 土器観察表（1）

図版№	遺物№	出土地点	層位	分類			時期	土器型式	器種	残存部位	胎土	色調	備考
				群	類	種							
113-2	2327・2366 2367	SG3	KU	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗褐色（10YR3/3） 内面：黒色（10YR2/1）	
113-5	5013・5014 6072	SG6	新 SC FB	Ⅲ	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：赤褐色（5YR4/6） 内面：褐色（7.5YR4/3）	
114-1	6487	011-025	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗赤褐色（5YR3/1） 内面：暗赤灰色（2.5YR3/1）	
114-2	6827・6828	011-024	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：灰褐色（7.5YR4/2） 内面：褐灰色（5YR4/1）	
114-3	6826	011-024	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：灰褐色（7.5YR4/2） 内面：灰褐色（5YR4/2）	
114-4	6834	011-025	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：灰褐色（7.5YR4/2） 内面：黒褐色（7.5YR3/2）	
114-5	6830	011-024	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：黒褐色（7.5YR3/1） 内面：暗赤灰色（2.5YR3/1）	
114-6	6486	011-025	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：灰褐色（7.5YR5/2） 内面：暗赤灰色（2.5YR3/1）	
114-7	3649	008-027	KU	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/3） 内面：灰褐色（7.5YR4/2）	
114-8	54 55	018-024	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/3） 内面：にぶい黄褐色（10YR5/4）	
114-9	7111	012-025	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗赤褐色（5YR5/6） 内面：暗褐色（7.5YR3/3）	
114-10	6786	011-025	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：赤褐色（5YR4/6） 内面：黒褐色（7.5YR3/2）	
114-11	3625	011-028	KU	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：赤褐色（5YR4/6） 内面：暗褐色（7.5YR3/3）	
114-12	3620	010-027	KU	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/6） 内面：褐色（7.5YR4/6）	
114-13	7283	012-025	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/4） 内面：にぶい赤褐色（5YR4/4）	
114-14	7126・7249	010-024	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR4/3） 内面：褐色（10YR4/4）	
114-15	6833	011-024	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：明褐色（7.5YR5/6） 内面：褐色（7.5YR4/3）	
114-16	6523・6543	009-025	FB	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：黒褐色（7.5YR3/2）	
114-17	5057	008-025	新 SC	Ⅰ	1		早期前半	撚糸文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/4） 内面：褐色（10YR4/4）	
115-18	99・2774	015-029 018-026	KU FB	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄橙色（10YR6/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	
115-19	2456	013-028	表採	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい橙色（7.5YR6/4） 内面：橙色（7.5YR6/6）	
115-20	2457	013-028	表採	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄橙色（10YR5/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	
115-21	4017	012-027	KU	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/6） 内面：褐色（7.5YR4/4）	
115-22	3604・4588 5515	009-028 010-026 010-028	新 SC KU FB	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	口縁～ 胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗褐色（10YR3/3） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
115-23	3611	010-027	KU	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗褐色（10YR3/3） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
115-24	3608・3618	009-028 010-027	KU	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR4/3） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
115-25	2992・3607 3609・3612 3676	010-027 010-028	KU	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR4/3） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
115-26	3615・3616 3619・4556	010-027 010-028	KU FB	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR5/4） 内面：にぶい黄褐色（10YR4/3）	
115-27	88・3641 3647・4618	008-027 008-028	KU	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	口縁～ 胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/4） 内面：褐色（7.5YR4/3）	
115-28	2710 2765	009-029	KU	Ⅰ	1		早期前半	押型文土器	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/6） 内面：褐色（7.5YR4/3）	
115-29	3632	009-028	KU	Ⅰ	1		早期前半	押型文土器	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/3） 内面：明褐色（7.5YR5/6）	
115-30	4486・4487	009-028	FB	Ⅰ	1		早期前半	押型文土器	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
115-31	3190	014-028	KU	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：橙色（7.5YR6/6）	
115-32	2464	014-029	FB	Ⅰ	2		早期前半	押型文土器	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：灰黄褐色（10YR4/2） 内面：にぶい黄褐色（10YR4/3）	
116-33	5028・5030 6088・6151 6157・6158 6160・6489 6490・6515 6517・6519 6520	010-024 010-025	新 SC KU FB	Ⅱ	1		早期中葉	不明	深鉢	口縁～ 胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/4） 内面：褐色（7.5YR4/4）	

第 67 表　北調査区 縄文時代　土器観察表（2）

図版No.	遺物No.	出土地点	層位	分類			時期	土器型式	器種	残存部位	胎土	色調	備考
				群	類	種							
116-34	3666	009-027	KU	II	1		早期中葉	不明	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/4） 内面：褐色（7.5YR4/6）	
116-35	5004	012-024	新 SC	II	1		早期中葉	不明	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい赤褐色（5YR4/4） 内面：褐色（7.5YR4/3）	
117-36	5034・5075 6371	009-025	新 SC FB	II	2		早期後半	田戸上層式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗褐色（10YR3/4） 内面：にぶい黄褐色（10YR3/3）	
117-37	6330・6331	008-025	FB	II	2		早期後半	田戸上層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR4/3） 内面：暗褐色（10YR3/3）	
117-38	5059	008-025	新 SC	II	2		早期後半	田戸上層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR4/3） 内面：暗褐色（10YR3/4）	
117-39	6327	008-025	FB	II	2		早期後半	田戸上層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：灰褐色（7.5YR4/2） 内面：褐色（7.5YR4/3）	
117-40	5062・5064 6341	008-025	新 SC FB	II	2		早期後半	田戸上層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：黒褐色（10YR3/2） 内面：褐色（7.5YR4/3）	
118-41	2707・2734 3603・3626 3627・3630 4019・4555 4587・4615 5505・5506 5508・5512 5513・5516 5518・6236	009-026 009-027 009-029 010-026 010-028 011-026 012-027	新 SC KU FB	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	口縁～ 胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい明褐色（7.5YR5/6） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	同一個体
	3626・3675	010-028 010-029	KU							底部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR5/4） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/4）	
118-42	5520	009-026	新 SC	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：橙色（5YR7/6） 内面：橙色（5YR7/6）	
119-43	5015・5023 5362	010-025 011-025	新 SC	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗褐色（7.5YR3/3） 内面：黒褐色（7.5YR3/2）	
119-44	5042	008-025	新 SC	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/4） 内面：暗褐色（7.5YR3/4）	
119-45	255	013-025	FB	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（10YR4/4） 内面：暗褐色（10YR3/4）	
119-46	2722・3677 4629	008-027 008-028 009-028	KU FB	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR4/3） 内面：にぶい黄褐色（10YR5/4）	
119-47	2712・2715 3631・3640 4403	009-028	KU FB	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR5/4） 内面：にぶい黄褐色（10YR5/4）	
119-48	3652・3668 3669	009-027	KU	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：明赤褐色（5YR5/6） 内面：黒褐色（10YR3/1）	
119-49	4301	009-027	KU	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗赤褐色（5YR5/6） 内面：黒褐色（7.5YR3/1）	
119-50	3644	008-027	KU	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	底部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：褐色（7.5YR4/4）	
119-51	2723・2724 2725・3662	009-027	KU	III	1		早期後半	鵜ヶ島台式	深鉢	胴部～ 底部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/6） 内面：にぶい黄褐色（10YR5/4）	
120-52	88・5・84 116・121 174	018-025 018-026 020-025	FB	III	2		早期後半	茅山下層式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗褐色（10YR3/4） 内面：褐色（7.5YR4/6）	同一個体
	1118									底部		外面：褐色（7.5YR4/6） 内面：赤褐色（5YR4/6）	
121-53	1220	018-025	FB	III	2		早期後半	茅山下層式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗褐色（10YR3/3） 内面：褐色（7.5YR4/6）	
121-54	85・86・126	018-026	FB	III	2		早期後半	茅山下層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：黒褐色（7.5YR3/2） 内面：褐色（7.5YR4/6）	
121-55	8・102・124	018-025 018-026	FB	III	2		早期後半	茅山下層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗赤褐色（5YR3/6） 内面：にぶい赤褐色（5YR4/4）	
121-56	102・692	018-025 018-026	FB	III	2		早期後半	茅山下層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：暗赤褐色（5YR3/6） 内面：にぶい赤褐色（5YR4/4）	
121-57	87・104 176・6484	011-025 018-026 018-025	FB	III	2		早期後半	茅山下層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：黒褐色（7.5YR3/2） 内面：赤褐色（5YR4/6）	
121-58	100	018-026	FB	III	2		早期後半	茅山下層式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：黒褐色（7.5YR3/2） 内面：褐色（7.5YR4/4）	
121-59	2713・2720 3633・3634	008-028 009-028	KU	III	2		早期後半	茅山下層式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄橙色（10YR6/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/4）	
122-60	5527	008-026	新 SC	III	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄橙色（10YR6/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	
122-61	5045	008-025	新 SC	III	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR5/3） 内面：にぶい黄橙色（10YR6/3）	
122-62	6810・6811 6814	009-025	FB	III	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：灰黄褐色（10YR4/2） 内面：にぶい黄褐色（10YR5/3）	
122-63	3648・3653 3656・3678 6788・6789	008-027 009-025 009-027	KU FB	III	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR5/3） 内面：橙色（7.5YR6/6）	
122-64	6914	012-026	FB	III	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：にぶい黄褐色（10YR5/3）	

第 68 表　北調査区 縄文時代　土器観察表（3）

図版№	遺物№	出土地点	層位	分類			時期	土器型式	器種	残存部位	胎土	色調	備考
				群	類	種							
123-65	5036	008-025	新 SC	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：明褐色（7.5YR5/6）	
122-66	6087	009-025	新 SC	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：黒褐色（10YR3/1） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
123-67	5037・5038 5060	008-025 009-025	新 SC	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（7.5YR5/4） 内面：橙色（5YR6/6）	
123-68	5056	008-025	新 SC	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：橙色（5YR6/6） 内面：橙色（5YR6/6）	
123-69	5043・6335	008-025	新 SC FB	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：橙色（5YR6/6）	
123-70	253	016-025	FB	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
123-71	5044・5046 5058・5061 5073・5491	008-025 008-026	新 SC	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
123-72	6804	009-025	FB	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄橙色（10YR6/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	
123-73	2767	009-027	KU	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：灰黄褐色（10YR5/2）	
123-74	6333	008-025	FB	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄橙色（10YR6/4） 内面：橙色（7.5YR6/6）	
123-75	6351	009-025	FB	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR5/4） 内面：にぶい黄褐色（10YR4/3）	
123-76	6815	009-025	FB	Ⅲ	3		早期後半	八ッ崎Ⅰ式	深鉢	底部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄褐色（10YR5/3） 内面：にぶい黄褐色（10YR5/3）	
124-77	5047・5050 5051・5052 5530・6329	008-025 008-026	新 SC FB	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：明赤褐色（5YR5/6） 内面：明褐色（7.5YR5/6）	
124-78	5068・5069 5525	008-026	新 SC	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/4） 内面：明褐色（7.5YR5/6）	
124-79	5501・6593	008-026	新 SC FB	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：橙色（7.5YR6/6） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	
124-80	5070	008-026	新 SC	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
124-81	5912・5913	008-026	新 SC	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/3） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
124-82	5529	008-026	新 SC	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：明赤褐色（5YR5/6） 内面：にぶい黄褐色（10YR5/4）	
124-83	5855・6851	008-026	新 SC FB	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/3） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/4）	
124-84	5503・5526 5528	008-026	新 SC	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい赤褐色（5YR4/4） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	
124-85	5010・5011	011-025	新 SC	Ⅳ	1		早期後半	神之木台式	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：褐色（7.5YR4/4） 内面：褐色（7.5YR4/4）	
125-86	6161・6912	010-024 011-026	新 SC FB	Ⅳ	2		早期末葉		深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：明赤褐色（2.5YR5/6） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	
125-87	4994・4995 5032・6085 6086・6141 6142・6522	009-024 009-025 010-024 010-025	新 SC FB	Ⅳ	2		早期末葉		深鉢	胴部～ 底部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：明赤褐色（2.5YR5/8） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	
126-88	154	014-027	KU	Ⅳ	1		中期	勝坂式 （藤内式）	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい黄橙色（10YR7/4） 内面：褐灰色（10YR4/1）	
126-89	155	014-028	KU	Ⅳ	2		中期	勝坂式 （井戸尻式）	深鉢	口縁	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい赤褐色（5YR4/4） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	
126-90	214	013-027	FB	Ⅳ	2		中期	勝坂式 （井戸尻式）	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：にぶい赤褐色（5YR5/4）	
126-91	216	013-026	FB	Ⅳ	2		中期	勝坂式 （井戸尻式）	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい赤褐色（5YR5/4） 内面：明赤褐色（5YR5/6）	
126-92	215	013-027	FB	Ⅳ	2		中期	勝坂式 （井戸尻式）	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい赤褐色（5YR5/4） 内面：にぶい橙色（7.5YR6/4）	
126-93	1122	018-024	KU	Ⅳ	2		中期	勝坂式 （井戸尻式）	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい褐色（7.5YR5/4） 内面：にぶい褐色（7.5YR5/3）	
126-94	153	013-027	KU	Ⅳ	2		中期	勝坂式 （井戸尻式）	深鉢	胴部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：にぶい赤褐色（5YR4/4） 内面：黒褐色（10YR3/1）	
126-95	177	013-027	KU	Ⅳ	3			不明	深鉢	底部	多量の繊維と砂粒を含む。 また、白色の岩片を僅かに含む。	外面：赤褐色（2.5YR4/6） 内面：黒褐色（10YR3/1）	

第 69 表　北調査区 縄文時代　石器観察表（1）

図№	遺物№	器　種	石材	層位	長さ(cm)	幅（cm）	厚さ(cm)	重さ（g）	X座標	Y座標	Z座標	備　考
113-1	1841	掻器	GBA	FB	3.7	3.3	1.6	19.3	-94,949.562	30,739.741	115.476	SG1 出土
113-3	2423	磨石	An	KU	12.7	6.0	5.5	552.1	-94,895.857	30,713.082	119.248	SG3 出土
113-4	2368	磨石	An	KU	8.8	7.1	5.9	445.3	-94,895.506	30,714.809	119.210	SG3 出土
127-1	6901	尖頭器	GBA	FB	6.7	2.3	0.8	12.3	-94,946.453	30,690.707	118.340	
127-2	6691	有舌尖頭器	F.H	FB	3.4	1.6	0.3	2.1	-94,924.863	30,669.330	118.458	
127-3	2285	有舌尖頭器	F.H	YL	5.4	1.5	0.6	5.4	-94,927.280	30,718.948	117.139	
128-4	5557	石鏃	Ob	新 SC	1.5	1.5	0.4	0.5	-94,928.005	30,681.102	118.614	
128-5	6526	石鏃	Ob	FB	2.2	1.6	0.4	0.9	-94,934.075	30,671.393	117.956	
128-6	65	石鏃	Ch	FB	1.6	1.3	0.4	0.9	-94,926.980	30,763.349	116.512	
128-7	76	石鏃	Ch	FB	2.2	1.8	0.5	1.9	-94,928.160	30,760.930	116.425	
128-8	4382	石鏃	SR	KU	2.2	1.6	0.3	1.2	-94,905.925	30,728.388	118.296	
128-9	3407	石鏃	Ob	KU	2.1	1.6	0.5	1.2	-94,914.988	30,668.227	118.839	
128-10	1187	石鏃	SI	FB	2.5	1.3	0.3	1.1	-94,931.162	30,743.621	116.472	
128-11	258 259	石鏃	Ob	FB	2.6	1.4	0.4	1.1	-94,935.358 -94,936.622	30,752.104 30,752.334	116.071 116.021	
128-12	5098	石鏃	Ob	新 SC	2.0	1.4	0.4	0.7	-94,935.401	30,674.041	118.090	
128-13	3424	石鏃	Ob	KU	1.5	1.3	0.3	0.5	-94,912.610	30,674.794	119.074	
128-14	13	石鏃	Ob	FB	1.0	1.4	0.3	0.4	-94,928.591	30,781.123	116.428	
128-15	7002	石鏃	Ob	05Z	1.7	1.5	0.4	0.6	-94,923.767	30,687.761	118.281	
128-16	6147	石鏃	GBA	KU	1.3	1.1	0.3	0.4	-94,936.806	30,673.722	117.853	
128-17	6539	石鏃	GBA	FB	1.7	1.4	0.5	0.7	-94,939.966	30,672.912	117.667	
128-18	5087	石鏃	GBA	新 SC	1.9	1.4	0.4	0.9	-94,933.303	30,673.010	118.304	
128-19	2100	石鏃	GBA	YL	3.1	2.3	0.3	1.7	-94,909.550	30,758.375	117.150	
128-20	6532	石鏃	Ob	FB	2.2	1.9	0.5	1.1	-94,935.028	30,675.494	117.955	
128-21	1665	石鏃	Ob	KU	2.4	1.6	0.6	1.7	-94,899.879	30,729.396	118.745	TP21 出土
128-22	4902	石鏃	Ob	YL	2.0	1.6	0.4	1.0	-94,901.343	30,707.311	119.082	
128-23	5538	石鏃	Ob	新 SC	2.2	1.5	0.3	0.9	-94,929.748	30,666.049	118.176	
128-24	3411	石鏃	Ob	KU	2.1	1.5	0.4	1.3	-94,909.655	30,665.026	118.736	
128-25	790	石鏃	Ob	FB	2.2	1.9	0.3	1.1	-94,918.704	30,745.186	117.180	
128-26	5093	石鏃	Ob	新 SC	2.2	1.5	0.5	1.4	-94,941.697	30,675.748	118.029	
129-27	5828	打製石斧	SS	新 SC	11.2	4.7	2.3	134.7	-94,927.577	30,684.217	118.660	
129-28	196	打製石斧	F.H	FB	4.2	4.0	1.8	38.1	-94,929.534	30,764.699	116.251	
129-29	4722	礫斧	Mu	FB	9.7	8.9	2.5	241.4	-94,915.841	30,652.293	117.721	
129-30	2682	礫斧	SS	KU	7.4	8.8	3.9	279.7	-94,896.252	30,711.866	119.163	
129-31	3469	礫斧	SS	KU	6.1	12.3	2.8	285.7	-94,898.967	30,656.831	118.206	
130-32	90	掻器	GBA	FB	3.2	2.9	1.5	13.4	-94,934.676	30,760.540	115.921	
130-33	82	掻器	GBA	FB	4.0	2.1	2.3	16.4	-94,929.812	30,758.411	116.368	
130-34	198	掻器	GBA	FB	4.3	2.1	1.1	10.4	-94,925.574	30,760.894	116.398	
130-35	5549	掻器	Ob	新 SC	3.4	2.1	1.1	7.9	-94,920.942	30,682.226	118.878	
130-36	6894	掻器	Ob	FB	2.0	1.2	0.6	1.3	-94,932.785	30,686.997	118.207	
130-37	1994	掻器	Ob	FB	5.2	4.1	1.3	26.9	-94,922.004	30,697.529	118.517	
130-38	6817	石錐	Ob	FB	2.8	1.2	0.7	1.9	-94,936.706	30,664.413	117.695	
130-39	5108	石錐	GBA	新 SC	4.5	3.0	0.9	9.9	-94,934.927	30,686.838	118.230	
130-40	4681	抉入石器	SR	FB	5.2	2.4	0.8	7.0	-94,918.329	30,657.319	117.913	
131-41	6378	楔形石器	GBA	FB	2.3	2.0	0.7	4.4	-94,931.656	30,669.193	118.194	
131-42	514	楔形石器	RC	FB	2.8	2.4	1.6	11.6	-94,922.691	30,745.789	117.062	
131-43	6922	楔形石器	GBA	FB	1.8	2.5	0.8	3.7	-94,933.377	30,695.690	117.808	
131-44	4399	石匙	Ob	FB	3.2	5.7	0.8	9.9	-94,903.246	30,661.977	118.505	
132-45	4009	加工痕のある剥片	Ob	KU	2.9	1.4	1.0	3.9	-94,918.179	30,688.692	118.943	
132-46	96	加工痕のある剥片	Ob	FB	1.5	1.6	0.7	2.2	-94,922.430	30,764.059	116.524	
132-47	4680	加工痕のある剥片	Ob	FB	1.6	1.7	0.6	1.6	-94,910.874	30,661.768	118.343	
132-48	6530	加工痕のある剥片	Ob	FB	2.9	1.5	1.0	3.0	-94,935.266	30,674.141	118.009	
132-49		加工痕のある剥片	GBA	表採	5.1	2.6	0.5	6.0	—	—	—	
132-50	2685	使用痕のある剥片	Ob	KU	5.3	2.8	0.7	7.5	-94,898.921	30,731.933	118.604	
132-51	63	使用痕のある剥片	GBA	FB	5.0	2.3	0.7	9.8	-94,924.078	30,766.349	116.536	
133-52	2681	磨石	SS	KU	17.4	7.1	7.5	1100.0	-94,898.208	30,701.812	119.441	
133-53	4024	磨石	An	KU	7.0	17.8	6.0	990.6	-94,908.041	30,697.839	119.094	
133-54	2743	磨石	SS	KU	9.1	8.7	3.9	438.8	-94,904.645	30,660.432	118.605	
133-55	2747	磨石	An	KU	9.5	9.2	3.7	507.5	-94,901.743	30,662.691	118.645	
133-56	3474 5101	磨石	An	KU 新 SC	8.4	8.5	4.4	443.5	-94,916.076 -94,930.717	30,661.546 30,674.630	118.425 118.380	
133-57		磨石	An	表採	8.7	8.1	4.7	420.1	—	—	—	
133-58	2750	磨石	An	KU	7.9	7.2	3.6	267.7	-94,920.650	30,664.226	118.433	
133-59	3452	磨石	SS	KU	8.1	7.7	4.1	378.3	-94,901.652	30,668.114	118.661	
133-60	4398	磨石	Da	FB	8.3	7.3	3.5	220.0	-94,897.837	30,660.610	118.241	

第 70 表　北調査区 縄文時代　石器観察表（2）

図No.	遺物No.	器　種	石材	層位	長さ(cm)	幅（cm)	厚さ(cm)	重さ（g）	X座標	Y座標	Z座標	備　考
133-61	6956	磨石	An	FB	9.8	8.8	3.7	456.0	-94,935.333	30,655.907	117.433	
133-62	2749	磨石	SS	KU	10.1	9.1	4.1	513.6	-94,917.873	30,663.944	118.566	
133-63	2762	磨石	An	KU	9.2	6.8	4.2	384.7	-94,904.432	30,658.795	118.502	
133-64	3463	磨石	An	KU	9.1	7.4	3.6	318.8	-94,907.002	30,658.415	118.266	
133-65	4005	磨石	SS	KU	9.0	7.4	4.1	331.9	-94,904.249	30,713.758	118.796	
133-66	5082	磨石	An	新 SC	8.9	7.7	4.0	370.6	-94,934.134	30,661.315	117.821	
133-67	6684	磨石	SS	FB	10.0	7.0	3.5	369.9	-94,930.901	30,674.566	118.250	
133-68	156	磨石	SS	FB	9.6	7.2	3.4	562.3	-94,921.708	30,726.359	117.754	
133-69	5837	磨石	An	新 SC	9.5	8.3	4.5	452.1	-94,922.820	30,665.998	118.418	
133-70	5851	磨石	Ba	新 SC	9.5	7.6	4.9	429.8	-94,926.794	30,657.360	117.930	
133-71	5856	磨石	An	新 SC	9.7	8.4	5.3	397.2	-94,925.033	30,664.032	118.326	
133-72	6874	磨石	Gr	FB	9.3	8.1	4.1	444.6	-94,933.555	30,671.966	118.009	
133-73	5850	磨石	An	新 SC	8.5	7.2	2.9	221.4	-94,922.853	30,654.248	117.837	
133-74	4457	磨石	Co	FB	8.5	6.6	3.6	284.7	-94,902.774	30,659.834	118.368	
134-75	5830	磨石	An	新 SC	10.1	7.6	5.4	553.4	-94,928.273	30,675.287	118.487	
134-76	111	磨石	Ba	FB	9.3	7.7	5.5	426.8	-94,927.499	30,755.763	116.556	
134-77	5853	磨石	An	新 SC	10.1	8.5	4.2	451.9	-94,927.390	30,653.862	117.681	
134-78	1661	磨石	Da	FB	10.4	8.9	4.5	329.4	-94,925.798	30,705.031	118.155	
134-79	2761	磨石	SS	KU	10.5	8.4	4.5	546.0	-94,901.919	30,659.002	118.492	
134-80	2768	磨石	Co	KU	10.0	8.8	4.6	541.3	-94,902.548	30,666.170	118.723	
134-81	4030	磨石	An	KU	10.6	7.9	5.5	669.5	-94,909.055	30,687.887	119.231	
134-82	4483	磨石	An	FB	10.9	8.3	5.6	599.0	-94,909.695	30,660.765	118.309	
134-83	5081	磨石	An	新 SC	11.1	7.2	5.0	468.0	-94,931.619	30,662.702	117.960	
134-84	5089	磨石	SS	新 SC	10.2	8.7	5.4	613.7	-94,936.431	30,671.344	118.093	
134-85	5095	磨石	An	新 SC	10.6	9.1	3.4	464.9	-94,936.968	30,673.674	118.198	
134-86	4031	磨石	Da	KU	11.3	8.8	5.0	506.3	-94,915.406	30,689.623	119.068	
134-87	5836	磨石	An	新 SC	10.6	8.1	4.3	480.2	-94,924.718	30,667.119	118.454	
134-88	6936	磨石	An	FB	9.8	8.2	5.0	555.1	-94,940.790	30,668.420	117.470	
134-89	3435	磨石	An	KU	10.7	9.4	4.6	555.4	-94,918.592	30,685.040	119.053	
134-90	6898	磨石	SS	FB	12.4	7.7	5.0	711.2	-94,933.239	30,678.834	117.968	
134-91	3403	磨石	Co	KU	12.1	8.5	4.7	722.9	-94,914.644	30,663.564	118.596	
134-92	6595	磨石	An	FB	12.3	9.9	4.9	785.4	-94,936.136	30,674.007	117.768	
134-93	3465	磨石	An	KU	13.9	5.8	4.9	517.5	-94,900.223	30,659.313	118.336	
134-94	4397	磨石	An	FB	11.2	9.6	5.5	726.0	-94,903.803	30,655.958	118.155	
135-95	2463	敲石	SS	表採	9.3	4.5	3.4	170.1	-94,900.862	30,700.404	119.669	
135-96	4025	石皿	An	KU	22.2	18.1	7.0	3430.0	-94,906.634	30,699.474	119.109	
135-97	4273	石皿	An	KU	25.2	17.2	10.4	5880.0	-94,915.145	30,680.576	119.101	
135-98	4026	石皿	An	KU	23.1	10.7	9.3	2940.0	-94,907.666	30,694.547	119.228	
135-99	1502	石皿	An	新 SC	15.8	15.4	6.2	1789.0	-94,940.815	30,699.821	117.755	
135-100	3151	石皿	An	KU	30.7	24.8	10.5	9130.0	-94,906.715	30,661.146	118.675	
135-101	5834	石皿	An	新 SC	30.0	27.0	12.4	11960.0	-94,926.866	30,676.791	118.603	
135-102	4271	石皿	An	KU	29.1	17.3	9.6	6280.0	-94,899.310	30,667.612	118.637	
136-103	6678	台石	An	FB	22.7	22.0	7.9	5940.0	-94,942.895	30,686.701	117.707	
136-104	4364	台石	An	KU	20.3	17.8	12.1	5500.0	-94,918.926	30,683.996	118.839	
136-105	4623	台石	An	FB	24.6	21.4	5.7	5020.0	-94,908.048	30,668.543	118.706	
136-106	2481	台石	An	FB	40.0	26.8	16.1	20360.0	-94,907.747	30,730.303	118.342	
136-107	4035	台石	An	KU	28.4	18.9	13.5	8270.0	-94,911.857	30,698.417	119.076	
136-108	5937	台石	An	新 SC	31.2	24.3	17.5	13980.0	-94,928.098	30,660.871	118.010	
136-109	4553	台石	An	FB	56.0	36.1	24.2	43900.0	-94,913.404	30,661.155	118.323	
137-110	3419	石核	Ob	KU	4.3	3.6	3.6	52.8	-94,911.247	30,673.343	119.107	
137-111	4027	石核	F.H	KU	4.1	6.7	3.8	145.1	-94,899.231	30,711.866	118.995	
138-112	2746	石核	F.H	KU	3.2	7.7	4.2	132.8	-94,901.748	30,668.153	118.754	
138-113	3455	石核	F.H	KU	3.3	9.1	4.2	152.7	-94,902.885	30,662.697	118.569	
138-114	2330	石核	F.H	KU	4.6	8.4	5.5	170.4	-94,900.594	30,711.874	119.093	
139-115	3477	石核	F.H	KU	5.3	6.8	4.8	262.3	-94,910.401	30,663.911	118.608	
139-116	513	石核	Ob	FB	3.1	3.1	4.1	32.1	-94,926.283	30,751.352	116.521	
140-117	5533	石核	Ob	新 SC	2.0	1.4	0.8	2.8	-94,925.353	30,668.347	118.455	
140-118	4381	石核	Ob	KU	2.0	1.6	1.5	4.5	-94,905.122	30,730.166	118.295	
140-119	6825	石核	GBA	FB	3.0	1.1	2.9	13.4	-94,941.985	30,681.744	117.710	
140-120	2680	石核	F.H	KU	3.7	8.5	6.6	267.2	-94,905.747	30,706.119	118.893	

第４節　古墳時代の遺構と遺物－芝荒古墳群－

（１）古墳の検出状況（第 141 図）

北調査区では調査区南西部の緩斜面上で、芝荒４号墳と芝荒５号墳の２基を検出した。調査区内には茶畑が広がっていたことから、２基とも耕作による削平の影響を大きく受けており、石室の一部が残存するのみである。遺物としては、須恵器、土師器が出土したが、盗掘や石室の破壊により元位置をとどめておらず、埋葬時の副葬品組成は判然としない。

（２）古　墳

以下に、各古墳の詳細を記述する。出土遺物のうち金属製品は、錆の進行が著しく、多くの製品で明確な形状や構造を把握することが困難であったが、Ｘ線透過写真や３次元レーザースキャナーによる画像などを使用して詳細な図を描くよう努めた。

芝荒４号墳（第 142 図～第 145 図）

ａ．検出状況

北調査区西側、標高 118.5m 付近の緩斜面上で側壁の一部が露出する状況が確認されたものの、耕作によって大きく破壊されており、側壁基底石の一部しか残存していなかった。覆土内からは土師器坏の破片が出土した。

ｂ．墳丘および外部施設

耕作により大きく削平されており、墳丘および周溝は確認できなかった。

ｃ．埋葬施設

【規模・石室構造】

石室の正確な全長や幅は不明であるが、全長 3.2m 前後、玄室幅 0.6m 前後であったものと推測される。主軸はＮ－ 27°－Ｗで、開口部を南東側に向ける。石室形態は無袖式の横穴式石室で、墓坑（掘り方）が竪穴状に浅く掘り込まれ、床面が開口部より低く設置されている。検出された石材の据付痕跡から、石室入口の段差手前に框石状の石材を据えた段構造を有していたと考えられる。石室を構成する石材は、近くの川で採取されたと思われる安山岩を使用している。

【墓坑・墓道】

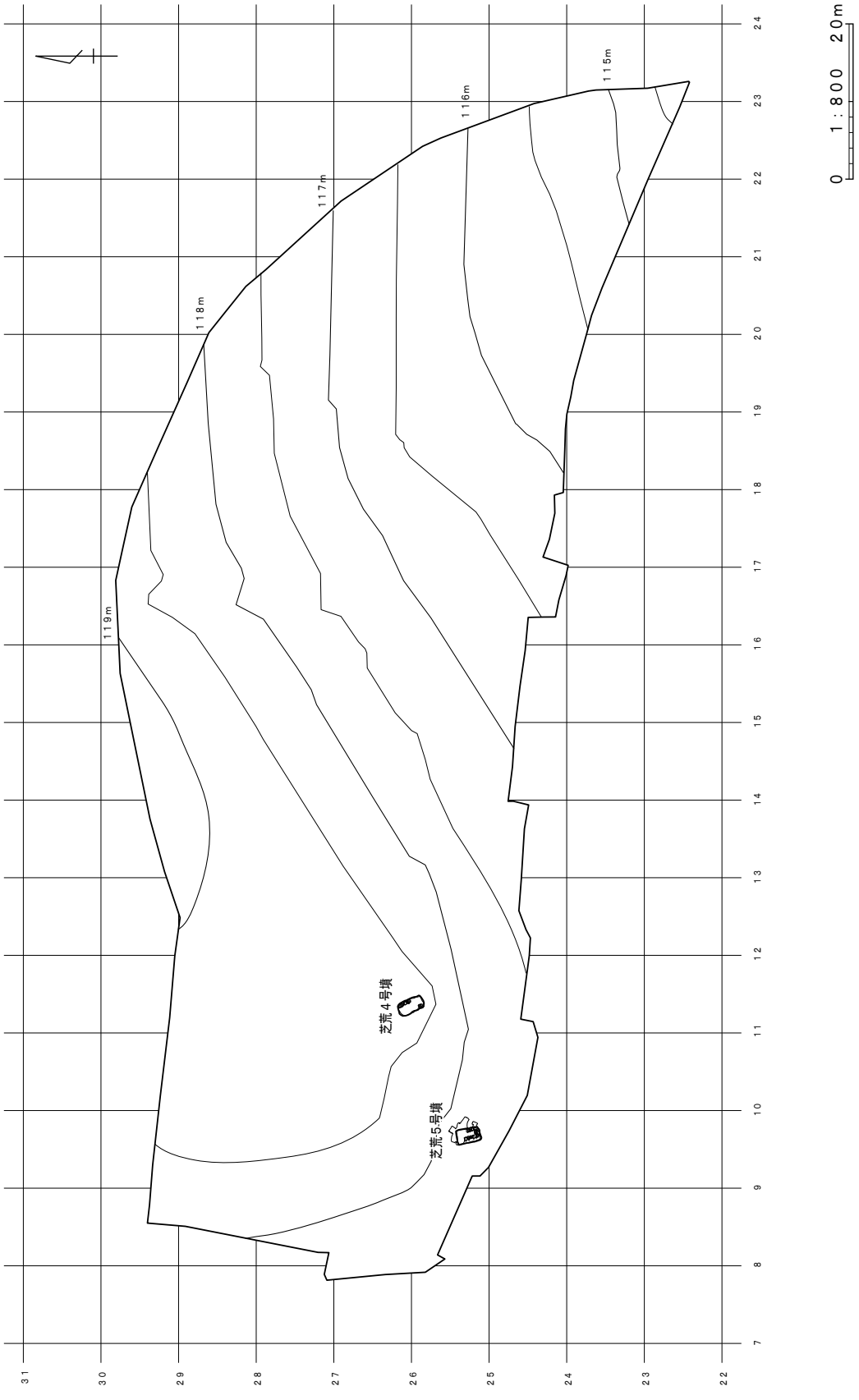
墓坑は長さ 3.5m、最大幅 1.8m を測る。竪穴状に掘り込まれ、長方形状を呈する。深いところでも 0.24m しか掘り込まれておらず、基底石の半分程度が納まる状態である。従って墓坑形態としては、石室のほぼすべてが地表上に構築された準地表上式に属する。また墓道は検出されておらず、墓道を持たない構造であったものと考えられる。

【奥壁】

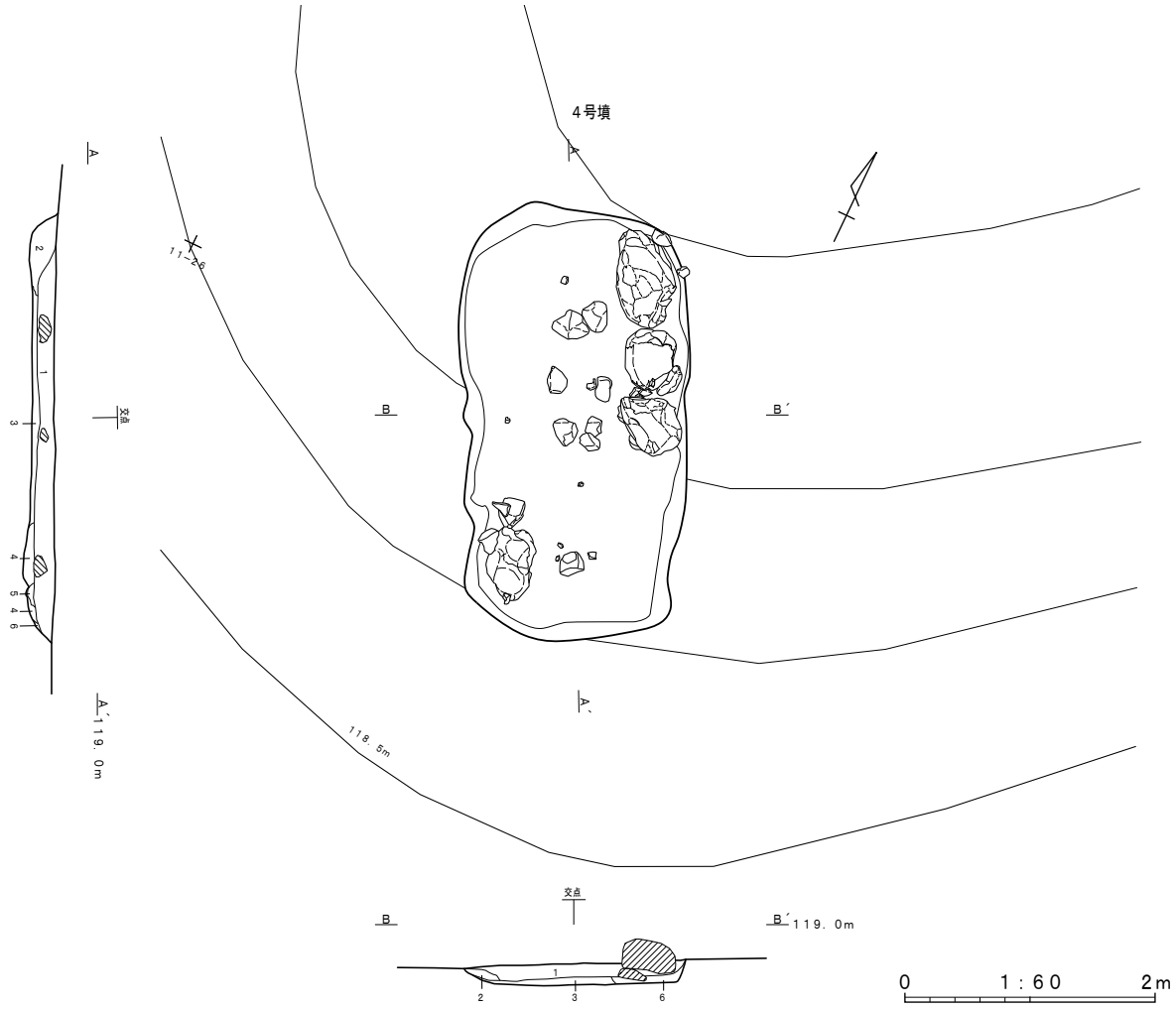
奥壁は残存していなかった。側壁の配置状況と据付痕跡から、少なくとも１段目には側壁基底石と同様の大型石材が据えられていた可能性が高い。

【側壁】

右側壁を構成していた基底石のうち奥壁側から３石と、左側壁を構成していた基底石のうち最も開口部側に据えられていた１石が残存するのみである。50㎝～ 60㎝ほどの石材を中心とするが、右側壁最奥の石材は 80㎝程度とやや大きい。石材は角が取れてやや丸味を帯びており、扁平な印象を受ける。広口面を内側に向け、墓坑底部に薄く貼られた床面上に据えられているが、右側壁の奥から３石目は形状がやや不安定なためか、下部を小礫で固めている。残存する石材と検出された据付痕跡から、本来は左右５石ずつが設置されていたと推測される。



第141図　北調査区 古墳時代 遺構分布図



1層　5PB3/1（暗青灰色土）黒褐色の粘質土がブロック状に混在し、スコリアを多量に含む。粘性が強く、締まりがある。
2層　N3/0（暗灰色土）　大粒のスコリアを多量に含む。粘性は弱く、締まりがない。
3層　N1.5/1（黒色土）　石室床面。大粒のスコリアを多量に含み、褐色粘質土と黒色粘質土のブロックが混在する。粘性が強く、硬く締まっている。
4層　N2/0（黒色土）　大粒のスコリアを多量に含む。粘性は弱く、締まりがない。
5層　N2/0（黒色土）　粘性がやや強く、締まりがある。
6層　N2/0（黒色土）　大粒のスコリアを多量に含む。粘性は弱く、締まりがない。

第 142 図　芝荒４号墳 全体図

【石室入口構造と閉塞石】

開口部の段差手前には框石状の大型石材が設置されていたものと思われるが、石材自体は残存していなかった。また、閉塞に用いられたと考えられる石材も検出されなかった。

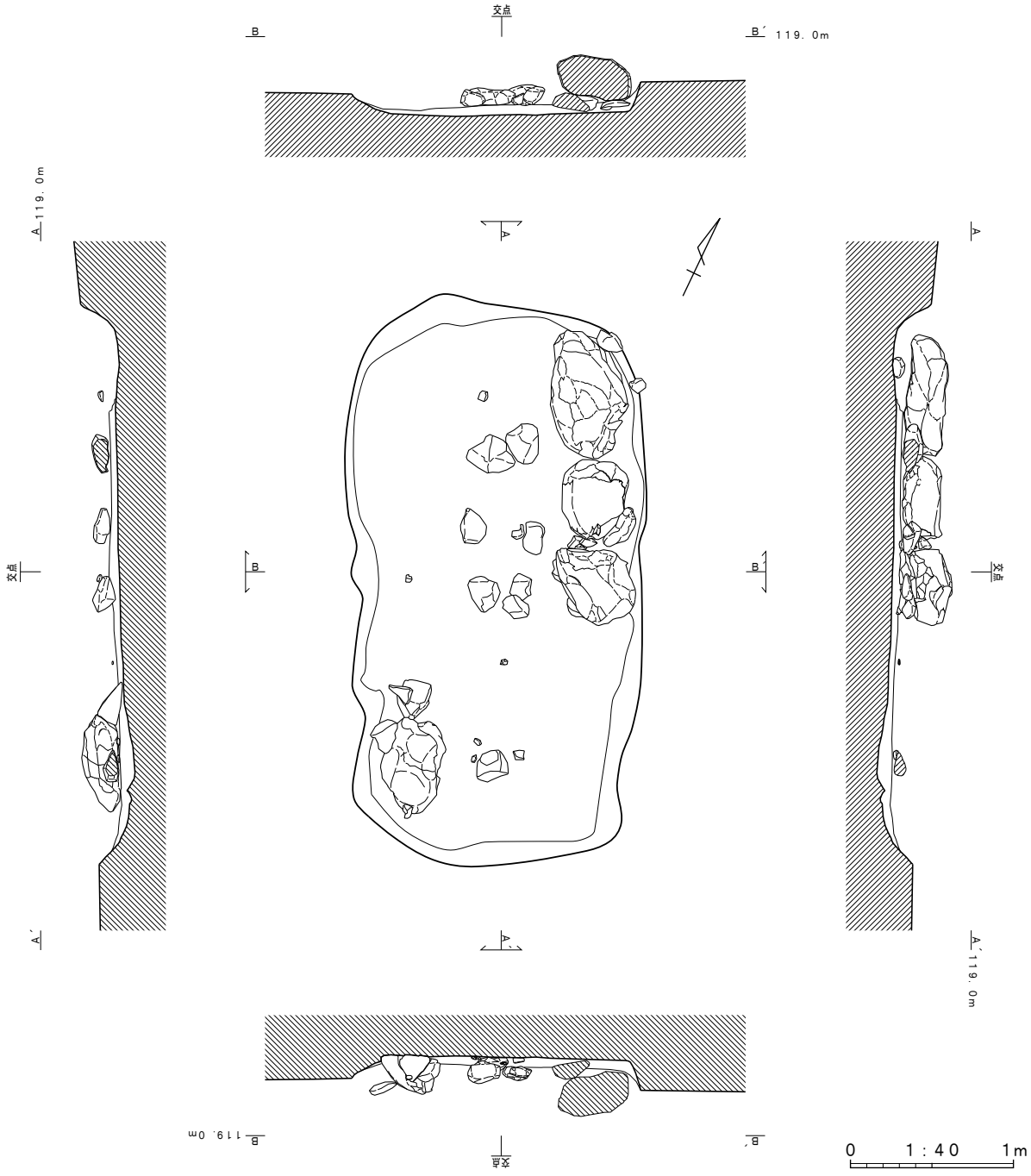
【床面】

明確な貼床は認められなかったが、黒色粘質土と褐色粘質土の混在する硬く締まった土層（３層）が、覆土として確認できることから、本来は貼床が施されていたものと考えられる。敷石と思われる石材は確認されなかった。上面がやや平坦な人頭大の石材が検出されていることや、石室内の遺物検出状況などを考慮すると、当初から敷石は施されておらず、人頭大の石材を棺台として設置していた可能性が高い。

ｄ．遺　物（第 145 図）

【遺物検出状況と副葬位置】

覆土内から、土師器坏の破片 20 点が出土した。その他にも縄文時代の遺物が多量に流入していたが、



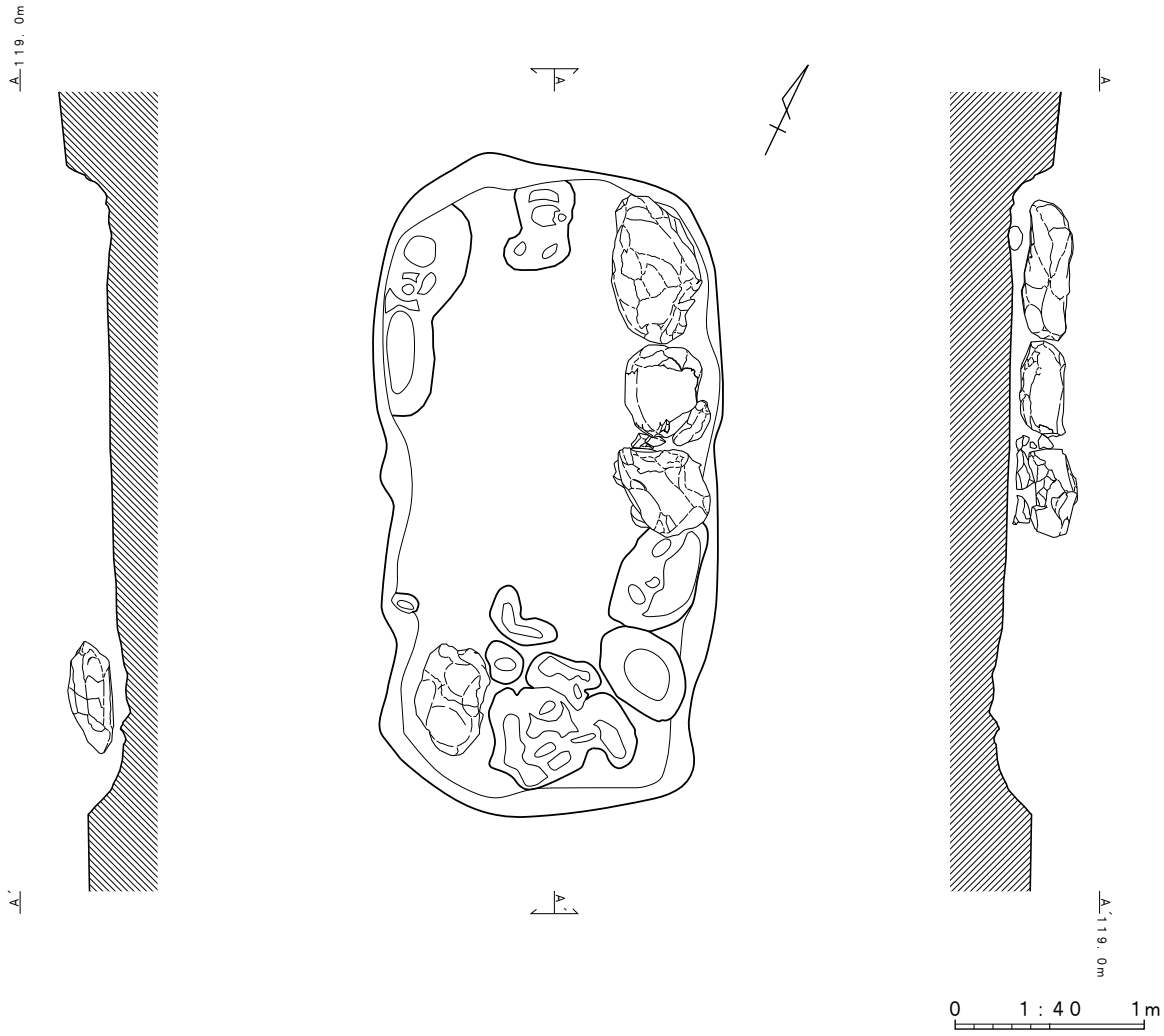
第 143 図　芝荒４号墳 石室展開図

土師器片は奥壁側にほぼ集中している。これらは細片となって分散していたものの、坏２個体分に相当する。

これらの土師器坏については、後世の耕作による遺物の移動や流入が激しく、土師器坏が古墳の副葬遺物であるかは断言できないものの、大半の破片が奥壁側に集中していたことから、奥壁側に置かれていた可能性が高い。

【土器】

接合作業により、土師器坏２個体分が確認できた。うち、実測可能な１点を図示する。



第 144 図　芝荒４号墳 基底石・墓坑実測図

土師器坏（第 145 図１）

１は、全体の半分程度が残存し、口縁部から底部までが確認できた。平底状の底部から内湾しながら立ち上がり、口縁部がわずかに外反する。非常に薄く華奢な造りのため軽量で、口縁部と底部は特に薄手である。編年的な位置付けは難しいが、全体的に粗雑な印象を受けることから、少なくとも TK217 型式期以降に位置付けられるものと考えたい。

芝荒５号墳（第 146 図～第 148 図）

ａ．検出状況

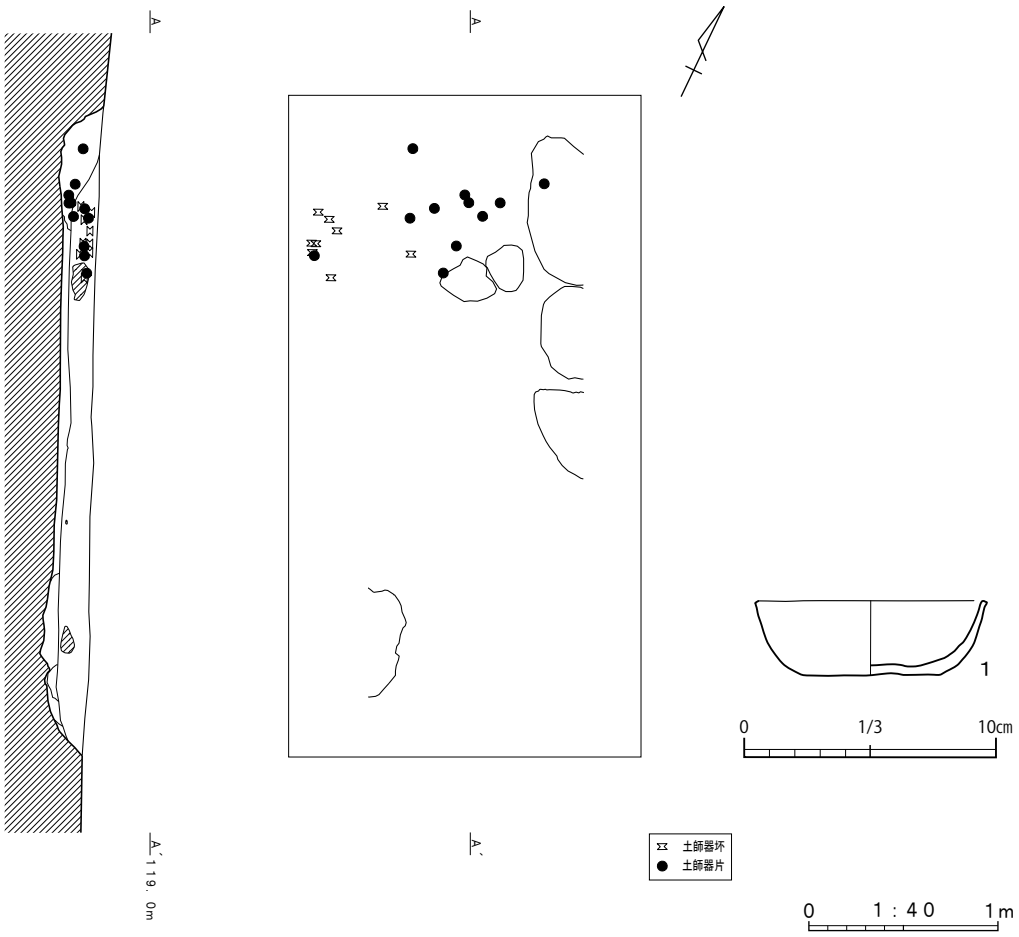
北調査区西側、標高 117.7m ～ 118.0m 付近の緩斜面上で側壁の一部が露出する状況が確認された。北側には大きく撹乱が及んでおり、奥壁側の石材は失われており、その他の部分でも辛うじて２段目が残存する程度である。覆土内からは須恵器片が出土した。

ｂ．墳丘および外部施設

耕作により大きく削平され、墳丘は確認できなかった。周溝については、石室の周辺にサブトレンチを設定して確認したところ、わずかであるが黒色土の落ち込みが認められた。ただし、明確なプランを捉えることはできず、詳細は不明である。

第 71 表　芝荒４号墳出土 土器観察表

図版 No.	種別 器種	遺物 No.	出土地点	口径 器高 底径	胎土	焼成 色調	残存部位	形態の特徴	手法の特徴
145-1	土師器坏	4741・4742・4743 4744・4750・4751 4753・4754・4755	覆土	8.9 3.0 5.5	密	良 7.5YR7/4 （にぶい橙色）	口縁部～底部	平底状の底部から内湾しながら立ち上がり、口縁部がわずかに外反する。非常に華奢な造りで、特に底部と口縁端部が薄手である。	



第 145 図　芝荒４号墳 遺物検出状況図および出土遺物実測図

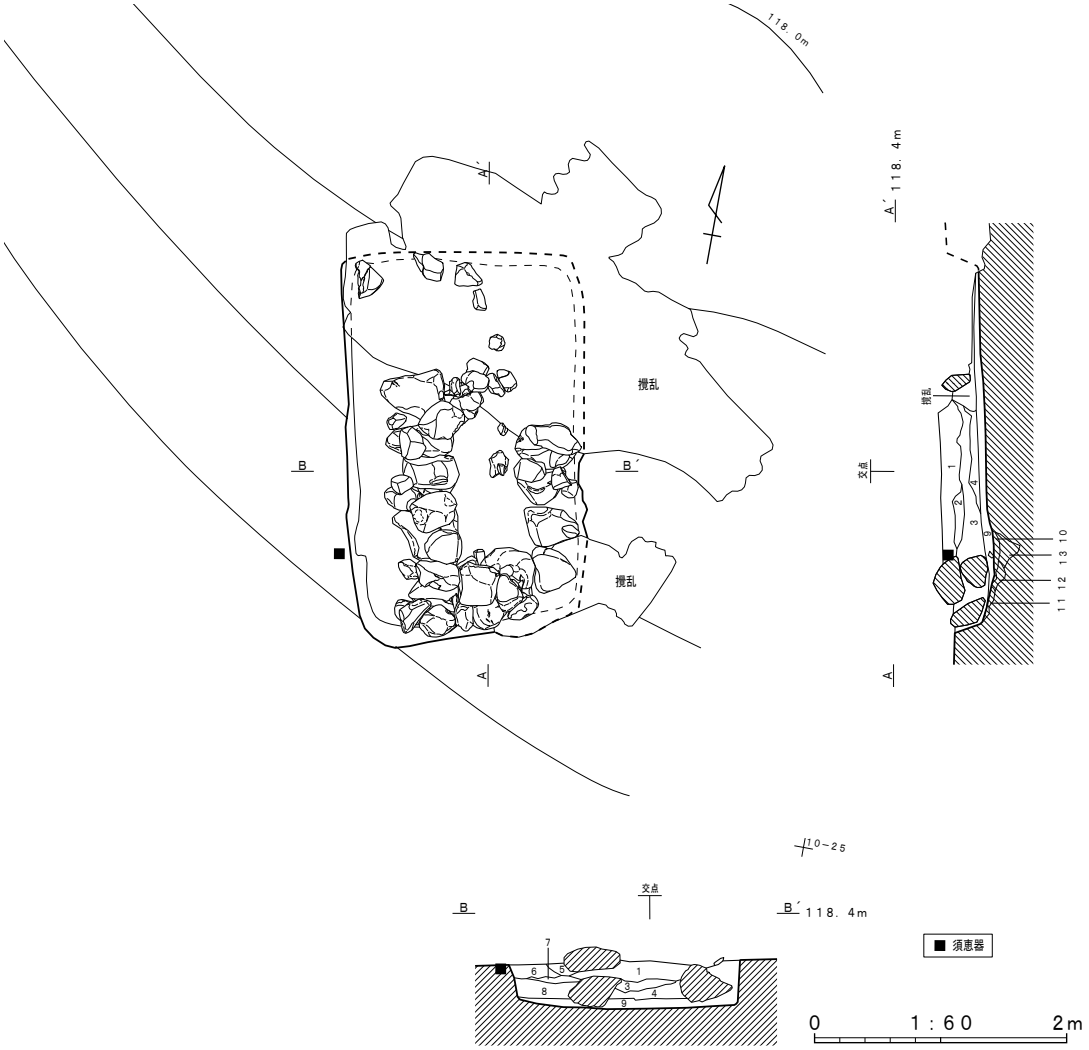
c．埋葬施設

【規模・石室構造】

石室の正確な全長は不明であるが、2.8m 前後であったものと推測される。玄室幅は 0.6m 前後で、主軸はＮ－ 10°－Ｗ、開口部を南東側に向ける。石室形態は無袖式の横穴式石室で、墓坑（掘り方）が竪穴状に掘り込まれ、床面が開口部より低く設置されている。石室入口の段差手前に石材を框石状に据えた段構造を有する。石室を構成する石材は､近くの川で採取されたと思われる安山岩を使用している。

【墓坑・墓道】

墓坑は撹乱により北側のプランが不明瞭であるが、長さ 3.2m、最大幅 1.9m 程度と推測される。竪穴状に掘り込まれ、長方形状を呈する。最も深いところで 0.44m 掘り込まれており、基底石がほぼ納まる程度であることから、墓坑形態としては石室の大半が地表上に構築された準地表上式に属する。また墓道は検出されておらず、墓道を持たない構造であったと考えられる。



1層　5P1.7/1（紫黒色土）大粒のスコリアを多量に含み、炭化物を含む。粘性は弱く、締まりがない。
2層　2.5YR2/1（黒色土）　黄褐色粘質土ブロックが混在し、スコリアを少量含む。粘性はやや強く、やや締まりがある。
3層　5P1.7/1（紫黒色土）大粒のスコリアを多量に含む。粘性は弱く、締まりがない。
4層　5P1.7/1（紫黒色土）スコリアを少量含む。粘性はやや強く、やや締まりがある。
5層　5RP1.7/1（紫黒色土）大粒のスコリアを多量に含み、1層に類似する。粘性は弱く、締まりがない。
6層　5P2/1（紫黒色土）　大粒のスコリアを多量に含み1層に類似するが、1層よりスコリアが多く、黄褐色粘質土のブロックがやや多く混在する。粘性は弱く、締まりがない。
7層　5P1.7/1（紫黒色土）大粒のスコリアを多量に含み6層に類似すが、黄褐色粘質土が混在しない。粘性は弱く、締まりがない。
8層　5P1.7/1（紫黒色土）粘質のある黒色土に黄褐色粘質土が混在する。スコリアを少量含む。粘性が強く、締まりがある。
9層　N2/0（黒色土）　石室床面。粘質のある黒色土に褐色粘質土ブロックが混合する。スコリアを少量含む。粘性が強く、締まりがある。
10～13層　7.5YR3/2（黒褐色土）粘性が強く、締まりがある。

第 146 図　芝荒 5 号墳 全体図および遺物検出状況図

【奥壁】

奥壁は残存していなかった。今回検出されたその他の石室を参考にすると、少なくとも 1 段目には大型石材 1 石が設置されていた可能性が高い。

【側壁】

奥壁側が失われているものの、右側壁と左側壁の基底石および 2 段目の一部が検出された。石材は角が取れてやや丸味を帯びている。

基底石は右側に 4 石、左側に 5 石が残存しており、40㎝～ 60㎝程度の石材が用いられている。基本的には小口面を内側に向けて設置されるが、左側壁の開口部側から 2 石目は他の石材よりやや大型で、平坦に整った広口面を内側に向ける。墓坑底面に薄く貼られた床面上に据えられ、墓坑とほぼ同じ高さ

第 147 図　芝荒 5 号墳 石室展開図

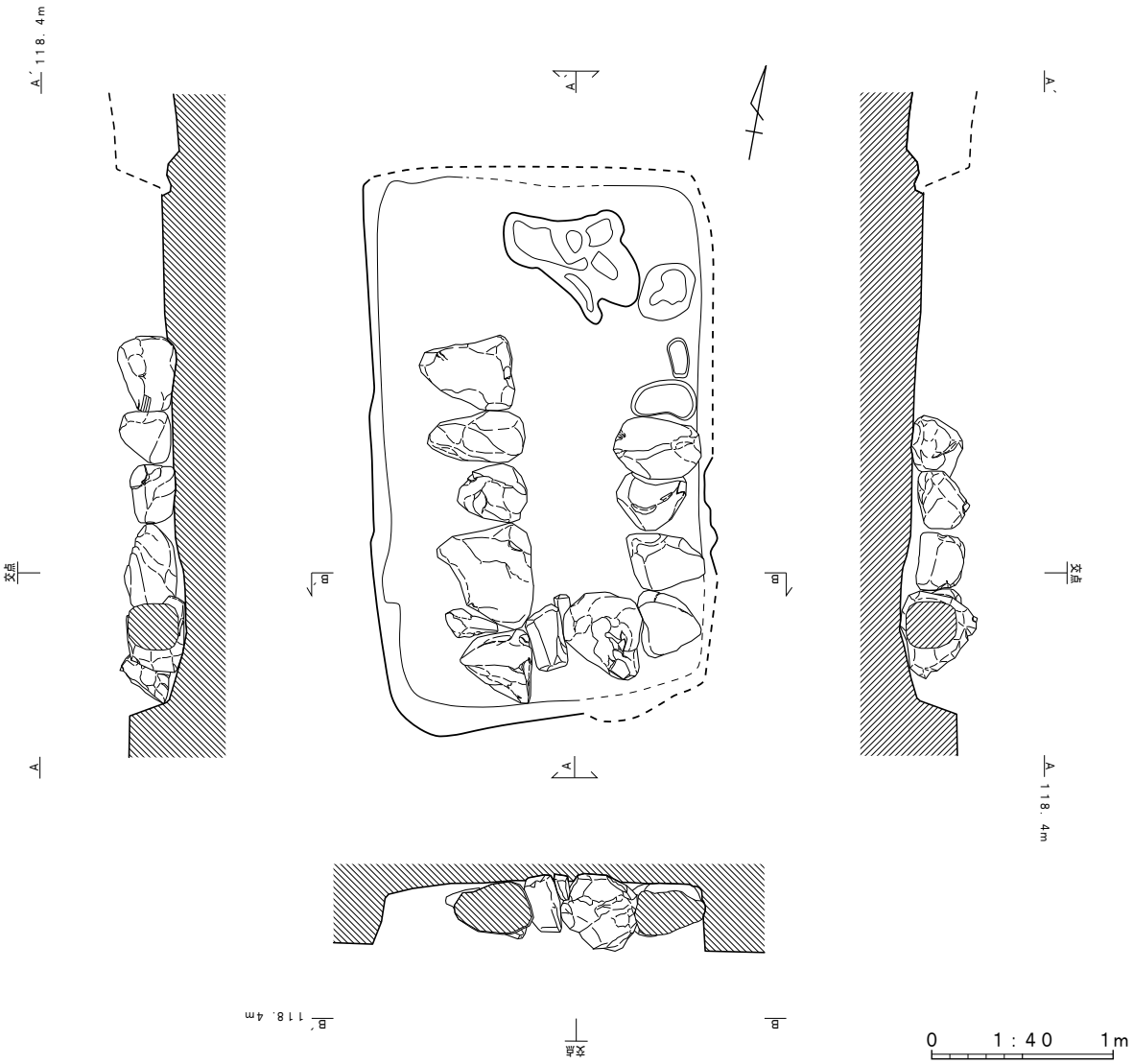
に揃えられている。残存する石材や墓坑の規模から、本来は左右 6 石ずつが設置されていたものと推測される。2 段目は、基底石より小型の石材を小口積みにする。また崩れ落ちた小礫は、隙間に詰め込むことで側壁の安定化や土の流入を防いでいたと思われる。

石材の配置が右側に偏っていることから、墓坑に沿って右側壁の基底石から設置された可能性が高い。左側壁は、開口部側から 2 石目の最も大きい石材を基準に基底石が配置されたと推測され、いちばん手前の基底石は中途半端な位置取りで、後から付け加えられたかのような印象を受ける。左側壁と墓坑壁の間に生じた空間には、黒色土が充填されていた。

【石室入口構造と閉塞石】

開口部の段差手前に框石状の石材 2 石を据える段構造を有する。側壁基底石と同様、墓坑内にほぼ納まる程度の高さを有し、右側に幅 40㎝程度の大きな石材、左側に幅 20㎝程度の細長い石材が配置され、ともに小口面を内側に向ける。加工の痕跡はなく厚みがあり、特に右側の大きな石材は不整形である。右側壁に合わせて大きい方の石材を設置した後、残った左側壁との間を埋めるため細長い石材を配置したように見える。裏側にはやや小型の礫を充填する。

框石状の 2 石の上には、裏込めの礫を土台として 2 点の石材が積まれていた。これらは側壁 2 段目の



第 148 図　芝荒 5 号墳 基底石・墓坑実測図

石材と同規模で高さも同程度に位置し、墓坑より高い位置に積まれている。このことから、框石ではなく閉塞石として用いられたものと判断される。

【床面】

非常に硬く締まった黒色粘質土による貼床が、厚さ７㎝程度に渡って施されている（９層）。敷石と思われる石材は確認されなかった。今回検出された他の石室の状況を見ると、敷石は当初から施されていなかった可能性が高い。

ｄ．遺　物（第 146 図）

【遺物検出状況】

覆土内および石室の周辺から、須恵器の破片数点が出土した。周辺からの流れ込みの可能性も考えられ、芝荒５号墳に副葬されたものであるかは判然としない。（北）